

The Japan Foundation

2017 年度事業実績



国際交流基金

2017 年度事業実績



国際交流基金

2017 年度国際交流基金 事業実績 目次

2017 年度国際交流基金事業実績

目次	ii
注	vi
地域分類・国名表記一覧	vii
<文化芸術交流事業に必要な経費>	1
企画開発費	1
1. 催し等事業費	2
(1) 国際交流基金巡回展	2
2. 人物交流事業費	8
(1) 専門家交流	8
3. 文化資料事業費	9
(1) 情報発信	9
(2) 翻訳出版助成	10
(3) 国際図書展参加	12
アジア・大洋州・米州交流事業費	14
1. 催し等事業費	15
(1) 主催公演	15
(2) 日本祭り開催支援	16
(3) レクチャー・デモンストレーション	17
(4) 海外派遣助成	18
(5) ミュージアム基盤整備支援	30
(6) パフォーミング・アーツ・ジャパン	31
(7) 企画展	34
(8) 海外展助成	35
2. 人物交流事業費	37
(1) 文化協力主催	37
(2) 専門家交流	38
欧州・中東・アフリカ交流事業費	39
1. 催し等事業費	40
(1) 主催公演	40
(2) 日本祭り開催支援	41
(3) レクチャー・デモンストレーション	42
(4) 海外派遣助成	43
(5) ミュージアム基盤整備支援	56
(6) パフォーミング・アーツ・ジャパン	57
(7) 国際展	59
(8) 企画展	60

(9) 海外展助成	61
2. 人物交流事業費	63
(1) 文化協力主催	63
映像事業費	64
1. 催し等事業費	65
(1) 日本映画上映	65
(2) 日本映画上映助成	85
(3) 調査研究	87
2. 文化資料事業費	88
(1) 放送コンテンツ紹介	88
(2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)	91
(3) 放送コンテンツ紹介 (TPP 等関連)	94
(4) 情報発信	95
日中交流センター事業費	96
1. 催し物等事業費	97
(1) ネットワーク整備事業 (催し・主催)	97
(2) 中国「ふれあいの場」事業	98
2. 人物交流事業費	100
(1) 中国高校生の招へい事業	100
(2) ネットワーク整備事業 (派遣・招へい)	101
3. 文化資料事業費	102
(1) ネットワーク整備事業 (ウェブサイト構築・運営)	102
ジャポニスム事業費	103
1. 催し物等事業費	104
(1) ジャポニスム 2018 展示事業	104
(2) ジャポニスム 2018 公演事業	105
(3) ジャポニスム 2018 映像事業	107
(4) ジャポニスム 2018 生活文化事業	108
<日本語普及事業に必要な経費>	109
日本語事業費	109
1. 日本語企画調整費	110
(1) 海外日本語教育企画事業	110
2. 海外事業費	111
(1) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業	111
(2) 海外日本語教育機関支援 (助成)	137

(3) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)	149
(4) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)	154
(5) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)	162
(6) 日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員)	164
(7) キャパシティ・ビルディング (日本語専門家短期派遣)	166
3. 研修事業費	167
(1) EPA 研修 (研修実施)	167
(2) EPA 研修 (日本語専門家・講師派遣)	168
(3) EPA 研修 (調整員派遣)	173
4. 試験運営費	174
(1) 日本語能力試験 (JLPT) 実施	174
5. 試験制作費	175
(1) 試験問題作成・分析評価	175

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費	177
(1) 海外日本語教師研修 (短期)	177
(2) 海外日本語教師研修 (国別)	179
(3) 海外日本語教師研修 (さくら基礎)	180
(4) 海外日本語教師研修 (テーマ別)	181
(5) 海外日本語教師研修 (プロジェクト型)	182
(6) 海外日本語教師研修 (企画型)	183
(7) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業 (日本語講座 (JF 講座))	184
(8) 指導的日本語教師の養成 (日本語教育指導者)	185
(9) 大学院プログラム (日本語教育指導者養成・修士課程)	186
(10) 海外日本語教師研修 (長期)	187
(11) 受託研修	188
(12) キャパシティ・ビルディング (現地日本語教師訪日研修)	189
2. 制作事業費	190
(1) 海外日本語教育企画事業 (紀要)	190
(2) 日本語教材・教授法等開発・普及	191
(3) 図書館運営	192

附属機関関西国際センター事業費

1. 研修事業費	194
(1) 図書館運営	194
(2) 専門日本語研修 (外交官・公務員)	195
(3) 専門日本語研修 (文化・学術専門家)	199
(4) 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)	202
(5) 日本語学習者訪日研修 (高校生)	205
(6) 海外日本語教師研修 (国別)	206
(7) 海外日本語教育企画事業	207

(8) 受託研修	208
(9) 総合日本語 e ラーニングコース開設	209
(10) 日本語学習者訪日研修 (大学生)	210
(11) さくらネットワーク研修 (企画型)	211
(12) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業 (日本語講座 (JF 講座))	212

<日本研究・知的交流事業に必要な経費>

企画開発費	214
1. 人物交流事業費	215
(1) 人物交流一般業務	215
2. 文化資料事業費	216
(1) 文化資料一般業務	216

米州交流事業費

1. 日本研究事業費	218
(1) 日本研究機関基盤整備	218
(2) 日本研究プロジェクト助成	220
(3) 日本研究ネットワーク強化助成	221
2. 人物交流事業費	222
(1) 日本研究フェロシップ (学者・研究者 長期)	222
(2) 日本研究フェロシップ (論文執筆)	224
(3) 日本研究フェロシップ (学者・研究者 短期)	226
3. 催し等事業費	227
(1) 知的交流会議助成	227
(2) 現代日本理解特別プログラム	228
(3) 地域リーダー・若者交流助成	229

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費	231
(1) 北京日本学研究センター招へい (北京外国語大学)	231
(2) 北京日本学研究センター招へい (北京大学)	232
(3) 北京日本学研究センター派遣 (北京外国語大学)	233
(4) 北京日本学研究センター派遣 (北京大学)	234
(5) 北京日本学研究センター運営 (北京外国語大学)	235
(6) 北京日本学研究センター運営 (北京大学)	236
(7) 北京日本学研究センター研究支援 (北京外国語大学)	237
(8) 北京日本学研究センター研究支援 (北京大学)	238
(9) 日本研究ネットワーク強化	239
(10) 日本研究ネットワーク強化助成	240
(11) 日本研究機関基盤整備	242
(12) 日本研究プロジェクト助成	245

(15) アジア・ネットワーク形成支援 〔日本研究・知的交流部（アジア大洋州）〕	327	9. クアラルンプール日本文化センター	420
(16) アジア・ネットワーク形成支援助成 〔日本研究・知的交流部（米州）〕	328	10. ニューデリー日本文化センター	422
(17) アジア・ネットワーク形成支援助成 〔日本研究・知的交流部（欧州・中東・アフリカ）〕	329	11. シドニー日本文化センター	426
(18) アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業1〕	330	12. トロント日本文化センター	430
(19) アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業2〕	331	13. ニューヨーク日本文化センター	437
(20) アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業1〕	332	14. ロサンゼルス日本文化センター	440
(21) アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業2〕	333	15. メキシコ日本文化センター	442
(22) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業1〕	334	16. サンパウロ日本文化センター	445
(23) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕	346	17. ロンドン日本文化センター	448
(24) アジア・文化創造協働事業〔文化事業部〕	354	18. マドリード日本文化センター	452
(25) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業1〕	356	19. ブダペスト日本文化センター	456
(26) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕	357	20. モスクワ日本文化センター	461
(27) JFF アジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業〔映像事業部〕	375	21. カイロ日本文化センター	465
(28) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）〔日本語事業部〕	377	22. ベトナム日本文化交流センター	467
(29) ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	378	<文化交流施設等協力事業に必要な経費>	469
(30) バンコク日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	379	文化交流施設等協力事業費	469
(31) マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	380	1. 文化交流施設等協力事業費	470
(32) クアラルンプール日本文化センター 〔海外事務所アジアセンター事業〕	381	(1) 人物交流特定寄附	470
(33) ニューデリー日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	382	(2) 日本研究特定寄附	471
(34) ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	383	(3) 日本語特定寄附	472
(35) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	384	(4) 催し等特定寄附	473
(36) ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	385	(5) 文化交流施設等特定寄附	474
(37) “ふれあいパートナーズ”設置事業〔日中交流センター〕	386	<その他>	475
(38) 評価法等開発・普及〔日本語国際センター〕	388	その他	475
<在外事業に必要な経費>	389	1. その他	476
支部	390	(1) 後援名義の付与（コミュニケーションセンター）	476
1. 京都支部	390	(2) 後援名義の付与（日本語国際センター）	485
海外事務所	393	プログラム名索引（五十音順）	486
1. ローマ日本文化会館	393		
2. ケルン日本文化会館	396		
3. パリ日本文化会館	401		
4. ソウル日本文化センター	407		
5. 北京日本文化センター	411		
6. ジャカルタ日本文化センター	414		
7. バンコク日本文化センター	416		
8. マニラ日本文化センター	418		

(注)

1. 期 間

- (1) 本書で扱う事業実績は、事業の実施期間が2017事業年度（2017年4月1日～2018年3月31日）内のもの、および実施期間の一部がこの年度にかかっているものを対象としている。
- (2) 各事業の実施期間は次による。
 - ・人物の派遣・招へい：派遣期間または招へい期間
 - ・展覧会／公演／映画祭／会議・セミナー等の実施：実施期間（開催日、公演日、実施日）または総巡回期間
 - ・上記を除く助成事業：助成対象期間
 - ・調査：調査実施期間
 - ・出版物の刊行：発行日

2. 地域・国

- (1) 地域分類および国名表記は別表のとおり。
- (2) 各事業の実施対象国は次による。
 - ・人物の派遣：派遣先国
 - ・人物の招へい：被招へい者の所属国
 - ・展覧会／公演／映画祭等の実施
 - 海外で実施される場合：実施国
 - 国内で実施される場合：参加国またはテーマ国
 - ・リサーチ／会議／セミナー等の実施
 - 主催事業の場合：参加国またはテーマ国、対象者（機関）所在国
 - 助成事業の場合：助成対象者（機関）所在国
 - ・図書／フィルム等の寄贈・配布：寄贈・配布先国
 - ・出版物の刊行：配布先国
 - ・上記を除く助成事業：助成対象者（機関）所在国

3. 海外事務所の事業

海外事務所の経費は、年平均のレートで円換算し、小数点以下は切り捨て。

(別表) 地域分類・国名表記一覧

(2017年8月現在)

大地域分類	小地域分類	国・地域（通称、五十音順）
アジア地域	東アジア地域	韓国、台湾、中国、日本、モンゴル
	東南アジア地域	インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、東ティモール、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス
	南アジア地域	インド、スリランカ、ネパール、パキスタン、バングラデシュ、ブータン、モルディブ
大洋州地域	大洋州地域	オーストラリア、キリバス、クック諸島、サモア、ソロモン、ツバル、トンガ、ナウル、ニウエ、ニュージーランド、バヌアツ、パプアニューギニア、パラオ、フィジー、マーシャル、ミクロネシア
米州地域	北米地域	カナダ、米国
	中米地域	アンティグア・バーブーダ、エルサルバドル、キューバ、グアテマラ、グレナダ、コスタリカ、ジャマイカ、セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント、セントルシア、ドミニカ、ドミニカ共和国、トリニダード・トバゴ、ニカラグア、ハイチ、パナマ、バハマ、バルバドス、ベリーズ、ホンジュラス、メキシコ
	南米地域	アルゼンチン、ウルグアイ、エクアドル、ガイアナ、コロンビア、スリナム、チリ、パラグアイ、ブラジル、ベネズエラ、ペルー、ボリビア
欧州地域	西欧地域	アイスランド、アイルランド、アンドラ、イタリア、英国、オーストリア、オランダ、キプロス、ギリシャ、サンマリノ、スイス、スウェーデン、スペイン、デンマーク、ドイツ、ノルウェー、バチカン、フィンランド、フランス、ベルギー、ポルトガル、マルタ、モナコ、リヒテンシュタイン、ルクセンブルク
	東欧地域	アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、カザフスタン、キルギス、クロアチア、コソボ、ジョージア、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシア
中東地域	中東地域	アフガニスタン、アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラク、イラン、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリア、トルコ、バーレーン、パレスチナ、ヨルダン、レバノン
	北アフリカ地域	アルジェリア、エジプト、スーダン、チュニジア、モロッコ、リビア
アフリカ地域	アフリカ地域	アンゴラ、ウガンダ、エスワティニ、エチオピア、エリトリア、ガーナ、カーボヴェルデ、ガボン、カメルーン、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ケニア、コートジボワール、コモロ、コンゴ共和国、コンゴ民主共和国、サントメ・プリンシペ、ザンビア、シエラレオネ、ジブチ、ジンバブエ、セーシェル、赤道ギニア、セネガル、ソマリア、タンザニア、チャド、中央アフリカ、トーゴ、ナイジェリア、ナミビア、ニジェール、ブルキナファソ、ブルンジ、ベナン、ボツワナ、マダガスカル、マラウイ、マリ、南アフリカ共和国、南スーダン、モーリシャス、モーリタニア、モザンビーク、リベリア、ルワンダ、レソト

文化芸術交流事業に必要な経費

企画開発費

1. 催し等事業費
 - (1) 国際交流基金巡回展

2. 人物交流事業費
 - (1) 専門家交流

3. 文化資料事業費
 - (1) 情報発信
 - (2) 翻訳出版助成
 - (3) 国際図書展参加

1. 催し等事業費／ (1) 国際交流基金巡回展

国際交流基金所蔵の美術品から構成される展示セットを海外に巡回させ、日本の芸術・文化を紹介する展覧会を開催する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	ストラグリング・シティーズ	韓国 台湾 モンゴル シンガポール スリランカ	シンガポール 韓国 韓国 韓国 モンゴル スリランカ 台湾	シンガポール ソウル 大邱 金海市 ウランバートル モラトゥワ 高雄	南洋芸術院リム・ハク・タイ・ギャラリー 在大韓民国大使館広報文化院シルク・ギャラリー 慶北大学校美術館 仁済大学校 金学洙記念博物館 モンゴル日本人材開発センター モラトゥワ大学 高雄市文化センター	2017/04/07 ～ 2017/05/14 2017/06/13 ～ 2017/06/30 2017/07/07 ～ 2017/08/28 2017/09/06 ～ 2017/09/22 2017/10/16 ～ 2017/11/05 2018/01/11 ～ 2018/01/20 2018/02/10 ～ 2018/03/11	1960年代に日本で盛り上がりを見せた都市への実験的な提案を入口に、現代に至るまでの都市を取り巻くさまざまな状況や、現在の東京に見られる特異性を、建築や都市の模型のみならずアニメーションや写真スライド、映像といった多様なメディアを交えながら検証
2	ウインターガーデン	スロベニア ベラルーシ ボスニア・ヘルツェゴビナ ロシア	ロシア ロシア ロシア ロシア ベラルーシ ボスニア・ヘルツェゴビナ スロベニア	ウラジオストク ユジノサハリンスク ハバロフスク コムソモリスク・ナ・アムーレ ミンスク サラエボ キドリチェヴォ	ウラジオストク国立経済サービス大学博物館兼展示コンプレックス サハリン州立美術館 極東美術館 コムソモリスク市美術館 国立現代美術センター ボスニア・ヘルツェゴビナ・ナショナル・ギャラリー フォ・ヴィ・ギャラリー	2017/05/23 ～ 2017/06/09 2017/06/24 ～ 2017/07/04 2017/07/14 ～ 2017/08/06 2017/08/17 ～ 2017/09/24 2017/11/02 ～ 2017/12/09 2018/01/10 ～ 2018/01/24 2018/02/06 ～ 2018/02/24	90年代後半から00年代前半にかけて現われた、60年代末以降生まれの若い世代のアーティストの芸術表現や活動に顕著に見られる「マイクロポップ（企画者・松井みどりの造語）」的表現が、現代の世界で生きることとどのように関係しているのかを探っていく日本現代美術展。ドローイング、絵画、映像作品等で構成
3	武道の精神	カナダ コロンビア チリ ペルー	カナダ コロンビア チリ ペルー	オタワ カリ サンティアゴ リマ	在カナダ大使館講堂 イセシ大学カルバハール図書館展示会場（カリ） フェニステラ大学 ペルー文化省パラカスの間	2017/04/26 ～ 2017/05/16 2017/06/30 ～ 2017/08/15 2017/09/05 ～ 2017/10/07 2017/11/07 ～ 2017/11/26	第1部（武具と武術の歴史）及び第2部（現代文化としての武道）の2部構成。第1部では、日本の武芸・武術の歴史の中で用いられてきた武具類（弓具、刀剣拵、甲冑その他）について、テーマ性・装飾性の高い物品（複製を含む）を中心に展覧し、第2部では、現代へ続く「武道の精神」の表現として、現代武道各団体の活動を中心に紹介

＜文化芸術交流事業＞／企画開発費／ 1. 催し等事業費／ (1) 国際交流基金巡回展

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
4 日本の現代写真	イタリア	トルクメニスタン	アシガバット	トルクメニスタン美術館	2017/05/15 ～ 2017/05/29	増田玲・東京国立近代美術館主任研究員の企画協力により、アラーキーこと荒木経惟、森山大道など23作家による写真76作品を4部構成（プロローグ、第1章「変容する社会」、第2章「変容する風景」、エピローグ）で紹介
	デンマーク	デンマーク	ネストベズ	ネストベズ芸術協会	2017/07/01 ～ 2017/08/13	
	トルクメニスタン	リトアニア	パネヴェジース	パネヴェジース市立アートギャラリー	2017/09/13 ～ 2017/10/08	
	リトアニア	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2017/10/27 ～ 2018/01/05	
		イタリア	ジェノヴァ	サンタゴスティーノ美術館	2018/01/20 ～ 2018/02/18	
5 手仕事のかたち	ブルネイ	ブルネイ	バンドルスリプガワン	マレー技術博物館	2017/04/03 ～ 2017/04/30	陶芸、染織、金工、漆工、木竹工、紙など日々の暮らしの中で育まれてきた伝統的工芸品と、各地の工房で伝統的な技術をも用いつつ創造性豊かな作品を生み出している現代工芸作家の作品を紹介
	トンガ	トンガ	ヌクアロファ	タノア・インターナショナル・デートラインホテル	2017/07/20 ～ 2017/08/10	
	ニュージーランド	ニュージーランド	アッパーハット	エクスペリメンションズ美術館	2017/11/24 ～ 2018/01/21	
	フィジー	フィジー	スバ	フィジー博物館	2017/09/01 ～ 2017/10/30	
		ニュージーランド	オークランド	TSB銀行ワレスアートセンター	2018/02/01 ～ 2018/02/25	
		ニュージーランド	クライストチャーチ	カンタベリー大学内、マタリキビルディング	2018/03/09 ～ 2018/04/04	
6 新世代アーティスト（未来への回路）	米国	米国	サンタ・モニカ	アリーナ1ギャラリー	2017/08/11 ～ 2017/09/02	1990年代中盤以降、大きな注目を集めている11名の日本人若手作家の現代美術展。視覚的にインパクトに富み、物づくりへの強いこだわりの感じられる作品を中心に、合計42点（絵画、彫刻、写真、ビデオ等）により構成される。映像資料、グッズ、作品展示用備品等も参考出品
	メキシコ	パラグアイ	アスンシオン	パラグアイ・日本・人造りセンター	2017/09/26 ～ 2017/10/20	
	エクアドル	エクアドル	グアヤキル	グアヤキル市立美術館	2017/12/06 ～ 2018/01/07	
	パラグアイ	メキシコ	メキシコシティ	プラザ・ローレット・ギャラリー	2018/02/08 ～ 2018/03/18	
7 日本人形	アイルランド	アイルランド	ダブリン	インスティテュート・セルバンテス・ダブリン	2017/07/12 ～ 2017/08/09	日本古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽・歌舞伎人形」、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形等約70点を紹介
	ウクライナ	ウクライナ	キエフ	ウクライナ国立歴史博物館	2017/08/25 ～ 2017/09/17	
	クロアチア	ウクライナ	ドニプロ	ドニプロ美術館	2017/09/29 ～ 2017/10/22	
	ロシア	クロアチア	ヴァラジュディン	ヴァラジュディン市博物館ヘイゼル宮殿	2017/11/09 ～ 2017/12/03	
		ロシア	カザン	国立美術ギャラリー・ハジネ	2018/01/18 ～ 2018/02/20	
		ロシア	サンクトペテルブルク	ロシア民族博物館	2018/03/02 ～ 2018/03/25	

＜文化芸術交流事業＞／企画開発費／ 1. 催し等事業費／ (1) 国際交流基金巡回展

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
8 日本人形F	中国 マレーシア	マレーシア	スランゴール	プタリンジャヤ博物館	2017/04/17 ～ 2017/05/18	古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽歌舞伎人形」、日本各地の人形、現代工芸作家による創作人形等、日本の代表的な人形を紹介。「日本人形」E展とF展はほぼ同内容の展示
		マレーシア	サバ	サバ・アート・ギャラリー	2017/05/29 ～ 2017/06/30	
		マレーシア	ペナン	ペナン州立博物館	2017/07/12 ～ 2017/08/28	
		中国	北京	北京坊	2017/10/14 ～ 2017/11/01	
		中国	仏山	佛山市石景宜劉紫英伉儷文化藝術館	2017/11/11 ～ 2017/11/26	
		中国	上海	上海高島屋百貨有限公司	2017/12/27 ～ 2018/01/21	
		中国	瀋陽	魯迅美術学院美術館	2018/03/06 ～ 2018/03/14	
9 新・現代日本デザイン100選	アイスランド スペイン カザフスタン キルギス スロバキア	スロバキア	ブラチスラバ	スロバキア国立博物館	2017/04/19 ～ 2017/05/28	1990年代に製作された生活用品のデザイン約100点、その原点ともいえる戦後の50年代に製作された作品13点を紹介
		スペイン	ビルバオ	アイティエフ名称キルギス国立美術博物館	2017/06/30 ～ 2017/07/23	
		カザフスタン	アスタナ	カザフスタン共和国国立博物館	2017/09/19 ～ 2017/10/06	
		キルギス	ハフナルフィヨルズウル	ハプナルボルグ	2017/10/28 ～ 2017/12/30	
		アイスランド	サラマンカ	サラマンカ大学日西センター	2018/01/18 ～ 2018/02/07	
		スペイン	アリカンテ	アリカンテ大学美術館	2018/02/16 ～ 2018/03/25	
		スロバキア	ジュネーブ	ボレロ（ヴェルソワ市文化センター）	2017/09/02 ～ 2017/10/15	
10 パラレルニッポン	スイス スーダン ジンバブエ	スイス	ジュネーブ	ボレロ（ヴェルソワ市文化センター）	2017/09/02 ～ 2017/10/15	過去10年（1996年～2006年）に竣工した日本の建築から、代表的な110作品を選び、我国の社会文化状況と対比させながら紹介
		ジンバブエ	ハラレ	ジンバブエ・ナショナル・ギャラリー	2017/11/06 ～ 2017/11/26	
		スーダン	ハルツーム	ハルツーム大学	2018/01/07 ～ 2018/01/25	
11 美しい東北の手仕事	アルメニア ブルガリア ルーマニア エジプト	ルーマニア	ブカレスト	国立農村博物館	2017/04/20 ～ 2017/06/01	現代日本において、文明が進み、忘れ去られかけている手仕事の美しさを陶芸、漆芸、染織、金工、木竹工作品を通して紹介します。会津本郷焼（福島県）、津軽塗（青森県）、南部鉄器（岩手県）、曲げわっぱ（秋田県）、刺し子等を展示
		ブルガリア	ソフィア	ブルガリア芸術家連名ギャラリー「シブカ6」	2017/06/15 ～ 2017/07/07	
		アルメニア	エレバン	シャランベヤン民芸センター	2017/09/07 ～ 2017/10/08	
		エジプト	カイロ	ゲジラ・アートセンター	2017/11/09 ～ 2017/11/28	
		エジプト	アレクサンドリア	エジプト日本科学技術大学	2018/01/28 ～ 2018/02/22	

＜文化芸術交流事業＞／企画開発費／ 1. 催し等事業費／ (1) 国際交流基金巡回展

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
12	東北－風土・人・暮らしA	インドネシア パキスタン トルコ	トルコ パキスタン インドネシア インドネシア	アンカラ イスラマバード ジャカルタ スラバヤ	ジェルモダン パキスタン国立芸術評議会 ブンダラ・ブダヤ・ジャカルタ オルアシス・ギャラリー	2017/10/12 ～ 2017/10/22 2017/11/07 ～ 2017/12/07 2018/01/17 ～ 2018/01/31 2018/03/19 ～ 2018/03/29	東北の風土、人、暮らしを紹介する写真展。キュレーターは飯沢耕太郎（写真評論家）。1940年代から現代に活躍する日本の写真家、約10名の作品を展示
13	東北－風土・人・暮らしB	米国 ブラジル	ブラジル ブラジル ブラジル ブラジル 米国	サンパウロ クリチバ マナウス レシフェ アトランタ	サンパウロ市文化センター パラナ州博物館 旧裁判所文化センター トヘ・マラコフ MOA、SECCA	2017/05/29 ～ 2017/07/12 2017/07/20 ～ 2017/08/13 2017/08/29 ～ 2017/09/30 2017/10/21 ～ 2017/11/12 2018/01/23 ～ 2018/03/31	東北の風土、人、暮らしを紹介する写真展。キュレーターは飯沢耕太郎（写真評論家）。1940年代から現代に活躍する日本の写真家、約10名の作品を展示
14	マンガ・北斎・漫画展	タイ フィリピン ベトナム オーストラリア	ベトナム ベトナム フィリピン タイ タイ タイ オーストラリア オーストラリア	ハノイ ホーチミン マニラ バンコク チェンライ ハジャイ カスーラ タウンズビル	ベトナム国立美術博物館 ホーチミン市博物館展覧会場 アテネオ・アート・ギャラリー シーナカリンウィロート大学内 g23 アートギャラリー アートブリッジ プリンス・オブ・ソンクラ大学文化芸術センター カスーラ・パワーハウス・アーツセンター パーク・タッカー リージョナル ギャラリー	2017/04/18 ～ 2017/04/30 2017/05/12 ～ 2017/05/26 2017/06/17 ～ 2017/07/28 2017/08/17 ～ 2017/09/22 2017/10/07 ～ 2017/11/02 2017/11/14 ～ 2017/12/05 2018/01/10 ～ 2018/02/04 2018/02/13 ～ 2018/03/11	パネル、書籍、映像、現代漫画家による新作の展示を通じて、日本のマンガ文化の魅力を紹介する。監修：ジャクリーヌ・ベルント（京都精華大学教授）、キュレーター：伊藤遊（京都精華大学国際マンガ研究センター研究員）、高橋瑞木（水戸芸術館現代美術センター学芸員）、アートディレクション：祖父江慎
15	焼締－土の変容展	米国 コスタリカ ニカラグア	米国 ニカラグア ニカラグア コスタリカ	ナッシュビル マナグア レオン サンホセ	Watkins College of Art大学 国立文化宮殿 リゴベルト・ロペス・ペレス文化センター 子供博物館	2017/06/05 ～ 2017/06/30 2017/10/28 ～ 2017/11/14 2017/11/18 ～ 2017/12/02 2018/03/01 ～ 2018/03/18	日本で独自の発展を遂げた「焼締め」（釉薬を施さず高温で焼成するやきものの技法）に焦点を当て、その成立から現代に至るまでの歴史とともに、茶陶における焼締めや食の器としての焼締め作品、さらにオブジェ作品と化した焼締めを展示することによって、日本の伝統文化の一部を紹介

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
16	超絶技巧の日本	ドイツ	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館	2018/01/13 ～ 2018/03/10	並外れた手法・技術を意味する「超絶技巧」の名称を冠するにふさわしい作品を、幅広いジャンルから横断的に集めて一堂に展示する内容。巧みな表現、細部に至るまでの完成度の高さに重きをおく作品の展示を通して、個々の作品の驚嘆すべきテクニックや、それさえも凌駕する表現世界を紹介するとともに、職人気質を尊び、制作過程に徹底的にこだわってきた日本の創作文化の一端を明らかにする。2017年度は制作と試験巡回（ケルン）を実施
17	構築環境【準備】	全世界区分困難				2017/04/01 ～ 2018/03/31	各都道府県に現存する建築、土木、ランドスケープなど約80点を取り上げ、写真や解説パネルで紹介する内容。地理的に多様な日本において、人々が自然環境とどのように対話してきたか、どのように地域性を継承し、創造してきたかを考察するとともに、本展が、従来の日本ガイドとは異なる一面を紹介する「Alternative Guide to Japan (もうひとつの日本ガイド)」となることを目指す。2017年度は制作及び2018年度最初の巡回地（ジャカルタ）への輸送準備を実施
18	現代・木彫・根付	ベトナム	ベトナム	ハノイ	ベトナム日本文化交流センター	2018/01/26 ～ 2018/03/15	和装文化が興隆した江戸時代に、印籠や煙草入れの留め具として使用され、さまざまな意匠を彫り込んだ根付は世界中で高く評価されている。こうした優れた細密工芸としての「古根付」以外に、新しいアイデアとセンスを盛り込んだ「現代根付」というジャンルが近年注目されつつある。本展では、現代根付師が制作した木彫の根付を中心に、加藤泉など活躍中の現代美術作家が制作した根付作品や、実際に触れられる木彫根付の展示を通じて、新しい切り口から「現代・木彫・根付」を紹介する。2017年度は新規展の制作と試験巡回（ハノイ）を実施
19	版画A：映像と物質	韓国 インド	韓国 インド インド インド インド	大邱 ニューデリー チェンナイ コルカタ ムンバイ（ボンベイ）	慶北大学校美術館 ニューデリー日本文化センター ABK AOTS同窓会タミル・ナドゥ支部 ヴィクトリア記念堂 モナリサ・カサグラム	2017/04/07 ～ 2017/05/27 2017/09/01 ～ 2017/09/30 2017/10/23 ～ 2017/11/03 2017/12/09 ～ 2017/12/24 2018/02/09 ～ 2018/02/15	1970年代の版画表現に注目し、日本の現代美術界に版画の時代を築き上げた14名の作家の作品を紹介する展覧会。映像を使用した作品に焦点をあてた「映像表現の時代」、物質への志向を造形化した作品に焦点を当てた「物質主体の像」の2つの章から構成されている。2017年度初頭の大邱をもって韓国国内巡回（ソウル日本文化センターの在外事業）を終え、通常の世界巡回に切り替え、インドから巡回を開始

＜文化芸術交流事業＞／企画開発費／ 1. 催し等事業費／ (1) 国際交流基金巡回展

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	事業内容
20	版画B：変奏と自立	カナダ エルサルバドル パナマ アルゼンチン	パナマ アルゼンチン エルサルバドル カナダ カナダ	パナマシティ ブエノス・アイレス サンサルバドル モントリオール トロント	パナマ現代美術館 アルゼンチン国立美術館 フォルマ美術館 アトリエ・シルキュレール トロント日本文化センター	2017/05/18 ～ 2017/06/06 2017/07/20 ～ 2017/08/20 2017/09/28 ～ 2017/10/21 2017/12/01 ～ 2017/12/21 2018/01/10 ～ 2018/03/29	1970年代、版表現がもたらす多様な可能性に気づいたアーティストたちは、版画によって現代美術そのものの表現領域を拡大させた。本展は、10名のアーティストによる版画38作品を取り上げ、版画によって切り開かれた1970年代の現代美術の動向を紹介するとともに、現代日本版画史の再考をも試みる内容。2016年度中に制作された本展は2017年度、パナマを皮切りに世界巡回を開始
21	東京 ビフォー／アフター【準備】	全世界区分困難				2017/04/01 ～ 2018/03/31	本展は東京をテーマとした写真展であり、監修は写真評論家の飯沢耕太郎。2020年に東京五輪を控え、過去と現在の日本の写真家たちの作品を通じて、多面的な顔を持つ巨大都市・東京の姿を紹介する。具体的には、雑誌『光画』、写真集『日本』、桑原甲子雄の1930～40年代の東京を撮影した作品を、2010年代以降の、荒木経惟、森山大道、蜷川実花、佐藤信太郎、有元伸也、林ナツミ、題府基之、小林健太による作品と対比する形で写真を展示する。2017年度中は国内において制作を行い2018年度のカナダ（トロント）から世界巡回を開始するための国際輸送の準備を実施

合計額 190,808,082 円
うち共通経費 9,806,514 円

2. 人物交流事業費/ (1) 専門家交流

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいする。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	CCAキュレーター・ミーティング	タイ	チェンマイ チェンマイ	Land Foundatiion, Asian Culture Station Asian Culture Station	2017/08/19 ~ 2017/08/22 2018/01/27	現代美術センターCCA北九州	現代美術センターCCA北九州との共催で、2011年より継続して国内外のキュレーターが集い、交流を深めながら美術分野における課題、将来の新たな可能性等についての意見交換を行う「CCAキュレーターミーティング」を実施してきたが、2017年度は日本が海外から高い評価を得ている現代建築を取り上げ、日本とタイの建築家・デザイナー、アーティストの参加を得て、地域滞在型のプロジェクトをタイ・チェンマイにおいて実施

合計額 3,766,142 円

うち共通経費 0 円

3. 文化資料事業費/ (1) 情報発信

舞台芸術ウェブサイトPerforming Arts Network Japanや日本の文学を中心とした良書を日本語と英語で紹介するWorth Sharingなどを通じて、文化芸術分野に関する情報発信を行う。

	事業名	対象国・地域	被招へい者・被派遣者	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
1	第11回日本国際漫画賞	台湾 コロンビア フランス ウクライナ	セシル・ブラン SALLY ヘンリー・ディアス レレキナ・ナタリヤ	日本 日本 日本 日本	東京23区 大阪市 京都市 東京23区	2018/02/20 ~ 2018/02/23 2018/02/24 2018/02/25 ~ 2018/02/26 2018/02/26 ~ 2018/03/01		外務省は、ポップカルチャー文化外交の一環として、海外で漫画文化の普及活動に貢献する漫画作家を顕彰する「日本国際漫画賞」を実施しており、今回は11回目。国際交流基金は、応募作品の受付、受賞作品の関係者の招へい等に協力
2	舞台芸術ウェブサイト	全世界区分困難		全世界区分困難	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2018/03/31	株式会社文化科学研究所	舞台芸術分野における情報発信ウェブサイト“Performing Arts Network Japan”主として、現代日本の舞台芸術情報（アーティスト、作品、戯曲等）、国内外のプレゼンター・プロデューサー情報、国内外の支援団体情報、国内外で開催される国際フェスティバル・芸術見本市等の情報を日英バイリンガルで内外に向けて発信
3	美術記者招へい	中国 インドネシア フィリピン ベトナム マレーシア 米国 英国 フランス	Paige Katherine Bradley Dao Mai Trang Ainhua Jean Fiona Churchman Isagani Jr. D'Bayan Daryl Hayden Goh Du Keke Dewi Ria Utari Bansie Vasvani	日本 日本 日本 日本	横浜市 東京23区 東京23区 京都市	2017/09/27 2017/09/28 2017/09/29 2017/09/30 ~ 2017/10/01		日本美術への関心と理解を促し、日本の美術情報を海外に発信するため、影響力のある海外メディアに所属、又は寄稿している美術記者等を本邦に招待し、芸術祭や東京で開催中の展覧会や作品を現見する機会を提供するとともに、記事の執筆・掲載を依頼

合計額 23,933,099 円

うち共通経費 0 円

3. 文化資料事業費／ (2) 翻訳出版助成

日本理解の促進を目的として、日本語で書かれた人文科学・社会科学・芸術分野の優れた図書の外国語翻訳・出版を企画実施する海外の出版社に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
1	銀河鉄道の夜	チェコ	宮沢賢治	Petr Kabelka	ARGO spol. s r. o.	宮沢賢治著『銀河鉄道の夜』のチェコ語への翻訳助成
2	掏摸	アルメニア	中村 文則	Alexander Aghabekyan	"Guitank A" scientific, educational and cultural fund	中村文則『掏摸』のアルメニア語への翻訳・出版助成
3	博士の愛した数式	ブルガリア	小川 洋子	マルガリータ・ウケガワ	Colibri Publishers	小川洋子著『博士の愛した数式』のブルガリア語への翻訳出版助成
4	首里城への坂道：鎌倉芳太郎と近代沖縄の群像	韓国	与那原 恵	林 慶澤	Sakyejul Publishing Ltd.	与那原恵著『首里城への坂道：鎌倉芳太郎と近代沖縄の群像』の韓国語への翻訳出版助成
5	サウンドトラック	イタリア	古川 日出男	Gianluca Coci	Sellerio Publisher	古川日出男著『サウンドトラック』のイタリア語への翻訳出版助成
6	マルクスその可能性の中心	英国	柄谷行人	Gavin Walker	Verso Books (New Left Books Ltd)	柄谷行人著『マルクスその可能性の中心』の英語への翻訳助成
7	日本昔話	ウクライナ	西本 鶏介	イワン ジューブ	Veselka	西本鶏介編『日本昔話』のウクライナ語への翻訳出版助成
8	浮雲	スペイン	林芙美子	Kayoko Takagi	Satori Publishing	林芙美子著『浮雲』のスペイン語への翻訳出版助成
9	吾輩は猫である (上)	エジプト	夏目 漱石	マーヒル エルシリビニーニ	Mahrousa for Publishing, information & Press Service	夏目漱石著『吾輩は猫である』のアラビア語への翻訳出版助成
10	母の遺産	米国	水村 美苗	Juliet Winters Carpenter	OTHER PRESS	水村美苗著『母の遺産』の英語への出版助成
11	雪国	ベトナム	川端 康成	グエン ティ ラム アイン	Innovative publishing and media joint stock company	川端康成著『雪国』のベトナム語への翻訳出版助成
12	こころ	アルバニア	夏目 漱石	Pirro Dollani	OMBRA GVG Publishing House	夏目漱石著『こころ』のアルバニア語への翻訳出版助成
13	無能の人	イタリア	つげ義春	Vincenzo Filoso	Canicola Edizioni	つげ義春著『無能の人』のイタリア語への翻訳出版助成
14	春の庭	ロシア	柴崎友香	ストルーゴワ エレーナ	SYMPOSIUM PUBLISHING HOUSE, RUSSIA PEN CLUB	柴崎友香著『春の庭』のロシア語への出版助成
15	霧の旗	スペイン	松本 清張	Marina Bornas	Libros del Astroide	松本清張著『霧の旗』のスペイン語への翻訳出版助成

＜文化芸術交流事業＞／企画開発費／ 3. 文化資料事業費／ (2) 翻訳出版助成

	事業名	対象国・地域	編著者	翻訳者	申請者	事業内容
16	春琴抄	スペイン	谷崎 潤一郎	田澤 耕	ラピスラズリ	谷崎潤一郎著『春琴抄』のカタルーニャ語への翻訳出版助成
17	人間の条件	オランダ	五味川純平	ジャーク・ウェスタホーベン	Van Oorschot Publishers	五味川純平著『人間の条件』のオランダ語への翻訳出版助成
18	海のふた	ベトナム	吉本 ばなな	ズオン ティ ホア	ニャ・ナム出版コミュニケーション株式会社	吉本ばなな著『海のふた』のベトナム語への翻訳出版助成
19	三四郎	タイ	夏目 漱石	メータセート ナム ティップ	J Literature Co., Ltd.	夏目漱石著『三四郎』のタイ語への翻訳出版助成
20	マークスの山	フランス	高村薫	Sophie Refle	ACTES SUD	高村薫著『マークスの山』のフランス語への翻訳出版助成。フランス語版タイトル：La Montagne de Marks Montagne claire, montagne obscure
21	源氏物語	ルーマニア	紫式部	Angela Hondru	出版社ポリロム	紫式部著『源氏物語』のルーマニア語への翻訳出版助成。与謝野晶子の現代語訳版からの翻訳

合計額 13,989,703 円
うち共通経費 2,300,220 円

3. 文化資料事業費／ (3) 国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	第43回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	アルゼンチン農牧畜産展示会場	2017/04/27 ～ 2017/05/19	出版文化国際交流会 在アルゼンチン大使館	在アルゼンチン大使館、一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
2	第30回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	シャフレ・アフターブ国際展示場	2017/05/03 ～ 2017/05/14	出版文化国際交流会 在イラン大使館	出版文化国際交流会 (PACE)、在イラン大使館と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
3	第27回アブダビ国際図書展	アラブ首長国連邦	アブダビ	アブダビ国立展示場	2017/04/26 ～ 2017/05/02	アブダビ観光文化庁 出版文化国際交流会	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE)、在アラブ首長国連邦大使館と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
4	第23回ソウル国際図書展	韓国	ソウル	韓国総合展示場	2017/06/14 ～ 2017/06/18	出版文化国際交流会 大韓出版文化協会	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
5	第28回香港ブックフェア	中国	香港	香港コンベンション&エキシビジョンセンター	2017/07/19 ～ 2017/07/25	在香港総領事館 出版文化国際交流会 香港貿易発展局	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE)、在香港総領事館と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
6	第22回リマ国際図書展	ペルー	リマ	プロセレス公園特設会場	2017/07/21 ～ 2017/08/06	出版文化国際交流会 在ペルー大使館	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
7	第69回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト・メッセ	2017/10/11 ～ 2017/10/15	出版文化国際交流会 フランクフルト国際図書見本市 ケルン日本文化会館	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
8	第62回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード		2017/10/22 ～ 2017/10/29	出版文化国際交流会	一般社団法人出版文化国際交流会 (PACE)、在セルビア大使館と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

＜文化芸術交流事業＞／企画開発費／ 3. 文化資料事業費／ (3) 国際図書展参加

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
9	第31回グアダラハラ国際図書展	メキシコ	グアダラハラ	Expo グアダラハラ	2017/11/25 ～ 2017/12/03	出版文化国際交流会 メキシコ日本文化センター グアダラハラ国際図書展事務局	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
10	第19回国際知的図書展「non/fiction」	ロシア	モスクワ	中央芸術家会場	2017/11/29 ～ 2017/12/03	出版文化国際交流会 モスクワ日本文化センター エキスポ・パーク社	国際図書展に、一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）と共催で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
11	第23回マスカット・インターナショナル・ブックフェア	オマーン	マスカット	マスカット国際展示場	2018/02/21 ～ 2018/03/03	出版文化国際交流会 マスカット国際図書展実行委員会 在オマーン大使館	一般社団法人出版文化国際交流会（PACE）、在オマーン大使館と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
12	第36回リヤド・ブックフェア	サウジアラビア	リヤド	リヤド国際展示場	2018/03/14 ～ 2018/03/24	出版文化国際交流会 在サウジアラビア大使館	出版文化国際交流会、在サウジ大使館と共同で参加、日本ブースを出展して、日本文化紹介図書等を展示

合計額 8,771,763 円
うち共通経費 110,414 円

文化芸術交流事業に必要な経費

アジア・大洋州・米州交流事業費

1. 催し等事業費

- (1) 主催公演
- (2) 日本祭り開催支援
- (3) レクチャー・デモンストレーション
- (4) 海外派遣助成
- (5) ミュージアム基盤整備支援
- (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン
- (7) 企画展
- (8) 海外展助成

2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力主催
- (2) 専門家交流

1. 催し等事業費/ (1) 主催公演

特定の国・地域において、大型の公演事業等のインパクトと波及効果の大きい文化事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	キューバ主催公演 『ENCUENTROS』	キューバ		ハバナ	グラン・テアト ロ・デ・ラ・ハバ ナ アリシア・ア ロンソ劇場	2018/04/06 ~ 2018/04/08	アコスタ・ダンス 在キューバ大使館 キューバ舞台芸術 評議会	キューバへの日系移民120周年を記念し、 キューバのダンスカンパニーであるアコ スタ・ダンス等との共催で、ダンス公演 (トリプルビル)を「アリシア・アロン ソ劇場」で実施。演目は、KARASの新作 『Lost in dance』、アコスタ・ダンスの 新作『One thousand years after』(振 付・演出：勅使川原三郎)ほか
2	【準備】中国・ス トリートダンス公 演	中国						【翌年度事業の準備】日中平和友好条約 締結40周年を記念し、ストリートダンス 公演を実施する準備
3	【準備】中国・山 海塾公演	中国						【翌年度事業の準備】日中平和友好条約 締結40周年を記念し、山海塾公演を実施 する準備

合計額 11,872,526 円
うち共通経費 359,620 円

1. 催し等事業費/ (2) 日本祭り開催支援

外務省が定める戦略的対外発信重点対象21か国で開催される「日本祭り」（日本デー、日本週間、日本特集等）に日本の祭り・踊り・音楽などを大型文化事業にパッケージ化して本邦から派遣し、日本の多様な魅力を集中的に紹介する。

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	米国・桜祭り	米国	ワシントン D.C.	Hayfield Secondary School	2018/03/23	全米桜祭り協会	ワシントンD.C.で毎年行われる全米桜祭り（National Cherry Blossom Festival）開会式に3組の公演団（矢野顕子、T.M.Revolution、福岡県立八幡中央高等学校書道部〔第10回書道パフォーマンス甲子園優勝校〕）を派遣。その他にも現地にて交流事業・公演を実施
		米国	ワシントン D.C.	George Washington University, Jack Morton Auditorium	2018/03/23		
		米国	ワシントン D.C.	Smithsonian American Art Museum	2018/03/24		
		米国	ワシントン D.C.	ワーナーシアター	2018/03/25		
		米国	ワシントン D.C.	Tidal Basin ANA Performance Stage	2018/03/25		
		米国	ワシントン D.C.	Blues Alley	2018/03/26		
2	マレーシア・祭り	マレーシア	クアラルンプール	在マレーシア大使公邸	2017/09/25	在マレーシア大使館	日本・マレーシア国交樹立60周年記念事業として、林宗一郎（観世流能楽師）ほかによる能楽公演『船弁慶』、紫舟による書道デモンストレーション、ダイアン吉日による英語落語デモンストレーションを実施。派遣地域は能楽と書道はクアラルンプール、英語落語はクアラルンプール、ペナン、イポー、ジョホールバル
		マレーシア	クアラルンプール	ASWARA芸術大学	2017/09/26		
		マレーシア	クアラルンプール	ペトロナス・フィルハーモニック・ホール	2017/09/26		
3	インド・祭り	インド	ニューデリー	The Piano Man Jazz Club	2017/10/25		日印友好交流年2017・ジャパンフェスティバルとしてさまざまな公演やワークショップを実施し、インドの一般市民及び政府関係者等に対して日本の多様な文化を紹介。2017年10月にジャズグループ「RHYTHMATRIX / Creative Jazz Ensemble Japan」及び、邦楽ユニット「WASABI」を派遣し、コンサートを実施。2017年12月に日本舞踊グループ「五耀會」を派遣し、インド伝統芸能とのコラボレーション事業を実施
		インド	ニューデリー	ハビタットセンター	2017/10/27 ~ 2017/10/29		
		インド	チェンナイ	Rani Seethal Hall	2017/10/31		
		インド	マドライ	Fatima College Jubilee Hall	2017/11/02		
		インド	ニューデリー	Vidyagyan School Bulandshr	2017/11/04		
		インド	ニューデリー	カマニ・オーディトリウム	2017/12/08		

合計額 64,005,866 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費/ (3) レクチャー・デモンストレーション

「基金巡回展」「日本映画上映」「国際図書展参加」と組み合わせて、関連テーマの講演会やデモンストレーションを実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	中国・人形展レクチャー・デモンストレーション	中国	瀋陽 瀋陽	魯迅美術学院 魯迅美術学院	2018/03/07 2018/03/08	在瀋陽総領事館	中国で開催中の巡回展「日本人形」(F)にあわせ、出展者である株式会社吉徳の協力のもと、日本の優れた伝統文化を海外に紹介することを目的に、中国にて日本人形に関するレクチャー及びワークショップを実施。瀋陽に人形師を派遣し、現地の学生及び一般を対象にレクチャー及び製作体験講座を実施。北京は在外事業に切替え
2	オーストラリア・漫画展レクチャー・デモンストレーション	オーストラリア	タウンズビル シドニー	Perc Tucker Gallery シドニー日本文化センター	2018/02/26 ~ 2018/04/26 2018/02/28		巡回展「マンガ・北斎・漫画」のオーストラリア巡回の機会を捉え、浮世絵版画に関するレクチャー・デモンストレーションを実施する。伝統木版画の歴史や北斎漫画について解説するとともに、木版画の制作工程を実演することで、対日理解・関心を促進するために実施
3	ニュージーランド・手仕事展レクチャー・デモンストレーション	ニュージーランド	クライストチャーチ ウェリントン オークランド	Chrischurch Art Centre Expressions Arts & entertainment Centre TBS Bank Wallace Arts Centre	2017/11/23 ~ 2018/08/23 2017/11/24 ~ 2018/08/25 2017/11/26 ~ 2018/08/26		海外巡回展「手仕事のかたち」のニュージーランド巡回の機会を捉え、日本工芸の専門家を派遣し、日本の工芸に関するレクチャーを実施

合計額 1,876,425 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (4) 海外派遣助成

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	庭劇団ペニノ『地獄谷温泉無明ノ宿』（演劇）オーストラリア公演	庭劇団ペニノ	オーストラリア	オーストラリア	アデレード	2017/10/03 ～ 2017/10/04	第60回岸田國士戯曲賞を受賞した、庭劇団ペニノ『地獄谷温泉無明ノ宿』をオーストラリアのOzAsiaFestivalで公演
2	伊部京子（日本文化紹介）米国公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	野崎清子	米国	米国 米国 米国 米国	フィラデルフィア ギャロウェイ ギャロウェイ アトランティックシティ	2017/11/13 2017/11/14 ～ 2017/11/18 2017/11/15 2017/11/15	伊部京子（和紙造形家）による総合日本紹介プロジェクト。会場となる大学のギャラリーで和紙作品を展示すると同時に、それらを舞台美術として日米共同制作『Recycling Washitales』を上演。その他、学生らを対象にレクチャー及びワークショップを実施
3	創作芸団レキオス（エイサー）ブラジル公演・ワークショップ	創作芸団レキオス	ブラジル	ブラジル ブラジル ブラジル ブラジル ブラジル	サンパウロ サンパウロ サントス サンパウロ マリリア	2017/07/02 2017/07/03 ～ 2017/07/06 2017/07/04 ～ 2017/07/05 2017/07/07 2017/07/08	照屋忠敏率いる創作芸団レキオスによるブラジル3都市（サンパウロ、サントス、マリリヤ）公演。パーランクー、縮太鼓、大太鼓をつかった伝統的エイサーのほか、沖縄伝統の獅子舞、チョンダラー等の民俗芸能、与那国島の古謡アレンジ、日伯のコラボレーション等。レキオス芸能同好会エイサー太鼓（在ブラジル）の15周年記念公演にあたり、ブラジル沖縄県人会が招へい
4	愛知県豊田市棒の手保存会（民俗芸能）米国 デモンストレーション	愛知県豊田市棒の手保存会	米国	米国	デトロイト	2017/11/02 ～ 2017/11/05	豊田市棒の手保存会の12名による6回公演。内容は、棒の手の演技披露、棒の手体験、鎧兜着装体験などで、法螺貝で開始し法螺貝で終了。棒の手は刀剣術、棒術、薙刀術など武術から発生した民俗芸能。デトロイト美術館の「ジャパン・ギャラリー」開設イベントにおける演目として、デトロイト日本商工会が招へい
5	日仏カルテットKAZE（ジャズ）米国・カナダ公演	田村郷子	カナダ 米国	カナダ カナダ 米国 米国 米国	モントリオール トロント ボストン シカゴ ニューヨーク	2017/06/18 2017/06/19 2017/06/20 2017/06/22 2017/06/23	国際的に高い評価を受けている日仏カルテットKAZEによるバンクーバージャズフェスティバルのほか、8都市を巡る北米ツアー。異文化を背景に持つ日本人とフランス人の音楽家が国籍や言語を超えて融合することを音楽を通じて立証する試み

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
			米国	ロサンゼルス	2017/06/26		
			米国	サンフランシスコ	2017/06/27		
			カナダ	バンクーバー	2017/06/29		
6	ジョセフ・アマトほか（邦楽）米州公演・レクチャー・ワークショップ	ジョセフ・アマト	米国	デルレイ	2017/06/19 ～ 2017/06/23	ジョセフ・アマト（箏奏者）等による箏及び尺八の公演及びワークショップ。フロリダ・デルレイビーチにあるモリカミ博物館の日本伝統音楽教育・アウトリーチプログラムとして、南フロリダ5都市で小学生～高校生及び一般を対象に、箏及び尺八のワークショップを実施するほか、レクチャーやコンサートも実施	
			米国	ウェストパームビーチ	2017/06/19		
			米国	マイアミ	2017/06/20		
			米国	ボカ・ラトン	2017/06/23		
			米国	デルレイ	2017/06/24		
			米国	デルレイ	2017/06/25		
			米国	デルレイ	2017/06/26		
7	広島ウインドオーケストラ（音楽）米国公演	広島ウインドオーケストラ	米国	シカゴ	2017/12/21	アメリカ・シカゴで開催される音楽教育カンファレンス「ザ・ミッドウエスト・クリニック」からの招へいにより、日本代表のウインドオーケストラとして単独演奏会及び日米親善を目的としたコンサートを実施	
			米国	シカゴ	2017/12/23		
8	SCOT『トロイアの女』『ディオニュソス』（演劇）北京公演	有限会社スコット	中国	北京	2017/06/22	演出家の鈴木忠志が主宰する劇団SCOTが『トロイアの女』と『ディオニュソス』を上演する。ギリシア悲劇を代表する2作品はSCOTのレパートリーとして人気が高く、日中韓のキャスト、スタッフが参加する国際的な作品となっている。中国国家大劇院の創立10周年記念国際演劇祭に招待されており、ヨーロッパ及び中国から11劇団が演劇祭に参加	
			中国	北京	2017/06/23		
			中国	北京	2017/06/24		
			中国	北京	2017/06/27		
			中国	北京	2017/06/28		
			中国	北京	2017/06/29		
9	宮川久美（ピアノ）中米公演・デモンストレーション・ワークショップ	寺坂久美	グアテマラ	グアテマラ	グアテマラシティ	2017/05/31 ～ 2017/06/03	宮川久美（ピアニスト）と齋藤雅顕（ピアノ調律師）が中米4か国（グアテマラ、ベリーズ、コスタリカ、ホンジュラス）において、コンサートやピアノ修繕のためのワークショップを実施。コスタリカでは、国立青少年管弦楽団との共演でコンサートを開催
			コスタリカ	ベリーズ	ベルモパン	2017/06/06 ～ 2017/06/11	
			ベリーズ	コスタリカ	サンホセ	2017/06/14 ～ 2017/06/17	
			ホンジュラス	ホンジュラス	テグシガルパ	2017/06/20 ～ 2017/06/21	

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
10	和グループ・絆『日本・マレーシア国交60周年記念行事』（日本文化紹介）マレーシア、舞台公演	和グループ・絆	マレーシア	マレーシア	ペナン	2017/05/09	任意団体の和グループ・絆が日本文化を紹介し、マレーシア科学大学の学生と文化交流をはかる。和食講義、いけばな、書道のワークショップ、浴衣着付け、三味線と日本舞踊によるマレー音楽とマレーダンスとのコラボレーションを行う。在ペナン総領事館とマレーシア科学大学の2つの機関が本事業を主催
11	日本フルート協会（クラシック）ペルー公演	一般社団法人日本フルート協会	ペルー	ペルー ペルー ペルー ペルー ペルー	リマ リマ リマ リマ リマ	2017/05/22 2017/05/23 2017/05/24 2017/05/25 2017/05/26	日秘文化会館50周年記念行事の一環として、同会館の招へいによりコンサートを実施。同時期に行われる国際フルートフェスティバルにも招へいされ、演奏会、ワークショップ、マスタークラス及びコンクール審査も実施
12	二鼓一（和太鼓）中南米公演・ワークショップ	二鼓一	グアテマラ コスタリカ メキシコ チリ	コスタリカ コスタリカ メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ グアテマラ チリ	サンホセ サンホセ クエルナバカ メキシコシティ メキシコシティ メキシコシティ グアテマラシティ サンティアゴ	2017/10/20 2017/10/21 2017/10/23 2017/10/24 2017/10/25 2017/10/26 2017/10/28 ～ 2017/10/29 2017/10/31	岡田寛行主宰の日本の太鼓エンターテイメントグループ、二鼓一による4か国（コウスタリカ、メキシコ、グアテマラ、チリ）5都市公演。和太鼓を中心に、木遣り、民謡、舞踊（獅子）を組み入れた90分のプログラムを実施
13	大野慶人『花と鳥』（舞踏）中国公演・レクチャー・ワークショップ・展示	大野一雄舞踏研究所	中国	中国 中国 中国 中国 中国 中国 中国	南京 上海 成都 徳陽 北京 北京 北京	2017/09/16 ～ 2017/09/17 2017/09/19 2017/09/21 ～ 2017/09/22 2017/09/24 2017/09/27 ～ 2017/09/28 2017/09/29 2017/10/01	中国4都市での大野慶人ソロ舞踏作品『花と鳥』の上演と、舞踏や大野一雄に関する展示・レクチャー・ワークショップを実施。2017年9～10月に北京・成都・南京・上海・徳陽5都市7会場を巡回

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
				中国	北京	2017/10/02	
14	ウォールアートプロジェクト（日本文化紹介）インド レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	特定非営利活動法人ウォールアートプロジェクト	インド	インド インド	レー デリー	2017/07/19 ～ 2017/08/05 2017/08/07	インド・ジャンムーカシミール州立ラダック・ティクシェイハイスクールの招へいにより、浅井裕介及びインド人2名のアーティストが学校と村の壁をキャンパスに壁画制作のデモンストレーションとワークショップを実施。子どもたちとのフィールドワークからラダック地方の伝統や地域性を掘り起こし、壁画作品として表現
15	トーキョーオディシヤカルチュラルエクステンジ（舞踊・日本文化紹介）インド公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	トーキョーオディシヤカルチュラルエクステンジ	インド	インド インド インド インド インド	ブバネシュワール ブバネシュワール ブバネシュワール ブバネシュワール ブバネシュワール	2017/10/21 2017/10/28 ～ 2017/10/30 2017/10/31 2017/11/01 ～ 2017/11/04 2017/11/05 ～ 2017/11/06	インド・オディシヤ州ブバネシュワールにて開催される総合芸術祭「オディシヤビエンナーレ2017」の招へいにより、日本舞踊、現代舞踊、現代美術など多岐の分野に渡るアーティストを派遣し、公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップを実施
16	幾何学模様（ロック）米国・欧州公演	幾何学模様	カナダ 米国 イタリア 英国 オランダ スイス ドイツ フランス ベルギー ルクセンブルク チェコ	米国 米国 米国 米国 カナダ 米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国 カナダ	フィラデルフィア ワシントン D.C. ブルックリン ウィヌースキー モントリオール ボストン クリーブランド ピッツバーグ デトロイト シカゴ ミルウォーキー ミネアポリス ポートランド バンクーバー	2017/05/02 2017/05/03 2017/05/04 2017/05/05 2017/05/06 2017/05/07 2017/05/09 2017/05/10 2017/05/11 2017/05/12 2017/05/13 2017/05/14 2017/05/17 2017/05/18	ロックバンド幾何学模様による米国24都市、カナダ2都市、欧州9か国でのライブツアー。複数のフェスティバルからの招へいも含む。新旧オリジナル曲のほか、即興演奏も披露

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			米国	シアトル	2017/05/19	
			米国	ユージン	2017/05/20	
			米国	サンフランシスコ	2017/05/21	
			米国	ロサンゼルス	2017/05/22	
			米国	サン・ディエゴ	2017/05/23	
			米国	トゥーソン	2017/05/24	
			米国	オースティン	2017/05/26	
			米国	ダラス	2017/05/27	
			米国	メンフィス	2017/05/28	
			米国	アシュビル	2017/05/29	
			米国	ナッシュビル	2017/05/30	
			米国	アトランタ	2017/05/31	
			イタリア	ラヴェンナ	2017/06/05	
			イタリア	トリノ	2017/06/06	
			フランス	トゥールーズ	2017/06/07	
			フランス	クレルモン・フェラン	2017/06/08	
			フランス	レンヌ	2017/06/09	
			ベルギー	アントワープ	2017/06/10	
			ドイツ	ケルン	2017/06/12	
			ドイツ	ミュンヘン	2017/06/13	
			スイス	ローザンヌ	2017/06/13	
			スイス	チューリッヒ	2017/06/15	
			ドイツ	マンハイム	2017/06/16	
			ドイツ	ジーゲン	2017/06/17	

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			オランダ	ヒルヴァーレン バーク	2017/06/18	
			フランス	パリ	2017/06/19	
			英国	ロンドン	2017/06/20	
			英国	マンチェスター	2017/06/21	
			英国	リーズ	2017/06/22	
			英国	ブライトン	2017/06/23	
			フランス	リール	2017/06/24	
			ルクセンブルク	ルクセンブルグ	2017/06/25	
			ドイツ	ニュルンベルク	2017/06/26	
			ドイツ	ライプツィヒ	2017/06/27	
			チェコ	プラハ	2017/06/28	
			ドイツ	ベルリン	2017/06/29	
17 横濱JAZZ PROMENADE実行委員会 (ジャズ) 米国公演	横濱JAZZ PROMENADE実行委 員会	米国	米国	デトロイト	2017/09/02	横濱JAZZ PROMENADEとデトロイトジャ ズフェスティバルの交流事業の一環と して、公開コンペティションで選定し た「西口明宏サクストリオ」をデト ロイトへ派遣し、同フェスティバルで のソロ公演と現地ミュージシャンとの セッションを実施
			米国	デトロイト	2017/09/04	
18 Noism1 『NINA materialize sacrifice』 (舞踊) 韓国公演	新潟市芸術文化振興財団	韓国	韓国	大邱	2017/10/22	2017年10月に韓国(大邱)にて行う Noism1によるダンス公演。上演作品は 『NINA materialize sacrifice』
19 チェルフィッチュ『部屋に流れる 時間の旅』(演劇) カナダ公演・ レクチャー	一般社団法人チェルフィッ チュ	カナダ	カナダ	モントリオール	2017/05/29 ~ 2017/05/31	カナダ・モントリオールにてチェル フィッチュによる『部屋に流れる時間 の旅』上演と岡田利規によるワーク ショップを実施。国際舞台芸術祭 the Festival TransAmériques (1985年創 設)での上演。同作品は2016年3月に初 演され、ヨーロッパ14都市にて上演さ れたもの

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
20	伊藤しょうこ一人芝居『マスターしょうことマルガリータ』（演劇）モルディブ、スリランカ公演・ワークショップ	伊藤 しょうこ	スリランカ モルディブ	スリランカ モルディブ モルディブ	コロンボ マレ マレ	2017/07/22 2017/07/28 2017/07/29	一人芝居の作・演出家である伊藤しょうこが『マスターしょうことマルガリータ』を上演する。『マスターしょうことマルガリータ』は、プロジェクトマッピングを活用した作品で、ワークショップもあわせて行う。日本-モルディブ国交樹立50周年にあわせ、またスリランカでは現地大学と連携して上演
21	喜楽座（伝統芸能）メキシコ公演・デモンストレーション	喜楽座	メキシコ	メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ	メキシコシティ メキシコシティ メキシコシティ メキシコシティ メキシコシティ	2017/08/29 2017/08/30 2017/08/31 2017/09/01 2017/09/02	井坂斗絲英ほか（津軽三味線奏者）等が中南米最初の官製移民「榎本殖民団」入植120周年を記念し、メキシコ市にて三味線、太鼓、民謡、舞踊等の邦楽公演を実施。上演プログラムは、「あいや節」、「飾山囃子」、「よさこいソーラン」等
22	ダンス・ニッポン・アソシエイツ『JAPANESE NEW DANCE』（舞踊）カナダ公演・ワークショップ	一般社団法人ダンス・ニッポン・アソシエイツ	カナダ	カナダ カナダ	モントリオール モントリオール	2017/10/18 ～ 2017/10/21 2017/10/25 ～ 2017/10/28	カナダ（モントリオール）にて日本のダンスの現在を紹介する「Dansu-ダンス-Japanese New Dance」を開催。河村美紀子、関かおり、山下残の代表作の上演とワークショップに加え、勅使川原三郎のダンスフィルムを上映
23	革命アイドル暴走ちゃん『イカれた女子が世界を救う』（演劇）マカオ・韓国・イスラエル公演ワークショップ	革命アイドル暴走ちゃん	韓国 中国 イスラエル	中国 中国 中国 中国 韓国 イスラエル	マカオ マカオ マカオ マカオ ソウル テルアビブ	2017/05/19 2017/05/20 2017/05/21 2017/05/22 2017/05/25 ～ 2017/05/27 2017/06/01 ～ 2017/06/03	アマゾネスをモチーフとした出演者全員が女性の演目『Crazy Girls Save The World』を海外公演する。カラフルなセーラー服に過剰なメイク等コスプレを連想させるような衣装とアニメソングとJ-POPで構成された演劇をライブで掛け合わせたパフォーマンス
24	川口隆夫『大野一雄について』（舞踊）欧州・南米公演・ワークショップ	川口隆夫	ブラジル オーストリア ドイツ ポーランド	オーストリア オーストリア ドイツ ポーランド ポーランド ポーランド	ウィーン ウィーン ベルリン ワルシャワ ワルシャワ クラクフ	2017/08/05 ～ 2017/08/06 2017/08/10 ～ 2017/08/12 2017/08/16 ～ 2017/08/19 2017/08/28 2017/08/31 ～ 2017/09/01 2017/09/05 ～ 2017/09/06	川口隆夫による『大野一雄について』（2013年初演、振付原作：土方巽・大野一雄）の4か国（ドイツ・ポーランド・オーストリア・ブラジル）公演。6都市にて16回の公演・ワークショップを実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ブラジル	サルヴァドル	2017/09/12 ～ 2017/09/13	
			ブラジル	カンピーナス	2017/09/17	
25	流山児カンパニー「マクベス～Paint it, Black!～」(演劇) 台湾・ルーマニア公演	一般社団法人 流山児カンパニー 台湾 ルーマニア	台湾 台湾 ルーマニア	台中 台中 シビウ	2017/06/03 2017/06/04 2017/06/14	流山児祥が主宰する劇団流山児★事務所が台湾の阮劇団と共同制作した『マクベス～Paint it, Black!』を海外公演する。ルーマニアのシビウ国際演劇祭での正式招待公演に先立ち、台湾嘉義県での公開リハーサル、台中国家歌劇院での公演を実施
26	吉村七重他(音楽) ニュージーランド公演・ワークショップ	吉村七重	ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド ニュージーランド	オークランド ウェリントン ダニーディン クライストチャーチ オークランド	2018/03/08 2018/03/09 2018/03/11 2018/03/12 2018/03/16	二十絃箏・リコーダー・笙によるトリオ「新しい古楽器トリオ」によるニュージーランドでのコンサート・ワークショップ。ドイツの演奏家と共演し、ニュージーランド・フェスティバル出演のほか、4都市を巡回
27	マリンバデュオウィングス(音楽) 中南米公演・ワークショップ	吉岡孝悦	メキシコ パラグアイ ブラジル ペルー メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ	ペルー ブラジル ブラジル パラグアイ ケレタロ メキシコシティ メキシコシティ メリダ メリダ メリダ メリダ	リマ クイアバ ウベルランディア アスンシオン 2018/02/27 2018/03/01 ～ 2018/03/03 2018/03/04 2018/03/06 ～ 2018/03/07 2018/03/09 2018/03/10 2018/03/11	ペルー・ブラジル・パラグアイ・メキシコでのマリンバ奏者2名によるコンサート。5都市にて5回の公演、4回のワークショップを実施

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
28	大倉源次郎 他『左右左（さゆうさ）』（能）米国公演	一般社団法人ジャパン・ソサエティー	米国	米国 米国	ニューヨーク ニューヨーク	2017/10/13 2017/10/14	Japan Society設立110周年記念事業の一環として、ジャンルを越えた国際共同制作ダンス作品『左右左』をニューヨークで上演。日本の優れた伝統芸能である「能」に新しい角度から光を当て、その普遍的な美的魅力を追求
29	神永耀山 他（邦楽）米国公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	神永 耀山	米国	米国 米国 米国	ホノルル ホノルル ホノルル	2017/12/15 2017/12/16 ~ 2017/12/18 2017/12/17	尺八奏者の神永耀山と箏・三絃奏者の佐藤紀久子がハワイ大学で行われる4日間の合宿型教育・芸術プログラム『2017 Shakuhachi Festival of the Pacific』に講師として参加。ワークショップ、実技レッスン、講義等を実施するほか、演奏発表会にも出演。演奏会では、本曲、三曲のほか現代曲を演奏
30	柿塚香 他（尺八）オーストラリア公演・ワークショップ	柿塚 香	オーストラリア	オーストラリア オーストラリア オーストラリア オーストラリア	メルボルン メルボルン シドニー ブルー マウンテンズ	2018/01/25 2018/01/27 2018/01/31 2018/02/01	尺八奏者の柿塚香、古屋輝夫、眞玉和司がメルボルンで開催される尺八フェスティバルに参加し、公演、ワークショップを、加えてメルボルン、シドニー近郊都市でも公演等を実施。ワークショップは、習熟度にあわせた初・中・上級の各プログラム
31	伊藤美由紀他（音楽）メキシコ公演・レクチャー	伊藤 美由紀	メキシコ	メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ メキシコ	メキシコシティ モレリア モレリア メキシコシティ メキシコシティ メキシコシティ メキシコシティ	2018/02/13 2018/02/15 2018/02/16 2018/02/17 2018/02/18 2018/02/20 2018/02/21	メキシコにて日本人演奏家の二十五絃箏・ギターと現地演奏家による公演。伊藤美由紀による新曲を披露し、曲はオニックス・アンサンブルの委嘱作品となる。あわせて日本文化・箏に関するレクチャーを実施
32	浜田石見神楽社中連絡協議会『塵輪』、『恵比寿』、『大蛇』インド公演	浜田石見神楽社中連絡協議会	インド	インド インド インド インド	プリー ブバネシュワール コナーラク プリー	2017/11/25 2017/11/26 2017/11/27 2017/11/28	浜田石見神楽社中連絡協議会によるインド3都市公演。2012年に実施したインド公演で訪問できなかった地域にて代表作『塵輪』、『恵比寿』、『大蛇』の3演目を上演

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
33	人形劇団望ノ社『Space Hippo』 『Shadow Kingdom』（影絵劇）カナダ公演	人形劇団の望ノ社	カナダ	カナダ カナダ カナダ	ヴィクトリア ヴィクトリア トロント	2017/11/09 ～ 2017/11/10 2017/11/11 2017/11/16 ～ 2017/11/18	矢内世里が代表を務める人形劇団望ノ社の影絵劇『Space Hippo』（60分）と新作『Shadow Kingdom』（60分）の公演。『Space Hippo』では環境問題や政治的状況にフォーカス。『Shadow Kingdom』は影の世界に迷い込んだこどもが世界を変える作品。2016年のカナダ3都市公演を契機にヴィクトリアでの『Shadow Kingdom』滞在制作と、ヴィクトリア・トロントでの『Space Hippo』上演に結実
34	THEATRE MOMENTS『檜山節考』マレーシア公演	THEATRE MOMENTS	マレーシア	マレーシア マレーシア マレーシア マレーシア マレーシア	クアラルンプール クアラルンプール クアラルンプール クアラルンプール クアラルンプール	2017/11/09 2017/11/10 2017/11/11 2017/11/12 2017/11/13	佐川大輔が主宰する劇団THEATRE MOMENTSが、代表作『檜山節考』を公演し、あわせて日本の現代演劇を紹介するレクチャーやワークショップを開催。マレーシアのONZ STUDIOがマレーシア発展のための海外文化紹介、並びに国際文化交流促進の一貫として招へい
35	本願寺文化興隆財団『阿波踊り』（舞踊・民俗芸能）スリランカ公演・デモンストレーション・ワークショップ	一般財団法人 本願寺文化興隆財団	スリランカ	スリランカ スリランカ スリランカ	コロンボ コロンボ スリジャヤウルブラ・コッテ	2018/01/08 2018/01/09 2018/01/09	スリランカ独立70周年慶祝周年事業（在スリランカ大共催）の一環として、阿波踊り公演を実施。同時にデモンストレーション・ワークショップを通じて日・スリランカの友好交流、スリランカのシンハラ、タミル両民族の融和を図るために実施
36	ミュージック・フロム・ジャパン（音楽）米国講演・公演	ミュージック・フロム・ジャパン推進実行委員会	米国	米国 米国 米国	ニューヨーク ニューヨーク ニューヨーク	2018/02/14 2018/02/16 2018/02/17 ～ 2018/02/18	日本の現代作曲家作品を米国に紹介する活動を続けるミュージック・フロム・ジャパンによるアーティスト・イン・レジデンスの継続企画の3年目。日米両国の作曲家、評論家、音楽家等が1週間ニューヨークに滞在、講演会、フォーラム、コンサートを実施。日本からは柿沼敏江、板倉康明、新実徳英、増田真結らが参加
37	倭-YAMATO（和太鼓）米国公演	株式会社 魂源堂	米国	米国 米国 米国 米国 米国	オロノ キーン ニューベッドフォード ブランチバーグ プリンストン	2018/01/18 2018/01/20 2018/01/21 ～ 2018/01/22 2018/01/26 2018/01/27	和太鼓集団「倭-YAMATO」が、アメリカ33都市において、「挑戦者Chousensha-The Challengers」と題する公演を実施。公演のほか、各地での学校訪問やワークショップも実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			米国	グリーンベール	2018/01/28 ～ 2018/01/29	
			米国	ステート・カレッジ	2018/01/30 ～ 2018/01/31	
			米国	ボーリング・グリーン	2018/02/02	
			米国	ルイビル	2018/02/03 ～ 2018/02/04	
			米国	フィンドレー	2018/02/05	
			米国	イースト・ランシング	2018/02/06 ～ 2018/02/07	
			米国	ロックフォード	2018/02/08	
			米国	ゴーシェン	2018/02/09	
			米国	ウィートン	2018/02/10	
			米国	ラ・クロス	2018/02/11 ～ 2018/02/12	
			米国	オマハ	2018/02/14	
			米国	マイアミ	2018/02/18	
			米国	ウェストパームビーチ	2018/02/19 ～ 2018/02/20	
			米国	メルボルン	2018/02/21	
			米国	ガルベストン	2018/02/24	
			米国	サンアンジェロ	2018/02/26	
			米国	ウィッケンバーグ	2018/03/01	
			米国	スコッツデール	2018/03/03	
			米国	トゥーソン	2018/03/04	
			米国	サンルイスオビスポ	2018/03/06	
			米国	セリトス	2018/03/10	
			米国	ノースリッジ	2018/03/11 ～ 2018/03/12	
			米国	アーケータ	2018/03/14 ～ 2018/03/15	

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			米国	ロナーパーク	2018/03/16	
			米国	デーヴィス	2018/03/18 ～ 2018/03/19	
38 国連クラシックライブ協会『青い地球は誰のもの』（ミュージカル）カナダ・米国公演	特定非営利活動法人 国際連合活動支援クラシックライブ協会	カナダ 米国	米国 カナダ カナダ	ニューヨーク オタワ オタワ	2017/10/12 2017/10/15 ～ 2017/10/16 2017/10/17	環境ミュージカル『青い地球は誰のもの』を北米2都市で上演。「地球憲章」をモチーフに、劇中の国際シンポジウムのシーン等を通じて、日本から地球環境を守るためのメッセージをアピールする。ニューヨークでは民間施設で公演、オタワではカナダ建国150周年の一環で行われる「ジャパン・フェスティバル」にも参加
39 保屋野美和（音楽）カンボジア公演・ワークショップ	保屋野 美和	カンボジア	カンボジア カンボジア カンボジア	プノンペン プノンペン プノンペン	2017/11/24 2017/11/25 2017/11/26	ピアニスト・保屋野美和によるカンボジア公演及びワークショップ。第14回プノンペン国際音楽祭にてソロコンサートを行うほか、ワークショップ・マスタークラスを実施
40 夏の大△（音楽）チリ公演	夏の大△	チリ	チリ チリ チリ チリ チリ	バルディビア バルパライソ サンティアゴ バルパライソ バルパライソ	2017/11/25 2017/11/27 2017/11/30 2017/12/04 2017/12/05	大城真、川口貴大、矢代諭史から構成されるサウンドアートグループ「夏の大△」のチリ公演。サンティアゴ、バルパライソで開催される音楽フェスティバルにおいて、公演とインスタレーション展示を実施

合計額 55,774,050 円
うち共通経費 139,050 円

1. 催し等事業費／ (5) ミュージアム基盤整備支援

日本美術コレクションを有する欧米の有力美術館・博物館を対象に、その活動基盤の整備を複数年にわたり継続支援し、日本美術の発信力強化を図る。

	事業名	申請者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	フリーア サックラー美術館専任スタッフの拡充・強化	フリーア サックラー美術館	米国	ワシントン D.C.	2017/10/16 ~ 2018/10/15	<p>キュレーター2名 : Frank Feltens, Alessandro Bianchi</p> <p>概要 : 自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的とし、日本美術専任スタッフとしての必要なスキルを習得のため、アシスタントキュレーターを2ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成。</p> <p>助成対象期間 : 2017年10月16日～2018年10月15日 (1年目)</p>
2	ポートランド美術館専任スタッフの拡充・強化及び日本美術展の実施	ポートランド美術館	米国	ポートランド	2017/10/01 ~ 2018/09/30	<p>概要 : 所蔵する日本美術コレクションの活用を目的に、日本美術紹介の活性化のための日本美術コレクション展の実施。</p> <p>助成対象期間 : 2017年10月1日～2018年9月30日 (2年目)</p> <p>【専任スタッフの拡充・強化】 キュレーター1名 : Dr. Jeannie M. Kenmotsu</p> <p>概要 : 自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的とし、日本美術専任スタッフとしての必要なスキルを習得のため、アシスタントキュレーターを1ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の1年目。</p> <p>助成対象期間 : 2017年6月5日～2018年6月4日 (1年目)</p>
3	サンフランシスコ・アジア美術館専任スタッフの拡充・強化	サンフランシスコ・アジア美術館	米国	サンフランシスコ	2017/02/01 ~ 2018/01/31	<p>キュレーター1名 : Ms. Maya M. Hara</p> <p>概要 : 自館が所蔵する日本美術コレクションの活用と充実を目的とし、日本美術専任スタッフとしての必要なスキルを習得のため、キュラトリアル・アシスタントを1ポスト創設。5年間継続予定の給与・社会保障費助成の2年目。</p> <p>助成対象期間 : 2017年2月1日～2018年1月31日 (2年目)</p>

合計額 28,479,702 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン

北米の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成する。

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1 イレブンプレイ + ライゾマティクス リサーチ プレゼンツ 『Things』	MUTEK:International Festival of Digital Creativity and Electronic Music	カナダ 米国	カナダ 米国	モントリオール サンフランシスコ	2018/04/13 2018/04/19 ~ 2018/04/21	ツアー部門/ダンス：メディアアーティストの真鍋大度と振付家MIKIKOプロデュースによるELEVENPLAYの北米2都市公演。ドローン等の最新のテクノロジーを駆使。申請者であるMUTEKフェスティバルは、電子音楽とデジタルアートの祭典として国際的な評価を獲得
2 関かおり 『みどろ つなみた』	Fuse Box Austin	米国	米国 米国 米国	オースティン シカゴ バーリントン	2018/04/19 ~ 2018/04/20 2018/04/27 ~ 2018/04/28 2018/05/09 ~ 2018/05/10	ツアー部門/ダンス：関かおりPUNCTUMUNによる新作の米国3都市公演。関は2012年にトヨタ コレオグラフィアワード次代を担う振付家賞を受賞。本件は国際交流基金日米センターがNational Performance Networkに対し複数年助成した「US/Japan Connections - Building a Community」からの発展事業
3 尺八と一弦琴：ディスカバリー・イン・ア・シングルトーン	尺八と一弦琴：ディスカバリー・イン・ア・シングルトーン	米国	米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国 米国	モンクレア アナンデル・オン・ハドソン ハートフォード キャトナー キャトナー ニューヨーク コロラド・スプリングズ ピッツバーグ レキシントン メンフィス ナッシュビル マーフリーズボロ	2017/09/28 2017/10/03 2017/10/04 2017/10/05 2017/10/05 2017/10/08 2017/10/11 2017/10/13 2017/10/16 2017/10/18 2017/10/20 2017/10/21	ツアー部門/音楽：峯岸一水（一弦琴）、米国人尺八奏者のRalph Samuelson、Elizabeth Brownのトリオによる米国11都市公演及びワークショップ。本トリオは2009年に活動を開始。プログラム中の1曲『秋巡り来て』は東日本大震災を受け朝日歌壇に投稿された短歌に想を得た作品
4 鈴木昭男&恩田晃 北米ツアー	鈴木昭男&恩田晃 北米ツアー	カナダ 米国	カナダ 米国	バンクーバー シアトル	2017/10/18 2017/10/19	ツアー部門/音楽：サウンドアーティスト鈴木昭男と恩田晃による北米6都市公演。公演では新作2作品が発表され、ライブ音源はCD製品化。米国ではAnnea Lockwoodと共演

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
			米国	ロサンゼルス	2017/10/22		
			米国	ヴァレンシア	2017/10/23		
			米国	ニューヨーク	2017/10/29		
5	アーツミッドウエスト ワールドフェスト	Arts Midwest	米国	米国	レッド・ウィング	2018/02/10	ツアー部門/音楽：鬼太鼓座による米国中西部5都市公演。各地で学校や地域住民向けのワークショップ等を実施
			米国	デュビューク	2018/02/17		
			米国	プレーリードゥシーン	2018/02/24		
			米国	ピーア	2018/03/04		
			米国	ディキンソン	2018/03/08		
6	友川カズキ&あがた森 魚 北米ツアー	Blank Forms	米国	米国	サンフランシスコ	2017/11/06	ツアー部門/音楽：フォークシンガーの友川カズキとあがた森魚による米国4都市公演。友川カズキは初の米国公演。あがた森魚は米国人ミュージシャンとの共演及びNYではあがたが監督、音楽、主演を務めた映画の上映とディスカッションを実施
			米国	ロサンゼルス	2017/11/08		
			米国	ロサンゼルス	2017/11/10		
			米国	セント・ルイス	2017/11/12		
			米国	ブルックリン	2017/11/16		
7	TAIKOPROJECT ALL- STARS ニューメキシコ 州ツアー	New Mexico Presenters Alliance	米国	米国	ファーミントン	2017/09/28	ツアー部門/音楽：ロサンゼルスを拠点に活動する和太鼓グループ、TAIKOPROJECTによるニューメキシコ州4都市公演。各地ではワークショップ、アウトリーチ活動も実施
			米国	シルバーシティ	2017/10/04 ~ 2017/10/07		
			米国	ソコロ	2017/10/05 ~ 2017/10/06		
			米国	アラモ	2017/10/05		
8	エンメイ (ロングライ フ)	Scottsdale Cultural Council	米国	米国	スコッツデール	2018/03/23	ツアー部門/ダンス：ケイタケイ、北浦雅子の日本人ダンサーとMary Fitzgerald、Eileen Standleyら米国人ダンサーによる米国2都市公演。『Enmei』は、加齢をモチーフとした共同制作プロジェクト。2016年度PAJコラボレーション部門で助成され、本作はその成果作品
			米国	シカゴ	2018/04/06 ~ 2018/04/07		
9	ディスタント オブ ザーバー： ニューヨー ク/東京 往復書簡	ディスタント オブザ ーバー： ニューヨーク/東京 往復書簡	米国	米国	ニューヨーク	2018/03/16 ~ 2018/04/01	コラボレーション部門/演劇：日米の演出家、川村 毅とJohn Jesurunが連歌から想を得た作品をラ・ママ実験劇場にて共同制作。成果作品は米国内複数都市での発表を想定。川村、Jesurunは2015年より「東京／ニューヨーク往復書簡」プロジェクトを実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
10 暗黒計画 パート2：私、あるいは幻	暗黒計画 パート2：私、あるいは幻	米国	米国 米国 米国	タラハシ ニューヨーク ニューヨーク	2017/11/18 2017/12/13 ~ 2017/12/15 2018/01/14	コラボレーション部門/ダンス：土方巽の暗黒舞踏及び仏人思想家ジル・ドゥルーズ、フェリックス・ガタリの言葉に想を得たコンテンポラリーダンス作品を日米のダンサーが共同制作。山崎広太、西村未奈、ビジュアルアーティストのケンタ・ナガイほか米国人ダンサー数名が参加
11 眠り	Ripe Time	米国	米国 米国 米国	フィラデルフィア ブルックリン ニューヘヴン	2017/10/28 ~ 2017/10/29 2017/11/30 ~ 2017/12/02 2018/03/01 ~ 2018/03/03	コラボレーション部門/演劇：村上春樹の短編小説『ねむり』と日本の般若伝説及びホラー映画をベースとした演劇作品の日米の共同制作
12 キズナ	Dallas Black Dance Theatre	米国	米国 米国	ダラス ダラス	2017/11/20 ~ 2017/11/21 2018/04/06 ~ 2018/04/07	コラボレーション部門/ダンス：「自然界を構成する一要素としての人間の身体」をコンセプトとしたダンス作品の共同制作。ニューヨークを拠点に活動する振付家のウエヤマタケヒロとアーティストリック・ディレクターのNycolie Rayが参加
13 残忍な時の繊細さ		米国	米国	ケンブリッジ	2018/04/21	コラボレーション部門/ダンス：ろう者の舞踏家、雫境（だけい）とANIKAYAのアーティストリック・ディレクター、Wendy Jehlenによる共同制作。目が見えない、耳が聞こえない人にも届くダンスとして触って「見る」、「聞く」ダンスを創作

合計額 24,406,562 円
うち共通経費 4,629,578 円

1. 催し等事業費／ (7) 企画展

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	キューバ・現代美術展「近くへの遠回りー日本・キューバ現代美術展」	キューバ	キューバ	ハバナ	ウィフレド・ラム現代美術センター	2018/03/09 ～ 2018/04/28	ウィフレド・ラム現代美術センター	ウィフレド・ラム現代美術センター（キューバ・ハバナ市）にて、2018年3月9日から4月28日にかけて、日本の若手アーティストの作品を中心に企画された現代美術展「近くへの遠回りー日本・キューバ現代美術展」を実施。キューバのアーティストの作品も展示し、絵画、写真、映像、インスタレーションなど同時代に生きるアーティストたちのさまざまな表現を紹介
2	台湾・近代洋画展	台湾	台湾	台北	国立台北教育大学北師美術館	2017/10/07 ～ 2018/01/07	国立台北教育大学北師美術館 日本洋画商協同組合 東京藝術大学	「日本近代洋画大展」は、明治から昭和にわたる約100年間に制作された油画52点、水彩画35点、パレット6点を通して、日本近代洋画の創生と発展、そして日本と台湾の近代美術のあゆみにおける画家たちの交流を考察
3	【準備】米国・動物展	米国						2019年ナショナル・ギャラリー・オブ・アート（米国・ワシントンD.C.）にて開催予定の「日本に見る動物の姿（仮称）」展に係る準備業務
4	タイ・日本美術展	タイ	タイ	バンコク	バンコク国立博物館	2017/12/27 ～ 2018/02/18	タイ文化省芸術局 文化庁 東京国立博物館 九州国立博物館	日・タイ修好130周年を記念して、タイ王国における対日理解の深化を目的とした展覧会「日本美術のあゆみー信仰とくらしの造形ー」を共同開催。縄文時代から江戸時代にかけて、特に日本文化と歴史の特質を物語る考古資料、絵画、彫刻、工芸品、書跡等、106件を展示。タイ側はタイ文化省芸術局、日本側は文化庁、東京国立博物館、九州国立博物館との共催

合計額 42,582,723 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (8) 海外展助成

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成する。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援する。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	<i>2017 Cheongju Biennale Global Pavilion Japan Exhibition 'Resonance'</i>	Cheongju International Craft Biennale Organizing Committee	韓国	韓国	清州	2017/09/13 ~ 2017/10/22	工芸分野で世界初のビエンナーレとして1999年にスタート。今回で10回目。日本、英国、スイス、中国等10か国より出品、日本からは50名の作家が参加。10回目を記念した展示構成。毎回約30万人の観客と約60か国からおよそ3,000人のアーティストが出品する世界最大規模の工芸ビエンナーレ
2	<i>Body Media 2</i>	Power Station of Art	中国	中国	上海	2017/04/28 ~ 2017/07/30	上海ビエンナーレ会場であるPSA主催。フランス人キュレーターのRichard CastelliとPSA館長Gong Yanによる共同企画。約10か国から30名ほどのアーティストが参加したメディアアート展。日本からは阿部幸子、榊原澄人、塩田千春、ダムタイプ、Sachiko M+大友良英の6組
3	<i>YAYOI KUSAMA: Life is the Heart of a Rainbow</i>	National Gallery Singapore	シンガポール	シンガポール	シンガポール	2017/06/09 ~ 2017/09/03	東南アジアの美術館では初めての草間彌生の個展。来場者23万5千人。オーストラリア、ブリスベンのQueensland Art Gallery / Gallery of Modern Artとの共同企画で、同館へも巡回 (4 Nov 2017 - 11 Feb 2018)
4	<i>21st Biennale of Sydney: Art for Equilibrium and Engagement</i>	Biennale of Sydney	オーストラリア	オーストラリア	シドニー	2018/03/16 ~ 2018/06/11	21回目を迎える国際展。ディレクターはアジア人として初めて片岡真実 (森美術館チーフキュレーター) が就任。既にメディア露出多数あり。日本人アーティストは柳幸典、高山明、野口里佳の3名
5	<i>Excavating the Future of the City: Photographs by Naoya Hatakeyama</i>	Minneapolis Society of Fine Arts/ Minneapolis Institute of Art	米国	米国	ミネアポリス	2018/03/04 ~ 2018/07/22	畠山直哉 (写真家) (2015年紫綬褒章受賞、2012年ヴェネチアビエンナーレ国際建築賞において日本館が金獅子賞を受賞した際に参加した) の過去30年に制作した作品を展示する個展。キュレーターは学芸員交流に参加したことがある中森康文
6	<i>Takashi Murakami: The Octopus Eats Its Own Leg</i>	Museum of Contemporary Art Chicago	カナダ 米国	米国 カナダ 米国	シカゴ バンクーバー フォート・ワース	2017/06/03 ~ 2017/09/24 2018/01/27 ~ 2018/04/29 2018/06/17 ~ 2018/09/02	日本の現代美術を代表する作家、村上隆の回顧展。2007年の回顧展以降に制作された作品及び米国では初公開となる最初期の作品展示あり。キュレーターは学芸員交流に参加したことがあるマイケル・ダーリング。バンクーバー (Vancouver Art Gallery, 2018/1/27-4/29)、テキサス (Museum of Fort Worth, 2018/6/17-9/2) に巡回

<文化芸術交流事業>/アジア・大洋州・米州交流事業費/ 1. 催し等事業費/ (8) 海外展助成

事業名	助成対象者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
7 <i>Hiroshi Sugimoto: Gates of Paradise</i>	Japan Society, Inc.	米国	米国	ニューヨーク	2017/10/20 ~ 2018/01/07	作家杉本博司（2009年高松宮殿下記念世界文化賞、2010年紫綬褒章受賞）が天正少年使節団が訪れた欧州の名所を撮影した写真25点にあわせ、16世紀の南蛮画等の美術品（重要文化財含む）を展示する米国発の展覧会
8 <i>Abstract Expressionism: Looking East from the Far West</i>	The Honolulu Museum of Art	米国	米国	ホノルル	2017/09/07 ~ 2018/01/21	20世紀半ばの抽象美術をアジア系米国人アーティストの目から再考する作品展。特にハワイ在住の日系アメリカ人アーティストの作品に焦点を当てる。それらをジャクソン・ポロック、ロバート・マザウェル、マーク・ロスからニューヨーク派と比較・対照する。32名中、日本人アーティストが4名、日系アメリカ人が16名。アーティストによるパネルディスカッション、舞踏の演舞イベント等も企画
9 <i>Flower Power exhibition at the Asian Art Museum</i>	Asian Art Museum Foundation	米国	米国	サンフランシスコ	2017/06/24 ~ 2017/10/01	サンフランシスコ・ベイエリア一帯で2017年に行われるサマー・オブ・ラブ50周年記念行事の一環として、同センター所蔵コレクションのなかから50点のオブジェ（うち20点が日本美術）を展示し、アジア美術、文化における花の力を探求。展示作品は、御所解の小袖や陶器、花籠や生花、マルチメディア作品など多岐にわたる。吉田亜世美（オープニングに参加）、チームラボ、村上隆らのインスタレーションも展示
10 <i>Yayoi Kusama: Infinity Mirrors</i>	Art Gallery of Ontario	カナダ	カナダ	トロント	2018/03/01 ~ 2018/05/31	人気の高い、水玉模様やカボチャのオブジェ、鏡の永遠の部屋等、観客体験型も含めた代表作が一堂に会し、50年代から現在に至る、絵画、彫刻、インスタレーションを一括して展示する大回顧展。北米四大都市を巡回し、カナダでの開催はトロントが唯一
11 <i>Traces of Words: Art and Calligraphy from Asia</i>	The Museum of Anthropology at the University of British Columbia	カナダ	カナダ	バンクーバー	2017/05/11 ~ 2017/10/09	日本人書道家3名を含むアジア書道家の作品を紹介。テーマはアジア。キュレーターの中村冬日は、英国、豪州、アルゼンチンの国立博物館等でのキュレーションの実績を持つ人物であり、同キュレーターのライフワークでもある本企画は北米で今回が初。ワークショップ開催
12 <i>The Unknown Jewels of Japan in Mexico: 120 years of Enomoto Migration</i>	Asociacion Mexico Japonesa A. C.	メキシコ	メキシコ メキシコ	メキシコシティ グアナファト	2017/06/15 ~ 2017/08/27 2017/10/07 ~ 2017/12/03	2018年の榎本移民120周年記念事業として、300点以上のアート作品やアンティークを展示。市内でも有数の装飾美術館（Franz Mayer Museum）と共催

合計額 17,068,850 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (1) 文化協力主催

日本が有する優れた知見や経験を活かし、相手国の文化振興や文化交流の基盤形成、また文化を通じた平和構築、災害復興・防災、環境等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に研修や協働作業の機会を提供する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	モンゴル・サッカー指導者派遣	モンゴル	モンゴル	ウラン・バートル	モンゴルサッカー連盟	2018/03/21 ～ 2018/03/23	モンゴルサッカー連盟 日本サッカー協会	在モンゴル大使館及びモンゴルサッカー連盟の要請に基づき、日本サッカー協会との共催により、日本から木村浩吉をモンゴルに派遣し、D級指導者育成のための講習会及びMMFにおける指導者育成プラン策定についての意見交換を実施
2	スリランカ・音楽指導	スリランカ	スリランカ	コロombo	芸術大学	2017/08/12		在スリランカ大使館及びコロombo・ウィンド・オーケストラからの要請を受け、スリランカ民主社会主義共和国に指揮者及びクラリネット奏者を派遣し、地元吹奏楽団等への指導及び成果発表と音楽文化普及のためのアウトリーチコンサートを実施

合計額 1,551,171 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費/ (2) 専門家交流

人的ネットワーク構築及び人材育成を進めるため、文化芸術各分野における専門家等を派遣・招へいする。

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1 日米学芸員交流	米国	米国	東京23区	コレクター宅	2017/12/12		米国中西部及び南部より、現代美術を専門とする学芸員を招へいし、日本の現代美術関係者（学芸員、アーティスト等）とのネットワーキング、情報提供等を実施。東京都内の美術館や横浜、金沢の美術館を視察するほか、関西方面ではアーティストスタジオ等を訪問し、12月18日に日本の美術館学芸員との意見交換会を実施。また、東京ではキュレーターとアーティストによるレクチャーを実施
			東京23区	東京都写真美術館	2017/12/12		
			東京23区	国際交流基金本部	2017/12/12		
			東京23区	東京国立近代美術館	2017/12/13		
			東京23区	六本木周辺ギャラリー	2017/12/13		
			東京23区	原美術館	2017/12/13		
			金沢市	金沢21世紀美術館	2017/12/14		
			金沢市	鈴木大拙館	2017/12/14		
			京都市	井上亜美スタジオ	2017/12/15		
			大阪市	国立国際美術館	2017/12/15		
			大阪市	植松奎二/琢磨、塩見見枝子スタジオ	2017/12/16		
			東京23区	草間彌生美術館	2017/12/17		
			東京23区	国際交流基金本部	2017/12/18		
横浜市	横浜美術館	2017/12/19					
2 日中次世代芸術家交流	日本	日本	東京23区	森美術館	2017/10/18		2014年度から実施している、日中キュレーター交流（これまでに2回の訪中派遣、2回の訪日招へいを実施済）を継続し、2017年度も中国から現代美術に関わる若手キュレーターを10日間にわたり招へい
			東京23区	国立新美術館	2017/10/18		
			東京23区	21_21 Design Sight	2017/10/20		
			東京23区	国立近代美術館	2017/10/20		
			小山市	小山市立車屋美術館	2017/10/22		
			東京23区	東京都写真美術館	2017/10/24		

合計額 5,473,143 円
うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 催し等事業費

- (1) 主催公演
- (2) 日本祭り開催支援
- (3) レクチャー・デモンストレーション
- (4) 海外派遣助成
- (5) ミュージアム基盤整備支援
- (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン
- (7) 国際展
- (8) 企画展
- (9) 海外展助成

2. 人物交流事業費

- (1) 文化協力主催

1. 催し等事業費／ (1) 主催公演

特定の国・地域において、大型の公演事業等のインパクトと波及効果の大きい文化事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	欧州大型公演	ルーマニア	ルーマニア ルーマニア	ブカレスト シビウ	ブカレスト国立劇場 ラドゥスタンカ劇場	2017/03/27 ～ 2017/04/01 2017/04/02 ～ 2017/04/09	アーツ・プロダクション・ファウンデーション 在ルーマニア大使館 ラドゥスタンカ国立劇場	日本のダンスカンパニーNoismによる作品公演をルーマニアへ派遣する。首都ブカレストに加え、国際交流基金賞を受賞したシビウ国際演劇祭もあり、舞台芸術の盛んなシビウへも巡回
2	古浄瑠璃ロンドン公演	英国	英国	ロンドン	大英図書館ノレッジセンター	2017/06/02 ～ 2017/06/03	大英図書館	大英図書館と共催し、同会場にて猿八座による古浄瑠璃「弘知法印御伝記」公演を実施
3	カザフスタン和太鼓公演	カザフスタン	カザフスタン カザフスタン	アスタナ アスタナ	Hilton Garden Inn Astana Khan Shatyr	2017/11/04 2017/11/05		日本の和太鼓グループ「ドラム・タオ」をカザフスタン共和国へ派遣し、文化ミッション派遣時にあわせて小規模公演を実施
4	NINAGAWA・マクベス英国公演	英国	英国 英国	ロンドン プリマス	バービカン・センター シアター・ロイヤル・プリマス	2017/10/05 ～ 2017/10/08 2017/10/13 ～ 2017/10/14	株式会社ホリプロ バービカン シアター・ロイヤル・プリマス	ロンドン、プリマスの2都市にて、蜷川幸雄演出作品「NINAGAWA・マクベス」公演を実施

合計額 62,839,529 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費/ (2) 日本祭り開催支援

外務省が定める戦略的対外発信重点対象21か国で開催される「日本祭り」（日本デー、日本週間、日本特集等）に日本の祭り・踊り・音楽などを大型文化事業にパッケージ化して本邦から派遣し、日本の多様な魅力を集中的に紹介する。

	事業名	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日本祭り（スペイン）	スペイン スペイン	マドリード バルセロナ	ナベス・マタデロ劇場 アウディトリ劇場	2018/03/22 ～ 2018/03/24 2018/03/27		2018年の日本スペイン外交関係樹立150周年を記念して、渋谷慶一郎による初音ミク・ボーカロイドオペラ「THE END」をマドリード市のナベス・マタデロ劇場及びバルセロナ市のアウディトリ劇場に於いて実施
2	日本祭り（エジプト）	エジプト エジプト エジプト エジプト	アレクサンドリア アレクサンドリア カイロ カイロ	ジュスイカルチャーセンター アレクサンドリアオペラハウス カイロオペラハウス サーウィ・カルチャーセンター	2018/02/08 2018/02/09 2018/02/11 2018/02/12		太鼓芸能集団・鼓童による和太鼓舞台公演及びワークショップをカイロ市及びアレクサンドリア市に於いて実施

合計額 39,920,066 円
うち共通経費 2,154,143 円

1. 催し等事業費/ (3) レクチャー・デモンストレーション

「基金巡回展」「日本映画上映」「国際図書展参加」と組み合わせて、関連テーマの講演会やデモンストレーションを実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	巡回展「ウィンターガーデン」にあわせたレクチャー・デモンストレーション (ベラルーシ)	ベラルーシ	ベラルーシ	ミンスク	国立現代芸術センター	2017/11/03	在ベラルーシ大使館	国際交流基金巡回展「ウィンターガーデン」と組み合わせてレクチャーを実施
2	巡回展「美しい東北の手仕事・現代日本デザイン100選」にあわせたレクチャー・デモンストレーション (ルーマニア・バルセロナ)	スペイン ルーマニア	スペイン ルーマニア	アリカンテ バルセロナ ブカレスト ブカレスト	アリカンテ大学美術館 カパジャダス製紙博物館 ブカレスト大学 農村博物館	2018/03/16 2018/03/18 2018/03/21 2018/03/22		海外巡回展「美しい東北の手仕事」「現代日本デザイン100選」の欧州巡回の機会を捉え、折形に関するレクチャー・ワークショップを実施
3	日本映画上映にあわせたレクチャー・デモンストレーション (デンマーク)	デンマーク	デンマーク	コペンハーゲン	Cinematket	2017/12/02 ~ 2017/12/05		デンマークの首都コペンハーゲンの映画館「Cinematket」にて、在デンマーク大使館及びデンマーク・フィルムインスティテュートとの共催により「1930年代の日本映画」特集上映会を開催し、片岡一郎(弁士)を派遣して無声映画4作品(伊藤大輔監督『御誂次郎吉格子』、成瀬巳喜男監督『夜ごとの夢』、溝口健二監督『折鶴お千』、五所平之助監督『恋の花咲く伊豆の踊子』)の活弁公演を実施
4	巡回展「美しい東北の手仕事」にあわせたレクチャー・デモンストレーション (カイロ)	エジプト	エジプト	カイロ カイロ ミニヤ アシュート カイロ	Darb 1718 ヘルワン大学応用美術学部 メニア大学芸術学部 アシュート大学芸術学部 クリエイティブ・エジプト	2018/03/05 2018/03/06 2018/03/07 2018/03/08 2018/03/09		国際交流基金巡回展「美しい東北の手仕事」と組み合わせて、陶芸家によるレクチャー・デモンストレーション・ワークショップを実施

合計額 6,266,784 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費／ (4) 海外派遣助成

諸外国において公演、講演、デモンストレーション、ワークショップ等文化事業を実施するため海外渡航する日本文化の諸分野の専門家や芸術家（個人及びグループ）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	サナートサナート（音楽）欧州公演・ワークショップ	株式会社サナートサナート	アイルランド 英国 フランス	フランス アイルランド 英国	リヨン ダブリン ロンドン	2017/05/19 2017/05/22 2017/05/23	日本文化の一つである「アングラ」の世界を、故浅川マキ氏の楽曲の演奏や映像を通じて、欧州3か国にて公演及びワークショップを実施。日本のカワイイ文化だけではなく、サブカルチャーに焦点を当てて、日本文化の奥深さを紹介
2	山村若隼紀『山村流舞と地唄 大阪の伝統芸能』（舞踊・音楽・伝統芸能・民族芸能）イタリア公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	山村若隼紀	イタリア	イタリア イタリア イタリア イタリア イタリア	ボローニャ ローマ ヴェネチア ヴェネチア ヴェネチア	2017/10/22 2017/10/24 2017/10/26 2017/10/28 2017/10/30	山村若隼紀ほか、イタリア3都市において山村流上方舞・地唄の公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップを実施
3	佐藤健作（音楽）欧州公演・ワークショップ	株式会社さきわいクレアシオン	英国 デンマーク	英国 英国 英国 英国 デンマーク	ラナーク エディンバラ エディンバラ エディンバラ コペンハーゲン	2017/08/06 2017/08/10 ～ 2017/08/20 2017/08/17 2017/08/19 2017/08/22 ～ 2017/08/23	英国・デンマークで行う佐藤健作による和太鼓の公演・ワークショップ。公演はエディンバラの2会場にて11回、ワークショップはグラスゴー・コペンハーゲンにて3回実施
4	井上郷子（音楽）ヨーロッパ公演	井上郷子	英国 スウェーデン ドイツ	英国 ドイツ ドイツ スウェーデン	ロンドン ベルリン ケルン ボロース	2017/11/13 ～ 2017/11/14 2017/11/15 2017/11/17 2017/11/20	ピアニストの井上郷子が英国、ドイツ、チェコスロバキアの3か国4都市において公演を実施。近藤譲のピアノ作品を中心に、現代日本の作曲家の曲を中心に構成した演奏を行うとともに、ロンドンではワークショップも実施。チェコスロバキアではプラハ現代音楽祭「Contenpuls」へ参加
5	ミヤザキケンスケ『オーバーザウォール世界壁画プロジェクト』（美術）ウクライナデモンストレーション・ワークショップ	OVER THE WALL World Mural Project	ウクライナ	ウクライナ ウクライナ ウクライナ ウクライナ	キエフ マリウポリ ザポリージャ ラズィルキ	2017/07/03 ～ 2017/07/07 2017/07/09 ～ 2017/07/30 2017/07/30 2017/07/31	ウクライナにて、壁画制作及びアートワークショップを実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
6 『上方舞』（舞踊）欧州公演・レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	上方舞友の会	イタリア	イタリア	ポリニャーノ・ア・マーレ	2017/09/15 ～ 2017/09/17	イタリア、スペイン、ドイツの3か国、4都市の10会場で上方舞の公演、レクチャー、ワークショップ、デモンストレーションを実施
		スペイン	スペイン	マドリード	2017/09/18 ～ 2017/09/26	
		ドイツ	スペイン	イビサ（バレアレス諸島）	2017/09/28 ～ 2017/10/03	
			ドイツ	ケルン	2017/10/06	
			ドイツ	ケルン	2017/10/07 ～ 2017/10/09	
7 柳下美恵（音楽・日本文化紹介）英国、アイルランド公演・レクチャー・デモンストレーション	柳下美恵	アイルランド	英国	ダートフォード	2017/06/23	活動弁士・山城秀之、ピアニスト柳下美恵による、無声映画上映及び弁士による紙芝居公演。英国及びアイルランドの2か国3都市で実施。ロンドン公演は国際交流基金主催「日本住宅建築展」の関連事業として実施。ダブリン公演は日アイルランド外交関係樹立60周年記念賛同文化事業として実施
		英国	英国	ロンドン	2017/06/23	
			アイルランド	ダブリン	2017/06/24	
			英国	ロンドン	2017/06/25	
8 伊藤有壱アニメーション作品上映・講演会（アニメーション）欧州レクチャー・ワークショップ	有限会社アイトゥーン（芸名：伊藤有壱）	英国	英国	ロンドン	2017/09/22	伊藤有壱（東京藝術大学教授／アニメーションディレクター）が英国で開催されるKotasu Japanese Animation Festival及びスペイン、ポルトガルにおいてアニメーション作品の上映と講演を実施
		スペイン	スペイン	マドリード	2017/09/25	
		ポルトガル	ポルトガル	ポルト	2017/09/27	
			英国	カーディフ	2017/10/01	
9 瀬尾康夫他（茶道）フランスデモンストレーション	イセ文化財団	フランス	フランス	パリ	2017/06/19 ～ 2017/06/21	2018年の日仏友好160周年のプレ企画として、ギメ東洋美術国立美術館茶室にて茶会を開催。床の間には、奈良美智や草間彌生の作品を掛け、樂吉左衛門作の茶碗を用いて茶会を開催
10 田中浜（舞踊）ポルトガル公演・レクチャー	株式会社Madada	ポルトガル	ポルトガル	トーレス・ヴェドラス	2017/09/01 ～ 2017/09/02	ポルトガルのトレス・ヴェドラス市が主催する芸術祭に於いて、同地から受けたインスピレーションをもとに日本を表現するパフォーマンスを創作し、同作品の公演及びワークショップを実施
11 林英哲他（音楽）欧州公演	有限会社 遙	ウクライナ	ウクライナ	キエフ	2017/09/23 ～ 2017/09/24	林英哲と英哲風雲の会による和太鼓の公演。ポーランド・ワルシャワでは「ラ・フォル・ジュルネ2017ワルシャワ」より、ウクライナ・キエフでは日本ウクライナ外交関係樹立25周年事業の文化交流行事として公式招へい。公演4回、ワークショップ1回実施
		ポーランド	ポーランド	ワルシャワ	2017/09/29 ～ 2017/10/01	

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
12	茂山宗彦『第七回チェコ共和国における狂言ワークショップ及び狂言公演』（伝統芸能）チェコ共和国公演・レクチャー・ワークショップ	茂山 宗彦	チェコ	チェコ チェコ チェコ チェコ チェコ	ブルノ ブルノ ブルノ ブルノ プラハ	2017/08/29 2017/08/30 2017/08/31 ~ 2017/09/05 2017/09/02 2017/09/06	能楽師大蔵流狂言方茂山宗彦となごみ狂言界チェコの共同稽古、公演及びワークショップを実施。『昆布売』の台本翻訳を行うことで、新しいチェコ語狂言を完成させる。チェコ語・日本語の二か国語狂言の公演を実施
13	夏木マリ『印象派NEO vol.1.3不思議の国の白雪姫』（舞踊）パリ公演	株式会社MNS TOKYO	フランス	フランス	パリ	2017/04/25	フランスのパリ・ルーブル美術館に於いて、フランスの印象派画家を描いた夏木マリ演出によるコンテンポラリー・ダンス作品『印象派』シリーズの新作公演を実施
14	東京JAZZ（音楽）フランス・デンマーク公演	株式会社NHKエンタープライズ	デンマーク フランス	フランス フランス デンマーク デンマーク	ヴィエンヌ ヴィエンヌ コペンハーゲン コペンハーゲン	2017/07/05 2017/07/07 2017/07/08 2017/07/09	東京JAZZフェスティバルと欧州の2つのジャズフェスティバル、ジャズ・ア・ヴィエンヌ（フランス）、コペンハーゲンジャズフェスティバルとのコラボレーション企画。出演者は両フェスティバルともTRI4TH。コンサートや映像にあわせた即興演奏を実施
15	平山素子×床絵美×オレカTX『HYBRID *K』（舞踊）キプロス公演・ワークショップ	前田素子（平山素子）	キプロス スペイン	スペイン キプロス	サン・セバスティアン パフォス	2017/06/20 ~ 2017/06/22 2017/06/23 ~ 2017/06/27	スペイン・バスク地方の伝統打楽器を演奏する音楽グループと日本の振付家兼ダンサー平山素子が共同制作したダンス作品の公演をキプロス島のパフォアに於いて実施。ダンス、アイヌの唄、ウポポのワークショップも同時開催
16	加藤訓子（音楽）欧州公演	伊藤訓子（加藤訓子）	フランス ベルギー	ベルギー フランス フランス フランス ベルギー	ハッセルト モブージュ ヴィルヌーヴ・ダスク オルレアン アントワープ	2017/04/22 2017/04/27 2017/05/03 ~ 2017/05/05 2017/05/10 ~ 2017/05/11 2017/05/13	パーカッショニスト加藤訓子によるヨーロッパツアー。ベルギー、フランス、英国の3か国7都市で公演を実施。うちベルギー・アントワープ市では現代音楽際「Ear to The Ground Festival」に招へい参加
17	日本音楽集団（邦楽）欧州公演・レクチャー・デモンストラーション・ワークショップ	特定非営利活動法人日本音楽集団	イタリア チェコ	イタリア チェコ チェコ チェコ チェコ	ローマ プラハ プラハ プラハ プラハ	2017/09/09 2017/09/14 ~ 2017/09/18 2017/09/14 2017/09/16 ~ 2017/09/17 2017/09/17	ヨーロッパ2か国3都市で、日本音楽集団による和楽器（箏、三味線、尺八）の公演を行う。現地演奏家との共演、学校やフェスティバルでのレクチャー、ワークショップを通して和楽器を紹介

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			チェコ	プルゼニ	2017/09/19	
18 打打打団 天鼓 『TSUKUMO』(音楽) オランダ公演	有限会社 児雷也	オランダ リトアニア	オランダ リトアニア リトアニア	テルシェリンク島 ビリニュス マズーチャイ	2017/06/09 ~ 2017/06/18 2017/06/22 2017/06/24	オランダで行われるウーロルフフェスティバルにて主催者からの招へいにより2017年6月に和太鼓等の和楽器によるパフォーマンス『TSUKUMO』を上演。1日2回公演を10日間、全20回公演
19 和太鼓バンドGOC00 (音楽) 欧州公演	和太鼓バンドGOC00 (有限会社タヲ)	イタリア ドイツ フランス スロベニア	フランス イタリア ドイツ ドイツ スロベニア フランス フランス フランス ドイツ ドイツ	ル・アーヴル メラーノ レーゲンスブルク カルフ ブレッド クロゾン ラングル パンポル タウハ ハンブルク	2017/07/23 2017/07/27 2017/07/29 2017/07/31 2017/08/01 2017/08/04 2017/08/06 2017/08/11 2017/08/13 2017/08/18 ~ 2017/08/21	和太鼓バンドGOC00によるヨーロッパツアー公演及びワークショップ。ドイツ、イタリア、フランス、スロベニアの4か国、10都市で実施。ドイツ・ハンブルクにおいては現地和太鼓道場(KION道場)メンバーを対象にしたワークショップを実施
20 小林賢太郎『ポツネン氏の奇妙で平凡な日々』(演劇) 欧州公演	株式会社トゥインクル・コーポレーション	英国 フランス	フランス フランス フランス 英国 英国 英国 英国	パリ パリ パリ ロンドン ロンドン ロンドン ロンドン	2017/06/29 2017/06/30 2017/07/01 2017/07/05 2017/07/06 2017/07/07 2017/07/08	欧州2か国(フランス・英国)で小林賢太郎によるソロパフォーマンスを上演。演目は『ポツネン氏の奇妙で平凡な日々』。パントマイム、マジック、イラスト、映像等を駆使したステージパフォーマンス
21 オフィス・アッシュ (映画・日本文化紹介) デンマーク レクチャー・デモンストレーション	Animation Sans Frontieres (国境なきアニメーション) パートナーズ ASFパートナーズ (略書) オフィス・アッシュ	デンマーク	デンマーク デンマーク デンマーク デンマーク	ヴィボー ヴィボー ヴィボー ヴィボー	2017/09/10 ~ 2017/09/30 2017/09/27 2017/09/28 2017/09/29	デンマークのヴィボー・アニメーション・フェスティバル2017にてアニメ映画の上映及びアニメ関係者のレクチャー、ワークショップの実施

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
22	さわかみオペラ芸術振興財団『日本-サウジアラビア友好親善コンサート ジャパン・フェスティバル・オーケストラ』(音楽) リヤド公演	公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団	サウジアラビア	サウジアラビア	リヤド	2017/04/13 ~ 2017/04/14	サウジアラビアのジャパンウィークにあわせ、クラシックのコンサートを実施
23	和太鼓集団どんがら(音楽) 欧州公演・ワークショップ	どんがら	スペイン ポルトガル	スペイン スペイン スペイン スペイン ポルトガル ポルトガル ポルトガル ポルトガル ポルトガル ポルトガル ポルトガル	バルセロナ バルセロナ バレンシア バレンシア マドリード リスボン シントラ リスボン コインブラ ポルト ポルト ポルト	2017/06/11 2017/06/14 2017/06/17 2017/06/18 2017/06/21 2017/06/24 2017/06/25 2017/06/26 2017/06/29 2017/06/30 2017/07/02 2017/07/03	元鼓童のメンバーで構成されるグループによる和太鼓と篠笛による公演。スペイン・ポルトガルの7都市にて公演、ワークショップを実施
24	芳垣安洋(音楽) 欧州公演・ワークショップ	芳垣 安洋	デンマーク	デンマーク デンマーク デンマーク	コペンハーゲン コペンハーゲン オーフス	2017/07/11 ~ 2017/07/14 2017/07/15 2017/07/16	芳垣安洋を中心としたメンバー6名による、デンマーク公演。現地音楽家との共演・ワークショップ、日本のジャズバンド「MoGoToYoYo」によるオリジナル曲のコンサート等を、デンマークのジャズフェスティバルにて実施
25	OHRYS BIRD『ナウジャパン2017』(日本文化紹介:アニメーション) リトアニアデモンストレーション・ワークショップ	OHRYS BIRD	リトアニア	リトアニア	ビリニュス	2017/09/09 ~ 2017/09/10	リトアニアの首都ビリニュスにおいて、オリジナルアニメの上映及びレクチャーを実施
26	岡崎乾二郎(現代思想・日本文化紹介) ノルウェーレクチャー	一般財団法人 中谷宇吉郎記念財団	ノルウェー	ノルウェー ノルウェー	オスロ オスロ	2017/09/09 2017/09/11	実験物理学者の中谷宇吉郎による写真の北歐での巡回展示にあわせ、造形作家・批評家の岡崎乾二郎と中井悠が、ノルウェー・オスロにて、レクチャーを実施。自然科学と芸術をめぐる新たな概念「環境知性」について紹介、議論を実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
27 ガイアクアトロ (音楽) 欧州公演・ワークショップ	株式会社カイヤプロジェクト	イタリア	フランス	パリ	2017/11/08	ガイアクアトロ (金子飛鳥、ヤヒロトモヒロ、ヘラルド・ディ・ヒウス、カルロス“エル テーロ”ブスキーニ) による欧州5か国 (仏・独・伊・西・ルクセンブルク) 8都市公演。『Mizuho/瑞穂』ほかメンバーによるオリジナル曲を中心としたプログラム。スペイン・カナリア諸島では、地元音大生を対象にワークショップを実施
		スペイン	ルクセンブルク	ルクセンブルグ	2017/11/09	
		ドイツ	ドイツ	ケルン	2017/11/10	
		フランス	イタリア	ストラデッラ	2017/11/12	
		ルクセンブルク	イタリア	レニャーノ	2017/11/13	
			イタリア	ローマ	2017/11/14	
			スペイン	カナリヤ諸島	2017/11/17	
			スペイン	カナリヤ諸島	2017/11/18	
28 小濱明人『国際尺八フェスティバル プラハ 2017』 (音楽、伝統芸能・民族芸能) チェコ公演・レクチャー・デモンストラーション・ワークショップ	小濱 明人	チェコ	チェコ	プラハ	2017/09/14	小濱明人ほか、『国際尺八フェスティバル プラハ 2017』 (合宿型教育/芸術プログラム) に指導者として参加し、尺八、三味線の集中的なワークショップ及び、実技指導を実施。あわせて、一般公開の演奏会も実施
			チェコ	プラハ	2017/09/15 ~ 2017/09/18	
			チェコ	プラハ	2017/09/15	
			チェコ	プラハ	2017/09/18	
29 喜多直毅・齋藤徹 (音楽/舞踊) ドイツ公演	喜多 直毅	ドイツ	ドイツ	ヴッパータール	2017/04/17	喜多直毅 (バイオリン)、齋藤徹 (コントラバス)、深堀絵梨 (ダンス) による即興演奏コンサート及びダンス作品2作の公演。『私の城』は自閉症を主題とした齋藤と振付家ジャン・サスポータスによる共同制作作品、『島』は皆藤千香子が振付
			ドイツ	ヴッパータール	2017/04/26 ~ 2017/04/27	
			ドイツ	ヴッパータール	2017/04/28	
			ドイツ	デュッセルドルフ	2017/05/06	
			ドイツ	ベルリン	2017/05/07	
			ドイツ	ベルリン	2017/05/09	
			ドイツ	ベルリン	2017/05/10	
			ドイツ	ベルリン	2017/05/11	
			ドイツ	グラートベック	2017/05/13	
			ドイツ	デュッセルドルフ	2017/05/19 ~ 2017/05/20	
30 コンテンポラリー・デュオ 村田厚生&中村和枝 (音楽) 欧州公演・レクチャー	村田厚生	スイス	スイス	バーゼル	2017/05/09	トロンボーンとピアノのデュオ。スイス (バーゼル)、ドイツ (マンハイム、シュライヤーン、ケルン、ベルリン) にて、邦人作曲家作品の演奏及び現代奏法に関するレクチャーを実施
		ドイツ	ドイツ	マンハイム	2017/05/11	
		ドイツ	ドイツ	シュレヤン	2017/05/14	

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
			ドイツ	ベルリン	2017/05/17		
			ドイツ	ケルン	2018/05/12		
31	今井美恵子（書道）デンマークデモンストレーション・ワークショップ	門分美恵子	デンマーク デンマーク	コペンハーゲン コペンハーゲン	2017/04/27 2017/04/29 ～ 2017/04/30	書道家の今井美恵子が、デンマーク・コペンハーゲンにて毎年開催される「コペンハーゲン桜祭り」に招へいされ、書道パフォーマンスを行うほか、書道の体験を通して、書道の普及活動を行う。あわせて、現地の幼稚園児と保護者を対象とした書道のワークショップも実施	
32	古川日出男（文学／朗読）フィンランドレクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	古川日出男	フィンランド フィンランド フィンランド	ラハティ ラハティ ラハティ	2017/06/16 2017/06/16 ～ 2017/06/17 2017/06/17	作家の古川日出男がフィンランド・ラハティ市で開催される文学フェスティバルに参加し、他国の作家や詩人と共にディスカッションや講演、朗読パフォーマンスを行う。日本文学の現在と世界観を紹介するとともに、現代の国際社会における文学の役割や在り方について考える機会を提供	
33	コミティッド『日本・エチオピア異文化交流事業』（音楽・伝統芸能）エチオピア公演・ワークショップ	株式会社コミティッド	エチオピア	アディスアベバ エチオピア エチオピア	2017/11/03 2017/11/04 2017/11/08	「HEAVENSE」が、エチオピアにおいて、パフォーマンス（音楽・和太鼓・殺陣・忍者アクロバットほか）、ライブ、現地アーティストとのコラボレーション、学校公演を実施	
34	山本能楽堂（能楽）ルーマニア、フィンランド公演・ワークショップ	公益財団法人 山本能楽堂	フィンランド ルーマニア	ルーマニア ルーマニア ルーマニア フィンランド	シビウ シビウ シビウ ヘルシンキ	2017/06/13 2017/06/14 2017/06/15 2017/06/16	ルーマニア、フィンランドにて観世能公演及びワークショップを実施。ルーマニアでは、「シビウ国際演劇祭」に参加
35	飴屋法水『教室』（演劇）ドイツ公演	株式会社precog	ドイツ	ドイツ	デュッセルドルフ	2017/10/06 ～ 2017/10/07	飴屋法水『教室』（2013年8月大阪初演）を、FFTデュッセルドルフで開催されるパフォーマンスイベント「Nippon Performance Night」にて上演
36	キウイとパパイヤ、マンゴーズ（音楽）ガーナ・ポルトガル公演・ワークショップ	キウイとパパイヤ、マンゴーズ	ポルトガル モロッコ ガーナ	ガーナ ガーナ ガーナ モロッコ モロッコ ポルトガル	アクラ アクラ アスポイ ウラドテイマ アガディール パルメラ	2017/07/01 2017/07/03 2017/07/04 2017/07/06 2017/07/07 2017/07/08 ～ 2017/07/09	ワールドミュージックグループのキウイとパパイヤ、マンゴーズによる4都市5回公演。ガーナでは小学校、孤児院で、楽器紹介、箏曲、三曲の紹介等のワークショップも実施。ポルトガルのパルメラ市では、Festival International Gigantesに出演

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
37	高田和文『クオーレ・ド・オペラの歌手によるコンサートとレクチャー』（音楽）イタリア公演・レクチャー	高田和文	イタリア	イタリア イタリア	ローマ ミラノ	2017/06/27 2017/06/29	イタリアのローマ及びミラノにおいて、日本の若手オペラ歌手2名による声楽コンサートの実施及び日本におけるオペラ受容の歴史とオペラ公演の現状についてのレクチャーを実施
38	壺太郎（和太鼓）デンマーク公演・レクチャー	中島章雄	デンマーク ラトビア	デンマーク デンマーク デンマーク ラトビア ラトビア	オーフス コペンハーゲン オーゼンセ リガ ツェーシス	2017/08/13 2017/08/16 2017/08/18 ～ 2017/08/19 2017/08/21 2017/08/22	和太鼓奏者壺太郎と篠笛奏者岸田晃司によるデンマーク3都市（オーフス、コペンハーゲン、オーデンセ）事業。「オーフスフェスティバル」「オーデンセフラワーフェスティバル」からの招へいをうけ、両フェスティバルに出演、コペンハーゲンでは大学でのレクチャーのみを実施。デンマーク外交関係樹立150周年記念事業
39	真鍋尚之（雅楽）欧州公演・レクチャー	真鍋尚之	アイルランド スペイン ドイツ フランス	スペイン スペイン ドイツ フランス アイルランド アイルランド アイルランド	アルカラ・デ・エナーレス マドリード ケルン エクサン・プロヴァンス ダブリン ウォーターフォード ダブリン	2017/06/21 2017/06/21 2017/06/23 2017/06/25 2017/06/29 2017/06/30 2017/07/01	元宮内庁式部職学部首席楽長を中心としたメンバーによるドイツ、アイルランド、フランス、スペイン4か国巡回雅楽公演。アイルランド公演は日本・アイルランド外交関係樹立60周年記念事業
40	ヒカシュー（音楽）欧州公演	ヒカシュー	デンマーク ドイツ ノルウェー ロシア	ドイツ ロシア ノルウェー ノルウェー デンマーク デンマーク	ケルン モスクワ オスロ ベルゲン コペンハーゲン コペンハーゲン	2017/11/14 2017/11/16 2017/11/17 2017/11/18 2017/11/19 2017/11/20	欧州4か国（ドイツ、ロシア、ノルウェー、デンマーク）5都市においてヒカシューが公演を実施する事業への助成。プログラムは、オノマトペを取り上げたオリジナル曲や、尺八、箏箏等に民族楽器も加えたジャズ手法での即興演奏で構成
41	演劇集団ア・ラ・プラス『かもめ』（演劇）南東欧公演・ワークショップ	一般社団法人壁なき演劇センター	クロアチア セルビア ボスニア・ヘルツェゴビナ	セルビア セルビア セルビア	ベオグラード ラザレバツ シャバツ	2017/09/29 ～ 2017/09/30 2017/10/01 ～ 2017/10/02 2017/10/03 ～ 2017/10/04	南東欧3か国（セルビア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、クロアチア）で、『かもめ』を上演。ベオグラード国際演劇祭と国際マルチメディアフェスティバル（共に公式招へい）に参加し、ワークショップも実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ボスニア・ヘルツェゴビナ	ビエリナ	2017/10/05 ~ 2017/10/06	
			クロアチア	ビロビティツァ	2017/10/07 ~ 2017/10/08	
42 濱崎道子 (書道) カザフスタン・キルギス レクチャー・デモンストレーション・ワークショップ	濱崎道子	カザフスタン キルギス	カザフスタン カザフスタン キルギス キルギス	アルマティ アルマティ ビシュケク ビシュケク	2017/04/08 2017/04/09 2017/04/10 2017/04/11	書道家の濱崎道子が、カザフスタンとキルギスにて、書道文化の紹介と交流を行う。カザフスタンの日本文化デーに招へいされ、作品展示や書道のレクチャー・デモンストレーションを行うほか、孤児院でのワークショップを行う。キルギスでは大学、合気道クラブでの書道ワークショップも実施
43 茂山千五郎家『イエーツ戯曲・猫と月』(狂言) アイルランド公演・レクチャー	日本・アイルランド外交関係樹立60周年記念事業茂山千五郎家狂言アイルランド公演実行委員会	アイルランド	アイルランド アイルランド アイルランド	ダブリン スライゴ ウォーターフォード	2017/07/25 2017/07/27 2017/07/29	日本アイルランド外交関係樹立60周年の機会に大蔵流狂言茂山千五郎家がノーベル賞詩人、劇作家W.B. イエーツが狂言として書いた作品『猫と月』のアイルランド里帰り公演を実施し、あわせて古典狂言上演、講演等を実施
44 SPAC『アンティゴネ』(演劇) フランス公演	公益財団法人静岡県舞台芸術センター (SPAC)	フランス	フランス	アヴィニョン	2017/07/06 ~ 2017/07/12	フランス・アヴィニョン演劇祭の公式プログラムに招へいされたSPACが、法王庁中庭で『アンティゴネ』を上演
45 タケフ・アンサンブル (音楽) イタリア、スロベニア公演	細川 俊夫	イタリア スロベニア	イタリア イタリア スロベニア	ヴェネチア ヴェローナ リュブリャナ	2017/10/07 2017/10/08 2017/10/11	タケフ・アンサンブルによる「細川俊夫ポートレイト」イタリア、スロベニア公演。ヴェネチアでは、ビエンナーレにて演奏。ミラノ音楽院では、レクチャーも実施
46 かいでんまさのり (伝統芸能・民俗芸能) キルギス・カザフスタン公演・ワークショップ	かいでんまさのり	カザフスタン キルギス	カザフスタン キルギス キルギス	アルマティ ビシュケク カント	2018/03/10 2018/03/11 2018/03/12	和太鼓・篠笛・津軽三味線奏者がキルギスを訪問し、日本・キルギス国交25周年記念事業にて演奏。カザフスタンでも公演
47 江頭摩耶 (音楽) モザンビーク・南アフリカ公演とワークショップ	江頭 摩耶	モザンビーク 南アフリカ	南アフリカ モザンビーク モザンビーク モザンビーク モザンビーク モザンビーク モザンビーク	ケープタウン マプト マプト マプト マプト マプト マプト	2017/10/16 ~ 2017/10/19 2017/10/23 ~ 2017/10/31 2017/11/04 ~ 2017/11/11 2017/11/12 2017/11/13 ~ 2017/11/17 2017/11/17 ~ 2017/11/18 2017/11/21 ~ 2017/11/24	モザンビークと南アフリカの3都市におけるクラシック音楽の演奏及び指導。モザンビークでは、マプトクラシック音楽祭にて演奏。また、日本・モザンビーク外交樹立関係40周年として、在モザンビーク大使館主催の記念コンサートに出演。南アフリカでは、ケープタウンの音楽大学でマスターコースと演奏を実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
			モザンビーク	ヴィランクロス	2017/11/26		
			モザンビーク	マプト	2017/11/28 ～ 2017/12/02		
48	イメージフォーラム (ドキュメンタリー映画) チェコ レクチャー・ワークショップ	イメージフォーラム	チェコ チェコ	イフラヴァ イフラヴァ	2017/10/25 2017/10/26	チェコ・イフラヴァ市内において開催される、第21回イフラヴァ国際ドキュメンタリー映画祭のワークショップに参加し、国際映画祭代表者との交流、レクチャーを行う。関係者向けの映画上映及びディスカッションイベントにも参加し、日本のドキュメンタリー映画及び実験的ドキュメンタリー映画を紹介	
49	吉増剛造+空間現代 (音楽) 欧州公演	合同会社 空間現代	英国 スイス フランス	フランス 英国 スイス フランス	パリ ロンドン ジュネーブ メス	2017/11/30 2017/12/02 2017/12/06 2017/12/08	2016年に東京国立近代美術館で発表した吉増剛造と空間現代のコラボ作品の公演を英国、フランス、スイスの欧州3か国で実施する事業に対する助成。フランス公演はポンピドゥーセンター・メッスの日本舞台芸術週間プログラムへの公式招へい参加を含み実施
50	鈴木竜『BU』(舞踊) リトアニア公演・ワークショップ	鈴木 竜	リトアニア	リトアニア リトアニア	カウナス カウナス	2017/10/06 2017/10/07	コンテンポラリーダンサー・振付家の鈴木竜がInternational Dance Festival AURA 27の招へいにより、ソロ作品「BU」の公演及びワークショップを実施
51	日仏茶道交流会(茶道) スペイン・フランス・アルジェリア講演・レクチャー・デモンストレーション	日仏茶道交流会	スペイン フランス アルジェリア	フランス フランス スペイン アルジェリア	グルノーブル パリ バルセロナ アルジェ	2017/10/17 ～ 2017/10/18 2017/10/19 ～ 2017/10/21 2017/10/23 2017/10/25	裏千家の専任講師である森宗勇、備前焼作家の木村英昭らがフランス、スペイン及びアルジェリアにて、茶道と備前焼に関するデモンストレーション、レクチャーを実施し、茶道を総合的に紹介
52	アイコ・アンド・カカフラハ(音楽) アフリカ公演・ワークショップ	IYCO	ガーナ ジンバブエ マラウイ	マラウイ マラウイ ジンバブエ ジンバブエ ジンバブエ ジンバブエ ジンバブエ ジンバブエ ジンバブエ	リロングウェ リロングウェ ハラレ ハラレ ハラレ ハラレ ハラレ ハラレ ハラレ	2017/11/03 2017/11/04 2017/11/07 2017/11/09 2017/11/10 2017/11/11 2017/11/12 2017/11/17 2017/11/18	アフリカ音楽と日本音楽を融合させた「J-アフリカン」というジャンルのバンドグループ「アイコ&カカフラハ」が、マラウイ、ジンバブエ、ガーナの3か国3都市で音楽公演及びワークショップを実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ガーナ	アクラ	2017/11/22	
			ガーナ	アクラ	2017/11/23	
53 劇研（演劇／舞踊）フランス公演・デモンストレーション・ワークショップ	特定非営利活動法人 劇研	フランス	フランス	パリ	2018/02/18 ～ 2018/02/23	ダンサーの森川弘和、きたまり、ミュージシャンの野村誠、やぶくみこが、フランス2都市（パリ、マルセイユ）で、現地の俳優や国立俳優養成校の院生向けにワークショップ、デモンストレーションを実施。一部メンバーは、現地の演出家、院生と共に演劇作品を創作、上演
			フランス	マルセイユ	2018/02/26 ～ 2018/03/02	
			フランス	マルセイユ	2018/03/05 ～ 2018/03/14	
			フランス	パリ	2018/03/17 ～ 2018/03/18	
54 藤本 昭子（地歌）スイス公演 ワークショップ	藤本 昭子	スイス	スイス	バーゼル	2017/10/07 ～ 2017/10/08	スイス3都市において、地歌の公演及びワークショップを実施。地歌箏曲の歴史、楽器の特性、楽曲紹介を通し、日本の古典文化への理解を促進
			スイス	ジュネーブ	2017/10/10 ～ 2017/10/13	
			スイス	ジュネーブ	2017/10/10	
			スイス	フネ	2017/10/13	
55 古流理恩会（華道）キプロス レクチャー・デモンストレーション	古流理恩会	キプロス	キプロス	パフォス	2017/10/08	欧州文化首都に指定されているキプロスにて、伝統的いけばなについての講演を実施し、伝統的いけばなの説明や歴史を紹介。あわせて現地の花を使った、いけばなのデモンストレーションも実施
56 マドモアゼル・シネマ（舞踊）エチオピア公演・ワークショップ	マドモアゼル・シネマ	エチオピア	エチオピア	アディスアベバ	2017/10/24 ～ 2017/10/27	日本の現代舞踊団マドモアゼル・シネマが、エチオピアの国際ダンス・フェスティバル「ADEYエチオピア・ダンス文化の探求と強化の旅」の主催者から招へいをうけ、代表作「赤い花・白い花」を上演。同フェスティバルに参加する各国ダンサーと交流ワークショップも実施
			エチオピア	アディスアベバ	2017/10/26 ～ 2017/10/28	
			エチオピア	アディスアベバ	2017/10/27 ～ 2017/10/28	
			エチオピア	アディスアベバ	2017/10/28	
57 さきらジュニアオーケストラ（音楽）フランス公演	さきらジュニアオーケストラ・アカデミー後援会	フランス	フランス	ナント	2017/10/19	さきらジュニアオーケストラ・アカデミー後援会主催による「フランス・ナント市における子どもたちのオーケストラ公演」。滋賀県内で音楽活動をする子どもたちで結成されたオーケストラとナント国立高等音楽院との交流コンサートや、シテ・デ・コングレでの単独コンサートを実施
			フランス	ナント	2017/10/20	
			フランス	ナント	2017/10/22	
58 TYA Japan（わらべうた）イタリア公演 ワークショップ	一般社団法人 TYA Japan（日本児童青少年舞台芸術協会）	イタリア	イタリア	ボローニャ	2018/03/01 ～ 2018/03/04	山の音楽舎及び表現教育研究所がボローニャ市で開催されたフェスティバルVisioniにて上演。日本のわらべうたを紹介するワークショップも実施
59 千住明作品オペラ『万葉集』（音楽）ハンガリー公演	有限会社 千住 明事務所	ハンガリー	ハンガリー	ソルノク	2017/10/19	ハンガリー・ソルノク市立交響楽団／シーズン2017-2018「フランツ・リスト定期演奏会」におけるオペラ「万葉集」ほか、千住明作品のハンガリー初演奏会
			ハンガリー	ソルノク	2017/10/20	
			ハンガリー	ソルノク	2017/10/21	

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
				ハンガリー	ツェグレード	2017/10/23	
				ハンガリー	ソルノク	2017/10/24	
60	田嶋 直士と仲間たち (邦楽) 欧州公演 レクチャー・ワーク ショップ	田嶋 直士	スペイン スロベニア ハンガリー ボスニア・ヘル ツェゴビナ	スロベニア ボスニア・ヘル ツェゴビナ ハンガリー スペイン スペイン	リュブリャナ サラエボ ブダペスト マドリード マドリード	2018/01/18 2018/01/20 2018/01/22 2018/01/23 2018/01/25	日・スペイン国交150周年に際し、スペイン・ボスニア・スロベニア・ハンガリーにおいて田嶋直士ほか、尺八・琴・ヴィオラの公演を実施。あわせて、リュブリャナ大学でレクチャー、ブダペスト日本文化センター及びマドリード日本文化センターでは、ワークショップも実施
61	cobaカルテット (音楽) イタリア公演	株式会社フェブレ	イタリア	イタリア イタリア イタリア	トリノ ローマ カステルフィダル ド	2017/10/03 2017/10/05 2017/10/07	アコーディオニストcobaのカルテットによるイタリア3都市公演。カステルフィダル市名誉市民賞授与式・記念コンサートによる招へい
62	猿八座 (人形浄瑠璃) ウクライナ公演	猿八座	ウクライナ	ウクライナ ウクライナ ウクライナ	ドニプロ リヴィウ キエフ	2017/10/12 2017/11/08 2017/11/10	「ウクライナにおける日本年」に際し、ウクライナ3都市において、人形浄瑠璃の上演を実施。演目は「信太妻」。また、在ウクライナ日本国大使公邸にてワークショップも実施
63	室瀬 和美 (漆工芸) 英国 レクチャー・デ モンストレーション・ ワークショップ	公益財団法人 東芝国際交 流財団	英国	英国 英国 英国	ロンドン ロンドン ロンドン	2017/11/07 2017/11/08 2017/11/09	漆工芸の人間国宝・室瀬和美らが英国のAsian Art in London期間中にヴィクトリア&アルバート美術館にて日本の漆工芸の美術的な価値への理解・促進を目的としたレクチャーとワークショップを実施
64	オーサカ=モノレール (音楽) 欧州公演	有限会社シャウトプロダク ションズ	イタリア 英国 スペイン ドイツ フランス ベルギー	スペイン スペイン スペイン スペイン ドイツ ベルギー イタリア フランス	サラゴサ サンタンデル マドリード バルセロナ ベルリン ロセラーレ ミラノ パリ	2017/11/15 2017/11/16 2017/11/17 2017/11/18 2017/11/20 2017/11/24 2017/11/25 2017/11/26	8名編成の音楽グループ「オーサカ=モノレール」が欧州6か国を巡回公演する事業に対する助成。ジャズ音楽祭への招へい参加や単独での公演を実施

<文化芸術交流事業>/欧州・中東・アフリカ交流事業費/ 1. 催し等事業費/ (4) 海外派遣助成

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ドイツ	ハンブルク	2017/11/28	
			ドイツ	ヴィースバーデン	2017/11/29	
			英国	ロンドン	2017/11/30	
			フランス	マルセイユ	2017/12/01	
			フランス	モンペリエ	2017/12/02	

合計額 72,206,000 円

うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費/ (5) ミュージアム基盤整備支援

日本美術コレクションを有する欧米の有力美術館・博物館を対象に、その活動基盤の整備を複数年にわたり継続支援し、日本美術の発信力強化を図る。

	事業名	申請者	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	スコットランド国立博物館専任スタッフ拡充（アシスタント・キュレーター新規雇用）	スコットランド国立博物館	英国	エディンバラ	2018/01/04 ～ 2019/01/03	日本美術専門のアシスタント・キュレーターを新規に雇用し、日本美術の展示、パブリック・プログラム実施、木版画・陶磁器・根付・印籠等のコレクションの調査とオンラインカタログ作成等を行う。3年間継続予定の給与・社会保障費助成の2年目

合計額 5,137,413 円
うち共通経費 0 円

1. 催し等事業費/ (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン

欧州の文化芸術関連団体による日本の優れた舞台芸術紹介事業（巡回公演・共同制作）に係る経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	PLUTO - Bunkamura Theatre European Tour	Leeuwarden-Fryslân 2018 Cultural Capital of Europe PLUTO	英国 オランダ ベルギー	英国 オランダ ベルギー	ロンドン レーワルデン アントワープ	2018/02/08 ~ 2018/02/11 2018/02/15 ~ 2018/02/17 2018/02/22 ~ 2018/02/24	シディ・ラルビ・シェルカウイ演出・振付による『プルートゥ Pluto』のヨーロッパ初演。再演となる主演・森山未来の他に新キャストを多数起用しての欧州各地ツアー公演
2	KWAIDAN	Rouge28 Theatre	ギリシャ	デンマーク ポーランド ポーランド ギリシャ	ボーンホルム島 クフィジン ワルシャワ アテネ	2017/09/12 2017/10/05 2017/10/17 2017/11/20 ~ 2017/11/21	ロンドンを拠点とする人形劇シアターが、ロンドン在住のアーティスト、中村あやを東欧に派遣しての巡回公演
3	The Passage	Stopgap Dance Company	英国	英国	サリー		ダンサーの鈴木ユキオとかんばらけんたを招へいし、英国のStopgap Dance Companyと共に、障がいを持つダンサーの作品へのアプローチ方法等を比較検証
4	Ainu and Baltic People	Lauska	ラトビア リトアニア	ラトビア ラトビア ラトビア ラトビア ラトビア ラトビア リトアニア リトアニア リトアニア ラトビア ラトビア ラトビア	リガ リガ リガ リガ リガ リガ カウナス ビリニュス カウナス リガ ツェーシス リガ	2017/11/01 2017/11/02 2017/11/03 2017/11/04 2017/11/05 2017/11/06 2017/11/07 2017/11/08 2017/11/09 2017/11/10 2017/11/11 2017/11/12	アイヌ音楽家、0kiを招へいし、招へい元の地元住民や専門家との交流を通して、2018年の新作発表に向けての準備を実施

<文化芸術交流事業>/欧州・中東・アフリカ交流事業費/ 1. 催し等事業費/ (6) パフォーミング・アーツ・ジャパン

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
5 +7	Góbi Közhaszún Kulturális Egyesült	ハンガリー	ハンガリー	ブダペスト	2017/09/01 ~ 2018/06/15	ダンサーの橋本玲奈と三東瑠璃を招へいし、日本とハンガリーの独自の文化から生まれた舞踊を比較検証して新作を制作
6 Takeda Marionette System on Bulgarian Stage	Kinesthetic project ltd	ブルガリア	ブルガリア ブルガリア ブルガリア	ヴァルナ ソフィア ソフィア	2017/10/01 2017/11/01 ~ 2018/03/01	人形使いの竹田扇壽を招へいし、人形制作を行うとともに、新しい人形劇制作に向けた準備を実施
7 HIDDEN BODY	Cultural Center Charlie Chaplin	イタリア フランス	イタリア イタリア イタリア フランス フランス フランス イタリア	バッサノー・デル・グラッパ プラト フィレンツェ パリ パリ ヴォー・アン・ヴラン レッツェ	2017/04/24 ~ 2017/04/29 2017/05/01 ~ 2017/05/06 2017/05/07 ~ 2017/05/11 2017/09/04 ~ 2017/09/05 2017/09/25 ~ 2017/09/26 2017/10/09 ~ 2017/10/21 2017/10/25 ~ 2017/10/27	大野一雄にインスピレーションを受けた新作を、灰野啓二やフランス在住の日本人アーティストと共に制作

合計額 14,517,321 円
うち共通経費 4,636,449 円

1. 催し等事業費/ (7) 国際展

海外で開催される国際展（ビエンナーレ、トリエンナーレ等）に日本代表作家を派遣し、展覧会を開催する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	事業内容
1	第57回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチア・ビエンナーレ日本館	2017/05/13 ~ 2017/11/26	国際展事業委員会による指名コンペティションにより選出されたキュレーター鷲田めるろの企画により、アーティストの岩崎貴宏による「逆さにすれば、森」と題した展覧会をヴェネチア・ビエンナーレ日本館にて開催
2	第16回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展（準備）	イタリア	ヴェネチア	ヴェネチア・ビエンナーレ日本館	2018/05/26 ~ 2018/11/25	第16回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展の準備を実施

合計額 55,123,571 円
うち共通経費 3,864,218 円

1. 催し等事業費/ (8) 企画展

国内外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外に紹介する展覧会を開催する。また、外交上必要な場合、諸外国の優れた美術・文化を紹介する展覧会を国内で限定的に実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	小袖展	フランス	フランス	パリ	ギメ東洋美術館	2017/02/22 ~ 2017/05/22		パリのギメ東洋美術館において、Jフロントリテイリング史料館ほかと共催で小袖の展覧会を実施
2	メッス美術展	フランス	フランス	メス	ポンピドゥ・センター・メッス	2017/10/20 ~ 2018/03/05	ポンピドゥ・センター・メッス	1970年以降の日本の現代美術、視覚文化を概観的に俯瞰するキュレーター長谷川祐子による展覧会。約100名・組の作家による350点あまりの作品を紹介
3	メッス建築展	フランス	フランス	メス	ポンピドゥ・センター・メッス	2017/09/17 ~ 2018/01/08	ポンピドゥ・センター・メッス	118組の日本の建築家・作家による300以上のプロジェクトを通じて、戦後から現代までの日本建築史を総括する展覧会。オリジナル模型、図面・スケッチ、映像、写真、書籍資料等を、年代順の6つのセクションで構成
4	日本住宅建築展（巡回）	英国	英国 日本	ロンドン 東京23区	バービカンセンター 東京国立近代美術館	2017/03/23 ~ 2017/06/25 2017/07/19 ~ 2017/10/29		日伊外交関係樹立150周年記念事業。「住宅建築の系譜」をテーマに、戦後から現代までの日本の住宅建築75件を紹介する展覧会。2016年度から2017年度にかけて、ローマ、ロンドン、東京を巡回
5	スペイン妖怪展（準備）	スペイン						2018年度実施の日本スペイン外交関係樹立150周年記念展の準備

合計額 82,105,469 円
うち共通経費 55,000 円

1. 催し等事業費/ (9) 海外展助成

日本の芸術・文化を紹介する展覧会を企画実施する海外の美術館、博物館等に対し、経費の一部を助成する。また、日本の作家・作品を紹介する海外の国際展に対し、経費の一部を支援する。

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	Hi! Fashion	Design and Crafts Council of Ireland	アイルランド	アイルランド	キルケニー	2017/08/12 ~ 2017/11/12	日・アイルランド外交関係樹立60周年事業。両国のファッションデザイナー24名の作品で構成されるグループ展。1980年代パリコレにおける「東からの衝撃」を出発点に、世界的に活躍中の三宅一生、川久保玲らベテラン勢から山縣良和、武田麻衣子らの次世代まで計9名の日本人デザイナーを幅広く紹介
2	57th International Art Exhibition "VIVA ARTE VIVA" - Participation of Japanese artists	La Biennale di Venezia	イタリア	イタリア	ヴェネチア	2017/05/13 ~ 2017/11/26	第57回ヴェネチア・ビエンナーレ国際美術展の企画展。キュレーションは仏ポンピドゥー・センターのクリスティーン・マセル。会場を8つのパビリオンに分けて125名のアーティストによる作品を展示。日本からは松谷武判、島袋道浩、菅木志雄、田中功起、プレイの5名が参加
3	On Kawara, One Million Years (Reading) For Biennale di Venezia 2017	Nuova Icona	イタリア	イタリア	ヴェネチア	2017/05/10 ~ 2017/07/30	河原温の作品「One Million Years (100万年)」の展示と読み上げパフォーマンス。ヴェネチア・ビエンナーレの開幕から3か月間、Oratorio di San Ludovico (聖ルドヴィコ礼拝堂) において実施。キュレーションは英アイコン・ギャラリーのジョナサン・ワトキンス
4	Jiro Takamatsu: The Temperature of Sculpture	The Henry Moore Foundation	英国	英国	リーズ	2017/07/13 ~ 2017/10/22	高松次郎の個展。20世紀の英国を代表する芸術家・彫刻家であるヘンリー・ムーアの業績を後世に伝える研究所のギャラリーが会場。立体作家としての高松に焦点を当て、60年代から80年代に制作された立体作品50点以上を紹介。展示のみならず、渡部葉子(慶應義塾大学教授)らによる講演、論文を含む図録の発行も実施
5	Cool Japan	National Museum of World Cultures	オランダ	オランダ	レイデン	2017/04/11 ~ 2017/10/29	国立民族学博物館で開催される展覧会。奈良美智、会田誠らによる現代美術作品からアニメキャラ、ロボットフィギュア、原宿ストリートファッションなど日本の現代文化のさまざまな側面を、浮世絵、着物、工芸品などを含む歴史的な脈を交えて紹介。また、Three-Studioを含む参加型展示や人型ロボットによる会場案内なども企画
6	Exhibition: Van Gogh & Japan	Van Gogh Museum	オランダ	オランダ	アムステルダム	2018/03/23 ~ 2018/06/24	ゴッホが日本の美術や文化から受けた影響を掘り下げる本格的な展覧会。会場は申請機関であるゴッホ美術館。60点あまりのゴッホ作品と日本の浮世絵や版画を並べて展示

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
7 Open ART 2017	OpenART/Municipality of Örebro	スウェーデン	スウェーデン	エーレブロー	2017/06/18 ～ 2017/09/10	隔年開催される北欧の主要な国際展であるOpen ARTでは、会期中にエーレブロー市内各所でさまざまな展示、イベントが繰り上げられる。2017年度は日本とコロンビアの2か国が招待国に指定され、日本からは川俣正、浅井裕介、塩田千春、金氏徹平、オーギカナエ、村上慧が参加。ゲスト・キュレーターは金沢21世紀美術館の黒沢浩美
8 KUMI MACHIDA EXHIBITION	CULTURE HOUSE KAPPELBORG	デンマーク	デンマーク	スケーエン	2017/08/12 ～ 2017/09/30	日デンマーク外交関係樹立150周年記念事業。町田久美の個展により日本の現代美術を紹介。日本文化週間「Skagen to Japan-Japn to Skagen (スケーエンから日本へ日本からスケーエンへ)」プログラムの一環。同週間中には展示のほか、茶道、祭り、生け花等、日本文化紹介イベントも実施
9 Kawaii to Epikku-Denmark meets Japan	The Animation Workshop-VIA University College	デンマーク	デンマーク	ヴィボー	2017/09/01 ～ 2017/10/13	日デンマーク外交関係樹立150周年記念事業。毎年9月にヴィボー市で開催されるアニメーション・フェスティバルが同周年にあわせて日本を大特集。同市内のマンガ・アニメ・ミュージアムで手塚治虫作品をはじめとする日本の漫画、アニメを紹介するとともに、日本より講師や作家を招いて講演会を実施
10 On the Art of Building a Tea House. Excursion into Japanese Aesthetic	Neues Museum Nürnberg	ドイツ	ドイツ	ニュルンベルク	2017/10/27 ～ 2018/02/18	日本的なゆとりの感覚である「あそび」に着目したグループ展。日本の茶道について探求、その美的概念を美術、建築、写真、デザイン等の現代作品を通して伝える。近藤高弘、大西康明、隈研吾、和田礼治郎、畠山直哉らの作品を紹介
11 Cool Japan-Trend and Tradition	Übersee-Museum Bremen	ドイツ	ドイツ	ブレーメン	2017/11/04 ～ 2018/05/01	「Cool Japan」と題し、甲冑や着物、版画等から羽子板、酒樽、女子高生の制服等、「伝統」と「現代」の両面における「cool」な日本を幅広く紹介する展覧会の実施
12 Skulptur Projekte Münster 2017	LWL-Museum für Kunst und Kultur	ドイツ	ドイツ	ミュンスター	2017/06/10 ～ 2017/10/01	ミュンスターにおいて10年に一度、夏の間だけ開催され、世界的にも注目される彫刻プロジェクト。作品と、作品が置かれる場所・生活の関係性を問う。世界各国の計35名のアーティストのうち、日本人としては荒川医（造形）と田中功起（パフォーマンスアート）が参加
13 NORIKO YANAGISAWA EXHIBITION	THE NATIONAL MUSEUM OF ART OF ROMANIA	ルーマニア	ルーマニア	ブカレスト	2017/05/03 ～ 2017/06/15	版画家・柳澤紀子のさまざまな時期とテーマによる45作品を紹介。展覧会場はルーマニア国立美術館。同展では展示及びカタログ作成のみならず、作家本人による版画の制作や技術に関する講演会をブカレスト国立芸術大学において実施

合計額 16,035,000 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費/ (1) 文化協力主催

日本が有する優れた知見や経験を活かし、相手国の文化振興や文化交流の基盤形成、また文化を通じた平和構築、災害復興・防災、環境等共通課題の解決に資するため、諸外国の文化芸術分野の担い手に研修や協働作業の機会を提供する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	障がい者スポーツ普及講習会（ジンバブエ）	ジンバブエ	ジンバブエ	ハラレ	ダニコ・プロジェクト	2017/09/25 ～ 2017/10/01	公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会	ジンバブエへ障がい者スポーツ専門家5名を派遣し、首都ハラレにある福祉施設ダニコ・プロジェクトにおいて、障がい者スポーツ普及講習会を実施
2	音楽家育成事業（サウジアラビア）	サウジアラビア	サウジアラビア	リヤド	キング・ファハド文化センター	2017/04/13 ～ 2017/04/14	公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団	公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団との共催により、日本人指揮者・吉田裕史をサウジアラビアへ派遣し現地音楽関係者指導を通じた音楽支援事業を実施
3	柔道専門家育成事業（ボツワナ）	ボツワナ	ボツワナ	ハボローネ	井坪先生記念道場、小学校等	2018/02/25 ～ 2018/03/08		日本人柔道専門家2名をボツワナへ派遣し、ボツワナの柔道指導者や一般市民を対象に、指導やデモンストレーションを実施

合計額 3,208,757 円

うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

映像事業費

1. 催し等事業費

- (1) 日本映画上映
- (2) 日本映画上映助成
- (3) 調査研究

2. 文化資料事業費

- (1) 放送コンテンツ紹介
- (2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)
- (3) 放送コンテンツ紹介 (TPP等関連)
- (4) 情報発信

1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

海外において国際交流基金フィルムライブラリー、配付DVD、アニメ文化大使等を活用して日本映画上映事業を実施。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	松竹と日本の新しい波	オーストリア	オーストリア	ウィーン	オーストリア映画博物館 (165席)	2017/06/08 ~ 2017/06/19	オーストリア映画博物館	高度経済成長期にあり学生運動等も活発化した「1960年」を日本の戦後期のキーとなる年ととらえ、また同時期の日本映画の発展において中心的な役割を果たした松竹に焦点を当て、1960年に公開された「松竹大船ヌーヴェルバーグ」の映画を上映
2	第51回日本映画祭	ロシア	ロシア ロシア	モスクワ ノボシビルスク	映画館「ゴリゾント」 映画館「ポベーダ」	2017/11/21 ~ 2017/11/28 2018/02/28 ~ 2018/03/04	在ロシア大使館	2017年11月21日～28日にかけてロシアのモスクワ市において、また2018年2月28日～3月4日にかけてノボシビルスク市において日本文化ファン、映画ファン及びモスクワ、ノボシビルスク在住の一般市民を対象に、『マエストロ!』（小林聖太郎監督）、『楽隊のうさぎ』（鈴木卓爾監督）等日本映画の近作9作品を上映
3	日本映画レトロスペクティブ「勅使河原宏監督特集」	ロシア	ロシア	モスクワ	トレチャコフ美術館コンファレンスホール	2017/09/27 ~ 2017/10/07	トレチャコフ美術館	2017年9月27日～10月7日にかけて、モスクワ市において、日本文化愛好家、映画関係者、映画愛好家、青年層を対象に『アントニー・ガウディ』『砂の女』『利休』等計8作品、2017年に生誕90周年を迎える勅使河原宏監督特集を上映
4	アニマツリ日本映画祭	エストニア	エストニア エストニア	タルトゥ タリン	ゲニアリスティデ・クラブ 映画館「アルティス」	2017/09/19 ~ 2017/10/03 2017/09/27 ~ 2017/09/28	日本文化クラブ・アサシオ (NPO)	当国第2の都市タルトゥにおいて過去10年毎年大規模に開催されている日本のポップカルチャーの祭典Animatsuriと連携して、同時期に日本映画祭を開催、「ドラマティック・ジャパン」を実施
5	第12回日本映画祭	アルメニア	アルメニア アルメニア アルメニア	エレバン エチミアジン ギュムリ	モスクワシネマ・ブルーホール、ロシア・アルメニア (スラヴォニク) 大学 エチミアジン市役所 オクテンベルシネマ	2017/10/19 ~ 2017/10/23 2017/10/20 2017/10/22	アルメニア・日本文化教育センター「ヒカリ」 エチミアジン市役所	アルメニアのエレバン市、エチミアジン市、ギュムリ市において『マエストロ!』（小林聖太郎監督）、『くちびるに歌を』（三木孝浩監督）等日本映画の近作8作品を政府関係者、外交官、文化関係者、日本関係者、高校・大学生、一般市民、報道関係者を対象に、10月19日～10月23日にわたり上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
6	現代日本映画週間	ベラルーシ	ベラルーシ	ミンスク	映画館《ピオネール PIONER》	2017/10/06 ~ 2017/10/10		ベラルーシのミンスク市において、『マエストロ!』（小林聖太郎監督）、『くちびるに歌を』（三木孝浩監督）など日本のパッケージ作品4本及び短編アニメ2作品を、日本映画や日本文化に興味を持つ一般市民・学生、その他の映画愛好者などを対象に、2017年10月6日～10日にわたり上映
7	日本映画祭	ラトビア	ラトビア	リガ	Splendid Palace	2018/02/13 ~ 2018/02/16		2018年2月13日～16日にかけて、リガ市において、国会議員、政府関係者、外交団、文化・学術関係者、日本語学習者・教育関係者、一般市民等を対象に『マエストロ!』（小林聖太郎監督）、『楽隊のうさぎ』（鈴木卓爾監督）、『くちびるに歌を』（三木孝浩監督）、『アブラクサスの祭』（加藤直輝監督）の日本映画4作品を上映
8	第51回日本映画祭	ロシア	ロシア	サンクトペテルブルク	映画館「ロージナ」	2017/12/06 ~ 2017/12/12	映画館「ロージナ」	2017年12月6日～12日にかけて、サンクトペテルブルクにおいて、親日層等を対象に、『マエストロ!』（小林聖太郎監督）、『三度目の殺人』（是枝裕和監督）、『無限の住人』（三池崇史監督）等現代日本映画9作品を上映
9	日本映画レトロスペクティブ「勅使河原宏監督特集」	ロシア	ロシア	サンクトペテルブルク	映画館「ロージナ」	2018/02/16 ~ 2018/02/21	映画館「ロージナ」	2018年2月16日～21日にかけて、ロシアのサンクトペテルブルク市において、日本文化愛好家、親日層、映画愛好家や一般市民を対象に、『利休』（勅使河原宏監督）、『おとし穴』（勅使河原宏監督）等日本映画の近作6作品を上映
10	日本映画上映週間	ハンガリー	ハンガリー	ブダペスト	Budapest Film Zrt (Toldi Mozi映画館)	2017/06/13 ~ 2017/06/17		2017年6月13日～17日にかけて、ハンガリーの首都ブダペストにおいて、現地の一般市民や日本語学習者を対象に、『あかね空』（浜本正機監督）、『海のふた』（豊島圭介監督）など食に関する日本映画の新作5作品を上映
11	日本映画祭	ルーマニア	ルーマニア	ブカレスト	国立農民博物館	2017/11/06 ~ 2017/11/08	国立農民博物館	2017年11月6日～8日にかけて、ルーマニアのブカレスト市において、10歳代、20歳代の学生や若者を中心に日本文化に関心のある幅広い層を対象に、『俺物語』（河合勇人監督）、『ロマンス』（タナダユキ監督）等日本映画の近作5作品を上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
12	日本映画祭2017 “Japanese Love Stories”	セルビア	セルビア	ベオグラード	ユーゴスラビア・キノテーカ・ベオグラード	2017/05/26 ～ 2017/05/30	ユーゴスラビア・キノテーカ・ベオグラード	セルビアの首都ベオグラードにおいて、5月26日～30日の5日間、日本文化への理解の増進と親日層の拡大をはかり文化人及び一般市民を対象として、『今日、恋をはじめます』（古澤健監督）、『江ノ島プリズム』（吉田康弘監督）、『ワンダフルワールドエンド』（松居大悟監督）、『たまこラブストーリー』（山田尚子監督）、『抱きしめたい-真実の物語-』（塩田明彦監督）の日本の恋愛映画計5作品を上映
13	第4回日本映画祭	ポーランド	ポーランド	ワルシャワ	エレクトロニク映画館	2018/02/08 ～ 2018/02/11	「エレクトロニク」映画館 ワルシャワ映画学校	2018年2月8日～11日にかけてワルシャワ市において、一般市民、映画学校学生、メディア関係者、日本語学習者、文化・教育関係者を対象に『光』（河瀬直美監督）、『あやしい彼女』（水田伸生監督）、『人生の約束』（石橋冠監督）等日本映画の近作6作品を上映
14	日本映画週間	ボスニア・ヘルツェゴビナ	ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	シネマ・ミーティング・ポイント	2018/03/01 ～ 2018/03/04	サラエボ・ウィンター・フェスティバル事務局	2018年3月1日～4日にかけてボスニア・ヘルツェゴビナのサラエボ市において、一般市民、文化・学術関係者、日本語学習者、マスコミ、政府関係者、外交団等を対象に、『幕が上がる』（本広克行監督）、『ロマンス』（タナダユキ監督）等日本映画の近作4作品を上映
15	ジャパン・フィルム・サイクル (Japanski filmski ciklus)	クロアチア	クロアチア	ザグレブ	トゥシュカナツ映画館	2017/10/09 ～ 2017/10/13		クロアチアのザグレブ市において『くちびるに歌を』（三木孝浩監督）、『マエストロ!』（小林聖太郎監督）等近作の日本映画を当地政府関係者、外交団、学術関係者、日本語学習者、文化関係者及び一般市民を対象として10月9日～13日にわたり上映
16	日本映画上映	ブルガリア	ブルガリア	ソフィア	ドム・ナ・キノト (House of Cinema)	2017/10/23 ～ 2017/10/29		ブルガリアのソフィアにおいて『きみはいい子』（呉美保監督）、『ぐるりのこと。』（橋口亮輔監督）等日本の近作映画5作品を、学生、文化関係者、日本語学習者・日本語教育関係者等を対象に10月23日～10月25日、10月28日、10月29日にわたり上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
17	日本映画週間2017	スロベニア	スロベニア	リュブリャナ	キノ・ベジグラッド	2017/11/06 ～ 2017/11/09	キノ・ベジグラッド	スロベニアのリュブリャナにおいて、『陽光桜』（高橋玄監督）、『バンクーバーの朝日』（石井裕也監督）等近作の日本映画4本を一般市民、日本語学習者・日本語教育関係者、文化人、報道関係者を対象として2017年11月6日～9日にわたり上映
18	日本映画祭2017	スロバキア	スロバキア	ブラチスラバ	ルミエール映画館	2018/02/08 ～ 2018/02/11		2018年2月8日～11日にかけて、ブラチスラバ市において、一般市民、日本語学習者・教育関係者、学生等を対象に『人生の約束』（石橋冠監督）、『あやしい彼女』（水田伸生監督）、『バンクーバーの朝日』（石井裕也監督）等日本映画の近作4作品を上映
19	日本映画祭「EIGA-SAI2018」	チェコ	チェコ	プラハ	ルツェルナ宮殿 「キノ・ルツェルナ」	2018/02/22 ～ 2018/02/26	ルツェルナ宮殿 プラハ市 チェコ・日本友好協会	2018年2月22日～26日にかけて、チェコのプラハ市において、一般市民、文化・学術関係者、日本語学習者、日本語教育関係者、マスコミ、政府関係者、外交団等を対象に、『モヒカン故郷に帰る』（沖田修一監督）、『鍵泥棒のメソッド』（内田けんじ監督）等日本映画の近作8作品を上映
20	今村昌平回顧展特集上映	韓国	韓国	ソウル	ソウルアートシネマ（200席）	2017/09/06 ～ 2017/09/24	ソウルシネマテーク協議会	2017年9月6日～24日にかけて、ソウル市において、会社員、学生など幅広い層の一般市民を対象に『檀山節考』『黒い雨』『うなぎ』等今村昌平監督作品17作品を上映。今村監督のご子息である天願大介監督、キム・ホンジュン監督によるトークイベントを実施
21	人と人—秀作邦画特集—	インド	インド	コルカタ	ナンダン2	2018/02/09 ～ 2018/02/17	Neo Film Foundation	2018年2月10日～11日にかけて西ベンガル州コルカタ市、及び2018年2月16日～17日にかけてオディシャ州ブバネシュワル市において、映画愛好家、日本語学習者、学生、一般市民を対象に『ペコロスの母に会いに行く』（森崎東監督）、『きみはいい子』（呉美保監督）、『ぐるりのこと。』（橋口亮輔監督）等近作邦画から、人と人のつながりを真摯に描き、心震わせる8作品を上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
22	チェンナイ日本映画祭2017	インド	インド	チェンナイ	PKVスタジオ (250席)	2017/10/06 ~ 2017/10/08	インド映画鑑賞協会 マドラス映画協会	2017年10月6日～8日にかけて、チェンナイ市において、映画に関心が高い一般市民、日本語学習者を対象に『海炭市叙景』（熊切和嘉監督）、『ぐるりのこと。』（橋口亮輔監督）、『ペコロスの母に会いに行く』（森崎東監督）等日本映画の近作5作品を上映
23	スリランカ日本映画祭2017	スリランカ	スリランカ	コロンボ	ナショナル・フィルム・コーポレーション (350席)	2017/09/22 ~ 2018/09/24	ナショナル・ユース・サービス・カウンシル ナショナル・フィルム・コーポレーション ITN	2017年9月22日～24日にかけて、コロンボにおいて、日本語学習生、日本文化愛好団体関係者、外国映画ファン、外交団、一般市民を対象に『WOOD JOB!』（矢口史靖監督）、『春を背負って』（木村大作監督）等日本映画の近作4作品を上映
24	Summer Explores3 (フードシネマパッケージ)	英国	英国 英国	ロンドン ロンドン	BAFTA (British Academy of Film and Television Arts) Prince Charles Cinema	2017/07/15 ~ 2017/07/22 2017/07/15 ~ 2017/07/22		英国・ロンドンにおいて、7月15日～7月22日にかけて、ロンドン日本文化センターが主催し、『牡蠣工場』（想田和弘監督）、『銀の匙』（吉田恵輔監督）、『海のふた』（豊島圭介監督）など計5作品の近作日本映画を上映
25	上映会「Japanese Entertainment」	イタリア	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館 (150名)	2017/04/20 ~ 2017/06/20		2017年4月20日～6月20日にかけて、ローマにおいてイタリア人や在住日本人等を対象に『猫侍』（山口義高監督）、『雨あがる』（小泉堯史監督）、『タイムスクープハンター』（中尾浩之監督）等日本映画8作品を上映
26	上映会「Cine Comedy」	イタリア	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2017/10/03 ~ 2017/11/30		2017年10月3日～11月30日にかけて、ローマにおいてイタリア人や在住日本人等を対象に『ひき逃げファミリー』（水谷俊之監督）、『鍵泥棒のメソッド』（内田けんじ監督）、『味園ユニバース』（山下敦弘監督）等の日本コメディ映画7作品を上映
27	映画特集パッケージ「自然に生きる」上映 優先順位 (1)	スペイン	スペイン スペイン	バルセロナ アルメリア	カタルーニャ・フィルムセンター (180席) アルメリア・フィルムセンター (176席)	2017/11/02 ~ 2018/01/31 2017/11/02 ~ 2018/01/31	フィルモテカ・カタルーニャ フィルモテカ・エスパニョーラ	2017年11月2日～2018年1月31日にかけて、サラゴサほか5都市において、映画ファン、日本文化ファンを対象に『ジヌよさらば』（松尾スズキ監督）、『春を背負って』（木村大作監督）、『滝を見に行く』（沖田修一監督）等の日本映画近作6作品を上映

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		スペイン	サラゴサ	サラゴサ・フィルムセンター (115席)	2017/11/02 ~ 2018/01/31		
		スペイン	バレンシア	バレンシア・フィルムセンター (190席)	2017/11/02 ~ 2018/01/31		
		スペイン	コルドバ	コルドバ・フィルムセンター (208席)	2017/11/02 ~ 2018/01/31		
		スペイン	グラナダ	グラナダ・フィルムセンター (160席)	2017/11/02 ~ 2018/01/31		
28	日活映画特集	ドイツ	ドイツ ドイツ	フランクフルト・アム・マイン ケルン	ドイツ映画博物館 (131席) ケルン日本文化会館 (223席)	2017/05/23 ~ 2017/05/28 2017/06/10 ~ 2017/07/27	芸術作品として世界中で評価の高い「日活」特集 (フランクフルト・ニッポンコネクション映画祭との連携事業) フランクフルトで開催する日本映画祭、ニッポン・コネクションの「レトロスペクティブ」部門において日活特集を開催。同映画祭はクラシック映画から現代、アニメーション、コンペティション部門等、多ジャンルから構成され、ドイツ語圏で最大の日本映画祭として知名度も高い。フランクフルトの後、ケルンへ巡回
29	映画シリーズ「フードシネマ」	ドイツ	ドイツ	ケルン	ケルン日本文化会館 (223席)	2017/09/11 ~ 2017/10/30	酪農、ワイン、豆腐等をテーマに日本の食の豊かさを描きだす映画5作品の特集。当館フィルムライブラリーより『のんちゃんのり弁』、DVD配布・上映事業より『しあわせのパン』、外部調達の『築地ワンダーランド』をあわせて上映
30	日本映画月間	ドイツ	ドイツ	ベルリン	在ドイツ大使館多目的ホール (140)	2018/02/27 ~ 2018/03/15	AV Vision クラシック、合奏、合唱、ロックミュージック等、言葉を超えて音楽を通じて繋がる心と心をテーマとした日本映画委による特集上映。映画上映にあわせ、ケルン日本文化会館主催の日本人若手音楽家演奏会等も実施
31	成瀬巳喜男 回顧映画祭	ベルギー	ベルギー	ブリュッセル	CINEMATEK Ledoux screening roomb		シネマテック 2017年9月15~18日にかけて、ブリュッセルにおいて、一般市民、映画関係者、文化・芸能関係者を対象に成瀬巳喜男監督作品『浮雲』『乱れる』『乱れ雲』等20作品を上映

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
32	マケドニア日本映画上映	マケドニア旧ユーゴスラビア	マケドニア旧ユーゴスラビア	スコピエ	マケドニアシネマテーク (136席)	2017/10/02 ~ 2017/10/06	マケドニアシネマテーク	2017年10月2日～6日にかけて、スコピエ市において、一般市民、学生、映画愛好家等を対象に『ぐるりのこと。』（橋口亮輔監督）、『手紙』（生野慈朗監督）、『海炭市叙景』（熊切和嘉監督）等日本映画の近作5作品を上映
33	日本映画巡回上映 (国際交流基金／在外公館主催)	ギリシャ	ギリシャ	アテネ	カコヤニス財団ホール (120席)	2018/02/15 ~ 2018/02/18	Michael Cacoyannis Foundation	日本映画上映巡回パッケージ「Power of Music」の上映
34	アイルランド日本映画祭2017	アイルランド	アイルランド	スライゴ	An Tain Arts Centre	2017/04/01	access>CINEMA	2017年4月1～15日にかけて、ダブリンを含む8都市で大学生や幅広い層を対象に『永い言い訳』（西川美和監督）、『アズミ・ハルコは行方不明』（松居大悟監督）、『淵に立つ』（深田晃司監督）等日本映画の近作23作品を上映
		アイルランド	ゴールウェー	Eye Cinema	2017/04/02 ~ 2017/04/10			
		アイルランド	コーク	Triskel / Gate Cinema	2017/04/02 ~ 2017/04/09			
		アイルランド	メイヌース	Maynooth University	2017/04/03 ~ 2017/04/04			
		アイルランド	ダブリン	Light House Cinema	2017/04/05 ~ 2017/04/15			
		アイルランド	リマリック	リマリック大学	2017/04/05			
		アイルランド	ウォーターフォード	Garter Lane Arts Centre	2017/04/08 ~ 2017/04/10			
35	フェロー諸島、グリーンランド、スケーエン及びボーンホルム島に於ける日本映画祭	デンマーク	デンマーク	ヌーク	Katuaq (グリーンランド)	2017/10/06 ~ 2017/10/07	ヌーク市内文化ホール「Katuaq (Greenland's Cultural Center)」	デンマークの自治領であるグリーンランドの首都ヌーク、フェロー諸島の首都トースハウ、デンマーク最北端の街スケーエン及び最東端のボーンホルム島最大の街ロンネに於いて日本映画上映会を実施
		デンマーク	トースハウ	Norden Hus (フェロー諸島)	2018/03/01	トースハウ市内文化ホール「Nordens Hus」		
36	日本映画祭 in Novas Invasoes Festival	ポルトガル	ポルトガル	トーレス・ヴェドラス	テアトロ・シネ (100席)	2017/08/31 ~ 2017/09/02	Torres Vedras市	Torres Vedrasにて開催される「Novas Invasoes」芸術祭の2017年招待国は日本であることから、同芸術祭内にて日本映画祭を開催

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
37	Japanese Film Days	アイスランド	アイスランド	レイキャビク	Haskolabio大学シアター (90-142席)	2018/02/23 ～ 2018/02/25	セナ社	平成30年2月23日～25日にかけて、レイキャビク市において、若年層から年配層まで幅広い一般市民を対象に『鍵泥棒のメソッド』（内田けんじ監督）、『団地』（阪本順治監督）等「コメディ」をテーマとした日本映画4作品を上映
38	ストックホルム・ヨーテボリ日本映画上映会	スウェーデン	スウェーデン スウェーデン	ストックホルム ヨーテボリ	ストックホルム映画公社 フローレンダ文化会館	2018/02/28 ～ 2018/03/10 2018/02/28 ～ 2018/03/10	フローレンダ文化会館 ストックホルム映画公社	親目的な当地において若者や家族連れ等幅広い層にアプローチできる映画を通じて、地方においても日本の多様な面を発信
39	日本映画祭	ネパール	ネパール	ポカラ	ポカラ商工会議所ホール (500席)	2018/02/09 ～ 2018/02/10	ネパール日本語教師協会	平成30年2月9日～10日にかけて、ポカラ市にて、若年層～中年層を対象に『幕が上がる』（本広克行監督）、『俺物語』（河合勇人監督）等日本映画の近作4作品を上映
40	シンガポール日本映画祭2017	シンガポール	シンガポール	シンガポール	シンガポール国立博物館・ギャラリーシアター		シンガポール国立博物館 シンガポール映画協会 LUNA FILMS	毎年恒例の日本映画祭。共催団体であるシンガポール映画協会が独自のルートで確保する最近の映画特集を有料で上映することに加え、国際交流基金フィルムライブラリー所蔵作品、アジアセンター提供作品を中心に上映を実施
41	日本映画上映祭	バングラデシュ	バングラデシュ	ダッカ	バングラデシュ国立博物館 (700席)	2018/01/26 ～ 2018/02/03	バングラデシュ国立博物館	平成30年1月26・27日及び2月2・3日にかけて、首都ダッカにおいて、一般市民、日本語学習者、帰国留学生会、JICA同窓会等を対象に、『たまこラブストーリー』（山田尚子監督）、『ワンダフルワールドエンド』（松居大悟監督）、『幼獣マメシバ』（亀井亨監督）等、青春や恋愛テーマ中心で、日本映画の近作8作品を上映

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
42 日本映画フェスティバル(仮)	フィリピン	フィリピン	マニラ	Shoe Mart mall of Asia	2017/09/08 ～ 2018/09/09	Shoe Mart Film Development Council of the Philippines	当地では日比友好月間の7月にマニラ日本文化センターで映画祭を実施。前年の日比友好60周年では大型文化事業の予算を得て、Jポップ紹介事業を実施したが、本年は日本映画の上映をとおして日本文化紹介事業を行う。本年9月にASEAN50周年の記念文化行事と位置づけられている日ASEANテレビ祭りを実施。放送番組の国際共同制作促進のため、ASEAN放送関係者と日本の放送関係者(含む製作事業者)の番組海外展開に関わるマッチングとパブリックイベントを実施するものであり、その際にパブリックイベントの一つとして本事業を実施
43 日本映画回顧展	中国	中国	瀋陽	瀋陽1905文化創意園	2017/09/22 ～ 2017/09/28	長春市人民政府外事弁公室	当地の大学や友好協会、市政府等と協力し、中国でも人気のある高倉健主演映画や80年代に当地でヒットした映画の上映会を芸術区、大学構内等で実施。学生及び親の世代の中高年層に昔の日本映画及び現在のリメイク版を鑑賞してもらい、対日理解の促進を図る目的で実施
		中国	長春	長影電影院	2017/10/12 ～ 2017/10/21		
		中国	ハルビン	ハルビン工業大学	2017/10/26		
		中国	ハルビン	黒龍江大学	2017/10/26		
44 第11回日本映画上映	モンゴル	モンゴル	ウラン・バートル	テンギス映画館	2017/08/24 ～ 2017/08/25	テンギス映画館	2日間にわたり4作品の最新日本映画の上映を通じて、広く一般市民に対して日本映画の魅力を紹介し、映画を通じた日本の文化紹介及び対日理解の促進を企図
45 『篠田正浩監督特集』	台湾	台湾	高雄	高雄市フィルムアーカイブ	2017/07/01 ～ 2017/07/14	高雄市フィルムアーカイブ	2017年7月1～14日にかけて高雄市において、若年層～熟年層を対象に『沈黙』『少年時代』『乾いた花』等篠田正浩監督8作品を特集上映
46 日本秋祭in香港「日本映画祭2017」	中国	中国	香港	香港電影資料館	2017/10/28 ～ 2017/11/19		香港政府康樂文化署が開催する「世界電影經典回顧」で黒澤明監督の12作品(うち10作品が国際交流基金提供)を18回上映
		中国	香港	香港科学館	2017/10/28 ～ 2017/11/19		
47 第14回イスタンブール日本映画祭	トルコ	トルコ	イスタンブール	テクフェンタワー・コンファレンスサロン	2018/03/08 ～ 2018/03/10	テクフェンホールディング	2018年3月8～10日にかけてイスタンブールにおいて一般市民、日本語学習者、学生、文化関係者等を対象に『そして父になる』(是枝裕和監督)、『君の名は。』(新海誠監督)等日本映画の近作6作品を上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
48	日本映画週間2017	エジプト	エジプト	カイロ	Artistic Creativity Center		アレキサンドリア図書館	カルチュラル・ディベロップメント・ファンドと共催で、エジプト・カイロにて『映画「ST赤と白の捜査ファイル」』（佐藤東弥監督）、『猫侍』（山口義高監督）など日本映画の近作四作品を上映
49	第14回アンカラ日本映画祭	トルコ	トルコ	アンカラ	ブユル・フェネル映画館	2018/02/16 ～ 2018/02/22	ブユル・フェネル映画館	国際交流基金ブルーレイパッケージを上映し、主に若年層を対象とした日本映画祭を開催
50	日本映画週間	ヨルダン	ヨルダン	アンマン	王立映画協会野外映写場	2017/09/23 ～ 2017/09/27	王立映画協会	例年リクエストの多い、日本映画の青春恋愛作品を5作品を上映する非営利上映会を実施
51	日本映画祭	マダガスカル	マダガスカル マダガスカル	アンタナナリボ アンタナナリボ	フランス文化センター ゲーテ・インスティテュート	2017/07/21 ～ 2017/07/22 2017/07/21 ～ 2017/07/22	マダガスカル映画局 フランス文化センター ゲーテ・インスティテュート	マダガスカル首都アンタナナリボのゲーテ・インスティテュート及びフランス文化センターにおいて、現地一般市民を対象に、『ぐるりのこと。』（橋口亮輔監督）、『きみはいい子』（呉美穂監督）等日本映画の近作5作品を上映
52	日本映画祭	モーリシャス	モーリシャス モーリシャス	エベンヌ フラック	モーリシャス生産性・競争力評議会（NPCC）本部ビル ワン・アンド・オンリー・ル・サンジェラン・ホテル内イベントルーム	2018/03/22 ～ 2018/03/23 2018/03/24		2018年3月22日～24日にかけて、モーリシャスのエベンヌ市及びフラック市において、10代～40代までの幅広い層を対象に、『電人ザボーガー』（井口昇監督）、『Seventh Code』（黒沢清監督）等日本映画の近作7作品を上映
53	日本映画祭 (Japanese Film Festival)	ナミビア	ナミビア	ウイントフック	Ster Kinekor Namibia Maerua Mall (Theatre 1)	2017/10/09 ～ 2017/10/13		ナミビア首都ウイントフックにおいて、『テルマエ・ロマエ』（武内英樹監督）、『イヴの時間 劇場版』（吉浦康裕監督）等日本の近作映画5作品を、日本文化へのアクセスが限定的で対日理解が浅いナミビア人を対象に10月9日～13日にわたり上映
54	日本映画祭	ザンビア	ザンビア	ルサカ	スターキネコ映画館	2017/10/03 ～ 2017/10/05		ザンビア首都ルサカ市にあるスターキネコ映画館にて『人生の約束』（石橋冠監督）、『バンクーバーの朝日』（石井裕也監督）等日本映画の近作三作品を、日本文化への関心を喚起、新日層・知日層育成を目的とし、10月3日～10月5日にわたり上映

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
55	ジンバブエ国際映画祭における日本映画上映会	ジンバブエ	ジンバブエ	ハラレ	ジンバブエ国際映画祭事務局	2017/08/26 ～ 2017/09/02	ジンバブエ国際映画祭事務局	ハラレ市のジンバブエ国際映画祭事務局において、当地の一般市民や文化関係者を対象として、『抱きしめたい-真実の物語-』（塩田明彦監督）、『今日、恋をはじめます』（古澤健監督）、『江ノ島プリズム』（吉田康弘監督）等日本映画の近作計5作品を上映
56	日本映画祭	ボツワナ	ボツワナ	ハボローネ	ニュー・キャピトル・シネマ	2017/11/22 ～ 2017/11/26		首都ハボローネにおいて日本映画を上映し、日本文化への理解促進及び親日層の拡大を企図
57	第24回日本映画祭	南アフリカ	南アフリカ	ケープタウン	V&A ウォーターフロントモール シネマ・ヌーボー	2017/10/27 ～ 2017/10/29		南アフリカのケープタウン及びヨハネスブルグにおいて、『すーちゃん まいちゃん さわ子さん』（御法川修監督）、『イヴの時間 劇場版』（吉浦康裕監督）等日本映画の近作三作品を、現地の青少年、文化人等の日本文化関心層を主な対象として、10月27日～29日及び11月3日～5日にわたり上映
			南アフリカ	ヨハネスブルグ	ローズバンクモール シネマ・ヌーボー	2017/11/03 ～ 2017/11/05		
58	日本映画祭	クウェート	クウェート	クウェート	イスラム歴史文化博物館保有シアター	2017/10/12	クウェート・ナショナル・シネマ・カンパニー	2017年10月12、18日、11月6日の3日間、クウェートにおいて、若年層～中年層を対象に『味園ユニバース』（山下敦弘監督）、『モヒカン故郷へ帰る』（沖田修一監督）等日本映画4作品を上映
			クウェート	クウェート	KNCC保有劇場 (Cinescape Laila)	2017/10/18		
			クウェート	クウェート	大使館	2017/11/06		
59	カンパラ日本映画祭	ウガンダ	ウガンダ	カンパラ	Cinemax	2018/03/01 ～ 2018/03/03		2018年3月1日～3日にかけて、ウガンダのカンパラ市において、一般市民、文化・学術関係者、マスコミ、政府関係者、外交団等を対象に、『鍵泥棒のメソッド』（内田けんじ監督）、『モヒカン故郷へ帰る』（沖田修一監督）等日本映画の近作4作品を上映
60	第21回日本映画祭（クラシック上映）	オーストラリア	オーストラリア	シドニー	ニューサウスウェールズ州立美術館	2017/10/01 ～ 2017/10/25	オーストラリア映像博物館（ACMI）	第21回日本映画祭（アジアセンター事業）において、最新作に加えて、より幅広い作品を紹介すべく、クラシック作品5～8本程度をプログラムに盛り込み、シドニー及びメルボルンにて上映
		オーストラリア	オーストラリア	キャンベラ	オーストラリア国立フィルム&サウンドアーカイブ	2017/10/06 ～ 2017/10/07	ニューサウスウェールズ州立美術館	

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
			オーストラリア	メルボルン	オーストラリア映像博物館 (ACMI)	2017/11/24 ~ 2017/12/03	オーストラリア国立フィルム&サウンドアーカイブ (NFSA)	
61	シドニー映画祭 黒澤明監督特集	オーストラリア	オーストラリア	メルボルン	オーストラリア国立映像博物館 (ACMI)	2017/05/26 ~ 2017/06/08	オーストラリア国立フィルム&サウンドアーカイブ (NFSA)	シドニー国際映画祭、国立フィルム&サウンドアーカイブ (キャンベラ)、国立映像博物館 (メルボルン) において、黒澤明監督特集を一挙上映
			オーストラリア	シドニー	Dendy Opera Quays	2017/06/10 ~ 2017/06/18	シドニー国際映画祭	
			オーストラリア	シドニー	ニューサウスウェールズ州立美術館 (AGNSW)	2017/06/10 ~ 2017/06/18	オーストラリア映像博物館 (ACMI)	
			オーストラリア	シドニー	Dendy Newtown	2017/06/10 ~ 2017/06/18	ニューサウスウェールズ州立美術館 (AGNSW)	
			オーストラリア	キャンベラ	オーストラリア国立フィルム&サウンドアーカイブ (NFSA)	2017/06/14 ~ 2017/06/30		
62	Japanese Film Festival 2017	ニュージーランド	ニュージーランド	ウェリントン	Paramount Cinema	2017/09/14 ~ 2017/09/17	ウェリントン堺協会	Japan Film Festival 2017の開催中は、各種新作映画を使用して当地映画館で数回 (会場の提示する条件次第) 無料映画上映会を実施
63	Japanese Film Festival 2017	ニュージーランド	ニュージーランド	オークランド	Academy Cinemas	2017/09/01 ~ 2017/09/03		Japan Film Festival 2017の開催中は、各種新作映画を使用して当地映画館又は大学等で数回 (会場の提示する条件次第) 無料映画上映会を実施
			ニュージーランド	オークランド	オークランド大学 The Lecture Theatre OGG Fisher and Paykel Auditorium	2017/09/04 ~ 2017/09/08		
64	Japanese Film Festival 2017	ニュージーランド	ニュージーランド	クライストチャーチ	クライストチャーチ・アート・ギャラリー	2017/10/10 ~ 2017/10/12		Japan Film Festival 2017の開催中は、各種新作映画を使用して当地映画館又は高校のオーディトリウム等で数回 (会場の提示する条件次第) 無料映画上映会を実施
			ニュージーランド	クライストチャーチ	クライストチャーチ・アート・ギャラリー	2018/03/13 ~ 2018/03/15		

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
65	日本映画祭	フィジー	フィジー	スバ	映画館「ビレッジ6」	2018/03/21 ～ 2018/03/23		日本の多様な文化を紹介できる作品を上映し、当地の人々への日本文化への関心を喚起し、親日感を醸成する目的で開催
66	溝口健二監督特集	ブラジル	ブラジル	サンパウロ	Apresentacao do Instituto Moreira Salles (IMS) Sao Paulo	2018/02/20 ～ 2018/03/07	モレイラ・サーレス財団	溝口健二監督の作品を巡回上映する。作品数は15作品程度を1週間程度上映
67	溝口健二監督特集	ブラジル	ブラジル	リオデジャネイロ	Apresentacao do Instituto Moreira Salles (IMS) Rio de Janeiro	2018/03/06 ～ 2018/03/21	モレイラ・サーレス財団	溝口健二監督の作品を巡回上映する。作品数は15作品程度を1週間程度上映
68	日本映画週間	ブラジル	ブラジル	クリチバ	シネマテッカデクリチバ	2017/10/31 ～ 2017/11/03	シネマテッカデクリチバ	クリチバ市内の映画館にて1週間通して日本映画を上映し、市民に対する日本映画の紹介と日本文化への理解促進を企図
69	日本映画上映2017	ブラジル	ブラジル	レシフェ	レシフェ・カイシャ文化センター視聴覚室	2017/10/20 ～ 2017/10/22	レシフェ・カイシャ文化センター	国際交流基金及び当地の伯国連邦貯蓄銀行の文化センター「CAIXA CULTURAL RECIFE」との共催で日本映画の上映を実施
70	日本映画上映	ボリビア	ボリビア	ラパス	シネマテカ・ボリビアナ	2017/08/28 ～ 2017/09/06	シネマテカ・ボリビアナ	当地シネマテカにおいて、日本映画週間を開催し、中南米スペイン語字幕パッケージ「エンジョイ！ ジャパン」を使用して日本映画上映・日本文化紹介を実施
71	日本映画上映会	パラグアイ	パラグアイ	アスンシオン	マンサナ・デ・ラ・リベラ文化センター	2017/08/23 ～ 2017/08/26	アスンシオン市	アスンシオン市が運営する文化センターにおいて、日本映画上映会を実施
72	日本映画上映	チリ	チリ	サンティアゴ	ネメシオ・アントゥネス文化センター	2017/06/07 ～ 2017/06/28	サンティアゴ大学	日本語学科のあるサンティアゴ大学で実施される日本祭りの機会を捉え、日本映画に高い関心を持つ若者を対象に、日本映画を上映
73	小林正樹監督特集	アルゼンチン	アルゼンチン	ブエノスアイレス	ブエノスアイレス市立サンマルティン劇場ルゴースサロン	2017/10/19 ～ 2017/11/02	アルゼンチン映画財団 ブエノスアイレス市立サンマルティン劇場	「ブエノスアイレス日本映画祭」として当地映画ファンの間に着している日本映画上映会を、芸術映画の伝統として当国にて広く知られているブエノスアイレス市立劇場内の映画館「ルゴース・サロン」創立50周年事業として、2017年度中に約1週間にわたり実施

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
74	日本映画上映会	ペルー	ペルー	リマ	日秘文化会館大ホール	2018/02/12 ～ 2018/02/16	ペルー日系人協会	巡回パッケージを利用した日本映画上映祭
75	日本映画祭	エルサルバドル	エルサルバドル	サンサルバドル	ホセ・シメオン・カニャス中米大学	2017/09/02 ～ 2017/09/30	ホセ・シオメン・カニャス中米大学 (UCA)	国際交流基金映画特集パッケージのうち、中南米スペイン語字幕パッケージ「青春と恋愛」の4本の作品を、1本ずつ4日間に分けて上映する
76	日本文化週間2018/日本映画祭	コスタリカ	コスタリカ	サンホセ	コスタリカ国立映画センター・映画サロン	2018/03/09 ～ 2018/03/18	コスタリカ国立映画センター	2018年3月に実施の在コスタリカ大使館主催日本文化週間の主要事業として、国際交流基金本部主催・映画特集パッケージ「青春と恋愛」（西語字幕）を活用し、主にコスタリカの青少年を対象に、日本の若者の生活、文化、友情、恋愛等をテーマにしたクオリティの高い映画を上映し、日本への親近感を醸成するとともに、日本に関する正しい理解を増進し、もって日コスタリカ両国の友好親善に貢献する目的で実施
77	日本映画週間	パナマ	パナマ	パナマシティ	パナマ大学映画館	2018/02/19 ～ 2018/02/23	パナマ大学	パナマ大学映画館において「エキサイティング・ジャパニメーション」パッケージの作品を上映
78	ガイアナにおける日本映画祭	ガイアナ	ガイアナ	ジョージタウン	プリンセス・ムービー・シアター・ガイアナ	2017/10/25		2017年10月25日にジョージタウン市において、政府関係者・外交団、一般市民を対象に『WOOD JOB!』（矢口史靖監督）日本映画1作品を上映
79	エクアドル主要3都市における日本映画上映会	エクアドル	エクアドル	キト	オチョイメディオ (120席)	2017/09/07 ～ 2017/09/09	グアヤキル・エクアドル北米センター	2017年9月7日、9日及び10月14日～17日にキト市、10月19日～20日にクエンカ市、11月23日～24日にグアヤキル市において、一般市民、文化・学術関係者、学生、日本語学習者等を対象に『武士の献立』（朝原雄三監督）、『テルマエロマエ』（武内英樹監督）、『銀の匙』（吉田恵輔監督）等の日本映画近作8作品を上映
		エクアドル	キト	エクアドル文化会館内「カサ・デ・ラ・クルトゥーラベンハミン・カリオン」（320席）	2017/10/14 ～ 2017/10/17	オチョイメディオ		
		エクアドル	クエンカ	米州手工芸センター内講堂（100席）	2017/10/19 ～ 2017/10/20	エクアドル文化会館		
		エクアドル	グアヤキル	グアヤキル・エクアドル北米センター（200席）	2017/11/23 ～ 2017/11/24	米州手工芸センター		

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
80	日・ベネズエラ外交関係樹立80周年記念日本映画祭	ベネズエラ	ベネズエラ	カラカス	ベネズエラ国立映画基金・芸術博物館映画ホール	2018/02/22 ～ 2018/03/02		2018年は、日・ベネズエラ外交関係樹立80周年、日本人移民90周年の節目の年であり、両国の友好関係発展のため重要な年である。本映画祭は、周年行事のオープニングの一環として、2月下旬に実施し、映画を通して、日本文化の普及を図ることを目的としている。国立シネマテカ基金が所有する映画ホール（ロムロガジェーゴス文化センター）を使用
81	GATFFEST国際映画祭	ジャマイカ	ジャマイカ	キングストン	パレス・シネプレックス	2017/06/21	西インド諸島大学観光・政策研究所	2013年より毎年開催されているジャマイカ最大規模の国際映画祭GATFFESTにて、日本映画ナイトという枠を設け、新海誠監督『秒速5センチメートル』を上映
82	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	カナダ カナダ カナダ	ロンドン トロント トロント	ウェスタン・オンタリオ大学 トロント日本文化センターイベントホール Hot Docs Ted Rogers Cinema	2017/11/16 2017/11/27 ～ 2017/11/30 2018/01/07 ～ 2018/01/14	ウェスタン・オンタリオ大学	現代日本映画の中から優れた作品を4～6本程度選定し、カナダ全国の大使館・総領事館等の在外公館所在都市及び地方都市（10都市程度）で上映する。本映画祭は、2002年を除き、過去26年間毎年実施されてきており、カナダの日本映画ファンや日系人にとって恒例行事となっている。この機会を捉えて、日本映画や日本文化の伝統的側面と現代的側面の両方に対する理解を深めるために実施
83	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	カナダ カナダ	オタワ オタワ	在カナダ大使館講堂 カールトン大学 Richard Building	2017/08/21 2017/11/04 ～ 2017/11/10	カナダ映画協会	現代日本映画の中から優れた作品を4～6本程度選定し、カナダ全国の大使館・総領事館等の在外公館所在都市及び地方都市（約10都市）で上映する。本映画祭は、2002年を除き、過去26年間毎年実施されてきており、カナダの日本映画ファンや日系人にとって極めて人気の高い恒例行事となっている。この機会を捉えて、日本映画や日本文化の伝統的側面と現代的側面の両方に対する理解を深めるために実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
84	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	カナダ カナダ	カルガリー ウィニペグ	グローブ・シネマ ウィニペグ大学ア スペルシアター	2017/09/02 2017/09/09		現代日本映画の中から優れた作品を4～6本程度選定し、カナダ全国の大使館・総領事館等の在外公館所在都市及び地方都市（10都市程度）で上映する。本映画祭は、2002年を除き、過去26年間毎年実施されてきており、カナダの日本映画ファンや日系人にとって恒例行事となっている。この機会を捉えて、日本映画や日本文化の伝統的側面と現代的側面の両方に対する理解を深めるために実施
85	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	カナダ カナダ	ナナイモ バンクーバー	バンクーバーアイ ランド大学 マラ スピナシアター The Cinematheque	2017/10/17 2018/02/03 ～ 2018/03/24		現代日本映画の優れた作品4～6本程度を、カナダ全国の大使館・総領事館等の在外公館所在都市及び地方都市で上映する。本事業は、2002年を除き、過去27年間毎年実施されてきており、カナダの日本映画ファンや日系人にとって極めて人気の高い恒例行事となっている。本事業を通じて、日本映画や日本文化の伝統的側面と現代的側面の両方に対する理解を深めるために実施
86	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	カナダ カナダ	ハリファックス モントリオール	セント・メアリー ズ大学上映室 シネマテーク・ケ ベコワーズ	2017/10/10 2017/10/21 ～ 2017/10/22	シネマテーク・ケ ベコワーズ セント・メアリー ズ大学	現代日本映画の中から優れた作品を4～6本程度選定し、カナダ全国の大使館・総領事館等の在外公館所在都市及び地方都市（10都市程度）で上映する。本映画祭は、2002年を除き、過去26年間毎年実施されてきており、カナダの日本映画ファンや日系人にとって恒例行事となっている。この機会を捉えて、日本映画や日本文化の伝統的側面と現代的側面の両方に対する理解を深めるために実施
87	ホノルル・フェスティバルにおける日本映画上映会	米国	米国	ホノルル	ハワイ・コンベン ションセンター	2018/03/10 ～ 2018/03/11	ホノルル・フェス ティバル財団	毎年3月に開催される当地を代表する大型行事「ホノルル・フェスティバル」において2日間に亘って上映
88	中平康監督特集上映	韓国	韓国	ソウル	韓国映像資料院 (KOFA) (320席)	2017/06/10 ～ 2017/06/21	韓国映像資料院	当地の映像資料院より、当地観客の要望が高いとして提案のあった中平康監督の特集上映

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
89	国際交流基金巡回上映会:The Japan Foundation Touring Film Programme 2018 「(Un)true Colours; Secrets and Lies	英国	英国	ロンドン	Institute of Contemporary Art (ICA) (186席)	2018/02/02 ~ 2018/02/11	Watershed	本巡回上映会15周年を記念して、英国映画祭の鬼才、マイク・リーの代表作『秘密と嘘』に案を得て、真実と嘘で成り立つ世界がどう日本映画に描かれているかに焦点をあてて、日本社会が取り巻く様相、日本人の生き方や視点等を広く紹介。幅広い観客層をターゲットに、現代邦画作品を中心にアニメやクラシック作品等も上映
英国			コールチェスター	Firstsite (190席)	2018/02/03 ~ 2018/03/25	Showroom Workstation		
英国			ブリストル	Watershed (100席)	2018/02/03 ~ 2018/02/13			
英国			ベルファスト	Queen's Film Theatre (QFT) (91席)	2018/02/04 ~ 2018/03/25			
英国			スターリング	Macrobert Arts Centre (146席)	2018/02/05 ~ 2018/03/26			
英国			シェフィールド	Showroom Workstation (83席)	2018/02/06 ~ 2018/03/28	Broadway		
英国			レスター	Phoenix (120席)	2018/02/06 ~ 2018/03/13			
英国			エクセター	Phoenix (74席)	2018/02/06 ~ 2018/03/13			
英国			ダービー	QUAD (120席)	2018/02/09 ~ 2018/02/11	Queens Film Theatre (QFT)		
英国			マンチェスター	Home (147席)	2018/02/12 ~ 2018/02/27	Institute of Contemporary Art (ICA)		
英国			ケンダル	Brewery Arts Centre (187席)	2018/02/16 ~ 2018/03/28			
英国			ルイス	Depot (Lewesルイス市) (40席)	2018/02/21 ~ 2018/03/14			
英国			ダンディー	DCA (72席)	2018/02/24 ~ 2018/03/03			
英国			エディンバラ	Filmhous (72席)	2018/03/02 ~ 2018/03/09			
英国			インバネス	Eden Court (86席)	2018/03/05 ~ 2018/03/28			
英国			バーミンガム	mac Birmingham (150席)	2018/03/10 ~ 2018/03/27			
英国	チェスター	Storyhouse (100席)	2018/03/11 ~ 2018/03/25	Filmhouse				

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		英国	ノッティンガム	Broadway (130席)	2018/03/16 ~ 2018/03/23		
90 成瀬巳喜男映画特集上映	メキシコ	メキシコ	メキシコシティ	シネテカ・ナショナル	2017/07/25 ~ 2017/08/07	シネテカ・ヌエボ・レオン	成瀬巳喜男監督作品10~12作品を、シネテカ・ナショナル（国立フィルムセンター）のメキシコ市、モンテレイ市の2都市で特集上映
		メキシコ	モンテレイ	シネテカ・ヌエボ・レオン	2017/08/04 ~ 2017/08/17	シネテカ・ナショナル	
91 中西部・北東部大学巡回日本映画上映	米国	米国	ケント	ケント州立大学ボウマン・ホール	2017/09/20 ~ 2017/09/27	米国中西部・北東部の大学	米国中西部及び北東部の地方都市に位置する大学において、4本から5本の日本映画の上映会を実施
		米国	ロチェスター	ロチェスター大学	2017/09/27 ~ 2017/10/11		
		米国	ハバフォード	ハバフォード大学視覚文化、アート、メディア上映室	2017/09/27 ~ 2017/10/11		
		米国	ミドルベリー	ミドルベリーカレッジ ダナ・オーディトリウム	2017/09/27 ~ 2017/10/04		
		米国	セント・ルイス	ワシントン大学セントルイス プラウンホール・オーディトリウム	2017/10/20 ~ 2017/10/21		
		米国	ミドルタウン	ウェスリアン大学パウエル・ファミリー・シネマ	2017/10/24 ~ 2017/10/31		
		米国	カラマズー	ウェスタンミシガン大学シュナイダー・オーディトリウム	2017/10/26 ~ 2017/10/28		
		米国	シャンペーン	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校	2017/11/04		
		米国	アイオワ・シティ	アイオワ大学	2017/11/07 ~ 2017/11/14		
92 仲代達矢特集上映	米国	米国	ニューヨーク	映像博物館 (MoMI)	2017/06/25	映像博物館	仲代達矢（俳優）を招へいし、本人立会いのもと主演・出演作品の上映会を実施する。また、米国の映画人と仲代氏の対談など交流の機会を設け、米国人映画専門家の視点から仲代氏のキャリアを紐解くことで、戦後日本映画史の再評価を促す目的で実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
93	サハリン日本映画祭2018	ロシア	ロシア	ユジノサハリンスク	映画館「オクチャブリ」(500席規模)		サハリン映画レジャー連盟	ユジノサハリンスク市において国際交流基金提供ブルーレイパッケージ(JFモスクワ作成の露語字幕データ)を借り受け、当地にて人気の高い日本映画の上映を実施し、親日層の拡大を目指す目的で実施
94	DVD配布事業／2017年度DVD製作	全世界区分困難	全世界区分困難	全世界区分困難		2017/04/01 ～ 2018/03/31		日本映画上映事業のため、4作品の7か国語の字幕を付したDVDを海外事務所、大使館・総領事館等の在外公館に配布
95	海外フィルムライブラリー	全世界区分困難	全世界区分困難	全世界区分困難		2017/04/01 ～ 2018/03/31		国際交流基金海外事務所及び大使館・総領事館等の在外公館にて設置しているフィルムライブラリーにて、35ミリフィルム、16ミリフィルム、DVD上映素材を管理・運営
96	日中国交正常化45周年記念 日中映画交流事業 第1弾：広州日本映画上映ウィーク	中国	中国 中国 中国 中国	広州 広州 広州 広州	広州中華広場影城 保利国際影城広州中環店 金逸電影空中会所 広東外語外貿大学	2017/05/26 ～ 2017/05/28 2017/05/26 ～ 2017/05/28 2017/05/26 ～ 2017/05/28 2017/05/27	広東省電影行業協會	日中国交正常化45周年記念事業として『セトウツミ』『64前後編』『恋人たち』『東京物語』『家族はつらいよ』『残穢』の7作品を広州市内映画館3会場で上映。大学でも『セトウツミ』上映と大森立嗣監督、近藤貴彦プロデューサーを招へいしてのトークを実施。初日はレセプションも開催
97	アニメ文化大使	全世界区分困難	全世界区分困難	全世界区分困難		2017/04/01 ～ 2018/03/31		ポップカルチャーを通じた文化外交の一環としてアニメ文化大使を創設し、2008年3月にドラえもんが第一回大使に就任。これまでに国際交流基金の費用負担により、劇場版映画『ドラえもん のび太と恐竜2006』の5か国語字幕版DVD(英、仏、西、中、露;NTSC版及びPAL版)を製作し上映
98	日中国交正常化45周年記念 日中映画交流事業 2017 日本映画新片展(日本語・2017 日本映画新作上映会)	中国	中国 中国 中国 中国	深セン 上海 上海 深セン	深センブロードウェイ影城(cocopark店) 上海UME新天地国際影城 上海大光明電影院 深センブロードウェイ電影センター	2017/12/01 ～ 2017/12/03 2017/12/01 ～ 2017/12/03 2017/12/01 ～ 2017/12/03 2017/12/01 ～ 2017/12/03	上海国際影視節中心	日中国交正常化45周年を記念し、中国国内の日本語学習者や一般の人々を対象に、中国は上海・深セン・昆明で日本映画の映画上映会を実施。日本から全10本、各都市9作品を5映画館で上映。橋本愛(俳優)、吉田大八(監督)、白石晃士(監督)、熊澤尚人(監督)、小林政広(監督)、宮川朋之(プロデューサー)が現地でQ&A、開閉幕式典に出席

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 1. 催し等事業費／ (1) 日本映画上映

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		中国	昆明	昆明ブロードウェイ影城（順城ショッピングセンター店）	2017/12/01 ～ 2017/12/03		
99	日中国交正常化45周年記念 日中映画交流事業 ふれあいの場での日本映画上映会	中国	中国 吉林 成都	延辺大学 成都学院	2017/09/22 ～ 2017/09/24 2017/11/01 ～ 2017/11/03		日中国交正常化45周年を記念する日中映画交流事業の一環とし、各地の「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」で日本映画（ブルーレイディスク）を上映。 1. 2017年9月 延辺（吉林省延吉市） 吉林大学大学生交流事業にあわせて実施 2. 2017年11月 成都（四川省成都市） 成都学院大学生交流事業にて実施
100	日中国交正常化45周年記念 日中映画交流事業 中国映画祭「電影2018」東京/大阪/名古屋	中国	日本 日本 日本 日本	東京23区 大阪市 大阪市 名古屋市	TOHOシネマズ六本木 阪急うめだホール 梅田ブルク7 109シネマズ名古屋	2018/03/08 ～ 2018/03/10 2018/03/10 2018/03/11 ～ 2018/03/12 2018/03/12 ～ 2018/03/14	ユニジャパン 日中国交正常化45周年を記念し、公益財団法人ユニジャパン（東京国際映画祭事務局）、上海国際影視節中心（上海国際映画祭事務局）と共同で、東京・大阪・名古屋3都市で2017年度制作された中国映画の最新作10本（大阪・名古屋は9本）上映。2017年12月の中国3都市での日本映画上映に続く企画
101	日中国交正常化45周年記念 日中映画交流事業 日中青年映画交流フォーラム	中国	日本	東京23区	国際交流基金本部 2階 ホール [さくら]	2018/03/20	日本映画大学 北京電影学院 来日中の北京電影学院の学生・教員と日本映画大学の関係者が一堂に会し、日本映画大学OBである渡辺紘文監督の『プールサイドマン』（2016年東京国際映画祭「日本映画スプラッシュ」部門グランプリ受賞作）を視聴し、監督のトークとディスカッションを行う事業
102	上映作品アドバイザー	全世界区分困難	全世界区分困難	全世界区分困難		2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本映画上映事業の作品選定について専門的見地から意見を求めるアドバイス業務を委嘱

合計額 143,009,279 円
うち共通経費 7,015,908 円

1. 催し等事業費／ (2) 日本映画上映助成

日本映画上映事業を企画実施する海外の映画祭、芸術祭、映画専門機関等に対し、経費の一部を助成。

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	Collection of "PIA Film Festival"	高雄フィルムアーカイブ	台湾	台湾	高雄	2017/04/08 ~ 2017/05/14	台湾・高雄市において、4月8日から5月14日にかけて、高雄フィルムアーカイブが主催し、岩切一空、理梨花、荒木啓子、山戸結希ら日本の若手監督をゲストに迎え、『バーバー吉野』（荻上直子監督）、『BORDER LINE』（李相日監督）、『運命じゃない人』（内田けんじ監督）など計10作品を上映
2	カメラジャパンフェスティバル2017	Stichting TAMAGO	オランダ	オランダ オランダ オランダ	アムステルダム ロッテルダム グローニンゲン	2018/09/15 ~ 2018/10/16 2018/09/15 ~ 2018/10/16 2018/09/15 ~ 2018/10/16	オランダにおける日本文化理解促進を目的に、若手からベテラン監督までさまざまなジャンルの映画を上映。また、日本人監督や俳優の招へいも予定。加えてオランダと九州の関係にフォーカスした関連イベントも実施
3	DISCOVERING MIKIO NARUSE AND BENSHI CULTURE - film programme at Cinemateket, Copenhagen	Cinemateket	デンマーク	デンマーク	コペンハーゲン	2017/10/15 ~ 2018/01/30	日・デンマーク外交関係樹立150周年事業として、映画文化支援の公的機関であるDFI (Danish Film Institute) において、成瀬巳喜男 (監督) の作品上映及び片岡一郎 (活動弁士) を招いてワークショップを実施
4	Japan Animates - Screenings of Japanese animation films in Copenhagen, Denmark	VOID International Animation Film Festival	デンマーク	デンマーク	コペンハーゲン	2017/10/01 ~ 2018/02/28	2016年に始まったばかりのアニメーション映画祭で、大友克洋、森本晃司、押井守、マイケル・アリアスなど監督を招へいし、ジブリ作品以外の多様な日本アニメーション作品を紹介
5	FESTIVAL INTERNATIONAL DU FILM FANTASTIQUE DE BRUXELLES	ASBL. PAYMEY DIFFUSION	ベルギー	ベルギー	ブリュッセル	2017/04/04 ~ 2017/04/16	日本の映画及び文化の促進を目的として、6作品以上の日本映画を上映
6	FOCUS ON NEW JAPANESE CINEMA	Fundacja Biuro Kultury	ポーランド	ポーランド	トルン	2017/10/21 ~ 2017/10/29	第15回TOFI国際映画祭 (https://www.tofifest.pl/en/) において、日本の若手フィルムメーカーの作品にフォーカスした特集を実施し、『淵に立つ』（深田晃司監督）、『永い言い訳』（西川美和監督）等日本映画の近作計6作品を上映
7	11TH Piec Smakow (FIVE FLAVOURS) FILM FESTIVAL	ARTERIA ART FOUNDATION	ポーランド	ポーランド ポーランド ポーランド	ワルシャワ ヴロツワフ ワルシャワ	2017/11/15 ~ 2017/11/22 2017/11/15 ~ 2017/11/22 2017/11/15 ~ 2017/11/22	ポーランドの首都ワルシャワ及びブロッツワフにて2017年11月15日から11月22日にかけて開催されるポーランド最大のアジア映画祭であり、『バンコクナイト』（富田克也監督）、『リップヴァンウィンクルの花嫁』（岩井俊二監督）、『彼らが本気で編むときは』（荻上直子監督）等日本映画の近作10作品を上映

<文化芸術交流事業>/映像事業費/ 1. 催し等事業費/ (2) 日本映画上映助成

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
8 The 11th Edition of JAFF - Japanese Animation and Lifestyle Film Festival	MTU Otaku	エストニア	エストニア	タリン	2017/04/01 ~ 2017/05/01	若者を中心に人気で10年の歴史を持つ日本映画に特化したアニメ中心のフィルムフェスティバル。『星を追う子ども』(新海誠監督)、『デスノート』(金子修介監督)等計11作品を上映し、日本映画ファン層を拡大
			エストニア	タルトゥ	2017/04/01 ~ 2017/05/01	
			エストニア	ナルヴァ	2017/04/21 ~ 2017/05/01	
			エストニア	パルヌ	2017/04/21 ~ 2017/05/01	
9 The 21st Tallinn Black Nights FF	MTU Pimedate Oode Filmifestival	エストニア	エストニア	タリン	2017/11/17 ~ 2017/12/03	東大博士課程に籍をおく執行委員が活躍するカンヌやヴェネチアと並ぶ北欧最大規模の国際映画祭として、2017年11月17日から12月3日にかけてタリン、タルトゥの二都市で開催され、例年と同様に設けられた日本映画特集では、女性監督特集として『Oh Lucy!』(平柳敦子監督)、『光』(大森立嗣監督)等計8作品の新作日本映画を上映
			エストニア	タルトゥ	2017/11/17 ~ 2017/12/03	
			エストニア	タリン	2017/11/17 ~ 2017/12/03	
10 第12回国際アニメーション映画フェスティバル	ESTENEST Association	モルドバ	ルーマニア	ブカレスト	2017/09/29 ~ 2017/10/08	ルーマニアで唯一のアニメ映画に特化した本映画祭は、初回から日本アニメ映画の上映を継続しており、2017年9月29日から10月8日にはブカレストにて、10月26日から29日にはモルドバ共和国首都キシナウにて、『GHOST IN THE SHELL/攻殻機動隊』(押井守監督)、『百日紅~Miss HOKUSAI~』(原恵一監督)等計8作品の日本のアニメを上映
		ルーマニア	モルドバ	キシニョフ	2017/10/26 ~ 2017/10/29	
11 秋のイスラエル日本映画祭	Holon Cinematheque	イスラエル	イスラエル	ステロット	2017/10/24 ~ 2017/10/31	第2回目の開催。昨年度の開催は初回ながら好評を博し、規模を拡大し、かつ文化行事を交えながら10~15本程度の日本映画を上映
			イスラエル	ホロン	2017/10/24 ~ 2017/10/31	
			イスラエル	テルアビブ	2017/10/24 ~ 2017/10/31	
			イスラエル	ヘルツリーヤ	2017/10/24 ~ 2017/10/31	
			イスラエル	ハイファ	2017/10/24 ~ 2017/10/31	
			イスラエル	ロシュピナ	2017/10/24 ~ 2017/10/31	
			イスラエル	エルサレム	2017/10/24 ~ 2017/10/31	

合計額 5,454,412 円
うち共通経費 110,370 円

1. 催し等事業費/ (3) 調査研究

放送コンテンツに関する調査研究を実施。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	広報用ウェブサイト制作 (中南米向け)	メキシコ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	中南米向けの放送コンテンツ紹介事業広報用ウェブサイト制作

合計額 3,724,397 円
うち共通経費 638,197 円

2. 文化資料事業費／ (1) 放送コンテンツ紹介

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する。

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	東ティモール公営RTTL	東ティモール	2017/04/01 ～ 2019/03/31		東ティモール公営RTTLに3番組を提供・放送
2	ネパール国営NTV	ネパール	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ネパール国営NTVに3番組を提供・放送
3	インド民営GoodNews	インド	2017/04/01 ～ 2019/03/31		インド民営GoodNewsに1番組を提供・放送
4	ミクロネシア民営Telecom	ミクロネシア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ミクロネシア民営Telecomに25番組を提供・放送
5	パプアニューギニア国営EMTV	パプアニューギニア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		パプアニューギニア国営EMTVに3番組を提供・放送
6	パプアニューギニア公営NBC	パプアニューギニア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		パプアニューギニア公営NBCに3番組を提供、ソロモン諸島を含む、2か国で放送
7	パラオ公営PNCC	パラオ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		パラオ公営PNCCに13番組を提供・放送
8	トンガ国営TBC	トンガ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		トンガ国営TBCに1番組を提供・放送
9	バルバドス国営CBC	バルバドス	2017/04/01 ～ 2019/03/31		バルバドス国営CBCに89番組を提供・放送
10	コスタリカ国営SINART	コスタリカ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		コスタリカ国営SINARTに2番組を提供・放送
11	コスタリカ公営Canal 15	コスタリカ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		コスタリカ公営Canal 15に1番組を提供・放送
12	キューバ国営ICRT (Canal Multivision)	キューバ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		キューバ国営ICRT (Canal Multivision) に14番組を提供・放送
13	トリニダード・トバゴ民営TV6	トリニダード・トバゴ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		トリニダード・トバゴ民営TV6に11番組を提供・放送
14	ボリビア民営PAT	ボリビア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ボリビア民営PATに4番組を提供・放送
15	ボリビア民営PALENQUE TV	ボリビア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ボリビア民営PALENQUE TVに1番組を提供・放送
16	チリ民営ETC MEDIOS S. A. (旧TELEFILMS)	チリ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		チリ民営ETC MEDIOS S. A. (旧TELEFILMS) に13番組を提供・放送
17	パラグアイ民営La Tele	パラグアイ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		パラグアイ民営La Teleに2番組を提供・放送
18	パラグアイ民営Red Guarani	パラグアイ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		パラグアイ民営Red Guaraniに4番組を提供・放送
19	パラグアイ民営Telefuturo	パラグアイ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		パラグアイ民営Telefuturoに1番組を提供・放送
20	パラグアイ民営Paravision	パラグアイ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		パラグアイ民営Paravisionに3番組を提供・放送
21	アルメニア民営Pan Armenian Media Group	アルメニア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		アルメニア民営Pan Armenian Media Groupに4番組を提供・放送

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (1) 放送コンテンツ紹介

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
22	アゼルバイジャン民営atv	アゼルバイジャン	2017/04/01 ～ 2019/03/31		アゼルバイジャン民営atvに1番組を提供、ロシア含む、2か国・地域で放送
23	ボスニア・ヘルツェゴビナ公営BHRT	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ボスニア・ヘルツェゴビナ公営BHRTに4番組を提供・放送
24	ブルガリア国営BNT	ブルガリア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ブルガリア国営BNTに11番組を提供・放送
25	チェコ公営CESKA TELEVIIZE	チェコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		チェコ公営CESKA TELEVIIZEに1番組を提供・放送
26	エストニア国営ETV	エストニア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		エストニア国営ETVに2番組を提供・放送
27	クロアチア国営HRT4	クロアチア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		クロアチア国営HRT4に49番組を提供・放送
28	ハンガリー国営MTVA	ハンガリー	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ハンガリー国営MTVAに2番組を提供・放送
29	カザフスタン国営Kazakhstan	カザフスタン	2017/04/01 ～ 2019/03/31		カザフスタン国営Kazakhstanに2番組を提供・放送
30	リトアニア民営LNK	リトアニア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		リトアニア民営LNKに1番組を提供・放送
31	リトアニア国営LRT	リトアニア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		リトアニア国営LRTに2番組を提供・放送
32	ラトビア国営LTV	ラトビア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ラトビア国営LTVに5番組を提供・放送
33	ルーマニア民営DIGI TV	ルーマニア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ルーマニア民営DIGI TVに11番組を提供・放送
34	セルビア国営RTS	セルビア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		セルビア国営RTSに5番組を提供・放送
35	スロベニア国営RTV	スロベニア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		スロベニア国営RTVに4番組を提供・放送
36	トルクメニスタン国営SCTTRBC	トルクメニスタン	2017/04/01 ～ 2019/03/31		トルクメニスタン国営SCTTRBCに3番組を提供・放送
37	ウクライナ公営PBC (旧国営NTU)	ウクライナ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ウクライナ公営PBC (旧国営NTU) に5番組を提供・放送
38	ロシア民営SET TV	ロシア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ロシア民営SET TVに3番組を提供・放送
39	ロシア国営OTV-Sakhalin	ロシア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ロシア国営OTV-Sakhalinに3番組を提供・放送
40	ロシア民営Maks24	ロシア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ロシア民営Maks24に2番組を提供・放送
41	イラン国営IRIB	イラン	2017/04/01 ～ 2019/03/31		イラン国営IRIBに1番組を提供・放送
42	クウェート国営Kuwait TV	クウェート	2017/04/01 ～ 2019/03/31		クウェート国営Kuwait TVに1番組を提供・放送
43	レバノン国営Tele Liban	レバノン	2017/04/01 ～ 2019/03/31		レバノン国営Tele Libanに1番組を提供・放送
44	アルジェリア国営EPTV	アルジェリア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		アルジェリア国営EPTVに1番組を提供・放送

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (1) 放送コンテンツ紹介

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
45	アンゴラ国営TPA2	アンゴラ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		アンゴラ国営TPA2に1番組を提供・放送
46	アンゴラ民営TV Zimbo	アンゴラ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		アンゴラ民営TV Zimboに1番組を提供・放送
47	カメルーン国営CRTV	カメルーン	2017/04/01 ～ 2019/03/31		カメルーン国営CRTVに3番組を提供・放送
48	エチオピア国営EBC	エチオピア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		エチオピア国営EBCに1番組を提供・放送
49	マダガスカル民営Tv-plus	マダガスカル	2017/04/01 ～ 2019/03/31		マダガスカル民営Tv-plusに4番組を提供・放送
50	モーリタニア民営El Wataniya	モーリタニア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		モーリタニア民営El Wataniyaに2番組を提供・放送
51	モーリタニア民営Chinguit TV	モーリタニア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		モーリタニア民営Chinguit TVに5番組を提供・放送
52	ナミビア国営NBC	ナミビア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ナミビア国営NBCに16番組を提供・放送
53	ナイジェリア国営NTA	ナイジェリア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ナイジェリア国営NTAに1番組を提供・放送
54	ナイジェリア民営AIT	ナイジェリア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ナイジェリア民営AITに1番組を提供・放送
55	ナイジェリア民営Channels TV	ナイジェリア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ナイジェリア民営Channels TVに2番組を提供・放送
56	タンザニア民営ITV	タンザニア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		タンザニア民営ITVに2番組を提供・放送
57	ウガンダ民営Bukedde TV	ウガンダ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ウガンダ民営Bukedde TVに1番組を提供・放送
58	第44回日本賞	個別区分困難	2017/10/18 ～ 2018/03/31		国際交流基金は、「第44回日本賞」におけるコンテンツ部門の特別賞のひとつとして、国家・民族間の相互理解及び文化交流を促進したコンテンツを対象に「国際交流基金理事賞」を選定、最も優れたコンテンツ1編を表彰

合計額 186,579,710 円
うち共通経費 698,420 円

2. 文化資料事業費／ (2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する (2015年度補正予算第1号)。

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	『東京物語』デジタル修復・外国語字幕制作	全世界区分困難	2017/04/01 ～ 2018/03/31	松竹株式会社	『東京物語』のデジタル修復及び英語字幕・仏語字幕の制作
2	『檜山節考』デジタル修復・外国語字幕制作		2017/04/01 ～ 2018/03/31	東映株式会社	『檜山節考』のデジタル修復及び英語字幕・仏語字幕の制作
3	モンゴル民営BTVM	モンゴル	2017/04/01 ～ 2019/03/31		モンゴル民営BTVMに6番組を提供・放送
4	モンゴル民営NTV	モンゴル	2017/04/01 ～ 2019/03/31		モンゴル民営NTVに4番組を提供・放送
5	モンゴル民営STAR TV	モンゴル	2017/04/01 ～ 2019/03/31		モンゴル民営STAR TVに1番組を提供・放送
6	モンゴル民営UBS	モンゴル	2017/04/01 ～ 2019/03/31		モンゴル民営UBSに4番組を提供・放送
7	スリランカ国営ITN	スリランカ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		スリランカ国営ITNに44番組を提供・放送
8	カンボジア民営HDTV	カンボジア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		カンボジア民営HDTVに9番組を提供・放送
9	カンボジア民営SEATV	カンボジア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		カンボジア民営SEATVに3番組を提供・放送
10	カンボジア民営MYTV	カンボジア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		カンボジア民営MYTVに4番組を提供・放送
11	カンボジア国営TVK	カンボジア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		カンボジア国営TVKに3番組を提供・放送
12	サモア民営TV1	サモア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		サモア民営TV1に5番組を提供・放送
13	サモア民営TV3	サモア	2017/04/01 ～ 2019/03/31		サモア民営TV3に1番組を提供・放送
14	フィジー民営Fiji TV	フィジー	2017/04/01 ～ 2019/03/31		フィジー民営Fiji TVに2番組を提供、周辺島しょ国を含む、13か国・地域で放送
15	フィジー国営FBC	フィジー	2017/04/01 ～ 2019/03/31		フィジー国営FBCに1番組を提供・放送
16	マーシャル国営NTA-MHTV	マーシャル諸島	2017/04/01 ～ 2019/03/31		マーシャル国営NTA-MHTVに76番組を提供・放送
17	エルサルバドル民営Canal33	エルサルバドル	2017/04/01 ～ 2019/03/31		エルサルバドル民営Canal33に2番組を提供・放送
18	エルサルバドル民営Megavision	エルサルバドル	2017/04/01 ～ 2019/03/31		エルサルバドル民営Megavisionに2番組を提供・放送
19	ジャマイカ民営TVJ	ジャマイカ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ジャマイカ民営TVJに2番組を提供・放送
20	ジャマイカ民営CVM	ジャマイカ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ジャマイカ民営CVMに12番組を提供・放送
21	グアテマラ民営GTV	グアテマラ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		グアテマラ民営GTVに6番組を提供・放送
22	パナマ国営SERTV	パナマ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		パナマ国営SERTVに1番組を提供・放送

＜文化芸術交流事業＞／映像事業費／ 2. 文化資料事業費／ (2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
23	メキシコ国営Canal22	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ国営Canal22に6番組を提供・放送
24	メキシコ公営Capital21	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営Capital21に3番組を提供・放送
25	メキシコ公営Veracruz	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営Veracruzに10番組を提供・放送
26	メキシコ公営TV10 Chiapas	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営TV10 Chiapasに6番組を提供・放送
27	メキシコ公営Queretaro	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営Queretaroに11番組を提供・放送
28	メキシコ公営Sistema Jalisciense de Radio y Television (C7 Jalisco)	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営Sistema Jalisciense de Radio y Television (C7 Jalisco) に1番組を提供・放送
29	メキシコ民営World TV	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ民営World TVに1番組を提供・放送
30	メキシコ公営Unidad de Television Guanajuato (TV4)	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営Unidad de Television Guanajuato (TV4) に10番組を提供・放送
31	メキシコ公営Guerrero	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営Guerreroに11番組を提供・放送
32	メキシコ公営Sistema Teleyucatan	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営Sistema Teleyucatanに12番組を提供・放送
33	メキシコ公営Nuevo Leon	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営Nuevo Leonに11番組を提供・放送
34	メキシコ公営MICHOCANO	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営MICHOCANOに9番組を提供・放送
35	メキシコ公営Mexiquense	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営Mexiquenseに3番組を提供・放送
36	メキシコ公営Tabasco	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営Tabascoに6番組を提供・放送
37	メキシコ公営 Aguascalientes TV	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ公営Aguascalientes TVに18番組を提供・放送
38	メキシコ国営Canal Once (IPN)	メキシコ	2017/04/01 ～ 2019/03/31		メキシコ国営Canal Once (IPN) に3番組を提供・放送
39	アルゼンチン国営Educar	アルゼンチン	2017/04/01 ～ 2019/03/31		アルゼンチン国営Educarに6番組を提供・放送
40	アルゼンチン民営Turner	アルゼンチン	2017/04/01 ～ 2019/03/31		アルゼンチン民営Turnerに3番組を提供、周辺カリブ海諸国を含む、49か国・地域で放送
41	エクアドル公営Medios Públicos de Comunicación del Ecuador	エクアドル	2017/04/01 ～ 2019/03/31		エクアドル公営Medios Públicos de Comunicación del Ecuador に8番組を提供・放送
42	ブラジル民営Arte1	ブラジル	2017/04/01 ～ 2019/03/31		ブラジル民営Arte1に3番組を提供・放送

<文化芸術交流事業>/映像事業費/ 2. 文化資料事業費/ (2) 放送コンテンツ紹介 (TPP)

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
43	ブラジル国営TV Escola	ブラジル	2017/04/01 ~ 2019/03/31		ブラジル国営TV Escolaに5番組を提供・放送
44	ブラジル公営E Parana	ブラジル	2017/04/01 ~ 2019/03/31		ブラジル公営E Paranaに9番組を提供・放送
45	ブラジル民営INCEC	ブラジル	2017/04/01 ~ 2019/03/31		ブラジル民営INCECに3番組を提供・放送
46	ベネズエラ民営VALE TV	ベネズエラ	2017/04/01 ~ 2019/03/31		ベネズエラ民営VALE TVに10番組を提供・放送
47	ベネズエラ民営TAM	ベネズエラ	2017/04/01 ~ 2019/03/31		ベネズエラ民営TAMに3番組を提供・放送
48	ペルー国営TV Peru	ペルー	2017/04/01 ~ 2019/03/31		ペルー国営TV Peruに2番組を提供・放送

合計額 288,441,905 円
うち共通経費 2,957,383 円

2. 文化資料事業費/ (3) 放送コンテンツ紹介 (TPP等関連)

日本の放送コンテンツを、素材複製費及び放送権料を負担した上で海外の放送局に提供する (2017年度補正予算第1号)。

	事業名	対象国・地域	期間	共催機関	事業内容
1	『西鶴一代女』デジタル修復・英語字幕制作	全世界区分困難	2017/08/01 ~ 2018/03/31	東宝株式会社	『西鶴一代女』のデジタル修復及び英語字幕の制作
2	『とと姉ちゃん』外国語版共同制作	全世界区分困難	2017/04/10 ~ 2018/03/31	日本放送協会 (NHK)	『とと姉ちゃん』のミュージック・エフェクト (ME) 版、英語吹替版、西語吹替版を共同制作
3	『カーネーション』葡語吹替版共同制作	全世界区分困難	2017/04/10 ~ 2018/03/31	日本放送協会 (NHK)	『カーネーション』の葡語吹替版を共同制作

合計額 241,585,676 円
うち共通経費 1,222,923 円

2. 文化資料事業費/ (4) 情報発信

映像分野に関する情報発信を実施。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本映画データベース (JFDB)	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本映画データベースを通じ、日本映画の梗概や素材入手先等の情報を大使館・総領事館等の在外公館や海外事務所の担当者に提供

合計額 4,298,400 円
うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

日中交流センター事業費

1. 催し物等事業費

- (1) ネットワーク整備事業（催し・主催）
- (2) 中国「ふれあいの場」事業

2. 人物交流事業費

- (1) 中国高校生の招へい事業
- (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

3. 文化資料事業費

- (1) ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）

1. 催し物等事業費/ (1) ネットワーク整備事業 (催し・主催)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る。

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	リードアジア	東京23区	国立オリンピック記念 青少年総合センター 等	2017/08/20 ~ 2017/08/28	日中学生交流連盟	日中交流に馴染みのなかった層へのアプローチを目的に、学生が高い関心を寄せる「ビジネス」の要素を取り入れた合宿型の企業訪問プログラム。8月20日～8月28日の日程で開催する夏季プログラムへは、日中の学生35名が参加。企業8社と外務省の訪問に加え、文化体験も実施し、ディスカッション等共同体験を通じて、日中の学生間の相互理解を推進。日中学生交流連盟との共催事業
2	ふれあいの場学生代表 訪日研修	東京23区 さいたま市	国際交流基金本部 日本語国際センター	2017/07/29 ~ 2017/08/06		中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」の運営に中心的に関わる学生の対日理解の増進やふれあいの場へのさらなる寄与の向上を目的として、各ふれあいの場から学生代表各1名を訪日させ、参加者による発表、日本文化体験、フィールドワーク、日本人大学生との共同作業を通じた交流等を行う1週間の訪日研修を実施

合計額 3,566,074 円
うち共通経費 30,013 円

1. 催し物等事業費／ (2) 中国「ふれあいの場」事業

現代日本の最新情報に接する機会が比較的限られる中国の地方都市において、日本情報を発信し、中国の市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起する。

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	成都	成都		2017/04/01 ～ 2018/03/31	広島・四川中日友好会館	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を四川省成都市の広島・四川中日友好会館内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
2	長春	長春		2017/04/01 ～ 2018/03/31	吉林大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省長春市の吉林大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
3	南京	南京		2017/04/01 ～ 2018/03/31		日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江蘇省南京市に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起する。2016年度まで設置していた金陵図書館から市内大学への移設のため準備中
4	延辺	延吉		2017/04/01 ～ 2018/03/31	延辺大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を吉林省延吉市の延辺大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
5	ハルビン	ハルビン		2017/04/01 ～ 2018/03/31	黒龍江大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を黒龍江省ハルビンの黒龍江大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
6	西寧	西寧		2017/04/01 ～ 2018/03/31	青海民族大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を青海省西寧市の青海民族大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
7	重慶	重慶		2017/04/01 ～ 2018/03/31	重慶師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を重慶市の重慶師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
8	広州	広州		2017/04/01 ～ 2018/03/31	中山大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を広東省広州市の中山大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
9	杭州	杭州		2017/04/01 ～ 2018/03/31	浙江工商大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を浙江省杭州市の浙江工商大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
10	昆明	昆明		2017/04/01 ～ 2018/03/31	雲南師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を雲南省昆明市の雲南師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
11	済南	済南		2017/04/01 ～ 2018/03/31	山東師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を山東省済南市の山東師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起

＜文化芸術交流事業＞／日中交流センター事業費／ 1. 催し物等事業費／ (2) 中国「ふれあいの場」事業

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
12	南昌	南昌		2017/04/01 ～ 2018/03/31	江西師範大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を江西省南昌市の江西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
13	長沙	長沙		2017/04/01 ～ 2018/03/31	湖南大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を湖南省長沙市の湖南大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
14	日本企業文化紹介セミナー	南昌 長沙 重慶	江西師範大学 湖南大学 重慶師範大学	2017/11/12 ～ 2017/11/18	特定非営利活動法人国際社会貢献センター	中国ふれあいの場において、中国人学生の関心が強い日本企業文化の紹介や就職をテーマにしたセミナーを特定非営利活動法人国際社会貢献センターの協力を得て開催
15	ふれあいの場担当者研修	西寧	青海民族大学	2017/10/12 ～ 2017/10/16		「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」間の情報共有や連携強化を目的とし、各地の「ふれあいの場」の実務担当者を集めた研修会を西寧ふれあいの場（青海民族大学）で開催
16	西安	西安	陝西師範大学	2018/01/01 ～ 2018/03/31		日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を陝西省西安市の陝西師範大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起
17	貴陽	貴陽	貴州大学	2018/03/01 ～ 2018/03/31	貴州大学	日本情報発信の拠点となる「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」を貴州省貴陽市の貴州大学内に設置し、中国の一般市民、とりわけ青少年層の日本文化や社会に対する関心を喚起

合計額 14,067,523 円
うち共通経費 582,862 円

2. 人物交流事業費/ (1) 中国高校生の招へい事業

中国の高校生を招へいし、日本の社会と文化を知る機会を提供するとともに、日本の人々にも中国人と直接交流し、中国の文化を知る機会を提供する。

	事業名	期間	事業内容
1	第12期生	2017/09/05 ~ 2018/03/31	中国の高校生第12期生30名は2017年9月5日より2018年7月14日まで日本に滞在。日本各地の受入校で研修し、その生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、これらにより“人”と“人”の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業
2	フォローアップ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「心連心：中国高校生長期招へい事業」のフォローアップとして、北京在住の社会人や大学生の当該事業卒業生を集め、情報・意見交換をおこなう交流会を実施。そのほか、JNTO主催の中国の教育関係者向けセミナーへの卒業生の出講派遣や、事業報告書カレンダーを制作
3	第11期生	2017/04/03 ~ 2017/07/15	中国の高校生第11期生31名は2016年9月6日より2017年7月15日まで日本に滞在。日本各地受入校で研修し、その生活を通して日本の社会と文化を知ること、同時に日本の人々にも中国人と直接交流する機会を提供すること、これらにより“人”と“人”の心のつながりをつくり、日中両国の長期的な関係発展の基礎となる信頼関係を構築することを目的とする事業
4	ホストファミリー訪中	2018/11/01 ~ 2018/11/15	中国教育部との共催で、「心連心：中国高校生長期招へい事業」にて招へいした生徒を多年にわたり受け入れたホストファミリー一行全9家庭16名を、中国の北京市及び天津市に派遣。これまで毎年「心連心」に生徒が参加してきた中国の学校を訪問したほか、大学生や社会人となった当該事業の卒業生らとホストファミリーが再会する機会を設ける等、日中交流の紐帯を持続させ、さらなる連携強化を実現
5	第13期生	2018/03/03	中国側の選抜対象校関係者のより深い事業趣旨理解を促すことを目的に、第13期（2018年度）の「心連心：中国高校生長期招へい事業」実施を念頭に置いた事業説明会を北京で実施

合計額 80,994,353 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (2) ネットワーク整備事業（派遣・招へい）

日本と中国の間での主として青少年交流事業を実施し、将来にわたる交流の担い手としてのネットワーク構築を図る。

	事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	大学生交流事業（延辺）	延吉	延辺大学	2017/09/18 ～ 2017/09/27	延辺大学	日本の大学生グループ6名を延辺「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（延辺大学）に派遣。中国人大学生と協力して日本文化紹介・交流イベントを実施
2	大学生交流事業（広州）	広州	中山大学	2017/11/17 ～ 2017/11/20	中山大学	北京にいる留学生7名を11月17日～11月20日の日程で広東省広州市へ派遣。広州「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（中山大学）において、日中大学生によるディスカッションを中心とした「中日大学生フォーラム」を開催
3	日本高校生短期訪中事業	北京 西安	北京日本文化センター等 西安外国大学附属外国語学校等	2018/03/16 ～ 2018/03/23	公益財団法人かめのり財団	かめのり財団との共催で、日本全国の高校生13名・教員3名の訪中事業を実施。西安・北京の2都市で、中国高校生長期招へい事業の派遣校や「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」設置大学を訪問し現地の高校生・大学生と交流を行う

合計額 7,726,626 円
うち共通経費 697,629 円

3. 文化資料事業費/ (1) ネットワーク整備事業 (ウェブサイト構築・運営)

将来にわたり日中間のかけ橋となり得る人々のネットワークを構築し、日中交流の基盤強化を図る。

	事業名	期間	事業内容
1	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日中交流センターが実施する事業の広報を行う「心連心ウェブサイト」を日中両言語で運営。事業紹介や報告のほか、中国高 校生長期招へい事業の現役生及び卒業生による日記や、彼らの留学生活を紹介する心連心テレビ等を運営
2	コンテンツ管理	2017/04/01 ~ 2018/03/31	留学中の中国人高校生による日記、帰国した留学生の近況や卒業後の進路についてのインタビュー記事、「ふれあいの場 (中 国語表記：中日交流之窗)」のイベントレポート、大学生交流事業の写真付報告書等を「心連心ウェブサイト」に日中両言語 で掲載。日中両言語で毎月メールマガジンを配信

合計額 7,477,568 円

うち共通経費 0 円

文化芸術交流事業に必要な経費

ジャポニスム事業費

1. 催し物等事業費

- (1) ジャポニスム2018展示事業
- (2) ジャポニスム2018公演事業
- (3) ジャポニスム2018映像事業
- (4) ジャポニスム2018生活文化事業

1. 催し物等事業費／ (1) ジャポニスム2018展示事業

2018年度にパリで実施する「ジャポニスム2018」の展示関連事業。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	【準備】美意識展	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
2	【準備】若冲展	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
3	【準備】琳派展	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
4	【準備】縄文展	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
5	【準備】奈良仏像	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
6	【準備】明治展	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
7	【準備】工芸・ファッション展	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
8	【準備】フジタ展	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
9	【準備】安藤忠雄展	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
10	【準備】池田亮司展	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
11	【準備】パレ・ド・トーキョー	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
12	【準備】マンガ・アニメ・ゲーム展	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
13	【準備】チームラボ展	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
14	【準備】井上有一展	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
15	【準備】ルーヴル美術館モニュメント	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備

合計額 236,349,557 円
うち共通経費 1,260,086 円

1. 催し物等事業費／ (2) ジャポニスム2018公演事業

2018年度にパリで実施する「ジャポニスム2018」の公演関連事業。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	【準備】初音ミク	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
2	【準備】歌舞伎	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
3	【準備】野田秀樹	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
4	【準備】リヨン横浜ダンスプロジェクト	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
5	【準備】ダンスレジデンスプロジェクト	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
6	【準備】能	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
7	【準備】雅楽	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
8	【準備】文楽	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
9	【準備】日本舞踊	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
10	【準備】和太鼓	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
11	【準備】蛭川幸雄（コリーヌ）	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
12	【準備】鈴木忠志	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
13	【準備】ダンス（クレティユ）	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
14	【準備】現代演劇シリーズ（東京芸術劇場）	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
15	【準備】TAO	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
16	【準備】三番叟	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
17	【準備】川口隆夫	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
18	【準備】宮城聡	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
19	【準備】池田亮司	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
20	【準備】コンサート（ボンピドゥー）	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
21	【準備】2.5次元ミュージカル	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
22	【準備】岡田利規	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
23	【準備】木ノ下歌舞伎	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備

<文化芸術交流事業>/ジャポニスム事業費/ 1. 催し物等事業費/ (2) ジャポニスム2018公演事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
24	【準備】タニノクロウ	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2018年度事業の準備
25	【準備】松井周	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2018年度事業の準備
26	【準備】岩井秀人	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2018年度事業の準備
27	【準備】伶楽舎	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2018年度事業の準備
28	【準備】Japan Expo	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2018年度事業の準備
29	【準備】ヴェルサイユ宮殿 (幽玄)	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2018年度事業の準備

合計額 11,954,720 円
うち共通経費 8,188,346 円

1. 催し物等事業費／ (3) ジャポニスム2018映像事業

2018年度にパリで実施する「ジャポニスム2018」の映像関連事業。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	【準備】日本映画の100年	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
2	【準備】河瀬監督特集 (ポンピドゥー)	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
3	【準備】『FOUJITA』上映	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
4	【準備】河瀬監督新作上映	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
5	【準備】テレビ日本週間	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備

合計額 4,823,354 円
うち共通経費 80,577 円

1. 催し物等事業費／ (4) ジャポニスム2018生活文化事業

2018年度にパリで実施する「ジャポニスム2018」の生活文化関連事業。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	【準備】花火事業	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
2	【準備】禅事業	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
3	【準備】食文化事業	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
4	【準備】地方の魅力発信	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
5	【準備】茶道事業	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
6	【準備】生け花事業	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
7	【準備】柔道事業	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
8	【準備】伝統工芸シリーズ	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
9	【準備】シンポジウム・講演シリーズ	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備
10	【準備】エッフェル塔特別ライトアップ	フランス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年度事業の準備

合計額 17,943,330 円
うち共通経費 1,822,476 円

日本語普及事業に必要な経費

日本語事業費

1. 日本語企画調整費

- (1) 海外日本語教育企画事業

2. 海外事業費

- (1) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業
- (2) 海外日本語教育機関支援（助成）
- (3) 日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）
- (4) 日本語専門家等派遣（日本語専門家）
- (5) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）
- (6) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）
- (7) キャパシティ・ビルディング（日本語専門家短期派遣）

3. 研修事業費

- (1) EPA研修（研修実施）
- (2) EPA研修（日本語専門家・講師派遣）
- (3) EPA研修（調整員派遣）

4. 試験運営費

- (1) 日本語能力試験（JLPT）実施

5. 試験制作費

- (1) 試験問題作成・分析評価

1. 日本語企画調整費/ (1) 海外日本語教育企画事業

海外日本語教育機関に関する定期的な調査、各国日本語教育事情の情報提供、日本語教育関係機関との連携等の事業を企画・実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語教育機関調査	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2020/03/31	日本語教育機関調査に係る事業
2	外国人による日本語弁論大会	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習を奨励し、日本語普及事業への国民の理解を深めるために、一般財団法人国際教育振興会及びつくば市との共催で「第58回外国人による日本語弁論大会」を2016年6月につくば市にて開催
3	日米文化教育交流会議（カルコン）	米国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日米文化教育交流会議（カルコン）の日本語教育分科会（JLEC）に関する業務
4	各国大使館員日本語スピーチコンテスト	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2018/03/31	特定非営利活動法人大使館親善交流協会と共催で実施する、第20回各国大使館員日本語スピーチコンテスト2017に関する事業
5	国・地域別日本語情報サイト	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2018/03/31	国・地域別日本語情報サイトの更新に係る業務
6	さくらネットワーク支援事業	インドネシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	政策増予算として認められた新規7機関のうち1機関を認定。加えて、国際観光振興機構（JNTO）と連携して行うさくらネットワークメンバー日本語スタディツアー支援事業を実施

合計額 28,939,418 円
うち共通経費 8,004,874 円

2. 海外事業費/ (1) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業

国際交流基金海外事務所やウクライナほか計7か国の日本人材開発センター（「日本センター」）日本語講座部門において、国・地域の日本語教育事情に応じた日本語普及/支援事業（日本語教師研修、ネットワーク会議、教材制作等）を実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語アドバイザー業務	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	韓国の日本語教育事業のために行う、情報収集活動、事業運営基盤整備、情報発信
2	中等日本語教師集中研修	韓国	2018/01/01 ~ 2018/01/31	韓国の現職の中等教育日本語教師を対象に、日本語教授技術の向上を図るとともに、現在の日本に関する情報を吸収し、学生の興味を惹起する授業設計の一助とすることを目的に、学校の休暇期間を利用して集中的に行う教師研修事業を実施。19名が参加
3	日本語教育アドバイザー巡回	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	韓国全土を対象に日本語教師研修会やワークショップ、学習者奨励活動として行われるスピーチ大会やクイズ大会、日本文化祭等に日本語教育専門家が訪れて現場日本語教師への講義やアドバイスをを行うと同時に、日本語教育現場の現状視察、関係者からの意見聴取を通じて、韓国での日本語教育事業策定のための基礎情報を収集
4	釜山駐在日本語教育専門家による日本語教育業務	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	嶺南地域の日本語教育事業を担当する釜山駐在の日本語教育専門家を派遣。主な業務は中等教育日本語教師研修や嶺南地域内で行われる教師研修会への出講、日本語学習者奨励活動（スピーチ大会、日本文化祭等）への参加、日本語教育に関する情報提供、同地域の日本語教育に関する情報収集
5	日本語教師サロン	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	韓国で活動する日本語教師全般を対象として、センター派遣専門家や外部講師による講義、日本語教育に関する情報交換を行うための機会を提供。年8回、学期中の土曜日に月例で開催し、のべ194名が参加
6	全国学生日本語演劇発表大会	韓国	2017/04/01 ~ 2017/10/31	日本語を学ぶ韓国の中学生、高校生が参加する日本語による演劇発表大会。韓国の全国規模の中等日本語教師組織である韓国日本語教育研究会が主催し、国際交流基金のほか、在韓国大使館が共催者となっており韓国三井物産が協賛として参加
7	在韓日本語サポーター事業	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	幅広い世代の在韓邦人を主として中等教育機関に派遣し、日本語学習のサポーターとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をするとともに、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行ない、韓国の日本語教育を支援
8	関西国際センター「李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修」フォローアップ事業	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	関西国際センター事業として行っている「李秀賢氏記念韓国青少年訪日研修」参加者へのフォローアップとして李秀賢氏の故郷を訪ねる事業を実施
9	ひらかな・カタカナデザインコンテスト（かなコン）	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	中学・高校生の日本や日本語への興味喚起を目的に、日本語の文字（ひらがな、カタカナ）をモチーフに創作したグラフィックデザインのコンテストを実施。4,422名が参加
10	全国師範大学生日本語教育研修	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	韓国内に7大学ある師範大学の日本語教育課程に所属する学生を対象に、ソウル日本文化センターにおいて5日間の日本語教育研修プログラムを実施。21名が参加
11	アドボカシー事業	韓国	2017/04/01 ~ 2017/08/31	韓国における日本語学習者の増加と日韓相互の言葉を学習する動機づけを目的に、韓国の高等学校幹部（校長・教頭等）及び日本語担当教諭と、日本の高等学校幹部及び担当教諭との交流会を実施。日韓あわせて26名の教師が参加
12	日本語教育助成（さくら）	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	さくらネットワーク機関が実施する事業に対して助成を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
13	日本語教育小規模助成(さくら以外)	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	さくらネットワーク機関以外が実施する事業に対して助成を実施
14	日本語講座(JF講座)運営	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ソウル日本文化センターが実施する日本語講座(JF講座)等の運営。のべ986名が受講
15	日本語アドバイザー業務	中国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	他の事業に特定できない用務のための出張費、市内交通費、広報・印刷費、アルバイト臨時雇用費、諸謝金、会議費、書籍購入費、学会・シンポジウム参加費
16	全国中等日本語教師研修会(夏季、春季)	中国	2017/07/30 ~ 2018/03/26	中国の中等教育機関の日本語教師を対象とする日本語教授法・日本文化理解・日本語運用能力等の向上を目的とする集中研修会を年2回、7月(夏季)と3月(春季)に開催。夏季は3日間で教案改善を中心に94名が参加、春季は3日間で協力校における授業見学を中心に98名が参加。2000年より引き続き中国教育部直属の人民教育出版社と共催
17	2017年日本語教育学実践研修	中国	2017/07/14 ~ 2017/07/18	全国の若手・中堅の大学日本語教師を対象に、日本語教育に関する講義を中心とする5日間の「実践・内省重視型」夏季集中研修を実施し、その後、参加者各自の教育現場における実践を経て提出されたレポートに基づき選抜された参加者を再度北京に招へいし、実践研究発表会を実施(北京日本学術研究センター共催)
18	地域巡回日本語教師研修	中国	2017/09/23 ~ 2017/11/18	中国の地方都市の日本語教師を対象とし、北京日本文化センター派遣日本語専門家が各地へ出張して現地の大学等教育機関と共催で行う1~2日間の教師研修会(3機関30名以上の参加が開催条件、ハルビン・杭州・揚州の計3都市を巡回)。同時に、学生向け「アニメ・マンガの日本語」講座、日本映画DVD上映会も開催
19	第3回「理論と実践をつなぐ」日本語教育学シンポジウム	中国	2018/03/17 ~ 2018/03/18	2016年3月に開催した「『日本語教育基礎理論と実践シリーズ叢書』全巻刊行記念「日本語教育学の理論と実践をつなぐ」国際シンポジウム」及び2017年3月に開催したシンポジウムに引き続き第3弾。叢書の普及・活用も視野に入れながら、JF日本語教育スタンダードに焦点を置いた基調講演、パネルディスカッション、自由研究発表、実践研修優秀レポート発表会等から構成
20	日本語教育特別セミナー	中国	2017/06/17 ~ 2017/06/18	日本語国際センター教材開発チームによる要請(サイト公開用JF日本語教育スタンダード準拠B2教材の制作に向けての試用協力依頼)に応じ、JF日本語教育スタンダードの理解促進及びJF日本語教育スタンダード準拠教材の普及を目指して、現地日本語教師に対し、JFS準拠B2教材シリーズの授業体験型研修を実施
21	中等二外推進/モデル校支援プロジェクト	中国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2015年度に選定した長春日章学園高校を二外日本語教育を推進するモデル校として引き続き重点的に支援。具体的には、日本語専門家の訪問・e-mail指導、教材寄贈など。また、『中国版エリン』を二外授業用に更に編集した冊子を制作。このほか、ハルビン・長春・貴州・内蒙古オルドスにおける地域別の中等日本語教師研修の実施。北京での全国中等二外校本課程教師研修の実施。エリンテーマソング合唱&歌詞創作コンテストの開催
22	小規模助成(さくら)	中国	2017/04/01 ~ 2017/04/30	中国のさくらネットワーク中核メンバーを対象とし、年間を通じ申請可能な助成プロジェクト。各地での日本語教師研修の実施を特に奨励するほか、日本語教育関連のシンポジウム、教材制作、日本語教師執務参考用教材の日本からの購送支援を実施
23	さくらネットワーク助成	中国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	中国のさくらネットワーク中核メンバーを対象とし、「旧さくらネットワーク助成(本部)」の方法を踏襲して、年に一度の締切を設け実施する助成プロジェクト。「小規模助成(さくら)」と比べ、規模の大きい日本語教育関連のシンポジウム、教材制作、日本語教師研修事業を支援
24	拠点助成(さくら以外)	中国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	中国のさくらネットワーク中核メンバーを除く、国内の日本語教育機関、教師会等の団体が実施する日本語教育普及に資する非営利事業に対し、開催経費の一部を助成するプロジェクト
25	日本語講座(JF講座)運営	中国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	中国人常勤(専任)講師人件費

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
26	まるごと体験コース	中国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	入門者向け。あいさつ、自己紹介、ひらがな・カタカナを学ぶコース。毎月1回3日間連続計4.5時間。『まるごと』入門A1の一部をコピー配付
27	まるごと総合コース	中国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語総合コース。課題遂行力、コミュニケーション運用能力の向上をめざし、日本語をバランスよく総合的に学習する。入門～初級、初中級～中級、2コースを年間を通じ3か月を1タームとして開講
28	まるごと入門教師サポート付オンラインコース	中国	2017/09/01 ~ 2018/03/31	北京以外の潜在的学習者への学習機会提供を目的に、関西国際センター開発コースを活用した「まるごと入門A1活動/理解1-10課教師サポート付コース」を年2回開講（9月開講コース、12月開講コース）
29	日本語アドバイザー業務	インドネシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ジャカルタ日本文化センターの日本語専門家がインドネシア国内において実施する日本語教育アドバイザー業務、中等教育支援・高等教育支援・専門家現地業務のうち、職員の出張、臨時職員雇用、会議、備品・消耗品等の購入、日本語専門家の執務用参考書籍購入等、所要経費を他のプロジェクトに分割計上が困難な事業
30	高校新教科書研修	インドネシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	新カリキュラム（カリキュラム2013）に準拠した高校日本語教科書『にほんご☆キラキラ』を使った教授法等に関する高校教師向けの研修
31	JF日本語教育スタンダード研修	インドネシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	高等教育や民間日本語学校の教師向けのJF日本語教育スタンダードの内容や『まるごと』の使い方等に関する研修
32	専門家会議	インドネシア	2017/05/15 ~ 2017/05/17	基金派遣の日本語専門家等、インドネシアの日本語事業係者が集まり、国際交流基金の日本語事業の全体方針の確認、課題の検討と協議、各専門家の活動報告等を行うための会議
33	高校日本語教科書等開発	インドネシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	インドネシア政府の教育方針及びカリキュラムに準拠した高校日本語教科書『にほんご☆キラキラ』の教師用指導書及び副教材等の開発
34	JF日本語教育スタンダード「利用ガイドブック」のインドネシア語版作成	インドネシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	『JF日本語教育スタンダード2010利用者ガイドブック』のインドネシア語に翻訳したものの印刷製本
35	高校日本語教師会支援	インドネシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	主要な州又は県・市にある高校日本語教師会に対し、勉強会やセミナー等の活動経費の一部を共催分担金として支援するとともに、日本語専門家による出講等を実施
36	日本語教育学会支援	インドネシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	インドネシア日本語教育学会の本部による学会誌『にほんごジャーナル』（年2回）の印刷及び9つの地方支部の勉強会・セミナー等の活動経費の一部を共催分担金として支援するとともに、日本語専門家による出講等を実施
37	日本語弁論大会（大学生・一般の部）ジャカルタ首都圏地区大会	インドネシア	2017/05/20	大学生及び日本語学校等の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会のジャカルタ首都圏地区大会
38	日本語弁論大会（大学生・一般の部）全国大会	インドネシア	2017/07/22	ジャカルタ首都圏の大学生及び日本語学校等の日本語学習者を対象とした日本語弁論大会の全国大会
39	高校生日本語弁論大会	インドネシア	2018/02/11	高校生を対象とした日本語弁論大会の全国大会
40	漢字カップ	インドネシア	2018/02/25	インドネシア人の日本語学習者にとって苦手意識の高い漢字に興味を持ってもらい、学習意欲の向上を図ることを目的に実施する漢字をテーマとしたクイズ形式の対抗戦

事業名	対象国・地域	期間	事業内容
41 拠点助成（さくら）	インドネシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	さくらネットワークのメンバー機関に対する助成事業
42 日本語講座（JF講座）運営	インドネシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	事務所が運営する日本語講座（JF講座）に関連する業務一般
43 JF日本語教育スタンダード準拠講座	インドネシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ジャカルタ日本文化センターの教室等で実施するJF日本語教育スタンダードに準拠した日本語講座
44 文化日本語講座	インドネシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語文化と関連付けた日本語講座
45 「みなと」搭載コース	インドネシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	オンラインと対面式を織り交ぜたハイブリッド型の日本語講座
46 ニューズレター発行	インドネシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語教育機関に対して送付する国際交流基金日本語事業に関する広報・報告・情報共有のためのニューズレターの作成（年4回発行）
47 日本語アドバイザー業務	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	バンコク日本文化センターの日本語事業の重点の一つである中等教育課程における日本語教育支援に資する取組として、日本語派遣専門家の活動に注力する。日本語専門家等が任国内における日本語教育アドバイザー業務を実施するために必要な経費や専門家会議実施経費に加え、他のプロジェクトに分割計上が困難な経費を計上。タイ全土における日本語教育普及のうえで基礎的かつ重要な事業
48 教師キャンプ	タイ	2017/04/24 ～ 2018/04/28	日本語インテンシブキャンプに先立って、公立中等教師を対象に実施する5日間の集中研修事業。日本語の授業に「21世紀型スキルの育成」を取り入れるために必要な考え方やスキルを研修を通して習得させる事業
49 日本語教育セミナー	タイ	2017/07/29	高等教育機関を主対象とし、日本語教育の向上や関係者ネットワーク構築に資するセミナーを実施。特に2017年は日タイ修好130周年であることから、バンコク日本文化センターの地域担当国も対象範囲として開催する国際日本語教育セミナー
50 教材『あきこ』改訂版発刊に伴う地方セミナー	タイ	2017/04/01 ～ 2017/04/30	2015年から改訂版作成作業を進めている日本語学習教材『あきこと友だち』の一部が2017年3月に刊行されることに伴い、日本語教師に対して改訂版教材の内容や使用方法をレクチャーする地方セミナー
51 『まるごと』普及ワークショップ	タイ	2017/05/01 ～ 2017/08/31	国際交流基金が推進するJF日本語教育スタンダードに準拠して作成された『まるごと』タイ語版の発刊に伴い、『まるごと』を使用した教授法を伝達するワークショップ
52 さくらネットワーク全体会議	タイ	2017/07/29	2015年度にさくらネットワーク機関が15機関に拡充されたことに伴い、日本語教育環境の拡大・向上を目指し、さくらネットワークの活用を図るネットワーク校全体会議
53 日本語教科書『まるごと』タイ語版の刊行	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金が推進するJF日本語教育スタンダードに準拠して作成された『まるごと』タイ語版の継続発刊事業
54 日本語インテンシブキャンプ	タイ	2017/05/02 ～ 2017/05/06	21世紀型スキル（探求する力・推測する力・他者と協働する力等）の学びと日本語学習を一体的に促進するキャンプ事業。2013年より隔年で「日本語国際キャンプ」（タイ以外の国からも参加）と「日本語インテンシブキャンプ」をタイ教育省との共催で実施。2017年度は日本語インテンシブキャンプの実施
55 日本語弁論大会	タイ	2017/09/03	長年、大使館や日本留学生協会、日本商工会議所、日本人会等と共催で実施している弁論大会
56 小規模助成事業（さくら）	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語普及活動の支援を目的としたさくらネットワーク機関への助成事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
57	小規模助成事業（さくら以外）	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語普及活動の支援を目的としたさくらネットワーク機関以外への小規模助成事業
58	日本語講座（JF講座）運営	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座（JF講座）運営に関わる現地講師等の人件費、図書・備品購入費等の諸経費
59	JF日本語教育スタンダード準拠講座	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中上級コースを中心としたJF日本語教育スタンダード準拠講座の実施
60	日本語能力試験（JLPT）体験講座	タイ	2017/08/05 ～ 2018/02/10	「まるごと 日本のことばと文化」コースの受講者を主対象に、「N5-初級1、初級2」、「N4-初中級」レベルの日本語能力試験（JLPT）受験体験講座。年2回の試験に対応し、N4及びN5それぞれ1回ずつ実施し、JLPTの認知度、理解度の向上や受験者数の増加を促進する講座
61	文化日本語講座	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	浴衣着付や巻き寿司体験等の日本文化体験を通じて日本語に触れてもらうための文化講座。事業の一貫として、国際観光振興機構（JNTO）主催の観光フェアにおいてブース出展及ステージでの文化紹介を実施する。具体的には、ブースでは国際交流基金の講座等の紹介をし、ステージでは日本文化・日本語に関するクイズを実施し新規層に日本語に触れる機会を提供する事業
62	「みなと」搭載コース作成	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	「JFにほんごeラーニング みなと」に搭載するコースを開発。具体的には、大人気マンガ『orange』の舞台、松本市を観光しながら日本語を学べる「マンガorange 舞台探訪 -にほんご いってみよう-」コースを開発し、新たに開講する事業
63	地域担当国事業（ミャンマー、ラオス、カンボジア）	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ミャンマー、ラオス、カンボジア各国で1回ずつバンコク日本文化センター専門家・現地講師によるセミナーを実施するほか、『まるごと』指導法を共有する合同会議をカンボジアで実施。地域担当国であるミャンマー、ラオス、カンボジアに対し、バンコク日本文化センター日本語部の人員・ノウハウを活かし日本語教育の拡大・深化・充実を図る事業
64	国費留学生渡日前日本語研修	タイ	2017/09/01 ～ 2018/03/31	日本政府の国費留学事業に協力する形で、留学内定者に対し計68時間の日本語研修を実施する事業
65	タイ外交官向け日本語研修	タイ	2017/11/01 ～ 2018/03/31	タイ政府の外交官育成に協力する形で、外交官に対し日本語研修を実施する事業
66	日本語アドバイザー業務	フィリピン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	マニラ日本文化センターの日本語専門家6名（上級2名、専門家3名、指導助手1名、EPA担当は除く）による任国内におけるアドバイザー業務及びそれに付随する連絡調整等の派遣職員、現地職員業務
67	日本語教師研修	フィリピン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中等教育における日本語教育導入支援の一環として、フィリピン教育省と連携し、公立高校で日本語を教えられる教員を養成
68	Practice Teaching	フィリピン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	フィリピンでは、日本語能力がN3レベルにも達していない教師が多く、日本語運用力の向上と日本語教授知識の習得・向上が課題。入門的な教授法コースを通じて、文型の捉え方・教え方を学ぶ機会を提供
69	日本語教師フォーラム	フィリピン	2017/04/01 ～ 2017/12/31	日本語教師フォーラム（5月）日本語教師フォーラム（11月）
70	日本語教師向けニューズレター「みりえんだ」出版	フィリピン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語教師向けニューズレター「みりえんだ」出版
71	日本語教材制作	フィリピン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2009年10月より開発してきた教材をもとに、初中等教育段階における新教育制度（通称：「K to 12」）のカリキュラムに即した時間数にあわせた教材を開発

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
72	日本語スピーチコンテスト	フィリピン	2017/11/01 ~ 2018/02/28	日本語学習者が日頃の学習成果を披露する場として、スピーチコンテストを実施
73	日本語クイズビー	フィリピン	2017/10/01 ~ 2018/02/28	高校の日本語学習者が日頃の学習成果を披露する場として、日本に関するクイズ大会を実施
74	拠点助成（さくら）	フィリピン	2017/04/01 ~ 2018/03/31	フィリピンのさくらネットワークメンバー4機関への小規模助成 フィリピン国内の日本語教育機関が実施する日本語普及に関する活動に対し、その実施経費の一部を助成
75	拠点助成（さくら以外）	フィリピン	2017/04/01 ~ 2018/03/31	フィリピン国内の日本語教育機関が実施する日本語普及に関する活動に対し、その実施経費の一部を助成
76	日本語講座（JF講座）運営	フィリピン	2017/04/01 ~ 2018/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠コース（モデル・コース）の確立・公開と、現地講師の育成と確保を目的にしつつ、日本語学習者の裾野拡大を目指し、日本語学習に関心を持つ社会人や学生を対象に、A1レベルを中心にB1レベルまでの講座を開講
77	JF日本語教育スタンダード準拠講座	フィリピン	2017/04/01 ~ 2018/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠コース（モデル・コース）の確立・公開と、現地講師の育成と確保を目的にしつつも、日本語学習者の裾野拡大を目指し、日本語学習に関心を持つ社会人や学生を対象に、A1レベルを中心にA2/B1レベルまでの講座を開講
78	ベトナム日本語キャンプ視察	フィリピン	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「にほんご人フォーラム2017 in フィリピン」（1/25～1/27開催）でベトナムから2名の専門家と2名の大学講師をフィリピン側で受け入れた。2017年8月開催のベトナム日本語キャンプにマニラ日本文化センターから専門家を派遣し、ベトナム・フィリピン間の日本語学習者の交流を視野に入れた視察を実施
79	日本語アドバイザー業務	ベトナム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	教師研修、学習者奨励活動等の具体的な事業を実施し、また、他機関の実施に支援、協力するための職員、日本語専門家等の基盤的活動。具体的には、職員、専門家の調査、視察等のための旅費、事業方針の検討や活動評価、全国規模の事業の企画・調整を行うための会議費、各地域の専門家の活動拠点（執務室）の借料や維持費等の経費から成る事業
80	日本語教師研修	ベトナム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ベトナムにおける日本語教育の量的拡大、質の向上の双方にとって重要な意味を持つ、現地日本語教師の養成・強化のための研修を教育訓練省等と協力して実施。初等、中等、高等の各教育段階における教師の課題に即して、また、地域ごとの状況や課題に応じた効果的な教員養成研修を実施
81	日本語教育ネットワーク会議	ベトナム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「国家外国語プロジェクト2020」に基づく日本語教育が実施されている8都市（ハノイ、ハイフォン、ダナン、フエ、クイニョン、ホーチミン、ビンズオン、バリアブントウ）において、それぞれの地域の日本語教師、日本語教育関係者が集まり、課題の共有、課題解決に向けた協力、学習者奨励活動や日本文化紹介事業の共同実施地域等具体的な共同作業・事業を企画、検討する機会を作り、関係者間の協力体制を整備
82	小学校日本語教科書作成	ベトナム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2016年度新学期に開始した小学校での日本語教育（第1外国語としての日本語教育）に対応する教科書及び付属の学習書を、前年度に引き続き教育訓練省と共同で作成。そのほか、初等日本語教師が活用できる教材資料等を作成、提供
83	日本語学会支援	ベトナム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2016年度に新規設立認可されたベトナム初の日本語に関する学会「ベトナム日本語・日本語教育学会」が活動を本格的に開始するタイミングをとらえ、事務局の運営支援やセミナー・勉強会開催支援を行うことで、学会運営の環境を整え、日本語教育の質的・量的拡大を後押しする目的で実施
84	日本語学習者奨励活動	ベトナム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	学習者奨励活動として、民間企業からの協力、支援を得て北中部地域における「日本語スピーチコンテスト」を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
85	アドボカシー活動	ベトナム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	民間財団の支援による学習者（高校生）グループ訪日研修（10日間）の機会（2017年度は各地域から計4組）にあわせ、日本語教育関係者（計12名）を同行訪日させ、日本語学習をするベトナムの高校生と日本の高校生との交流、将来の留学先候補となり得る日本の大学、専門学校等の視察、教育関係者との意見交換、日本文化体験等の機会を提供
86	小規模助成（さくら）	ベトナム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ベトナムの中核的日本語教育機関（さくらネットワーク中核メンバー）が、地域あるいはベトナム全体の日本語普及・日本語教育の発展を目的として実施する活動、事業に対して資金を支援。また、海外の日本語教育機関と連携して実施する活動についても支援対象とする。年間6件の活動を支援
87	小規模助成（さくら以外）	ベトナム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ベトナムの日本語教育機関等が日本語普及・日本語教育の発展を目的として実施する活動、事業に対して資金を支援。対象となる活動は学習者奨励活動、教材購入、会議、教材制作、自主企画事業とする。1件あたりの助成額の上限はUS\$1,000とし、年間10件の活動を支援
88	海外日本語教育機関母語話者教師雇用促進事業	ベトナム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ベトナムの日本語教育機関がその教育内容の拡充を図るために日本語母語話者教師を雇用する場合に、その母語話者教師の雇用に伴う経費（給与、日本からの渡航費等）について助成。日越両国政府が合意する開発重点地域の日本語教育機関を優先して実施
89	日本語講座（JF講座）運営	ベトナム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ハノイ、ホーチミンで実施、運営する日本語講座（JF講座）費用
90	文化日本語体験講座	ベトナム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ハノイ、ホーチミンで文化日本語体験講座を実施する費用
91	中学生日本語キャンプ（運用益）	ベトナム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	公益財団法人かめのり財団の助成を受けて、中学校で日本語を第1外国語として導入している5地域（ハノイ、ダナン、フエ、ホーチミン、ビンズオン）から各学校引率教師1名（学校によって兼任あり）、生徒2名、スタッフ含め計95名が参加する事業。生徒は日本語を用いた活動や他の地域、学校で日本語を学んでいる生徒と交流することを通じて日本語に対する意欲や向上心を高め、先生は生徒引率やキャンプ運営をサポートするとともに、生徒が日本語を用いてどのように創造的な活動を行うか観察。今年はグループで日本語劇を制作させ、発表することで日本語を通じて、生徒の創造性を発揮させ、協働、協調性を高めることが目的
92	日本語アドバイザー業務	マレーシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語教育機関及び個人からの、日本語教育に関する各種相談、セミナー開催依頼等のアドバイス要請、マレーシア政府からの中等教育用教科書、試験作成等への協力依頼に対応。日本語教育機関訪問、関係者からの聞き取りによる情報収集。JF日本語教育スタンダードの普及方針に基づく、コースブック『まるごと』の紹介、導入支援は、該当すると思われる機関からの要請の有無に関わらず積極的に展開
93	中等教育機関日本語教師研修会	マレーシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	中等教育機関日本語教師向け教師研修会を地域単位で6か所7回開催
94	教員養成大学外国語キャンパス日本語プロフェッショナルラーニングキャンプ	マレーシア	2017/07/03 ~ 2017/07/06	教員養成大学国際語キャンパス（IPGKBA）主催中等教育機関日本語教師向け教師研修会への協力。日本語教授能力と参加者自身の日本語力の向上が目的。日本語専門家が部分的に講義を担当
95	にほんご人フォーラム（マレーシア）	マレーシア	2018/01/29 ~ 2018/02/02	にほんご人フォーラム（パリ）の参加生徒選抜ワークショップを実施。北部4州の中等学校で日本語を学習している12名が参加。また12名の生徒の日本語教師に対して教師向けワークショップを実施
96	教師集中研修	マレーシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	平日～2日の日本語教師向け集中研修会の開催。まるごとマレーシア版出版に伴い、中等教師研修当日に半日で『まるごと』紹介セミナーを7か所8回実施。また、まるごと及び過去開催のセミナーや研究会等で集めたアンケート結果等からニーズの高いものをテーマとした平日～2日の短期集中研修会を9回実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
97	日本語教育国際研究発表会	マレーシア	2017/10/07 ~ 2017/10/08	第14回マレーシア日本語教育国際研究発表会を10月に2日間の日程で開催。マラヤ大学予備教育センター日本留学特別コース(AAJ)及びマレーシア日本語教師会(MAJLIS)との共催で、日本から基調講演者を招へい。研究発表は口頭発表、ポスター発表の2形態で、すべて公募による発表。マレーシア唯一の日本語教育をテーマとする研究発表会で、日本の大学や学会も対象に、多くの応募者が集まるよう広報等を充実
98	日本語教育セミナー	マレーシア	2018/03/10	英国から講師を招へいして前・後半各3時間ずつの、日本語教師向けセミナー・ワークショップを開催
99	シンガポール日本語教師の会セミナー	マレーシア	2018/03/02 ~ 2018/03/03	『まるごと』マレーシア版の出版(マレーシア、シンガポール、ブルネイで販売)に伴って、日本語専門家を講師として派遣し、まるごと紹介セミナーを実施
100	ブルネイ日本語教師研修	マレーシア	2018/03/02	ブルネイの日本語教育支援の一環として、ブルネイ日本語スピーチ大会審査員として日本語専門家を派遣、あわせて、当地の中等学校日本語クラブの顧問教員を対象に、主に課外活動における日本語活用法についてのセミナーを実施
101	まるごとマレーシア版出版	マレーシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	マレーシアの大学、民間日本語学校等、特に少ない学習時間の日本語教育機関を訪問し、JFオフィシャルコースブック『まるごと日本のことばと文化』の紹介を実施。『まるごと』を主教材として導入する機関を支援。並行して、『まるごと』のマレーシア版の出版を現地出版社と共に企画推進し、出版
102	日本語弁論大会	マレーシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	学習者のさらなる日本語学習意欲の向上に期するものとして、中等学校の部、予備教育の部の二つの日本語弁論大会を実施。高校生の部には、マレーシア来訪中の皇太子殿下がご臨席
103	日本語フェスティバル	マレーシア	2017/04/30 ~ 2017/05/01	マレーシア日本語協会主催の日本語フェスティバルは例年1,000人を超す参加者が見込まれるマレーシア最大の日本語関連イベント。コーラルスピーチ、ソーラン節、ストーリーリーディング等さまざまな日本語関連コンテンツを実施。同フェスティバルにおいてコンテスト審査員やオンライン教材プロモーションのためのブース設置を実施
104	大学生日本語スキットコンテスト	マレーシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語講座を有する大学を対象とした、日本語スキット動画コンテスト。2017年度のテーマである「60」に基づいたオリジナルストーリーを日本語履修大学生が独自に創作、動画として制作し審査。10チーム69名の応募があり、日本語教育セミナーで優勝作品を上映し、入賞チームを表彰。日本語履修大学生の学習意欲の向上に貢献
105	小規模助成事業(さくら)	マレーシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	マレーシアさくらネットワークメンバーからの申請に基づき、各種日本語教育関連イベントを支援。1団体より1件の、マレーシアの日本語教育推進に資する申請があり、イベントに助成を実施
106	日本語講座(JF講座)運営	マレーシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「受講者ファースト」の基本コンセプトのもと『まるごと』を使った入門から中級までのJF日本語教育スタンダードモデル講座、技能別などの『まるごと』を使わないコースの、2種類のコースを運営。「みなと」を活用したオンライコースの実施。受講者確保のため、SNS上、各種イベントでのブース展開など積極的広報を実施
107	日本語アドバイザー業務	インド	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語教育アドバイザー(日本語指導助手を含む)による、インドをはじめとする南アジア及びそのほかの周辺国における日本語教育の情報収集及び戦略立案、また当地の日本語教育に関する全般的なサポートを実施
108	日本語教師研修	インド	2017/04/01 ~ 2018/03/31	インド及び南アジア諸国の日本語教師に対する日本語教授法の講習等を中心とした研修(新規日本語教師養成講座を含む)を実施
109	日本語教材紹介事業	インド	2017/04/01 ~ 2018/03/31	インドにおける日本語教育機関に対して、必要とされる教材の紹介事業を実施
110	日本語教師会支援	インド	2017/09/01 ~ 2017/10/31	全インド日本語教師会(JALTAI)主催の、教師育成のためのセミナーを支援
111	日本語学習者奨励活動	インド	2017/08/01 ~ 2017/09/29	初中等の日本語実施校を対象とした群読コンテストを実施
112	拠点助成(さくら)	インド	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2015年度に新規登録したインド国内のさくら中核ネットワーク機関に対する助成を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
113	拠点助成（さくら以外）	インド	2017/10/01 ～ 2018/03/31	各地域の日本語教育機関に対し助成を実施
114	日本語講座（JF講座）運営	インド	2017/07/01 ～ 2018/03/31	ニューデリー日本文化センターにおいて、一般成人を対象とした直営日本語講座（JF講座）を運営。本コースとして、2学期（1学期：2017年7月～11月、2学期：2018年1月～2018年5月）を開講するほか、日本語チャット・ルーム、日本語体験講座、文化講座等を実施
115	母語話者雇用促進事業	インド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	母語話者雇用促進のため、給与の助成を実施
116	日本語アドバイザー業務	オーストラリア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	シドニー日本文化センターの実施する日本語教育関連事業に関連する情報収集・情報提供、日本語教育関係者及び大使館・総領事館等の在外公館等との協議のため、所長、日本語教育担当スタッフらが豪州国内及び必要すれば近隣諸国に出張を実施。2017年度はニューズレター3種の発行と情報提供等協力事業を5件実施したほか、各地への出張や意見交換を10件実施
117	日本語教師短期集中研修（インテンシブ・セミナー）	オーストラリア	2017/09/01 ～ 2018/01/31	オーストラリア及びニュージーランドの初中等教育機関の日本語教師を対象とした、日本語教授技能及び日本語運用能力の向上、教材紹介、情報交換、ネットワーキング強化を目的とする短期集中セミナーの実施。2017年度は、2017年9月25日～28日と、2018年1月15日～18日の2回実施し、それぞれ24名、26名の初等教育教師らが参加
118	出張教師研修（出前、支援、学会参加）	オーストラリア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	シドニー日本文化センターが主催する形で現地に出向き、その地区の全ての日本語教師を対象とした出張教師研修を実施。また従来どおり当センター講師が出向し、教師支援を行うとともに、情報収集・ネットワーキングの強化を図ることも継続して実施。基本的に主催者からの要請による実施。また積極的に国内外の学会に参加し国際交流基金の取組や当センターでの実践を発信。2017年度は12都市で実施し、計1,186名の日本語教師が参加
119	日本語教育セミナー	オーストラリア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	当地の日本語教育が抱える課題に適した講師による日本語教育セミナーを実施。企画・運営にあたっては、近隣の高等教育機関とも協働。2017年度は6回の主催セミナーと6回の共催セミナーを実施し、計320名の日本語教師が参加
120	日本語教育ネットワーク会議（Advisory Committee Meeting）	オーストラリア	2017/10/01 ～ 2018/03/31	教育省日本語教育担当者、日本語教育アドバイザー、日本語教師会代表者、初中等段階に関連の深い大学関係者、主要カウンターパート等がオーストラリアの日本語教育の現状について話し合い意見交換を行うAdvisory Committee Meeting（ACM）の開催。2017年度は各州の教育省代表者8名と教師会代表者8名、高等教育教員ら有識者4名を迎え、2018年2月23日に実施
121	日本語教材作成	オーストラリア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	全豪カリキュラムに沿った教材の作成及びその教材の発信 シドニー日本文化センターがインターネット上で提供している教材や教師支援教材について全豪カリキュラムや教師のニーズに沿った改良・充実の実施
122	日本語教師会支援（National Symposium on Japanese Language Education論集の発行）	オーストラリア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2016年11月に開催した全豪日本語教育シンポジウム（NSJLE）の公式記録を編纂
123	全豪日本語弁論大会	オーストラリア	2017/04/01 ～ 2017/10/31	各州の弁論大会優勝者による全豪大会を各地区大会実施委員会と連携して実施。2017年度は2017年10月7日に開催。出場者24名、来場者の90名。また、当日は登録制のSNS上で大会の様子をウェブストリーミングにより視聴可能としたほか、優秀な成績を収めたスピーチを後日ウェブサイト上で公開し、当地におけるトップクラスの日本語学習者の到達点を広く発信
124	Art Speaks Japanese Comes alive! Contest	オーストラリア	2017/04/01 ～ 2017/11/30	日本語のクラス活動を支援するため、日本美術を素材とした日本語教材「Art Speaks Japanese」（ニューサウスウェールズ州立美術館との共同開発）をベースにした作品を募集するコンテストを開催。2017年度応募数は345作品

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
125	Video Matsuri Contest	オーストラリア	2017/04/01 ~ 2017/11/30	日本語を使ったビデオ作品制作を通じたクラス活動の支援。全豪及びニュージーランド各地から寄せられる日本語を使った映像作品を審査のうえ表彰する。優秀作品をシドニー日本文化センターウェブサイトにて公開。2017年応募数は46校から計694作品
126	日本語学習生徒向け映画上映会	オーストラリア	2017/08/01 ~ 2017/12/31	日本語を学習している児童・生徒を対象とした日本映画の上映。日本語専門家の作成するワークシートによりクラス内外の活動を促進するほか、当日はワークショップを開催。楽しく日本語/日本文化に触れてもらう機会と日本語学習継続へのインセンティブを提供。2017年度は6都市で実施し、計2,906名の学習者が参加
127	センタービジット	オーストラリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	初等・中等教育機関から日本語学習者のシドニー日本文化センター訪問を受け入れ、書道や風呂敷・浴衣着付けやお祭りの縁日等の日本文化体験機会を提供。学習者がアクティビティの中で日本語を学び使用する様子を見せるとともに、資料を提供することを通じ、引率の日本語教師らの教室活動を支援。2017年度はのべ77校・1,800人が参加
128	遠隔地巡回（ロードショー）	オーストラリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	学校長、保護者、学習者を対象とした文化体験、映画上映、アドボカシー事業を組み合わせた複合型事業の実施。2017年度は、2018年3月15日にジュリアン・ベイ（西オーストラリア州）、2018年3月28日にオレンジ（ニューサウスウェールズ州）で実施。それぞれ3校・110名、3校・340名参加
129	拠点助成（さくら）	オーストラリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	オーストラリア国内のJFにほんごネットワークメンバーが実施する周辺波及効果の高い日本語事業に対する助成を実施。2017年度は、のべ8機関・8事業に対し助成
130	研修参加費助成	オーストラリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	広大な国土を持つオーストラリアにおいて州をまたいだ研修参加を促進するための経費助成の実施。2017年度は2事業に参加する3名に対して助成
131	教材購入費助成	オーストラリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習を新規に立ち上げる学校に対しては700豪ドルを上限に、既に実施している学校に対しては申請額の50%かつ700豪ドルを上限に、不足している教材を購入する際の経費を一部助成。2017年度は新規立ち上げ校16校及び継続実施校14校に対し助成
132	弁論大会実施経費助成	オーストラリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	全豪各地で開催される日本語弁論大会、日本語発表会等に対し実施経費の一部を助成。2017年度は、全豪日本語弁論大会への参加につながる州レベル6件、リージョナルレベル5件に対し助成
133	教師研修会等開催経費助成	オーストラリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	各地で開催される日本語教師研修、セミナー、ワークショップ等の実施に係る経費への助成プログラム。2017年度は2機関が実施する2件を対象に助成
134	日本語講座（JF講座）の運営	オーストラリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	JF日本語教育スタンダードに準拠した日本語講座（JF講座）（J-Course）の実施。2017年度は、初級から上級まで（Tatsujin, Advanced, Pre-Advanced, Intermediate, Pre-Intermediate, Elementary 1 & 2, Starter）の各10週間×4タームのコースに加え、10週間のお試しコース（10 Week Taster Course）のほか、初心者を対象に学期ごとにテーマを変えて開講する5回完結短期コース（Japanese in Action）を実施。また、「みなと」を活用した教師サポート付きオンラインコース（『まるごとA1-1（かつどう/りかい）』のパイロット実施
135	日本語アドバイザー業務	カナダ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家、当センター付日本語アドバイザーを中心に、カナダの日本語教育の維持・強化を目的として、カナダ国内の教育機関訪問や学会等参加の日本語教育アドバイザー活動、各地の教育事情調査、日本語能力試験（JLPT）の実施支援等の諸活動を実施
136	夏季日本語教師日本語ブラッシュアップ研修（終日研修）	カナダ	2017/07/07	日本語教師数、学習者数の多い西部州（ブリティッシュ・コロンビア州、アルバータ州）において、日本語非母語話者の日本語教師を対象として、「まるごと」講座の受講体験を通じ、日本語能力の向上、及び、JF日本語教育スタンダードの考え方に基づく「まるごと」講座の教授法を学ぶ研修を中心に、情報共有の機会提供、教師間のネットワーク強化、アドボカシー活動への啓発等を目的とした夏季日本語教師研修を開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
137	夏季日本語教師日本語ブラッシュアップ研修(合宿型研修)	カナダ	2017/07/08 ~ 2017/07/10	日本語教師数、学習者数の多い西部州(ブリティッシュ・コロンビア州、アルバータ州)において、日本語非母語話者の日本語教師を対象として、「まるごと」講座の受講体験を通じ、日本語能力の向上、及び、JF日本語教育スタンダードの考え方に基づく「まるごと」講座の教授法を学ぶ研修を中心に、情報共有の機会提供、教師間のネットワーク強化、アドボカシー活動への啓発等を目的とした夏季日本語教師研修を開催
138	JFT日本語教育入門研修	カナダ	2017/09/01 ~ 2018/03/31	トロントとその近郊の経験の浅い日本語教師やこれから教師を目指している方々を対象に、トロント日本文化センターにおいて、トロント日本文化センター付日本語アドバイザーを講師として開催する教師研修。日本語の知識、教え方やJF日本語教育スタンダードやJFの教材・リソースへの理解を深めるとともに、当地での日本語教育事情についても情報共有を行い、将来的にカナダで日本語教師となる人材の育成を目指して実施
139	JFT日本語教師研修(現職教師向け)	カナダ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	トロントとその近郊の日本語教師を対象に、原則として当センターにおいて、日本語上級専門家又は当センター付日本語アドバイザーを講師として開催する教師研修。JF日本語教育スタンダードやJFの教材・リソースへの理解を深めるとともに、現場の教師にとって実践的に役立つ内容を盛り込んだワークショップを年2回程度実施
140	第一回JFトロント日本語教師研修会	カナダ	2017/05/28	JF日本語教育スタンダードやJFの教材・リソースへの理解を深めるとともに、現場の教師にとって実践的に役立つ内容もふんだんに盛り込んだワークショップの提供。対象者: トロント近郊の日本語教師(教育機関の種別、フルタイム/パートタイムの別、日本語母語話者/非母語話者の別等を問わない)
141	第二回JFトロント日本語教師研修会	カナダ	2017/12/16	JF日本語教育スタンダードやJFの教材・リソースへの理解を深めるとともに、現場の教師にとって実践的に役立つ内容もふんだんに盛り込んだワークショップの提供。対象者: トロント近郊の日本語教師(教育機関の種別、フルタイム/パートタイムの別、日本語母語話者/非母語話者の別等を問わない)
142	行動中心アプローチによるオンライン日本語教師研修	カナダ	2017/11/14 ~ 2017/12/19	アルバータ州教育省派遣日本語上級専門家の村上吉文による「行動中心アプローチ」についてのオンラインでの日本語教師研修提供。対象者: トロント近郊の日本語教師(教育機関の種別、フルタイム/パートタイムの別、日本語母語話者/非母語話者の別等を問わない)
143	「日本語学習を継続させる」日本語教師情報交換会	カナダ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会(CAJLE)との共催で、トロントとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会を、年2~3回程度実施(本事業は2009年度から実施しており、日本語学習者の学習継続支援、特に中等教育と高等教育機関間の連携をはかることが目的)
144	「日本語学習を継続させる」日本語教師情報交換会24	カナダ	2017/04/22	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会(CAJLE)との共催で、トロントとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会を、年3回程度実施(本事業は2009年度から実施しており、日本語学習者の学習継続支援、特に中等教育と高等教育機関間の連携をはかることが目的)
145	「日本語学習を継続させる」日本語教師情報交換会25	カナダ	2017/07/22	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会(CAJLE)との共催で、トロントとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会を、年3回程度実施(本事業は2009年度から実施しており、日本語学習者の学習継続支援、特に中等教育と高等教育機関間の連携をはかることが目的)
146	「日本語学習を継続させる」日本語教師情報交換会26	カナダ	2017/10/14	さくらネットワークメンバーであるカナダ日本語教育振興会(CAJLE)との共催で、トロントとその近郊の日本語教育関係者のための情報交換会を、年3回程度実施(本事業は2009年度から実施しており、日本語学習者の学習継続支援、特に中等教育と高等教育機関間の連携をはかることが目的)
147	アドボカシー活動	カナダ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	現地教育機関における日本語講座の維持と新規導入・拡大を目的とした、教育関係者や学習者等に対する、日本語教育、日本文化及び当センターの支援プログラムに関する情報提供と、そのためのグッズ作成や備品購入等
148	2017-2018スクールカレンダー作成及び配布	カナダ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	カナダ国内の日本語教育機関において、日本語教育の維持拡大を支援する目的で、日本文化についての情報、又は日本語教育に関する情報を掲載したスクールカレンダーを作成し、2012年及び2015年の海外日本語教育機関調査で日本語講座の実施が確認されている機関を中心に、各機関2部ずつ配付

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
149	日本語学習フェア	カナダ	2017/08/24	トロント近郊の一般社会人で日本語学習に興味を持っている潜在的学習者層に対し、日本語学習の有効性やリソース、また、トロントでの日本語講座等の情報提供の場を提供
150	アドボカシーのための日本文化紹介イベント参加、支援	カナダ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	現地教育機関における日本語講座の維持と新規導入・拡大を目的とした、教育関係者や学習者等に対する、日本語教育、日本文化及び当センターの支援プログラムに関する情報提供と、外部機関による日本関連イベントへの参加と支援
151	George S Henry Academy ジャパンデイ	カナダ	2017/05/05	広報資料の配布及び制服の試着及びiPadのアプリケーションを使った写真撮影を含むブース出展により日本語講座維持や拡大を目指し日本語教育に対する興味を喚起する情報提供や事業支援を実施
152	トロント大学の当センター訪問	カナダ	2017/06/19	トロント大学の要請に応じ、夏季日本語講座の受講生対象に以下のとおり国際交流基金トロント日本文化センターのツアーを実施 1. 国際交流基金及びトロント日本文化センターの紹介発表 2. 図書館説明 3. 展覧会説明
153	ウォータールー大学レニソンOne Sky Festival、さくら日本語学校訪問	カナダ	2017/09/30	ウォータールー大学レニソン校One Sky Festival (元: 東アジア祭) でのブース出展及びレニソン校付属さくら日本語学校でのミニ講座を通して日本語講座維持や拡大を目指し日本語教育に対する興味を喚起する情報提供や事業支援を行う
154	ヒルフィールドストラサラン校の当センター訪問	カナダ	2017/10/16	ハミルトン市ヒルフィールドストラサラン高校の要請に応じ、同校の高校生日本語クラス対象に以下のとおり国際交流基金トロント日本文化センターのツアーを実施 1. 国際交流基金及びトロント日本文化センターの紹介発表 2. 展覧会説明 3. 図書館説明
155	ヒューロン大学ジャパンデイ	カナダ	2017/11/02	日本語講座維持や拡大を目指し日本語教育に対する興味を喚起する情報提供や事業支援を実施
156	トロント大学 今日日本文化!	カナダ	2018/03/16	トロント大学東アジア学部が主催する日本文化紹介イベント「今日は日本文化!」に参加し、ブースを出展するほか、「アニメ・マンガの日本語」講座を実施する。当センター、及び当センターで実施する日本語講座の情報提供や広報を行うことで、日本語教育・学習に対する興味を喚起する目的で実施
157	KAKEHASHI当センター訪問	カナダ	2018/03/23	Asia Pacific Foundation of Canadaの要請に応じ、KAKEHASHIプロジェクトでカナダを来訪した学生を対象に以下のとおりセンター内ツアーを実施 1. 国際交流基金及びトロント日本文化センターの紹介 2. 展覧会ツアー 3. 図書館ツアー
158	小規模助成事業 (さくら)	カナダ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	さくらネットワークメンバーに対し、日本語弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講座新規立ち上げ、教材購入及び日本語教育リソースセンター設置、教材制作等、日本語教育の発展に意義が認められる事業について、現地助成で機動的に支援
159	小規模助成事業 (さくら以外)	カナダ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語弁論大会等の学習者奨励活動、日本語講座新規立ち上げ、教材購入及び日本語教育リソースセンター設置、教材制作等、日本語教育の発展に意義が認められる事業について、現地助成で機動的に支援
160	日本語講座 (JF講座) 運営	カナダ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	主にトロント日本文化センターにおいて、一般学習者向けの日本語講座 (JF講座) を運営。JF日本語教育スタンダードに準拠した一般日本語講座に加えて、文化日本語講座、日本語能力試験 (JLPT) 体験講座を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
161	JF日本語教育スタンダード準拠講座	カナダ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	『まるごと』を使った日本語講座については、9月から、A1、A2/B1、B1の3レベルを開講。いずれも2017年9月～12月、2018年1月～3月、4月～7月の3ターム制。そのほか、JF日本語教育スタンダードに準拠して、ひらがな、カタカナ、漢字、敬語等、個別の技能や場面に焦点を当てた講座を、単発又は短期のコースとして実施
162	日本語能力試験(JLPT)体験講座	カナダ	2017/08/01 ~ 2018/03/31	日本語能力試験(JLPT)の周知と受験者数の増加を図るため、JLPT体験講座を実施。トロント日本文化センターのほか、カナダ国内の試験実施地であるバンクーバーとエドモントンでも実施
163	文化日本語講座	カナダ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	季節の行事や和食、ロボット等日本ならではのテーマを設定した入門レベルの講座や、当センター文化芸術事業や日本研究事業との連携により、日本理解を促進する内容の講座。入門者から上級者向けまでさまざまなレベルの学習者に参加してもらえるような講座を用意
164	アニメ・マンガの日本語A1(あいさつ)教師サポートつきコース	カナダ	2018/02/01 ~ 2018/02/28	関西国際センター作成の「アニメ・マンガの日本語A1(あいさつ)」を教師サポートつきで実施。1回あたり30分の授業を5回実施
165	出張旅費	米国(ニューヨーク)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	プリンストン日本語教育フォーラム参加、全米外国語教育協会年次総会参加、全米日本語教育学会年次総会(AATJ)及びアジア研究協会年次総会(AAS)参加、ロサンゼルス日本文化センターとの日本語講座(JF講座)ミーティング参加、研究会等参加(2回)、まるごとワークショップ開催(2回)
166	講師・職員情報交流費	米国(ニューヨーク)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	教師会登録料及び勉強会参加費
167	講師執務用図書購入費	米国(ニューヨーク)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	執務用図書購入費
168	米国内日本語/文化専門家招へい	米国(ニューヨーク)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本の食体験ワークショップ及び日本の伝統文化紹介レクチャー開催費
169	中高生夏期講座文化クラス専門家招へい	米国(ニューヨーク)	2017/07/05 ~ 2017/07/25	中高生夏期講座期間中に開催する文化クラス経費
170	日本語アドバイザー業務	米国(ロサンゼルス)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	全米を対象とした日本語教育アドバイザー業務の実施。全米及び地方レベルの日本語教育団体及び外国語教育団体への加入を通じたネットワーク構築。外国語教育関連の年次総会・学会・研修会・会議等への参加による各地の現状やニーズの把握
171	日本語教育カリキュラム・アーティキュレーション・プロジェクト	米国(ロサンゼルス)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	全米日本語教育学会(AATJ)とともに2016年に立ち上げた「J-CANイニシアティブ」を基にした日本語教育普及事業の実施。2017年度は地域ごとのニーズに即したJ-CANワークショップ(次世代リーダー育成)及びAP日本語キャラバンをAATJと共催実施
172	ACTFL年次総会を利用したアドボカシー活動	米国(ロサンゼルス)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ACTFL年次総会を利用して、米国日本語教育学会との共催によりロサンゼルス日本文化センターによる日本語教育のアドボカシーを実施
173	米国グラントプログラム(さくら)	米国(ロサンゼルス)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	さくらネットワーク米国メンバーが企画・実施するさまざまな日本語教育促進プロジェクト(学会、教材開発、アーティキュレーション、アドボカシー、調査・研究等)に対する助成。一機関の日本語講座のみならず全米又は各州・地域における日本語教育全体の普及・拡大・発展に寄与する波及効果の高いプロジェクトが助成支援の対象
174	米国グラントプログラム(さくら以外)	米国(ロサンゼルス)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	米国各地の日本語教育機関・団体が実施する日本語普及活動(日本語講座の運営や日本語関連事業の実施等)に対する5つの助成スキーム(講座助成、教材助成、学習者イベント助成、プロジェクト助成、AP日本語学習者支援特別グラント)での支援

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
175	日本語講座 (JF講座) 運営	米国 (ロサンゼルス)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ロサンゼルス日本文化センターのあるミラクルマイル教室及びリトルトーキョーにある日米文化会館内の1室を利用したリトルトーキョー教室、合計2か所で講座を開講してきたが、秋からは、リトルトーキョーの教室を閉館し、ミラクルマイル教室のみ運営
176	JF日本語教育スタンダード準拠講座	米国 (ロサンゼルス)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	JF日本語教育スタンダードに基づいた一般学習者向けの直営日本語講座運営。講座スケジュールについては、別添1の「日本語講座基本データ票」参照のこと。日本語講座における標準的な事業
177	文化日本語講座	米国 (ロサンゼルス)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	レギュラーコース開講前や、タームの間に文化日本語講座を実施し、日本文化体験を通して日本語を学ぶ講座を実施
178	AP日本語関連事業への特別助成	米国 (ロサンゼルス)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	カレッジボードが主催するAP日本語の促進事業 (AP日本語の公式研修) に対する特別の助成支援 (教師参加登録料のみ)。日本語教師のAP日本語に対する理解促進及び高校のAPコース履修者拡大並びに大学におけるAP学生の受入れ態勢の強化を目的として実施
179	日本語Tea Time	米国 (ロサンゼルス)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ターム内やタームの間に、日本語会話を楽しめる交流会「Tea Time」を開催
180	日本語アドバイザー業務	メキシコ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	メキシコ、中米諸国への日本語教育への助言、JF日本語教育スタンダードの普及、各地への日本語弁論大会の審査員としての出張等、日本語教育全般におけるアドバイス業務
181	日本語教師研修	メキシコ	2017/05/01 ~ 2018/03/31	モンテレイ教師研修、グアダハラハラ教師研修、ベラクルス教師研修、グアナファト教師研修、メキシコ巡回日本語教師研修
182	アドボカシー活動	メキシコ	2017/05/01 ~ 2017/10/31	1. 社団法人日墨協会幹部との会合 2. 社団法人日本メキシコ学院幹部との会合 3. グアナファト高専日本語クラスの視察及び関係者との会合
183	拠点助成 (さくら)	メキシコ	2017/05/01 ~ 2018/03/31	北部弁論大会への助成、中部プレゼンテーション大会への助成、第3回プレゼンテーションビデオコンテスト
184	拠点助成 メキシコ日本語教師会 日本語教育シンポジウム	メキシコ	2017/05/01 ~ 2018/03/31	総合的日本語力向上のための教師のあり方をテーマに、クラス内指導、クラス活動、自律学習の促し方、評価方法等について日本から日本語教育専門家を招へいし、3日間にわたる研修を実施
185	拠点助成 メキシコ日本語教師会 短期集中講座	メキシコ	2017/04/03 ~ 2017/07/31	比較的教授経験の少ない若手の教師を対象とした教師研修会
186	拠点助成 メキシコ日本語教師会 第34回メキシコ日本語弁論大会	メキシコ	2017/01/04 ~ 2017/06/30	日本語学習者が学習成果を発表できる場の提供、また日墨両国の文化理解の促進のため、学習者とメキシコ・日系企業との意見交換の機会を提供
187	拠点助成 メキシコ日本語教師会 中米における日本語教師会の活動発表	メキシコ	2017/07/03 ~ 2017/12/29	中米における日本語教育関連シンポジウムにおいて、メキシコでの日本語教育事情の紹介と意見交換を促し、メキシコと中南米カリブ地域間の日本語教育ネットワークの形成へ向けて、人的交流を深め、組織的な交流やネットワーク作りのきっかけを作るため実施
188	拠点助成 メキシコ日本語教師会 教材等購入助成	メキシコ	2017/01/04 ~ 2017/12/29	メキシコ日本語教師会が各地の希望購入教材を調査し、その結果をもとに教材購入補助を申請する。購入した教材は各機関に貸出しを実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
189	日本語講座 (JF講座) 運営	メキシコ	2017/04/03 ~ 2018/03/30	メキシコ日本文化センターにて日本語講座 (JF講座) を行う上で必要となる光熱費、通信費、消耗品購入費、専門家メキシコ滞在ビザ更新手数料等
190	JF日本語教育スタンダード準拠講座	メキシコ	2017/04/03 ~ 2018/03/30	専門家を日本語教育機関へ派遣するための交通費の支払
191	「みなと」搭載コース	メキシコ	2017/08/01 ~ 2018/03/24	「みなと」教師サポートコースを9月以降開講。アシスタント教師を雇用するための謝金
192	その他 南米スペイン語圏への支援	メキシコ	2017/06/01 ~ 2018/01/31	南米スペイン語圏日本語教育連絡会議への出張 日本語教育事情調査・教師研修 コロンビア 日本語教育事情調査・教師研修 エクアドル 日本語教育事業調査・教師研修 ペルー 南米『まるごと』教材教師研修
193	その他 日本語教育広報活動	メキシコ	2017/05/01 ~ 2018/03/30	日本語教育ニューズレターを作成するための翻訳家への翻訳料の支払
194	日本語アドバイザー業務	ブラジル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語上級専門家や当センター日本語講師によるブラジル国内や近隣の中南米諸国で行われている日本語教師セミナーや研修会、そのほか日本語関連事業に対する出張指導、ワークショップ等を通じた円滑な日本語事業を実施
195	中等公教育機関日本語教師研修	ブラジル	2018/01/01 ~ 2018/01/31	中等教育課程において課外講座等で日本語講座を実施している公立・私立の日本語教育機関の担当教員を対象に、より効果的な教授法や新たな教材の使用方法等、さまざまな観点からの研修を2018年1月頃に実施
196	南米日本語アドバイザー業務	ブラジル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ブラジル以外の南米各国に日本語アドバイザーを派遣し、日本語講師を対象とした研修会やセミナーを実施するほか、2016年度に実施した各国の日本語教育の実態調査・情報収集や日本語教育諸機関の課題・要望調査に基づき各国の日本語教育機関に対する支援や日本語講師とのネットワーク形成を実施
197	「国境なき言語」日本語教育促進事業	ブラジル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ブラジル教育省との間で締結された「国境なき言語」における日本語支援プログラムに基づき、5つの連邦大学における「国境なき言語」講座実施運営に対する教授法・謝金支援を継続的に実施していくほか、5大学のコーディネーター、チューターを一堂に会した勉強会と意見交換会を新規で実施
198	南米日本語教育シンポジウム	ブラジル	2017/08/25 ~ 2017/08/27	日系人社会を持つ南米の日本語教育の特異性に焦点を当て、そうした日系人社会の持つポテンシャル、言語資源、文化資源の現状を認識した上で、今後の南米の日本語教育を考える目的で、「南米における日本語教育の現在と未来ー日系社会のポテンシャルー」と題した日本語教育国際シンポジウムを実施
199	日本語教育地区代表者会議	ブラジル	2017/10/01 ~ 2017/10/31	全伯日本語スピーチコンテストの地方大会を実施している日本語教育機関地区代表者と全伯大会の運営方法や2018年度開催地の調整、改善事項を議論するとともに、地方大会の問題点や効果的な学習者への参加奨励、広報等の方法についての情報共有や意見交換を行うため、地区代表者会議を10月に実施する全伯スピーチコンテスト開催時にあわせて実施
200	サンパウロ州教育局作成日本語教材『ことばな』編集	ブラジル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	サンパウロ州教育局附属言語センター (CEL) の日本語コースで使用するため、当センターが制作協力した日本語教材『ことばな』の編集経費支援
201	全伯日本語スピーチコンテスト	ブラジル	2017/10/01 ~ 2017/10/31	日本語学習者に対する日頃の学習成果の発表の機会の提供を行うとともに、参加者のさらなる日本語学習を奨励するため、ブラジル全8地区 (マナウス、ベレン、ノルデスチ、ブラジリア、リオデジャネイロ、サンパウロ、パラナ、ポルトアレグレ) で行われる日本語弁論大会の地方大会で優秀な成績を修めた者を一堂に集め、全国大会を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
202	南米中等教育生徒等サンパウロ研修	ブラジル	2017/07/01 ~ 2017/07/31	ブラジルの中等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者及び南米ペルー、ボリビア、パラグアイ、アルゼンチンの日本語学習者のうち成績優秀な学習者を選抜して、学習者支援及び学習奨励活動としてサンパウロにおいて日本語・日本文化体験研修を7月頃に実施、研修では日本語に触れるだけでなく、日本文化体験も行い、サンパウロにおける最も大きな日本関連イベントである日本祭りにも参加
203	全伯大学生サンパウロ研修	ブラジル	2018/01/01 ~ 2018/01/31	高等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者のうち成績優秀な学習者を選抜して、学習者支援及び奨励を目的とした研修を実施、特に最新の教材と自立学習への指針を与え、ネイティブスピーカーとの対話や日本語による研究発表、日本文化体験等を通じて、参加者に対し日本語への関心をさらに高める機会を提供
204	初中等イラストコンクール	ブラジル	2017/08/01 ~ 2017/11/30	初・中等教育課程の公教育部門に所属する日本語学習者を対象に、学習奨励活動や日本語講座の広報として活用できるように、日本語学習呼びかけのイラストコンクールを実施し、優勝者をはじめとする優秀作品を翌年のカレンダーとして作成し、コンクール参加校に配付
205	リオデジャネイロ州立学校日本語講座パイロットプログラム	ブラジル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	リオデジャネイロ州公教育での日本語教育の本格的な導入を目的とした、州立学校モデル校での日本語講座のパイロットプログラムの実施
206	さくらネットワーク機関向け助成事業	ブラジル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ブラジルにおけるさくらネットワーク機関（8機関）に対する日本語教師・スタッフ謝金助成、教材制作助成、教師研修会・セミナー支援等各種助成事業
207	小規模助成事業（さくら以外）	ブラジル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ブラジル国内のさくら中核機関ではない日本語教育機関に対する助成事業。従来の学習者向け研修会支援、日本語教材購入支援、立上支援以外に2017年度より教材制作支援も対象にすることで内容を充実
208	日本語講座（JF講座）運営	ブラジル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	JF日本語教育スタンダードに準拠した教材『まるごと』を使用した日本語講座（JF講座）を当地最大の日本語教育機関である日伯文化協会と共催で実施
209	日本語能力試験（JLPT）体験講座	ブラジル	2017/07/22	日本語講座（JF講座）の学習内容との関連性を明確にし、受講者の継続受講と日本語能力試験（JLPT）受験者の拡大を目的とした、JLPTを受験した経験がない日本語講座（JF講座）受講者及び外部希望者に対する試験の概要や問題形式を知る機会を提供する体験講座を実施
210	文化日本語講座	ブラジル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	主として日本語講座（JF講座）受講者を対象にした文化芸術交流体験会や異文化交流体験会を実施するほか、2018年度は日本語を学習する小学生を対象とした子どものための「日本文化を体験しよう！」講座を新規で実施
211	日本語アドバイザー業務	イタリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語教師、専門家、関係機関からの情報収集等、ローマ日本文化会館が日本語事業を実施するために必要な業務全般
212	セミナー・巡回指導	イタリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ローマ及び日本語教育が盛んな地方、広域管轄国、これから力を入れていかなければならない地方に、ローマ日本文化会館若しくは他国派遣日本語専門家、日本語国際センター・関西国際センター専門員等を派遣し、当該地域の日本語教師を対象とする研修会を開催したり、当該地域における日本語教師間ネットワークの構築を支援
213	ヨーロッパ日本語教育シンポジウム開催	イタリア	2017/08/31 ~ 2017/09/02	ヨーロッパ日本研究協会（EAJS）が3年に1度開催する大会の分科会として、ポルトガルのリスボンにて、ヨーロッパ日本語教師会（AJE）の第21回シンポジウムを開催
214	イタリア日本語教育協会（AIDLG）研修会の実施	イタリア	2018/03/23 ~ 2018/03/24	イタリアで唯一の全イタリアを対象とした日本語教師会、イタリア日本語教育協会（AIDLG）の研修会を実施
215	日本語会話会	イタリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ローマ在住の日本語の母語話者ボランティアの協力を得て、イタリア人日本語学習者に日本語を使って会話する場を提供

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
216	第2回「ジャパン・ボウル」イタリア大会の実施	イタリア	2018/03/23	ロンバルディア州日本語教師有志が組織するオンライン日本語コンクール実行委員会が主催する、イタリア国内の高校で日本語を勉強している生徒が作成する日本語の作品を対象にした「オンライン日本語コンクール」の表彰式において、日米協会が米国で実施する日本語・日本文化クイズ大会である「ジャパン・ボウル」のイタリア大会を実施
217	日本語講座 (JF講座) 運営	イタリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ローマ日本文化会館において一般向けJF日本語教育スタンダード準拠日本語講座を開講
218	漢字と書道	イタリア	2017/10/19 ~ 2017/11/09	書道を通して漢字の成り立ちや構造等を学ぶことで日本語の文字体系への理解を深める文化日本語講座
219	旅行の日本語	イタリア	2018/03/08 ~ 2018/03/15	旅先で単に観光名所を訪れたりするだけでなく、できれば実際に日本語を使ってコミュニケーションしてみたいというニーズに応えるための文化日本語講座
220	『カルタ』を体験しよう	イタリア	2018/01/26 ~ 2018/02/02	ひらがなを学習した入門期の日本語学習者が、日本の伝統的なゲームを体験しながら、実際に仮名文字を読み日本語や日本文化に親しむ機会を提供する文化日本語講座
221	中等教育支援	イタリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	イタリア国内における中等教育での日本語導入・教育を支援
222	JF日本語教育スタンダード/CEFR準拠レベルチェックテスト作成	イタリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	欧州4拠点 (ケルン、パリ、マドリード、ローマ) の派遣専門家が共同開発を進めているJF日本語教育スタンダード準拠レベルチェックテストの作成に参画
223	日本語アドバイザー業務	英国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語アドバイザー業務
224	日本語教師研修	英国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	JF/BATJ共催セミナー、「まるごと日本のことばと文化」普及のための地方研修会の開催、新GCSEへの対応
225	日本語カップ	英国	2017/06/19	中等教育日本語学習者向けのスピーチコンテスト
226	大学生のためのスピーチコンテスト	英国	2018/02/24	大学生日本語学習者のためのスピーチコンテスト
227	アドボカシー活動	英国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	学校、学習者や関係諸機関に対するアドボカシー活動
228	拠点助成 (さくら)	英国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	英国内さくらネットワーク加盟6機関に対する助成
229	拠点助成 (さくら以外)	英国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	英国内における機関に対して当該機関が実施する日本語教育事業に対する助成
230	日本語講座 (JF講座) 運営	英国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語講座 (JF講座) 運営に係る諸経費
231	JF日本語教育スタンダード準拠講座	英国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠講座
232	文化日本語講座	英国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	文化日本語講座
233	「みなと」搭載コース	英国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	英国における日本語教育のすそ野を広げるため、初中等教育関係者 (日本語未修者) に対し、日本語学習の理解を深めてもらうツールとして、「自習コース」に、スクーリング (導入、中間地点での支援、修了認定) を組み合わせた講座開発

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
234	その他（初等教育における日本語教育導入支援）	英国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	初等教育向け教材開発、教材活用研修
235	日本語アドバイザー業務	スペイン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	スペイン・ポルトガルにおける日本語教育アドバイザー業務、及び欧州派遣アドバイザー業務
236	巡回セミナー・機関内研修	スペイン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ポルトガルやスペインの地方都市等JF拠点外地域では情報が不足しがちのため「まるごと」やオンラインのJFリソース等の新しい情報を得る機会、CEFR（ヨーロッパ言語共通参照枠）やJF日本語教育スタンダードに基づいた日本語教授法を学ぶ機会が求められている。また教師研修の機会を通じて教師同士のネットワーク形成を進め、スペイン日本語教師会やオンライン教師ネットワークに参加するきっかけを作り、各地の状況や支援のニーズを把握することを目的として実施
237	まるごと中級2 文法解説書制作	スペイン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	まるごと中級2の文法解説書、日本語版・スペイン語版を制作
238	まるごと文法解説書リライト	スペイン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	過去に作成したまるごと入門、初級1、初級2、初中級、中級1文法解説書リライト
239	まるごと語彙帳 スペイン語版制作	スペイン	2017/04/01 ～ 2017/05/31	まるごと語彙帳スペイン語版制作の実施
240	シンポジウム	スペイン	2017/06/23 ～ 2017/06/24	2017年度はサラマンカ大学日西文化センターとの協力のもと、6月23-24日に実施。今回のテーマは「実践研究」。実践研究の専門家を招へいし、基調講演を行う。また実践報告の発表者として多くの会員の発表の場となることが目的
241	総会・研修会	スペイン	2018/02/03	7年目を迎えるスペイン日本語教師会（APJE）総会兼研修会。50名近くの会員（会員数の半数）が集まるAPJEの一大イベントであり、マドリードと地方の教師を結ぶ重要なネットワークの機会である。毎年、日本語教育関連の最新のテーマ・トピックに関心を持ってもらうため、スペイン国外（日本等）から講師を招へい
242	ポップカルチャーイベント日本語ブース出展	スペイン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語普及、JF日本語教育スタンダード、オンラインJFリソース紹介の機会として、日本語体験講座実施、サロン・デル・マンガ（バルセロナ）、クリスマス国際市（マドリード）に出展
243	日本語会話クラブ Vamos a Nihonguear	スペイン	2017/04/28 ～ 2018/03/30	日本語学習者と日本語話者（ネイティブ、バイリンガル）との言語交流会を年6回開催
244	日本語事業紹介パンフレット・オンラインリソーススペイン語版作成	スペイン	2017/05/01 ～ 2017/11/30	JFオンラインリソースのスペイン語版パンフレットの作成及び印刷
245	中等教育年代の学習者を対象とした日本語学習機会提供	スペイン	2017/04/01 ～ 2017/06/30	中等教育機関で課外活動として日本語クラスを開講しているアルバセテのセブコ校がマドリード日本文化センターを訪問する機会を設定
246	スペイン日本語教師会	スペイン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	スペイン日本語教師会（APJE）主催事業に対する助成
247	ポルトガル日本語教育連絡会議	スペイン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ポルトガル日本語教育連絡会議へ支援

事業名	対象国・地域	期間	事業内容
248 拠点助成（さくら以外）	スペイン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	さくらネットワークメンバー以外の日本語教育機関助成を実施
249 日本語講座（JF講座）運営	スペイン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	マドリッド日本文化センター（主催）、カサ・アジア（共催）、JF日本語教育スタンダード準拠日本語を運営
250 JF日本語教育スタンダード準拠講座	スペイン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	マドリッド日本文化センター（主催）、カサ・アジア（共催）、JF日本語教育スタンダード準拠日本語講座を運営
251 「みなと」搭載コース教材開発	スペイン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	オリジナル日本語オンラインコース教材制作の実施
252 サラマンカ大学日本語コース運営支援	スペイン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	同大学では、従前より修士課程における東アジア研究過程が設置されているが、昨年州政府の認可を受け、2015年9月より日本語、韓国語、中国語を専攻できる東アジア研究学士課程が開設され、2015年度より東京外大との連携のもと、日本語講師派遣の給与を助成しており、2017年度も支援を継続
253 日本語アドバイザー業務	ドイツ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	担当国内外の日本語教育機関が実施する事業への出講・参加、情報収集、意見交換等の業務
254 中欧日本語教師研修会（ケルン）	ドイツ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ケルン日本文化会館を会場として実施する日本語教師向けの研修会（全3回）
255 中欧日本語教師研修会（ベルリン）	ドイツ	2018/01/01 ～ 2018/03/31	ベルリン日独センターと共催で実施する日本語教師向けの研修会
256 VHS日本語教師の会共通参照枠作成支援	ドイツ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ドイツ市民大学日本語講師の会を支援の上、ドイツ国内の市民大学における日本語に共通した参照枠を作成
257 日本語体験講座	ドイツ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ケルン日本文化会館以外での文化事業等に連携した日本語体験講座の実施
258 中等教育機関支援のためのアドボカシー	ドイツ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中等教育機関における日本語教育の実態調査及び調査結果の広報
259 『まるごと』研究校の指定・フィードバック	ドイツ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	シュタインバルト・ギムナジウムを『まるごと』指定校として授業視察・意見交換を行い、フィードバックを得る事業
260 日本語小規模助成（さくら）	ドイツ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	さくらネットワークメンバーを対象とし、小規模助成を実施
261 日本語小規模助成（さくら以外）	ドイツ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ドイツ語圏のさくらネットワークメンバーではない日本語教育関係機関を対象に小規模助成を実施
262 日本語講座（JF講座）運営	ドイツ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座（JF講座）運営のために必要な業務
263 ケルン日本文化会館日本語本コース・夏コース	ドイツ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	本コース（3か月半／年度に2回（春夏及び秋冬））及び夏季コース（7月中下旬の2週間）を実施

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
264	ケルン日本文化会館日本語オンラインコース	ドイツ	2017/10/01 ~ 2018/03/31	「まるごとA1-1 (かつどう・りかい) 教師サポート付きコース」を用いたオンライン講座を実施
265	日本語関連講演会	ドイツ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語教育に従事する専門家の訪欧の機会を捉えて、日本語教師を中心として広く一般市民を対象として実施する講演会
266	ケルン大学日本語教員養成課程支援	ドイツ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ケルン大学日本語教員養成過程の学生を対象としてケルン日本文化会館日本語講座の視察の機会を設け、担当講師との意見交換を設定
267	土曜1日体験講座	ドイツ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	土曜日にさまざまなレベルの学友者が気軽に体験できる1日コース(「入門体験コース」「テーマ別コース」「文化体験コース」及び「日本語しゃべりれん」)を開講
268	アドバイザー	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	フランス内中等教育支援活動の通信費、維持費等の事務(日本語能力試験(JLPT)実施必要経費等含む)諸経費
269	中等教育機関日本語教師研修会	フランス	2017/11/01 ~ 2017/11/30	仏国民教育関係者の実施協力のもとに行われる仏全国規模の唯一の中等教育教師向け研修会。教材や制度面での最新情報を共有し、教師間のネットワーク構築や意見交換の活性化を目指す。今後、研修会の分科会として教材制作等の目的別の活動グループができることを期待
270	欧州日本語教師研修会	フランス	2017/07/01 ~ 2017/07/31	欧州日本語教師向け研修会。日本から講師を招き、3泊4日の合宿形式にて実施。テーマはアクティブラーニング。招へい講師は渡辺淳(日本大学教授)。フランスに限らず欧州の教師に研修機会を提供し、同分野のネットワーク形成を促進
271	Eラーニング研修会	フランス	2017/09/01 ~ 2017/09/30	日本語学習プラットフォーム「JFにほんごeラーニング みなと」及び「ひろがる」、「まるごと+」「みんなで聞こう日本の歌」、文字学習アプリ等、関西国際センターで開発した学習リソースについて活用法を紹介。また学習者向けのワークショップを同日に実施する体験型研修。パリ以外にエクス・マルセイユ大学に巡回実施。講師は武田素子(関西国際センター専門員)を招へい
272	欧州ネットワーク会議	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	教師会に属さない初中等教育機関や、補習校の講師とのネットワークを広げて、日本語学習者の現状を把握することも目標。2017年度はパリ日本文化会館専門家の近隣国視察派遣(スイス)を実施
273	中等教育教材開発	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	中等教育段階における日本語教材開発支援。CNED(フランス国立遠隔教育センター)日本語部門関係者及び地方で個別に教材開発の取組を進めている教師を集めて編集会議を実施
274	全仏高校生プレゼンテーション大会	フランス	2018/03/01 ~ 2018/03/31	日本語を学ぶ高校生向けのプレゼンテーション大会。特定のテーマを定め、各地方の拠点校の日本語クラスの生徒がグループでプレゼンテーションを行い、日ごろの学習成果を発表。試験以外の日本語学習の目標を持つことで、学習意欲を向上させること及び学校間のネットワーク構築が目的。なお、中等教育と高等教育の連携を図るべく、審査員としてはさくらネットワーク機関の大学所属の日本語教育者を招へい
275	中等立ち上げ支援	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語教育を取り入れたいと考えている中等教育機関に対して教師紹介や、紹介後のフォローアップを行い、パリだけでなく地方における日本語教育の現状把握、情報を収集。なお、要望がある学校に対しては専門家、指導助手による日本語ワークショップを実施し、教師面談を行うなど人的協力も提供
276	拠点助成(さくら)	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	さくらネットワーク機関の現地あるいは周辺国での活動強化のための助成。本部のさくらネットワーク機関向け助成が現地助成に一本化されたもの
277	拠点助成(さくら以外)	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	教師会に所属していない日本語教育関係者、さくらネットワーク機関以外の団体を対象に助成を実施
278	日本語講座(JF講座)運営	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	会館内日本語講座(JF講座)を行うための諸経費。なお、2016年9月より3学期制から2学期制へ移行し、短期体験コースを新設

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
279	文化人日本語アトリエシリーズ (交付金)	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	パリ日本文化会館開館20周年記念事業として、2016年度運営審議会にて複数の委員の提案を受け、シリーズ企画として実施。日本及び欧州に在住する文化人を会館に招へいし、各分野に関連する日本語を学習し、学習者が自ら日本語を駆使しながらデモンストレーション・ワークショップに参加。実施テーマは食文化(ワイン)、俳句と映像、空手
280	文化日本語講座 (JF講座・運用益)	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語講座 (JF講座) 受講生を対象に、体験型の日本語・日本文化理解の場を設けることで、授業中に教科書(まるごと)を介して触れた言語や文化への理解をより深め、学習継続のモチベーションを高めることが目的。テーマは能の日本語や日本の電車(車掌の一日)等
281	カペス支援	フランス	2017/04/01 ~ 2017/08/31	2016年5月14日G7教育大臣会合の際に行われた日仏大臣の2国間会談にて、2017年からの新設が決定された日本語正規教員資格(カペス・エクステルヌ)日本語部門の維持・拡大のため、人材育成を通じた支援を実施。主に日本語教授法専攻大学院生向けのインターンシップ及び自主訪日研修を実施
282	日本語アドバイザー業務	ハンガリー	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ブダペスト日本文化センター所属の派遣専門家が、中東欧地域の日本語教育支援及び域内ネットワーク強化のため、業務を実施
283	日本語学習者奨励活動: 日本語プレゼンテーションコンテスト	ハンガリー	2017/05/27	実践的な日本語能力の向上を奨励する目的で、主に高等教育機関で学ぶ学生及び社会人を対象として日本語プレゼンテーションコンテストを実施。さくらネットワークメンバーである全国組織のハンガリー日本語教師会と共催
284	中東欧日本語教育研修会	ハンガリー	2018/02/12 ~ 2018/02/14	中東欧域内でニーズの高いテーマを設定し、同テーマに関わる分野を専門とする国外から招へいした講師による基調講演、中東欧の代表的日本語教育機関による発表を1日半の日程で実施。JFBP広域担当国(ハンガリー以外)からは、さくらネットワークメンバーの推薦で各2名ずつを招へい。そのほか、ハンガリー及び周辺国の日本語教師からも参加者を募り、総勢53名が参加
285	日本語教師研修	ハンガリー	2017/04/01 ~ 2018/03/31	1. ハンガリー国内日本語教師研修: ハンガリーの日本語教育の水準向上を目指し、日本語教師研修、初級日本語教師を対象とした日本語教授法研修を実施 2. ハンガリー日本語教育シンポジウム: ハンガリー国内日本語教師を対象に、ハンガリー日本語教師会との共催によりシンポジウムを実施 3. オンライン研修: 中東欧日本語教育情報交換プラットフォームを活用したオンライン日本語教師研修を実施
286	拠点助成(さくら)	ハンガリー	2017/04/01 ~ 2018/03/31	1. ハンガリー国内のさくらネットワークメンバーに対する助成事業の実施。助成対象項目は(1)謝金助成(2)教材購入助成(3)会議助成(4)自由企画事業(学習者奨励活動、教材制作他)上限は3,000 EUR。 2. さくらネットワークメンバーの共催による日本語教育事業(研修会、セミナー等)の実施 3. 中東欧派遣専門家による域内巡回指導出張の実施
287	拠点助成業(さくら以外)	ハンガリー	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ハンガリー国内の日本語教育機関(さくらネットワークメンバー以外)に対する助成。特に2015年度日本語教育機関調査で機関数が大きく減少した中等教育機関を重点支援。助成対象項目は 1. 謝金助成 2. 教材購入助成 3. 学習者奨励活動他自由企画事業 なお、謝金助成については、中等教育機関の場合は、新規開講のみならず、廃止の危機にある講座に対する時限付の支援を対象

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
288	日本語講座 (JF講座) 運営	ハンガリー	2017/04/01 ~ 2018/03/31	一般市民を対象に、JF日本語教育スタンダードに準拠した日本語講座 (JF講座) を実施 1. 1年間JF日本語教育スタンダード/CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) 準拠ハンガリー語の日本語教材『できる』を利用する「総合コース」 2. 総合コースで学ぶための「総合コース準備コース」 3. 初級修了者及び中上級以上の学習者を対象とした「トピックコース」 4. 主にゼロ初級者を対象とし、日本文化を取り上げつつ簡単な日本語の語彙・表現も学習する「文化日本語コース」を実施
289	JF日本語教育スタンダード準拠講座	ハンガリー	2017/04/01 ~ 2018/03/31	一般市民を対象に、JF日本語教育スタンダードに準拠した日本語講座 (JF講座) を実施 1. 1年間 (前期後期それぞれ約5か月)、JF日本語教育スタンダード/CEFR (ヨーロッパ言語共通参照枠) 準拠ハンガリー語の日本語教材『できる』を利用する「総合コース」、 2. 総合コースで学ぶための「総合コース準備コース」、 3. 初級修了者及び中上級以上の学習者を対象とした「トピックコース」を実施
290	文化日本語講座	ハンガリー	2017/04/01 ~ 2018/03/31	対象は主にゼロ初級者 (日本語未学習者) とし、日本語未学習者にとって、日本語学習を始めるきっかけとなるよう人気・関心の高い内容を取り上げる。日本文化を取り上げつつ簡単な日本語の語彙・表現も学習する「文化日本語コース」を年間10テーマ実施
291	日本語アドバイザー業務	ロシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語教育機関の巡回支援のほか、現地日本語講師に対する助言等を実施
292	日本語教師研修 (集中)	ロシア	2017/06/27	研修に参加する教師の属性を初中等に設定し、各地の初中等教育機関における課題等を集中的に扱う日本語教師研修を実施
293	日本語教師研修 (教材セミナー)	ロシア	2017/04/01 ~ 2017/05/15	日本語教材の使い方をテーマとした日本語教師向けのセミナーを実施 (教材提供)
294	日本語教育ネットワーク会議	ロシア	2017/10/27	ロシア国内及び近隣国の日本語教師がモスクワ国際学生弁論大会出場者の随伴のためモスクワに集まる機会に、初中等、高等教育機関別の会議及び発表会を実施
295	日本語教師会支援	ロシア	2017/12/01 ~ 2018/02/28	ロシア・CIS日本語教師会年次総会において発表された論文を取りまとめ論文集として出版する経費の支援
296	日本語学習者奨励活動 (国際学生弁論大会)	ロシア	2017/10/28	第30回を迎えるロシア及びCIS諸国の学生によるモスクワ国際学生弁論大会の実施
297	日本語講座 (JF講座) 運営	ロシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	JF日本語教育スタンダードに基づく日本語講座 (JF講座) の運営
298	日本語アドバイザー業務	エジプト	2017/04/01 ~ 2018/03/31	カイロ日本文化センター付日本語教育専門家2名による、エジプト及び中東域内の日本語教育全般に係るアドバイス支援
299	日本語教育アドバイザー出張指導	エジプト	2017/04/01 ~ 2018/03/31	カイロ日本文化センター付日本語教育専門家が中東・北アフリカ地域に赴き、各地の日本語教師向けに教授法に関するセミナーを実施。また講座運営に関するアドバイス等も実施
300	日本語教師養成講座	エジプト	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語教師を目指す方や日本語教師未経験の方を対象とする教師養成講座を実施
301	中東・北アフリカ日本語教育セミナー	エジプト	2018/01/28 ~ 2018/01/29	中東・北アフリカ地域の日本語教師を対象に「自律学習」をテーマとした2日間のセミナーを開催

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
302	日本語講座 (JF講座) 運営	エジプト	2017/04/01 ~ 2018/03/31	一般学習者向けの直営日本語講座 (JF講座) をカイロ及びアレキサンドリアの2都市で運営
303	JF日本語教育スタンダード準拠講座	エジプト	2017/07/11 ~ 2017/08/29	小・中学生向けの夏期講座キッズ・ジュニア・ジャパニーズを開催
304	日本語学習奨励活動	エジプト	2017/10/12	サウイー文化センターで行われる言語展にブース出展し、日本語学習に関する情報提供を実施。プレゼンテーションでは「みなと」オンラインコースを紹介
305	年中行事で学ぶ日本語	モンゴル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2015年より実施し、好評である年中行事で学ぶ日本語を引き続き開講。まるごとで紹介されている、日本の年中行事に関して、紹介しながら、その年中行事で使用される言葉、言葉の意味を学ぶ。「お正月」、「ひなまつり」等を実施
306	『まるごと中級B1』準拠副教材開発	モンゴル	2017/05/01 ~ 2018/03/31	『まるごと』中級B1及びB2を使用する日本語コースにおいて使う副教材のモンゴル版 (モンゴル語、日本語併記、モンゴル事情を含む物) を作成
307	親子で学ぶ日本語・日本文化	モンゴル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	モンゴルでは必ずしも午前から初中等の学校が始まるわけではなく午前からと午後からの二部制になっている。そこで、午後からの授業のある生徒を対象に午前中に親子で日本語や日本文化を学ぶ機会を提供
308	モンゴル日本語教師会との連携による研究会、勉強会	モンゴル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	モンゴル日本語教師会の下部組織、研究会が行う例会 (年9回程度) の開催の支援。研究会を運営している運営委員会に会議の場の提供、日本語教育に関する情報交換、意見交換の実施。教師会が開発している初中等教育向けの日本語教科書の開発も支援
309	第23回学校対抗スピーチコンテスト	モンゴル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	在モンゴル大使館、モンゴル日本語教師会、モンゴル・日本人材開発センター及び国際交流基金で4者共催、在モンゴル日本人会とモンゴル日本商工会は協賛の形をとり開催されるスピーチコンテスト。第21回より、学校対抗となり、より広く日本語学習者に機会を与えるとともに、広くその存在を周知
310	日本まつり	モンゴル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	モンゴルと日本の外交樹立45周年、モンゴル日本人材開発センター設立15周年、日本語講座 (JF講座) 開設5周年を記念して、各団体、機関と連携して記念となる日本祭りを5月20日に実施
311	市民講座	モンゴル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	モンゴル日本センターで開催されている市民向けの無料公開講座。毎年さまざまなテーマで市民向けに講座を開催
312	日本文化研究会支援	モンゴル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	モンゴルでは日本のサブカルチャー、特にマンガ、アニメに対する関心が高いがそうしたサブカルチャーに関して学ぶ機会が少ない。そのため、日本語学習者の自立学習の手段として、学びたい生徒が、自主的に日本語を学べる機会を提供
313	日本語講座 (JF講座) 運営	モンゴル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	『まるごと』を使ったスタンダード準拠講座を中心に日本語能力試験 (JLPT) 体験講座、文化講座を実施。日本語学習者及び指導者の自立学習の拠点となっているセンターの図書室運営のサポート。最近になり数の増えてきたモンゴルにおける日本語学習者の裾野を広げ講座を通じ日本、日本文化の理解を促進
314	日本語能力試験 (JLPT) 体験講座 (N2~N4)	モンゴル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	モンゴルでの日本語能力試験 (JLPT) は年に1回であるため、その前に設定し、受験希望者の多いN2、N3、N4で実施
315	地域の日本語教育の強化・促進支援事業 (中、高等教育機関)	ラオス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ビエンチャンの中等、高等教育機関における日本語教育及び日本文化紹介のための訪問授業

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
316	ラオス人講師向け日本語ブラッシュアップ研修	ラオス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ラオス人日本語講師を対象に、日本語力のブラッシュアップを目的とした勉強会を開催
317	日本語教育セミナー	ラオス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ラオス日本センター又はビエンチャン市内の会場において、ラオス国内の日本語教育関係者に対して、日本語教育セミナーを実施
318	日本語講座（JF講座）運営	ラオス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ラオス日本センターにおいて、一般学習向けの日本語講座を運営するとともに、日本語講座（JF講座）の広報活動、図書館運営等を実施
319	JF日本語教育スタンダード準拠日本語講座	ラオス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語講座（1ターム目：3月～7月、2ターム目：9月～1月）のほか、短期コース、企業向けレッスンの実施（随時）。ラオス人講師へのOJT研修、教材作成支援、授業やコースデザインに関するアドバイスの実施
320	日系企業訪問体験コース	ラオス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本のビジネスマナーやビジネス場面での日本語を体験し、実際に日系企業への訪問を行うことで、将来の日系企業への就職を具体的に考えるきっかけを作り、日本語学習に対するモチベーションを高めるコースを実施
321	季節の日本語文化体験講座	ラオス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	各季節の節目に日本の文化を象徴するイベントの紹介をする講座を実施
322	日本語教師研修会・セミナー	カンボジア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	教師のスキルアップや継続的な学習につなげるとともに、日本語教育機関や日本語教師間のネットワーク構築をはかるためのセミナーを実施
323	日本語教育機関支援	カンボジア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	アンコールワット日本語教師会が実施するセミナーへの出講や発表協力、王立プノンペン大学日本語学科が実施する日本語普及活動への協力、そのほか地方の日本語教育機関へのコンサルティングや情報収集
324	日本語学習者奨励活動（日本語スピーチコンテスト）	カンボジア	2017/05/21 ~ 2018/03/31	日本語学習者の学習成果の発表の場として、関係機関と協力し、全国規模の日本語スピーチコンテストを開催
325	CJCC文化フェスティバル支援	カンボジア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本文化に対する日本語学習者の関心や理解の深化、新たな学習者の関心喚起のため、カンボジア日本人材開発センター（CJCC）主催の日本文化紹介フェスティバルやCJCCが在カンボジア大使館と共催して行う日本語歌唱コンテストに協力
326	日本語講座（JF講座）運営	カンボジア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	一般学習者向けの日本語講座（JF講座）の運営、JF講座の広報活動、『まるごと』に掲載されている日本文化紹介、図書館運営、OJTや他拠点との合同研修を通じたJF講座担当教師の育成
327	JF日本語教育スタンダード準拠講座	カンボジア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠講座の実施
328	文化日本語講座	カンボジア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	コースブック『まるごと』に出てくる日本事情について、より詳しく解説し、実際に学習者に体験させる講座の実施
329	日本語講座（JF講座）運営	ウクライナ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語講座（JF講座）に係る運営

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
330	JF日本語教育スタンダード準拠講座	ウクライナ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	<p>■日本語講座（JF講座） 開講時期：2017年9月～2018年6月 対象レベル：入門・初級・中級・上級 対象者層：子ども・高校生・大学生・社会人受講者数：262名</p> <p>■日本語講座（JF講座）勉強会 開催時期：6月・9月・2月 主な参加者：JF講座担当教師</p>
331	JF日本語教育スタンダード準拠『まるごと』研修（実践編）	カザフスタン	2017/11/01 ～ 2017/11/30	日本語教師及び日本語教師を目指す人向けのJF日本語教育スタンダード準拠教材『まるごと』の実践と補助教材の紹介
332	アスタナ日本語教師研修	カザフスタン	2018/01/19 ～ 2018/01/20	アスタナのユーラシア国立大学で教鞭を取る日本語教師を主な対象者とする、教授法や中上級の教え方等に関する教師研修
333	日本語講座（JF講座）運営	カザフスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	<p>【JFスタンダード準拠講座】まるごと日本語講座（一般講座）、まるごと夏期集中講座、まるごと出前講座</p> <p>【日本語能力試験（JLPT）体験講座】N1～N4</p> <p>【文化日本語講座】茶道講座、書道講座</p>
334	国内巡回指導	ウズベキスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	地方の日本語教育機関に赴き、日本語教育に関する研修会を行うことにより、現地日本語教師の日本語教授能力の向上及び各地方の日本語教育の現状と課題を調査
335	タジキスタン日本語教育セミナー2017	ウズベキスタン	2017/04/13 ～ 2017/04/18	ウズベキスタンのJF派遣日本語専門家がタジキスタンを訪問し、国立タジキスタン言語大学やスラブ大学等に所属する現地日本語教師に対し、日本語教授法に関する日本語教育セミナーを実施
336	日本語講座（JF講座）運営	ウズベキスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ウズベキスタン日本センターにて、一般学習者向けの日本語コース、JF日本語教育スタンダード準拠講座、日本語能力試験（JLPT）体験講座、相互理解（文化日本語）講座を運営
337	「まるごと」コース運営	ウズベキスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	JF日本語教育スタンダードの普及を目的として、引き続き「まるごと」コースを運営
338	日本語能力試験（JLPT）体験講座	ウズベキスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語能力試験（JLPT）の普及及び受験者の増加を目的として、引き続きJLPT体験講座を開講
339	相互理解（文化日本語）講座運営	ウズベキスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	潜在的日本語学習者、ゼロ初級者、日本語学習者の多様な興味関心に対応して日本語と日本文化に触れる機会を提供すべく、各種文化日本語講座を開設。当講座受講により、日本文化、日本語へのさらなる興味関心を引き出し、潜在的日本語学習者を日本語学習へと導くことが目的
340	2017年中央アジア日本語弁論大会	キルギス	2017/04/29	キルギス・カザフスタン・ウズベキスタン・タジキスタン・トルクメニスタンの中央アジア5か国より、それぞれの国内大会を経て選ばれた代表者を招へいし開催する日本語弁論大会
341	2017年中央アジア日本語教育セミナー	キルギス	2017/04/30	中央アジア5か国からの引率教師及び開催国の日本語教師が参加する日本語教育セミナー
342	巡回講座日本語日本文化紹介	キルギス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ビシュケク市内及び近郊で日本語教育が導入されていない初中等教育機関を訪問し、子どもたち向けに行う1回完結型の日本語日本文化紹介講座
343	2018年キルギス共和国日本語カラオケ大会	キルギス	2018/02/17	キルギスの日本語学習者及び未学習者対象の日本語によるカラオケコンテスト

<日本語普及事業>/日本語事業費/ 2. 海外事業費/ (1) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
344	キルギス日本センター 書き初め大会	キルギス	2018/01/01 ~ 2018/03/31	書道を通じたキルギスの日本語学習者及び未学習者対象の日本語・日本文化紹介イベント
345	日本語講座（JF講座） 運営	キルギス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	国際交流基金とキルギス日本人材開発センターの共催事業として、主に一般成人学習者向けの日本語講座を運営
346	日本語でプレゼンテー ション会	キルギス		キルギス日本人材開発センター（KRJC）のみならず、広くキルギスの日本語学習者を対象として、日本語使用機会を提供するため、日本語でのプレゼンテーション発表会を隔月開催
347	J1地域	全世界区分困難		赴任、帰任等に係る経費
348	J2地域	全世界区分困難		日本語講座（JF講座）調整員の派遣に係る経費
349	J1地域	全世界区分困難		まるごと購入に係る経費
350	J2地域	全世界区分困難		まるごと購入に係る経費
351	日本語講座（JF講座） 講師研修参加旅費	全世界区分困難		日本語講座（JF講座）講師研修参加旅費
352	給与改定	全世界区分困難		常勤講師の給与改定に伴う追加交付原資
353	その他	全世界区分困難		その他の経費

合計額 518,289,397 円

うち共通経費 802 円

2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

国際交流基金の海外事務所からの直接支援が届きにくい国において、当該国の日本語教育機関・団体が実施する日本語教師及び日本語学習者を対象とした日本語普及活動の実施経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	第4回 日本語スピーチコンテスト	モンゴル日本青年交流支援センター	モンゴル	2017/09/25 ～ 2017/11/04	標記団体主催によるモンゴル人を対象とした日本語スピーチコンテスト開催に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
2	2017年度 台湾日本語文学国際学術研究会―「社会的役割を果たす日本語文学研究の推進」	台湾日本語文学会	台湾	2017/12/16	国際交流基金は経費の一部を助成
3	第15回 日本語夏期講習サマースクール (在校生対象)	新モンゴル学園	モンゴル	2017/04/01 ～ 2017/08/25	国際交流基金は経費 (日本からのインターン講師の航空賃) の一部を助成
4	教材購入助成	ナラン外国語学校	モンゴル	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
5	科学技術日本語の教材開発と教授法	モンゴル国立科学技術大学	モンゴル	2017/05/19 ～ 2017/05/20	国際交流基金は経費の一部を助成
6	2017年度 さくら日本語・日本文化普及キャラバン (第8回)	王立プノンペン大学	カンボジア	2018/02/01 ～ 2018/03/25	国際交流基金は経費の一部を助成
7	謝金助成	非営利活動法人メコンカンボジアジャパン	カンボジア	2017/10/05 ～ 2018/08/05	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
8	第2回 シンガポール日本語教育国際会議	シンガポール日本語教師の会	シンガポール	2017/12/01	国際交流基金は経費の一部を助成
9	第48回 日本大使杯日本語スピーチコンテスト	シンガポール日本文化協会	シンガポール	2017/07/09	国際交流基金は経費の一部を助成
10	謝金助成	国立東ティモール大学	東ティモール	2017/07/25 ～ 2018/06/30	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
11	教材購入助成	国立東ティモール大学	東ティモール	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
12	謝金助成	ラファエラ東ティモール基金	東ティモール	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
13	教材購入助成	ラファエラ東ティモール基金	東ティモール	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
14	第31回 ブルネイ日本語弁論大会	ブルネイ教育省技術教育局地域教育課	ブルネイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
15	教材購入助成	ピアワット セカンダリースクール	ラオス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語の授業に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
16	第15回 ラオス日本語スピーチ大会	ラオス国立大学	ラオス	2018/03/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
17	教材購入助成	サバナケット大学	ラオス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	現在のコース運営や今後の日本語学科開設に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
18	教材購入助成	ノンボン セカンダリースクール	ラオス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語の授業に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
19	教材購入助成	ビエンチャン セカンダリースクール	ラオス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語の授業に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
20	教材購入助成	スリランカ仏教パーリ大学	スリランカ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
21	第2回 日本語キャンプ	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2017/04/01 ～ 2017/06/05	国際交流基金は経費の一部を助成
22	第11回 A/L セミナー	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2017/09/15 ～ 2018/03/11	国際交流基金は経費の一部を助成
23	第10回 日本語教育セミナー	スリランカ日本語教師会	スリランカ	2017/04/10 ～ 2017/08/15	国際交流基金は経費の一部を助成
24	第37回 日本語弁論大会2018年	ネパール日本語教師協会	ネパール	2017/12/25 ～ 2018/03/25	国際交流基金は経費の一部を助成
25	第9回 日本語スピーチコンテスト	バングラデシュ帰国留学生会 (JUAAB)	バングラデシュ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
26	第1回 納涼祭	ブータン日本語教師会	ブータン	2017/07/08	国際交流基金は経費の一部を助成
27	教材購入助成	ブータン日本語教師会	ブータン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
28	第2回 なでしこ日本語キャラバン	ブータン日本語教師会	ブータン	2018/01/21 ～ 2018/01/25	国際交流基金は経費の一部を助成
29	第3回 ニュージーランド高校生クイズ	ニュージーランド教師会	ニュージーランド	2017/06/16	国際交流基金は経費の一部を助成
30	オークランド地域日本語弁論大会高校部門	オークランド工科大学	ニュージーランド	2017/08/19	国際交流基金は経費の一部を助成
31	教材購入助成	WJSS アフタースクールプログラム	ニュージーランド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
32	第8回 俳句・書道コンテスト	オークランドニュージーランド日本協会	ニュージーランド	2017/05/01 ～ 2018/02/28	国際交流基金は経費の一部を助成
33	教材購入助成	ダーガービル高校	ニュージーランド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
34	教材購入助成	テプケ高校	ニュージーランド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
35	教材購入助成	オレワカレッジ	ニュージーランド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
36	カンタベリー大学NCEA日本語ワークショップ	カンタベリー大学	ニュージーランド	2017/06/08	国際交流基金は経費の一部を助成
37	10年生 インタラクシオン・アフタヌーン	カンタベリー日本語教師会	ニュージーランド	2017/08/04	国際交流基金は経費の一部を助成
38	観光学科用教科書の訂正および出版	マイクロネシア短期大学	マイクロネシア	2017/04/01 ～ 2017/07/31	国際交流基金は経費の一部を助成
39	第15回 エルサルバドル日本語スピーチコンテスト2017	ホセ・シメオン・カニヤス中米大学	エルサルバドル	2017/09/30	国際交流基金は経費の一部を助成
40	第23回 メキシコ日本語シンポジウム参加による教師研修とネットワーク形成	ホセ・シメオン・カニヤス中米大学	エルサルバドル	2018/02/22 ～ 2018/02/26	国際交流基金は経費の一部を助成
41	謝金助成	サンクティスピリトゥス「ホセ・マルティ・ペレス」大学	キューバ	2017/05/01 ～ 2018/04/30	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
42	2018年度 メキシコシンポジウム参加による教師研修とネットワーク形成	国立サンカルロス大学言語センター	グアテマラ	2018/02/24 ～ 2018/02/26	国際交流基金は経費の一部を助成
43	第16回日本語弁論大会	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2017/05/21	国際交流基金は経費の一部を助成
44	2017年度日本語教師夏季短期集中講座(メキシコ)参加におけるNNT教師研修とネットワーク形成	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2017/07/07 ～ 2017/07/10	国際交流基金は経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
45	2017年度南米スペイン語圏日本語教育連絡会参加による教師研修ネットワーク形成	コスタリカ日本語教師会	コスタリカ	2017/08/31 ～ 2017/09/04	国際交流基金は経費の一部を助成
46	第9回 中米カリブ日本語教育セミナー	中米カリブ日本語教育ネットワーク	ニカラグア	2017/08/24 ～ 2017/08/27	国際交流基金は経費の一部を助成
47	第20回 日本語スピーチコンテスト	中米大学	ニカラグア	2018/01/14 ～ 2018/02/28	国際交流基金は経費の一部を助成
48	第22回 ハバナの日本語弁論大会	ハバナ大学外国語学部	キューバ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
49	2017年度 夏季短期集中講座	西インド諸島大学語学センター	トリニダード・トバゴ	2017/07/01 ～ 2017/07/30	国際交流基金は経費の一部を助成
50	第23回メキシコ日本語教師シンポジウム	西インド諸島大学語学センター	トリニダード・トバゴ	2018/02/01 ～ 2018/02/28	国際交流基金は経費の一部を助成
51	第12回 日本語弁論大会	ホンジュラス帰国留学生の会	ホンジュラス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
52	謝金助成	ホンジュラス帰国留学生の会	ホンジュラス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
53	第9回 カタール日本語スピーチコンテスト	カタール日本語教師会	カタール	2017/04/29	国際交流基金は経費の一部を助成
54	第11回 2017年度日本語スピーチコンテスト	クウェイト日本人会	クウェイト	2017/05/01 ～ 2017/05/31	国際交流基金は経費の一部を助成
55	教材購入助成	クウェイト大学生涯学習センター	クウェイト	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
56	第27回 イスタンブール日本語弁論大会	イスタンブール日本語弁論大会実行委員会	トルコ	2018/03/10	国際交流基金は経費の一部を助成
57	第2回 トルコ日本語・日本語教育国際シンポジウム	ナムック・ケマル大学	トルコ	2017/07/03 ～ 2017/07/04	国際交流基金は経費の一部を助成
58	ワークショップ「CEFRの理念を学び、授業につなげる」	エルジェス大学文学部日本語日本文学科	トルコ	2017/05/01 ～ 2017/11/30	国際交流基金は経費の一部を助成
59	日本文化体験教室	土日基金文化センター	トルコ	2017/05/01 ～ 2017/11/30	国際交流基金は経費の一部を助成
60	第26回 アンカラ日本語弁論大会	アンカラ日本語弁論大会実行委員会	トルコ	2017/11/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
61	教材購入助成	アンカラ大学	トルコ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
62	謝金助成	サン・ジョセフ大学	レバノン	2017/10/01 ～ 2018/07/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
63	第16回 バクー日本語 弁論大会	バクー国立大学	アゼルバイジャン	2017/09/30	国際交流基金は経費の一部を助成
64	教材購入助成	アゼルバイジャン言語大学	アゼルバイジャン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
65	教材購入助成	カギク・サングシャン・ロシア・アルメニア (スラヴォニク) 大学	アルメニア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
66	教材購入助成	アルトゥール・イスラエリヤンエレバン国立大学	アルメニア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
67	教材購入助成	ルザン・ホジキヤン・アルメニア・日本教育・文化交流センター「いろは」NGO	アルメニア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
68	第26回 ウズベキスタン日本語 弁論大会	ウズベキスタン日本語教師会	ウズベキスタン	2018/03/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
69	教材購入助成	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
70	教材購入助成	世界経済外交大学	ウズベキスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
71	教材購入助成	リシタン・ジャパン・センター	ウズベキスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
72	第3回 カザフスタン巡回日本語出張授業2017	アルファラビ記念カザフ国立大学極東学科日本語講座	カザフスタン	2017/10/01 ～ 2017/10/31	国際交流基金は経費の一部を助成
73	キルギス共和国日本語 弁論大会・日本語教育 セミナー	キルギス共和国日本語教師会	キルギス	2018/03/24 ～ 2018/03/25	国際交流基金は経費の一部を助成
74	第5回 GUAM諸国合同日本語 弁論大会	トビリシ自由大学	ジョージア	2017/06/24	国際交流基金は経費の一部を助成
75	教材購入助成	タジク・ロシア・ギムナジウム学校	タジキスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
76 教材購入助成	タジキスタンスラブ大学	タジキスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
77 教材購入助成	ソティム・ウルグゾダ名称タジキスタン国立言語大学	タジキスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費全額助成
78 トルクメニスタンにおける学校教育用日本語教科書制作	トルクメニスタン教育省国民教育大学	トルクメニスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
79 教材購入助成	オグズ・ハン記念トルクメニスタン工科大学	トルクメニスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
80 教材購入助成	国際人文開発大学	トルクメニスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
81 第22回 極東・東シベリア日本語弁論大会	サハリン国立総合大学	ロシア	2017/09/28	国際交流基金は経費の一部を助成
82 教材購入助成	サハリン国立総合大学	ロシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
83 極東・東シベリア日本語教授法セミナー	サハリン国立総合大学	ロシア	2017/09/29	国際交流基金は経費の一部を助成
84 第18回 ハバロフスク日本語弁論大会	太平洋国立大学・教育学院	ロシア	2017/04/24 ～ 2017/04/29	国際交流基金は経費の一部を助成
85 第22回 ウクライナ日本語弁論大会	ウクライナ日本語教師会	ウクライナ	2017/10/21	国際交流基金は経費の一部を助成
86 第5回 ウクライナ日本語キャンプ	キエフ国立言語大学東洋学部	ウクライナ	2017/07/05 ～ 2017/07/10	国際交流基金は経費の一部を助成
87 第10回 ウクライナ国際学術シンポジウム日本研究2018	タラス・シェフチェンコ記念キエフ国立大学言語学院	ウクライナ	2017/09/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
88 教材購入助成	タリン大学中東アジア研究学部	エストニア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
89 教材購入助成	タルト大学外国語外国文化カレッジ	エストニア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
90 第17回 日本語スピーチコンテスト・日本語発表	ザグレブ大学哲学部インド極東学科日本学コース	クロアチア	2018/03/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
91	教材購入助成	ザグレブ大学哲学部インド極東学科日本学コース	クロアチア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
92	謝金助成	ユライ・ドブリラ大学 プーラ	クロアチア	2017/09/01 ～ 2018/08/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
93	日本語コース周知のための1日母校訪問授業	ユライ・ドブリラ大学 プーラ	クロアチア	2017/10/01 ～ 2018/03/01	国際交流基金は経費の一部を助成
94	クロアチア語の日本語教科書・参考資料の作成『一步一步』	ユライ・ドブリラ大学 プーラ	クロアチア	2017/06/01 ～ 2018/03/30	国際交流基金は経費の一部を助成
95	教材購入助成	コメニウス大学	スロバキア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
96	東スロバキアにて語学学校AIC開校	アジアインフォセンター	スロバキア	2017/05/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
97	中東欧日本語教育ネットワーク会議2017『中東・高等教育における日本語教育のアーティキュレーション』	スロベニア日本語教育協会	スロベニア	2017/11/10 ～ 2017/11/11	国際交流基金は経費の一部を助成
98	教材購入助成	リュブリャナ大学 文学部	スロベニア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
99	ジャパンボウル・セルビア大会	ベオグラード大学文学部	セルビア	2018/03/25	国際交流基金は経費の一部を助成
100	第41回 チェコ日本語弁論大会	チェコ日本語教師会	チェコ	2017/04/01 ～ 2017/04/30	国際交流基金は経費の一部を助成
101	日本語の複合助詞：その使用と比較	カレル大学哲学部	チェコ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
102	謝金助成	カレル大学哲学部	チェコ	2017/10/02 ～ 2018/03/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
103	教材購入助成	チェコ日本友好協会	チェコ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
104	ブルガリア日本語・日本文化教育セミナー2017	「聖キリル・聖メトディ」ヴェリコ・タルノヴォ大学	ブルガリア	2017/09/16 ～ 2017/09/17	国際交流基金は経費の一部を助成
105	謝金助成	第40番総合学校「ルイ・パスツール」	ブルガリア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容	
106	教材購入助成	南西大学「ネオフィト・リルスキー」	ブルガリア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
107	謝金助成	サラエボ大学哲学部	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2017/10/01 ～ 2018/09/30	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
108	教材購入助成	サラエボ大学哲学部	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
109	謝金助成	バニャ・ルカ・ギムナジウム公立学校	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2017/09/11 ～ 2018/06/08	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
110	第39回 日本語弁論大会	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2018/03/11	国際交流基金は経費の一部を助成
111	ポーランド日本語教師会セミナー	ポーランド日本語教師会	ポーランド	2017/12/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
112	第9回 国際日本学科学学生ワークショップ	ニコラス・コペルニクス大学 言語学部 日本語文化研究室	ポーランド	2017/04/24 ～ 2017/04/29	国際交流基金は経費の一部を助成
113	教材購入助成	祭り語学学校	ポーランド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
114	第13回 モルドバ日本語弁論大会	モルドバ日本交流財団	モルドバ	2018/02/03	国際交流基金は経費の一部を助成
115	第17回 日本語弁論大会	ラトビア日本語弁論大会実行委員会	ラトビア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
116	謝金助成	ラトビア大学人文科学部 アジア学科	ラトビア	2017/09/01 ～ 2018/06/30	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
117	教材購入助成	ラトビア大学人文科学部 アジア学科	ラトビア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
118	謝金助成	リガ文化学校	ラトビア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
119	教材購入助成	リガ文化学校	ラトビア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
120	第22回 日本語弁論大会	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
121	第11回 ルーマニア日本語学・日本語教育シンポジウム	ルーマニア日本語教師会	ルーマニア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
122	教材購入助成	ヒペリオン大学	ルーマニア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
123	グローバル時代化を反映する日本語教育・読解教授法	ブカレスト大学	ルーマニア	2017/10/26 ~ 2017/10/28	国際交流基金は経費の一部を助成
124	第18回日本語スピーチコンテスト	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2017/07/01 ~ 2017/08/31	国際交流基金は経費の一部を助成
125	日本語教師勉強会	ミャンマー元日本留学生協会	ミャンマー	2017/04/01 ~ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
126	謝金助成	ヤンゴン工科大学	ミャンマー	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
127	教材購入助成	マンダレーコンピューター大学	ミャンマー	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
128	第13回 日本語スピーチ・プレゼンテーション大会	国立アイスランド大学	アイスランド	2017/04/01 ~ 2017/04/07	国際交流基金は経費の一部を助成
129	第16回 アイルランド日本語教師日本語弁論大会	アイルランド日本語教師会	アイルランド	2018/03/03	国際交流基金は経費の一部を助成
130	謝金助成	グラーツ大学	オーストリア	2017/09/11 ~ 2018/07/06	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
131	第37回 日本語スピーチコンテスト	ギリシャ日本語教師会	ギリシャ	2017/05/13	国際交流基金は経費の一部を助成
132	第2回 ラフカディオ・ハーン日本語サマープログラム	レフカダ市文化センター	ギリシャ	2017/07/03 ~ 2017/07/28	国際交流基金は経費の一部を助成
133	教材購入助成	スイス日本語教師の会	スイス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
134	第25回 日本語教育セミナー	スイス日本語教師の会	スイス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
135	東海大学ヨーロッパ学術センター日本語教育ワークショップ	東海大学ヨーロッパ学術センター (TUEC)	デンマーク	2017/04/01 ~ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
136	日本語教師セミナー	オスロ商業高校	ノルウェー	2017/04/01 ~ 2017/12/31	国際交流基金は経費の一部を助成
137	謝金助成	ヘルシンキ大学	フィンランド	2017/08/01 ~ 2018/03/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
138	教材購入助成	トゥルク大学東アジア研究所	フィンランド	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
139	第32回 日本語で語る会	フィンランド日本語日本文化教師の会	フィンランド	2018/03/24	国際交流基金は経費の一部を助成
140	謝金助成	ブリュッセル自由大学	ベルギー	2017/09/14 ～ 2018/09/13	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
141	教材購入助成	ルーヴアン・カトリック大学 (UCL)	ベルギー	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
142	教材購入助成	ベルギー日本語教師会	ベルギー	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
143	謝金助成	ポルト大学	ポルトガル	2017/09/01 ～ 2018/08/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
144	教材購入助成	ルクセンブルク市ギヤルソン公立中高等学校	ルクセンブルク	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
145	教材購入助成	エッシュ・シュア・アルゼット市フベル・クレマン公立中高校	ルクセンブルク	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
146	謝金助成	メケレ大学	エチオピア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
147	第22回 日本語弁論大会	ガーナ・日本帰国留学生会	ガーナ	2017/10/29	国際交流基金は経費の一部を助成
148	第11回 日本語弁論大会	アフリカ友好協会	カメルーン	2017/12/11	国際交流基金は経費の一部を助成
149	第11回 ケニア日本語弁論大会	ケニア日本語教師会	ケニア	2018/03/18	国際交流基金は経費の一部を助成
150	アカデックス日本語プロジェクト	アカデックス教育グループ	コンゴ民主共和国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
151	教材購入助成	ドドマ大学	タンザニア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
152	日本語会話30週 1ローマ字編	アフリカ女性子供を守る友の会	ナイジェリア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
153	第5回 東アフリカ日本語教育会議	マダガスカル日本語教師会	マダガスカル	2017/09/06 ～ 2017/09/08	国際交流基金は経費の一部を助成
154	謝金助成	アンテナゾゼフ聖人アンチラベ大学	マダガスカル	2017/04/12 ～ 2018/01/30	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
155	謝金助成	言語と文化センター	マダガスカル	2017/04/01 ～ 2018/01/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
156	2017年度「台湾日本語教育研究」国際学術シンポジウム	台湾日本語教育学会	台湾	2017/11/25	国際交流基金は経費の一部を助成
157	第4回コロンビア全国日本語弁論大会	ロスアンデス大学	コロンビア	2017/12/01 ～ 2018/03/25	国際交流基金は経費の一部を助成
158	第27回コロンビアカリ日本語スピーチコンテスト	コロンビア日系人協会日本語センター「光園」	コロンビア	2017/10/14	国際交流基金は経費の一部を助成
159	第26回 日本語教師合同研修会	コロンビア日系人協会日本語センター「光園」	コロンビア	2017/10/14	国際交流基金は経費の一部を助成
160	教材購入助成	コロンビア日系人協会日本語センター「光園」	コロンビア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
161	第37回 ペルー全国日本語弁論大会	ペルー日系人協会	ペルー	2017/10/15	国際交流基金は経費の一部を助成
162	クスコ日本語弁論大会	クスコ日本語教師会	ペルー	2017/05/01 ～ 2017/09/01	国際交流基金は経費の一部を助成
163	謝金助成	マンダレー工科大学	ミャンマー	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
164	第27回 日本語弁論大会	在ウルグアイ日本人会	ウルグアイ	2017/09/01 ～ 2017/10/31	国際交流基金は経費の一部を助成
165	2017年チリ共和国日本語弁論大会	チリ中央日本人会	チリ	2017/04/01 ～ 2017/11/30	国際交流基金は経費の一部を助成
166	教材購入助成	コンセプション大学	チリ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
167	第29回 日本語スピーチコンテスト	パラグアイ日本人会連合会	パラグアイ	2017/08/19	国際交流基金は経費の一部を助成
168	教材購入助成	ベネズエラ日本語教師会	ベネズエラ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成
169	第4回 ニュージーランド日本研究学会主催全ニュージーランド大学・日本語スピーチコンテスト	ニュージーランド日本研究学会	ニュージーランド	2017/04/01 ～ 2017/10/31	国際交流基金は経費の一部を助成
170	教材購入助成	アッパー・ハット・カレッジ	ニュージーランド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座の運営に必要な日本語教材購入等に対し、国際交流基金は経費の一部を助成

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (2) 海外日本語教育機関支援 (助成)

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
171	第23回 マッセイ大学 日本語スピーチコンテ スト	マッセイ大学 人文社会 科学部 人文学科	ニュージーランド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金は経費の一部を助成
172	ニュージーランドにお ける日本語教育者のた めの分野横断的専門能 力開発ワークショップ	マッセイ大学 人文社会 科学部 人文学科	ニュージーランド	2017/06/22 ～ 2017/06/24	国際交流基金は経費の一部を助成
173	第8回 ウェリントン地 区スピーチコンテスト	ウェリントン日本語教師 会	ニュージーランド	2017/06/23	国際交流基金は経費の一部を助成
174	サウスランド イン タースクール 日本語 スピーチコンテスト	オタゴサウスランド言語 教師アソシエーション (南島支部)	ニュージーランド	2017/06/27	国際交流基金は経費の一部を助成
175	第23回 日本語弁論大 会	キリル・メトディ国際基 金	ブルガリア	2017/04/08	国際交流基金は経費の一部を助成
176	バルカン半島日本語サ マーキャンプ	ソフィア大学「聖クリメ ント・オフリドスキー」	ブルガリア	2017/04/01 ～ 2017/07/31	国際交流基金は経費の一部を助成
177	日本語教育学会	ケラニヤ大学	スリランカ	2017/07/10	国際交流基金は経費の一部を助成
178	オーレベル学生向けの 日本語のセミナー及び 文化祭	ケラニヤ大学	スリランカ	2017/06/18	国際交流基金は経費の一部を助成
179	第2回 日本語の日 2017年	パーナドゥラ ロイヤル カレッジ	スリランカ	2017/04/26 ～ 2017/05/05	国際交流基金は経費の一部を助成
180	インダス大学日本語講 座	インダス大学	パキスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語講座を実施する際、国際交流基金は日本語講師等の給与の一部を助成
181	第33回 カラチ日本語 弁論大会	パキスタン・日本文化協 会 (シンド)	パキスタン	2017/04/01 ～ 2018/03/25	国際交流基金は経費の一部を助成
182	第20回 カザフスタン 日本語弁論大会	カザフスタン日本語教師 会	カザフスタン	2018/03/17	国際交流基金は経費の一部を助成

合計額 41,545,749 円
うち共通経費 0 円

2. 海外事業費／ (3) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)

1. 現地の日本語教師養成に資するため、日本語教師研修会の実施、教師ネットワーク形成の支援、日本語教授法や日本語教材作成に関する助言・指導などを行う。2. 現地日本語教育機関の授業を実際に担当するほか、現地人教師への助言・指導、カリキュラム編成や教材作成などについて支援を行う。3. 国際交流基金海外事務所又は日本センターで実施される日本語講座 (JF講座) の設計・運営・現地講師への助言等を行う。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	早川 直子 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2017/10/10 ～ 2019/10/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	小川 京子 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/06/22 ～ 2019/06/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
3	片桐 準二 (ジャカルタ日本文化センター)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/04/01 ～ 2018/07/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
4	田邊 知成 (ラオス国立大学)	ラオス	ラオス国立大学	2017/05/10 ～ 2020/05/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
5	齊藤 真美 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2017/06/15 ～ 2020/06/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
6	村上 吉文 (アルバータ州教育省)	カナダ	アルバータ州教育省	2017/04/29 ～ 2019/04/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
7	平田 好 (メキシコ日本文化センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2017/09/01 ～ 2019/08/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
8	原田 明子 (アイルランド教育・技能省)	アイルランド	アイルランド教育省	2017/06/14 ～ 2019/06/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
9	千馬 智子 (ロンドン日本文化センター)	英国	ロンドン日本文化センター	2018/01/18 ～ 2020/01/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
10	佐藤 五郎 (アザディ名称世界言語大学)	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学及び国民教育大学	2017/05/01 ～ 2019/04/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
11	高崎 三千代 (国立スラバヤ大学)	インドネシア	国立スラバヤ大学	2017/04/01 ~ 2017/07/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
12	松浦 とも子 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2017/04/01 ~ 2017/10/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
13	本多 倫子 (コンケン大学)	タイ	コンケン大学	2017/04/01 ~ 2018/10/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
14	武井 康次郎 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/04/01 ~ 2018/08/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
15	森田 衛 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/04/01 ~ 2018/04/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
16	栗原 幸則 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/04/01 ~ 2017/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
17	三浦 多佳史 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2017/04/01 ~ 2019/05/05	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	伊達 久美子 (マラヤ大学予備教育 学科長)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2017/04/01 ~ 2019/03/29	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
19	相場 康子 (マラヤ大学予備教育 (主任))	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2017/04/01 ~ 2017/06/10	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
20	篠原 典子 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2017/04/01 ~ 2020/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
21	中島 透 (マレーカレッジ クアラカンサー)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2017/04/01 ~ 2019/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
22	佐藤 直樹 (ヤンゴン外国語大学/マンダレー外国語大学)	ミャンマー	在ミャンマー大使館	2017/04/01 ~ 2019/12/06	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。マンダレー外国語大学に対しても同氏が支援

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
23	三上 京子（ニュージーランド教育省（オークランド））	ニュージーランド	ニュージーランド教育省	2017/04/01 ～ 2019/02/01	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。赴任地はオークランド
24	福島 青史（サンパウロ日本文化センター）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2017/04/01 ～ 2018/08/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
25	榛葉 久美（ケルン日本文化会館）	ドイツ	ケルン日本文化会館	2017/04/01 ～ 2018/04/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
26	藤光 由子（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2017/04/01 ～ 2018/07/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
27	森林 謙（モスクワ国立大学）	ロシア	モスクワ国立大学	2017/04/01 ～ 2019/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
28	大田 美紀（モスクワ市立教育大学）	ロシア	モスクワ市立教育大学	2017/04/01 ～ 2018/04/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
29	飯尾 幸司（カイロ日本文化センター）	エジプト	カイロ日本文化センター	2017/04/01 ～ 2019/01/29	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
30	齊藤 真美（アルバータ州教育省）	カナダ	アルバータ州教育省	2017/04/01 ～ 2017/05/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
31	蟻末 淳（メキシコ日本文化センター）	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2017/04/01 ～ 2017/05/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
32	尾崎 裕子（アイルランド教育・技能省）	アイルランド	アイルランド教育省	2017/04/01 ～ 2017/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
33	根津 誠（ロンドン日本文化センター）	英国	ロンドン日本文化センター	2017/04/01 ～ 2018/01/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
34	近藤 裕美子（マドリッド日本文化センター）	スペイン	マドリッド日本文化センター	2017/04/01 ～ 2017/08/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
35	林 敏夫 (ブダペスト日本文化センター)	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2017/04/08 ~ 2019/04/07	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
36	山口 敏幸 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2017/04/01 ~ 2020/03/26	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
37	平田 好 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2017/04/01 ~ 2017/04/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
38	高崎 三千代 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2017/11/06 ~ 2019/11/05	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
39	王 崇梁 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2017/04/18 ~ 2020/04/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
40	小西 広明 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2017/04/01 ~ 2019/06/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
41	平賀 達哉 (ニューデリー日本文化センター (西インド))	インド	ニューデリー日本文化センター	2017/04/01 ~ 2018/06/15	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
42	小川 京子 (ニューデリー日本文化センター (南インド))	インド	ニューデリー日本文化センター	2017/04/01 ~ 2017/05/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
43	蟻末 淳 (ニューデリー日本文化センター (南インド))	インド	ニューデリー日本文化センター	2017/06/19 ~ 2020/06/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
44	日本語専門家公募	全世界区分困難		2017/04/01 ~ 2018/03/31	2018年度に派遣する日本語専門家等の公募業務を実施
45	活動報告会	全世界区分困難			専門家派遣事業の帰国報告及び専門家派遣制度と2018年度に派遣する専門家の公募についての説明を実施 (2017/7/8、7/16)
46	派遣前研修	全世界区分困難		2018/03/04 ~ 2018/03/10	派遣前研修 (2018年度派遣予定専門家対象)
47	久野 元 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2018/03/17 ~ 2020/03/16	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

<日本語普及事業>/日本語事業費/ 2. 海外事業費/ (3) 日本語専門家等派遣 (日本語上級専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
48	福島 奈緒美 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2018/03/20 ~ 2019/03/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

合計額 492,957,864 円
うち共通経費 36,671,743 円

2. 海外事業費/ (4) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

1. 主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問・巡回指導などを行う。2. 大学など個別の機関に派遣され、当該機関の授業担当、カリキュラム編成、教材作成、現地教師への助言などを行う。3. 国際交流基金海外事務所又は日本センターで実施される日本語講座 (JF講座) の設計・運営・現地講師への助言等を行う。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	藤崎 泰典 (ウクライナ日本センター)	ウクライナ	ウクライナ日本センター	2017/04/01 ~ 2019/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
2	本橋 啓子 (国立スラバヤ大学/東ジャワ州担当)	インドネシア	国立スラバヤ大学	2017/09/03 ~ 2019/09/02	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
3	吉川 景子 (インドネシア中等教育機関 (ジャカルタ首都圏))	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2018/03/05 ~ 2020/03/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
4	小林 学 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/07/12 ~ 2019/07/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
5	山崎 紀子 (ウズベキスタン日本センター)	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2017/12/01 ~ 2019/11/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
6	坂本 美知 (キルギス共和国日本人材開発センター)	キルギス	キルギス日本人材開発センター	2017/08/04 ~ 2019/08/03	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
7	山口 覚 (ソフィア大学)	ブルガリア	ソフィア大学	2017/12/13 ~ 2019/12/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
8	相原 幹子 (ベラルーシ国立大学/ミンスク国立言語大学)	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学	2017/08/13 ~ 2019/08/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
9	崖 高延 (アインシャムス大学)	エジプト	アインシャムス大学	2017/09/19 ~ 2019/09/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
10	坂下 太一 (バクー国立大学)	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2017/07/31 ~ 2019/07/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
11	太原 ゆか (西ジャワ (インドネシア教育大学))	インドネシア	在インドネシア大使館	2017/04/01 ~ 2019/08/15	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
12	須摩 亜由子 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2017/04/01 ～ 2019/08/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
13	三矢 真由美 (シドニー日本文化センター)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2017/04/01 ～ 2018/07/22	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
14	阿部 康子 (メキシコ日本文化センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2017/04/01 ～ 2018/09/22	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施する日本語講座 (JF講座) の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
15	中島 永倫子 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2017/04/01 ～ 2018/04/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
16	吉岡 千里 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2017/04/01 ～ 2018/09/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
17	野村 ゆみ子 (サンパウロ日本文化センター)	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2017/04/01 ～ 2018/11/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	松下 恵子 (マドリッド日本文化センター)	スペイン	マドリッド日本文化センター	2017/04/01 ～ 2018/07/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
19	平川 俊助 (ケルン日本文化会館)	ドイツ	ケルン日本文化会館	2017/04/01 ～ 2018/07/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
20	瀬川 綾子 (カザフスタン日本人材開発センター)	カザフスタン	カザフスタン日本人材開発センター	2017/04/01 ～ 2020/01/05	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施する日本語講座 (JF講座) の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
21	新井 潤 (カレル大学)	チェコ	カレル大学	2017/04/01 ～ 2018/08/13	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
22	大室 文 (ブダペスト日本文化センター)	ハンガリー	ブダペスト日本文化センター	2017/04/01 ～ 2018/07/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
23	青沼 國夫 (ヤギェロン大学)	ポーランド	ヤギェロン大学	2017/04/01 ～ 2018/09/05	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
24	栗原 幸子 (ブカレスト大学)	ルーマニア	ブカレスト大学	2017/04/01 ～ 2018/09/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
25	奥村 朋恵（ノボシビルスク国立大学）	ロシア	ノボシビルスク国立大学	2017/04/01 ～ 2018/08/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
26	五十嵐 裕佳（インドネシア中等教育機関（中部ジャワ））	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2017/04/01 ～ 2017/07/12	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施。駐在地：中部ジャワ、スマラン
27	立花 秀正（王立ブノンペン大学）	カンボジア	アジアセンターブノンペン連絡事務所	2017/04/01 ～ 2019/09/02	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
28	関山 聡之（バンコク日本文化センター）	タイ	バンコク日本文化センター	2017/04/01 ～ 2019/05/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
29	建木 千佳（土日基金文化センター）	トルコ	土日基金文化センター	2017/04/01 ～ 2018/06/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
30	須藤 展啓（テヘラン大学）	イラン	在イラン大使館	2017/08/31 ～ 2019/08/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
31	足立 健治（アインシャムス大学）	エジプト	在エジプト大使館	2017/04/01 ～ 2018/10/05	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
32	酒見 志奈子（カイロ日本文化センター）	エジプト	カイロ日本文化センター	2017/04/01 ～ 2018/04/03	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
33	米田 晃久（キングサワード大学）	サウジアラビア	キングサワード大学	2017/04/01 ～ 2019/08/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
34	高橋 知也（ケニヤッタ大学）	ケニア	ケニヤッタ大学	2017/04/01 ～ 2018/08/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
35	蜂須賀 真希子（シドニー日本文化センター）	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2017/04/01 ～ 2017/12/28	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施する日本語講座（JF講座）の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
36	大谷 英樹（ローマ日本文化会館）	イタリア	ローマ日本文化会館	2017/04/01 ～ 2018/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
37	齋藤 誠（パリ日本文化会館）	フランス	パリ日本文化会館	2017/04/01 ～ 2017/10/03	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施する日本語講座（JF講座）の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣

<日本語普及事業>/日本語事業費/2. 海外事業費/(4) 日本語専門家等派遣(日本語専門家)

事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
38 鶴田 靖行(ウズベキスタン日本人材開発センター)	ウズベキスタン	ウズベキスタン日本人材開発センター	2017/04/01 ~ 2017/08/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
39 須藤 展啓(バクー国立大学)	アゼルバイジャン	バクー国立大学	2017/04/01 ~ 2017/08/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
40 森田 淳子(キエフ国立大学)	ウクライナ	タラス・シェフチェンコ記念キエフ国立大学	2017/04/01 ~ 2017/07/09	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
41 大西 由美(カザフ国立大学)	カザフスタン	カザフ国立大学	2017/04/01 ~ 2019/03/02	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
42 宗像 みなみ(キルギス共和国日本人材開発センター)	キルギス	キルギス日本人材開発センター	2017/04/01 ~ 2017/08/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
43 三森 優(ソフィア大学)	ブルガリア	ソフィア大学	2017/04/01 ~ 2017/09/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
44 小野崎 亮(ベラルーシ国立大/ミンスク言語大)	ベラルーシ	ベラルーシ国立大学	2017/04/01 ~ 2017/08/26	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
45 山崎 紀子(サハリン国立総合大学)	ロシア	サハリン国立総合大学	2017/04/01 ~ 2017/09/15	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
46 石田 英明(マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/04/01 ~ 2019/04/04	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
47 中尾 菜穂(ベトナム日本文化交流センター(ホーチミン))	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/04/01 ~ 2018/07/24	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
48 山口 寛(アインシャムス大学)	エジプト	アインシャムス大学	2017/04/01 ~ 2017/09/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
49 池田 亜季子(ベトナム日本文化交流センター(ホーチミン))	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/04/01 ~ 2018/07/08	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

<日本語普及事業>/日本語事業費/ 2. 海外事業費/ (4) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
50 佐藤 修 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/04/01 ~ 2018/09/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
51 古閑 紘子 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/04/01	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施する日本語講座 (JF講座) の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
52 松田 涼子 (メキシコ日本文化交流センター)	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2017/04/01 ~ 2019/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
53 黒田 朋斎 (ベトナム日本文化交流センター (ダナン))	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/04/01 ~ 2018/10/01	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
54 笹村 はるか (バリアブントウ大学)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/04/01 ~ 2018/12/21	事業内容：任国の教育機関 (バリアブントウ大学) に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
55 佐藤 京子 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2017/04/01 ~ 2018/03/25	マレーシア政府がマラヤ大学に設置したマラヤ大学予備教育部の学生に対し、日本の大学進学に必要な日本語能力を養成
56 佐藤 公美 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2017/04/01 ~ 2018/03/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
57 大内 薫子 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2017/04/01 ~ 2018/03/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
58 對尾 幸華 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2017/04/01 ~ 2018/03/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
59 池永 智美 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2017/04/01 ~ 2019/03/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
60 相馬森 佳奈 (ラオス日本センター)	ラオス	ラオス日本センター	2017/04/01 ~ 2017/11/30	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施する日本語講座 (JF講座) の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣 (ラオス日本センター、ビエンチャン)
61 鈴木 千晶 (ラオス日本センター)	ラオス	ラオス日本センター	2017/11/14 ~ 2020/11/13	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施する日本語講座 (JF講座) の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣 (ラオス日本センター、ビエンチャン)
62 小嶋 香織 (カンボジア日本人材開発センター)	カンボジア	在カンボジア大使館	2017/04/01 ~ 2019/03/25	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

<日本語普及事業>/日本語事業費/ 2. 海外事業費/ (4) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
63	新谷 知佳 (マニラ日本文化センター (セブ))	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/04/01 ~ 2019/03/22	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
64	大塚 武司 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/04/01 ~ 2019/03/23	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施する日本語講座 (JF講座) の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
65	小川 靖子 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2017/04/01 ~ 2017/07/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
66	山本 実佳 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2017/09/01 ~ 2019/08/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
67	柿内 良太 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2017/04/01 ~ 2018/01/22	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施する日本語講座 (JF講座) の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
68	田中 綾紗 (ソウル日本文化センター)	韓国	ソウル日本文化センター	2018/01/12 ~ 2020/01/11	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施する日本語講座 (JF講座) の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
69	中野 友理 (ソウル日本文化センター (釜山))	韓国	ソウル日本文化センター	2017/04/01 ~ 2019/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
70	小川 佳子 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2017/04/01 ~ 2017/06/18	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
71	藤井 舞 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2017/06/12 ~ 2020/06/11	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
72	清水 美帆 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2017/04/01 ~ 2017/08/15	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
73	浦井 智司 (北京日本文化センター)	中国	北京日本文化センター	2017/08/08 ~ 2019/08/07	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
74	山下 直子 (香港日本語教育研究会)	中国	北京日本文化センター	2017/04/01 ~ 2018/03/29	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
75	齊藤 智子 (モンゴル日本人材開発センター)	モンゴル	モンゴル日本人材開発センター	2017/04/01 ~ 2017/09/20	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (4) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
76	若菜 結子 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2017/04/01 ~ 2019/03/14	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
77	中石 歩 (ニューデリー日本文化センター)	インド	ニューデリー日本文化センター	2017/04/01 ~ 2019/09/17	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施する日本語講座 (JF講座) の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣
78	小松原 奈保 (ケラニア大学)	スリランカ	ケラニア大学	2017/04/01 ~ 2020/03/22	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う。※大学はケラニアにあるが、専門家の居住地はコロンボ
79	桑野 幸子 (マニラ日本文化センター)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/04/01 ~ 2017/07/29	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
80	船本 日佳里 (ラオス国立大学・短期派遣)	ラオス	ラオス国立大学	2016/12/05 ~ 2017/06/03	任国の教育機関 (ラオス国立大学、ビエンチャン) に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
81	吉川 景子 (カンボジア日本人材開発センター (講座))	カンボジア	在カンボジア大使館	2016/04/01 ~ 2017/03/31	任国の国際交流基金海外事務所、拠点機関で実施する日本語講座 (JF講座) の運営及び授業を担当する日本語専門家を現地に派遣 (プノンペン)
82	高須 こずえ (マニラ日本文化センター (セブ))	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/04/01 ~ 2018/03/31	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
83	福島 奈緒美 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2017/11/13 ~ 2018/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
84	新井 潤 (ベトナム日本文化交流センター・ホーチミン)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/04/01 ~ 2020/06/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
85	武田 素子 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/04/01 ~ 2021/02/27	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
86	西村 尚 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2018/03/20 ~ 2020/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
87	濱元 聡子 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2018/03/20 ~ 2020/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

<日本語普及事業>/日本語事業費/ 2. 海外事業費/ (4) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
88	石松 文枝 (マラヤ大学予備教育)	マレーシア	マラヤ大学日本留学予備教育課程 (AAJ)	2018/03/20 ~ 2020/03/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
89	鶴田 靖行 (ローマ日本文化会館)	イタリア	ローマ日本文化会館	2018/03/22 ~ 2020/03/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

合計額 450,156,780 円
うち共通経費 11,513,156 円

2. 海外事業費/ (5) 日本語専門家等派遣 (日本語指導助手)

日本語上級専門家若しくは専門家の指導のもと、国際交流基金海外事務所における日本語講座 (JF講座) の授業担当及び日本語普及事業の補佐や、高等教育機関・中等教育レベルの日本語教育機関の日本語講座担当における授業を担当する。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	芝沼 梨沙 (シドニー日本文化センター (ホバート))	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2018/01/07 ~ 2020/01/06	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う。赴任地はタスマニア州ホバート
2	印藤 礼子 (ローマ日本文化会館)	イタリア	ローマ日本文化会館	2017/04/01 ~ 2018/07/26	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
3	鶴飼 香奈子 (ロンドン日本文化センター)	英国	ロンドン日本文化センター	2017/04/01 ~ 2018/07/06	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
4	津田 香織 (パリ日本文化会館)	フランス	パリ日本文化会館	2017/04/01 ~ 2018/06/19	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
5	斉藤 知花 (キエフ国立言語大学)	ウクライナ	キエフ国立言語大学	2017/04/01 ~ 2018/08/19	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
6	上原 龍彦 (アザディ名称世界言語大学)	トルクメニスタン	アザディ名称世界言語大学及び国民教育大学	2017/04/01 ~ 2018/09/10	アザディ名称世界言語大学及び国民教育大学に所属し、アザディ大学の日本語コースへの支援を行いつつ、トルクメニスタンにおける立ち上げ段階にある初中等及び大学機関への支援を実施
7	井手 剛平 (日本美術技術博物館)	ポーランド	クラクフ市日本美術技術博物館マンガ館	2017/04/01 ~ 2018/08/13	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
8	竹内 智美 (ブカレスト大学)	ルーマニア	ブカレスト大学	2017/04/01 ~ 2018/09/02	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
9	角屋 智栄 (シドニー日本文化センター ホバート)	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2017/04/01 ~ 2018/01/16	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を行う。赴任地はタスマニア州ホバート
10	納土 知樹 (ソフィア大学)	ブルガリア	ソフィア大学	2017/04/01 ~ 2019/03/19	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
11	小山 詩織 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2017/04/01 ~ 2018/05/01	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
12	久保田 育美 (ベトナム日本文化交流センター)	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
13	屋名池 明 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2017/04/01 ~ 2018/04/09	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (5) 日本語専門家等派遣（日本語指導助手）

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
14	松田 朋子（マラヤ大学予備教育）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2017/04/01 ～ 2018/03/25	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
15	諸隈 良子（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/04/01 ～ 2018/03/27	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
16	甲藤 瞳（ラオス国立大学）	ラオス	アジアセンタービエンチャン連絡事務所	2017/04/01 ～ 2019/04/28	任国の教育機関（ラオス国立大学、ビエンチャン）に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
17	吹野 博子（ニューデリー日本文化センター（西インド））	インド	ニューデリー日本文化センター	2017/04/01 ～ 2017/06/21	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
18	中屋 佳苗（ニューデリー日本文化センター（南インド））	インド	ニューデリー日本文化センター	2017/04/10 ～ 2019/04/09	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援
19	欧州指導助手中間研修会	欧州地域区分困難		2017/08/01 ～ 2018/03/31	欧州派遣の日本語指導助手に対し研鑽の機会を与え、業務面や心理面の状況を本部が把握することで、指導助手の育成とトラブル回避を効果的に図るための研修会
20	村上 奈未（マニラ日本文化センター）	フィリピン	マニラ日本文化センター	2018/03/22 ～ 2020/03/21	日本語専門家の指導のもと、受入機関の日本語講座を担当し、任国における日本語教育普及事業を支援

合計額 50,078,433 円
うち共通経費 1,986,500 円

2. 海外事業費/ (6) 日本語専門家派遣 (米国若手日本語教員)

日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとして米国の日本語教育機関に派遣する。

	事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
1	荒井 誠史	ワウナキ	Madison Country Day School	2015/07/26 ~ 2017/06/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてウィスコンシン州のMadison Country Day Schoolへ派遣
2	多胡 夏純	ミネアポリス	Southwest High School	2015/07/26 ~ 2017/06/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてミネソタ州のSouthwest High Schoolへ派遣
3	吉留 玲妃	アップルバレー	Eastview High School	2015/07/26 ~ 2017/06/23	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をミネソタ州のEastview High Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
4	亀山 寛子	ロサンゼルス	Dunsmore Elementary School	2015/07/26 ~ 2017/06/16	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をカリフォルニア州のDunsmore elementary Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
5	金子 麻美	ウォーターベリー	Moloney Interdistrict Magnet School	2015/07/26 ~ 2017/07/05	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をコネチカット州のMaloney Interdistrict Magnet Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
6	蔦田 実央	アンカレジ	A. J. Dimond High School	2015/07/26 ~ 2017/06/08	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をアラスカ州のA. J. Dimond High Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
7	中平 達也	アンカレジ	Sand Lake Elementary School	2015/07/26 ~ 2017/06/08	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をアラスカ州のSand Lake Elementary Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
8	碩 絵里子	オーランド	Freedom High School	2015/07/26 ~ 2017/06/16	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をフロリダ州のFreedom High Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
9	辻野 美穂子	サンフランシスコ	Castro Valley High School	2015/07/26 ~ 2017/06/23	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をカリフォルニア州のCastro Valley High Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
10	坂本 幸洋	サリナス	Alisal High School	2015/07/26 ~ 2017/06/09	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をカリフォルニア州のAlisal High Schoolへティーチングアシスタントとして派遣
11	早崎 美温	パーマー	Palmer High School	2016/07/26 ~ 2018/06/05	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアラスカ州のPalmer High Schoolに派遣
12	神田 恵理	グレンビュー	Glenbrook South High School	2016/07/26 ~ 2018/06/21	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてイリノイ州のGrenbrook South High Schoolに派遣
13	廣池 桜子	マシロン	Perry High School	2016/07/26 ~ 2018/06/05	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオハイオ州のPerry High Schoolに派遣
14	宮澤 あかね	ミドルタウン	Appoquinimink High School	2016/07/26 ~ 2018/06/27	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてデラウェア州のAppoquinimink High Schoolに派遣
15	稲垣 明子	バトルクリーク	Lakeview High School	2016/07/26 ~ 2018/06/22	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてミシガン州のLakeview High Schoolに派遣

＜日本語普及事業＞／日本語事業費／ 2. 海外事業費／ (6) 日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）

	事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
16	日暮 康晴	エンシニタス	San Dieguito High School Academy	2016/07/26 ～ 2018/06/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のSan Dieguito High Schoolに派遣
17	井口 美紀	ピッツバーグ	Shaler Area High School	2016/07/26 ～ 2018/06/15	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてペンシルバニア州のShaler Area High Schoolに派遣
18	山口 慧	オナ	Cabell Midland High School	2016/07/26 ～ 2018/06/22	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてウエストバージニア州のCabell Midland High Schoolに派遣
19	大石 日奈	レイク・オズウィゴ	Lake Oswego High School / Lakeridge High School	2016/07/26 ～ 2018/06/26	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のLake Oswego High Schoolに派遣
20	植條 菜摘	カストロバレー	Castro Valley High School	2016/07/26 ～ 2018/06/21	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のCastro Valley High Schoolに派遣
21	河野 力也	サンフランシスコ	Presidio Middle School	2016/07/26 ～ 2018/06/14	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のPresidio Middle Schoolに派遣
22	今瀬 千鶴	シアトル	Garfield High School	2016/07/26 ～ 2018/07/06	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてワシントン州のGarfield High Schoolに派遣
23	多田 都	ラ・クレセンタ	Dunsmore Elementary School	2017/07/26 ～ 2019/06/12	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてカリフォルニア州のDunsmore Elementary Schoolに派遣
24	河野 充博	アンカレジ	Sand Lake Elementary	2017/07/26 ～ 2019/06/07	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアラスカ州のSand Lake Elementaryに派遣
25	阪本 麻子	アンカレジ	Robert Service High School	2017/07/26 ～ 2018/06/07	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてアラスカ州のRobert Service High Schoolに派遣
26	木村 ゆい	克蘭フォード	Cranford High School	2017/07/26 ～ 2019/06/25	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてニュージャージー州のCranford High Schoolに派遣
27	美濃部 大樹	カーニー	Kearny High School	2017/07/26 ～ 2019/06/30	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてニュージャージー州のKearny High Schoolに派遣
28	堀野 善康	ブルックリン	P. S. 147 Isaac Remsen Elementary School	2017/07/26 ～ 2019/07/05	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてニューヨーク州のP. S. 147 Isaac Remsen Elementary Schoolに派遣
29	鈴木 景子	シェリダン	Sheridan Japanese School	2017/07/26 ～ 2019/06/28	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてオレゴン州のSheridan Japanese Schoolに派遣
30	鞭馬 未佳	ロズウェル	Roswell High School	2017/07/26 ～ 2019/06/01	日米間の若者交流強化と米国日本語教育への支援強化のため、若手日本語教員をティーチングアシスタントとしてジョージア州のRoswell High Schoolに派遣

合計額 118,693,102 円
うち共通経費 1,301,428 円

2. 海外事業費/ (7) キャパシティ・ビルディング (日本語専門家短期派遣)

中等教育段階の学習者が急増する東南アジア地域の現地日本語教師の養成・能力向上を目指して、日本語専門家を短期間派遣する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	ミャンマー短期派遣	ミャンマー	2017/04/01 ~ 2018/03/31	第7回(秋季)及び第8回(春季)ミャンマー教師研修の実施。ミャンマー文化ミッションのフォローアップ事業として、ヤンゴン外国語大学に派遣中の上級専門家と別途派遣の日本語専門家によるヤンゴン及びマンダレーへの巡回指導を実施

合計額 486,501 円
うち共通経費 28,489 円

3. 研修事業費／ (1) EPA研修 (研修実施)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	期間	事業内容
1	2016フィリピン研修 (継続)	フィリピン	マニラ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2016年度EPA研修 (フィリピン9期)
2	2016フィリピン研修B (継続)	フィリピン	マニラ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2016年度EPA研修 (フィリピン9期) 研修B (Nihongo Center Foundation)
3	2016フィリピン研修C (継続)	フィリピン	マニラ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2016年度研修 (フィリピン9期) 研修C (Personal Ability Development Foundation)
4	2016インドネシア研修 (継続)	インドネシア	ジャカルタ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2016年度EPA研修 (インドネシア10期)
5	EPA現地講師 日本語教師研修 (夏短)	インドネシア フィリピン	さいたま市	2017/04/01 ~ 2018/03/31	EPA現地講師 (両国2名ずつ) の日本語教師研修 (夏期・短期) 参加
6	教材購入 (フィリピン)	フィリピン	マニラ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	フィリピン現地研修に係る教材購入
7	教材購入 (インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	インドネシア現地研修に係る教材購入
8	教材購入 (本部)	インドネシア フィリピン	ジャカルタ マニラ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	EPA研修に係る教材購入 (派遣前研修用及び本部参照用教材)
9	2017インドネシア研修 (新規)	インドネシア	ジャカルタ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2017年度EPA研修 (インドネシア11期)
10	2017フィリピン研修 (新規)	フィリピン	マニラ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2017年度EPA研修 (フィリピン10期)
11	2017フィリピン研修B (新規)	フィリピン	マニラ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2017年度EPA研修 (フィリピン10期) 研修B (Nihongo Center Foundation)
12	2017フィリピン研修C (新規)	フィリピン	マニラ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2017年度EPA研修 (フィリピン10期) 研修C (Personal Ability Development Foundation)

合計額 380,232,920 円
うち共通経費 2,181,788 円

3. 研修事業費/ (2) EPA研修 (日本語専門家・講師派遣)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施するため日本語講師を派遣する。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	早川 直子 (マニラ日本文化センター (EPA))	フィリピン	マニラ日本文化センター	2014/09/11 ~ 2017/09/10	2014年度派遣フィリピンEPA上級専門家
2	平岩 桂子 (ジャカルタ日本文化センター (EPA))	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2015/09/14 ~ 2018/09/15	2015年度派遣EPAインドネシア上級専門家
3	久野 元 (ジャカルタ日本文化センター (EPA))	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2014/09/11 ~ 2017/09/16	2014年度派遣EPAインドネシア専門家
4	宮入 英子 (ジャカルタ日本文化センター (EPA))	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/07/20 ~ 2018/07/19	2016年度派遣EPAインドネシア日本語専門家
5	大脇 元 (ジャカルタ日本文化センター (EPA))	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/08/17 ~ 2019/08/16	2016年度派遣EPAインドネシア専門家
6	石川 晶子 (マニラ日本文化センター (EPA))	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/08/17 ~ 2017/08/16	2014年度派遣フィリピンEPA専門家
7	宮崎 さとみ (マニラ日本文化センター (EPA))	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/01/09 ~ 2019/01/08	2016年度派遣フィリピンEPA専門家
8	國頭 あさひ (マニラ日本文化センター (EPA))	フィリピン	マニラ日本文化センター	2015/09/13 ~ 2018/09/12	2016年度派遣フィリピンEPA専門家
9	池津 丈司 (マニラ日本文化センター (EPA))	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/04/19 ~ 2019/04/18	2017年度派遣フィリピンEPA上級専門家
10	小川 靖子 (マニラ日本文化センター (EPA))	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/09/28 ~ 2019/09/27	2017年度派遣フィリピンEPA上級専門家
11	長田 佳奈子 (ジャカルタ日本文化センター (EPA))	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/08/14 ~ 2020/08/13	2017年度派遣EPAインドネシア上級専門家
12	青木 千秋 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
13	浅野 静 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
14	安達 浩子 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
15	荒川 英紀 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
16	江島 史恵 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
17	遠藤 智幸 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
18	大原 千加子 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
19	加藤 智子 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
20	加藤 真紀 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
21	川口 恭子 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
22	河田 実紗 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
23	木村 雅美 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ~ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
24	小島 千佳 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
25	佐藤 優 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
26	島原 和香子 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
27	白石 真弓 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
28	鈴木 詩織 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
29	高橋 直樹 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
30	佃 妙子 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
31	堤 梓子 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
32	手嶋 咲子 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
33	天坂 華織 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
34	中野 久美 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
35	中畠 綾子 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
36	根津 敏之 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
37	松下 佳代 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
38	三木 民子 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
39	築田 緩奈 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
40	山田 真弓 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
41	渡邊 幸恵 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
42	秋葉 水絵 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
43	新井 はるな (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
44	今嶋 淳 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
45	大里 起代 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
46	岡部 まさ子 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
47	小野 葉子 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
48	笠原 星子 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
49	北尾 久美子 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
50	小池 芳美子 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
51	島野 恵 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
52	圖子 (鈴木) 広夏 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
53	曾我 佳花 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
54	田中 亜依 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
55	田中 瑞穂 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
56	田端 友香 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
57	田村 阿弥 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
58	友松 亜希 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
59	橋田 尚子 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
60	星野 俊明 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
61	前原 里保 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/05/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
62	山下 愛恵 (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
63	美浦 純 (2016インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2016/11/10 ～ 2017/05/30	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
64	相羽 みどり (2016フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/10/25 ～ 2017/05/24	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
65	鈴木恵理 (フィリピンEPA支援)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2016/11/01 ～ 2017/05/31	フィリピンEPA支援
66	EPA日本語講師航空券手配			2017/04/01 ～ 2018/03/31	EPA講師派遣に係る航空券手配業務委託
67	相羽 みどり (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
68	安達 浩子 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
69	井坂 友哉 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
70	石橋 明子 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
71	浦谷 賢子 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
72	江島 史恵 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
73	角田 祥子 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
74	木村 雅美 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
75	黒田 直子 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
76	小島 千佳 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
77	小林 剛史 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
78	佐々木 明美 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
79	佐藤 紀 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
80	島野 恵 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
81	白石 真弓 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
82	高橋 直樹 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
83	田村 阿弥 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
84	手嶋 咲子 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
85	永井 沙織 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
86	中野 久美 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
87	根津 敏之 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
88	福田 春菜 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
89	前田 有紀子 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
90	松 彩華 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
91	松尾 文 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
92	美浦 純 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
93	村田 有加 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
94	森井 薫 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
95	山田 真弓 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
96	横井 浩子 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
97	吉田 沙織 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師
98	渡邊 幸恵 (2017インドネシア)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/11/09 ～ 2018/06/05	EPA現地日本語予備教育インドネシア講師

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
99	青木 千秋 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
100	安藤 佳美 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
101	井口 智恵 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
102	池田 しのぶ (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
103	ヴェラ 智加江 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
104	奥秋 サチ (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
105	小畑 翔一 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
106	久米 洋子 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
107	圖子 広夏 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
108	高橋 亜里沙 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
109	田中 亜依 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
110	堤 梓子 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
111	友松 亜希 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
112	内藤 みゆき (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
113	野間 千賀子 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
114	橋田 尚子 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
115	林 万里子 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
116	蛭田 恭代 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
117	福井 良恵 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
118	福崎 龍郎 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
119	見神 晶子 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
120	三木 民子 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
121	三輪 恵美子 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師
122	村田 恵梨 (2017フィリピン)	フィリピン	マニラ日本文化センター	2017/10/26 ～ 2018/05/25	EPA現地日本語予備教育フィリピン講師

合計額 192,394,106 円
うち共通経費 17,714,510 円

3. 研修事業費/ (3) EPA研修 (調整員派遣)

インドネシア、フィリピンで、経済連携協定 (EPA) に定める有資格者 (看護師・介護福祉士候補者) を対象に現地日本語予備教育を実施するため、調整員を派遣する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	フィリピン調整員	フィリピン	2017/04/01 ~ 2018/03/31	フィリピンに派遣するEPA調整員
2	インドネシア調整員	インドネシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	インドネシアに派遣するEPA調整員

合計額 4,057,404 円

うち共通経費 0 円

4. 試験運営費／ (1) 日本語能力試験 (JLPT) 実施

日本語を母語としない日本語学習者を対象として、日本語能力を測定・認定する日本語能力試験 (JLPT) を財団法人日本国際教育支援協会と共催で実施。2010年から開始したN1～N5の5レベルからなる新試験を実施。国際交流基金は、海外の実施機関の協力を得て海外での試験実施を行い、2017年7月2日 (日) 実施の第1回試験では海外の35の国・地域、127都市で262,930名が受験、12月3日 (日) 実施の第2回試験では海外の76の国・地域、226都市で317,774名が受験した。

1	国名・地域	都市	合計額 292,571,385 円	
			第1回 受験者数	第2回 受験者数
2	韓国	ソウル	12,123	13,125
3		釜山	3,457	3,928
4		全州	625	678
5		済州	252	301
6		仁川	1,696	1,764
7		大原	1,729	1,681
8		城南	1,325	1,437
9		安養	1,372	1,615
10		天安	834	991
11		清州	546	621
12		大田	1,320	1,480
13		光州	1,039	1,167
14		春川	421	455
15		高陽	1,345	1,395
16		富川	713	734
17		原州	379	431
18		金海	314	340
19		梁山	164	170
20		大邱	2,049	2,421
21		亀尾	308	312
22		昌原	667	755
23		晋州	274	336
24		蔚山	608	737
25		浦項	224	259
26	中国	北京	7,549	8,456
27		上海	11,737	11,349
28		長春	2,277	2,294
29		大連	8,344	8,475
30		広州	10,722	11,527
31		瀋陽	2,994	2,707
32		天津	3,520	2,441
33		ハルビン	2,015	1,839
34		西安	3,427	3,978
35		重慶	1,871	1,854
36		済南	2,205	2,242
37		武漢	5,378	5,514
38		廈門	1,721	1,548
39		杭州	4,247	4,104
40		フフホト	552	510
41		洛陽	599	278
42		蘇州	3,285	3,355
43		青島	1,843	1,979
44		長沙	3,544	3,705
45		成都	2,323	2,405
46		南京	5,223	5,326
47		合肥	1,664	1,548
48		深セン	2,802	1,469
49		南昌	1,588	1,800
50		石家荘	835	848
51		太原	1,753	853
52		寧波	916	1,533
53		無錫	2,103	2,006
54		貴陽	767	749
55		ウルムチ	230	168
56		南寧	953	883
57		イ坊	223	199
58		揚州	566	535
59		昆明	718	743
60		海口	482	469
61		延吉	318	246
62		蘭州	465	491
63		保定	2,389	1,618
64		南通	832	840
65		西寧	96	74
66		福州	1,198	1,110
67		威海	447	691
68	香港	香港	5,562	6,232
69		マカオ	257	278
70	モンゴル	ウランバートル	—	1,917
71		アルバイヘル	—	61
72	台湾	台北	22,951	23,990
73		高雄	7,553	8,239
74		台中	7,813	8,159
75	インドネシア	ジャカルタ	1,652	3,992
76		スラバヤ	968	1,082
77		マラン	637	685
78		スマラン	906	—
79		バンドン	—	1,968
80		メダン	—	641
81		ジョグジャカルタ	—	1,581

※台湾での実施は、公益財団法人日本台湾交流協会との共催で実施。

81	国名・地域	都市	合計額 292,571,385 円		
			第1回 受験者数	第2回 受験者数	
82		バダク	—	609	
83		デンバサル	—	664	
84		マナド	—	119	
85	カンボジア	プノンペン	1,033	1,033	
86		シムリアップ	125	—	
87	シンガポール	シンガポール	1,823	1,980	
88	タイ	バンコク	9,835	10,356	
89		チェンマイ	1,081	1,442	
90		ソクラ	—	454	
91		コンケン	—	1,197	
92	フィリピン	マニラ	3,755	5,627	
93		セブ	361	704	
94		ダバオ	792	870	
95	ブルネイ	バンドルリブガワン	—	46	
96	ベトナム	ハノイ	15,455	17,878	
97		ホーチミン	14,424	16,285	
98		ダナン	3,428	2,762	
99		フエ	—	1,010	
100	マレーシア	クアラルンプール	1,035	1,375	
101		ペナン	200	248	
102		イポー	39	47	
103		コタキナバル	—	87	
104		ジョホールバル	—	235	
105	ミャンマー	ヤンゴン	—	12,484	
106		マンダレー	3,746	—	
107	ラオス	ビエンチャン	—	195	
108	インド	ニューデリー	2,644	2,854	
109		ブネ	1,856	1,529	
110		コルカタ	430	691	
111		チェンナイ	1,856	1,696	
112		ベンガルール	807	797	
113		ムンバイ	757	656	
114		シヤンティニケタン	179	—	
115	スリランカ	コロムボ	1,718	1,856	
116		ネパール	294	614	
117	パキスタン	イスマバード	—	119	
118		カラチ	—	43	
119	バングラデシュ	ダッカ	756	1,124	
120		モルデブ	—	1	
121	オーストラリア	キャンベラ	145	—	
122		ブリスベン	137	160	
123		パース	—	127	
124		シドニー	—	439	
125		メルボルン	—	369	
126	ニュージーランド	アデレード	—	98	
127		オークランド	88	91	
128		ウェリントン	30	58	
129		クライストチャーチ	—	55	
130	マーシャル	マジュロ	—	12	
131	カナダ	バンクーバー	—	315	
132		トロント	—	479	
133		エドモントン	112	84	
134	米国	ロサンゼルス	—	598	
135		シカゴ	—	390	
136		ニューヨーク	—	451	
137		ホノルル	—	127	
138		アトランタ	—	302	
139		サンフランシスコ	—	507	
140		ワシントンD.C.	—	358	
141		シアトル	—	369	
142		フェイエットビル	—	98	
143		フィラデルフィア	—	294	
144		ボストン	—	278	
145		ヒューストン	—	177	
146		アッシュバー	—	256	
147		ボルダー	—	152	
148		コロラドスプリングス	—	258	
149		マイアミ	—	97	
150		ポートランド	—	141	
151		サンホセ	—	211	
152	メキシコ	メキシコ・シティ	—	1,641	
153		モンテレイ	—	301	
154		アルゼンチン	ブエノスアイレス	95	485
155		ウルグアイ	モンテビデオ	—	90
156		エクアドル	キト	—	61
157		コロンビア	ボゴタ	—	133
158		チリ	サンティアゴ	36	154
159		パラグアイ	アスンシオン	—	208
160		アマゾン	イグアス	—	98

161	国名・地域	都市	合計額 292,571,385 円		
			第1回 受験者数	第2回 受験者数	
162		エンカルナシオン	—	105	
163	ブラジル	ピラポ	—	82	
164		サンパウロ	—	2,168	
165		ロンドンリーナ	—	227	
166		ペルー	—	112	
167		リマ	—	355	
168		ボルトアレグレ	—	124	
169		ブラジリア	—	206	
170		サンパウロ	—	45	
171		マナウス	—	114	
172	ボリビア	サンタクルス	142	—	
173		ラパス	77	—	
174		リマ	—	404	
175	アイルランド	ダブリン	—	89	
176		ローマ	—	360	
177		ミラノ	—	434	
178		ヴェネチア	—	428	
179	英国	ロンドン	532	473	
180		エディンバラ	121	160	
181		カーディフ	—	70	
182		ウィーン	—	100	
183		アテネ	—	434	
184		チューリッヒ	—	249	
185		ライデン	—	196	
186		ストックホルム	—	66	
187		バルセロナ	—	309	
188		マドリッド	279	352	
189		サンティアゴ・デ・コンポステーラ	—	70	
190		グラナダ	—	146	
191	デンマーク	コペンハーゲン	—	62	
192		ドイツ	デュッセルドルフ	398	397
193		ハンブルク	260	—	
194		シュトゥットガルト	—	284	
195	フィンランド	ヘルシンキ	—	141	
196		パリ	—	1,003	
197		リヨン	—	260	
198		ストラスブール	—	106	
199		ボルドー	—	107	
200	ベルギー	ルーヴェン	98	—	
201		アントワープ	—	99	
202		ブリュッセル	—	65	
203		アムステルダム	—	51	
204		ワルシャワ	—	54	
205		ケエフ	—	587	
206		タシケント	—	368	
207		アルマティ	70	72	
208		アスタナ	—	43	
209		ギルギス	ビシュケク	101	88
210		ジョージア	トビリシ	—	87
211		スロベニア	リュブリャナ	—	24
212		セルビア	ベオグラード	—	97
213		タジキスタン	ドゥシャンベ	—	90
214		チェコ	ブルノ	—	226
215		ハンガリー	ブダペスト	180	278
216		ブルガリア	ソフィア	—	331
217		ポーランド	ワルシャワ	443	332
218		ロシア	モスクワ	—	14
219		ベラルーシ	ミンスク	—	475
220		ロシア	モスクワ	847	675
221		ウラジオストク	—	228	167
222		ノボシビルスク	—	300	—
223		ハバロフスク	—	111	—
224		ユズノサハリンスク	—	89	—
225		イルクーツク	—	88	—
226		サハリン	—	538	—
227		ペネン	—	148	—
228		アストラハン	—	31	—
229		イスラエル	テルアビブ	—	113
230		イラン	テヘラン	—	85
231		トルコ	アンカラ	329	397
232		アルジェリア	アルジェ	—	32
233		エジプト	カイロ	—	330
234		スーダン	ハルツーム	—	64
235		モロッコ	ラバト	—	196
236		ケニア	ナイロビ	—	49
237		コートジボワール	アビジャン	—	34
238		マダガスカル	アンタナナリボ	—	138
239		南アフリカ共和国	ヨハネスブルグ	—	56
240		人教計	—	262,930	317,774
241		総計	—	580,704	—

5. 試験制作費/ (1) 試験問題作成・分析評価

試験問題作成・分析評価・統計処理等を行うとともに、より公平で適正な試験の開発に向けて専門家による各種委員会を開催する。

	事業名	期間	事業内容
1	試験問題作成・分析評価	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語能力試験（JLPT）の問題作成、得点算出、及び、試験に関する妥当性と信頼性を検証するため問題の分析評価を行った。 また、そのために必要な各種作業部会及び委員会を運営するとともに、模擬試験を海外と国内で2回実施

合計額 164,060,255 円
うち共通経費 2,918,270 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関日本語国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 海外日本語教師研修（短期）
- (2) 海外日本語教師研修（国別）
- (3) 海外日本語教師研修（さくら基礎）
- (4) 海外日本語教師研修（テーマ別）
- (5) 海外日本語教師研修（プロジェクト型）
- (6) 海外日本語教師研修（企画型）
- (7) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業（日本語講座（JF講座））
- (8) 指導的日本語教師の養成（日本語教育指導者）
- (9) 大学院プログラム（日本語教育指導者養成・修士課程）
- (10) 海外日本語教師研修（長期）
- (11) 受託研修
- (12) キャパシティ・ビルディング（現地日本語教師訪日研修）

2. 制作事業費

- (1) 海外日本語教育企画事業（紀要）
- (2) 日本語教材・教授法等開発・普及
- (3) 図書館運営

1. 研修事業費／ (1) 海外日本語教師研修（短期）

海外の初・中・高等教育機関等の日本語教師を対象に、その教授能力の向上を図るため2か月間招へいし、日本語と日本語教授法及び日本事情の集中研修を実施する。冬期には「日系人特別枠」が設置されている。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	夏期	台湾	1	2017/06/27 ～ 2017/08/17	2年以上の教授経験を持つ日本語教師を対象に、日本語運用力・日本語教授能力の向上、多文化理解能力の養成を目的に研修を実施
		モンゴル	1		
		インド	1		
		ネパール	1		
		バングラデシュ	1		
		米国	1		
		ジャマイカ	1		
		パナマ	1		
		アルゼンチン	1		
		ペルー	1		
		アイルランド	1		
		アルバニア	1		
		ウズベキスタン	1		
		キルギス	1		
		ハンガリー	1		
		ポーランド	1		
ロシア	2				
トルコ	1				
2	冬期	インド	1	2018/01/10 ～ 2018/03/03	2年以上の教授経験を持つ日本語教師を対象に、日本語運用力・日本語教授能力の向上、多文化理解能力の養成を目的に研修を実施
		スリランカ	2		
		カナダ	1		
		エルサルバドル	1		

＜日本語普及事業＞／附属機関日本語国際センター事業費／ 1. 研修事業費／ (1) 海外日本語教師研修（短期）

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	グアテマラ	1		
	ウルグアイ	1		
	ブラジル	2		
	ギリシャ	1		
	スペイン	1		
	ウクライナ	1		
	ウズベキスタン	1		
	スロバキア	1		
	スロベニア	1		
	ベラルーシ	1		
	ロシア	2		

合計額 18,900,205 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (2) 海外日本語教師研修 (国別)

国・地域別の日本語教師研修。当該国政府（教育省など）、国際交流基金海外事務所等からの推薦により参加者を決定。（非公募）

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	大韓民国中等教育日本語教師研修	韓国	36	2017/07/18 ~ 2017/08/16	韓国教育部が推薦する同国の中等教育の日本語教師を対象とする研修
2	中国大学日本語教師研修	中国	18	2017/09/19 ~ 2017/11/09	中国国内の大学の日本語教師を対象に、約2か月間、日本語教授法、日本語、日本事情の集中研修を実施
3	中国中等学校日本語教師研修	中国	20	2018/01/09 ~ 2018/02/27	中国教育部、北京日本文化センターにより選抜した中国各省教育学院と北京日本文化センターの推薦による中等教育教員を対象とする研修

合計額 24,956,813 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (3) 海外日本語教師研修（さくら基礎）

「さくらネットワークメンバー」に所属し、日本語教授経験が短く日本語運用力の一層の向上を必要とする外国人日本語教師を対象に、日本語、日本事情の短期間の集中研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	2017年度	インドネシア インド ホンジュラス メキシコ マダガスカル	9 3 1 1 1	2017/05/30 ～ 2017/07/06	「さくらネットワーク」メンバーの機関や団体に所属し、日本語運用力のいっそうの向上を必要とする日本語教師を対象とした研修

合計額 6,763,170 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (4) 海外日本語教師研修 (テーマ別)

海外の日本語教師を対象に、日本語教育の教授法に関する特定のテーマについて、それに関する理論や方法論の知識を高め、教育技能の向上を図るとともに、教育現場での課題解決に結びつけることを目的とした研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	コースデザイン	台湾 中国 日本 インドネシア コロンビア ブルガリア ロシア	1 2 2 2 1 1 1	2017/05/30 ~ 2017/07/06	日本語教育の教授法に関する特定のテーマについて、それに関する理論や方法論の知識を高め教育能力の向上を図り教育現場で課題解決に結びつけることを目的とした研修。本研修では、コースデザインを取り上げて実施
2	教材作成	日本 モンゴル ベトナム ブラジル ロシア	2 1 1 2 1	2017/11/13 ~ 2017/12/20	日本語教育の教授法に関する特定のテーマについて、それに関する理論や方法論の知識を高め教育能力の向上を図り教育現場で課題解決に結びつけることを目的とした研修。本研修では、教材作成を取り上げて実施

合計額 6,254,969 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (5) 海外日本語教師研修 (プロジェクト型)

日本語教材制作、教授法、カリキュラムの開発等のプロジェクトに自律的に取り組む海外の日本語教師を対象に、必要な専門知識や技能の向上を図り、プロジェクトの完成を目指した研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	プロジェクト1	中国	3	2017/07/05 ~ 2017/07/27	日本語教材制作、教授法、カリキュラムの開発等のプロジェクトに自律的に取り組む日本語教師を対象に、必要な専門的知識や技能の向上を図る研修
2	プロジェクト2	日本	1	2017/11/08 ~ 2017/12/06	日本語教材制作、教授法、カリキュラムの開発等のプロジェクトに自律的に取り組む日本語教師を対象に、必要な専門的知識や技能の向上を図る研修

合計額 998,444 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (6) 海外日本語教師研修 (企画型)

公益財団法人かめのり財団と共催し、東南アジア諸国で日本語を学習している高校生と日本語教師及び日本の高校生と高校教師が一堂に集まり、これからの時代を生きる能力の育成を目指した日本語教育 (外国語教育) のアプローチを共有するとともに、実践した。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	にほんご人フォーラム	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア	6 8 6 7 6	2017/08/17 ~ 2017/09/01	公益財団法人かめのり財団との共催事業。東南アジア5か国の中等学校の日本語教師と高校生、及び日本の生徒が参加し、これからの社会を生きる世代に求められる能力の育成を目指した外国語教育のアプローチの共有と実践、中等教育における「にほんご人」ネットワークの形成、若い世代の相互理解の促進とグローバル人材の育成を目的とした教師研修事業と国際交流事業を実施

合計額 3,454,871 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (7) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業 (日本語講座 (JF講座))

国際交流基金が海外で実施する日本語講座 (JF講座) の担当教師等を対象に、研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	フォローアップ会議	日本 ベトナム インド フランス ウズベキスタン カザフスタン ロシア	3 1 1 1 1 1 1	2017/12/03 ~ 2017/12/16	国際交流基金が海外で実施する日本語講座 (JF講座) の担当講師を日本語国際センターに招へいし、講義、ワークショップ、情報交換等を通じて講座運営に必要な知識を習得させるフォローアップ会議を実施

合計額 1,427,266 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (8) 指導的日本語教師の養成 (日本語教育指導者)

海外の日本語教育機関等の現職日本語教師若しくは日本語教授経験者を対象として、1年間で博士前期課程 (修士) を修了するものであり、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	修士16期	韓国 フィリピン ミャンマー インド	1 1 2 1	2016/09/29 ~ 2017/09/15	海外の日本語教育機関等の現職の日本語教師若しくは日本語教育経験者を対象として、1年間で博士前期課程 (修士) を修了するもので、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。政策研究大学院大学と連携し、2機関の指導講師による日本語教育における高度で実践的な学位プログラム。最終試験で所定の成績に達した者に対して、政策研究大学院大学の修士号 (日本語教育) を授与。2016年度は、4か国より4名を招へい

合計額 5,298,827 円
うち共通経費 49,088 円

1. 研修事業費/ (9) 大学院プログラム (日本語教育指導者養成・修士課程)

各国における日本語教育指導者の養成を目的として、海外の日本語教育機関等の現職日本語教師もしくは日本語教授経験者を対象とする1年間の博士前期課程 (修士)。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	修士17期	キルギス エジプト	1 1	2017/09/28 ~ 2018/09/15	海外の日本語教育機関等の現職の日本語教師若しくは日本語教育経験者を対象として、1年間で博士前期課程 (修士) を修了するもので、各国における日本語教育指導者の養成を目的とする。政策研究大学院大学と連携し、2機関の指導講師による日本語教育における高度で実践的な学位プログラム。最終試験で所定の成績に達した者に対して、政策研究大学院大学の修士号 (日本語教育) を授与。2017年度は、3か国より2名を招へい

合計額 3,801,374 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (10) 海外日本語教師研修 (長期)

海外の中・高等教育機関等の日本語教師養成を図るため、日本語教授経験の比較的小さい教師及び日本語教師となることが既に決まっている者を5か月半招へいし、日本語運用能力の向上と基礎的な日本語教授法の研修を行う。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	2017年度	インド	2	2017/09/05 ~ 2018/03/02	日本語教授経験の短い若手日本語教師を対象に、約6か月間、日本語、基礎的な日本語教授法及び日本事情の研修を実施
		スリランカ	1		
		ネパール	1		
		バングラデシュ	1		
		エルサルバドル	1		
		コスタリカ	1		
		ニカラグア	1		
		メキシコ	1		
		ブラジル	2		
		アルメニア	1		
		ウクライナ	1		
		ウズベキスタン	1		
		ジョージア	1		
		ハンガリー	1		
		ブルガリア	1		
		ロシア	1		
		イラン	1		
		エチオピア	1		
		ケニア	1		
		コートジボワール	1		

合計額 22,485,574 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (11) 受託研修

日本語研修での国際交流基金の業務趣旨に合致する事業を外部から受託し実施する。

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 博報財団	台湾	1	2017/11/13 ~ 2017/12/02	博報財団主催：世界のこども日本語ネットワーク推進事業 2017年度の実施は第8回海外児童日本体験プログラム、第8回日本児童海外体験プログラム、第9回海外教師日本研修。招へい者や実施期間については、第9回海外教師日本研修を入力
	インドネシア	1		
	タイ	1		
	フィリピン	1		
	ベトナム	1		
	マレーシア	1		
	インド	1		
	スリランカ	1		
	オーストラリア	2		
	英国	1		
	ハンガリー	1		
	ロシア	1		
トルコ	1			
2 日露派遣前研修	ロシア	16	2017/08/01 ~ 2017/08/10	日露青年交流センターが実施する青年日本語教師派遣事業に関する派遣予定者に対する研修を受託（施設提供、日本語教授法の出講等）し、実施（16名）

合計額 2,906,749 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (12) キャパシティ・ビルディング (現地日本語教師訪日研修)

日本語教育普及上の課題への緊急の対応が必要な国・地域の現地日本語教師に対し、訪日研修を実施し、その問題の解決、軽減を図る。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	タイ中等教育公務員日本語教師養成研修	タイ	50	2017/04/11 ~ 2017/06/08	中等教育段階の学習者が急増する東南アジア地域の現地日本語教師の養成・能力向上を目指して、タイ教育省が実施している日本語教員の公務員養成研修の一環として、2か月間の訪日研修を実施 (50名)
2	長期	インドネシア カンボジア タイ フィリピン ベトナム ミャンマー ラオス	7 1 3 1 3 2 1	2017/09/05 ~ 2018/03/02	日本語教授経験の短い若手日本語教師を対象に、約6か月間、日本語、基礎的な日本語教授法及び日本事情の研修を実施
3	短期 (冬期)	インドネシア タイ フィリピン ベトナム ミャンマー	6 2 2 4 2	2018/01/10 ~ 2018/03/03	
4	短期 (夏期)	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	7 2 1 4 1 2	2017/06/28 ~ 2017/08/18	教授歴2年以上の海外の中堅日本語教師対象の研修

合計額 51,030,205 円
うち共通経費 0 円

2. 制作事業費/ (1) 海外日本語教育企画事業 (紀要)

国際交流基金の日本語教育に携わる日本語教育専門員、日本語専門家等が執筆した研究論文や実践報告書等を掲載した『国際交流基金日本語教育紀要』を年1回発行。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本語教育紀要	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2019/03/31	国際交流基金の日本語教育事業に携わる日本語教育専門員、日本語専門家、職員等が執筆した研究論文・実践報告等を掲載し、さまざまな国・地域における日本語教育に関する論考や実践等を紹介。2017年度は第14号を発行し、国際交流基金ウェブサイト等にデータを掲載

合計額 849,223 円

うち共通経費 0 円

2. 制作事業費／ (2) 日本語教材・教授法等開発・普及

日本語学習の多様なニーズに対応すべく、商業ベースで製作することが困難ながらも、教育の現場で必要とされている各種の教材、教授法等のツールを開発・普及する。

事業名	期間	事業内容
1 JF日本語教育スタンダード関連	2017/04/01 ～ 2019/03/31	1. JF日本語教育スタンダードの普及活動を実施 2. 『JF日本語教育スタンダード2010』冊子改訂 3. JF日本語教育スタンダード紹介広報媒体の多言語化を実施 4. 「JF日本語教育スタンダード」サイトにてJFスタンダード関連の各種情報を提供 5. JF日本語教育スタンダードに基づいたパフォーマンス評価と日本語能力試験（JLPT）の合否判定との関係を探るため、研修参加者を対象に試行調査を実施
2 東南アジア初学者向けアプリ開発	2017/04/01 ～ 2018/03/31	東南アジア諸国において急増している中等教育段階の日本語初学者向けのアプリを開発
3 日本語教育通信	2017/04/01 ～ 2018/03/31	月1回、1～2コーナー更新として、国際交流基金日本語教育事業に関する最新ニュース、研究、教授法、新刊図書紹介等、主に海外の日本語教師を対象に役立つ情報を発信。年間総アクセス（ページビュー）数は約39万件
4 まるごと中級2（B1）	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2017年9月に市販版を出版。東京と大阪で出版記念セミナーを実施。サポート教材を多言語化し、「まるごとサイト」にて公開
5 みんなのCan-doサイト	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語の熟達度を「～できる」という形式で示した「Can-do」のデータベース。JF Can-doの追加や機能新設・修正、またユーザー増加のため広報活動を実施。年間総アクセス数（ページビュー）約31万件
6 まるごと制作一般	2017/04/01 ～ 2018/03/31	『まるごと』の増刷に伴う著作権処理と、ニーズの高いサポート教材の多言語化を実施
7 まるごと現地出版等	2017/04/01 ～ 2018/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠日本語教材『まるごと 日本のことばと文化』現地出版等の実施。入門（A1）をペルーとマレーシアで、初級1（A2）をタイとインドで出版
8 みんなの教材サイト	2017/04/01 ～ 2018/03/31	主に海外で活動する日本語教師の教材作成を支援するウェブサイト「みんなの教材サイト」の運営。2016年度に引き続き、ユーザーから要望の高い日本語教育教材用素材（イラスト・読解素材等）の追加のほか、同サイトFacebookページとの連動による広報を実施。年間総アクセス数（ページビュー）約151万件
9 みんなの教材サイト（再構築）	2017/04/01 ～ 2018/03/31	JF日本語教育スタンダード準拠素材の導入、掲載素材の見直し、デザイン変更や追加機能の検討等を実施
10 エリン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	全9言語対応日本語・日本文化学習サイトとして運営。ユーザーの利用状況を踏まえてコンテンツの見直し及び改訂の検討実施。年間総アクセス数（ページビュー）約473万件
11 B2レベル教材	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ウェブサイト公開用JF日本語教育スタンダード準拠B2レベルのサンプル教材を制作
12 まるごとサイト保守・運用	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2016年度に再構築を行った「まるごとサイト」について、よりよい運用のためのメンテナンスを実施

合計額 77,212,926 円
うち共通経費 5,119,752 円

2. 制作事業費/ (3) 図書館運営

国内外における日本語教育の促進を目的として、日本語教科書・教材をはじめ、日本語教育、日本語、言語学、日本の文化・社会、外国語教育に関する資料や情報を収集・提供する日本語教育専門図書館を運営。日本語国際センター研修参加者や内外の日本語教育関係者の教育研究活動の支援、所蔵資料の一般公開、国際交流基金内外の関係機関との相互協力などの図書館サービスを実施。

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書43,733点、雑誌類777種、新聞6種、マイクロ資料0点、視聴覚資料7,756点、電子資料1,147点	国際交流基金日本語国際センターが招へいする海外の日本語教師など内外の日本語教育関係者の教育研究活動を支援すると同時に所蔵資料を一般に広く公開する日本語教育専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、基金内外の関係機関と連携した資料の相互利用など各種図書館サービスを実施	18,005

合計額 7,644,785 円
うち共通経費 0 円

日本語普及事業に必要な経費

附属機関関西国際センター事業費

1. 研修事業費

- (1) 図書館運営
- (2) 専門日本語研修（外交官・公務員）
- (3) 専門日本語研修（文化・学術専門家）
- (4) 日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）
- (5) 日本語学習者訪日研修（高校生）
- (6) 海外日本語教師研修（国別）
- (7) 海外日本語教育企画事業
- (8) 受託研修
- (9) 総合日本語eラーニングコース開設
- (10) 日本語学習者訪日研修（大学生）
- (11) さくらネットワーク研修（企画型）
- (12) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業（日本語講座（JF講座））

1. 研修事業費/ (1) 図書館運営

関西国際センターの研修生に対し、レファレンス等の各種図書館サービスを提供する。

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
1	図書館運営	図書52,580点、雑誌類281種、新聞7種、マイクロ資料1,387点、視聴覚資料1,395点、電子資料250点	国際交流基金関西国際センターが招へいする海外の外交官・公務員や日本研究を行う研究者、海外の日本語学習者等研修参加者、並びに内外の日本研究者を支援すると同時に所蔵資料を一般に公開する専門図書館として、資料の収集・整理・提供及びレファレンスサービス、在外の基金関係図書館や国内の関係機関と連携した資料の相互利用など各種図書館サービスを実施	15,265

合計額 3,800,012 円
うち共通経費 1,500,498 円

1. 研修事業費/ (2) 専門日本語研修 (外交官・公務員)

諸外国の若手外交官及び業務上の目的で日本語の習得を必要とする政府・公的機関等の若手公務員を8か月間日本に招へいして、日本語及び日本事情の長期集中研修をする。

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
1	2016年度専門日本語研修 (外交官)	インドネシア	Risa Ambarizky	2016/09/13 ~ 2017/05/11	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
		インドネシア	Tia Sundari Waryono		
		カンボジア	KIM, Amnath		
		ベトナム	Nghiem Thai Hanh		
		ラオス	KHENTARNMANY, Nivasan		
		ネパール	B K, Dipak		
		パキスタン	BAIG, Mirza Sameer		
		キリバス	ERIKATE, Teeta		
		ジャマイカ	ROBERTSON, Dmitry Carlos St George		
		コロンビア	GONZALEZ BETANCOURTH, Ana Maria		
		チリ	TOBAR BELMAR, Angela Francisca		
		スペイン	AVILA LICERANZU, Jorge Luis		
		アゼルバイジャン	MAMMADOVA, Saida		
		アルメニア	SARGSYAN, Lusine		
		タジキスタン	JALOLOV, Bakhtiyor		
		アフガニスタン	HASHIMI, Abdull Hameed		
		イエメン	AL MAHWARI, Waleed Salem Ahmed		
		エジプト	Karim Abdelaziz Abdelhamid Elsayed		
		スーダン	Abubakr Mohammed Elmahi Eltayeib		
		アンゴラ	NUNES RODRIGUES, Fatima Da Silva		
		ウガンダ	KASASIRA, Solomon		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容	
	ケニア	WAICHARI, Charles Kimani			
	ジンバブエ	MANYONGA, Silibaziso			
	セーシェル	LOW MENG, Pamela Shirley			
	チャド	AHMAT, Moussa Tcharimi			
	トーゴ	DAKE, Sena Lolodudzi			
	ナイジェリア	WAZIRI, Mahmud Hassan			
	ブルキナファソ	DIABATE, Dramane			
	ブルンジ	NICIMBIKIJE, Evrard			
	ベナン	SOUMANOU, Saliou			
	ボツワナ	PHELE, Katlego Wendy			
	マラウイ	BAMBI, William			
	マラウイ	CHIRWA, Jane Talingana			
	南スーダン	BUWALI, Lilian John Billy			
	リベリア	QUAYE, Tharam Zarkpa			
2	2016年度専門日本語研修 (公務員)	モンゴル モンゴル タイ ベトナム コスタリカ パナマ ホンジュラス カザフスタン キルギス コンゴ民主共和国	CHINZORIG, Margad Erdene ERDENEBAT, Nomin SUWANNO, Watsamon Tran Hai Linh ARAYA PEREZ, Alejandra MIRANDA VIQUEZ, Nataly Soleymi DIAZ CANALES, Hector Ruben ZHUMABEKOV, Azamat SASMANOVA, Begimai BABAKA KUNGULU, Toussaint	2016/09/13 ~ 2017/05/11	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
3	2017年度専門日本語研修 (外交官)	インドネシア	Michael Fransisco Bastian Supit	2017/09/27 ~ 2018/05/25	諸外国の外務省若手職員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	カンボジア	HENG, Phanith		
	ミャンマー	Thuya Thant Sin		
	ラオス	KOULAVONGSA, Thatsanaphone		
	ネパール	RUMDALI RAI, Jimson		
	パキスタン	OMAMA, Gullanay		
	バングラデシュ	SHARMIN, Tahsina Afrin		
	モルディブ	Shafraz Rasheed		
	アルゼンチン	PIERRI, Guido		
	ウルグアイ	VERA LEIVA, Mariana		
	アゼルバイジャン	MEHDIYEV, Elchin		
	ウズベキスタン	NAZIROV, Zikirullo		
	セルビア	KUZMANOVIC, Mirko		
	タジキスタン	PUSTIEV, Alisher		
	イラク	AL-JUHAIISHI, Muthana Neme Maktouf		
	イラン	ADIB SERESHKI, Milad		
	アンゴラ	DA SILVA, Domingos Luis		
	ケニア	SELING, Zouga Kibet		
	コモロ	HASSANI, Ibrahim Youssouf		
	コンゴ民主共和国	MUKANDILA, Tshibumbu Moses		
	赤道ギニア	MBANG ELA, Maria Rosario		
	チャド	NGARDOUM DJIMADOUM, Stephane		
	ベナン	LEADI, Mohammed Olushegun		
	マダガスカル	SOAZAFY, Lysiane Clarelle		
	モーリタニア	EL VALI, Ahmed		
	モザンビーク	MONJANE, Edgar Azarias		

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	リベリア	JACKSON, Tarsha Mathies		
4 2017年度専門日本語研修 (公務員)	モンゴル	AMARSANAA, Sodbileg	2017/09/27 ~ 2018/05/25	諸外国の若手公務員で、業務上日本語の習得を必要とする者を8か月間招へいし、日本語及び日本事情の長期集中研修を実施
	ベトナム	Ba Dinh Truc		
	ハイチ	DESCOLLINES, Mackenson		
	ホンジュラス	ZAPATA CHIRINOS, Hector Antonio		
	エクアドル	GRANJA ALVAREZ, Jessica Pamela		
	モルドバ	GHERCIU, Sergiu		
	パレスチナ	Ammar R. M. Tumaizi		

合計額 53,874,627 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (3) 専門日本語研修 (文化・学術専門家)

諸外国の研究者 (社会科学又は人文科学専攻) 及び海外の大学院で社会科学又は人文科学の分野を専攻し、将来日本研究関連の職業につくことを希望している大学院生で、研究活動上の目的で日本語の習得を望む人を対象に日本語の集中研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
1	2017年度専門日本語研修 (文化学術専門家) 2か月 コース	韓国 韓国 韓国 韓国 韓国 台湾 台湾 中国 中国 ニュージーランド 米国 イタリア イタリア ハンガリー ロシア エジプト	KIM, Gina KIM, Hansol LEE, Haengseon LIM, Eun Young YI, Yunsu CHOU, Chia-Ying HUANG, Chien-Chia ZE, Xiaoyi YANG, Junli CRICK-FRIESEN, Florence Alberta TSAI, Karen D'ANTONIO, Corinne PASCALI, Stefano RUDLOF, Daniel Antal POLKHOV, Svyatoslav DIAB, Norhan Taha Elnady Taha Badr	2017/06/07 ~ 2017/08/09	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家 (研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等) のために、各専門業務の特色に配慮した2か月間の日本語研修を実施
2	2017年度専門日本語研修 (文化学術専門家) 6か月 コース	韓国 韓国 韓国 韓国 韓国	CHAE, Juyeon KIM, Minji KIM, Mooyeop KIM, Soojin LEE, Yongbeom	2017/10/04 ~ 2018/04/04	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家 (研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等) のために、各専門業務の特色に配慮した6か月間の日本語研修を実施

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	韓国	MOON, Hwa		
	韓国	SEO, Mo Ran		
	韓国	YOUM, Moonjung		
	中国	LIU, Ran		
	フィリピン	REYES, Maria Corazon Corre		
	米国	OBERMEYER, Amy C		
	メキシコ	SANCHEZ REVILLA, Abdiel Enrique		
	イタリア	CIUFO, Mara		
	スペイン	MALO SANZ, Mario		
	ドイツ	TKOTZYK, Vanessa		
	アルメニア	BADOYAN, Gor		
	ポーランド	PARZNIEWSKI, Szymon Zbigniew		
	リトアニア	KUMPIS, Arvydas		
	ロシア	POLKHOVA, Ekaterina		
3 2016年度専門日本語研修 （文化学術専門家）6か月 コース	韓国	CHO, Yoo Me	2016/10/05 ～ 2017/04/05	専門業務及び研究活動を円滑に遂行するうえで日本語能力を必要とする専門家（研究者、大学院生、図書館司書、博物館・美術館学芸員等）のために、各専門業務の特色に配慮した6か月間の日本語研修を実施
	韓国	JO, Ik Sang		
	韓国	KIM, Jong Soon		
	韓国	KIM, Yun Jeong		
	韓国	LEE, Hee Won		
	韓国	RA, Yeon Jae		
	台湾	CHEN, Ping-Heng		
	中国	QI, Wei		
	中国	YANG, Qin		
	ベトナム	TRAN, Ngoc Nhat		
	米国	MCDONALD, Elizabeth Stela		

<日本語普及事業>/附属機関関西国際センター事業費/ 1. 研修事業費/ (3) 専門日本語研修 (文化・学術専門家)

事業名	所属国・地域	氏名	期間	事業内容
	イタリア	IACCARINO, Ubaldo		
	英国	HORN, Robert James		
	ドイツ	EFFINOWICZ, Ruth Olga		
	ドイツ	MUEHLMANN, Henriette		
	ハンガリー	VARGHA, Attila		
	ロシア	VANEIAN, Elizaveta		

合計額 21,854,589 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (4) 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)

海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、講義、研修旅行等を通じて日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する。

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)	モンゴル	1	2017/09/06 ~ 2017/09/20	海外の日本語教育機関等で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を2週間招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供し、さらなる日本語学習を奨励
	カンボジア	1		
	マレーシア	1		
	ミャンマー	1		
	ラオス	1		
	スリランカ	1		
	ネパール	1		
	バングラデシュ	1		
	トンガ	1		
	パラオ	1		
	マーシャル諸島	1		
	ミクロネシア	1		
	エルサルバドル	1		
	キューバ	1		
	グアテマラ	1		
	コスタリカ	1		
	ニカラグア	1		
	パナマ	1		
	ホンジュラス	1		
	メキシコ	1		
アルゼンチン	1			
ウルグアイ	1			
コロンビア	1			

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	チリ	1		
	パラグアイ	1		
	ベネズエラ	1		
	ペルー	1		
	ボリビア	1		
	アゼルバイジャン	1		
	アルメニア	1		
	ウクライナ	1		
	エストニア	1		
	カザフスタン	1		
	キルギス	1		
	クロアチア	1		
	ジョージア	1		
	セルビア	1		
	ベラルーシ	1		
	ポーランド	1		
	アラブ首長国連邦	1		
	イラン	1		
	トルコ	1		
	エジプト	1		
	モロッコ	1		
	エチオピア	1		
	ガーナ	1		
	ケニア	1		
	コートジボワール	1		

<日本語普及事業>/附属機関関西国際センター事業費/ 1. 研修事業費/ (4) 日本語学習者訪日研修 (各国成績優秀者)

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	マダガスカル	1		

合計額 18,716,543 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (5) 日本語学習者訪日研修 (高校生)

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	李秀賢氏記念青少年訪日研修	韓国	20	2018/01/25 ~ 2018/02/08	2001年に東京JR 新大久保駅で線路に落ちた乗客を助けるため、事故死した韓国人留学生：李秀賢氏の勇気ある行動を顕彰し、韓国の高校生のための12日間の訪日研修を実施

合計額 4,587,999 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (6) 海外日本語教師研修 (国別)

非公募による国・地域別日本語教師研修として、当該国政府 (教育部など)、国際交流基金海外事務所、在外公館等からの推薦により参加を決定する以下の研修を行う。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	タイ日本語教師会教師研修 (国際交流基金負担分) (2017年度)	タイ	13	2017/04/01 ~ 2017/04/22	タイ国日本語日本文化教師協会 (JTAT) との共催で、タイの日本語教師のための訪日研修を実施
2	タイ日本語教師会教師研修 (JTAT負担分)			2017/04/01 ~ 2017/04/22	タイ国日本語日本文化教師協会 (JTAT) との共催で、タイの日本語教師のための訪日研修を実施

合計額 1,261,682 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (7) 海外日本語教育企画事業

海外の高等学校で日本語を学習し、優秀な成績を修めている者を招へいし、日本語及び日本文化・社会への理解を深め、同世代の日本の若者と交流する機会を提供する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	大阪府JET来日時日本語研修	フィリピン オーストラリア ニュージーランド カナダ 米国 ジャマイカ メキシコ 英国	1 1 7 2 18 1 1 2	2017/08/08 ~ 2017/08/10	大阪府内の自治体がJET（語学指導等を行う外国青年招致事業/The Japan Exchange and Teaching Programme）プログラムにより招致する外国語指導助手に対して、日常生活や職場で必要となる日本語会話や日本人とのコミュニケーション手法を習得するための3日間の集中研修を実施
2	大阪府クィーンズランド州日本語教師研修	オーストラリア	5	2018/01/04 ~ 2018/01/20	大阪府とオーストラリア・クィーンズランド州との提携により、クィーンズランド州の日本語教師を対象とした訪日研修を実施

合計額 313,467 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費／ (8) 受託研修

外部団体より委託を受け、日本語研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	チョンブリー学院訪日研修	日本 タイ	1 13	2017/11/13 ～ 2017/11/20	タイ チョンブリー学院による訪日研修
2	キャノンベトナム日本語学習者訪日研修	ベトナム	1	2017/09/06 ～ 2017/09/20	キャノンベトナム株式会社からの委託を受け、ベトナム日本文化交流センターが実施した「日本語フェスティバル」のスピーチコンテストのキャノン賞受賞者のための訪日研修を実施
3	インドネシア大学生日本語研修	インドネシア	2	2017/10/10 ～ 2017/11/17	財団法人大阪ガス国際交流財団からの委託を受け、インドネシアの日本語専攻大学生2名に対し、訪日研修を実施
4	ニュージーランド教師研修	日本 ニュージーランド	2 5	2017/10/01 ～ 2017/10/14	ニュージーランド教育省ILEP受託による日本語教師研修
5	関西日本ラトビア協会日本語学習者訪日研修	ラトビア	1	2017/09/06 ～ 2017/09/20	関西日本ラトビア協会からの委託を受け、在ラトビア大使館が選考した「日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）」の被推薦者2位のための訪日研修を実施
6	クウェート大学日本語学習者訪日研修	クウェート	12	2017/09/10 ～ 2017/10/01	クウェート大学日本語講座で日本語を学んでいる学生を中心に、同講座の過去の受講生及び同国にて日本語を学習している者計12名を対象に、訪日研修を受託実施する（新規受託）
7	ニュージーランド ネルソン高校訪日研修	ニュージーランド	20	2017/10/02 ～ 2017/10/04	ネルソン高校教師の企画により、同校から委託を受け、同校学生を対象とした研修を実施するもの
8	ニュージーランドカイコウラ高校訪日研修	ニュージーランド	6	2017/09/23 ～ 2017/10/09	カイコウラ高校教師の企画により、同校から委託を受け、同校学生を対象とした研修を実施するもの

合計額 2,422,477 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (9) 総合日本語eラーニングコース開設

ASEAN諸国の潜在的学習者、入門初級の学習者向け自学自習用日本語学習総合eラーニングコースを開設・運用する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	調査	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2014年度より開始した「JFeラーニング総合プロジェクト」のため、国内外のeラーニングや日本語教育に関する講習会や学会に参加する等して、情報収集を実施
2	LMS・プラットフォーム	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2016年7月に一般公開した、「JFeラーニング総合プロジェクト」の基幹となるプラットフォーム「みなと」（学習管理システム）の保守運用及び、機能変更に伴う改修を2件実施
3	コンテンツ開発	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習プラットフォーム「みなと」のメインコースである「まるごとオンラインコース」の初級1レベル（A2-1, A2-2）を開発し、コースとして開講。2018年夏頃の公開を目指し、同初級2レベル（A2-3, A2-4）の開発に着手。また、2016年度より開発を進めていたJF日本語教育スタンダード準拠教材『まるごと 日本のことばと文化』の学習サイト「まるごと+」及び「まるごとのことば」の初級2レベルを公開
4	アプリ開発	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2018/03/31	モバイル端末で無料でダウンロードが可能な文字学習用アプリ「HIRAGANA Memory Hint」「KATAKANA Memory Hint」の英語版、インドネシア語版、タイ語版（いずれも2015年度に公開）及び、続編として開発した、連想イラストとゲームで漢字を楽しく学べるアプリ「KANJI Memory Hint 1」（入門レベル）と「KANJI Memory Hint 2」（初級レベル）（いずれも2016年度に公開）の維持・運営を実施
5	サイト多言語化	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習プラットフォーム「みなと」の多言語版（スペイン語、中国語、インドネシア語、タイ語、ベトナム語）を制作・公開。また、「みなと」のメインコースである「まるごとオンラインコース」の入門（A1）レベルについても、「みなと」と同じ5言語版を制作・公開
6	オンラインコース運営研修	全世界区分困難	2017/08/20 ~ 2017/08/26	日本語学習プラットフォーム「みなと」について、2017年度より海外事務所でもコースの開発・運用が開始されるのに伴い、各拠点の運用担当者計14名を1週間招へいし、コース制作体験など実践的な研修を行うことでオンラインコースの企画から運用までのノウハウを提供するとともに、企画案についての意見交換なども実施

合計額 135,299,961 円
うち共通経費 1,536,299 円

1. 研修事業費/ (10) 日本語学習者訪日研修 (大学生)

日本語教育の拠点機関から、日本語を学習している大学生を6週間招へいし、日本語の学習及び日本文化・社会への理解を深める機会を提供する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	東南アジア日本語教員養成大学移動講座 (ベトナム)	ベトナム	27	2017/06/13 ~ 2017/07/28	東南アジアにおいて、より効果的・効率的に日本語教員養成を進めていく組織的な能力向上を図るため、ベトナムにおいて日本語教員養成を行っている大学から、教員と日本語教育専攻学生を招へいし、日本語・日本文化研修を実施
2	東南アジア日本語教員養成大学移動講座 (インドネシア)	インドネシア	30	2018/01/11 ~ 2018/02/24	東南アジアにおいて、より効果的・効率的に日本語教員養成を進めていく組織的な能力向上を図るため、インドネシアにおいて日本語教員養成を行っている大学から、教員と日本語教育専攻学生を招へいし、日本語・日本文化研修を実施
3	ブラジル日本留学希望者訪日研修	ブラジル	20	2017/07/18 ~ 2017/08/01	ブラジルにおいて日本に留学予定の大学生・大学院生を対象に、日本語能力向上及び日本社会・文化理解深化のための訪日研修参加者の日本留学に必要な日本語、知識習得を図り、ブラジルにおける日本語教育支援に資することが目的

合計額 28,591,920 円

うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (11) さくらネットワーク研修 (企画型)

さくらネットワーク機関として指定されている大学から日本語教員及び日本語学習者の学生を招へいし、JF日本語教育スタンダードに基づいた日本語教授法について知見を広め、日本社会・文化への理解を深める研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	企画型訪日研修	中国 フィリピン セルビア ハンガリー ポーランド トルコ マダガスカル	3 3 3 3 3 3 3	2017/06/14 ~ 2017/07/12	さくらネットワーク機関及び所在国の日本語教育を支援し、また各国のさくらネットワーク機関同士の連携強化を図るべく、さくらネットワーク機関として指定されている大学から日本語教員及び日本語学習者の学生を招へいし、JF日本語教育スタンダード (以下、JFS) に基づいた日本語教授法について知見を広め、日本社会・文化への理解を深める研修を実施

合計額 6,926,169 円
うち共通経費 0 円

1. 研修事業費/ (12) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業 (日本語講座 (JF講座))

国際交流海外事務所及び日本センター日本語講座 (JF講座) の優秀受講生を対象とした訪日研修。日本語ブラッシュアップ及び日本文化体験。関西国際センターで実施。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	日本語講座 (JF講座) 優秀受講生 訪日研修	韓国	1	2017/11/29 ~ 2017/12/13	日本語学習奨励を目的として、日本語講座 (JF講座) 受講生のうち、優秀な成績を修めている者を日本に招へいし、日本語及び日本文化、社会への理解を深める研修を実施
		中国	1		
		モンゴル	1		
		インドネシア	2		
		カンボジア	1		
		タイ	1		
		フィリピン	1		
		ベトナム	2		
		マレーシア	1		
		ラオス	1		
		インド	1		
		オーストラリア	1		
		カナダ	1		
		米国	2		
		メキシコ	1		
		ブラジル	1		
		イタリア	1		
		英国	1		
		スペイン	1		
		ドイツ	1		
		ウクライナ	1		
		ウズベキスタン	1		
		カザフスタン	2		

<日本語普及事業>/附属機関関西国際センター事業費/ 1. 研修事業費/ (12) 国際交流基金海外事務所/日本センター事業 (日本語講座 (JF講座))

事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
	キルギス	1		
	ハンガリー	1		
	ロシア	2		
	エジプト	1		

合計額 8,324,371 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

企画開発費

1. 人物交流事業費
 - (1) 人物交流一般業務

2. 文化資料事業費
 - (1) 文化資料一般業務

1. 人物交流事業費／(1) 人物交流一般業務

人物交流一般業務〔企画開発費〕。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	フェロー懇談会	全世界区分困難	2018/01/12	来日中のフェロー本人及び受入れ教員等を国際交流基金本部に招き、フェローの研究に関するプレゼンテーションや情報交換の場を提供
2	フェロー勉強会	全世界区分困難	2017/12/17	長期フェロー Alice Covatta ウーディネ大学研究助手が、「Tokyo Playground: The Urbanism of Play in Everyday Human Experience」と題して発表
3	米国内フォローアップ事業	米国	2018/03/22 ～ 2018/03/25	研究者支援の一環として、ネットワーキングの機会提供を中心に、米国内にてフェローシップのフォローアップ事業を実施

合計額 2,490,784 円
うち共通経費 1,242 円

2. 文化資料事業費/(1) 文化資料一般業務

日本研究基本書目、図書寄贈に関わる一般業務費。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本研究図書等購送	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ワシントン大学の『The Journal of Japanese Studies』と上智大学の『Monumenta Nipponica』を海外の日本研究機関に対し購送

合計額 903,840 円
うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

米州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究機関基盤整備
- (2) 日本研究プロジェクト助成
- (3) 日本研究ネットワーク強化助成

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）
- (3) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議助成
- (2) 現代日本理解特別プログラム
- (3) 地域リーダー・若者交流助成

1. 日本研究事業費 / (1) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援する。

事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1 現代日本文学・文化専攻教員の戦略的採用による日本研究プログラムの再活性化	アリゾナ州立大学 (0年目)	米国	2018/08/01 ~ 2019/07/31	主に明治時代以降の文学及び文化を専門とし、映画・メディア学、大衆文化、視覚文化、ジェンダー研究に力点を置く、現代日本文学・文化専攻の教授/准教授の新規採用。学部レベルで高度な日本文学・文化関係の授業を増やし、日本研究の修士課程の再開を目指して実施
2 東アジア研究学士プログラム日本研究コース	ノースジョージア大学 (2年目)	米国	2017/07/01 ~ 2018/06/30	新設された日本研究コースで採用された日本語・日本文学、文化人類学、日本映像デジタルアニメの3名の助教授に関する給与等の経費助成を継続するとともに、スピーカーシリーズや図書拡充、コース生の南山大学短期研修などを実施
3 日本近代史のグローバル化	ピッツバーグ大学 (2年目)	米国	2017/09/01 ~ 2018/08/31	日本研究の大学院コース創設のための、日本近代史助教授ポストの教員拡充
4 現在の中の過去、過去の中の現在	アイオワ大学 (2年目)	米国	2017/07/01 ~ 2018/06/30	現代日本研究が主力であるアイオワ大学において、近世～近代日本文学・文化研究の拡充を目指す事業。2年目となる本年度は、給与助成で採用された日本語・日本文学の助教授が4講座を担当し、のべ100名以上の学生が履修。また同助教授を含む教員6名が参加する10日間の訪日研修を実施、成果をそれぞれの研究やカリキュラム拡充に活用。この他、芥川賞作家を招へいたライティング・プログラム (International Writing Program)、ドキュメンタリー映画監督・詩人・翻訳者などを招へいたスピーカーシリーズ、中学生向けサマープログラムなどを実施
5 デジタル時代における日本史・日本文化の教育	ミシガン州立大学 (4年目)	米国	2017/08/16 ~ 2018/08/15	国際化・デジタル化が進む中での日本研究の活性化を企図。最終助成年次となる4年目は、2015年に新設された現代日本史担当ポストを継続
6 新世紀のための新しい日本研究プログラム	ノースウェスタン大学	米国	2017/08/01 ~ 2018/07/31	2014年に新規開設された日本学科コース (学士課程) の拡充を図る4カ年プロジェクト。新規雇用されたThomas Gaubatz助教授 (文学・文化論) 専門の助教授ポストを維持継続するとともに、学科教員を対象とした旅費等の支援を通じ日米における日本語教育関連ワークショップや学会への参加を促進。さらに図書館の蔵書拡充なども継続実施
7 シラキュース大学における日本研究の構築	シラキュース大学	米国	2017/08/01 ~ 2018/07/31	日本文学、映画・文化等を教える教員雇用、日本関連講義新設、日本の研究者・専門家との連携強化、学生の日本留学支援、日本研究図書拡充からなる複合的事業。3年目となる2017年度は、事業2年目に新規雇用された日本文学・映画・文化専門助教授の継続雇用のほか、2017年10月に被爆者の小倉桂子氏を客員講師として招へいし、パブリック・シンポジウムほか複数のイベントを実施。小倉氏の訪米の様子とインタビューはNHKや米国公共ラジオ放送などで報道。シンポジウムには米国各地の日本研究者3名及びシラキュース大学の教授4名が登壇。また、2018年2月には、2017年9月に新設された副専攻の講座では日本の無声映画について講義を行ったほか、2名の学生の日本留学支援を実施
8 21世紀のための学部レベル日本研究の刷新	ウェズリアン大学	米国	2017/07/01 ~ 2018/06/30	ウェズリアン大学に初めて東アジア専攻 (学部) が新設された契機を捉え、同大学の日本研究刷新を目的として、2015年に新規創設された近代日本文学専門准教授ポストを継続支援するほか、教員・学生向けの研究資料拡充を支援

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
9	日本研究基盤強化	ジョンズ・ホプキンス大学	米国	2017/07/01 ~ 2018/06/30	2015年に新設された歴史学助教授のポストを継続するとともに、宗教学専門のポストに奨学金を供与した。ほか、図書拡充、ポストドク及び院生3名による訪日研究、ワークショップ及び講演会シリーズを実施
10	テキサスにおける現代日本の社会科学に関するキャパシティ強化	南メソジスト大学	米国	2017/08/01 ~ 2018/07/31	社会科学分野の日本研究強化を目的とした事業。2015年8月に採用した人類学専門助教授の雇用を継続。2017年5月には「トランプ政権下における日米関係」と題した、SMU Sun and Starシンポジウム2017、及び東アジアの経済・安全保障等にかかわる講演会をシリーズ化して開催。また、学部生を対象に実施した関西学院大学への5週間短期留学プログラムには8名が参加

合計額 83,529,825 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(2) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究の様々なプロジェクトに対し経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	サンパウロ大学大学院日本語・日本文学・日本文化講座への客員教授招へい事業	サンパウロ大学	ブラジル	2017/04/01 ～ 2017/12/31	サンパウロ大学大学院日本語・日本文化講座への客員教授招へい及び日本研究資料拡充を支援。専門家が8月～9月に同大学に滞在し、大学院にて集中講座（計11回）を実施するとともに、学部生向けセミナーや、アマゾンズ連邦大学等近隣大学での講演を実施
2	吉田茂日本研究チェア2017年	メキシコ自治技術大学	メキシコ	2017/04/01 ～ 2017/11/30	メキシコ自治技術大学 国際関係学プログラム（学部）の一環として、8月17日～31日の2週間、日本から日中関係専門家を客員教授として招へい。「冷戦後の東アジア国際関係史」「日中関係史」をテーマに一コマ3時間の集中講座（全7回）を実施、学部生37名が履修
3	第2回 日本研究専門家会議	在ア日本人会	アルゼンチン	2017/04/01 ～ 2017/10/31	日本及び中南米（アルゼンチン、ブラジル、メキシコ等）から、文学、人類学、社会学等学際的な日本研究者が集い、8月1日～3日にかけてアルゼンチンで研究発表会議を実施
4	京都哲学における科学と芸術	カンピナス州立大学	ブラジル	2017/04/01 ～ 2018/03/01	日本及びブラジルその他の国から著名な学者・研究者が参集し、西田幾太郎が創設した京都哲学における科学と芸術について焦点を当てた国際会議を10月23日～25日にカンピナス州立大学にて開催
5	東洋と西洋古典芸術におけるフロンティア（境界）—その内在性	リオデジャネイロ州立大学	ブラジル	2017/04/01 ～ 2017/09/30	日本からの研究者の参加を得て、文学や芸術、文化におけるフロンティア（境界）の概念につき、文学や言語等、様々な研究領域の研究者が議論する国際会議を6月5日～8日にリオデジャネイロ州立大学にて開催。34名の学者が発表し、大学院生ら25人がポスター発表した。約250人が参加
6	第1回 日本研究国際セミナー	グアダラハラ大学	メキシコ	2017/04/01 ～ 2018/01/31	グアダラハラ大学の日本研究センター設立一周年を記念して、神田外語大学との共同企画により、ハリスコ州立図書館にて、11月6日～7日にセミナーを開催。4つのテーマ（1. 日本が抱える諸問題 2. 海外における日本語教育 3. メキシコ・ラテンアメリカにおける日本移民 4. 日本・メキシコ間の経済関係）で日墨西の学者や公的セクター関係者計17名が討論するパネルディスカッションのほか、講演、ドキュメンタリー映画上映を実施
7	ワークショップ「今日のメキシコにおける日本研究」	エル・コレヒオ・デ・メヒコ	メキシコ	2017/04/01 ～ 2017/10/31	メキシコにおける日本研究拡大に向けた有識者議論のため、10月6日、エル・コレヒオ・デ・メヒコにてワークショップを開催。国内主要大学・研究機関（エル・コレヒオ・デ・メヒコのほか国立自治大学、グアダラハラ大学など計8機関）より日本研究者18名が参加

合計額 3,386,730 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (3) 日本研究ネットワーク強化助成

国境・学問分野を越えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	カナダ日本研究学会 2017年次大会	カナダ日本研究学会	カナダ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	カナダ日本研究学会による第30回目の年次大会。今回は「Future Uncertain: Economic, Environmental, Social and Political Challenges Facing Japan」をテーマとし、トロント大学のムンク・スクールが事業実施機関となって、カナダに加え、日米からも参加者を招き、研究者・研究機関のネットワーク強化を企図して実施

合計額 1,245,150 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	KIETLINSKI, Robin	ニューヨーク市立大学ラガーディア・コミュニティ・カレッジ 准教授	米国	筑波大学	2017/06/30 ～ 2017/08/07	リクレーミング・ランドーオリンピックと変わりゆく日本の環境
2	MATSUMURA, Wendy	カリフォルニア州立大学サンディエゴ校 助教授	米国	京都大学	2017/09/22 ～ 2018/07/21	変化する帝国の境界—共同体の政治とグローバルな沖縄の闘争
3	LOO, Tze May	リッチモンド大学 准教授	米国	早稲田大学	2017/07/31 ～ 2018/05/30	戦前沖縄における宗教と統治
4	SLAYMAKER, Douglas Neil	ケンタッキー大学 教授	米国	明治大学	2017/08/21 ～ 2018/06/20	動物と災害の間で—3・11後の生命の描写
5	WATTLES, Miriam	カリフォルニア大学サンタバーバラ校 准教授	米国	上智大学	2018/01/06 ～ 2018/07/05	描写の関連—狂画からマンガへ（1870—1930年代）
6	HARA, Kimie	ウォータールー大学 教授	カナダ	東京大学	2017/11/30 ～ 2018/02/27	サンフランシスコ体制：政治、安全保障、地域紛争
7	BRIDGES, William, IV	カリフォルニア大学アーヴァイン校 助教授	米国	西南学院大学	2017/02/11 ～ 2017/07/10	影の中で遊ぶ：日本文学のフィクションにおける人種と「黒さ」（1945年から現在まで）
8	FREEDMAN, Alisa	オレゴン大学 准教授	米国	早稲田大学	2017/03/15 ～ 2018/03/14	忘れ去られた米国留学をした日本人女性達の物語（1949年から1966年）
9	JONES, Meghen	アルフレッド大学 助教授	米国	国際日本文化研究センター	2017/01/10 ～ 2017/08/10	日本の茶碗とその先
10	OKUYAMA, Yoshiko	ハワイ大学ヒロ校 准教授	米国	國學院大学	2017/01/17 ～ 2017/06/16	漫画における障害：日本のグラフィックノベルにおける他者性の記号論
11	PRICHARD, Franz Kristopher	プリンストン大学 助教授	米国	明治大学	2016/09/01 ～ 2017/08/13	写真の氾濫：中平卓馬、篠山紀信と日本文化の領土としての組織化／非組織化（1973年から1983年にかけて）
12	QUINTER, David Ralph	アルバータ大学 助教授	米国	東京大学	2016/06/01 ～ 2017/05/31	中世奈良佛教における叡尊と祈禱信仰について
13	YASUDA, Anri	ジョージ・ワシントン大学 助教授	米国	早稲田大学	2017/01/10 ～ 2017/08/09	美学、エクプラシス、コスモポリタニズム：現代日本文学における視覚芸術（1900年代から1920年代にかけて）
14	MOSTOW, Joshua Scott	ブリティッシュ・コロンビア大学 教授	カナダ	学習院大学	2017/01/08 ～ 2017/07/07	『百人一首』と近世大衆文学的リテラシー

＜日本研究・知的交流事業＞／米州交流事業費／2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
15	PONTSIOEN, Robert Gerard	スミソニアン国立自然史博物館 研究者・事業コーディネーター	カナダ	筑波大学	2016/11/16 ～ 2017/09/11	文化遺産保存のための方策：東京の伝統工芸の実践と推進

合計額 36,667,906 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (2) 日本研究フェローシップ (論文執筆)

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	SCHWEINSBERG, Alexander Yves-Andreas	イェール大学 博士課程	カナダ	大阪市立大学	2017/09/22 ~ 2018/09/21	身近なヒンターランド：和歌山の近代の不均質性と地方の衰退
2	CHAN, Vincent Wing-Chung	ミシガン大学アナーバー校 博士課程	カナダ	東京大学	2017/09/28 ~ 2018/09/27	戦国島津氏の風聞と情報のネットワーク
3	DAHL, Jessa Kennedy	シカゴ大学 博士課程	米国	長崎外国語大学	2017/10/02 ~ 2018/10/01	男性社会の中で：長崎での国際交流の交渉ネットワーク, 1827-1899
4	FOX, Natasha Elizabeth	ブリティッシュ・コロンビア大学 博士課程	米国	和光大学	2018/01/30 ~ 2019/01/07	災害回復力、ジェンダー、多様性：日本の女性NGOによる、草の根活動から学ぶ
5	LEISURE, John Lyman	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 博士課程	米国	工学院大学	2017/10/02 ~ 2018/09/30	団地：戦後の大衆向け垂直住宅
6	NISHIMURA, Keiko	ノースカロライナ大学チャペルヒル校 博士課程	米国	上智大学	2017/07/01 ~ 2018/06/30	社会性の未来を築く：日本のコミュニケーションロボットの文化と経済
7	PORTER, Samuel Parkinson	ウィスコンシン大学マディソン校 博士課程	米国	一橋大学	2017/09/04 ~ 2018/09/03	兵士から市民へ：第二次世界大戦兵士の戦後日本社会への復帰, 1945-1960
8	READE, Elizabeth Hofmann	カリフォルニア大学バークレー校 博士課程	米国	早稲田大学	2017/09/01 ~ 2018/08/31	生命の木：明治日本における親戚関係の政治
9	RUSENKO, Rayna Marlene	フロリダ国際大学 博士課程	米国	お茶の水女子大学	2017/08/01 ~ 2018/07/31	現代のホームレス規制における浮浪罪のレガシー：東京とクアラルンプールの歴史比較検証
10	SIVERSON, Rolf Isaac	ペンシルベニア大学 博士課程	米国	国際日本文化研究センター	2018/03/01 ~ 2018/08/31	帝国の運営、国家の設立：朝鮮人官僚と満州国のレガシー, 1931-1961
11	STEPHENS, Maura Haley	ハワイ大学マノア校 博士課程	米国	お茶の水女子大学	2017/09/14 ~ 2018/09/13	日本人にとっての月経
12	STONE LUNDE, Paul Gilbert James	カリフォルニア大学バークレー校 博士課程	米国	早稲田大学	2017/09/14 ~ 2018/09/13	中国人民解放軍の日本人隊員：中国人民解放軍への日本市民、医師、兵士の採用と徴兵, 1945-1958
13	TOJIMBARA, Yue Eric	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 博士課程	米国	早稲田大学	2017/09/01 ~ 2018/08/31	公的領域における仏教：近世日本の仏教、出版、知的討論の文化, 1600-1868
14	TRUSCOTT, Danica Marie	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 博士課程	米国	早稲田大学	2017/09/29 ~ 2018/09/28	大伴坂上郎女の和歌におけるジェンダーと声
15	FRASER, Nicholas Alexander Rymal	トロント大学 博士課程	カナダ	早稲田大学	2017/07/05 ~ 2017/12/25	官僚の裁量権：比較難民認定政策
16	CAMOÇA GONÇALVES DE OLIVEIRA, Alana	リオデジャネイロ連邦大学 博士課程	ブラジル	大阪大学	2017/07/01 ~ 2018/03/31	日本と中国の間：東アジアのパワーの地政学 日中関係の領土紛争とナショナリズムと外交

＜日本研究・知的交流事業＞／米州交流事業費／2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
17	GHADIMI, Amin	ハーバード大学 博士課程	カナダ	東京大学	2016/07/01 ～ 2017/08/31	第2次明治改革：大日本帝国と民主主義（1873～1890年）
18	BENNETT, Steffani Michelle	ハーバード大学 博士課程	米国	学習院大学	2016/09/30 ～ 2017/09/29	中国での日々：雪舟と明朝の絵
19	DELGATY, Aaron Christopher	ノースカロライナ大学チャペルヒル校 博士課程	米国	早稲田大学	2016/10/01 ～ 2017/08/31	躍動するスピリッツ（精霊/アルコール）：沖縄のビール酒造の風景と生活
20	JASNY, Aaron Paul	ワシントン大学セント・ルイス校 博士課程	米国	東京大学	2016/09/01 ～ 2017/08/14	山と人間：小島烏水と山岳文学におけるエコロジー
21	KOIKE, Evan Teruo	ブリティッシュコロンビア大学 博士課程	米国	上智大学	2016/07/11 ～ 2017/06/10	日本人男性の優しさと思いやり：日本人の男らしさの拡大
22	KUSHELL, Michael George	ハーバード大学 博士課程	米国	愛知県立大学	2016/06/07 ～ 2017/06/06	日本の地歌舞伎における詩学と政治：場所、自己とパフォーマンス
23	LEE, Alex Chang	カリフォルニア大学アーバイン校 博士課程	米国	東京大学	2016/09/12 ～ 2017/08/11	3.11福島原発事故前後の日本の原子力政策と姿勢：日本の原子力政策決定プロセスにおけるステイクホルダー分析
24	NAKAYAMA, Yuki	ミシガン大学 博士課程	米国	東京大学	2016/09/01 ～ 2017/08/31	情報エンターテイメント：1980～1990年代の日本のバラエティー番組、教育と日本社会
25	PAREDES, Alyssa Dawn Esquivel	イェール大学 博士課程	米国	京都大学	2017/02/01 ～ 2017/10/31	日本の生協とアジア太平洋地域における「国民の経済」の創設について
26	SEIFMAN, Travis	カリフォルニア大学サンタバーバラ校 博士課程	米国	琉球大学	2016/09/12 ～ 2017/08/11	琉球を演じる：近世日本における琉球使節による琉球アイデンティティの披露
27	WELLS, Richard Evan	ウィスコンシン大学マディソン校 博士課程	米国	早稲田大学	2016/09/02 ～ 2017/07/01	満州の豆：中国東北地方の大豆貿易における日本人の関与、1895～1945年
28	WILSON, Justin Jack Robert	カリフォルニア大学ロサンゼルス校 博士課程	米国	東京外国語大学	2017/01/03 ～ 2017/09/04	ユートピアのビジョンと黙示の不安：日本人の考え方における歴史、政治と言語、1930～1960年

合計額 63,503,255 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(3) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	CHARRON, Claude Yves	ケベック大学モントリオール校 教授	カナダ	筑波大学	2017/10/26 ～ 2017/11/24	SONYに対するサイバー攻撃：サイバーディプロマシーとサイバーセキュリティにおける新たな課題と機会
2	JOHNSON, David Ted	ハワイ大学マノア校 教授	米国		2017/05/20 ～ 2017/06/25	刑事司法と日本の裁判員制度改革のゆくえ
3	LOWE, Bryan Daniel	ヴァンダービルト大学 助教授	米国		2017/06/09 ～ 2017/07/20	9世紀前期日本の地方寺院の知られざる歴史
4	SHINZATO, Rumiko Simones	ジョージア工科大学 教授	米国		2017/12/07 ～ 2018/01/30	首里／那覇の沖縄方言における自然会話のテキストベースのデータベース作成
5	MIYAZAKI, Silvio Yoshiro Mizuguchi	サンパウロ大学 教授	ブラジル	東京大学	2018/01/15 ～ 2018/02/28	日本におけるTPPの政治経済的影響

合計額 4,510,448 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／（1）知的交流会議助成

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議等）に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	虐待予防のための市民参加型ホームビジティングに関する国際交流研究	特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン	全世界区分困難	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2017年11月、世界各国にて家庭訪問子育て支援に取り組んでいる関係者が集う国際会議をアジアで初めて開催。個別テーマに基づく分科会のほか、子どもと家庭の福祉向上に関する情報を日本から世界に向けて発信する目的で開催した公開シンポジウムには、さまざまなセクターから計300名を超える聴衆が参加
2	「サンティアゴ・スマートシティ」に関する講演会	サンティアゴ大学	チリ	2017/05/01 ～ 2017/11/30	2017年10月、日本から専門家を招き、都市における情報通信技術を活用したスマートシティに関するセミナーをサンティアゴ大学において開催

合計額 1,601,984 円

うち共通経費 486 円

3. 催し等事業費／ (2) 現代日本理解特別プログラム

現代日本に対する理解促進と次世代の知日派研究者育成を目的とし、海外の大学における社会科学分野の現代日本関連講座開設や講義拡充のための資金を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	岐路に立つ日本：日本の政治・外交についてのイェール・プロジェクト（5年間事業の3年目）	イェール大学	米国	2017/07/01 ～ 2018/06/30	「日本の政治・外交についてのイェール・プロジェクト」を創設し、次のプロジェクトを行う5年間事業。(1) 日本の政治・外交関連のコースを教授する博士研究員の雇用、(2) 招へい講師によるセミナーシリーズ、(3) 有識者を招いての国際会議（年1回）、(4) イェール大教職員及び学生（院生及び学部生）への研究給付金供与
2	人間同盟の守備強化：社会経済的挑戦と日米ベスト・プラクティス・レスポンス（5年間事業の3年目）	ジョンズ・ホプキンス大学高等国際問題研究大学院 (SAIS)	米国	2017/06/01 ～ 2018/05/31	米国の大学生の日本研究教育、日米協力の人的基盤の強化等を目的とし、人間の安全保障における日米の政策的課題の理解や課題解決に取り組むベストプラクティスの事例研究等を行うため次の活動を行う。(1) 日米協力に係る重要分野をテーマとした新規講座開発、(2) ベスト・プラクティス調査を行う教員及び学生による訪日研究助成
3	21世紀における日本のグローバル・リーダーシップ：将来の課題（3年間事業の3年目）	ハーバード大学	米国	2018/03/16 ～ 2019/03/15	21世紀に日本や東アジアが直面する課題について、日本のグローバル・リーダーシップをテーマにした研究への関心喚起や議論の活性化を高める活動を通して、日米関係の将来を担うリーダーを養成、2国間の知的な協働・協力の強化が目的。活動内容は(1) 特別レクチャー・シリーズ、(2) シンポジウム・夕食講演会等、(3) 客員フェローの招へい、(4) オフサイト会議、(5) 大学院生向けの研究助成
4	現代日本についての新世代の指導者及び先駆者の教育（5年間事業の3年目）	スタンフォード大学	米国	2018/01/09 ～ 2019/01/08	将来世界各地でリーダーシップを担う新世代の学生を対象に、従来のカリキュラムの枠を越え、イノベーション、経済力学、日本の国際平和・協力への貢献、日本の国際経済・地政学的課題への対応に関する最新の議論を提供する講座を引き続き開設。若手講師が講座を担当するとともに、講座に参加する客員講師によるコロキウム・シリーズも開催
5	21世紀の日本の政治と社会のイニシアチブ（5年間事業の1年目）	インディアナ大学	米国	2018/03/01 ～ 2019/02/28	インディアナ大学国際関係学部 (SGIS) が、現代日本の政治や社会の研究を再活性化させ、知的コミュニティを拡大することを目的として、以下の活動を行う。(1) 日本の現代政治・社会を担当する終身制の教員を雇用、(2) 現代日本の政治・社会及び日米関係の新規講座の開設、(3) 新レクチャー・シリーズや会議（2年に1度）の開催を通して日本をテーマとした議論への参加や発信、(4) 教員への研究旅費助成を通じた研究開発、(5) 学生への研究奨励金供与

合計額 96,595,924 円
うち共通経費 5,400 円

3. 催し等事業費／ (3) 地域リーダー・若者交流助成

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施又は参加する事業（通常の助成事業）に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	福島クロスボーダー・ラーニングジャーニー	一般社団法人WIT	米国	2017/04/01 ～ 2017/12/31	2017年10月、社会課題の解決に取り組んでいる若手社会起業家とビジネスや非営利セクター等の多様な分野で活躍する日米のリーダーたち計34名が福島県に集い、社会課題の解決に向け国境を越えて協働し合う国際的なコミュニティの構築を目指し、社会起業団体の現場に学ぶとともに、ワークショップを実施
2	小松サマースクール 2017	小松サマースクール実行委員会	米国	2017/04/01 ～ 2017/10/31	2017年8月、日米大学生による高校生向けのリベラルアーツサマースクールを石川県小松市にて開催。58名の高校生のほか、総勢40名以上の大学生スタッフが参加し、「多様な背景を持つ人たちと、ともに学び考えることで、自己と他者を客観的に捉え直し、主体的に未来を創っていく」ことをテーマに、さまざまなプログラムを実施
3	第63回国際学生会議	日本国際学生協会	全世界区分困難	2017/08/01 ～ 2017/11/30	2017年8月、国内外19か国の学生58名（スタッフを含む）が日本に集い、小グループに分かれて各地での事前研修旅行を経た後、東京・代々木での9日間にわたる共同生活を通じ、総合テーマ「Endeavors in Diversity」を掲げて議論を行うとともに、社会に発信する活動を実施
4	日加学術コンソーシアム：第9回 日加学生フォーラム	関西学院大学	カナダ	2017/08/01 ～ 2018/03/31	2018年2月、日加学術コンソーシアムに所属する加盟校から選抜された学生28名（日加それぞれ14名ずつ）が東京・桜美林大学に集い、日加間の学生交流の促進、両国間の架け橋となるような人材の育成を目的に、英語でのディスカッションを通じて、地球規模の多様な課題、とりわけ日加間の共通課題について新たな知見を獲得するとともに、批判的思考を実践
5	GNLF 2018 本会議 東京大会	グローバル・ネクストリーダーズフォーラム日本	パキスタン キルギス チュニジア	2017/11/01 ～ 2018/03/31	2018年2月から3月にかけて、日本を含む世界13か国の学生・教授・教員、計49名が東京に集い、1週間の共同生活を送りながら、「ジェンダー」をテーマとした議論を行うとともに、有識者による講演や各種機関訪問を通じた各種交流事業等も実施
6	国際ボランティア・2030年目標を創る世界会議	特定非営利活動法人NICE（日本国際ワークキャンプセンター）	個別区分困難	2017/08/01 ～ 2018/01/31	2017年9月から10月にかけて、国際青少年ボランティアNGOの六大ネットワークに属するリーダー10名が日本に集い、東京・神奈川・静岡での会議や訪問事業等を実施。国連SDGs（持続可能な開発目標/Sustainable Development Goals）との連携強化も視野に、各種国際ボランティア活動の特長・強み・課題を整理しつつ、「2030年目標」を創設。更に、若者や各セクターの担い手との交流イベントを実施するとともに、事後に開催したフォローアップ会議では日本人の若い地域リーダー20名とも「2030年目標」を共有

合計額 3,502,972 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

アジア・大洋州交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）
- (2) 北京日本学研究センター招へい（北京大学）
- (3) 北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）
- (4) 北京日本学研究センター派遣（北京大学）
- (5) 北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）
- (6) 北京日本学研究センター運営（北京大学）
- (7) 北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）
- (8) 北京日本学研究センター研究支援（北京大学）
- (9) 日本研究ネットワーク強化
- (10) 日本研究ネットワーク強化助成
- (11) 日本研究機関基盤整備
- (12) 日本研究プロジェクト助成

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）
- (3) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）
- (4) 日本研究フェローシップ（高砂熱学工業）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流会議助成
- (2) 現代日本理解特別プログラム
- (3) 地域リーダー・若者交流助成
- (4) 日中知的交流強化

1. 日本研究事業費/(1) 北京日本学研究中心招へい(北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う。

	事業名	被招へい者	受入機関	期間	事業内容
1	2017訪日研究(修士31期生)2017年度分	劉志毅 他計15名	早稲田大学大学院教育学研究科	2017/03/29 ~ 2017/08/01	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
2	2017年博士フェロー1	YANG, Ling	早稲田大学文学学術院	2017/04/01 ~ 2018/03/31	研究テーマ: 日本新聞見出しの文法に関する研究
3	2017年博士フェロー2	ZHONG, Yuhua	関西大学文学部	2017/04/01 ~ 2018/03/31	研究テーマ: 近代中国における日本初期社会主義思想の翻訳・紹介について——梁啓超の翻訳活動を中心に
4	2017年博士フェロー3	WANG, Yongli	横浜国立大学教育人間学部	2017/04/01 ~ 2018/03/31	研究テーマ: 日本高齢者大学における高齢者の再社会化に関する研究
5	2017訪日研究(修士31期生)中間報告会・レセプション			2017/06/09	北京日本学研究中心の修士・博士課程学生の訪日研究中間報告会及びレセプションを開催するとともに同センターの主任を招へい
6	2018訪日研究(修士32期生)2017年度分	尚曉歆 他計14名	筑波大学大学院人文社会科学研究科	2018/03/28 ~ 2018/08/01	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導
7	2017訪日研究(修士31期生)2016年度分	劉志毅 他計15名	早稲田大学大学院教育学研究科	2017/03/29 ~ 2017/08/01	北京日本学研究中心の修士課程学生に訪日研究の機会を提供。日本各地の大学・研究機関等の教授・研究者が受入教官となり、修士論文の草稿作成・資料収集を指導

合計額 30,008,997 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費/ (2) 北京日本学研究中心招へい (北京大学)

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、日本研究者の招へいを行う。

	事業名	被招へい者	期間	事業内容
1	2017訪日研修 (博士第12期)	趙明月他計20名 (学生) 劉明利他計2名 (随行者)	2017/05/08 ~ 2017/05/22	北京大学現代日本研究センターの講義受講生 (博士第12期) に対し、座学で得た理解を深めるために15日間の訪日研修を実施
2	2018訪日研修 (博士第13期)	張国有他計2名 (随行者) 劉宵他計19名 (学生)	2018/05/01 ~ 2018/05/31	北京大学現代日本研究センターの講義受講生 (博士第13期) に対し、座学で得た理解を深めるために15日間の訪日研修を実施
3	2017訪日研修 (博士第12期) 説明会		2017/04/06 ~ 2017/04/07	北京大学現代日本研究センター博士第12期訪日研修の説明会を北京大学にて実施

合計額 11,811,550 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／ (3) 北京日本学研究中心センター派遣 (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する。

	事業名	被派遣者	期間	事業内容
1	日本側事務主任	畔上 和子	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本側主任教授、派遣教授を補佐するとともに、北京日本学研究中心センター内の日本側事務局の運営事務を担当
2	日本側主任教授	笠原 清志	2017/04/01 ~ 2018/03/31	北京日本学研究中心センターの教育・研究活動及び運営方針の策定・実施に係る助言を国際交流基金及びセンターに与えるとともに「日中比較研究」の講義を担当
3	2017春学期派遣 (日本社会)	西原和久	2017/06/10 ~ 2017/06/24	北京日本学研究中心センターにおいて、社会コースの講義・学生指導を担当
4	派遣専門家宿舎		2017/04/01 ~ 2018/03/31	北京日本学研究中心センターへの派遣専門家が利用する宿舎を確保
5	2017秋学期派遣 (日本語学)	秋元美晴	2017/10/08 ~ 2017/10/29	北京日本学研究中心センターにおいて、言語コースの講義・学生指導を担当
6	2017秋学期派遣 (日本文化)	本村昌文	2017/12/13 ~ 2018/01/06	北京日本学研究中心センターにおいて、文化コースの講義・学生指導を担当
7	2017秋学期派遣 (日本経済)	柳川隆	2017/09/12 ~ 2017/09/29	北京日本学研究中心センターにおいて、経済コースの講義・学生指導を担当
8	2018春学期派遣 (日本文学)	多田一臣	2018/03/04 ~ 2018/03/24	北京日本学研究中心センターにおいて、日本文学の講義・学生指導を担当
9	2017春学期派遣 (日本語教育)	細川英雄	2017/03/15 ~ 2017/04/14	北京日本学研究中心センターにおいて、日本語教育コースの講義・学生指導を担当

合計額 14,992,531 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／（4）北京日本学研究中心センター派遣（北京大学）

北京大学で実施される現代日本研究講座に対し、専門家、行政官等有識者を派遣する。

	事業名	被派遣者	北京大学内受入機関	期間	事業内容
1	日本側主任教授	角南篤	北京大学現代日本研究センター	2017/09/01 ～ 2018/08/31	北京大学現代日本研究センター運営等を担当
2	「日中メディア比較」（博士第13期）	高井潔司	北京大学現代日本研究センター	2017/11/03 ～ 2017/11/06	北京大学現代日本研究センター博士第13期生に対する「日中メディア比較」科目での講義を担当
3	「日本の外交・安全保障政策」（博士第13期）	道下徳成	北京大学現代日本研究センター	2017/11/12 ～ 2017/11/14	北京大学現代日本研究センター博士第13期生に対する「日本の外交・安全保障政策」科目での講義を担当
4	「日本文化論」（博士第13期）	毛丹青	北京大学現代日本研究センター	2018/02/27 ～ 2018/03/16	北京大学現代日本研究センター博士第13期生に対する「日本文化論」科目の講義を実施
5	「日本の経済」（博士第13期）	清水剛	北京大学現代日本研究センター	2018/03/09 ～ 2018/03/12	北京大学現代日本研究センター博士第13期生に対する「日本の経済」科目の講義を実施
6	「日中関係」（博士第13期）	高原明生	北京大学現代日本研究センター	2018/03/14 ～ 2018/03/17	北京大学現代日本研究センター博士第13期生に対する「日中関係」科目の講義を実施
7	「日本の教育」（博士第13期）	黒田一雄	北京大学現代日本研究センター	2018/03/18 ～ 2018/03/21	北京大学現代日本研究センター博士第13期生に対する「日本の教育」科目の講義を実施
8	「日本の法制度」（博士第13期）	鈴木賢	北京大学現代日本研究センター	2018/03/24 ～ 2018/03/28	北京大学現代日本研究センター博士第13期生に対する「日本の法制度」科目の講義を実施
9	「日本における国・地方関係と地方自治」（博士第13期）	堀江正弘	北京大学現代日本研究センター	2018/04/01 ～ 2018/04/04	北京大学現代日本研究センター博士第13期生に対する「日本における国・地方関係と地方自治」科目での講義を担当
10	「災害リスクマネジメント」（博士第13期）	目黒公郎	北京大学現代日本研究センター	2018/03/29 ～ 2018/04/01	北京大学現代日本研究センター博士第13期生に対する「災害リスクマネジメント」科目での講義を担当
11	「環境」（博士第13期）	古川恵太	北京大学現代日本研究センター	2018/04/22 ～ 2018/04/24	北京大学現代日本研究センター博士第13期生に対する「環境」科目での講義を担当

合計額 5,685,225 円
うち共通経費 2,955 円

1. 日本研究事業費/(5) 北京日本学研究中心センター運営 (北京外国語大学)

北京外国語大学で実施される北京日本学研究中心センター事業に関し、事業運営に対する支援等を行う。

	事業名	期間	事業内容
1	現地経費 (運営)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	北京日本学研究中心センター現地運営に係る経費を支援
2	協力会議	2017/04/01 ~ 2018/03/31	北京日本学研究中心センターの運営に関する基本方針、運営、研究・教育活動の内容等について、日中の関係者、関係機関が協議

合計額 1,697,662 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費/ (6) 北京日本学研究中心運営 (北京大学)

北京大学で実施される北京日本学研究中心事業に関し、事業運営に対する支援等を行う。

	事業名	期間	事業内容
1	現地経費 (運営)	2017/09/01 ~ 2018/08/31	北京大学現代日本研究センター現地運営に係る経費
2	2017訪日研修 (博士第12期) 説明会	2017/04/07 ~ 2017/04/08	博士第12期訪日研修のための事前説明会を北京大学にて開催
3	博士第13期生面接	2017/10/14 ~ 2017/10/16	北京大学現代日本研究センター博士第13期生 (新規) 採用面接への当チーム職員の出席等

合計額 10,231,639 円
うち共通経費 214,378 円

1. 日本研究事業費／(7) 北京日本学研究中心研究支援（北京外国語大学）

北京外国語大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する。

	事業名	期間	事業内容
1	現地経費（教育・研究）	2017/04/01 ～ 2018/03/31	北京日本学研究中心が実施する紀要「日本学研究」ほか日本研究図書の出版、研究プロジェクト及び同センター教授による地方講演に係る経費等の支援
2	教材等購送	2017/04/01 ～ 2018/03/31	北京日本学研究中心に対し講義用教材、図書館資料を購送
3	文献複写	2017/04/01 ～ 2018/03/31	北京日本学研究中心図書資料館が日本国内の図書館に対して文献複写依頼を行う経費を支援
4	客員教授	2017/04/01 ～ 2018/03/31	北京日本学研究中心において、諸コースの講義・学生指導を担当

合計額 11,752,538 円
うち共通経費 1,620 円

1. 日本研究事業費 / (8) 北京日本学研究中心研究支援 (北京大学)

北京大学北京日本学研究中心の日本研究者育成を支援する。

	事業名	期間	事業内容
1	教材等購送	2017/04/01 ~ 2018/03/31	北京大学現代日本研究中心に対し講義用教材、図書館資料を購送

合計額 114,915 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(9) 日本研究ネットワーク強化

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日本研究調査（中国）	中国				2017/04/01 ～ 2018/03/31		中国における日本研究の現状と最新の動向を把握し、今後、国際交流基金が国別事業方針等を策定する際の資料とするとともに、調査結果を公表することにより、日本研究者・日本研究機関同士の相互交流を深め日本研究の促進を図るために、日本研究機関調査と日本研究者調査を実施
2	東アジア日本研究者協議会第2回国際学術大会	中国	中国	天津		2017/10/28 ～ 2017/10/30		東アジア日本研究者協議会第2回国際学術大会に、特別講演者として、浅田次郎（作家）を派遣

合計額 2,668,227 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(10) 日本研究ネットワーク強化助成

国境・学問分野を越えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
1	韓国日本研究総連合会	韓国日本研究総連合会	韓国	2017/04/01 ～ 2017/06/30	年次大会の第6回。「韓国の大学における日本関連専攻分野の危機とその打開の模索」をテーマに、国際学術大会及びシンポジウムを開催
2	第6回韓国日本研究団体国際学術大会	韓国日本研究団体（代表：韓国日本学会）	韓国	2017/07/01 ～ 2017/10/31	年次大会の第6回「知識情報化時代の日本研究」をテーマに、基調講演、分科会を開催
3	タイ国日本研究協会	タイ国日本研究協会	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	タイの主要大学の研究者で構成される全国組織。年次総会、定期学会誌の発行、運営委員会実施経費の一部を支援
4	インドネシア日本研究学会	インドネシア日本研究学会	インドネシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	インドネシアの主要大学の学者で構成される全国組織。年次総会（国際シンポジウムを含む）、地方での研究セミナー、定期学会誌の発行に係る経費の一部を支援
5	オーストラリア日本研究学会	ウーロンゴン大学	オーストラリア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2年に1度の全豪レベルで日本研究者が一堂に会する第20回オーストラリア日本研究学会。テーマは「Debating Democracy in Japan」、サブテーマは「Japanese Studies in Digital Age」。4日間開催、1日目は大学院生向けのワークショップ、2-4日目に本会議
6	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア元日本留学生協会	インドネシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
7	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア元日本留学生同窓会	カンボジア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
8	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール元日本大学卒業生協会	シンガポール	2017/04/01 ～ 2018/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、管理的経費等の一部を支援
9	タイ国元日本留学生協会	タイ国元日本留学生協会	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、管理的経費等の一部を支援
10	元日本留学生フィリピン連盟	元日本留学生フィリピン連盟	フィリピン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
11	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ元日本留学生会	ブルネイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、管理的経費等の一部を支援
12	ベトナム元日本留学生会	ベトナム元日本留学生会	ベトナム	2017/04/01 ～ 2018/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援

	事業名	助成対象者	対象国・地域	期間	事業内容
13	マレーシア元留日学生協会	マレーシア元留日学生協会	マレーシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、管理的経費等の一部を支援
14	東方政策留学生同窓会	東方政策留学生同窓会	マレーシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
15	ミャンマー元日本留学生会協会	ミャンマー元日本留学生会協会	ミャンマー	2017/04/01 ～ 2018/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
16	ラオス元日本留学生会	ラオス元日本留学生会	ラオス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	元日本留学生のネットワーク形成や日本への留学に関する支援に取り組んでいる元日本留学生会に対し、総合的に活動を支援
17	東アジア日本研究者協議会第2回国際学術大会	南開大学	中国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	東アジア初の国際的な日本研究学会が開催する国際学術大会の第2回目。大会開催経費の一部を支援
18	日本研究調査（中国）	南開大学	中国	2017/08/01 ～ 2018/09/30	これまでの日本研究支援に係る成果検証及び今後の日本研究支援に係る戦略・方針再検討に活用すべく、国情の変化が激しい中国を対象に、2008年以来となる日本研究機関・日本研究者に係る悉皆調査を行う。助成対象機関は南開大学日本研究院

合計額 37,418,849 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費 / (11) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本専門家招請セミナー	ソウル大学校日本研究所	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本・中国・韓国・台湾から多様な分野の日本専門家を招き、日本に関するさまざまな争点について講演・討論。ポスドクの若手研究者が自身の研究を発表する場としても活用
2	ジュニア・フェロー	ソウル大学校日本研究所	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本関連のレクチャー「日本生活世界探求教室」やワークショップに参加した学部生のうち、特に優秀な5名を対象に訪日研修の機会を提供
3	大学院生現地資料調査	ソウル大学校日本研究所	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	次世代の日本研究者育成を目的に、大学院生6名に日本での資料の調査及び収集の機会を提供。帰国後は報告会で論文を発表し、活動内容をまとめた報告書でも成果を普及
4	英文ジャーナル	ソウル大学校日本研究所	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	韓国の日本研究成果を海外に発信するため、韓国国内の日本研究優秀論文を7編選定し、英語に翻訳して出版
5	図書拡充 (助成)	ソウル大学校日本研究所	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	新聞及び雑誌の年間購読費用を助成
6	図書拡充 (助成)	翰林大学校	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	『戦前・戦中期アジア研究資料 植民地社会事業関係資料 台湾編』『沖縄教育』等希望図書購入費用を助成
7	出版助成	翰林大学校	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	『朝日新聞外地版(朝鮮版) 記事名索引』第3巻の刊行
8	出版助成<高麗大学校日本研究叢書>刊行事業	高麗大学校	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	グローバル日本研究院日本語文学・文化センターの10年間の研究成果として研究書6冊、翻訳書2冊を『日本研究叢書』(韓国語)として刊行。「東アジアと同時代日本語文学研究フォーラム」の成果も含まれる叢書
9	図書拡充 (現物)	高麗大学校	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	研究院内グローバル言語政策研究センターの研究基盤整備のための基礎資料を拡充
10	図書拡充	南開大学	中国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本研究資料センターとしての機能を高めるべく、日本歴史・文化に関する最新著書のほか、現代日本の政治・外交・経済の研究分野に関する資料を中心に収集
11	大学院生訪日研修	南開大学	中国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	同研究院にて日本研究に関する学位論文を執筆している大学院生6名と引率教員1名の計7名が15日間訪日し、大学や研究機関を訪問、日本研究者からの指導を受けるとともに関係分野の資料収集を実施
12	東亜筆談文献研究国際シンポジウム	浙江工商大学	中国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日中韓における筆談の先行研究及び現況の論議、国際シンポジウム「東亜筆談文献研究」の開催
13	中国における日本歴史文化研究―「中国大学教員歴史文化講習班」の回顧と展望	浙江工商大学	中国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	10年間の日本歴史文化研究及び若手研究者の育成プログラムの回顧と展望のための会議開催、若手研究者による研究発表の実施

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
14	小原雅博（東京大学教授）招へい	復旦大学	中国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	小原雅博教授を復旦大学日本研究センター客員教授として1週間程度復旦大学に招へいし、その間シリーズ講座を開催
15	トランプ政権下のアジア太平洋経済統合と中日協力	復旦大学	中国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日中両国の国際経済学及び地域統合分野の研究者を集め、新時代の世界経済について議論し、変化が急速に進んでいるアジア太平洋において、これからの経済統合に関連する選択肢、及び日中経済協力の可能性と方向性について検討
16	図書拡充（現物）	復旦大学	中国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中国南方における日本関係図書資料センター設立を目指し、経済、政治、文化等の分野の図書を拡充
17	相互探求としての日本研究と中国研究	四川外国語大学	中国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本側の講演者5名を招き、中国全土の日本研究と日本語教育現場で活躍している研究者、若手教師、重慶の各大学の日本語学科の大学院生を対象に開催する国際シンポジウム
18	フェアトレードの発展と日本に対する影響（VP助成）	政治大学	台湾	2017/09/20 ～ 2017/11/20	大野敦（立命館大学准教授）を派遣し、フェアトレードの発展と日本に対する影響に関する講義を実施
19	日本の非営利組織とソーシャル・キャピタル（VP助成）	政治大学	台湾	2018/03/01 ～ 2018/05/01	宮垣元（慶應義塾大学教授）を派遣し、日本の非営利組織とソーシャル・キャピタルに関する講義を実施
20	修士課程運営経費	インドネシア大学戦略グローバル研究科	インドネシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	インドネシア大学大学院日本地域研究科の1年間の運営経費（奨学金、講師謝金・研究費、諸経費等）を支援
21	教員拡充助成	チェンマイ大学	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	田辺繁治（国立民族学博物館名誉教授）に対する給与支援。修士課程が初期段階であり、タイ人教官のみで十分な指導が行えていないことから、運営指導・学生指導等のため、ベテランの日本人教授の存在が必要不可欠
22	図書拡充	チェンマイ大学	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	主に社会科学分野（ポップカルチャー、現代日本社会）、日本文学関連図書を寄贈
23	訪日研究	チェンマイ大学	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	大学院生4名及び教員1名が2週間、資料収集、フィールドリサーチのために訪日。大阪大学、お茶の水女子大、早稲田大学等が資料収集を支援
24	研究プロジェクト「レジリエントな社会の構築へ：ベトナムと日本との協力」	ベトナム社会科学院附属北東アジア研究所	ベトナム	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2016年度に実施の同主題の国際会議成果について、追加調査を実施し、刊行物を発行
25	日本学集中講座	ベトナム国家大学付属人文社会科学大学（ハノイ校）	ベトナム	2017/04/01 ～ 2018/03/31	「日本のジェンダー・男女共同参画」を主題に、日本学集中講座を実施。主対象は、大学院生で、日本人の大学教員5名が各専門に即して講義を実施
26	中世マラッカ琉球からマレーシアの独立前へ	マラヤ大学	マレーシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	1463年～1511年のマラッカ王国と琉球王国の関係と16世紀（マレーシア独立前の1957年まで）のマレーシアと日本の関係を包括的に研究する事業

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
27	言語学と文学の接点－日本文学作品を「読む」ツールとして	ジャワハルラル・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究学科	インド	2017/07/01 ～ 2018/03/31	言語学と文学を結びつけ、言語学の手法を文学研究に取り入れる方法を探究することで、インドにおける言語学のプレゼンス向上を図る学術会議及び若手研究者向けのポスターセッションを開催
28	図書拡充（現物）	ジャワハルラル・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究学科	インド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	希望図書の購送
29	訪日研修	ジャワハルラル・ネルー大学言語・文学・文化学部日本研究学科	インド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	教員1名と大学院生5名が訪日し、民俗学分野の研究者、施設を訪問
30	図書拡充（現物）	デリー大学東アジア研究科	インド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	希望図書の購送
31	図書拡充（現物）	ビシュババラティ大学	インド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本文学、日本史、日本文化の図書を購送
32	井上明芳・國學院大學准教授（日本文学）	ビシュババラティ大学	インド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	井上明芳（國學院大學准教授）を派遣、所属学生に対し、日本文学に関する講義を実施
33	日本外交等	プレジデンシー大学	インド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	山本武彦（早稲田大学名誉教授）を派遣、学部生に対し「日本：アジアの世紀における台頭するパワー」、修士課程学生に対し「日本の外交」と題した講義を実施
34	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係学部への支援事業	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係学部	インド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ジャワハルラル・ネルー大学への支援。2016年度に新規に開始。2017年度事業について、簗原俊洋（神戸大学教授）を客員教授として派遣。なお、別プログラム（日本研究フェローシップ）にて、本機関の基幹教員及び博士課程在籍大学院生にフェローシップも供与
35	ダッカ大学日本研究センターへの支援事業	ダッカ大学日本研究センター	バングラデシュ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ダッカ大学日本研究センターへの支援として、優秀大学院生4名の訪日研修を実施
36	渡辺健基金図書寄贈		中国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	元外務省職員故渡辺健氏遺族より託された寄付金の運用益を活用し、中国の天津社会科学院に対して日本研究関連図書を寄贈
37	図書拡充（助成）	ソウル大学校アジア言語文明学部	韓国	2017/04/01 ～ 2017/07/31	希望図書購入の経費を助成

合計額 42,034,727 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(12) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究の様々なプロジェクトに対し経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	安倍政権の国家戦略と日韓関係	韓国現代日本学会	韓国	2017/06/01 ～ 2018/02/28	日韓の専門家約20名が、共同研究を通して安倍政権の国家戦略と日韓関係に対する客観的理解を探索・評価し、その成果を国際会議にて発表
2	フィリピン大学 アジアセンター	フィリピン大学 アジアセンター	フィリピン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	図書寄贈
3	デ・ラ・サール大学	デ・ラ・サール大学	フィリピン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	変換期の中にある日本と東アジアの今後について、ASEAN諸国との関係、国際政治、民主主義と国家主義、平和構築、国際化等をテーマに話し合う国際会議（アテネオ・デ・マニラ大学と共同開催）を実施
4	国際会議「ファンボイチャウ・浅羽左喜太郎及びベトナム・日本友好関係」	ベトナム国家大学ハノイ校付属人文社会科学大学	ベトナム	2017/12/15	近代に入って（20世紀初頭）の日越関係で重要な役割を果たした歴史的人物を記念する国際シンポジウム
5	タマサート大学教養学部タイ語・東洋言語文化学科	タマサート大学	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2018年3月5日～3月18日の2週間、9名の学生が日本を訪問し、修士論文に必要な資料収集、日本の大学の教授らの指導を受ける訪日研修を実施。また、日本学科が目標とする学際的な日本研究教育を促進するため、教養学部以外の他学部や他大学から出講する講師に対しての謝金を負担
6	タマサート大学東アジア研究所	タマサート大学東アジア研究所	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2冊の日本研究ジャーナルの出版（Vol. 34のNo. 2とVol. 35のNo. 1）
7	チュラロンコン大学文学部東洋言語学科日本語講座	チュラロンコン大学文学部東洋言語学科日本語講座	タイ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本からの客員教授派遣、博士課程学生の訪日研修に係る経費の一部を支援
8	2017年度第6回村上春樹国際学術研討会－村上春樹文学における「魅惑（charm）」	淡江大学村上春樹研究センター	台湾	2017/04/01 ～ 2018/03/31	村上春樹文学の世界性を踏まえ、従来の現代文学研究を超えた村上春樹作品への日本語学、社会学、心理学、経営学メディア論、翻訳論、比較文化論等からの多様なアプローチにより、日本、台湾、韓国、中国、東南アジア、さらに米国、ヨーロッパ圏の研究者をも招へいして、研究発表、著名研究者の基調講演、海外読者視点からのパネル討論で、グローバルかつ日本的な現代文化事象として村上春樹作品の新しい魅力を探求するもの
9	オーストラリア国立大学ジャパン・インスティテュート	オーストラリア国立大学ジャパン・インスティテュート	オーストラリア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ジャパン・アップデート2017「日本におけるイノベーション」を開催。2017年9月に現代日本に関わるトピックスで、研究者、ビジネスマン、政府関係者を招き1日限りの会議を行う。テーマは「innovation in Japan」（大学とビジネス産業の協力について）

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
10	国民大学日本学研究所	国民大学日本学研究所	韓国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	『朝鮮縁故者と日本の対韓国外交の起源—「植民地財産の数字」に収斂した認識と対応、1945-1953』：解放後の朝鮮在留日本人である朝鮮縁故者の活動や植民地認識、当時の日本政府の対応を考察— の出版助成及び図書拡充助成

合計額 12,700,281 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	NGUYEN, Vu Quynh Nhu	ホーチミン市国家大学人文社会科学大学 講師	ベトナム	国際日本文化研究センター	2017/12/05 ～ 2018/08/04	ベトナム歳時記の作成に向けた日本・ベトナムの季語の相違点に関する比較研究
2	TAN, Jianchuan 譚建川	西南大学 所長、教授	中国	神戸大学	2017/12/01 ～ 2018/06/30	近代日本の「他者像」に関する研究—小学校教科書の外国記述を中心に—
3	CHUSRI, Asadayuth	チュラロンコン大学 助教授	タイ	早稲田大学大学院日本語教育研究科	2017/09/01 ～ 2018/04/30	タイ人学習者のための日本語における談話標識の研究—接続表現を中心に—
4	Rima Devi	アングラス大学人文学部日本語学科 講師	インドネシア	名古屋大学	2017/07/09 ～ 2017/12/08	女性作家から見る現代日本社会における家族観
5	NAIDU, Gorthi Vijayachandra	ジャワハルラル・ネルー大学国際関係学部インド太平洋学科 学科長	インド	学習院大学	2017/09/01 ～ 2018/02/28	台頭するインド—太平洋秩序における日印パートナーシップ考察
6	CHUN, Chaesung 全在晟	ソウル大学政治外交学部 教授	韓国	慶應義塾大学法学部政治学科	2017/09/01 ～ 2018/06/30	東アジア国際政治の理論化と韓日関係
7	DISSANAYAKE, Kumudinei	コロombo大学 上級講師	スリランカ	日本貿易振興機構アジア経済研究所新領域研究センター	2017/05/29 ～ 2017/10/23	日本の女性が経営する零細企業をケースとした企業の成長を促す諸制度に関する認識についての研究
8	CHIEN, Yueh-chen 簡月真	国立東華大学 准教授	台湾	大阪大学	2017/06/10 ～ 2017/09/24	宜蘭クレオールのもダリティ
9	CHEN, Fei ning 陳斐寧	静宜大学 外国語学部 日本語学科 准教授	台湾	神戸大学大学院人文学研究科	2017/05/20 ～ 2017/12/19	日本平安時代文学の中の「南国」—南国植物を起点として
10	ZANG, Leizhen 臧雷振	北京大学政治の発展とガバナンス研究所 講師	中国	東京大学東洋文化研究所	2017/09/25 ～ 2018/07/24	新メディア時代の日中関係に影響を与える要素の探索及び青年の役割
11	CAO, Dafeng 曹大峰	北京日本学研究中心 教授	中国	一橋大学	2018/02/21 ～ 2018/10/20	日本語教育文法辞典構築のための基礎研究
12	JIANG, Lihong 江利紅	華東政法大学 教授、法治政府研究所長	中国	早稲田大学	2017/06/09 ～ 2018/02/08	行政訴訟制度改革に関する日中比較研究
13	WOO, Eun Hee 禹隱喜	ベルリン自由大学 ポストドク (研究員)	韓国	東京大学	2017/09/30 ～ 2018/07/29	制度変化と安定性：日本の政党の政治的リクルートメント
14	YOU, Shu-Jun (YU, Shu-Chun) 尤淑君	浙江大学 准教授	台湾	東京大学	2016/09/01 ～ 2017/04/30	1895-1910年 日本の韓国支配政策及び東アジア国際秩序の変化
15	SONG, Kang Jik 宋剛直	東亜大学校 教授	韓国	九州大学	2017/01/01 ～ 2017/08/31	日本における個別労働紛争解決システム及び運営に関する研究

＜日本研究・知的交流事業＞／アジア・大洋州交流事業費／2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 長期)

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
16	CHOI, Min Uk 崔 珉旭	韓中経済協会／韓半島未来財団 研究委員	韓国	早稲田大学	2016/11/01 ～ 2017/06/30	北東アジア三国（日中韓）の地方政府協力システムの構築と日本国の主導作用に関する研究
17	YANG, Wei 楊 偉	四川外国語大学 所長（教授）	中国	東京大学	2017/02/28 ～ 2017/10/27	中国における日本研究と日本における中国研究との比較研究～相互参照枠としての可能性へのアプローチ～
18	MA, Jun 馬 軍	上海社会科学院歴史研究所 研究員（教授）	中国	東洋文庫・日本大学	2016/10/01 ～ 2017/05/31	東洋文庫と近代中日学術交流について
19	CAO, Bin 曹 斌	中国社会科学院 副研究員	中国	東京農業大学	2016/09/13 ～ 2017/05/12	日本における農業経営構造の激変と農協の役割に関する研究
20	LIU, Jun 劉 軍	北京大学出版社 准教授	中国	慶應義塾大学	2016/11/05 ～ 2017/09/04	3.11大震災後の再建への日本市民社会組織の役割と中国への啓示
21	LIU, Xing 劉 星	中国政法大学政治公共管理学院 副主任・助教授	中国	成蹊大学	2016/08/01 ～ 2017/04/28	日米同盟の進展と日本安全保障政策への影響——地域安全保障の視点から
22	XU, Yiping 徐 一平	北京外国語大学 センター長、教授	中国	創価大学	2017/01/12 ～ 2017/09/11	「見立て」から見た中日言語・文化の比較対象研究
23	Thi Thi Soe San	マンダレー大学 准教授	ミャンマー	国際大学	2016/09/01 ～ 2017/06/30	日本における公務員制度改正：競争力と能力について
24	DASHDELEG, Dashdulam	モンゴル国立大学 准教授	モンゴル	青山学院大学	2016/09/16 ～ 2017/07/15	日本の国家安全保障政策及び若者の愛国心
25	MOHD HUDA, Mohd Ikbabin	マラヤ大学 研究員	マレーシア	横浜国立大学	2016/06/02 ～ 2017/04/01	マレーシアへの日本の政府開発援助（ODA）1966年-2015年：社会経済発展についての影響
26	RAHMAN, Md. Siddiqur	ジャハングルノゴル大学 准教授	バングラデシュ	桃山学院大学	2016/06/02 ～ 2017/04/01	グローバル化の中での日本の高等教育改革と社会階層移動

合計額 55,551,363 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費/(2) 日本研究フェローシップ(論文執筆)

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	DONG, Yuting 董 钰婷	ハーバード大学 博士課程	中国	早稲田大学	2018/03/01 ~ 2018/10/31	草の根から見た帝国：日本のコントロールする満州における鉄道沿線の都市計画と人々の都市生活(1905-45)
2	NGO-VU, Nhat-Phuong	コロンビア大学 博士課程	ベトナム	中央大学	2017/10/01 ~ 2018/05/31	社会的な行事としての叙情詩：和歌における自己表現対自己創造の関係性を巡る
3	LI, Lin 李 琳	ウィスコンシン大学マディソン校 博士課程	中国	東京大学	2017/09/14 ~ 2018/05/13	帝国日本と東アジア女性の連帯—日本、中国と台湾のフェミニスト間の交流(1895-1945)
4	TAN, Jerrine Ee-Wen	ブラウン大学 博士課程	シンガポール	東京大学	2017/09/07 ~ 2018/03/06	津波、列車、テロリスト：ルース・オゼキ「あるときの物語」における現実世界システム
5	CHOI, Yunseo 崔 允瑞	北京大学 博士課程	韓国	早稲田大学	2017/10/01 ~ 2018/05/31	日本昭和初期女性の労働市場への参加とジェンダー関係に関する研究：炭鉱地域主婦の労働市場への参加を中心に
6	LI, Youjia 黎 又嘉	ノースウエスタン大学 博士課程	中国	日本女子大学	2017/09/01 ~ 2018/03/31	動物と人力で動く巨大都市—日本と東アジアにおける都市交通ネットワーク1630s-1930s
7	HOU, Haiying 侯 海英	オークランド大学 博士課程	中国	上智大学	2017/12/02 ~ 2018/07/30	再考：吉岡弥生の女性観
8	CLARK, Laura, Emily	クイーンズランド大学・言語文化研究科 博士課程	オーストラリア	早稲田大学	2017/08/07 ~ 2018/02/06	村上春樹の小説におけるジェンダー・パフォーマンス：日中戦争中、国家によって支持された男性性を中心に
9	HAREWOOD GOULD, Hannah Rose	メルボルン大学 社会・政治学部 博士課程	オーストラリア	東洋大学ライフデザイン学部	2017/08/10 ~ 2018/02/09	現代日本における先祖供養に宿る物質文化とその意味
10	PAUL, Arpita	ジャワハルラル・ネルー大学 博士課程	インド	東京学芸大学	2017/05/31 ~ 2017/11/30	北村透谷における発想の変遷：「各人心宮内の秘宮」を中心に
11	DASGUPTA, Arnab	ジャワハルラル・ネルー大学 博士課程	インド	政策研究大学院大学	2017/11/01 ~ 2018/08/31	日本における移民政策の目的論：国政府と市民社会からの解釈
12	SINGH, Reema	デリー大学東アジア研究科 博士課程	インド	東京外国語大学	2017/09/03 ~ 2018/05/02	日本現代詩のインドウスターニ語訳—インド人翻訳者の採択する翻訳プロセス・構造・分析に焦点を当てながら
13	CHUN, Wonkeun 全 元根	ソウル大学アジア研究所・SSK 東アジア都市研究団 研究員	韓国	東京大学社会科学研究所	2017/09/18 ~ 2018/05/17	戦後日本の領土性の形成と地政学的想像の変化：政治的・経済的・社会的例外空間を中心に
14	JEONG, Changhoon 鄭 昌薫	東国大学校 大学院 国語国文学科 博士課程	韓国	東京大学	2017/10/20 ~ 2018/06/19	冷戦時代日韓両国の相互イメージ形成に関する総合的研究—「友愛」という日韓国交正常化のイデオロギー的基盤を中心に
15	DING, Yiruo 丁 依若	香港中文大学 博士課程	中国	東京大学大学院総合文化研究科	2017/09/27 ~ 2018/05/26	曲亭馬琴と中国四大奇書

＜日本研究・知的交流事業＞／アジア・大洋州交流事業費／2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
16	SHEE, Chong Zhi Bernard	プリンストン大学 博士課程	シンガポール	早稲田大学	2017/09/04 ～ 2018/04/30	「マイノリティー化」の過程：戦後日本における文学とメディア
17	HO, Chui Wa 何 翠樺	ニューヨーク大学 博士課程	英国	早稲田大学	2017/10/01 ～ 2018/05/31	占領期日本におけるラジオ文化—民主主義と聴覚・音響政治—
18	CHEN, Kuan-Jen 陳 冠任	ケンブリッジ大学 博士課程	台湾	東京大学	2016/11/01 ～ 2017/07/31	冷戦時期東アジア海洋秩序の確立—中国・日本・米国・台湾の間を中心に— (1945-1979)
19	KAM, Thiam Huat	ラトガーズ大学 博士課程	シンガポール	京都精華大学	2016/08/01 ～ 2017/04/30	情動、場、創造力：日本のメディアファンたちとその活動の民俗誌学調査
20	MO, Yi 莫 易	オックスフォード大学 博士課程	中国	東京大学	2016/09/01 ～ 2017/04/30	相剋する道徳と歴史：十九世紀日本における「権」の思想の一側面について
21	YUAN, Ye 袁 葉	コロンビア大学 博士課程	中国	大阪大学	2016/09/01 ～ 2017/05/31	俗語の魅惑：江戸時代における日本作者の中国白話文学創作
22	HUA, Rui 華 鋭	ハーバード大学 博士課程	中国	早稲田大学	2017/02/10 ～ 2017/09/09	挑戦的な満州国：日中露協力と辺境地域で生まれた日本帝国
23	JUNG, Sinhyeok 鄭 信赫	トロント大学 博士課程	韓国	同志社大学	2016/09/01 ～ 2017/04/30	植民地主義と向かい合う：日本、沖縄、韓国における社会運動と境界横断的植民地主義批判、1960-1979
24	SOHN, Sukeui 孫 哲衣	ソウル大学 博士課程	韓国	東京大学	2016/09/13 ～ 2017/05/12	大都市における自公選挙協力についての研究
25	JANG, Moon-seok 張 紋碩	ソウル大学 博士課程	韓国	東京外国語大学	2016/09/08 ～ 2017/06/07	1960-70年代日韓文学における「アジア主義」の連鎖—作家崔仁勳文学の源泉と翻訳を中心に
26	RYU, Seungjin 柳 承珍	国立中央博物館 博士課程	韓国	京都大学	2016/09/20 ～ 2017/06/19	偶像から芸術へ—近世から近代へかけての仏教彫刻の制作と認識の変化に関する考察
27	HUDSON, Peter Joy	デリー大学 博士課程	インド	青山学院大学	2016/10/17 ～ 2017/09/16	国家、社会、ビジネス：日本の原子力経済政策

合計額 53,258,277 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／ (3) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	GUEVARRA, Alona Ureta	アテネオ・デ・マニラ大学 助教授	フィリピン		2017/10/15 ～ 2017/12/12	日本のエコクリティシズム：文学的視点から
2	Oak Soe San	ヤダナボン大学 助講師	ミャンマー	立命館大学	2017/08/24 ～ 2017/10/21	ミャンマーと外国援助：日本と中国の援助政策の比較
3	HUH, Mun-Myung 許 文 明	東亜日報論説委員 論説委 員	韓国	拓殖大学大学院国 際協力学研究科	2017/10/18 ～ 2017/12/15	日韓安全保障協力の肯定的アプローチに関する調査研究
4	LEE, Jukyung 李 柱卿	釜山大学韓国民族文化研究 所 専任研究員	韓国		2017/06/26 ～ 2017/08/20	自民党組織の変容と政策説明メカニズム：プログラマティッ ク・リンケージへの移行過程の実証
5	YUAN Xianxin 袁 先欣	清華大学人文と社会科学高 等研究所 博士後研究員	中国	東京大学大学院総 合文化研究科超域 文化専攻表象文化 論コース	2017/08/01 ～ 2017/09/11	ナロードニキ運動史の越境旅行—日本と中国を中心に

合計額 4,980,187 円
うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費/(4) 日本研究フェローシップ (高砂熱学工業)

インドネシア、フィリピン、マレーシア、ベトナムの日本研究専攻の学生に奨学金を供与する。

	氏名	現職	所属国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	NGUYEN, Vu Quynh Nhu	ホーチミン市国家大学人文社会科学大学 講師	ベトナム	国際日本文化研究センター	2017/12/05 ~ 2018/08/04	(ベトナム人長期フェローの費用を160万円を上限に振替) "ベトナム歳時記の作成に向けた日本・ベトナムの季語の相違点に関する比較研究"

合計額 1,600,000 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(1) 知的交流会議助成

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	東アジアと同時代日本語文学フォーラム ソウル大会 2017	東アジアと同時代日本語文学フォーラム	韓国 台湾 中国	2017/07/01 ～ 2017/12/31	日中韓台における近代以降の日本文学、及びその文学を各地域の文化との接触を地域横断的な視座から議論。4国・地域巡回型会議の第5回目となる今回のテーマは「言語圏とディアスポラ文学」
2	日中学生懸賞論文受賞者による若者シンポジウムの開催	日本日中関係学会	中国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日中の大学生及び院生から、日中ないし東アジアの関係に関わる内容について懸賞論文を募集し、中国の受賞者4名を東京に招いて、日本の受賞者とともに「日中の真の相互理解のために」をテーマにシンポジウムを開催
3	東アジア国際法秩序研究協議会	一般財団法人 アジア平和貢献センター	韓国 台湾 中国 シンガポール	2017/04/01 ～ 2018/03/31	東アジアにおける国際法秩序をテーマに、日本、韓国、シンガポール、台湾、中国のパートナーとの間で実施される二国間協議の開催経費の一部を支援
4	第17回 日韓中テレビ製作者フォーラム	放送人の会	韓国 中国	2017/04/01 ～ 2019/02/28	日中韓の放送関係者が、2日間で、計9本（各国3本）の作品視聴の上、討論を行うもの。3か国が持ち回りでホストを引き受け、第17回に当たる2017年開催は東京で行われる。上智大学と協力しての開催。今回のテーマは、「理想の生き方」
5	国際フォーラム「モンゴルと日本における法律の現状：商法を中心に」	モンゴル法曹協会	モンゴル	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本とモンゴルの法曹関係者が、商法を中心に、最新のビジネス関連の法務知識や実例を共有する会議。発表者は、モンゴルの法律に知悉した日本人法曹専門家4名と、日本及びモンゴルの法律に知悉したモンゴル人法曹専門家6名で、EPA締結により日本からの投資増が見込まれる中で、法的な基盤形成に資するもの
6	2017年度 日韓多文化シンポジウム	社団法人 韓日未来フォーラム	韓国	2017/04/01 ～ 2017/06/30	日韓で深刻化する少子高齢化や人口減少の結果来るべき移民社会に備え、両国の専門家が移民社会・政策の新たな理念と制度を模索
7	日韓次世代学術フォーラム 第14回国際学術会議	東西大学校	韓国	2017/04/01 ～ 2017/07/31	日韓関係の専門家による基調講演や、日韓の大学院生の論文発表・討論を行う国際学術大会を開催。開催経費（日本から渡航する講演者の国際渡航費、通訳及びアシスタント謝金）の一部を支援
8	第13回 「東京-北京フォーラム」	認定特定非営利活動法人 言論NPO	中国	2017/07/01 ～ 2018/01/31	申請団体と中国の中国国際出版集団が共催する日中対話事業の第13回目。政治、経済、安全保障、メディア・文化等の各分野の課題について、日中の有力な専門家・実務家がパネルディスカッション、分科会にて議論。また、事前に実施する世論調査及び有識者へのアンケート結果を分析し、相互理解促進と二国間の課題解決を目指す目的で開催
9	豪州・日本・東南アジア：「安全保障協力に関する日豪協定」のアジア大洋州における役割	西シドニー大学	オーストラリア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	豪、日本、米国、インドネシア、ベトナムの11名の研究者がアジア大洋州地域に関する安全保障について議論するワークショップ、西シドニー大学と明治大学の2か所で開催
10	日豪対話：1957年日豪通商協定から60年	グリフィス大学	オーストラリア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	1957年の日豪通商協定から60年経ち、60年前の状況や考え方を見直し、変化を研究、検討し、現在や今後の豪日関係について議論を展開

＜日本研究・知的交流事業＞／アジア・大洋州交流事業費／3. 催し等事業費／(1) 知的交流会議助成

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
11	第27回日中シナリオシンポジウム	中国電影文学学会（中国映画文学学会）	中国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中国映画文学学会と日本シナリオ作家協会との共催で開催される、作家同士の議論と若手脚本家の育成を目的としたシンポジウム
12	第13回日中韓文化交流フォーラム	公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団	韓国 中国	2017/08/01 ～ 2018/03/31	北東アジア地域における民間主導の文化交流を積極的に支援・展開し、同地域の共同繁栄と発展に寄与することを目的に、2005年から日中韓で持ち回り開催されている有識者会議。2017年度は韓国・平昌市で開催

合計額 17,601,521 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／（2）現代日本理解特別プログラム

現代日本に対する理解促進と次世代の知日派研究者育成を目的とし、海外の大学における社会科学分野の現代日本関連講座開設や講義拡充のための資金を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	オーストラリア国立大学豪日研究センター	オーストラリア国立大学	オーストラリア	オーストラリア	キャンベラ	2017/07/01 ～ 2018/06/30	豪の対日理解深化に寄与する専門家の育成に資する5か年事業の3年目。講座運営、出版、フェローシップ事業の実施経費の一部を支援

合計額 17,884,000 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(3) 地域リーダー・若者交流助成

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施又は参加する事業（通常の助成事業）に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	第14回日本の次世代リーダー養成塾	日本の次世代リーダー養成塾	韓国 中国 モンゴル タイ マレーシア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	全国から選抜した日本人の高校生約170人とアジア5か国（タイ、マレーシア、モンゴル、中国、韓国）からの高校生約20人が福岡県宗像市等で2週間寝食を共にし、一流の講師による講義やディスカッション等を通じてリーダーとしての要素を学ぶ。期間中、アジア・ハイスクールサミットを開催し、アジアの未来について議論し、相互理解を深める目的で実施
2	第15回学生のための国際ビジネスコンテスト OVAL Seoul 2017	学生のための国際ビジネスコンテスト OVAL 実行委員会 日本支部	韓国	2017/06/01 ～ 2017/09/30	韓国・ソウルで開催の国際ビジネスコンテストにて、日中韓の大学生が混合グループで競い合い、交流を深めるため実施
3	第7回日中相互訪問プロジェクト～現地語でつなぐ絆～	日中交流学生団体 京英会 東京	中国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	選抜を経た日本人学生15名・中国人学生15名の合計30名が、東京・北京に約1週間ずつ滞在し、討論会・街頭インタビュー・地元の人々との交流会・郊外での文化自然体験等の企画を実施する。東京では全員が日本語を、北京では中国語を用いて活動するプロジェクト
4	第36回日中学生会議	日中学生会議	中国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日中両国の学生が8月の約2週間にわたり各分科会に分かれて議論を行い、共同生活や文化交流を通して相互理解を図る。日中友好に貢献するとともに、広く国際的な視点から物事を考えることのできる人材を輩出することを目的として開催
5	日中韓3か国学生会議	日中韓3か国学生会議	韓国 中国	2017/08/01 ～ 2018/03/31	日中韓の教員養成大学（宮城教育大学、浙江師範大学、大邱教育大学校）の学生は、年1回いずれかの国（今回は韓国）において開催される学生会議に参加する。教育をテーマにした発表及び意見交換を行い、それぞれの国の教育の課題や相違・類似点、互いの文化を理解し、グローバルな視野を養うことを目的とした会議
6	第8回日中韓ユース・フォーラム	公益財団法人日本国際連合協会	韓国 中国	2017/08/01 ～ 2018/03/31	日本、中国、韓国の大学生が毎年国連の主要会議を模し、世界の主要課題と北東アジア3国の協力、ユースの役割につきシンポジウム、ソーシャル・イベント、文化施設訪問を行う。三か国巡回型で今年は中国・北京で開催し、シンポジウムのテーマは武力衝突や難民危機の回避、持続可能な開発目標、平和構築等
7	アプブラ第11回上海大会	アプブラ東京大学支部	韓国 台湾 中国	2017/08/01 ～ 2018/03/31	東京大学、北京大学、ソウル大学、復旦大学、台湾国立大学の学生が上海に集まり、議論と交流を行う。参加者は外交、政治、経済、社会、教育の5つの分科会からいずれかに所属する。分科会の議論では各国間の利害が対立する政治・経済問題や、各国に共通する社会課題を題材として率直な意見交換を行い、最終的に分科会ごとに議題に関する提言等をまとめる大会
8	京壇論 2017	京論壇	中国	2017/08/01 ～ 2018/03/31	東京大学の学生19名と、北京大学の学生19名がそれぞれ一週間ずつの北京セッション、東京セッションで、ジェンダーエリート主義、グローバリズムの3つの分科会に分かれて議論する。成果は、報告会・報告書で社会発信するため実施

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
9	第5回アジア・ユースサミット～持続可能な地域をめざして、若者に力を～	公益社団法人アジア協会 アジア友の会	中国 インドネシア カンボジア タイ フィリピン ベトナム マレーシア インド スリランカ ネパール パキスタン バングラデシュ	2017/08/01 ～ 2018/03/31	日本国内で開催される第5回アジア・ユースサミットは、持続可能な地域づくりを实践する若者の育成とネットワーク作りのために、若者自らが地域の課題解決のためにプロジェクトをつくり、実践する機会を提供するための国際会議

合計額 5,306,305 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(4) 日中知的交流強化

滞日経験がない（又は少ない）中国の知識人を招へいし、対日理解を増進し、知的ネットワークの強化を図る。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	個人：劉暢	中国	2017/09/27 ～ 2017/12/26	「日本の労働基準監査、労働市場の柔軟化への挑戦と発展」をテーマとした訪日の機会を提供
2	個人：何兵	中国	2017/07/06 ～ 2017/09/06	「1. 日本の司法制度、2. 日本の立憲政治の歩み」をテーマとした訪日の機会を提供
3	個人：方愷	中国	2017/12/06 ～ 2018/02/22	「中日における生態観に関する比較研究—国家間での炭素排出量の割り当てを例に」をテーマとした訪日の機会を提供
4	個人：杜曉静	中国	2017/06/01 ～ 2017/07/29	「高齢者の医療・介護問題とその社会保障及びシルバー産業について」をテーマとした訪日の機会を提供
5	個人：高薇	中国	2017/06/19 ～ 2017/07/20	「障がい者の司法アクセス」をテーマとした訪日の機会を提供
6	個人：華天雪	中国	2017/10/01 ～ 2017/12/31	「近代中国人美術留学生の活動についての考察」をテーマとした訪日の機会を提供
7	個人：常天楽	中国	2017/08/10 ～ 2017/09/23	「日本の小規模有機栽培農家支援システム」をテーマとした訪日の機会を提供
8	個人：李潔	中国	2017/10/30 ～ 2017/11/28	「明治維新の経験と教訓～明治維新150周年を控えて～」をテーマとした訪日の機会を提供
9	個人：尹繼武	中国	2018/01/20 ～ 2018/02/20	「日本の外交政策における基礎社会心理学」をテーマとした訪日の機会を提供
10	グループ：メディア	中国	2017/06/28 ～ 2017/07/05	CCTVディレクター、微信公衆号「毎日人物」執行主筆、「南方都市報」誌副編集長、フリー・ジャーナリストの4名から成るグループを8日間招へいし、日本理解の促進及び日本の関係者とのネットワーク構築を図る試み
11	グループ：新都市開発	中国	2018/02/20 ～ 2018/02/27	北京大学首都発展研究院副院長、河北経貿大学経済研究所所長、南開大学経済学院講師、北京大学図書館講師の4名から成るグループを8日間招へいし、日本理解の促進及び日本の関係者とのネットワーク構築を図る試み
12	個人：趙国君（2016年度）	中国	2017/04/01 ～ 2017/07/04	「日中文化交流史、日本近代司法変革史」をテーマとした訪日の機会を提供
13	個人：羅潔琪	中国	2018/03/21 ～ 2018/07/20	「日本の既婚女性の家庭や社会での役割変化」をテーマとした訪日の機会を提供
14	個人：徐瑾（2016年度）	中国	2017/04/01 ～ 2017/05/08	「日中の経済及び社会の比較研究」をテーマとした訪日機会を提供
15	個人：張万洪（2016年度）	中国	2017/02/01 ～ 2017/04/30	「日本の障がい者団体と障がい者の権利保護について」をテーマとした訪日の機会を提供
16	個人：葉匡政（2016年度）	中国	2016/12/19 ～ 2017/04/18	「最近3年間における日本の主要メディアの社説及び時事政治評論に現れた中国イメージの変化」をテーマとした訪日の機会を提供
17	個人：劉新宇（2016年度）	中国	2017/02/22 ～ 2017/05/21	「両親と一緒にいることができない子どもたちの精神メカニズム及び障害要素に関する研究」をテーマとした訪日の機会を提供

合計額 27,930,710 円
うち共通経費 1,890 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

欧州・中東・アフリカ交流事業費

1. 日本研究事業費

- (1) 日本研究ネットワーク強化
- (2) 日本研究ネットワーク強化助成
- (3) 日本研究機関基盤整備
- (4) 日本研究プロジェクト助成

2. 人物交流事業費

- (1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）
- (2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）
- (3) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 短期）

3. 催し等事業費

- (1) 知的交流強化
- (2) 知的交流会議助成
- (3) 現代日本理解特別プログラム
- (4) 地域リーダー・若者交流助成

1. 日本研究事業費／(1) 日本研究ネットワーク強化

学問分野を超えた日本研究者・研究機関相互の連携と協力を推し進め、各国・地域における中核的な知日層とわが国の長期的な関係を維持発展させるため、海外の日本関連学会や元日本人留学生の組織化・活動を支援する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	ロシア若手研究者育成	ロシア	日本	平塚市	東海大学	2018/03/04 ～ 2018/03/11		日本の研究者との交流のため、若手日本研究者をグループで招へい
			日本	奈良市	天理大学	2018/03/04 ～ 2018/03/11		
			日本	京都市	国際日本文化研究センター	2018/03/04 ～ 2018/03/11		
			日本	東大阪市	東大阪宇宙開発協同組合	2018/03/04 ～ 2018/03/11		
2	アルザス日本研究セミナー	フランス	フランス	キーンツハイム	アルザス・欧州日本学研究所	2017/09/25 ～ 2017/09/26	アルザス・欧州日本学研究所	欧州における若手日本研究者の交流とネットワーク形成、及び汎領域的研究の進化を目的としてアルザス欧州日本研究所との共催により、日本から講師を派遣して合宿形式のセミナーを9月に2日間にわたって実施

合計額 5,430,911 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(2) 日本研究ネットワーク強化助成

国境・学問分野を越えた日本研究者・研究機関間の連携、相互協力を推し進めるべく、学会の横断的な組織化を支援する。

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	イスラエル日本学会	イスラエル	イスラエル日本学会	2017/04/01 ～ 2018/02/01	イスラエルの日本研究者が集う学会の年次大会。5年目となる2017年は6月11日～13日、「平成時代の日本・脱工業会・脱消費社会の潮流形成」をテーマに実施。約300名の聴衆を前に、約60名の研究者が参加して、平成の時代に日本で見られたさまざまな変化を、政治、経済、教育、国際関係といった側面から議論。なかでも、建築、アニメ、芸術、デザイン等の新しい創造的分野に注目し、平成に大きく成長を遂げたクリエイティブ産業を、資本主義や脱消費者文化の関係から分析
2	ヨーロッパ日本研究協会 (EAJS)	ドイツ	ヨーロッパ日本研究協会	2017/04/01 ～ 2018/03/31	8月30日～9月2日、ポルトガル・リスボンにて、3年ごとの国際会議の第15回を開催したほか、第13回PhDワークショップも開催
3	英国日本研究協会	英国	英国日本研究協会	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2017年BAJSワークショップ「グローバル歴史の中の明治時代」を、9月7日ロンドン大学東洋アフリカ学院 (SOAS) にて開催。日本・米・欧州から研究者を招き、21世紀の現代と照らしあわせ明治時代を討論
4	北欧アジア研究所 (NIAS) 日本関係データベース助成	デンマーク	北欧アジア研究所 (ニアス)	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2009年より継続して支援している日本関係オンラインデータベースの登録料・利用料に対する支援。北欧6か国の日本研究を行う27機関で、研究者と学生およそ100～150名程度が利用
5	伊日研究学会	イタリア	伊日研究学会	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2017年9月14日から3日間にわたり開催された、イタリアにおける日本研究学会の年次総会で、イタリア内外から総勢315名が出席。今回のホスト大学はヴェネチア大学。パネルセッション及び大学院生向け特別セッションは、芸術、哲学、言語学から法学まで多様な分野の専門家が発表し活発な意見交換と学際的な交流が実現
6	日本研究者協会	ロシア	日本研究者協会	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ロシアにおける日本研究者のネットワーク形成及び研究者の質向上のための情報・資料提供を目的に、毎年発行している年鑑及びテキスト作成、オンラインジャーナル等での情報発信を実施
7	スウェーデン国際問題研究所 (北欧現代日本社会研究会)	スウェーデン	スウェーデン国際問題研究所	2017/04/01 ～ 2018/03/31	Nordic Association for the Study of Contemporary Japanese Society (NAJS) の13回目の年次会議。5月18、19日に研究者、PhD学生を対象に学会形式で実施。基調講演は一般公開 (同研究所がストックホルム大学やストックホルム経済大学欧州日本研究所と共催しているセミナーシリーズStockholm Seminar on Japanの一つとしてもカウント)、その他のパネルも研究者や学生に公開

<日本研究・知的交流事業>/欧州・中東・アフリカ交流事業費/1. 日本研究事業費/ (2) 日本研究ネットワーク強化助成

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
8	オスロ大学図書館 人文社会学図書館 館（日本資料専門家欧州協会 EAJRS）	ノルウェー	オスロ大学図書館 人文社 会学図書館	2017/04/01 ～ 2018/03/31	欧州の学術図書館、博物館等の日本関係資料の専門家によるネット ワーク会議。2017年度はノルウェー・オスロ大学が幹事となり、 「日本学支援のデジタル対策」をテーマに欧州・日本・北米の関係 者が議論。日本から3名の講師を招へいするほか、東欧、バルチッ ク地区、北欧遠隔地の図書館員の招待も行う。また、オスロ大学の 博物館、国立美術館の日本関連資料の見学も実施

合計額 20,147,295 円

うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費/ (3) 日本研究機関基盤整備

各国において中核的な役割を担う日本研究機関に対し、中長期的計画に基づく日本研究プログラム拡充に必要な経費を包括的に支援する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	図書拡充（現物）	国立アイスランド大学	アイスランド	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2017年に新たにオープンするVigdís Finnbogadóttir International Centre for Multilingualism and Intercultural Understandingに、幅広く日本文化に関する図書を新規設置。図書館ではないセンターであるため一般市民にも公開
2	客員教授派遣（直接）	タシケント国立東洋学大学	ウズベキスタン	2017/05/01 ~ 2018/03/31	平石典子・筑波大学准教授（比較文学）を派遣し、翻訳に係る諸問題についてのワークショップ・集中講義を実施
3	客員教授派遣	カイロ大学	エジプト	2017/12/20 ~ 2018/03/31	土屋礼子（早稲田大学政治経済学部教授/メディア論）を派遣、学部生及び院生に対し近代日本の新聞やメディア等について講義を行うとともに、院生全体に対して論文作成指導を実施。メディア史・メディア論を取り上げることで既存のカリキュラムを補強するとともに、日本文化・社会の多様な側面を学ぶ機会を創出
4	客員教授派遣（助成）	ローマ大学	イタリア	2017/10/01 ~ 2017/12/31	2017年10月、修士及び博士課程の学生に対して、近代日本の文献・出版の歴史と読者について集中講義と意見交換を実施。またローマ大学図書館所蔵の希少資料に関する調査の実施及びその活用方法に関する助言も実施
5	研究・会議助成	ローマ大学	イタリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	国際シンポジウム「Realm of Words: Literature, Performance and the Media in Japan」（ことばの領域—日本の文学、パフォーマンス、メディアをめぐる）を2018年3月に開催。文学（文語による作品）とパフォーマンス（口語による作品）の生産と消費について多様なジャンルを取り上げて検証
6	文化人/日本研究巡回セミナー	サンクトペテルブルク大学	ロシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	サンクトペテルブルク大学東洋学学部の日本研究振興を目的とし、作家・江國香織氏を派遣し日本研究セミナーを開催。あわせてモスクワ、ノヴォシベリスクを巡回
7	留学生事業	サンクトペテルブルク大学	ロシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	サンクトペテルブルク大学における修士以下の日本に関心のある学生向け留学助成
8	出版助成	極東連邦総合大学	ロシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	教科書「日本経済の構造」刊行
9	訪日研修	極東連邦総合大学	ロシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	極東連邦大学東洋学院日本語講座の教授を対象とし研究の深化と日本語教授能力向上のための訪日研修
10	留学生事業	極東連邦総合大学	ロシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	極東連邦大学の修士以下の学生を対象とし秋学期を始点とする留学助成
11	留学生事業	ベラルーシ国立大学	ベラルーシ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ベラルーシ国立大学の学生2名への留学助成（3月の滞在費）

合計額 35,044,612 円
うち共通経費 0 円

1. 日本研究事業費／(4) 日本研究プロジェクト助成

海外で実施される日本研究の様々なプロジェクトに対し経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	ユニバーシティ・カレッジ・コーク	ユニバーシティ・カレッジ・コーク	アイルランド	2017/04/01 ～ 2017/12/31	文学、文化、宗教、思想の分野の日本研究者を欧州域内から招へいし、公開レクチャーシリーズを開催
2	タルト大学	タルト大学	エストニア	2017/06/01 ～ 2017/12/31	日本研究関連書籍を購入する図書拡充
3	ガーナ大学	ガーナ大学	ガーナ	2017/04/08 ～ 2018/01/17	ガーナ・日本外交関係樹立60周年記念を記念し、国際会議「日＝ガーナ関係の60年：開発のための長期的パートナーシップを回顧する」を2017年11月13日～14日にガーナ大学にて開催。研究者、学生、外交官、ジャーナリスト等、のべ600名以上が参加し、外交、政治、経済、科学技術、教育等の多方面から二国間関係の過去を振り返るとともに将来を展望
4	リュブリャナ大学	リュブリャナ大学	スロベニア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	東アジアに関する研究資料や文献を集約・共有するための図書館施設 (the East Asia Resource Library (EARL) 内に、日本研究の拠点である日本コーナーを4月21日に設置した。図書だけでなく、データベース (JapanKnowledgeLib) も充実させ、東アジアや日本研究の講義やイベントを開催
5	コペンハーゲン商科大学	コペンハーゲン商科大学	デンマーク	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国交150周年と大学の周年をあわせて「ANNIVERSARY - THREE IN ONE」と題した1日のセミナーを実施。米国から専門家を招いての和食に関する講演、そのほか経済関係の講演等を実施
6	ワルシャワ大学	ワルシャワ大学	ポーランド	2017/04/01 ～ 2018/03/31	近代日本文化の成立に関して、特に諸外国からの影響、伝統の「発明」、日本人論を巡る議論、言語と文化の相互関係について分野横断的な視点から検討する国際会議「アイデンティティの構築－日本文化の様式を探る」を開催。日本からは、3名の研究者を招へいし、10月16日と17日にワルシャワ大学にて開催
7	バルセロナ自治大学 東アジア研究センター	バルセロナ自治大学	スペイン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	「日本研究叢書」出版シリーズの8巻目となる、英国の日本研究・文化人類学者の著書『Understanding Japanese Society』のスペイン語翻訳版を2018年3月に出版。スペイン及びスペイン語圏における日本研究の基盤強化に貢献
8	ロンドン・アジア・太平洋地域社会科学センター	ロンドン・アジア・太平洋地域社会科学センター	英国	2017/06/01 ～ 2018/03/31	現代日本の政治、経済、社会をテーマに日本から専門家を招へいし、4回の講義を開催するプロジェクト
9	イーストアングリア大学	イーストアングリア大学	英国	2017/04/01 ～ 2017/11/30	政治における絵画の変遷を考察するワークショップをイーストアングリア大学にて8月24日に開催。日本からは3名の研究者を招へい

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
10	ヴェネチア大学	ヴェネチア大学	イタリア	2018/02/01 ~ 2018/03/31	修士課程のレクチャーコース「日本政治経済学」(Political Economy of Japan)の講師として経営戦略・日本企業文化専門家を招へいし、2か月間で15回の授業と1回の講演を実施。またそれと並行して受講生55名を5つのチームに分けて日本企業関わった国際的吸収合併事例の分析と評価を行うグループワークも実施。座学とアクティブラーニングを組み合わせた形式で日本の経済・経営に特化したコースとしてはイタリア国内で他に例を見ない画期的なプログラムで、学生から高い評価を獲得
11	セインズベリー日本藝術研究所	セインズベリー日本藝術研究所	英国	2017/04/01 ~ 2018/03/31	海外(米・欧州)における日本文化、美術研究と美術館・博物館における日本美術展示を取り巻く課題についての国際会議を、イーストアングリア大学にて7月12日~15日に開催。日本、米、欧州から研究者やキュレーターが参加し、各国における取組、課題を討論
12	ウィーン大学	ウィーン大学	オーストリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本の農村部・郊外地域が直面する課題について、日本・米国・欧州と複数国から研究者を招き、10月31日~11月2日にオーストリア商工会議所にて国際会議を実施。プロジェクトの継続事業として2018年7月には、熊本大学協力のもとウィーン大学関係者が熊本県農村部へのフィールドワークを実施
13	サラゴサ大学 日本研究グループ 第5回国際大会「日本と水」	サラゴサ大学 日本研究グループ	スペイン	2017/04/01 ~ 2017/12/31	主催団体による5回目の日本研究国際会議となる今回は、「日本における水」という共通テーマをベースに、芸術、文学、地理、歴史、法律、国際関係の各セッションにおいて日本と西洋のそれを比較考察するユニークなシンポジウムを、2017年10月にサラゴサ大学において開催。スペイン国内外から26名の研究者が参加し、約150名の聴衆が参集。また発表内容を収録した書籍「El Agua en Japon」を出版
14	ストラスブール大学 東洋学研究所	ストラスブール大学東洋学研究所	フランス	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2018年3月15日、16日、17日にフランスのストラスブール及びパリにおいて主に文学研究者を招いて村上春樹に関するシンポジウムを開催。各分科会のテーマは、「村上春樹のREALとFUTURE」「村上春樹の映画と文学」
15	リエージュ大学 日本研究センター	リエージュ大学	ベルギー	2017/05/01 ~ 2018/03/31	ドイツ在住の作家を招いての、講演会のほか、欧州における受け入れられ方について欧州の研究者、学生等と討論を実施
16	ソフィア大学「聖クリメント・オブ リドスキ」	ソフィア大学「聖クリメント・オブ リドスキ」	ブルガリア	2017/04/01 ~ 2018/03/21	バルカン地域の日本研究機関における日本文学・日本文化の教授法について、現状と課題、問題の解決策や国を超えた知的交流、ネットワーク構築の可能性についてセミナーを開催。日本からは5名の専門家を招へいし、3月18日~21日ソフィア大学で開催
17	国際シンポジウム「変化する日本の 伝統とイノベーション」	ブカレスト大学	ルーマニア	2017/07/01 ~ 2018/03/31	「変革」をキーワードに、日本における社会的、文化的、政治経済的变化が日本研究においてどのように捉えられてきたか、また日本社会における変化が日本研究の方法にどういった変化をもたらしてきたのか、分野横断的な視点からブカレスト大学にて3月に会議を開催

合計額 13,053,995 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(1) 日本研究フェローシップ（学者・研究者 長期）

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	対象国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	MORO, Daniela	トリノ大学 非常勤講師	イタリア	早稲田大学	2017/09/25 ～ 2018/01/13	近・現代文学における演劇のテーマ、イメージと原理の再解釈
2	CASTILLO IGLESIAS, Just	カタルーニャ公開大学 (UOC) 講師	スペイン	早稲田大学	2017/09/21 ～ 2018/02/20	安全保障のためのパートナーとしての日本とEU：協力関係を強化するための、展望と挑戦
3	TOROPYGINA, Mariia	ロシア科学アカデミー附属東洋学研究所 主任研究者	ロシア	東京大学	2017/10/01 ～ 2017/11/30	和歌の歴史と逸話
4	ZERNIK, Clelia, Florence, Marie	パリ国立高等美術学校 教授	フランス	東京大学	2018/02/22 ～ 2018/08/21	3. 11以降のアート：その表面とみえないもの（2011-2020）
5	HARUTYUNYAN, Yeva	アルメニア国立科学アカデミー東洋学研究所 研究者	アルメニア	神戸大学	2017/07/02 ～ 2018/02/28	安全保障関連法制（2015年9月成立）の施行後の日本の中東政策
6	OLEJNICZAK, Tomasz	コズミンスキ大学 助教授	ポーランド	東京大学	2017/09/05 ～ 2018/04/30	組織の継続性：日本・ポーランド長寿命企業の比較研究
7	COVATTA, Alice	ウーディネ大学 研究助手、個人指導代講とフリーランスの建築家	イタリア	慶應義塾大学	2016/11/21 ～ 2017/11/20	日本のアーキテクチャーの潜在的ツールとしての東京の遊び場研究-日常生活、そして2020オリンピックにむけて
8	SAMINI, Naghmeh	テヘラン大学 助教	イラン	東京藝術大学	2016/11/06 ～ 2017/03/15	古典日本映画における女性の身体
9	VEILLON, Charlene Christine	パリ第1大学HiCSA研究所 客員研究員	フランス	武蔵大学	2016/09/03 ～ 2017/08/29	日本の美術と2011年3月11日。その特徴と遺産、そして展望-災害と創造の関係
10	SÝKORA, Jan	カレル大学 日本研究学科長、東アジア研究所副所長	チェコ	大阪大学	2017/01/16 ～ 2017/07/15	明治末期・大正期における消費社会の成り立ち及びその変遷
11	LOPEZ ARANGUREN, Juan Luis	ナバラ大学 研究員	スペイン	国際大学	2016/09/07 ～ 2017/09/06	コミュニケーションと民主主義と日本の政策決定：日本の社会的結束と政府の承認における国際的コミュニケーションの役割についての研究
12	PIETROW, Jarosław Andrzej	ワルシャワ大学 准教授	ポーランド	東京大学	2017/02/02 ～ 2018/02/01	日本語・ポーランド語・英語の統語体系における文法化の対照研究の試み（形式名詞をめぐって）

合計額 28,741,064 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

人文・社会学の研究者で博士論文作成のため来日する必要があるものを招へいする。

	氏名	現職	対象国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	HELFENBERGER, Fabienne	ハーバード大学 博士課程	スイス	京都大学	2017/07/02 ～ 2018/04/01	日光を超えて：江戸時代初期の徳川霊廟建築に関する研究
2	FUCHS, Stefan	メルボルン大学 博士課程	オーストラリア	早稲田大学	2017/05/22 ～ 2018/02/21	日本のショッピング・モールにおける空間利用に関する民俗誌
3	PEEL, Sebastian Richard Nigel	カリフォルニア大学 バークレー校 博士課程	英国	東京大学	2017/09/01 ～ 2018/05/31	徳川初期の対外関係と国家構造
4	BEEKMAN, Choon Ha	ライデン大学 博士過程	オランダ	東京大学	2017/07/01 ～ 2018/03/31	日本企業の女性のキャリア促進とダイバーシティ・マネジメント
5	DIMITROV, Martin Milchev	ソフィア大学 聖クリメント・オフリドスキ 博士課程	ブルガリア	明治大学	2017/09/20 ～ 2018/01/19	1945年から1960年までの日本とソビエト連邦の関係の歴史
6	YENNIE, Wrenn	ノルウェー国際問題研究所 研究員	ノルウェー	明治大学	2018/03/15 ～ 2018/12/14	日本の外交政策のレパトリー
7	ELMOUTASM, Shereen Mohamed Diaa Eldin Mohamed	ミスル科学技術大学 准講師	エジプト	久留米大学	2017/09/01 ～ 2018/05/31	芥川龍之介とカーメル・エルキラニの童話における象徴人間の性格形成と価値観を中心に 比較研究
8	CSEH, Dávid Sándor	エトヴェシュ・ロラード大学 博士課程	ハンガリー	武蔵野大学	2017/09/01 ～ 2018/02/28	序破急・能楽のリズムドラマツルギー
9	BEKEBASSOVA, Assel	アルファラビ・カザフ国立大学及びスレイメノフ東洋学研究所 博士課程	カザフスタン	北海道大学	2017/06/01 ～ 2018/02/28	19世紀後半から20世紀前半にかけてのカザフ及び日本における教育と近代化の比較研究
10	WEINBERG, Irit Irina (Irina)	テルアビブ大学 博士課程	イスラエル	上智大学	2017/09/16 ～ 2018/03/14	博士論文：自分だけの空間－日本現代文学における女性のための空間
11	AKDEMIR, Nuray	アンカラ大学 博士課程	トルコ	早稲田大学	2017/09/01 ～ 2018/05/31	大江健三郎の作品における「幻想」
12	VAN OMMEN, Mattias Raoul Does	ハワイ大学マノア校 博士課程	オランダ	上智大学	2016/09/01 ～ 2017/07/31	ファンタジー世界の生活：現代日本におけるビデオゲームカルチャー
13	WIJEYERATNE, Nissanka Subodhana	ハーバード大学 博士課程	英国	東京大学	2016/09/02 ～ 2017/09/01	Red Sun Rising: Rocketry, Space Research, and Building Modernity in Japan, 1935-2003
14	KOŁODZIEJ, Magdalena Patrycja	デューク大学 博士課程	ドイツ	早稲田大学	2016/09/01 ～ 2017/05/31	展覧会の帝国 - 近代日本帝国の美術界（1907-1937）
15	VAN SWET, Floris Pieter	ハーバード大学 博士課程	オランダ	上智大学	2016/09/12 ～ 2017/08/23	Ronin in Japan and Beyond: Social Dislocation and Unemployment in the Wake of Japanese Unification
16	EPSTEIN, Benjamin Rudy	ロンドン大学 博士課程	英国	東北大学	2016/10/05 ～ 2017/10/04	日本の災害精神保健活動：人類学的考察

＜日本研究・知的交流事業＞／欧州・中東・アフリカ交流事業費／2. 人物交流事業費／(2) 日本研究フェローシップ（論文執筆）

	氏名	現職	対象国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
17	PHILLIPS, Nathalie	エディンバラ大学 博士課程	英国	国際日本文化研究センター	2016/10/10 ～ 2017/06/09	平安時代の社会・政治的な背景から見た超（越）自然的な信仰の認識論的な役割
18	ZSCHAUER, Anna	ヒルデスハイム大学 博士課程	ドイツ	東京大学	2016/11/10 ～ 2017/10/27	美学から見た日本人性。文化の境界と「美」の普遍化
19	SICIM KAPLAN, Emine	アンカラ大学 博士課程	トルコ	早稲田大学	2016/09/04 ～ 2017/08/30	大アジア主義による日本の南進論と第二次世界大戦以前の東南アジア政策
20	GILGEN, Nora	チューリッヒ大学 博士課程	スイス	敬愛大学	2017/02/01 ～ 2017/08/31	障がい者雇用のためのネットワークにおける協力・対立関係の研究：特例子会社と一般企業の比較分析
21	KOBZAR, Ekaterina	サンクトペテルブルク人文社会科学大学 博士課程	ロシア	東京大学	2016/09/16 ～ 2017/09/15	古代日本の土器—美学の視点から—
22	MANSOUR, Nermeen Ezz Eldin Abdel Hameed	カイロ大学 博士課程	エジプト	慶應義塾大学	2016/05/23 ～ 2017/07/22	近代日本教育思想による日本人のアイデンティティ形成への影響
23	GOVREEN, Yiftach Raphael	ヘブライ大学 博士課程	イスラエル	東京大学	2016/07/01 ～ 2017/07/30	日本、米国と安全保障ネットワーク：二国間の安全保障条約にあるトランスナショナル・ポリシー・ネットワーク

合計額 49,276,189 円

うち共通経費 0 円

2. 人物交流事業費/ (3) 日本研究フェローシップ (学者・研究者 短期)

諸外国の優れた日本研究者に日本で研究・調査活動を行う機会を提供する。

	氏名	現職	対象国・地域	受入機関	期間	研究テーマ
1	AL-QAYSI, Mahmoud Abdulwahid Mahmoud	バグダッド大学 教授	イラク	千葉大学	2017/11/02 ~ 2017/12/08	歴史的な視点で分析する中東への新たな接近 (1973-2003) : 板垣雄三を例にして
2	KOLMAŠ, Michal	メトロポリタン大学 助教授	チェコ	立命館アジア太平洋大学	2017/07/01 ~ 2017/07/31	日本における新安全保障関連法をめぐって—シンボリックな価値及び実質的な意味合い

合計額 1,512,921 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(1) 知的交流強化

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	中東グループ招へい	サウジアラビア	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中東地域の若手リーダーを招き、わが国の有識者をはじめとする市民各層との意見交換並びに日本社会の諸相にわたる視察を行うことにより、日本と各国との相互理解及び中長期的な人的ネットワークの構築を図る事業。2017年度は「情報化社会」をテーマに、中東地域でSNS利用者が多いサウジアラビアから国際文化交流分野の財団のスタッフ、ウェブマガジン編集長、日本友好団体代表の3名を招へいし、日本のデジタルメディアやICTの利活用に関わる視察や議論を実施。訪問した宮城県では震災被災地の復興や人材育成にデジタルメディアが大きな役割を果たすことを再確認、その様子はテレビ放送、新聞、ウェブニュースで報道。招へい者3名もそれぞれに滞在中からプログラムの様子を発信しており、帰国後も本プログラムで得た経験やネットワークを生かした積極的な発信を企図して実施
2	欧州評議会	ポルトガル	2017/04/01 ～ 2018/03/31	欧州評議会が推進するインターカルチュラル・シティ・プログラムの10周年を記念する国際会議に日本から多文化共生に関する専門家・実務家を派遣
3	「インターカルチュラル・シティと多文化共生を生かしたまちづくり2017浜松」（浜松市共催事業）	フランス	2017/10/05	浜松市のインターカルチュラル・シティ加盟の機を捉え、同市及び欧州評議会と共催で、多文化共生のこれまでと今後について議論する公開シンポジウムを浜松市で実施。パネリストとして国内外の専門家（Phil Wood 氏及び山脇啓造・明治大学教授）、浜松市内で多文化共生に関わる団体等の関係者等が登壇
4	ベルリン日独センター共催 日独シンポジウム「デジタル化・情報化社会と民主主義的政治参加のあり方」	ドイツ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ベルリン日独センターとの連携合意書に基づき、知的交流を通し日独関係の発展に貢献することを目的としたシンポジウムを毎年開催。2017年度はベルリンにて「Digitalization, Information Societies, and the Future of Democracy and Participation」をテーマに、デジタル化に伴う情報化社会が進展する政治参加、メディア、教育のあり方について議論。日本からは3名の専門家（大野博人・朝日新聞社編集委員、佐々木紀彦 NewsPicks編集長、藤川大祐・千葉大学教授）を派遣

合計額 7,287,947 円
うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(2) 知的交流会議助成

日本と諸外国の相互理解の促進とより緊密な関係の構築、世界の知的交流の推進を目的とした、国際的な知的共同事業（国際会議、セミナー、ワークショップ等）を開催する。

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	国際秩序の転換期における日本とEUの協力—安定した新国際体制の模索	ベルギー	国際基督教大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本とEUの研究者、政治家、官僚、外交官等による報告及び討論を二日間にわたって実施。若手研究者も積極的に取り込み、二日目の午後は博士課程の学生が報告し、研究者や実務家からコメントをもらうセッションで構成。セッションテーマは、「安定した国際秩序構築のための課題」、「EPA/FPA及びSPAの意義」、「持続可能な発展」、「人の国際移動をめぐる諸問題」、「国際秩序転換期における日本とEU」
2	自然災害リスクマネジメントに関する国際会議	アイスランド	国立アイスランド大学	2017/04/01 ～ 2017/11/30	「Dimensions of Disaster Risk Reduction and Societal Resilience in a Complex World」と題し、研究者、行政担当者、救助隊員、メディア、NGO等の関係者が各専門分野から自然災害の脅威を軽減するための議論を行う会議。基調講演、パネルインタビュー&ディスカッション、口頭発表、ポスター展示、若手科学者セッション等を実施
3	「欧州と日本：不確実性の時代における金融政策」に関する合同コンファレンス	ベルギー	ブリュージュ研究所	2017/04/01 ～ 2017/11/30	神戸大学と共催し、日欧における金融政策のあり方について、日本、欧州、米国の研究者、政策関係者が会して、発表、討議を行う場を提供
4	東アジアにおけるソフトパワーとハードパワー：安全保障への含意	スウェーデン	スウェーデン国際問題研究所	2017/10/01 ～ 2018/03/31	専門家、外交団、一般市民を対象とした、2日間の会議とオープンレクチャー。テーマはソフトパワーとハードパワーの関係性で、会議においては理論のみならず東アジア地域のケーススタディも含み、日中の両国に着目。各地から30名程度、うち日本からは3名の研究者を招へい
5	国際会議「東アジア諸国における市民社会：民主主義、平和、持続可能な発展への貢献」	リトアニア	ビタウタス・マグナス大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	東アジアにおける市民社会と民主主義の関係を考察する国際会議を実施
6	公共サービスの改善に関する日英比較	英国	エディンバラ大学	2017/06/01 ～ 2018/03/01	「英国と日本における公共サービス改革の道筋」をテーマに、日英研究者による学術シンポジウムを11月8日、9日と関西学院大学にて開催。英国からはエディンバラ大学ビジネススクール、ウォーリック大学をはじめ計7名の研究者、日本からは10名の研究者が登壇し、両国の公共政策の歴史、課題、将来への提案などさまざまな角度から討論し、ネットワークを構築
7	ヤング・カルチュラル・イノベーターズ・フォーラム	オーストリア	ザルツブルグ・グローバル・セミナー	2017/04/01 ～ 2018/03/31	社会問題や地域活性に取り組む51名の若者が世界13か国から集い、各国の共通課題等について議論するワークショップを10月14日～19日にザルツブルグで開催
8	民主主義の危機？ チャンス、リスクと挑戦—日本とドイツの比較	ドイツ	日独社会科学学会	2017/06/01 ～ 2018/03/31	民主主義が直面している課題について、分野横断的な視点から、日独の現状を比較、議論する国際会議を3月15日～17日にかけてOsnabrueck Universityにて開催。日本からは7名の専門家が登壇者として参加

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
9	「将来に向けた経験の交換—紛争地帯における日本とトルコの人道支援活動について—」	トルコ	アンカラ大学アジア大洋州研究センター (APAM)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2018年2月にトルコのアンカラにおいて開催した国際会議。紛争地帯における人道支援活動の分野で活動するトルコと日本の専門家が会し、特にトルコ及びシリアにおけるシリア難民対応について、また欧州・アフリカ・アジアの各地での2経験について発表を行い、データ、情報及び経験を共有するとともに、人道支援の現場における問題解決の方策について議論。日本からは、NPO難民を助ける会及び国際協力機構の専門家や、オックスフォード大学難民研究センターの研究者ら4名が出席。トルコにおいて当該分野に携わる多数の研究者が参加し、関心を同じくする専門家同士の新しいネットワーク構築に寄与

合計額 9,238,517 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(3) 現代日本理解特別プログラム

現代日本に対する理解促進と次世代の知日派研究者育成を目的とし、海外の大学における社会科学分野の現代日本関連講座開設や講義拡充のための資金を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	ロンドン大学キングスカレッジ	英国	ロンドン大学キングスカレッジ	2017/09/01 ～ 2018/08/31	英国における日本研究の新たな分野を開拓することを目的とし、現代日本社会・政治の課題を既存のディシプリンの枠組み、特に近現代世界史、安全保障学、戦略研究から分析する系統的な日本研究プログラムを実施する事業。学部生・院生向けの講座、セミナーやワークショップの開催を通じて、社会科学分野における日本研究の拡充、英国における新たな日本研究拠点の形成、日欧・日英の相互理解促進に不可欠な次世代日本研究者の育成を企図して実施
2	INALCO・パリディドロ（パリ第7）大学	フランス	INALCO・パリディドロ（パリ第7）大学	2017/09/01 ～ 2018/08/31	新規講座開設、講座若手研究者等の雇用、関連する客員教授の講義、日本語学術書の仏訳出版、訪日研修補助を実施

合計額 36,900,552 円

うち共通経費 0 円

3. 催し等事業費／(4) 地域リーダー・若者交流助成

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施又は参加する事業（通常の助成事業）に対し、旅費の一部を助成する。

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
1	日独障がい者スポーツ文化交流事業	ドイツ	特定非営利法人スマイルクラブ	2017/05/14 ～ 2018/02/28	助成対象団体職員を中心とする8名のグループが2017年5月にドイツ・ミュンヘン市へ赴き、地域の障がい者スポーツクラブや競技チーム、市の障害スポーツ局等を訪問。「身体障がい者」「知的障がい者」「精神障がい者」「医療連携」（術後リハビリ等）等の幅広い「障がい者スポーツ」文化に係る現場見学や関係者との意見交換を通じて、障がい者スポーツと健常者スポーツの違いを意識しないドイツとの文化の違いを理解。訪問を通じて得た成果を日本国内で普及し、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた「障がい者スポーツ」文化への理解促進及び深化へつなげる活動を継続予定。訪独した8名の内には車いす利用者や20～30代の若手も複数いるため、若手リーダーや地域リーダーの養成にも寄与
2	日仏学生フォーラム事業	フランス		2017/04/01 ～ 2018/03/31	2001年より活動している日仏学生フォーラムの事業として、2017年度はフランス側メンバー11名を8月の2週間日本に招き、日本側学生14名とともに、ディスカッション、企業・官公庁・大使館訪問、石川県金沢市及び長野県飯田市への地方視察旅行、フランス側学生のホームステイ等のプログラムを実施するとともに、その成果を発表する公開報告会を東京にて開催。プログラムの企画段階から参加した学生らは、互いの文化、価値観や考え方の違いを理解しつつ、コミュニケーションによってそれらを乗り越えて相互理解を深め、「日仏間の相互理解を深めること」「日仏の架け橋となること」という同フォーラムの目的を達成
3	日丁150周年記念建築知交換会	デンマーク	日本デンマーク建築交流実行委員会	2017/08/01 ～ 2018/01/31	日本とデンマークは国交樹立150周年を記念し、2国間共通の関心分野である建築デザインの交流事業「Communication Beyond Words」を実施。両国の建築家6組が議論の上作成した課題でアイデアコンペを実施して、両国の建築学生及び若手建築家からアイデアを募り、優秀作品を選出。選ばれた応募者と課題を決めた建築家らが議論するフォーラムと、応募作品を展示するエキジビションを11月～12月にデンマークと東京で開催。本事業を通じて、両国の建築デザインに対する考え方、課題と解決策、デザインが成立する背景等について互いに学び合う機会や、両国の若手建築家同士のネットワーク構築の機会を創出
4	中高生世代に対するユースワークサービスの資質向上に向けた、日本・スウェーデンのユースワーカー交流事業	スウェーデン	認定NPO法人カタリバ	2017/08/01 ～ 2018/01/31	日本各地で地域に根ざし、中高生の社会参画と居場所支援に取り組むNPO法人及びその傘下にある各団体を中心とするメンバー13名が、2017年11月にスウェーデン・ストックホルム市を4日間訪問し、複数のユースセンター、ユースセンターの中間組織、青少年育成に携わる市の文化局を訪れて、ワークショップや意見交換を実施。日瑞双方の各団体による事例発表を通じて、両国の青少年政策の違い、各団体の理念や社会的役割、直面する課題等を共有し、それぞれが抱える課題の解決や各団体の価値を見つめなおすきっかけとなったとともに、将来につながり得る交流関係づくりのきっかけも創出

	事業名	対象国・地域	申請者	期間	事業内容
5	「認知症の人の社会共生と課題解決」のための学生による国際交流・共同研究プロジェクト	オランダ	特定非営利活動法人ピープルデザイン研究所	2017/08/01 ～ 2018/03/31	国内外大学にて、関連企業の協力による認知症に関する授業や、解決策を川崎市や渋谷区地域の中で試行実施。5月6月には、オランダデルフト工科大学に研究所代表の須藤が渡蘭し、授業を実施。年度内は定期的に、Skypeによるフォローアップや国内外の大学をつないだ国際会議を実施。11月にはオランダ、デルフト大学教授2名と学生4名が来日し「超福祉展」（研究所主催・東京都渋谷区）において、国内の各参加大学と共にプレゼンテーションを実施。産学行政の連携のもとすすめられた本プロジェクトを通じて、認知症を専攻としない次世代の学生が自らの体と時間を使って認知症当事者やその社会課題に触れることを経験し、創造力と新たな選択肢を顕在化するプロジェクト
6	草の根平和づくりの経験交流と実践報告	イラク	特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター	2017/10/01 ～ 2018/03/31	2017年12月、イラクにおいて平和的な多民族の共存実現に取り組むNGOの代表及びスタッフの2名を日本に招待。草の根レベルで平和づくり活動を実践する新潟県新潟市の市民団体が開催する非暴力トレーニングワークショップにおいて、イラクにおける現状や活動内容を講演するとともに、イラクに持ち帰って実践できるような、青少年を対象とした非暴力トレーニングに資するさまざまなワークを新潟市の市民とともに経験しながら習得。平和や共生等について学び考え、今後の活動に生かすことや、ワークショップへ共に参加することを通じて国境や宗教を超えた仲間意識をはぐくむという目的を達成

合計額 3,255,400 円

うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター各種事業

- (1) 知的交流事業
- (2) 教育アウトリーチ事業
- (3) 地域・草の根交流事業
- (4) 日米協会支援事業

1. ニューヨーク日米センター各種事業

米国における各層・各界の対話・交流促進を目的としてニューヨーク日米センターが実施する企画開発事業並びに各種助成プログラム。具体的には知的交流、地域・草の根交流、教育を通じた日本理解促進の各小規模助成及び在米の日米協会支援の助成プログラム等。

(1) 知的交流事業

【知的交流小規模助成】

	事業名	期間	事業内容
1	全米外交政策委員会：トラック2外交を通じた北東アジアの平和と安定の維持	2017/05/15 ～ 2017/07/14	在ニューヨークのシンクタンク全米外交政策委員会が主催し、日本、米国、中国、韓国の、研究者や実務者等が、北東アジア情勢の喫緊の課題を2日にわたり議論
2	ウェズリアン大学：東アジアにおける政策形成に関するワークショップ	2017/05/01 ～ 2017/06/30	米国中西部・南部等のリベラル・アーツ・カレッジ等に所属する東アジア研究者の交流深化を目的に、日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワーク1期生のメアリー・アリス・ハダッド（ウェズリアン大学）が主催し、日中韓を専門とする次世代の在米研究者29名が、環境、移民、イノベーション等の課題について3日間のワークショップを実施
3	テキサスクリスチャン大学：ナサニエル・スミス氏による日本政治講義	2017/09/15 ～ 2017/12/14	「日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワーク」第3期生のマイケル・ストラウス（テキサス・クリスチャン大学准教授）が、第3期生のナサニエル・スミス（アリゾナ大学助教授）を招へいし、日本政治に関する授業の一環としてセミナーを実施
4	メイン大学：日本における選挙制度改革と安全保障	2017/09/15 ～ 2017/12/14	「日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワーク」第4期生のクリスティン・ヴェカシ（メイン大学助教授）が、第4期生のエイミー・カタリナック（ニューヨーク大学助教授）を招へいし、日本政治・選挙に関する公開セミナーや学生との対話プログラムを実施
5	ミシガン大学：日本における世襲制と民主主義	2017/09/15 ～ 2017/12/14	「日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワーク」第3期生の筒井清輝（ミシガン大学准教授）が、第3期生のダニエル・スミス（ハーバード大学助教授）を招へいし、日本政治に関する公開セミナー及び研究者との対話プログラムを実施
6	ニューヨーク大学：2018年における拉致問題：日本、北朝鮮、人権	2017/12/15 ～ 2018/02/14	北朝鮮の日本人拉致事件をテーマに研究を重ねてきた2009年度安倍フェロウシッププログラム・ジャーナリスト・フェロウのロバート・ポイントン（ニューヨーク大学教授）が、日本の専門家・メディア・学生・市民団体関係者等との意見交換や講演を実施

(2) 教育アウトリーチ事業

【教育アウトリーチ小規模助成】

	事業名	期間	事業内容
7	南バーモント・アーツセンター：ジャパンウィーク	2017/06/05 ～ 2017/08/05	バーモント州南部で初となる日本文化関連の各種イベント及び教育ワークショップを、南バーモント・アーツセンターにて実施
8	ノースウェスト言語・文化センター：グローバルな文化の経験	2017/08/01 ～ 2018/03/31	ノースウェスト言語・文化センターが提供する国際カリキュラムに日本を新たに組み込み、同カリキュラムに基づいた授業を地元の公立学校に対して展開
9	マーキース・スタジオ：日本プロジェクト拡大	2018/02/20 ～ 2018/03/31	日本との関わりがほとんどないニューヨーク市貧困地域の小学校において和太鼓及び折り紙に関する10週間のワークショップを開催

＜日本研究・知的交流事業＞／日米センター運営管理費／1. ニューヨーク日米センター各種事業

10	教育デジタルアクセス・スミソニアンセンター： スミソニアン博物館保有の日本文化芸術作品のデ ジタルコレクション化	2018/03/01 ～ 2018/03/31	スミソニアン博物館が保有する日本文化芸術関連の作品をデジタルコレクション化し、高校生向けの教材と して活用
11	ジャパンデイ事務局：日本の夏祭りにふれる	2018/03/30 ～ 2018/03/31	ニューヨーク市セントラルパークにおける日本祭りにて、日本の夏祭りをテーマとした企画展等を開催
12	アム・イスラエル・チャイ：良心と行動―杉原の 遺産	2017/12/01 ～ 2018/03/31	日本の元外交官である杉原千畝による、第二次世界大戦中のホロコーストで残した功績について、講演の実 施及び関連教育カリキュラムを作成
13	フロリダ国際大学：クールジャパン	2018/02/15 ～ 2018/03/31	フロリダ南部地域唯一の日本文化紹介・教育イベントとして、同地域の幅広い年齢層を対象に、和太鼓等の デモンストレーションやワークショップを実施
14	ヘンドリックス大学：中部アーカンソー州の日本 祭り	2018/03/30 ～ 2018/03/31	アーカンソー州のヘンドリックス大学が中心となり、近郊の2大学との連携を通じて、同州初の日本祭りを 開催し、和太鼓の演奏、盆踊りやソーラン節の上演、折り紙や書道の実演等を実施

(3) 地域・草の根交流事業

【地域・草の根交流小規模助成】

	事業名	期間	事業内容
15	キズナ・アクロス・カルチャーズ：グローバル・ クラスメーツ・サミット2017	2017/07/01 ～ 2017/10/15	日本語を学ぶ米国の高校生と英語を学ぶ日本の高校生によるオンライン文化言語交流プログラム参加者の中 から、選抜された12名の代表生徒が、米国ワシントンD.C.に滞在し、将来の日米関係等について学ぶ事業
16	セントルイス日米協会：持続可能な成長のための 組織基盤整備	2017/06/01 ～ 2018/03/31	地元コミュニティの日本理解促進を目的とした各種イベントの企画立案・運営や、SNSを通じた広報、中 長期的な戦略立案・策定等を担当するプロジェクト・マネージャーの活動支援を通じた、同協会の持続可能 で安定的な組織基盤の整備のために実施
17	スタンフォード大学国際異文化教育プログラム： 米国のライシャワー・スカラープログラムの生徒 と日本のスタンフォードe-Japanプログラムの生 徒同士による対話の強化	2017/09/01 ～ 2018/03/31	次世代の日米関係を担う優秀な高校生を日米各地から選抜し、主としてインターネットを通じて交流させな がら、日本に関する理解を促すことを目的とした事業
18	自立生活評議会：自立生活センター交流プログラ ム	2017/07/15 ～ 2017/08/30	自立生活支援に関する日本の非営利団体が、米国で同様の活動をしている団体を訪れ、その活動内容を学 び、同分野における日米の交流を深める事業
19	ボーリング・グリーン州立大学：核の時代におけ る平和の希求	2017/09/01 ～ 2017/11/30	第二次世界大戦時に原爆被爆者となった小倉桂子氏並びにサーロー節子氏の両名を主たるスピーカーとして 招き、核と平和をテーマとしたシンポジウム等を実施
20	ノースイースタン大学：文明間の対話-日本の震 災と復興を通じて	2018/01/01 ～ 2018/03/31	日本を専門としない大学院生に対して、原爆被害のあった広島、阪神・淡路大震災で被災した神戸、東日本 大震災の東北地域を主に、約1か月の日本滞在と各種の交流機会を提供し、参加学生各々の専門の見地から その復興を学び、論文等にまとめる事業
21	国際学生会議：日米韓三極学生会議2018	2017/12/15 ～ 2018/02/28	日米韓の大学生がワシントンD.C.に集まり、北朝鮮問題等の共通課題について1週間にわたり議論し、最終 的に政策提言をまとめる事業
22	デポール大学：ホームレス問題に関する日米草の 根交流	2018/03/01 ～ 2018/03/31	日米両国が共通して抱えるホームレス問題の解決に向けて、明治大学及び特定非営利活動法人エディックと 協働し、多様な専門家によるフォーラムや公開型シンポジウムを開催するとともに、その成果を世界各国の 関連団体に共有

＜日本研究・知的交流事業＞／日米センター運営管理費／1. ニューヨーク日米センター各種事業

23	アイリーン・フィッシャー・リーダーシップ・インスティテュート：アイリーンワークショップを通じた女性と少女のエンパワーメント	2018/03/10 ～ 2018/03/31	若い女性のリーダーシップをテーマとして、日本の協力団体とともにワークショップを開催し、日米の次世代女性リーダー育成を目的とする事業
24	ニューオリンズ日米協会：ジャパンフェスト2018およびキャサリン・トールバート氏講演会	2018/03/27 ～ 2018/03/31	組織基盤強化を主たる目的として、同地域最大の日本関連イベントである「ジャパン・フェスト」への出展と、第二次世界大戦直後の戦争花嫁を題材とした「七転び八起き - アメリカへ渡った戦争花嫁物語」の上映並びに同映画監督の一人であるキャサリン・トールバートを招いての講演会を開催
25	ノースカロライナ日米協会：シャーロット市における年次総会開催	2018/03/20 ～ 2018/03/31	シャーロット市では初となるノースカロライナ日米協会の年次総会において、日本関連の研究者や企業関係者等を招き、同地における日本理解の促進と、新規会員増等を通じた同協会の組織基盤強化を促す事業
26	アラバマ日米協会：アラバマ日米協会コミュニティーセンタープログラミング	2018/03/27 ～ 2018/03/31	オフィススペースの一部を地元コミュニティ向け日本文化紹介等の場として一般公開することで、個人会員増等を促す事業

(4) 日米協会支援事業

【日米協会支援】

	事業名	期間	事業内容
27	オレゴン日米協会：組織基盤強化プロジェクト（2年計画事業の2年目）	2017/04/01 ～ 2018/03/31	新たに雇用するアシスタント・ディレクターを通じて、オレゴン日米協会が有する既存の資源を有効活用し、ファンディングや会員拡大等を強化
28	ジョージア日米協会：日米協会ベストプラクティス「戦略立案およびアウトリーチ」（2年計画事業の2年目）	2017/04/01 ～ 2018/03/31	効果的な会員拡大及びアトランタ市外へのアウトリーチ活動のための戦略立案及び実行を通じて、その成果を他の地域の日米協会に対してもベストプラクティスとして共有
29	コロラド日米協会：戦略立案イニシアティブ（2年計画事業の2年目）	2017/04/01 ～ 2018/03/31	組織の基盤強化を目的として、ミッションやプログラム内容、財務計画等を改めて見直すための戦略を立案
30	ワシントンDC日米協会：ワシントンDC日米協会60周年記念事業（2年計画事業の2年目）	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2017年のワシントンDC日米協会設立60周年にあたり、特に次世代の若者を中心とした会員増を目的に、各種プログラムやキャンペーン活動等を展開
31	フィラデルフィア日米協会：戦略立案および発展への支援（2年計画事業の1年目）	2017/06/01 ～ 2018/03/31	フィラデルフィア日米協会が同地の日本庭園を吸収合併することに伴い、円滑な組織統合と基盤強化のため、ミッションやプログラム内容、財務計画、各種のステークホルダーとの関係等を再検討する戦略を立案
32	ボストン日本協会：マーケティングディレクターの雇用（2年計画事業の1年目）	2017/06/01 ～ 2018/03/31	新規に雇用するマーケティングディレクターを通じて、企業及び個人会員増のための各種プログラムの企画やボストン地域における会員増のためのマーケティングを実施
33	ペンシルバニア日米協会：将来に関する戦略分析（2年計画事業の1年目）	2017/06/01 ～ 2018/03/31	組織基盤強化を目的として、戦略コンサルタントの支援を得ながら、ペンシルバニア州西部コミュニティのニーズ発掘や、現行プログラムの再構築等の戦略を立案

合計額 47,783,758 円
うち共通経費 0 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

カルコン事務局運営費

1. 調査研究費
 - (1) カルコン運営費

1. 調査研究費／（1）カルコン運営費

カルコン事務局運営。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	次世代タスクフォース 日本側会議	全世界区分困難	2017/07/01 ～ 2018/03/30	今次の会議は、日本国際交流センター（JCIE）が実施した「日米交流マッピング調査」最終報告をうけて、10月6－7日に実施された同タスクフォースの日米合同会合前に、より集中した委員同士の議論の場を設け、意見の収斂を目的として開催
2	次世代タスクフォース日米合同会合	全世界区分困難	2017/04/01 ～ 2018/03/30	2018年に行われるカルコン日米合同会議において、より強固な日米関係を担う次世代育成について提言提出が目標とされている。それに向けて、2017年10月6－7日に、日米双方で行われた日米交流のマッピング調査を受けて、現状と課題を明らかにし、未来の日米交流のあり方を議論するための場を設定

合計額 7,069,367 円
うち共通経費 2,073,792 円

日本研究・知的交流事業に必要な経費

日米交流推進費

1. 人物交流事業費

- (1) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI）
- (2) 安倍フェローシップ

2. 催し等事業費

- (1) 日米交流助成
- (2) 日米交流強化

1. 人物交流事業費／(1) 市民交流支援（日米草の根交流コーディネーター派遣/J01）

日本との交流の機会が比較的少ない地域における対日関心の喚起や日本理解の促進、及び、草の根交流の担い手育成を目的に、ボランティアとして草の根交流のコーディネーターを米国に派遣する。コーディネーターは、主に米国南部や中西部の日米協会や大学等の地域交流活動の拠点に配置され、学校やコミュニティーで、日本の文化、社会、生活、日本語に関する知識や情報を提供し、また日米交流を深めるための活動を展開する。

	事業名	受入機関	都市	期間
1	第14期：澤邊大輝	フェラム大学	フェラム	2015/08/04 ～ 2017/08/03
2	第14期：辰川はる奈	ジョージア日米協会	アトランタ	2015/08/04 ～ 2017/08/03
3	第14期：飛弾文音	フィンドレー大学マツァ美術館	フィンドレー	2015/08/04 ～ 2017/08/03
4	第14期：本間 恵	ウェストバージニア教育省	チャールストン	2015/08/04 ～ 2017/08/03
5	第15期：秋山 彰	アイオワ・シスター・ステイツ	デモイン	2016/07/28 ～ 2017/07/27
6	第15期：大杉 治英	ケント州立大学	ケント	2016/07/28 ～ 2018/07/27
7	第15期：山本 亜衣理	マーレイ州立大学	マーレイ	2016/07/28 ～ 2018/07/27
8	第15期：村田 彩	ヘンドリックス・カレッジ	コンウェイ	2016/07/28 ～ 2018/07/27
9	第16期：奥知奈津	テキサス大学サンアントニオ校	サン・アントニオ	2017/07/27 ～ 2019/07/26
10	第16期：小山良夫	オースティン・ピー大学	クラークスヴィル	2017/07/27 ～ 2019/07/26
11	第16期：高瀬眞一郎	マーシャル大学	ハンティングトン	2017/07/27 ～ 2019/07/26
12	第16期：中嶋綾子	ワールド・アフェアーズ・カウンシル・オブ・ケンタッキー&インディアナ南部	ルイビル	2017/07/27 ～ 2019/07/26
13	第16期：森下加那子	ミシガン州立大学連合日本センター	イースト・ランシング	2017/07/27 ～ 2019/07/26
14	第16期：渡辺奈々	ウェイク・フォレスト大学人類学博物館	ウィンストン・セーレム	2017/07/27 ～ 2019/07/26

合計額 52,747,354 円
うち共通経費 1,139,583 円

1. 人物交流事業費/ (2) 安倍フェローシップ

社会科学の分野における質の高い政策研究を促進し、日米の専門家間の新しい協働関係とネットワーク形成を推進するため、学術研究者及びジャーナリストに対しフェローシップを供与する。

	事業名・氏名	現職	期間	研究テーマ・事業内容
1	安倍フェローシップ・グローバルフォーラム		2017/04/01 ~ 2018/03/31	安倍フェローシップ・プログラムは、1991年より日米センターとSSRCとの合意に基づいて運営されてきた日米センターの基幹事業の一つ。安倍フェローの全米におけるネットワークを活かし、これまでの成果の普及と認知度の向上、さらに米国における日本理解の促進を図ることを目的に、安倍フェローシップ・グローバルフォーラムをヒューストン（同年10月）、スタンフォード（同年10月）、ニューヨーク（2017年11月）にて開催
2	ニコール・ダーナル（研究者）	アリゾナ州立大学 教授	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「日本の地方自治体における持続可能な公共調達：複数都市と日米のクロス比較分析」
3	キュンヒー・リー（研究者）	ミシガン州立大学 准教授	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「子供の成長と貧困の影響に関する日米比較分析」
4	西川 邦夫（研究者）	茨城大学 准教授	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「TPP体制下での日本稲作の将来：カリフォルニアからのアプローチ」
5	内田 浩史（研究者）	神戸大学大学院経営学研究科 教授	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「アメリカの創業金融に関する研究」
6	李 政哲（研究者）	ハーバード大学公衆衛生大学院 客員研究員	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「心不全患者増加に備えたヘルスシステム強化—韓国と日本の比較を通じて」
7	アダム・リップ（研究者）	インディアナ大学 助教授	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「アメリカによる冷戦後のアジア太平洋地域戦略の進化と日本」
8	チャールズ・ムーニー（研究者）	ペンシルバニア大学法科大学院 教授	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「日本の民間企業金融市場：担保付取引法近代化への展望」
9	山本 僚子（研究者）	ニューヨーク州立大学 准教授	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「ローカル労働市場におけるグローバル人材：高等教育の国際化と日米留学生の卒業後意思決定」
10	田中 伸介（研究者）	タフツ大学フレッチャー法律外交大学院 助教授	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「大気をグリーン化：日米の自動車産業における環境政策の比較と評価」
11	渡辺 浩平（研究者）	帝京大学 准教授	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「日本、アメリカ、ヨーロッパにおける食品廃棄—実態の詳細な把握と意識形成の分析」
12	ジョナサン・マスターズ（ジャーナリスト）	米外交問題評議会 オンライン・デジタル編集部副編集長	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「ロボット革命：日本はこれからも一歩先を進んでいくのか」
13	笹子 美奈子（ジャーナリスト）	読売新聞 編集局国際部記者	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「格差拡大と持続可能な社会—サンディ・スプリングスの教訓から」
14	アライナ・セミュエルズ（ジャーナリスト）	アトランティック・マンスリー スタッフ・ライター	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「日本とスウェーデンのシングルマザーとセーフティネットの整備」
15	ネイト・バーグ（ジャーナリスト）	フリーランス ジャーナリスト	2017/04/01 ~ 2018/03/31	「都市化、テクノロジーと日本における住宅の進化」

合計額 180,901,369 円

うち共通経費 0 円

2. 催し等事業費／(1) 日米交流助成

地球規模の課題あるいは日米共通の課題解決に向けた対話・共同研究、交流事業や、日米間のネットワーク形成、米国における対日理解促進等に資する日米の非営利団体等による事業に対する助成を行う。一般公募による助成のほか、一部、日米センターが企画に関わりながら実施する非公募の企画参画型助成も行う。

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
1	別居・離婚後の家族と家族支援実践家に向けた教育研修の日米プロジェクト	日本リザルト	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日米の別居・離婚家族の支援実践家と研究者が研究成果を共有し、支援体制の拡充、発展を図る。セミナーの開催、米国のオンラインプログラムの受講、面会交流支援の支援者向けトレーニングの受講を実施
2	チャイナ・リスクとチャイナ・オポチュニティー日本はいかに対応すべきかー（2年間事業の1年目）	公益財団法人 日本国際フォーラム	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中国の台頭による国際社会のリスクと機会の分析とそれらに対する日米の対応を探ることを目的とする2年間事業。日米それぞれの研究者による会合及びワシントンD.C., 東京での日米合同ワークショップ・公開シンポジウムを開催し、東京では政策関係者を招く円卓会議を開催
3	宇宙安全保障の最前線 日米の新宇宙戦略のマッピング（2年間事業の1年目）	ワシントン大学財団	2017/06/16 ～ 2018/07/31	再使用型宇宙往還機、小型衛星等の地球観測、宇宙ロボットの新しい宇宙技術開発の動向と、技術開発が日米を含む国際安全保障に及ぼす影響を評価することを目的として、研究者と宇宙開発関連企業有識者が参加する研究会合等を実施
4	ワンツーパンチ：より強固な日米経済同盟へ	戦略国際問題研究所	2017/05/01 ～ 2018/04/30	日米関係を専門とする政策関係者が、米国新政権の不確かな経済政策のもと、より強固な日米経済協力関係へ向けて今後の日米の経済協力関係の焦点はどこに置かれるべきか、アジア太平洋地域との連携がどのようにあるべきか、を検討することを目的とし、ワシントンD.C.・東京・東南アジアにて政策会合等を実施する事業
5	災害による移住の評価と対応に関する包括的フレームワーク（2年間事業の1年目）	南カリフォルニア大学	2017/06/01 ～ 2018/05/31	災害により転住した被災者の帰郷を促す災害後の政策を評価・実施するための分析枠組みを開発・応用し、広い層の研究者や政策立案者に結果を普及させることを目的として、計量経済学的分析を応用した開発モデルの検証を行い、成果を国際会議等で発表
6	北東アジア・カーボンマーケットに向けて	アジア・ソサエティー	2017/06/01 ～ 2018/05/31	日米中韓の環境問題を専門とする政策関係者・研究者が、気候変動/カーボンマーケットにおける日中韓の協力関係を築くことを目的とし、1年目は東京・ニューヨーク・香港で政策関係者・専門家のミーティングを開催
7	オリンピックフレンドシップ:日米におけるグローバルコンピテンシーのための教育	コロラド大学アジア教育プログラム	2017/09/01 ～ 2018/08/31	コロラド大学のTeaching East Asia (TEA) と東京大学の学校教育高度化センターが、2020年東京オリンピック・パラリンピックを通じた東京都主導の教育プロジェクト「世界ともだちプロジェクト」のもと、日米の学校交流を通して両国の教員ネットワークの構築、教材を開発
8	日本庭園の芸術・文化に関する国際教育機関	オレゴン日本庭園協会	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本庭園を通じた日本理解の促進、全米の日本庭園の担い手の育成を目的としてポートランド日本庭園内に新設された教育機関において、日本庭園の設計管理や庭園に関連する文化芸術活動について理論と実践を組み合わせることで学ぶ授業をより拡大して実施するほか、講演会等を実施
9	日米におけるレジリエントで活気のあるコミュニティ（2年間事業の1年目）	ジャパン・ソサエティー	2017/04/01 ～ 2018/03/31	経済停滞や人口減少の状況にある地方が地域活性化のベストプラクティスを共有することにより発展へつなげることを目的として、1年目は日米のNPO団体職員・研究者が米国の都市を一週間程度視察し、公開フォーラムやウェブを使用し成果を普及

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
10	日米企画（2016・2017）—世界の障害者差別撤廃と権利促進のためのグローバルILネットワークの構築—（2年間事業の2年目）	全国自立生活センター協議会	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日米の障がい当事者を中心とする代表団が、2016年にコスタリカ・ネパールを視察し障がい者権利条約の普及のための障がい者エンパワーメントのワークショップを開催し、その成果を同年のNCIL会議で報告。2017年にはワシントンD.C.にてアジア・アフリカ・中南米の途上国を含むグローバルILサミットを開催し、これらを通して自立生活運動の国際的なネットワークを構築
11	NAJASによるJASネットワーク支援	全米日米協会連合	2017/04/01 ～ 2018/03/31	全米日米協会連合（NAJAS）のメンバーである35の日米協会（JAS）に対して組織運営支援とプログラム支援を行い、JAS間のネットワーク強化を図る事業。組織運営支援として、メンタリング・プログラムの提供や年次総会でのワークショップ実施等を行い、プログラム支援では、会員拡大を目的として、中小規模のJASに対するスピーカー招へい助成を実施
12	マイノリティ統合モデルの変遷：憲法における権利付与の国家間比較（2年間事業の2年目）	ミシガン大学	2018/01/01 ～ 2018/12/31	日米の憲法におけるマイノリティー権利条項の表現と、それぞれの裁判所や立法制度がマイノリティーに関する事案にどのように対応してきたかを調査・分析する事業
13	USJETAAを通じた日米関係における次世代指導者育成	米国JET同窓会（USJETAA）	2017/07/01 ～ 2018/06/30	米国の元JET（語学指導等を行う外国青年招致事業／The Japan Exchange and Teaching Programme）のネットワーク支援を目的に、メンターリング・プログラム、ウェビナー・シリーズを通じたJETAA（JETプログラム同窓会）地方支部支援を実施。また、2017年9月にワシントンD.C.でJET30周年リユニオンを開催
14	司法取引の国際比較：無罪の人々は巻き込まれるか？（2年間事業の2年目）	南イリノイ大学	2017/04/27 ～ 2019/03/31	米国・日本・韓国で司法取引と冤罪の危険性に関する心理学的実験を行い、日本でも導入が決定している司法取引制度の理解促進、制度改善を狙う事業。成果普及のための国際比較刑事司法ワークショップを2017年7月に開催
15	日米における自然科学博物館コミュニティの連携構築（2年間事業の2年目）	モンタナ州立大学ロッキー博物館	2017/10/01 ～ 2018/09/30	古生物学、地理学、天文学を中心とした学芸員研修と教育アウトリーチ教材・研修カリキュラムの共同開発、学校や博物館での催しを通して、モンタナ州と熊本県の自然科学博物館ネットワーク（KMNSMA）の深化、科学や異文化への関心向上を図る事業。モンタナ及び熊本にて、ワークショップ、公開フォーラムを7回実施。共同制作した日英の教育ガイドブックを作成し博物館・学校に配布
16	平成29（2017）年度RIPS日米パートナーシップ・プログラム（第4期、2年計画事業の2年目）	一般財団法人平和・安全保障研究所	2017/07/28 ～ 2018/07/27	日米の協力関係の維持・発展に学問的、実務的な面から携わり、将来的にリーダーシップを発揮することが期待される人材を集中的に育成することを目的として、通年で各種のセミナーやフィールドトリップ、論文作成のための指導を行う。2年間のプログラム終了時に、各フェローは論文を提出するとともに、プログラムの一環として公開セミナーを開催し、広く一般への知見を普及
17	日米青年政治指導者交流プログラム（訪米プログラム）	公益財団法人日本国際交流センター	2017/08/14 ～ 2018/01/14	長期的観点で両国の関係基盤を整備することを目的として、日米両国の若手政治家、政策秘書、政党スタッフ等、両国関係の将来に影響を有する人材を対象に、超党派訪問団を組織して相互交流を行い、政策形成過程と密接な関わりを持つ政界関係者の対話と理解を促進する事業。2017年度は6名の日本若手政治関係者が訪米し、ワシントンD.C.・カリフォルニアを訪問
18	ジャパン・エドゥケーターズ・ネットワーク（2年間事業の2年目）	サンフランシスコ・アジア美術館	2017/05/01 ～ 2018/04/30	日本について教える教師を対象に、利用可能なリソースの質の向上のためミュージアムの教育プログラム担当のエドゥケーターのネットワークを構築。本ネットワークが持つコレクションやリソースをマイクロサイト（特設サイト）に集約し、また新たに日本で収録したビデオを3本制作し、教材として日本に関するリソースを探している初等中等学校教師に提供

	事業名	助成対象者	期間	事業内容
19	トランプ時代の生産的な日米関係を支えるために同盟の利害関係者が担う役割	カーネギー国際平和財団	2017/09/01 ～ 2018/08/31	カーネギー国際平和財団が日本プログラム強化の一環として設置したシニア日本専門家ポスト（ジム・ショフ）に対する支援を2012～2017年の5か年にわたり実施。2017年度は同氏が米国の経済・外交政策に生じ得る変化について、ワシントンD.C.における非公開討論会合や日本政府関係者への聞き取り調査を実施したうえで、日米の民間セクターに焦点をあて日米同盟の安定性を最大化するための提言を執筆
20	グローバル化の再交渉：日米関係への含意	ブルッキングス研究所	2018/03/01 ～ 2019/02/28	各国のポピュリズムや経済ナショナリズムの興隆がグローバルな貿易体制及び日米関係にもたらす影響を分析する事業。当該テーマについて、ブルッキングス研究所にてフィリップ・ナイト日本研究チェアを務めるミレヤ・ソリスが、専門家による会議及び公開セミナーを含む研究を実施し、助成期間終了後の2020年に単著をまとめる予定
21	日米青年政治指導者交流プログラム（訪日プログラム）	公益財団法人日本国際交流センター	2017/12/15 ～ 2018/04/15	長期的観点で両国の関係基盤を整備することを目的として、日米両国の若手政治家、政策秘書、政党スタッフ等、両国関係の将来に影響を有する人材を対象に、超党派訪問団を組織して相互交流を行い、政策形成過程と密接な関わりを持つ政界関係者の対話と理解を促進する事業。2017年度は7名の米国若手政治関係者が来日し、東京・広島・山口を訪問
22	日米次世代パブリック・インテレクチュアルネットワーク事業（第4期、2年目）	モーリーン・アンド・マイク・マンズフィールド財団	2017/04/01 ～ 2018/04/01	米国の政策・世論形成に関与することが期待される中堅・若手世代の日本専門家の育成を目的として、本年はワシントンD.C.での最終報告公開シンポジウムを実施
23	日米台による地域課題と協力領域の検証	プロジェクト2049	2017/04/01 ～ 2019/08/31	アジア太平洋における自由で法の支配に基づいた秩序の維持のための、軍事から市民社会までの広汎な重要課題を特定し、日本・米国・台湾の二国間、三国間の協力を強化することを目的に、日米台で専門家によるトラック1.5の研究会を行い、成果をワシントンD.C.での公開会議で発表し、政策関係者や一般にアジア太平洋域の重要性について働きかけを行う事業
24	ビジティング・ジャパン・フェロー	ハドソン研究所	2017/11/01 ～ 2018/10/31	米国の政策形成関係者の間での対日関心を高めるとともに、日米の知的交流基盤の強化を目的として、保守系有力シンクタンクであるハドソン研究所に、アジア安全保障を専門とする日本人研究者（長尾賢）を長期派遣し、研究や公開シンポジウム等を実施
25	シンポジウム「女性と安全保障」	US-Japan LINK	2018/01/01 ～ 2018/05/31	女性活躍促進の一環として、防衛省においても女性自衛官割合の引き上げを目標とし、配置制限の撤廃や幹部登用を進めているが、主要国の軍において女性比率が最も高い米国から関係者を招へいし、女性自衛官をはじめとする日本側関係者と現状や課題等について議論・意見交換を行うためのシンポジウムを開催

合計額 186,599,049 円
うち共通経費 1,777,653 円

2. 催し等事業費／(2) 日米交流強化

日米両国における有識者層の関係強化による、米国の日本に対する信頼感の醸成、及び日米各界相互理解促進を目的として、有識者・専門家等の交流事業、セミナー・シンポジウム、共同研究等を主催事業として企画・実施する。

事業名	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1 米国エスニック・コミュニティ知識人招へい(ユダヤ系)	東京23区	東京大学本郷キャンパス	2017/12/03 ～ 2017/12/10	同志社大学法学部 米国ユダヤ人協会 東京大学大学院法学政治学研究科久保文明研究室	米国で影響力を持つエスニック・コミュニティの知識人を日本に招へいし、新たな知日層を開拓する事業
2 米国エスニック・コミュニティ知識人招へい(ヒスパニック系)	東京23区	国際交流基金本部 2階ホール [さくら]	2018/03/18 ～ 2018/03/24	一般社団法人アショカ・ジャパン	米国で影響力を持つエスニック・コミュニティの知識人を日本に招へいし、新たな知日層を開拓する事業
3 米国エスニック・コミュニティ知識人派遣	サンフランシスコ ロサンゼルス シアトル	Plug & Play 全米日系人博物館 在日本シアトル総領事公館	2017/02/04 2017/02/06 2017/02/08		日本で影響力を持つ知識人を米国のエスニック・コミュニティに派遣し、新たな知日層を開拓する事業
4 アンドリュー・オロス (Andrew L. Oros) 教授 公開講演会	東京23区	国際交流基金本部2階ホール [さくら]	2017/06/28		近年、東アジアの安全保障環境が激変し、米国・中国の動向や日本の対応が国際的にも注目される中、2009年度安倍フェロー、日米次世代パブリック・インテレクチュアル・ネットワークプログラム(マンスフィールド財団 企画参画助成)第2期生で、現在安全保障分野の研究において米国で活躍するアンドリュー・オロス(ワシントンカレッジ教授)による日米センター主催の公開講演会を2017年6月28日に実施
5 アメリカ思想動向研究プロジェクト	東京23区	青山学院大学	2017/06/01 ～ 2018/03/31	アメリカ思想動向研究会	日米知的交流促進を目的に、米国政治思想研究者・関係者を日本に短期招へいし、日本の研究者・実務者との意見交換を実施。また被招へい者をパネリストとする公開セミナーを開催。また、日本側の研究メンバーによる米国政治思想動向の研究会合を実施
6 第18回日系人リーダー・シンポジウム	山口市	ホテルニュータナカ 2階 平安	2017/04/01 ～ 2018/03/31	米日カウンシル	外務省が招へいする日系米国人リーダーについて、参加者の滞日中にシンポジウム・セミナーを実施する事業

合計額 19,462,653 円

うち共通経費 0 円

調査研究及び情報提供事業等に必要経費

コミュニケーションセンター事業費

1. 文化資料事業費

(1) 広報（コミュニケーションセンター）

2. 調査研究費

(1) 本部ライブラリー・受付関連事業

(2) 国際交流顕彰事業

1. 文化資料事業費／(1) 広報（コミュニケーションセンター）

基本的なパンフレット等の広報資料作成、WEBコンテンツ・事業記録としての映像資料作成、その他広報用資料の印刷作成及び事業広報のための報告会等の実施。

	事業名	期間	事業内容
1	広報資料・備品	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金を国内外の方に紹介するパンフレットの制作（和文・英文）等を実施
2	広告・基金看板設置借料	2017/04/01 ～ 2018/03/31	本部ビルの看板設置、四谷三丁目駅の駅案内図の広告を掲載
3	組織広報	2017/04/01 ～ 2018/03/31	プレスリリース等を発信する広報・メディアリレーション業務を実施。また、国際交流基金の事業に関する告知や報告を、ツイッターとフェイスブックで公開
4	年報	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金の2016年度事業に関する和文年報及び英文年報の作成、送付 https://www.jpj.go.jp/j/about/result/ar/index.html
5	事業実績	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2016年度に国際交流基金が実施した事業の一覧を「平成28年度（2016年度）事業実績」（PDFファイル版）として作成。国際交流基金ウェブサイトで公開 https://www.jpj.go.jp/j/about/result/pr/index.html
6	公式ウェブサイト	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金の事業に関する情報、公募事業の案内、申請書類、その他お知らせ等をインターネット上で提供 URL: https://www.jpj.go.jp/
7	をちこちマガジン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ウェブ版の広報誌「をちこちMagazine」を通年で運営。毎月、国際交流基金事業を還元するような寄稿、インタビュー、対談や報告等を日英で掲載。前身である紙媒体の広報誌『をちこち』の記事もデータベースとして提供 URL: https://www.wochikochi.jp/
8	メールマガジン	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金の事業に関する情報をメールマガジンで日英で購読登録者に対して発信
9	AIR-J	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本国内のアーティスト・イン・レジデンス事業をデータベースとして取りまとめ、日英バイリンガルで情報を提供 URL: https://air-j.info/
10	世界のJF仲間	2017/04/01 ～ 2018/03/31	世界のJF仲間ウェブページの運営 https://www.jpj.go.jp/j/about/jfic/jf_nakama/index.html

合計額 44,543,131 円
うち共通経費 16,047,426 円

2. 調査研究費/ (1) 本部ライブラリー・受付関連事業

国際交流に関する情報の提供のため、ライブラリーとイベントスペースをそなえるJFIC（ジェイフィック）を運営する。

	事業名	期間	事業内容
1	ライブラリー特別展示	2017/04/01 ~ 2018/04/01	ライブラリー特別展示（貴重書展示）の実施

	事業名	蔵書数	事業内容	利用者数
2	図書館運営	図書38,567点、雑誌類502種、新聞8種、マイクロ資料1,948点、視聴覚資料974点、電子資料296点	国際交流基金の実施事業に関する出版物や映像資料、国際文化交流・文化政策に関する図書資料、外国語で書かれた日本関係図書・映像資料等を収集し、研究者や国際文化交流に関心のある幅広い利用者に情報資料を提供する図書館を運営	27,992

合計額 20,368,162 円
うち共通経費 1,542,854 円

2. 調査研究費／(2) 国際交流顕彰事業

国際文化交流により、我が国に対する諸外国の理解あるいは日本人の対外理解を深め国際相互理解の促進に特に顕著な貢献があった個人、団体等に対しその功績を顕彰する。

国際交流顕彰事業（国際交流基金賞）

【国際交流基金賞】

	受賞者	現職	授賞理由
1	アレクサンドラ・モンロー	米国／ソロモン・R・グッゲンハイム美術館アジア美術上席キュレーター／グローバル美術上級アドバイザー	戦後から現代までの日本美術を美術史の一貫した立場から実証的に研究し、展覧会を企画してきた。日本の前衛美術を自立的なものとして海外に示し、日本の現代美術家たちの国際的な評価を高めるとともに、革新的な展覧会を通じて国際相互理解に貢献してきたことを評価
2	フレデリック・L・シヨット	米国／作家／翻訳家／通訳者	40年にわたり活躍してきたマンガ評論と翻訳のパイオニアであり、日本のマンガについての豊富な情報だけでなく、1983年の最初の著作『Manga! Manga! The World of Japanese Comics』では、100ページにのぼるマンガの翻訳も読者に提供した。多面的な文化交流へ貢献してきたことを評価
3	アンドレイ・ベケシュ	スロベニア／リュブリャナ大学名誉教授（日本研究）	1995年に新設されたリュブリャナ大学文学部アジア・アフリカ研究学科の初代学科長を務め、スロベニアの日本研究の発展、人材の育成に尽力した。日本研究者の欧州広域ネットワークングにおいて中心的役割を果たしてきたことを評価

国際交流顕彰事業（地球市民賞）

【地球市民賞】

	受賞者	所在地	授賞理由
1	芝園団地自治体	埼玉県川口市	芝園団地は1980年代から外国人住民が暮らし始め、2009年には約4割が外国人となり、日本人住民との摩擦が生じた。通訳の常駐、交流イベントの開催等、さまざまな取組を行い、共生の意識が根付く活気にあふれる団地となった。日本人住民と外国人住民が手を携えて相互理解の試行錯誤を重ねてきた本自治会の取組は、これから日本全国のコミュニティーが直面する課題に対応するモデルとなることを評価
2	Nagomi Visit	東京都港区	Nagomi Visitは、海外から訪れる人々に「ホームビジット」体験を提供している。ホームビジットにおいては、家庭料理を囲んで2、3時間の国際文化交流を行っている。一步を踏み出しやすい気軽な国際交流ができ、ゲストは全世界から、ホストは日本全国でという地域的拡がりがある。WEBを活用した、先進的な取組であることを評価
3	黄金町エリアマネジメントセンター	神奈川県横浜市	初芝・日ノ出町地区は特殊飲食店が軒を連ねる街であった。2005年県警が一斉摘発をし、2008年アートを生かした街づくりがスタートした。地域一帯が舞台の「黄金町バザール」の開催や、アーティスト・イン・レジデンス等の国際文化交流も積極的に行い、外国につながりを持つ住民も多数暮らす同地域で、アーティストが人々の交流の橋渡しをしている。人と地域をつなぎ地域の可能性を模索してきた、文化交流と街づくりの取組であることを評価

国際交流顕彰事業（顕彰関連事業）

【顕彰関連事業】

	事業名	期間	事業内容
1	地球市民賞映像印刷物作成	2017/04/01 ～ 2018/03/31	地球市民賞映像・印刷物作成

合計額 46,213,805 円
うち共通経費 26,071 円

調査研究及び情報提供事業等に必要経費

企画・評価費

1. 調査研究費

(1) 調査研究

1. 調査研究費/(1) 調査研究

国際交流の促進に資する各種調査研究を行い、この成果を広く内外に公開する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	日本の国際交流研究プロジェクト	全世界区分困難	2017/04/01 ~ 2018/03/31	明治以降の国際交流政策に関する調査・研究を、青山学院大学国際交流共同研究センターと共同で実施

合計額 2,769,415 円
うち共通経費 141,078 円

調査研究及び情報提供事業等に必要な経費

文化事情調査費

1. 調査研究費

(1) 文化事情調査

1. 調査研究費／(1) 文化事情調査

プログラムガイドライン作成・発送、特定国・地域に関する調査・出張等に係る経費。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	手引ガイドライン作成送付	全世界区分困難		事業の手引・ガイドラインの作成、送付
2	中央アジア文化ミッション（第2弾：トルクメニスタン）	トルクメニスタン	2017/04/18 ～ 2017/04/23	日本の文化人・有識者からなる「文化ミッション」を中央アジア各国に派遣し、日本との文化交流の現状や中央アジア文化・社会事情を視察するとともに中央アジア側専門家との意見・情報交換を行い、今後の交流発展・深化について検討。第2弾としてメンバー6名をトルクメニスタンに派遣
3	中央アジア文化ミッション（第3弾：3か国）	カザフスタン キルギス タジキスタン	2017/10/31 ～ 2017/11/08	日本の文化人・有識者からなる「文化ミッション」を中央アジア各国に派遣し、日本との文化交流の現状や中央アジア文化・社会事情を視察するとともに中央アジア側専門家との意見・情報交換を行い、今後の交流発展・深化について検討。第3弾としてメンバー6名をカザフスタン、キルギス、タジキスタンに派遣

合計額 19,716,808 円

うち共通経費 0 円

アジア文化交流強化事業に必要な経費

アジア文化交流強化事業費

1. アジア文化交流強化事業費

- (1) ラオス中等教育支援
- (2) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (2017以降)
- (3) 大学連携日本語パートナーズ派遣
- (4) “日本語パートナーズ” (大学生訪日研修)
〔関西国際センター〕
- (5) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修)
〔日本語国際センター〕
- (6) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修)
〔関西国際センター〕
- (7) “日本語パートナーズ” 派遣事業カウンターパート
日本語教師訪日研修〔日本語国際センター〕
- (8) 海外日本語教師研修〔関西国際センター〕
- (9) アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業1〕
- (10) アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業2〕
- (11) アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業1〕
- (12) アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業2〕
- (13) アジア・フェローシップ
- (14) アジア・ネットワーク形成支援
〔日本研究・知的交流部 (米州)〕
- (15) アジア・ネットワーク形成支援
〔日本研究・知的交流部 (アジア大洋州)〕
- (16) アジア・ネットワーク形成支援助成
〔日本研究・知的交流部 (米州)〕
- (17) アジア・ネットワーク形成支援助成
〔日本研究・知的交流部 (欧州・中東・アフリカ)〕
- (18) アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業1〕
- (19) アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業2〕
- (20) アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業1〕
- (21) アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業2〕
- (22) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業1〕
- (23) アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕
- (24) アジア・文化創造協働事業〔文化事業部〕
- (25) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業1〕
- (26) アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕
- (27) JFFアジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業
〔映像事業部〕
- (28) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家)〔日本語事業部〕
- (29) ジャカルタ日本文化センター
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (30) バンコク日本文化センター
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (31) マニラ日本文化センター
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (32) クアラルンプール日本文化センター
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (33) ニューデリー日本文化センター
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (34) ベトナム日本文化交流センター
〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (35) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (36) ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕
- (37) “ふれあいパートナーズ” 設置事業〔日中交流センター〕
- (38) 評価法等開発・普及〔日本語国際センター〕

1. アジア文化交流強化事業費／ (1) ラオス中等教育支援

ラオス教育スポーツ省（教育科学研究所）への日本語専門家等派遣（短期派遣）やラオス教育行政官等による近隣国の日本語教育事情視察（アドボカシー）などを通じ、中等教育における日本語教育導入及び“日本語パートナーズ”の中等教育機関への派遣に繋げる。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	専門家短期派遣（吉川景子）	ラオス	2017/05/18 ～ 2017/11/04	2017年度日本語事業グループ事業計画に基づき、吉川景子日本語上級専門家をラオス教育スポーツ省教育科学研究所に短期派遣
2	専門家短期派遣（内田ナナ）	ラオス	2017/05/18 ～ 2017/05/31	後任となる上級専門家への業務引継ぎ及び教科書作成作業支援
3	教師研修・教科書開発	ラオス	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ラオスの中等教育における日本語導入支援を目的として、教師研修及び教科書開発を実施
4	専門家短期派遣（相馬森佳奈）	ラオス	2018/01/10 ～ 2018/02/28	相馬森佳奈日本語上級専門家を、ラオス教育スポーツ省に派遣
5	相馬森 佳奈（ラオス教育スポーツ省教育科学研究所）	ラオス	2018/03/29 ～ 2020/03/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

合計額 15,310,044 円
うち共通経費 9,550 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (2) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (2017以降)

アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から各国の日本語教育機関に派遣する。

事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1 派遣前研修	台湾 インドネシア カンボジア シンガポール フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	327	2017/04/01 ～ 2018/03/31	“日本語パートナーズ”の派遣前研修。派遣前に約1か月間、関西国際センター、日本語国際センター、立命館アジア太平洋大学にて実施。2017年度は約5回実施。研修参加者は計327名（2018年度派遣者も含む）
2 インドネシア5期 (1) 継続	インドネシア	37	2016/07/24 ～ 2017/03/10	幅広い世代の人材をASEAN諸国を中心としたアジアの主として中等教育機関に派遣し、現地日本語教師と学習者の日本語学習のパートナーとして、授業のアシスタントや会話の相手役といった活動をするとともに、教室内外での日本語・日本文化紹介活動等を行い、アジアの日本語教育を支援。同時に、パートナー自身も現地の言語や文化についての学びを深め、アジアと日本の架け橋となることを目標とするプログラム
3 インドネシア5期 (2) 継続	インドネシア	37	2016/08/07 ～ 2017/03/17	
4 インドネシア6期 (1) 継続	インドネシア	36	2016/10/09 ～ 2017/03/24	
5 インドネシア6期 (2) 継続	インドネシア	36	2016/09/25 ～ 2017/03/31	
6 ベトナム3期継続	ベトナム	26	2016/08/24 ～ 2017/06/15	
7 フィリピン3期継続	フィリピン	10	2016/07/06 ～ 2017/03/28	
8 マレーシア3期継続	マレーシア	30	2017/02/07 ～ 2017/10/27	
9 ブルネイ2期継続	ブルネイ	1	2017/02/26 ～ 2017/12/08	
10 ラオス1期継続	ラオス	1	2016/09/26 ～ 2017/05/31	
11 カンボジア1期継続	カンボジア	1	2016/09/25 ～ 2017/08/01	
12 台湾1期継続	台湾	5	2017/02/13 ～ 2017/06/30	
13 シンガポール3期	シンガポール	1	2017/05/01 ～ 2018/02/18	
14 タイ5期 (1)	タイ	35	2017/05/07 ～ 2018/03/07	

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (2) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (2017以降)

事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
15 タイ5期 (2)	タイ	34	2017/05/15 ～ 2018/03/07	
16 ミャンマー3期	ミャンマー	3	2017/05/22 ～ 2018/03/16	
17 ベトナム4期	ベトナム	29	2017/08/23 ～ 2018/06/16	
18 フィリピン4期	フィリピン	15	2017/07/12 ～ 2018/03/27	
19 インドネシア7期 (1)	インドネシア	37	2017/07/24 ～ 2018/03/09	
20 インドネシア7期 (2)	インドネシア	36	2017/08/07 ～ 2018/03/16	
21 インドネシア8期 (1)	インドネシア	36	2017/09/11 ～ 2018/03/23	
22 インドネシア8期 (2)	インドネシア	40	2017/09/25 ～ 2018/03/30	
23 マレーシア4期	マレーシア	27	2018/01/16 ～ 2018/10/05	
24 ブルネイ3期	ブルネイ	1	2018/02/27 ～ 2018/12/07	
25 ラオス2期	ラオス	2	2017/08/28 ～ 2018/05/27	
26 カンボジア2期	カンボジア	1	2017/10/01 ～ 2018/07/31	
27 台湾2期	台湾	10	2017/09/04 ～ 2018/06/29	
28 ベトナム (短期) 1期継続	ベトナム	6	2017/03/20 ～ 2017/04/02	東京2020オリンピック・パラリンピックのベトナムのホストタウンである長崎県との連携で募集・選出した長崎大学生6名1グループを、ベトナム北部 (ハノイ・ハイフォン) へ2週間派遣。グループで日本語や日本文化を紹介する活動を2016年度末に実施。2017年4月に、報告会を開催
29 マレーシア (短期) 2期	マレーシア	2	2018/02/18 ～ 2018/03/31	マレーシアのマラ工科大学に学習院大学と桜美林大学の日本語教育を専攻している学生を、約1か月半派遣
30 ベトナム (短期) 2期	ベトナム	6	2017/09/17 ～ 2017/09/30	東京2020オリンピック・パラリンピックのベトナムのホストタウンである長崎県との連携で募集・選出した長崎大学生6名1グループを、ベトナム中部 (フエ、ダナン) へ2週間派遣。グループで日本語や日本文化を紹介する活動を実施
31 ベトナム (短期) 3期	ベトナム	12	2018/03/03 ～ 2018/03/17	日越外交関係樹立45周年事業として東京2020オリンピック・パラリンピックのベトナムのホストタウンである釧路市から北海道教育大学釧路校の学生6名1グループと、美作市から美作大学の学生5名に美作市出身の東京外国語大学生1名を加えたグループを短期パートナーズとしてベトナム南部 (ホーチミン、バリア=ブンタウ、ビンズオン) へ2週間派遣。グループで日本語や日本文化を紹介する活動を実施
32 ラオス (短期) 1期	ラオス	6	2018/02/22 ～ 2018/03/02	東京外国語大学の大学生6名1グループを、ビエンチャンとサバナケットに約10日間派遣。グループで日本語や日本文化を紹介する活動を実施
33 カンボジア (短期) 1期	カンボジア	5	2018/03/12 ～ 2018/03/19	筑波大学の大学生6名1グループを、プノンペンとカンボット州に約1週間派遣。グループで日本語や日本文化を紹介する活動を実施

<アジア文化交流強化事業>/アジア文化交流強化事業費/ 1. アジア文化交流強化事業費/ (2) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (2017以降)

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
34	タイ (短期) 1期	タイ	7	2017/09/08 ~ 2017/09/17	長野高等専門学校 of 学生6名と教員1名の合計7名を1グループとして、チョンブリ職業高校に約10日間派遣。工学・技術系の日本語や日本文化を紹介する活動を実施

合計額 833,917,823 円
うち共通経費 13,135,483 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (3) 大学連携日本語パートナーズ派遣

日本語教師養成課程を有する国内大学との連携により、ASEAN10か国に対し、日本語教育実習生（インターン）を、“大学連携日本語パートナーズ”として派遣する。

	事業名	期間	対象国・地域	人数（学部生）	人数（大学院生）	受入機関	事業内容
1	愛知教育大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	インドネシア タイ タイ	1 2 1	0 0 0	国立スラバヤ大学 スラタニー・ラチャパット大学 チェンライ・ラチャパット大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
2	桜美林大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	タイ	4	0	サイアム大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
3	大阪大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	タイ タイ	1 0	0 1	チェンマイ大学 チュラーロンコーン大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
4	沖縄国際大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	台湾 タイ	5 5	1 1	東海大学 パンヤーパーピワット経営大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
5	学習院大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	タイ タイ	1 1	1 1	スィーパトウム大学 カセサート大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
6	神田外語大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中国 タイ	0 3	2 0	対外経済貿易大学 ブラパー大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
7	京都外国語大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	台湾 マレーシア マレーシア	2 3 2	0 0 0	東呉大学 国立ケパラバタス高等・中等学校 国立マレーシア科学大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

	事業名	期間	対象国・地域	人数（学部生）	人数（大学院生）	受入機関	事業内容
		2017/09/01 ～ 2018/03/31	マレーシア	2	0	国立タイピン高等・中等学校	
8	京都産業大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	インドネシア タイ	4 4	0 0	サナタ・ダルマ大学 パヤップ大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
9	京都ノートルダム女子大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中国	8	0	香港中文大学專業進修学院	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
10	熊本学園大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	台湾	10	0	国立政治大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
11	恵泉女学園大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	タイ	5	0	パヤップ大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
12	神戸松蔭女子学院大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	インドネシア インドネシア	2 0	0 2	ダルマプルサダ大学 ハサヌディン大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
13	神戸親和女子大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ベトナム	10	0	ホーチミン市師範大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
14	神戸大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中国	0	1	北京外国語大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
15	埼玉大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中国	4	0	北京師範大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

	事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
16	札幌国際大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中国	3	0	吉林師範大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
17	山陽学園大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	台湾	2	0	中華大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
18	城西国際大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	台湾	1	1	台北城市科技大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		中国	1	0	東北大学		
		中国	1	1	浙江財経大学		
19	昭和女子大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	インドネシア	4	0	ガジャ・マダ大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		ベトナム	4	0	ベトナム国家大学ハノイ校人文社会科学大学		
20	筑紫女学園大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中国	6	0	広東省外語芸術職業学院	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
21	筑波大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	マレーシア	4	0	マレーシア工科大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
22	天理大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	台湾	2	0	台湾首府大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
23	東京外国語大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	台湾	0	1	国立台湾大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		中国	0	2	上海外国語大学		
		インドネシア	0	1	国立ガジャ・マダ大学		
		タイ	0	1	タマサート大学		

事業名	期間	対象国・地域	人数 (学部生)	人数 (大学院生)	受入機関	事業内容
		ベトナム	0	1	ハノイ国家大学外国語大学	
		ミャンマー	0	1	ヤンゴン大学	
24 同志社女子大学	2017/04/01 ~ 2018/03/31	台湾	5	0	国立政治大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		台湾	9	0	静宜大学	
25 東北学院大学	2017/04/01 ~ 2018/03/31	台湾	6	0	天主教輔仁大學	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
26 東北大学	2017/04/01 ~ 2018/03/31	中国	2	2	東南大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		タイ	1	1	サイアム大学	
27 一橋大学	2017/04/01 ~ 2018/03/31	台湾	0	5	東呉大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		ベトナム	0	6	ホーチミン市師範大学	
28 姫路獨協大学	2017/04/01 ~ 2018/03/31	台湾	4	0	国立屏東大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
29 広島大学	2017/04/01 ~ 2018/03/31	台湾	2	0	私立天主教輔仁大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		中国	2	0	中山大学	
		インドネシア	2	0	ブラウイジャヤ大学	
		タイ	2	0	タマサート大学	
30 藤女子大学	2017/04/01 ~ 2018/03/31	台湾	18	0	天主教輔仁大學	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与

事業名	期間	対象国・地域	人数（学部生）	人数（大学院生）	受入機関	事業内容
31 文教大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中国	8	2	東北大学秦皇島分校	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
32 桃山学院大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	台湾	2	0	天主教輔仁大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		台湾	1	0	天主教輔仁大学	
33 安田女子大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	タイ	2	0	スィーバトゥム大学・バーンケン本校	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
34 立命館大学	2017/04/01 ～ 2018/03/31	中国	0	4	深セン大学	日本国内の大学等で日本語教育を専攻する学生を海外の日本語教育機関に日本語教育実習生（インターン）として派遣し、海外の日本語学習の現場を経験させることにより、将来の若手日本語教師の育成・発展に寄与
		中国	0	11	大連外国語大学	
		ベトナム	0	2	ホーチミン市師範大学	

合計額 22,656,732 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (4) “日本語パートナーズ” (大学生訪日研修) [関西国際センター]

「“日本語パートナーズ” (海外日本語教育インターン派遣) [日本語事業部]」で日本の大学で日本語教育を専攻している学生をインターンとして受け入れているASEAN10か国の大学の学部学生を対象に訪日研修を実施し、日本の大学との間の連携強化を支援。研修期間中、インターンを派遣している国内大学の学生に日本語教育の現場を体験してもらう「日本語教育現場体験」を実施。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ” (大学生訪日研修)	台湾	5	2017/10/10 ~ 2017/11/17	「“日本語パートナーズ” (海外日本語教育インターン派遣) [日本語事業部]」で日本の大学で日本語教育を専攻している学生をインターンとして受け入れているASEAN10か国の大学の学部学生を対象に訪日研修を実施し、日本の大学との間の連携強化を支援。研修期間中、インターンを派遣している国内大学の学生に日本語教育の現場を体験してもらう「日本語教育現場体験」を実施
		中国	5		
		インドネシア	2		
		タイ	6		
		ベトナム	1		
		マレーシア	2		

合計額 7,017,190 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (5) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [日本語国際センター]

“日本語パートナーズ” の派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施する。

	事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1	第14回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修～シンガポール3期、タイ5期、ミャンマー3期～	シンガポール	1	2017/03/21 ～ 2017/04/19	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施
2		タイ	70		
3		ミャンマー	3		
4	第19回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修～シンガポール4期、タイ6期、ミャンマー4期～	シンガポール	1	2018/03/25 ～ 2018/04/21	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施
5		タイ	80		
6		ミャンマー	5		

合計額 16,474,442 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (6) “日本語パートナーズ” 派遣事業 (派遣前研修) [関西国際センター]

“日本語パートナーズ” の派遣前の日本語教授法・派遣先言語等の研修を実施する。

事業名	対象国・地域	人数	期間	事業内容
1 第15回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	台湾	10	2017/05/14 ～ 2017/06/10	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施
	フィリピン	15		
	ベトナム	29		
	ラオス	2		
2 第16回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	インドネシア	76	2017/08/06 ～ 2017/09/02	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施
	カンボジア	1		
3 第17回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	ブルネイ	1	2017/11/12 ～ 2017/12/09	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施
	マレーシア	27		
4 第18回 “日本語パートナーズ” 派遣前研修	インドネシア	75	2018/02/18 ～ 2018/03/17	日本語パートナーズに対し最低限必要な知識や技能を身につけることを目的とし、国際交流基金事業・日本語教育・現地語・地域事情・安全管理等に関する研修 (約1か月) を実施

合計額 67,445,276 円
うち共通経費 908,736 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (7) “日本語パートナーズ” 派遣事業カウンターパート日本語教師訪日研修 [日本語国際センター]

“日本語パートナーズ” のカウンターパートの日本語教師を招へいし、日本語・日本文化・日本語教授法の研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	インドネシア	インドネシア	49	2017/10/17 ~ 2017/11/21	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化体験等の研修を行う。第1グループ (2017/10/17-31)、第2グループ (2017/11/7-21) の2回実施
2	ベトナム	ベトナム	11	2017/12/05 ~ 2017/12/19	日本語パートナーズ派遣校及び派遣予定校の日本語教師を招へいし、パートナーズを活用するために必要な日本語力の向上と日本文化体験等の研修を実施

合計額 23,710,457 円
うち共通経費 1,228,925 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (8) 海外日本語教師研修 [関西国際センター]

“日本語パートナーズ” 受入校等に所属する日本語教師を対象に訪日研修を実施する。2017年度は主にタイ教育省と共催で訪日研修を実施する。

	事業名	所属国・地域	人数	期間	事業内容
1	第2回タイ中等教育教員訪日スカラシップ	タイ	14	2017/09/30 ~ 2017/10/27	タイ国内の中等教育機関において、第2外国語としての日本語授業を行っているタイ人教師を対象に日本語運用能力を高めるための訪日研修を実施

合計額 1,354,551 円
うち共通経費 1,966 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (9) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける一般市民の間の幅広い交流促進と相互理解の基盤拡充のため、(1) 「ふれあいの場」(仮称)事業：現地機関との連携により各国市民同士が交流する場をアジア各地に設け、相互文化紹介・情報提供事業や市民交流事業を実施する。(2) アジア・市民交流事業(主催)：市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
1	アジア映画紹介プロジェクト	インドネシア シンガポール ベトナム マレーシア	日本 日本 日本 日本	東京23区 東京23区 東京23区 東京23区	2018/03/21 2017/09/27 2017/11/29 2018/01/13		定期上映会などの実施により、日本国内でのアジア映画の鑑賞機会を拡充
2	混成アジア映画研究会	カンボジア タイ ラオス	日本	東京23区	2017/04/01 ～ 2018/03/31		アジア映画を地域文化研究の立場から読み解き紹介するための研究会と公開イベントを実施。2018年度は「東南アジアの民話と映画 シンポジウム・上映 女夜叉と空駆ける馬『12人姉妹』が映す東南アジアの風土・王・民」と題するシンポジウムと参考上映を実施
3	アジア映画研究会	タイ ニジェール 他	日本	東京23区	2017/04/01 ～ 2018/03/31		アジア映画研究者による研究会(非公開)を実施

合計額 1,839,149 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (10) アジア・市民交流事業 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける一般市民の間の幅広い交流促進と相互理解の基盤拡充のため、(1) 「ふれあいの場」(仮称)事業:現地機関との連携により各国市民同士が交流する場をアジア各地に設け、相互文化紹介・情報提供事業や市民交流事業を実施する。(2) アジア・市民交流事業(主催):市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	共催機関	事業内容
1	アジア代表マッチフラッグプロジェクト	カンボジア	カンボジア	プノンペン	2017/04/01 ~ 2018/03/31	アジア代表日本実行委員会	スポーツの国際試合において、対戦する二つの国のナショナルカラーを用いた旗(マッチフラッグ)をワークショップ形式で制作し、市民間の交流と相互理解の促進を図るプロジェクト
2	HANDs! -Hope and Dreams Project!-	インド フィリピン インドネシア ネパール タイ マレーシア カンボジア ミャンマー	フィリピン 日本 日本 日本 インドネシア	マニラ 東京23区 仙台市 石巻市 バンジャルマシン	2017/04/01 ~ 2018/03/31		防災教育に積極的に取り組む若手人材が、互いの国において視察研修を行い、終了後各国においてアクションプランを策定し、実施
3	ふれあいの場(ヤンゴン)	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ミャンマー元日本留學生協会	アジアにおける一般の人々の間の幅広い交流の促進と相互理解の基盤拡充を目的に、現地機関と連携し、市民交流の場を設ける目的で実施
4	ふれあいの場(チェンマイ)	タイ	タイ	チェンマイ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	チェンマイ・アート・カンパセーション	アジアにおける一般の人々の間の幅広い交流の促進と相互理解の基盤拡充を目的に、現地機関と連携し、市民交流の場を設ける目的で実施
5	ふれあいの場(ホーチミン)	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ゼロ ステーション	アジアにおける一般の人々の間の幅広い交流の促進と相互理解の基盤拡充を目的に、現地機関と連携し、市民交流の場を設ける目的で実施

合計額 29,473,608 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (11) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業1]

アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	The 5th Japan Vietnam Festival	Japan Vietnam Festival実行委員会	ベトナム	ベトナム ベトナム	ホーチミン ホーチミン	2018/01/26 ～ 2018/01/27 2018/01/27 ～ 2018/01/28	日越外交関係樹立45周年を記念し、ベトナム第一の商業都市であるホーチミン市において、日越両国民参加によるにぎわいの場を形成し、市民間の相互理解を深める国際文化交流事業を実施

合計額 18,000,000 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (12) アジア・市民交流助成 [アジアセンター文化事業2]

アジアの一般市民が互いの文化に触れ合い、あるいは共同・協働で文化活動を行うための、主としてグループによる派遣、招へい、巡回事業について、その経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	2017アジアフォーラムin石川	アジアフォーラムin石川実行委員会	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	日本	金沢市	2017/07/04 ~ 2017/07/08	アジア・オセアニア地域から選抜された大学生25名を石川県に招へいし、県内大学生と環境問題をテーマにしたディスカッションやフィールドワークを通じて交流。ホームステイや交流会等、県民・市民も直接交流できる場を設けた。最終日に一般公開の「2017 アジアフォーラム in 石川」を開催
2	第4回みやこじま青少年国際音楽祭	みやこじま青少年国際音楽祭実行委員会	台湾 タイ マレーシア	日本	沖縄県その他	2017/06/26 ~ 2017/06/30	日馬国交樹立60周年を祝い、マレーシア・フィルハーモニー青少年管弦楽団とタイと台湾の青少年管弦楽団メンバーと宮古島市ジュニアオーケストラが共演。さらにサラ・チャンをはじめとする演奏家などが指導・共演する青少年国際音楽祭を開催。日本、マレーシア、タイ、台湾の音楽を演目に入れることで、各々の貴重な文化資源を再認識し、相互理解を促進
3	マレーシアの人形劇ボテヒー多民族国家の文化実践を知る	藝文化	マレーシア	日本 日本 日本 日本	東京23区 東京23区 東京23区 東京23区	2017/11/03 ~ 2017/11/04 2017/11/04 2017/11/05 ~ 2017/11/08 2017/11/07	マレーシア・ペナンを本拠地とする若手のアーティスト集団ombak-ombak art studioによる人形劇ボテヒの上演並びに学生や一般観客を対象としたワークショップ、レクチャーとデモンストレーションの実施
4	アジア太平洋ディスレクシアフェスティバル2017 東京	特定非営利活動法人エッジ	シンガポール タイ ベトナム マレーシア	日本	東京23区	2017/10/21 ~ 2017/10/22	アジア太平洋地域のディスレクシア（読み書きの困難）当事者、支援者等の市民団体との交流を通じ、アジア太平洋間のネットワークを構築。5月にシンガポールとタイ、8月にベトナムを訪問、会合を開き、情報交換。10月に東京で開催した「アジア太平洋ディスレクシアフェスティバル2017」では、各国の活躍している若者と支援者を招へいしシンポジウム、ワークショップ、ブース展示、才能展を実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
5 東南アジア合同強化合宿	ウォーターポロクラブ 柏崎	シンガポール	日本	柏崎市	2017/05/26 ~ 2017/06/02	2019年より始まる「国体女子水球競技大会」に向け、女子選手の強化のために、アジア諸国の中でも近年水球の強化に力を入れているシンガポール女子代表及び同国U15代表チームを招へいし合同合宿。交流会などを実施し、水球のまち柏崎として地域との交流活動にも力を入れた。さらに、女子チームは埼玉県秀明英光高校と交流試合、U15チームは関西選手権出場のため京都に遠征と、さまざまな形で強化と交流を達成
			日本	上尾市	2017/06/03 ~ 2017/06/04	
			日本	柏崎市	2017/06/12 ~ 2017/06/16	
			日本	京都市	2017/06/17 ~ 2017/06/20	
6 日比国際児の若者 (JFY) と日本の若者との交流活動を通じた新たな日比関係の構築	認定NPO法人みんなの夢の音楽隊	フィリピン	日本	春日井市	2017/05/14	かつてJFC (Japanese Fillipino Children) と呼ばれフィリピンで育った日本とフィリピンのダブルの若者と、大学生を中心とする日本の若者との交流活動。JFYの若者たちが自らのアイデンティティや葛藤を描いた演劇を上演しながら日本の若者と交流・対話することで、日本にルーツを持つ若者たち同士の相互交流を深め、新たな日比関係を構築
			日本	京都市	2017/05/16	
			日本	大阪市	2017/05/20	
			日本	さいたま市	2017/05/22	
			日本	千葉市	2017/05/24	
			日本	川崎市	2017/05/25	
			日本	千葉市	2017/05/27	
			日本	長野県その他	2017/05/29	
7 御朱印船を活用した日越交流促進プロジェクト	特定非営利活動法人 長崎ベトナム友好協会	ベトナム	日本	長崎市	2017/09/17 ~ 2017/09/18	日越交流史の象徴である「御朱印船」を、長崎の官民を挙げて制作、ゆかりの地であるダナン市に寄贈するという企画に連動し、歴史的なつながりを深く学びあうため、日越市民が互いの都市を訪問。ダナン市にて、寄贈する御朱印船のお披露目イベントを開催し日越市民が参加。関係者同士のネットワークを構築
			ベトナム	ダナン	2017/11/09	
			ベトナム	ホイアン	2017/11/10 ~ 2017/11/11	
8 シンガポールにおける少年軟式野球国際大会の開催 (共催) 及び選手派遣	公益社団法人少年軟式野球国際交流協会 (IBA-boys)	インドネシア シンガポール タイ マレーシア	シンガポール	シンガポール	2017/10/06 ~ 2017/10/10	東南アジア地域への少年軟式野球の普及、野球技術の向上、国際文化交流を目的として東南アジア諸国チームを集めた軟式野球交流大会をシンガポールで開催。シンガポール少年野球クラブBCS (Baseball Club Singapore) と日本のIBA-boys Japanが共催。大会は12歳以下のグループと10歳以下のグループで行われ、参加チームは合計21チームと過去最多
9 IAFT 16/17	Interdisciplinary Art Festival Tokyo	シンガポール	シンガポール	シンガポール	2017/04/11 ~ 2017/04/20	Interdisciplinary Art という観点から、ジャンルに依拠しない活動を行うアーティストを発掘し、新たな観客や価値を創造することを目的に、シンガポールのアートスペースにてビデオ・アートやメディア・アートの展示、上映、パフォーマンスを共同で開催。シンガポールの大学にて専門家によるレクチャーやパネルディスカッションを実施
			韓国	ソウル	2017/05/10 ~ 2017/06/04	

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
10 「見放されたものの組織化」交流プログラム	AIR Onomichi 実行委員会	シンガポール	日本	尾道市	2017/04/12 ～ 2017/05/05	マレーシアの美術家シュシ・スライマンを招へいし、廃墟を活用した創作活動を展開。廃墟部材の転生などの素材を研究。再生中の家屋「シドラハウス」は、通常の空き家の利活用とは異なる独自の廃屋の再生事例として、また、マレーシアと日本古来の文化交流や民族的ルーツに関する知見を浮かび上がらせる作品として、将来的に地域の新たなランドマークとなる計画。また、多国籍の職人、学生、地域住人の交流を促進するワークショップを開催
		マレーシア	シンガポール	シンガポール	2017/08/01 ～ 2017/08/20	
			マレーシア	マラッカ	2017/08/21 ～ 2017/08/26	
			日本	尾道市	2017/10/21 ～ 2017/11/20	
			日本	尾道市	2018/03/26 ～ 2018/03/31	
11 日本・インドネシアにおける柔道ならびに柔道整復の交流事業	学校法人花田学園 東京有明医療大学	インドネシア	日本	東京23区	2017/10/01 ～ 2017/10/31	インドネシアより青少年ら15名を招へいし、第1の事業として東京有明医療大学で日本・インドネシア国際交流親善柔道大会を開催。大会内容は小学生（5人戦）、中学生（3人戦）の団体戦。高校生、大学生は合同練習にて柔道のスキルアップと両国の交流を深めた。第2の事業として、次の3つのセミナーを開催。 1. 柔道指導講習会 2. 柔道審判講習会 3. 怪我の予防・応急処置の講習会
12 健康都市交流事業～ヘルシースクールで育む健康文化～	認定NPO法人健康都市活動支援機構	カンボジア	日本	東京23区	2017/10/15 ～ 2017/10/16	ヘルシースクールとは、教育（学校教育活動）と健康（学校保健活動・心身の健康づくり）を融合させた健康都市のアプローチ方法である。ASEAN各国から実務者を招へいし、「子どもたちの健康文化」を焦点に、「ヘルシースクール」のテーマで視察・交流を実施。シンポジウム開催や自治体の視察を行い、ベストプラクティスを共有。さらに、呈茶や花育の実体験を通して、精神面で健康都市にアプローチ
		シンガポール	日本	大府市	2017/10/17	
		フィリピン	日本	尾張旭市	2017/10/18	
		ベトナム	日本	市川市	2017/10/19	
		マレーシア	日本	東京23区	2017/10/20	
13 日本タイ市民・青少年 空手道共同研鑽・国際文化交流・友好促進事業	特定非営利活動法人一橋空手道一空会	タイ	タイ	バンコク	2017/08/01 ～ 2017/08/08	日本・タイ両国の市民・青少年が、空手道の共同研鑽をベースとしつつ、両国の歴史・文化・自然・経済への相互理解と国際的な友好親善を深めることを目的として事業を実施。2017年8月、タイへ日本の市民・青少年を派遣し、空手の合同稽古を軸に文化交流を行い、タイへの関心を高めた。2018年3月にはタイの市民・青少年を招へいし、空手の合同稽古に加え、文化体験や歴史を学ぶ機会を提供
			日本	国立市	2018/03/16 ～ 2018/03/25	
14 東南アジアにおける漆工芸を通じた文化交流事業 in ミャンマー	アジア漆工芸芸術支援事業実行委員会	ミャンマー	ミャンマー	バガン	2017/09/02 ～ 2017/09/04	漆器生産者や漆芸作家、漆の専門家らと共に、漆に携わる人や漆芸を学ぶ学生のほか、広く一般の人々を対象に、各国の漆工芸表現や技術に関する交流プログラムを実施。ミャンマー最大の漆器産地であるバガンの漆芸技術大学とミャンマー漆器組合の協力を得て、9月に東京藝術大学ASEAN交流事業チームと共に、日本・ミャンマー、そしてアジア各地から漆工芸研究者・漆芸家・漆器生産者が集まった。交流展示、講演、技術体験ワークショップ、産地見学セミナー等を実施
	ミャンマー	ミャンマー	シャン州	2017/09/06 ～ 2017/09/08		
	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	2017/09/09		

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
15 日本とアジア各国によるジュニアオーケストラ交流事業	どさんこ青少年オーケストラ協会	タイ フィリピン ラオス	ラオス フィリピン	ビエンチャン セブ	2017/05/07 2017/08/23	NPO法人日本青少年少女オーケストラ協会と協働で、ラオスで「日本・ラオス・タイ友好親善演奏会」を開催。日本からは北海道と群馬県の子ども奏者、ラオスからはチャンパ・ジュニアオーケストラ、ハックケオ小学校バイオリンクラブメンバー、タイからはウドンターニ大学教育学部の学生と教員の3か国による演奏会を開催。また、フィリピン・セブ島で「日本・フィリピン友好親善演奏会」を開催。Classic Youth Orchestraや日本の子どもたちにベルギーからの演奏家も加わり実施
16 ジュニアユースサッカーフェスタ 2017 イン カンボジア	特定非営利活動法人NGO活動教育研究センター (NERC)	カンボジア	カンボジア	プノンペン	2017/08/21 ~ 2017/08/28	「スポーツ・フォー・トゥモロー」認定事業の一環として、カンボジアの少年少女のためのサッカー大会を2016年度に引き続き開催。これからのカンボジアのスポーツ文化の醸成、サッカーによる少年少女の人間教育の推進、男女共同参画の機運の高揚を図るとともに、日本とのスポーツ交流の一助となるべく、日本人によるケガ予防の講義やサッカー講習会を実施
17 ミャンマーにおける寺子屋支援 一情操教育 (音楽・美術) を通じて一	社会デザイン学会	ミャンマー	日本 ミャンマー	東京23区 ヤンゴン	2017/11/26 ~ 2017/12/03 2018/03/12 ~ 2018/03/16	ミャンマーの寺子屋関係者の日本への招へいと、日本からミャンマーへの専門家派遣を実施。情操教育に関わる以下の活動に取り組んだ。1. ミャンマーのMSM女子学院における寺子屋教師の継続的な研修・経験交流の場を設定 2. 情操教育とりわけ音楽について、合唱集の編集及び日用品から楽器を製作するワークショップを実施 3. 日本の小中学校の音楽と美術の授業を見学し、教授法について意見を交換
18 日本の着物とラオスの織物を通じた市民レベルの文化交流事業	橋内たえ子手結び着付けの会	ラオス	ラオス	ビエンチャン	2018/02/02 ~ 2018/02/06	着物とラオスの伝統衣装であるシンの布を通じた市民交流事業。ラオスのビエンチャンハイスクールでの浴衣の着付け体験や、第4回ジャパンフェスティバルでの着物ショーで、ラオス織物を利用した半幅帯や半襟等を紹介し、日本の着物文化をラオスの人に広く伝えた。日本国内でも佐倉駅構内の市民ギャラリーや高齢者交流施設で、ラオスの織物を使用した着物姿を紹介し、ラオスの織物の活用を紹介
19 「第8回アジア湿地シンポジウム」 (2017年11月) における「湿地とユース」セッションの企画・運営	ユースラムサールジャパン	タイ ミャンマー	日本	佐賀市	2017/11/07 ~ 2017/11/10	「アジア湿地シンポジウム2017 (AWS) ~湿地と持続可能な暮らし」 (佐賀市) における一分科会として「湿地とユース」セッションを開催。7か国34名のユースが日頃行っている湿地での活動を紹介したプレゼンテーションパートと、代表者21名が議論をしたディスカッションパートを企画・運営。AWS全体には、27か国・地域から469名 (海外150名) が参加

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
20 日タイ青少年による伝統文化の継承へのアプローチ交流プログラム～タイ舞踊の公演と継承、日本の‘道’の発表と鍛錬と継承	NPO法人日本タイ教育交流協会	タイ	日本	京都市	2017/10/03 ～ 2017/10/08	日タイ修好130周年を迎え、日タイの相互理解と文化交流を進める3つのイベントを開催。1. ナカカート財団法人形劇・合奏舞踊団とブッサバー少女舞踊学校を招へいし、京都府内の学校や日タイカルチャー・フェアで公演 2. 北タイの高校生30名を招へいし、京都府内の学校や福祉施設でタイ文化の紹介と交流 3. 京都府内の高校生3名をタイに派遣。書道、剣道、日本舞踊を紹介し、舞踊などタイの伝統文化を理解
			日本	京都府その他	2017/11/29 ～ 2017/12/09	
			タイ	チェンライ	2017/12/25 ～ 2017/12/26	
			タイ	チェンマイ	2017/12/27 ～ 2017/12/28	
21 日タイ絵本を通じた国際交流推進事業	いちとぶらす	タイ	日本	大阪市	2017/10/17 ～ 2017/10/19	タイの教育支援団体「マレットファン（夢のたね）」のスタッフ3名を招へいし、絵本を通してタイの文化や幼児教育を紹介するイベントを各地で開催。2週間、関西3県及び新潟、東京を回り、公共施設10か所で380名、大学2か所で230名、小学校3校で1,920名が参加した。また、同様の目的を持つ日本の団体との交流会で、お互いの活動を学び、ネットワークを構築
22 JELF設立20周年シンポジウム『将来世代の権利と法的戦略～私たちに何が出来るか～』	日本環境法律家連盟 (JELF)	フィリピン	日本	大阪市	2017/11/16	フィリピンの弁護士で、政府による無秩序な伐採許可を「将来世代の権利」という考え方を提起して差止めた実績を持つアントニオ・オポーザ（マグサイサイ賞受賞者）を招へいし、弁護士やNGO関係者を対象に講演。大阪大学法学部では「次世代の権利」をテーマにセミナーを開催。学生にとって国際的な視野を広げ、環境運動のダイナミズムを学ぶ貴重な契機
			日本	京都市	2017/11/18	
23 ミャンマーと日本をつなぐ旅	ミャンマーと日本をつなぐ旅	ミャンマー	日本	東京23区	2017/10/13 ～ 2017/10/15	ミャンマーの学生4名を招へい。「教育」をテーマにしたスタディーツアーで、日本の高校での授業体験、部活動見学、ホームステイ、山梨県小菅村にて田舎の暮らし体験、過疎地域の小学校訪問、国際基督教大学でのユース会議等を行った。ミャンマーと日本の未来を担う若い世代の交流を通し、これからの教育の在り方について新しい視座を得る目標を達成
			日本	山梨県その他	2017/10/16	
			日本	東京23区	2017/10/17	
24 カンボジア人監督招へい事業	広島国際映画祭実行委員会	カンボジア	日本	広島市	2017/11/24 ～ 2017/11/26	カンボジア出身の映画監督リティ・パンを広島国際映画祭に国際短編映画コンペティションの審査員として招へい。最新作『エグジール』（2016）と『太平洋の防波堤』（2008）をNTTクレドホールと広島市映像文化ライブラリーにてそれぞれ上映し、トークショーを開催。また、慰霊碑献花や広島市内ロケ地ツアー、原爆関連証言の聞き取り等市民と積極的に交流
25 能楽ワークショップ in Bali	ジュクン・ミュージック	インドネシア	インドネシア	バリ	2017/10/10 ～ 2017/10/11	能楽のワークショップをバリ島のSetia Darma House of Mask and Puppetsにて開催。重要無形文化財保持者である津村禮次郎を講師、ダンサーの上田尚弘をアシスタントとして、能の謡と仕舞と仮面を実際に体験するワークショップを実施。また、現地アーティストの楽団チェラケン、舞踊家のニ・ワヤン・セカリアニと共に創作ワークショップを実施。2018年の日本インドネシア国交樹立60周年に向けたステップとして習作となるような小作品を試作

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
26	経済発展と国際開発～アジアの相互協力の構築を目指して～	ユニスク・ジャパン関西支部（一社日本学生会議所関西支部）	インドネシア タイ	タイ インドネシア	バンコク ジャカルタ	2017/12/19 ～ 2017/12/24 2017/12/25 ～ 2018/01/02	「経済発展と国際開発」というテーマでタイとインドネシアで海外研修を実施。現地の学生と「企業進出と経済発展」「文化の調和と宗教」という2つのサブテーマでプレゼンテーションとディスカッション。専門家による講演、日系企業や国際機関へのスタディーツアー等のプログラムをとおり、日本と東南アジアの将来の関係性と今後の国際協力についてお互いの学びと意見を交換
27	第27回アジア国際ネットワークセミナー	公益社団法人アジア協会アジア友の会	インドネシア カンボジア タイ フィリピン ミャンマー	日本 日本	大阪市 奈良市	2017/10/15 ～ 2017/10/17 2017/10/18 ～ 2017/10/21	2017年10月、NGO・NPOが明日への課題を話し合う「第27回アジア国際ネットワークセミナー」を大阪、奈良市内にて開催。「グローバル時代における地域経済と地域文化の存続を巡って」をテーマに、日本、インド、タイ、フィリピンから100名が集まった。また、地域おこしのモデルとして京都府南丹市美山町を訪問。エコツーリズム地をアジア各地に作り、若者の人材育成や教育・経済・環境問題に取り組むことを相互に確認
28	スケート・スポーツ次世代人材発掘プロジェクト	松戸市インラインスケート協会	インドネシア	インドネシア インドネシア	ジャカルタ ジャカルタ	2017/10/12 ～ 2017/10/17 2017/12/23 ～ 2017/12/31	インラインスケートを通じた日本、台湾及びインドネシアによる交流、人材育成事業。10月にインドネシアで選考会を行い、11月の長良川カップに招へい。フランスから元オリンピック選手のパスカル・ブリアンを講師に迎え、日尼両国の選手たちが交流を深めた。12月のインドネシア合宿では、アジアチャンピオンのニック・ローと彼の生徒を迎え、スケート合宿、フレンドリーマッチ、ミーティングを実施
29	日本・インドネシアの若者が共に考えるインドネシアのごみ事情～村ツーリズムのさらなる発展とともに～	NPO法人ゆいツール開発工房	インドネシア	インドネシア インドネシア	ロンボク ロンボク	2017/12/20 ～ 2017/12/29 2018/02/08	日本の学生ら8名がインドネシア西ヌサ・テンガラ州のロンボク島に9日間滞在。村の暮らしを体験しながら、村の若者たちと共にごみ問題や村ツーリズムの発展についてワークショップを実施。2017年度は村の若者たちが主体となって準備・運営。「ごみ銀行（インドネシア独自の廃品回収システムとごみの再利用プログラム）」の活動を見学したり、ごみの埋立地を訪れたりして、ごみの問題について考察
30	災害からのコミュニティ再生の経験を学び合う日本・インドネシア交流事業	特定非営利活動法人エフエムわいわい	インドネシア	日本 日本 インドネシア インドネシア	北海道その他 神戸市 ジョグジャカルタ	2017/10/16 ～ 2017/10/19 2017/10/20 ～ 2017/10/23 2018/02/17 ～ 2018/02/27 2018/03/08 ～ 2018/03/10	洞爺湖有珠山、神戸及びインドネシアのムラピ山の三地域でコミュニティ防災活動に取り組む市民らが互いの経験や活動を共有し、人的交流を深める事業。以下の4つの事業を行った。1. 洞爺湖有珠山でのフィールドスタディと学習会 2. 阪神淡路大震災の被災地でのフィールドスタディと公開講義 3. ムラピ山及びジョグジャカルタでのフィールドスタディと学習会 4. SNSを活用した三地域の経験共有

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
31	第11回アジア国際子ども映画祭北見大会	アジア国際子ども映画祭北見大会実行委員会	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	日本	北見市	2017/11/23 ~ 2017/11/27	北海道北見市において「第11回アジア国際子ども映画祭北見大会」を開催。アジア15か国地域の子どもたち129名が参加し、国内外から応募のあった作品の中から優秀作品を選出し、上映と表彰。映画祭前日に開催された交流会では、各国それぞれが伝統芸能を披露。学校訪問や施設見学、日本文化体験等も小グループごとに実施、国際文化交流。受賞した作品については、解説書を作成し教育機関等に配付
32	Sustainable Education Summit 2017	一般社団法人日本国際化推進協会	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	日本	東京23区	2017/10/23	Sustainable Education Project (SEP) は、地球全体の利益のために貢献できる次世代のリーダーを育成するため、日本語をベースに「知」「徳」「体」のバランスを重視した幼小中一貫校の設立支援プロジェクト。ASEAN10か国にてSEPを推進するため、各国の元日本留学生協会等の支援のもと、元日本留学生を中心とする親日・知日教育者らが親交を深め、将来的な協力体制を構築する場として、2017年10月に東京で国際会議を開催
33	オルタナティブな農・食・流通・教育の先駆者との交流から創るタイNGO・新時代への挑戦2	特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター	タイ	日本	東京23区	2017/10/02 ~ 2017/10/21	安全な食の提供のため「生産者と消費者を結ぶ活動」を実践するタイ人5名を対象にした22日間の交流プログラムを実施。「生活協同組合」「市民農園」「自給する地域」の3つを取り上げ、それぞれの日本の先駆者・実践者を訪問・交流し、実際の現場の様子を知り実践者の生の声を拾った。今後、タイにおける生産・販売システムに交流の成果を還元

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
34 女性や高齢者が生き生きと暮らす持続的な社会をASEAN女性起業家と考える国際交流事業	一般社団法人 re:terra	インドネシア	日本	諏訪市	2017/11/28	アジア女性社会起業家ネットワーク (AWSEN) の企画・運営事業として、2017年12月に「女性企業家はSDGs (持続可能な開発目標/Sustainable Development Goals) 達成の鍵となるか?」をテーマとする「新興女性企業家フォーラム2017」を開催。サイドイベントとして、宮城県仙台市と長野県諏訪市にて、少子高齢化が進む地方における女性の力と働き方や地域活性のあり方について、のべ約200名以上の参加者と意見を交換
		ベトナム	日本	仙台市	2017/11/28	
			日本	気仙沼市	2017/11/29	
			日本	陸前高田市	2017/11/30	
			日本	東京23区	2017/12/02 ~ 2017/12/04	
35 日本・マレーシア野球技術普及交流事業	一般社団法人 全日本野球技術普及協会	韓国	マレーシア	クアラルンプール	2017/10/05 ~ 2017/10/17	マレーシア野球連盟と野球普及を通じた共同事業として、幅広い年齢層との交流を図りつつ、相互の信頼関係の構築を目指し実施。具体的には、以下の3つの事業を実施。1. 「International Baseball Championship Malaysia 2017」における学生野球指導及び審判技術指導 2. University Putra Malaysiaの学生及び一般市民への野球指導 3. 小学生から高校生への野球指導及び大学生を対象とするコーチ養成指導
		マレーシア	マレーシア	クアラルンプール	2017/11/09 ~ 2017/11/20	
		インド	マレーシア	クアラルンプール	2018/01/11 ~ 2018/01/22	
		スリランカ				
36 日本・ASEAN国際ボランティア・サミット	特定非営利活動法人 NICE (日本国際ワークキャンプセンター)	インドネシア	フィリピン	セブ	2017/10/06 ~ 2017/10/11	日本とASEAN7か国の国際ボランティアNGOのリーダーと若手24名を中心に、フィリピンのセブで6日間キャンプを行い、以下の活動を行った。1. 国際ボランティア (IVS) 版SDGs (持続可能な開発目標/Sustainable Development Goals) を議論・作成。2. 「長期ボランティア発展会議」と題し、各団体の課題・ノウハウを共有。3. 「特別ワークキャンプ」として、ヒルトウガン島の住民と共に海岸清掃や子どもたちへの文化交流授業、活動紹介、交流会等を実施
		カンボジア	日本	東京23区	2017/12/04 ~ 2018/01/10	
		タイ				
		フィリピン				
		ベトナム				
		マレーシア				
ミャンマー						

合計額 40,674,455 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (13) アジア・フェローシップ

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家の間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、共同制作・協働事業に取り組むアーティストや、アジアの共通課題解決に取り組む研究者・文化人などに対して、活動を行うためのフェローシップ（招へい・派遣/短期・長期）を提供する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	清水 美帆	シンガポール	シンガポール	シンガポール	2017/10/30 ～ 2017/11/19	『Xkhe (ジー)』はさまざまな表現を横断するパフォーマンス作品。ダニエル・コック (シンガポール) と2016年に始めたコラボレーション。お互いの視覚芸術とパフォーマンス・アートの知識とその経験を生かした新しい作品を制作し、衣装、映像、ダンスを融合させ、それら全てを振付の要素として扱い、今までの振付の言語や語彙を広げる新しいスタイルのパフォーマンスを創造
2	山口 恵子	フィリピン	フィリピン	マニラ	2017/08/10 ～ 2017/09/10	創作のため、「京都に住む異邦人」をテーマにし、フィリピン移民二世、三世の調査を行い、演劇化。一方的にインタビューするだけでなくワークショップを提供し市民に対し有益な活動をしながら創作。ワークショップ手法や創作過程をPETAに赴き学ぶとともにフィールドワークを行いインタビュー対象者のルーツとなる場所から創作の素材を探究
3	日下部 啓子	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	2017/06/14 ～ 2017/12/12	今日のインドネシアの伝統染織は新しい要素が加わり展開し新旧様式が交錯し、「グローカリゼーション」と呼ばれる。素材、技法、織機、紋様の変化に注目し、グローバルとローカルなベクトルが交錯する現代のインドネシア伝統染織の展開を文化人類学の立場から考察
4	増山 士郎	インドネシア タイ マレーシア	タイ タイ インドネシア マレーシア	チェンマイ ナーン ジョグジャカルタ クアラルンプール	2017/10/22 ～ 2018/03/31	タイ、インドネシア、マレーシアのレジデンスへの滞在を通じて、日本や西欧社会とは違った東南アジア諸国を日本人アーティストとして開拓し、アジア人種としての感性の共通点や差異を理解して自分のアイデンティティを認識した上で、新たな作品の方向性を展開。各レジデンス滞在最後に成果を発表
5	狩野 哲郎	シンガポール	シンガポール	シンガポール	2017/09/25 ～ 2017/11/23	シンガポールのラサール芸術大学からビジティングアーティストとして招へいを受け、同大学にて自身の制作に関するレクチャー及びワークショップを実施。そのジョイントプログラムとして同大学講師で現代美術家のアデリーン・クーと共同展覧会を開催
6	Jay Flores Ticar	インドネシア フィリピン ベトナム	日本 インドネシア ベトナム	東京23区 ジョグジャカルタ ハノイ	2017/06/01 ～ 2017/11/30	近年台頭してきたサウンドアートがビジュアルアートの現形にどのように影響しているかを調査。ビジュアルアーティストである申請者が日本、インドネシア、ベトナムのサウンドアーティストへのインタビュー、写真やドキュメンタリー等関連資料を収集し、それらを素材にアート作品を制作し発表
7	Piyarat Piyapongwiwat	カンボジア タイ ベトナム ミャンマー	ベトナム カンボジア ミャンマー 日本	フエ プノンペン ヤンゴン 東京23区	2017/06/01 ～ 2017/10/31	グローバル化経済とそれが労働者に与える影響について、インドシナ半島の繊維工業にフォーカスし、“モノ理論”の概念を用いて繊維製品の歴史と近代性の調査を行う。アジア各地の経済特区で調査しながらテキスタイル作品を作成。日本では繊維産業が発展した群馬の富岡製糸場でのリサーチを実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			日本	群馬県その他		
8	Elena Gregoria Chai Chin Fern	マレーシア	日本 日本 日本	東京23区 北九州市 大阪市	2017/11/28 ～ 2018/05/27	水災害が頻発するマレーシアのサワラク州の河川地域にて、その地域で災害の種類に応じて長年行われている災害時の対処法を調査しながらまとめるもの。支援が入り辛い災害時初動対応の包括的なプロトコルを策定し、他の地域でも利活用できるようにし、災害時の河川地域の脆弱性を軽減させ復興力を高めることが目的
9	Leow Puay Tin	マレーシア	日本	東京23区	2017/07/15 ～ 2018/01/14	「サイトベース」の環境で演劇作品を作り上げ、自分の作品を発展させるための試み。特定のサイト（建物だったり国だったり）の素材からその社会に関する作品を創作。羊屋白玉の「サイトスペシフィック」なプロジェクトに影響を受け、今回も彼らのプロジェクトに参加
10	Jabar Melvin Allena	フィリピン	日本 日本 日本 日本	大阪府その他 東京都その他 福岡県その他 大分県その他	2017/04/14 ～ 2017/05/14	国際（異文化間）結婚で生まれた子どもに対する文化相違による教育的影響について研究。調査では日本在住のフィリピン人の母への横断的調査やディスカッションを通して定量的研究を実施
11	佐次 えりな	ラオス	ラオス ラオス ラオス	ビエンチャン ルアンパバーン パクセ	2018/03/01 ～ 2018/06/30	ラオスの伝統的なパペットに伝わる土着の物語をリサーチし、「八百万の神の世界」をテーマに台本を構成。ラオス国立人形劇場のメンバーと共に作品を創作、発表上演する。森羅万象に神が宿るといふ日本の思想とラオスに残る精霊信仰に類似点を感じ、物から生み出された人型を生き物の様に動かすパペット操作を通じ、現代版ラオスの土着物語を新たに創作する試み。またラオスにある子ども文化センターにてワークショップを実施
12	田村 ゆう	フィリピン	フィリピン	ドゥマゲッティ	2018/03/01 ～ 2018/08/31	人間の潜在的な回復力と素養を具体化するための、ダンスと身体運動を通じた非言語的でかつその発見の過程を提案するもの。ダンスと身体運動が平穏で健全なコミュニティの活力・雰囲気を取り戻すために、どのように身体的意識、希望の維持、回復力の過程の創出に貢献しているかを探究
13	Johanna Orgiles Zulueta	フィリピン マレーシア	マレーシア マレーシア マレーシア	クアラルンプール プタリン・ジャヤ クアラルンプール	2018/02/01 ～ 2018/03/13	多文化社会マレーシアにおけるフィリピン高齢移民に焦点を当てたプロジェクト。ジェンダーや社会的市民権、社会での役割に関する問題を取り上げ調査する。彼らを取り巻く社会福祉の問題や老いゆく過程で直面する人生の終焉の迎え方に関する調査も目的
14	Lily Yulianti	インドネシア	日本 日本	東京23区 福島県その他	2018/01/27 ～ 2018/02/26	マカッサル国際ライターズ・フェスティバルのディレクターである申請者がそのフェスティバルで行っている継続企画。福島や東北の震災や原発に関し、日本の作家やアーティストが作った物語を調査し、物語を通してアジアの隣人を理解することが目的

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (13) アジア・フェローシップ

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
15	Earl John Philip Mandac Drilon	フィリピン	日本 日本 日本	東京23区 山口市 大垣市	2018/01/10 ～ 2018/05/15	現在のメディアアートの実践がどのように教養や協働、人々を繋げる有効手段として使用される音とビジョンの間の相互関係を探り出すか、日本のメディアアートセンターやその分野の専門家とのリサーチ、ネットワーキング、協働を行うプロジェクト。オルタナティブで先進的な教育プログラムの発見やデジタル技術を用いた最新イノベーションの調査、展示会、パフォーマンスの現場で実際にどのように使われているか調査をすることが目的

合計額 23,478,471 円
うち共通経費 494,497 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (14) アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部（米州）〕

アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、グループ交流や個人の派遣・招へい等を行う。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	サマー・インスティテュート	インドネシア フィリピン ベトナム 米国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本、米国及び東南アジアの日本研究者・大学院生を招へいして実施する研修事業。第一線の研究者によるレクチャーをメインに、オプションとなるエクスカージョン等を組み合わせた日程を通じて、若手研究者・大学院生の研究能力を向上させることと、3地域間の研究者ネットワーク構築のきっかけを作ることが主目的

合計額 14,526,898 円
うち共通経費 338,335 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (15) アジア・ネットワーク形成支援 [日本研究・知的交流部 (アジア大洋州)]

東南アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化を目的とする、グループの交流事業及び個人の招へい・派遣事業、並びに東南アジアにおける知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等協働事業及びその成果発信事業の実施・援助を実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	AASアジア大会 (2017年 ソウル)	韓国	2017/04/01 ~ 2018/12/31	AASアジア大会 (2017年 ソウル) 開催にともなう各種国際交流基金事業の実施
2	AASアジア大会 (2017年 ソウル) トラベル・グラント	インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア	2017/06/23 ~ 2017/06/28	トラベル・グラントの供与により、2017年6月ソウルにて開催の『AASアジア大会』に東南アジアからは6か国より20名を派遣
3	AAS年次総会 (2018年 ワシントン D. C.)	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	AAS年次総会 (2018年3月 ワシントンD. C.) 開催にともなう各種国際交流基金事業の実施
4	AAS年次総会 (2018年 ワシントン D. C.) トラベル・グラント	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア	2018/03/21 ~ 2018/03/26	トラベル・グラントの供与により、2018年3月ワシントンD. C. にて開催の『AAS年次総会 (2018年)』に東南アジアからは5か国より20名を派遣

合計額 13,168,117 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (16) アジア・ネットワーク形成支援助成〔日本研究・知的交流部（米州）〕

アジアにおける知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化事業に対し、経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	ネットワークの促進と有能な研究者の育成	カリフォルニア大学バークレー校	米国	2017/08/01 ～ 2018/07/31	日・米・東南アジアの日本研究を専攻する博士課程学生を対象とした博士論文執筆ワークショップ(本年度テーマは"Gender and Sexuality in Japan")を開催。2018年3月の3日間の日程の中で、日米から講師5名を招き、日・米・東南アジア（インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン）出身またはこれら諸国の大学に在籍の学生11名が参加。またこの一環として参加者を対象とするスタンフォード大学図書館の視察も実施
2	オレゴン・ベトナム・日本相互訪問研修・協働プロジェクト	オレゴン大学	米国	2017/08/01 ～ 2018/07/31	オレゴン大学 (UO)、立命館アジア太平洋大学 (APU)、ホーチミン教育大学 (HCMCUP)、ハノイ大学 (HANU) の4機関の研究者による相互訪問を通じ、大学間・研究者間のネットワーク構築を目指す事業。2017年11月にUO教員2名及びHCMCUP教員3名が4日間訪日し、国際会議に参加。2017年12月、UO教員6名、APU教員5名が訪越し、HCMCUPにて3日間のキックオフ会合参加。また、ベトナムでのカリキュラム開発を念頭に、UO教員4名がホーチミンとハノイで7日間のニーズ調査・会合参加。2018年の3～7月にベトナム研究者3名 (Ngen Luong Hai Khoi, Hoang Phong Tuan, Minh Nguyen / (HCMCUP文学。哲学専門)) がUOに8週間滞在。UO教員 (メンター役の教員3名、コンサル役の教員7名) による研究手法等に関する研修に参加
3	日本研究における東南アジアの視点の統合	ハワイ大学マノア校	米国	2017/08/01 ～ 2018/07/31	米国における日本研究に東南アジアの視点を取り入れ、日本研究を多角化し活性化させることを目的に、東南アジアの提携大学とのネットワークを整備するため、教員及び大学院生の短期研修 (ベトナム、米国)、年次ワークショップ (5月、福岡) の実施、東南アジアから大学院生の招へい (1セメスター) する事業
4	米-東南アジア-日本協働交流イニシアティブ	カリフォルニア大学ロサンゼルス校	米国	2017/08/01 ～ 2018/07/31	研究員・大学院生の招へいを通して米国と東南アジアの日本研究者間ネットワーク強化を図る3か年事業。2年目となる2017年度は客員研究員としてHerbeth Fondevilla (青山学院大学助教授/芸術学) 及びGao Ming (シンガポール国立大学博士課程/近代日本史) を3か月間招へい。滞在中はワークショップや講演会に参加。このほか、72名が出席した3日間のシンポジウム (3月29日～31日) への参加のため、シンガポール国立大学より研究者及び大学院生を各1名招へい
5	日本研究を通じたベトナム-米国協働事業	フィンドレー大学	米国	2017/04/01 ～ 2018/03/31	フィンドレー大学とベトナム国家大学付属人文社会科学大学 (ホーチミン) との提携関係を軸として、東南アジア及び米国の日本研究をともに強化することを目的に、日本での共同フィールド調査 (2017年7-8月)、ベトナムからの教員の短期招聘 (2017年12月)、米国での学術会議の開催 (2018年3-4月) を実施。成果としてASIANetwork年次総会 (2018年3月米フィラデルフィア) における共同発表を実施

合計額 50,283,956 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (17) アジア・ネットワーク形成支援助成 [日本研究・知的交流部 (欧州・中東・アフリカ)]

アジアにおける政治・経済関係のネットワーク強化を目指すセミナーをザルツブルクで開催し、アジア及び大洋州の若手リーダーの知日派層を育成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	期間	事業内容
1	アジアの未来：地域協働を通じたコミュニティの創造	ザルツブルグ・グローバル・セミナー	オーストリア	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2016年から2020年までの5年計画のワークショップ型知的交流事業。アジア諸国の地域協力を促進するため、若手リーダーの育成、SDGs (持続可能な開発目標/Sustainable Development Goals) に基づいた共通価値の創出、発展・繁栄のための課題の明確化とその解決方法の探求を目的に、ASEAN各国、日本・中国・韓国・米国から若手リーダーを、また欧米からオブザーバーを招へいし、ワークショップを開催。2017年度はアジアにおける環境問題を切り口に、地球ネットワークの構築、さまざまな問題の解決策とパイロット事業の策定を実施

合計額 9,544,650 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (18) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、(1) グループ交流：文化諸分野において活躍する次世代のリーダーたちの、主としてグループによる派遣、招へい、各国巡回事業を実施する。(2) アジア・文化人招へい：アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	舞台芸術プレゼンター招へい事業	全世界区分困難	日本	横浜市	BankART, KAAT, YCC ほか	2018/02/10 ～ 2018/02/18	横浜市芸術文化振興財団 神奈川芸術文化財団 PARC - 国際舞台芸術交流センター	TPAMの開催時期にあわせ、特に同時代の舞台芸術に関わりのある関係者を日本に招へいし、ネットワーク形成及び相互交流を促進する目的で実施
2	…and Action! Asia—映画・映像専攻学生交流プログラム—	タイ ベトナム マレーシア ラオス	日本 日本	埼玉県その他 神奈川県その他	SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ他 日本映画大学	2018/02/28 ～ 2018/03/13	日本映画大学	次世代を担う映画・映像を学ぶ学生による協働を通して、国際的な感覚を培う機会を提供し、映像分野における将来的な国際協働に繋がる交流の促進に寄与することを目的に、日本・東南アジアの映画専攻学生を集め、グループワークによる短編映画制作及び上映を実施。さらに、日本の映画制作者による講義や国内の映画関連施設の見学等を通して、映画分野における相互理解を促進する目的で実施
3	映画上映専門家育成事業	タイ	タイ	バンコク	タイ・フィルムアーカイブ他	2017/07/04 ～ 2018/01/30		アジアの若手映画上映専門家を養成するとともにネットワーク形成を促進し今後のアジア映画界を活性化する次世代の担い手を育成する事業 充実した講師陣の指導のもと上映企画を作成し実際に上映会を開催しシンポジウムや機関訪問等の関連アクティビティにより能力向上を図り協働を通じて将来的なネットワークの構築を促進する目的で実施

合計額 24,507,319 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (19) アジア・リーダー交流 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、文化諸分野において活躍する次世代のリーダーたちの、主としてグループによる派遣、招へい、各国巡回事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	アジア・リーダーシップ・フェロー・プログラム (ALFP)	中国 インドネシア タイ ベトナム インド パキスタン	日本	東京23区	国際文化会館	2017/09/11 ~ 2017/11/02		アジアの市民社会で優れた指導力と社会的影響力を有する有識者に対し、2か月間日本に滞在する機会を提供するレジデンス型フェローシップ
2	日本・ASEANメディア・フォーラム2017	中国 インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ラオス インド	マレーシア	クアラルンプール	シャングリラ・ホテル クアラルンプール	2017/08/27 ~ 2017/08/28		アジアにおける国際交流基金報道の担い手同士のネットワーク構築を通じて各国報道の質的向上に寄与するため、日本とASEANの国際報道の第一線で活躍するジャーナリストらによる会議を開催し、参加者間の意見交換・情報交換を促進
3	ASIA HUNDREDS インタビューシリーズ	インドネシア タイ ミャンマー				2017/04/01 ~ 2018/03/31		アジアの文化・芸術・学術・スポーツ等幅広いジャンルで活躍するキーパーソンのインタビューを記録・公開するシリーズ。スラバヤ市長のトリ・リスマハリニ (インドネシア)、ヴィジュアル・アーティストのステイラット・スパパリンヤー (タイ)、人権活動家、作家のマ・ティータ (ミャンマー) の講演録・インタビューを掲載

合計額 34,544,141 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (20) アジア・文化人招へい [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施する。

	被招へい者	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	Bautista Dino Mary Liza (フィリピン)	フィリピン	東京23区 京都市 福岡市 他	プロダクションI.G コミュニティーシネマセンター 国立近代美術館フィルムセンター 福岡市総合図書館 福岡市役所 京都造形芸術大学 他	2017/12/11 ～ 2018/12/16		アジア・文化人招へいプログラムにより、10日間日本に招へい。映画関係者を中心に機関への訪問や個人との面談を実施
2	Siti Kamaluddin (シテイ・カマルディン) (ブルネイ) 2016年度事業継続	ブルネイ	東京23区	四谷区民ホール 他	2017/04/01 ～ 2017/04/05		ブルネイの女性映画監督Siti Kamaluddinを2週間日本に招へい。同監督作品『ドラゴン・ガール』の上映とトークを実施
3	Pham Chi Trung (ファム・チー・チュン) (ベトナム)	ベトナム	静岡市 京都市 豊岡市	神奈川芸術劇場 (KAAT) WAKABACHO Wharf 座・高円寺 SPAC 静岡県舞台芸術センター 京都芸術センター (KAC) 京都造形芸術大学 (KUAD) ロームシアター京都 城崎国際アートセンター	2017/09/01 ～ 2018/03/31		ASEAN域内の国際交流基金海外事務所及び大使館・総領事館等の関係在外公館より推薦された専門家を日本に招へいし、日本における専門分野の知識を深めるとともに関係者とのネットワーク構築を促進する機会を提供

合計額 4,347,452 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (21) アジア・文化人招へい [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の共同・協働の取組に向けた、専門家間の交流促進・深化とネットワーク構築・強化のため、アジアで活躍する文化人の、主として個人による招へい等を実施する。

	事業名	対象国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	Ma Thida (ミャンマー)	ミャンマー	東京23区 東京23区 山梨市 東京23区 東京23区 京都市 東京23区	明治大学国際総合研究所 (MIGA) 日本財団 山梨県立文学館 上智大学 日本政策投資銀行 龍谷大学 日本ペンクラブ	2017/11/30 ~ 2017/12/09		アジアにおける文化諸分野の文化人・知識人や将来の活躍が期待される若手リーダーの短期招へいプログラム「文化人招へい」の一環として来日。日本の文芸関係機関の視察、作家等との意見交換、日本放送協会 (NHK) によるインタビュー、「良心の囚人-独房から心を解き放つ」と題した講演会を実施
2	Tan Michael Lim (フィリピン)	フィリピン	大阪市 大阪市 京都府その他 京都市 京都市 京都市 東京23区	国立民族学博物館 大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室 国際日本文化研究センター 京都大学東南アジア研究所 妙心寺春光院 京都大学人文科学研究所 東京大学	2017/09/25 ~ 2017/10/02		医療人類学、文化人類学、その他有識者との面談、講演会・レクチャーの実施、日本文化を紹介する美術館・博物館等への訪問

合計額 4,139,929 円
うち共通経費 2,750 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (22) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	ダンス・ダンス・アジア (1) 長期共同制作プロジェクト	インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア フランス	タイ タイ 日本 日本	バンコク バンコク 東京23区 東京23区	Chang Theatre (クリエイション) Suan Sunandha Rajabhat University (クリエイション、ワークインプログレス発表) 新宿村スタジオ (クリエイション、リハーサル) 東京芸術劇場シアターイースト (公演)	2017/12/27 ~ 2018/01/01 2018/01/02 ~ 2018/01/17 2018/02/21 ~ 2018/03/22 2018/03/23 ~ 2018/03/25	株式会社パルコ	ストリートダンスを主な対象分野とし、隣接する演劇、音楽、美術、デザイン等の分野のクリエイターを巻き込みながら、舞台作品を国際共同制作により創造し、日本国内外に発信
2	ダンス・ダンス・アジア (2) 海外巡回公演プロジェクト	台湾 インドネシア シンガポール フィリピン ベトナム マレーシア	ベトナム ベトナム フィリピン フィリピン フィリピン	ハノイ ハノイ マニラ マニラ マニラ	Vietnam National Opera and Ballet、Pro-G Academy (リハーサル) ベトナム青年劇場 (公演) Big Shift Studio (ワークショップ) Teresa Yuchengco Auditorium, De La Salle University (リハーサル) Teresa Yuchengco Auditorium, De La Salle University (公演)	2017/04/16 ~ 2017/04/21 2017/04/22 ~ 2017/04/23 2017/04/25 2017/04/26 ~ 2017/04/27 2017/04/28 ~ 2017/04/29	株式会社パルコ	ストリートダンスを主な対象分野とし、隣接する演劇、音楽、美術、デザイン等の分野のクリエイターを巻き込みながら、舞台作品を国際共同制作により創造し、日本国内外に発信
3	国際舞台芸術ミーティング in 横浜 (TPAM)	全世界区分困難	日本	横浜市	KAAT神奈川芸術劇場ほか	2018/02/10 ~ 2018/02/18	横浜市芸術文化振興財団 神奈川芸術文化財団 PARC - 国際舞台芸術交流センター	横浜で開催されるアジアで最も歴史ある同時代舞台芸術の国際プラットフォームとして、国際共同制作をはじめとする同時代舞台芸術作品の上演、ミーティング、セミナー等を開催

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
4 アンサンブルズ・アジア (1) Asian Music Network	台湾	ミャンマー	ヤンゴン	市内各所	2017/06/01 ~ 2017/06/06	札幌芸術祭実行委員会	アジア域内において音楽のフロンティアと音を楽しむ人をつなぎ、音楽を通じてさまざまな交流をするなかでアジアの国同士の相互理解を深め、誰もが参加できる現場をつくり、新たな音楽の可能性を世界に発信するプロジェクトであるアンサンブルズ・アジアの1部門。ジャンル横断的に活躍し、国際間の共同制作やアジア域内での交流に関心の高いインディペンデント系の音楽家同士のネットワークを形成していくプロジェクト。各国でのリサーチや情報交換から見つけ出したキーパーソンとなる音楽家と共にライブやトークイベントを実施し、そこで収集された情報をウェブ等で一般に還元
	シンガポール	日本	福岡市	UTERO、福岡アジア美術館	2017/09/13 ~ 2017/09/15		
	タイ	日本	京都府その他	京丹後市内各地	2017/09/16 ~ 2017/09/19		
	フィリピン	日本	京都市	京都METRO	2017/09/19 ~ 2017/09/20		
	ベトナム	日本	仙台市	せんだいメディアテーク	2017/09/20 ~ 2017/09/22		
	マレーシア	日本	札幌市	札幌芸術の森 大練習室	2017/09/22 ~ 2017/09/25		
	ミャンマー	日本	札幌市	札幌芸術の森 大練習室	2017/09/22 ~ 2017/09/25		
	米国	日本	東京23区	国際交流基金本部 2階ホール [さくら]	2018/02/20		
5 アンサンブルズ・アジア (2) Asian Sounds Research	マレーシア	日本	札幌市	札幌市内各所	2017/04/24 ~ 2017/04/28	P3 art and enviroment	アジア域内において音楽のフロンティアと音を楽しむ人をつなぎ、音楽を通じてさまざまな交流をするなかでアジアの国どうしの相互理解を深め、誰もが参加できる現場をつくり、新たな音楽の可能性を世界に発信するプロジェクトであるアンサンブルズ・アジアの1部門。日本とASEAN地域において、音を中心とした新しい表現や実験を紹介しあうリサーチを重ね、音楽と美術両方の特徴を生かし、その「あいだ」にある未知なる表現を発見し、生み出していくリサーチプロジェクト。現地の人々、場所と共に、新たな表現を丁寧に追求していき、その過程や議論をアーカイブするとともに、成果発表の場として、「OPEN GATE ~動き続ける展覧会」を実施
		日本	水戸市	市内	2017/06/15 ~ 2017/06/17		
		日本	札幌市	T00V cafe/gallery	2017/08/01 ~ 2017/08/07		
		日本	札幌市	石山緑地、北海道青少年会館、T00V cafe/gallery	2017/09/03 ~ 2017/09/24		
		日本	水戸市	市内	2017/12/17 ~ 2017/12/18		
		日本	東京23区	国際交流基金アジアセンター	2018/01/30		
6 伝統の子カラ、芸能のカタチ	インドネシア	日本	東京23区	国際交流基金	2017/09/15		リサーチ及びキーパーソンのネットワーク形成を通じ、アジア域内の伝統芸能が有する魅力の再発見や、互いの文化への理解や尊重を促し、現代に生きる伝統芸能の形を模索し、作品あるいは論文等の形で提言
		日本	横浜市	横浜能楽堂	2018/01/13		
		日本	東京23区	宝生能楽堂	2018/01/14		
		日本	東京23区	国際交流基金、歌舞伎座	2018/01/15		
		日本	東京23区	国立劇場	2018/01/16		
		日本	東京23区	国際交流基金	2018/01/17		

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		日本	大阪市	国立文楽劇場	2018/01/18 ~ 2018/01/19		
		日本	広島県その他	神楽門前湯治村	2018/01/20		
		日本	広島県その他	神楽門前湯治村、三次市民ホールきりり	2018/01/21		
		日本	京都市	国際交流基金京都支部他	2018/01/22 ~ 2018/01/23		
		日本	東京23区	国際交流基金、東京芸術劇場 他	2018/01/24 ~ 2018/01/28		
7	Next Generation - 次世代舞台芸術制作者等育成事業	インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ドイツ	シンガポール ドイツ 日本	シンガポール ミュンヘン 横浜市	72-13 他 Muenchner Kammerspiele 他 KAAT神奈川芸術劇場 他	2017/09/01 ~ 2017/09/08 2017/10/29 ~ 2017/11/07 2018/02/10 ~ 2018/02/18	アジア域内にネットワークを有し、国際共同制作等の企画を自らプロデュース・制作できる次世代の担い手をアジア域内に育成する目的で、グループ調査出張、ディスカッション等を実施
8	NOTES:composing resonance	インドネシア	日本 日本	東京23区 京都市	BUMB東京スポーツ文化館 スペースRAKUBAKO	2018/01/15 ~ 2018/01/20 2018/01/20 ~ 2018/01/28	若手のアーティストが音楽に係る国際共同制作の企画立案と実施に主体的に取り組みながら、国内外関係者との人脈と海外活動のためのノウハウを取得し、若手アーティストが既存の活動に捉われない新しい活動を展開する力を培っていくことを目指す事業。2か年計画で継続実施される若手アーティスト支援事業としてインドネシアと日本のアーティスト7名を対象とする。そのほか、サポートと本事業への助言の役割を担うアドバイザー2名が参加
9	劇団SCOTとの共催事業（共同制作、演出家フェスティバル、トレーニング参加）	中国 インドネシア ベトナム	日本	南砺市利賀村	利賀芸術公園	2017/04/01 ~ 2018/03/31	劇団SCOTとの共催により、2018年に富山県利賀村で初演を目指すインドネシアとの国際共同制作の準備（リハーサル・協議）、アジア演出家フェスティバルへのインドネシアからの劇団派遣、及びスズキ・トレーニング・プログラムへの受講者の招へいを実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
10	平田オリザ (マニラノート制作)	フィリピン	フィリピン	マニラ	CCP	2017/07/12 ~ 2017/07/15	タンハラン・ピリピノ フィリピン文化センター	平田オリザの代表作『東京ノート』のマニラ版の制作準備及びそれに関連したワークショップ等の実施
11	岡田利規タイ共同制作	タイ	タイ 日本	バンコク 熊本市	Democracy Theatre Studio ほか スミツグハウス	2017/09/05 ~ 2017/09/15 2018/01/05 ~ 2018/01/07	株式会社precog	タイの小説家ウティット・ヘーマムーンの最新作をベースとした岡田利規による国際共同制作の準備 (発表は2018年予定)。脚本作り段階から演出家と原作者が協力しつつ実施、タイ人俳優を起用
12	キラリ☆ふじみ共同制作	タイ	タイ インドネシア フィリピン	バンコク ジャカルタ マニラ		2017/09/01 ~ 2018/03/30		白神ももこ、多田淳之介、田上豊を起用し複数年にわたり連続して国際共同制作を実施することで日本と東南アジアの舞台芸術が共同して恒常的に作品創造することを可能とするプラットフォームを構築
13	西本智実コンサート	タイ フィリピン	日本	東京23区	東急Bunkamura オーチャードホール	2017/06/06	株式会社 東急文化村	オーケストラの指揮に限らずさまざまな分野で活動する西本智実が、クラシック音楽界ではなじみの薄い東南アジアの音楽を日本の聴衆に紹介する。タイ及びフィリピンの作曲家に委嘱した新曲を中心としたコンサートを実施
14	フェスティバル/トーキョー	中国 インドネシア カンボジア タイ	日本	東京23区	南池袋公園他	2017/09/30 ~ 2017/10/01	フェスティバル/トーキョー実行委員会	日本を代表する国際演劇祭であるFestival/Tokyoをプラットフォームとしてタイの優れたダンサーが市民と共に作り出したダンス作品を街中で紹介し、作品と観客の新たな出会いを創出
15	アジア児童・青少年演劇ネットワーク事業	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン マレーシア ミャンマー ラオス	日本 ミャンマー ミャンマー	那覇市 ダウエイ ヤンゴン	おもろまち Pakkoku Monastic School, Dawei Development Associationほか Goethe Institute Myanmar	2017/07/22 ~ 2017/07/31 2018/01/06 ~ 2018/01/10 2018/01/10 ~ 2018/01/11	一般社団法人エーシーオー沖縄	沖縄県で開催される児童・青少年のための演劇フェスティバル「りっかりっか*フェスタ」と共に、日本と東南アジアの児童・青少年演劇分野の担い手のネットワークを形成

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
16	東京芸術祭アジア舞台芸術人材育成プログラム	インドネシア タイ フィリピン ベトナム ミャンマー	日本 日本 日本	東京23区 静岡市 東京23区	東京芸術劇場 静岡舞台芸術公園 東京芸術劇場	2017/11/19 ~ 2017/11/20 2017/11/20 ~ 2017/11/27 2017/11/27 ~ 2017/12/05		宮城聰をプロデューサーに迎え、日本を含むアジア域内の若手の俳優、演出家、振付家を公募し、小規模な共同制作を実施
17	TIFF連携映画交流 (1) CROSSCUT ASIA	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア	日本	東京23区	TOHOシネマズ六本木	2017/10/25 ~ 2017/11/03	公益財団法人ユニジャパン	アジアの国、監督、俳優、テーマ等に焦点を当て、アジア映画の特集上映を実施し、アジアの現在（いま）を鋭く切り取った珠玉の映画を紹介。2017年度は東南アジアの巨匠が推す若手監督作品を10本上映
18	TIFF連携映画交流 (2) アジア映画上映	タイ フィリピン マレーシア ミャンマー	日本	東京23区	TOHOシネマズ六本木	2017/10/25 ~ 2017/11/03		東京国際映画祭の「アジアの未来」「ワールド・フォーカス」部門で上映するアジア映画の枠を拡充するとともに、メイン部門である「コンペティション」を含む各部門で上映が決定したアジア映画に対する字幕制作費やゲスト招へい費、上映権料等をサポート
19	TIFF連携映画交流 (3) アジアセンター特別賞授賞	ミャンマー	日本	東京23区	TOHOシネマズ六本木	2017/10/25 ~ 2017/11/03		東京国際映画祭のアジアの新鋭監督の登竜門である「アジアの未来」部門において、今後特に、文化の違いを超えて国際的に活躍していくことが期待される監督に「国際交流基金アジアセンター特別賞」を授賞。受賞監督には、トロフィーとともに、副賞として受賞者に日本招へい（受賞者が日本出身の場合はアジア派遣）の機会を提供。2017年度は藤元明緒監督（『僕の帰る場所』/ミャンマー・日本）が受賞

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
20	TIFF連携映画交流 (4) アジアセン ター特別賞招へい	インド パキスタン	日本	東京23区	アテネフランセ文化セ ンター	2018/02/18		東京国際映画祭「アジアの未来」部 門より選ばれた国際交流基金アジア センター特別賞受賞者を日本に招へ い。(2016年度特別賞受賞者:アラ ンクリター・シュリワースタウ監督 (インド) と同行者1名の招へい)
21	TIFF連携映画交流 (6) アジア三面鏡 (制作)	中国 インドネシア ミャンマー				2017/04/01 ~ 2019/03/15	公益財団法人ユニジャ パン	アジア域内の国際共同製作の促進並 びに映画制作者のネットワーク促進 を目的に、日本、インドネシア、中 国の3監督を中心とし、ミャンマー、 日本、中国にて3本の中篇作品の撮 影を行い、一本のオムニバス映画を 完成させる。完成作品は、第31回東 京国際映画祭にてワールドプレミア 予定
22	TIFF連携映画交流 (7) TIFFCOM	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	日本	東京23区	サンシャインシティコ ンベンションセンター	2017/10/24 ~ 2017/10/26	公益財団法人ユニジャ パン	東京国際映画祭のマーケット部門で あるTIFFCOMに東南アジアのバイ ヤー・セラーを招へい。また、 TIFFCOM内でのセミナーや、日本のコ ンテンツホルダーとの商談会を実施
23	TIFF連携映画交流 (8) アジア映画人 招へい	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム	日本	東京23区	TOHOシネマズ六本木	2017/10/25 ~ 2017/11/03	公益財団法人ユニジャ パン	アジアの中で映画に関わるさまざ まな人々の交流を推進し、それぞれの 間のネットワークを強め、交流の基 盤を構築する。東南アジア各国か ら、映画上映関係者、ジャーナリス ト、評論家といった映画関係者を東 京国際映画祭に招へいし、自国映画 の日本での紹介、日本映画の発掘、 映画関係者間の交流、自国での東京 国際映画祭の認知促進等のため実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		マレーシア ミャンマー ラオス						
24	Visual Documentary Project	インドネシア カンボジア フィリピン マレーシア ミャンマー	日本 日本	京都市 東京23区	京都大学 国際交流基金 ホール [さくら]	2017/12/07 2017/12/09	京都大学東南アジア地域研究研究所	東南アジア各国及び日本からドキュメンタリー作品を募集し、優秀作品の上映とこれら作品の制作者によるトークを実施
25	タレンツ・トーキョー	韓国 中国 モンゴル インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム ミャンマー	日本	東京23区	有楽町朝日ホール	2017/11/20 ~ 2017/11/25	東京都 アーツカウンシル東京 タレンツ・トーキョー 実行委員会	「タレンツ・トーキョー」は、ベルリン国際映画祭（ドイツ）の一環として開催されている人材育成プログラム「ベルリナーレ・タレンツ」の、海外展開における唯一のアジア版として2011年に開始。映画分野における東京からの文化の創造・発信を強化するため、「次世代の巨匠」になる可能性を秘めた「才能（=Talents、タレンツ）」を育成することを目的に、アジアの若手映画作家やプロデューサー15名を東京に集め、6日間にわたるワークショップ（プロによる講義や企画合評会、「東京フィルメックス」のコンペティション作品の上映等）を通じて、タレンツ同士、タレンツとプロの間でのネットワーク強化を目指して実施
26	アジアフォーカス・福岡国際映画祭 (1) 上映関連	インドネシア カンボジア シンガポール タイ ベトナム マレーシア	日本	福岡市	キャナルシティ博多	2017/09/15 ~ 2017/09/24	アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会	アジアフォーカス・福岡国際映画祭と連携してタイ映画特集上映を実施。そのほか、東南アジア映画を上映
27	アジアフォーカス・福岡国際映画祭 (2) イベント関連	韓国 インドネシア	日本 日本	福岡市 福岡市	キャナルシティ博多 福岡国際会議場	2017/09/15 ~ 2017/09/25 2017/09/19 ~ 2017/09/20	アジアフォーカス・福岡国際映画祭実行委員会	アジアフォーカス・福岡国際映画祭と連携してシンポジウム、ワークショップ、フィルムマーケットなど各種事業を実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
	タイ フィリピン ベトナム						
28 サンシャワー展	台湾 インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス オーストラリア ニュージーランド 米国	日本 日本 日本	東京23区 東京23区 福岡市	国立新美術館 森美術館 福岡アジア美術館	2017/07/05 ~ 2017/10/23 2017/07/05 ~ 2017/10/23 2017/11/03 ~ 2017/12/25	国立新美術館 森美術館 福岡アジア美術館	国内史上最大規模の東南アジア現代美術展を、東京・六本木の国立新美術館、森美術館の2館で同時開催

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
29 メディアアート交流事業 (1)	日本 フィリピン	フィリピン	マニラ	De La Salle-College of Saint Benilde	2017/10/23 ~ 2017/11/04	一般社団法人 TodaysArt JAPAN/ AACTOKYO	同時代の芸術表現とテクノロジーを融合したメディアアート表現をはじめ、いままさに急速に発展を遂げる東南アジアのデジタルクリエイティブシーンに注目し、これらを通じた日本とASEAN諸国の次世代間の交流・協働の取組を促進する事業。同分野のアジア地域とのネットワーク形成を目的とし、メディア技術を活用した美術・教育面で実績を有するASEAN諸国の組織と連携し、日本人作家の派遣を含む作品展示やワークショップ等を実施。さらに、同分野のアジアを代表するプラットフォームの醸成を視野に入れ、「専門家向け人材育成事業（合宿型ワークショップ）」を発展させる形で、2017年度は、作品展示、トークイベント、音楽プログラム等を含めた総合型メディアアートイベントを関連諸機関と連携して展開
		フィリピン	マニラ	XX XX (Twenty-Twenty)	2017/10/28 ~ 2017/10/29		
		日本	東京23区	WWW、WWW X	2018/02/09 ~ 2018/02/10		
		日本	東京23区	表参道ヒルズ スペース オー、ラフォーレミュージアム原宿	2018/02/09 ~ 2018/02/18		
		日本	東京23区	BioLab Tokyo/FabCafe MTRL	2018/02/10 ~ 2018/02/17		
		日本	東京23区	Red Bull Studios Tokyo	2018/02/10 ~ 2018/02/17		
30 Cultural Rebellion展	韓国				2017/04/01 ~ 2018/04/01	東京国立近代美術館	1960年代から80年代のアジア美術に焦点を当てた展覧会を2018~19年に日本、韓国、シンガポールで開催。2017年度は2016年度に引き続き、共催美術館との協議、各国での事前調査、作品の選定等を実施
	シンガポール					シンガポールナショナルギャラリー 韓国国立現代美術館	
31 Condition Report展	インドネシア	マレーシア	クアラルンプール	National Grt Gallery, Art Printing Works Sdn Bhd	2017/02/24 ~ 2017/04/23	バンコク芸術文化センター	2016年度に実施した4か国での展覧会を踏まえ、若手キュレーターによる小規模の展覧会/イベントを計11都市、12か所で開催
	カンボジア						
	タイ						
	フィリピン	フィリピン	マニラ	Vargas Museum	2017/03/02 ~ 2017/05/06		
	ベトナム	タイ	バンコク	バンコク芸術文化センター	2017/03/30 ~ 2017/07/09		
	マレーシア	フィリピン	マニラ	VETRO	2017/08/05 ~ 2017/08/20		
	ミャンマー	フィリピン	マニラ	Bulwagan ng Dangal, UP	2017/08/18 ~ 2017/09/01		
		カンボジア	プノンペン	Sa Sa Art Projects	2017/09/14 ~ 2017/11/12		
		マレーシア	クアラルンプール	OUR ArtProjects	2017/09/21 ~ 2017/10/02		
		タイ	チェンマイ	Sriprakard Hotel	2017/09/22 ~ 2017/10/08		

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
			インドネシア	スラバヤ	C20, Library & Collabative	2017/09/22 ~ 2017/09/28		
			ミャンマー	ヤンゴン	Myanm/Art Gallery	2017/09/23 ~ 2017/10/02		
			タイ	バンコク	In front of Ku Bar	2017/10/14 ~ 2017/11/12		
			インドネシア	ジャカルタ	National Gallery of Indonesia	2017/10/19		
			ベトナム	ハノイ	Vietnam Film Studio	2017/10/21 ~ 2017/11/19		
			インドネシア	ジョグジャカルタ	iCAN	2017/10/21 ~ 2017/11/05		
			マレーシア	ペナン	Wisma U. A. B.	2017/11/18 ~ 2017/11/19		
32	タイ仏教美術展	タイ	日本 日本	福岡県その他 東京23区	九州国立博物館 東京国立博物館	2017/04/11 ~ 2017/06/04 2017/07/10 ~ 2017/09/03	九州国立博物館 東京国立博物館 日本経済新聞社	日タイ修好130周年を記念して、タイの仏教美術を中心とした文化財を九州国立博物館及び東京国立博物館で一堂に紹介する展覧会を実施
33	美術アーカイブ	シンガポール 東アジア地域区分 困難				2017/04/01 ~ 2018/03/31		国際交流基金がこれまでに実施してきたアジア関連美術事業のアーカイブ作業を実施
34	TIFF連携映画交流 (5) アジア三面鏡 (上映)	カンボジア フィリピン マレーシア ラオス	カンボジア マレーシア カンボジア フィリピン 日本 フィリピン 日本 フィリピン ラオス	プノンペン クアラルンプール プノンペン マニラ 愛知県その他 マニラ 東京23区 マニラ ビエンチャン	カンボジア日本人商工会 Golden Screen Cinemas Mid Valley アンコール絆ホール CCP Little Theater 愛知県女性総合センター CINEMA 5、TRINOMA MALL 赤坂区民センター Shang Cineplex, Shangri-La Plaza Chao Anouvong Park	2017/04/09 2017/04/21 ~ 2017/04/22 2017/07/09 2017/08/08 2017/09/07 2017/09/09 2017/10/01 2017/10/14 2018/03/15	公益財団法人ユニジャパン	オムニバス映画シリーズ第一作『アジア三面鏡2016：リフレクションズ』を、アジア地域を含む国内外の映画祭及び上映会に出品・貸出し、出品が決定した海外の国際映画祭の一部において、本映画の監督による講演を実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
35 アンサンブルズ・アジア (3) 全体統括	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	市内各所	2017/06/01 ~ 2017/06/06	P3 art and einviroment	アジア域内において音楽のフロンティアと音を楽しむ人をつなぎ、音楽を通してさまざまな交流をするなかでアジアの国同士の相互理解を深め、誰もが参加できる現場をつくり、新たな音楽の可能性を世界に発信するプロジェクト
		日本	福岡市	UTERO、福岡アジア美術館	2017/09/13 ~ 2017/09/16		
		日本	京都府その他	京丹後市内各所	2017/09/16 ~ 2017/09/19		
		日本	京都市	京都METRO	2017/09/19 ~ 2017/09/20		
		日本	仙台市	せんだいメディアテーク	2017/09/20 ~ 2017/09/22		
		日本	札幌市	札幌芸術の森 大練習室	2017/09/22 ~ 2017/09/25		
		日本	東京23区	国際交流基金アジアセンター	2018/01/30		
日本	東京23区	国際交流基金アジアセンター	2018/02/20				
36 メディアアート交流事業 (2)	日本	日本	東京23区	渋谷区文化総合センター大和田	2018/02/10 ~ 2018/02/18	アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)	同時代の芸術表現とテクノロジーを融合したメディアアート表現をはじめ、いままさに急速に発展を遂げる東南アジアのデジタルクリエイティブシーンに注目し、これらを通じた日本とASEAN諸国の次世代間の交流・協働の取組を促進する事業。シンポジウムでは、アートセンターやASEAN諸国のフェスティバルについて多角的に紹介し、情報化やグローバル化に伴い変容を続ける文化施設やフェスティバルの先行事例を通して、これからの文化形成のあり方を考える。さらに、シンポジウムで紹介する事例を実践的に紹介するため、登壇者の施設等を中心に実施されている教育普及ワークショップ、同分野の同時代の動向を幅広いトピックから紹介するトークイベントを関連イベントとして開催
		日本	東京都その他	東京ウィメンズプラザ	2018/02/11		
		日本	東京都その他	Red Bull Studio Japan	2018/02/11 ~ 2018/02/17		
37 TIFF CROSSCUT ASIA提携企画東南アジア特集 (アテネ・フランス)	インドネシア シンガポール タイ フィリピン	日本	東京23区	アテネ・フランス文化センター	2017/08/01 ~ 2018/02/28	アテネ・フランス文化センター	国際交流基金の東京国際映画祭 (以下、TIFF) 連携事業の一環として行うCROSSCUT ASIA (東南アジア映画の特集上映部門) の提携企画。アテネ・フランス文化センターと共催し、CROSSCUT ASIA「ネクスト! 東南アジア」に関連した特集上映を実施

<アジア文化交流強化事業>/アジア文化交流強化事業費/ 1. アジア文化交流強化事業費/ (22) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業1]

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
	ベトナム						

合計額 625,971,742 円
うち共通経費 6,212,703 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (23) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	JFA連携事業：カンボジアサッカー連盟テクニカルダイレクター派遣	カンボジア	カンボジア	プノンペン	カンボジアサッカー協会ほか	2017/04/01 ～ 2018/03/31	公益財団法人日本サッカー協会	カンボジアサッカー連盟のテクニカルダイレクター（技術委員長）のポジションに日本人1名を派遣し、現地にて各種年代代表チームの強化、ユース育成、指導者育成、サッカーの普及等に係る諸施策を立案・実施
2	埼玉国際サッカーフェスティバル2018	タイ	日本	さいたま市	浦和駒場スタジアム	2018/03/15 ～ 2018/03/19	埼玉県 埼玉国際サッカーフェスティバル実行委員会	埼玉県と共催にて東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシー事業の一つと位置付け育成世代を対象としたサッカー大会を開催し、青少年の国際文化交流を深めるとともに競技力の向上やサッカー競技の振興を図る。また同大会では本事業に係るU-18女子部門のほか、U-15及びU-16の男子部門も同時に開催される。本事業は2014年11月にJFA及びJリーグと締結した覚書の枠組みとは別事業
3	柔道「日アセアンJITA-KYOEI PROJECT」（調査出張ほか）	シンガポール ブルネイ マレーシア	ブルネイ シンガポール マレーシア	バンドルスリプガワン シンガポール クアラルンプール	Ministry of Culture, Youth and Sports等 タングリンCC SEAGAMES会場	2017/05/14 ～ 2017/05/19 2017/05/18 2017/08/23 ～ 2017/08/28	公益財団法人 講道館	講道館と連携し、東南アジア諸国との間で、主として指導者の育成を図るため、ブルネイの柔道事情調査出張、マレーシアのSEA GAMES出張、柔道用語辞典翻訳等、ASEAN各国柔道連盟との交流事業を実施
4	Innovative City Forum	インドネシア シンガポール タイ フィリピン フランス	日本	東京23区	六本木アカデミーヒルズ	2017/10/12 ～ 2017/10/14	森ビル株式会社	アジアの都市開発においてアートやデザインが担うべき・担うことができる役割についてアジアの識者・専門家が共に議論し、世界に向けて提言
5	文化遺産保存・修復事業	シンガポール フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	日本	東京23区	東京国立博物館	2017/10/07		アジア各国の文化遺産の保存・修復に携わる専門家や関係機関の交流とネットワーク構築を図る目的で実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
6	SAN Project (三陸国際芸術祭)	インドネシア マレーシア	日本 日本 日本 インドネシア	大船渡市 大船渡市 八戸市 バリ	大船渡駅周辺 超喜来漁港広場 青森県八戸市種差天然芝生地 ウブド	2017/08/11 ~ 2017/08/12 2017/08/16 2017/08/19 2018/03/23 ~ 2018/03/30		三陸国際芸術祭を軸に、東北をアジアの郷土芸能・民俗芸能交流のハブとして、被災したコミュニティーを中心とする交流事業を年間を通して実施し、相互の学びあいを経て協働事業と成果発信につなげる事業
7	Eyes for Fostering Peace	インドネシア タイ フィリピン インド	インドネシア	ジャカルタ	Wahid Institute, Migrant Care, Indonesian Diaspora Network	2017/11/26 ~ 2017/12/02		本事業は、多様性(ダイバーシティ)を包摂する社会の実現をめざした中堅(25歳~40歳)実務者を対象としたネットワークングプロジェクト。東南アジアと日本を実施地として、ダイバーシティの課題解決及び発信を行う事業
8	東南アジア・ムスリム青年との対話	インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア	日本 日本	別府市 東京23区	別府大学、別府インターナショナルプラザ、両子寺 早稲田大学、津田塾大学、日本放送協会(NHK)	2017/11/05 ~ 2017/11/14 2017/11/05 ~ 2017/11/14		東南アジアのイスラムをベースとする若手・中堅の社会リーダーをグループで招へいし、日本の市民に向けて穏健なイスラムの価値観を発信するとともに市民社会組織とのネットワークングを図る事業
9	福岡アジア文化賞	中国 カンボジア タイ 英国	日本 日本	福岡市 福岡市	アクロス福岡 福岡シンフォニーホール 他 福岡市役所	2017/09/20 ~ 2018/09/24 2018/03/03		福岡アジア文化賞は、アジアの文化の保存と創造において優れた功績を有する者を顕彰するもので、1990年の創設以来、アジアを中心とする国々の著名な識者のべ100名以上に授与されている。アジアセンターは、2015年度より福岡アジア文化賞委員会と共催し、アジアのゲートウェイとして栄えてきた福岡を拠点とした国際文化交流の活性化、アジアの文化の担い手ネットワークの強化、成果発信の充実を目的として福岡アジア文化賞の関連プログラムのうち、2017年度は、海外記者招へい事業及び歴代受賞者招へい事業を実施

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
10 日印フォーラム	ミャンマー インド	ミャンマー	ヤンゴン	Sitagu International Buddhist Academy (SIBA)	2017/08/05 ~ 2017/08/06	ヴィヴェーカナンダ国際財団	アジア各国の有識者を招へいし、2018年7月5日(木)にホテルオークラにて「アジアの価値観と民主主義」国際シンポジウムを開催した。本シンポジウムは、2014年9月の日本における日印首脳会談において、インドのモディ首相より安倍総理に対し、西欧の民主主義を受容し、安定化させたアジアの思想的背景としての宗教的価値観について議論するフォーラムの実施についての提案があり、両者間で実施について合意を受けて開始されたもの。2015年にインドにて第1回、2016年に東京にて第2回(日印フォーラム)、それに続き2017年にミャンマーにて第3回が開催されたもの
11 日本・欧州・ASEAN間の知的交流を強化するための事業	中国 インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア オーストラリア 米国 オランダ スペイン ドイツ フランス	インドネシア	ジャカルタ	グランド・ハイアット	2017/06/07 ~ 2017/06/08	政策研究院	日本、ASEAN諸国及び欧州の大学、研究機関、シンクタンクが協力して、東南アジア諸国の政治・経済・社会等の現状及び将来に関わるテーマにつき知的交流を推進し、関係政府・諸機関への政策提言を行う事業。有識者フォーラムの開催と次世代専門家を3国・地域で育成するフェローシップ事業を実施
12 JFA連携事業：サッカーブルネイU-18代表監督派遣	ブルネイ	ブルネイ	バンドルスリブガワン	ブルネイサッカー協会 グラウンドほか	2017/04/04 ~ 2018/03/31	公益財団法人日本サッカー協会	ブルネイ・ダルサラームサッカー協会のU-18代表監督のポジションに日本人1名を派遣し、U-18代表チームの強化、指導者育成に取り組み、サッカーの普及等に係る行事への参加も実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
13	JFA連携事業：ミャンマーサッカー連盟アカデミーコーチ派遣	ミャンマー	ミャンマー	マンダレー	ミャンマーサッカー協会アカデミーグラウンドほか	2017/06/01 ~ 2018/03/31	公益財団法人日本サッカー協会	ミャンマーサッカー連盟のアカデミーコーチのポジションに日本人1名を派遣し、アンダーカテゴリー代表のチーム強化、指導者育成に取り組み、サッカーの普及等に係る行事への参加も実施
14	Jリーグ連携事業：シンガポールリーグへのマーケティング担当者派遣	シンガポール	シンガポール	シンガポール	Sリーグオフィスほか	2017/04/01 ~ 2018/03/31	公益社団法人日本プロサッカーリーグ	シンガポールリーグ（Sリーグ）においてマーケティングを担当するポジションに日本人1名を派遣し、マーケティングのほか育成、社会貢献等のノウハウを伝え、Sリーグの発展に寄与するとともにJリーグとSリーグの架け橋となる活動を実施
15	Jリーグ連携事業：2017JリーグU-16チャレンジリーグ：ASEANチーム招へい	カンボジア シンガポール	日本 日本	鹿嶋市 静岡県その他	ト伝グラウンドほか 時之栖グラウンド	2017/03/25 ~ 2017/03/27 2017/04/04 ~ 2017/04/06	公益社団法人日本プロサッカーリーグ	日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）と共催で、アジア2か国（カンボジア、シンガポール）から、17歳以下で構成されるサッカークラブチームを招へいし、「U-16チャレンジリーグ」と称したJリーグクラブのアカデミーチームによる大会参加。各チーム25名（選手及びスタッフ）を日本に招へいし、上記リーグへの参加のほか、日本国内のチームとの交流を図りネットワーキングを行う。また、来日の機会を活用し、日本文化理解プログラムも実施
16	柔道「日アセアンJITA-KYOEI PROJECT」（指導者派遣）	タイ ミャンマー ラオス	ミャンマー タイ ラオス	ヤンゴン バンコク ビエンチャン	ミャンマー柔道連盟 タイ柔道連盟 ラオス柔道連盟	2017/05/17 ~ 2017/05/25 2017/12/06 ~ 2017/12/12 2018/02/21 ~ 2018/02/28	公益財団法人講道館	講道館と連携し、東南アジア諸国との間で、主として指導者の育成を図るための指導者派遣を実施。対象国はミャンマー、タイ、ラオスの3か国
17	柔道「日アセアンJITA-KYOEI PROJECT」（国際セミナー）	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	日本	東京23区	講道館	2017/09/12 ~ 2017/09/28	公益財団法人講道館	講道館と連携し、東南アジア諸国との間で、主として指導者の育成を図るためのグループ招へいを実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
		ラオス						
18	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（インドネシ ア）	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	ビナタルナフットボー ルアカデミー	2017/10/10 ～ 2017/10/14	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ所属の指導者・ クラブ関係者が現地にてユース選手 の指導、指導者・クラブ関係者向け 講習会等を実施
19	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（タイ）	タイ	タイ	スパンブリー	スパンブリーFCサッ カーグラウンド	2018/02/13 ～ 2018/02/19	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ所属の指導者・ クラブ関係者が現地にてユース選手 の指導、指導者・クラブ関係者向け 講習会等を実施
20	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（ベトナム）	ベトナム	ベトナム ベトナム	ダナン ビンズオン	SHBダナン ベガメックスビンズ ンFCグラウンド	2017/07/25 ～ 2017/07/29 2018/01/24 ～ 2018/01/28	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ所属の指導者・ クラブ関係者が現地にてユース選手 の指導、指導者・クラブ関係者向け 講習会等を実施
21	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（マレーシア）	マレーシア	マレーシア	ジョホール・パー ル	ジョホール・ダルル・ タクジムFC	2018/01/15 ～ 2018/01/22	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ所属の指導者・ クラブ関係者が現地にてユース選手 の指導、指導者・クラブ関係者向け 講習会等を実施
22	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（ラオス）	ラオス	ラオス	ビエンチャン	ラオスサッカー連盟グ ラウンド	2017/11/17 ～ 2017/11/19	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ所属の指導者・ クラブ関係者が現地にてユース選手 の指導、指導者・クラブ関係者向け 講習会等を実施
23	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（フィリピン）	フィリピン	フィリピン	マニラ	Blue Pitch Field, Makati City	2018/03/16 ～ 2018/03/19	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ所属の指導者・ クラブ関係者が現地にてユース選手 の指導、指導者・クラブ関係者向け 講習会等を実施
24	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（シンガポ ール）	シンガポール	シンガポール	シンガポール	ベドッグスタジアム	2018/03/15 ～ 2018/03/18	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ所属の指導者・ クラブ関係者が現地にてユース選手 の指導、指導者・クラブ関係者向け 講習会等を実施
25	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（ミャンマー）	ミャンマー	ミャンマー ミャンマー	ヤンゴン ヤンゴン	ミャンマーサッカー協 会グラウンド Dream Train	2017/10/10 ～ 2017/10/13 2017/10/10	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	日本のJリーグクラブ所属の指導者・ クラブ関係者が現地にてユース選手 の指導、指導者・クラブ関係者向け 講習会等を行う。2017年度ミャン マーは10月に日ASEANスポーツ大臣会 合がネピドーで開かれるのにあわせ て、セレッソ大阪の指導者をネピ ドーとヤンゴンに巡回派遣。現地の ユース選手、指導者を指導

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容	
26	Jリーグ連携事業： サッカー指導者短期 派遣（カンボジア）	カンボジア	カンボジア	プノンペン	プノンペンクラウンFC 所有スタジアム	2017/12/12 ～ 2017/12/14	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	ASEANのサッカーリーグ所属の指導 者・クラブ関係者及び選手を招へい し、トレーニングやトライアウトへ の参加、Jリーグ公式戦や日本のプロ サッカーチームの視察等を実施
27	Jリーグ連携事業： 指導者・クラブ関係 者及び選手招へい （インドネシア）	インドネシア	日本	東京都	FC東京小平グラウンド	2018/03/14 ～ 2018/03/18	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	ASEANのサッカーリーグ所属の指導 者・クラブ関係者及び選手を招へい し、トレーニングやトライアウトへ の参加、Jリーグ公式戦や日本のプロ サッカーチームの視察等を実施
28	Jリーグ連携事業： 指導者・クラブ関係 者及び選手招へい （タイ）	タイ	日本	横浜市	しんよこフットボール パーク	2017/10/23 ～ 2017/10/30	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	ASEANのサッカーリーグ所属の指導 者・クラブ関係者及び選手を招へい し、トレーニングやトライアウトへ の参加、Jリーグ公式戦や日本のプロ サッカーチームの視察等を実施
29	Jリーグ連携事業： 指導者・クラブ関係 者及び選手招へい （ラオス）	ラオス	日本	埼玉県その他	アルディージャ練習場 （西大宮）	2018/02/26 ～ 2018/03/04	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	ASEANのサッカーリーグ所属の指導 者・クラブ関係者及び選手を招へい し、トレーニングやトライアウトへ の参加、Jリーグ公式戦や日本のプロ サッカーチームの視察等を実施
			日本	埼玉県その他	NACK5スタジアム大宮	2018/02/26 ～ 2018/03/04		
			日本	埼玉県その他	味の素スタジアム	2018/02/26 ～ 2018/03/04		
			日本	埼玉県その他	大宮アルディージャ志 木グラウンド	2018/02/26 ～ 2018/03/04		
			日本	埼玉県その他	クラブハウス「オレン ジキューブ」	2018/02/26 ～ 2018/03/04		
30	Jリーグ連携事業： 指導者・クラブ関係 者及び選手招へい （フィリピン）	フィリピン	日本	神奈川県その他	馬入ふれあい公園サッ カー場	2018/03/22 ～ 2018/03/26	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	ASEANのサッカーリーグ所属の指導 者・クラブ関係者及び選手を招へい し、トレーニングやトライアウトへ の参加、Jリーグ公式戦や日本のプロ サッカーチームの視察等を実施
			日本	神奈川県その他	ニッパツ三ツ沢競技場	2018/03/22 ～ 2018/03/26		
31	Jリーグ連携事業： サッカーASEANリー グ関係者招へい	東南アジア地域区 分困難	日本	大阪府その他	市立吹田スタジアム	2017/10/19 ～ 2017/10/23	公益社団法人日本プロ サッカーリーグ	ASEANのサッカーリーグ関係者を招へ いし、日本のプロサッカーチームやJ リーグ公式戦、サッカー関連イベン ト等の視察研修を実施
			日本	岡山県その他	シティライトスタジア ム	2017/10/19 ～ 2017/10/23		
32	JFA連携事業：ブル ネイ代表チーム合宿 招へい	ブルネイ	日本	大阪府その他	J-Green堺	2017/08/20 ～ 2017/09/01	公益財団法人日本サッ カー協会	サッカーブルネイ代表チームを日本 に招へいし、強化合宿を実施する。 合宿中は、日本人コーチとの意見交 換、日本国内サッカーチームとのト レーニングマッチや、Jリーグ観戦等 もあわせて実施

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
33	JFA連携事業：インターナショナル・コーチング・コース招へい	台湾 中国 モンゴル カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー 米国 アフガニスタン アラブ首長国連邦 イラン シリア ヨルダン	日本	堺市	J-Green堺	2017/07/10 ～ 2017/07/17	公益財団法人日本サッカー協会	アジアサッカー連盟に加盟する国からサッカーの指導者を招へいし、日本人講師のもと、コーチングコースを実施する。JFAの指導者養成の具体的な手法を提示し講義、実技等を通じて指導者のノウハウを学ぶとともに、参加者同士のネットワークも構築
34	JFA連携事業：サッカー指導者研修招へい（カンボジア及びミャンマー）	カンボジア ミャンマー	日本	御殿場市	時之栖	2017/09/22 ～ 2018/10/01	公益財団法人日本サッカー協会	ミャンマー及びカンボジアからサッカー指導者を招へいし、関係各所の視察や指導実践を通じて日本のサッカー界における取組・手法を学ぶとともにネットワークを形成
35	JFA連携事業：GKコーチ巡回指導派遣	ブルネイ ラオス	ミャンマー カンボジア	マンダレー プノンペン	協会グラウンド 協会グラウンド	2017/10/01 ～ 2018/01/31	公益財団法人日本サッカー協会	指導者派遣実施国において、GKの指導者養成・協会向けセミナー等各国の要望に応じて講義を実施
36	JFA連携事業：自国指導者ライセンス制度構築支援	東南アジア地域区分困難				2017/04/01 ～ 2018/03/31	公益財団法人日本サッカー協会	日本のサッカー指導者用教材の英語版を制作し、指導者派遣実施国をはじめASEAN諸国中心に、ニーズに鑑みながら配付

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (23) アジア・文化創造協働事業 [アジアセンター文化事業2]

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
37 アジアセンター・Jリーグ サッカー交流事業 (U-16チャレンジリーグ) : 現地広報	カンボジア シンガポール				2017/04/01 ~ 2017/04/30		シンガポールのスポーツ系広報戦略会社と契約し、U-16チャレンジリーグ招へいに関して、カンボジアとシンガポールでのメディア露出を企図して実施
38 JFA・Jリーグとの連携サッカー交流事業 : 広報業務	東南アジア地域区分困難				2017/04/01 ~ 2018/03/31		日本サッカー協会 (JFA) 及び日本プロサッカーリーグ (Jリーグ) と共同で実施しているASEAN諸国とのサッカー交流事業について、同事業の広報業務を実施

合計額 177,927,696 円
うち共通経費 2,382,029 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (24) アジア・文化創造協働事業 [文化事業部]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業を実施する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	ASPaC	韓国 台湾 中国 インドネシア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア	日本 日本 日本	東京23区 東京23区 大阪市	文京区シビックホール GOOD DESIGN Marunouchi ペーパーボイス大阪 (平和紙業)	2017/12/04 2017/12/05 ～ 2017/12/10 2018/01/12 ～ 2018/01/24	一般社団法人アスパック協会	アジア各国・地域の大学機関やデザイン関係団体との連携を図り、2017年6月～10月に各国・地域でパッケージデザイン分野でのコンテスト(同分野専攻学生向け公募)を実施。その後、2017年12月1日～6日にかけて、同コンテストの3000点の応募の中から決定した受賞学生及び審査員を務めた専門家を招へい。あわせて、受賞作品を陳列した展示会も実施
2	東北復興・アジアデザイン事業 (DOOR to ASIA)	韓国 台湾 中国 インドネシア タイ フィリピン マレーシア インド	日本	陸前高田市	箱根山テラス	2017/08/22 ～ 2017/09/02	一般社団法人つむぎや	2017年8月22日～9月2日に、アジアの若手デザイナー8名を東日本大震災の被災地域に招へい。東北で活躍する事業者の協力や日本のデザイン関係者との協働を通して、同被災地域でデザイン分野に焦点を当てた人的交流事業を実施
3	ベトナム演劇基盤支援 (KAAT)	ベトナム					KAAT神奈川芸術劇場	2016年度からの継続事業として2017年2月に発表したワークインプログレス作品の本公演(於: KAAT 神奈川芸術劇場)上演のための共同制作事業を、2017年度の単年事業として舞台運営技術の向上を目的とした舞台監督(ステージマネージャー)育成事業を実施

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (24) アジア・文化創造協働事業 [文化事業部]

事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
4 東南アジア近現代建築保存プロジェクト	インドネシア	インドネシア インドネシア 日本	ジャカルタ ジャカルタ 東京23区	自由学園明日館	2017/11/07 ～ 2017/11/12 2018/01/18 ～ 2018/01/20 2018/03/11 ～ 2018/03/12	ドコモモジャパン	インドネシア（ジャカルタ）で、現地若手研究者の育成を含めた調査・ワークショップ（11月）を行ったうえ、ジャカルタ（1月）及び東京（3月）での国際会議を開催。最終的には、ワークショップや会議の成果を報告書にまとめ、成果を広く還元。会議テーマは、Modern living in Southeast Asia
5 ASEANオーケストラ支援（共通）	インドネシア フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー						ASEAN諸国のオーケストラの、演奏・マネジメント技術双方からによる組織的向上を目的に、日本人音楽家の長期派遣、運営・企画に携わるスタッフの短期招へいの2事業を柱とした諸事業を実施。音楽関係者・団体間の強固なネットワークの構築と日本のプレゼンスの向上及びオーケストラ文化の振興を目指す。2014年度からの継続事業
6 ASEANオーケストラ支援（ミャンマー）	ミャンマー	ミャンマー ミャンマー ミャンマー ミャンマー ミャンマー ミャンマー	ヤンゴン ヤンゴン ヤンゴン ヤンゴン ネーピードー ヤンゴン	MNSO練習スタジオ MNSO練習スタジオ MNSO練習スタジオ MNSO練習スタジオ 国際会議場II ヤンゴン国立劇場	2017/06/21 ～ 2017/07/02 2017/09/28 ～ 2017/10/08 2017/11/13 ～ 2017/11/30 2018/01/20 ～ 2018/02/13 2018/02/06 2018/02/09	株式会社オズ・ミュージック	ASEANオーケストラ支援事業の一環として、ミャンマー国立交響楽団に演奏家及び音響・楽器調整技術者等を4回短期で派遣、演奏指導、技術指導を実施するほか、成果披露コンサート2回を実施
7 ASEANオーケストラ支援（ベトナム）	ベトナム	ベトナム	ホーチミン	ホーチミン市交響楽団	2017/04/01 ～ 2018/03/31		対象国をベトナムとしたASEANオーケストラ支援事業の2年目。2016年度長期派遣に引き続きホーチミン市交響楽団に日本のプロオーケストラでの活動経験のある2名の日本人音楽家、下村修（2018年3月1日～2019年2月28日）、磯部周平（2018年3月22日～2019年2月28日）を派遣
8 ASEANオーケストラ支援（インドネシア）	インドネシア						

合計額 66,601,615 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (25) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業1]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する。

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1	山形国際ドキュメンタリー映画祭	シネマトリックス	フィリピン タイ ベトナム シンガポール インドネシア	日本	山形市	2017/09/01 ~ 2017/12/31	山形国際ドキュメンタリー映画祭は、1989年より隔年実施で始まり、今年で15回目を迎える国内唯一のドキュメンタリーに特化した国際映画祭である。本事業は、映画祭の中で特に東南アジアに焦点を当てた「映画批評コレクティブ」（講師や参加者同士でディスカッションを重ねながら国際的な映画批評のプラットフォームを作る）、「ラフカット」（まだ作品にならない段階の映像をもとに、作家とファシリテーター、映画祭参加者が議論を深める）、「アジア千波万波スペシャル」（フィリピンのインディペンデント映画に絶大な影響を及ぼしてきたロックスリーの大規模なレトロスペクティブ）の3つのプログラムを「アジア・フィルム・コミュニティ」として実施し、日本と東南アジア諸国との国際文化交流の促進をはかる事業

合計額 3,621,667 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (26) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業2]

アジアにおける文化芸術・知的交流分野の専門家・専門機関が取り組む共同制作や共同研究等の協働事業及びその成果発信事業について、その経費の一部を助成する。

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
1 インドネシア人形劇「ペーパームーン・パペット・シアター」レジデンス&新作公演2017『和紙を透かして』	公益財団法人高知県文化財団	インドネシア	日本	高知市	2017/07/03	2015年にインドネシアの人形劇カンパニー「ペーパームーン・パペット・シアター」と高知県立美術館内でワークショップ、公開制作、展示室での公演を実施。親子で参加できる事業となり好評を得た。その際に築いたネットワークを活用し、1か月間にわたるアウトリーチ、展示室での制作、ホール公演からなる当美術館の施設を効果的に活用した事業を実施
			日本	高知市	2017/07/05	
			日本	高知市	2017/07/27 ~ 2017/07/28	
2 東アジアにおける強靱な保健協力ネットワークの構築に向けて	東アジア共同体評議会	インドネシア	マレーシア	クアラルンプール	2017/12/27 ~ 2018/01/01	「東アジアにおける強靱な保健協力ネットワークの構築に向けて」をテーマに、8名程度の日本の有識者をメンバーとする研究会を組織し、国内研究会の実施、メンバーをASEAN及び日中韓へ派遣（ヒアリング、セミナー参加）するとともに、ASEANと日中韓及びASEAN事務局から有識者を招へいして国際シンポジウムを開催する。それらの研究成果をもとに、同テーマにおける政策提言を取りまとめ、各国政府などに提出するほか、各種メディアを用いて成果を普及
		タイ	日本	東京23区	2018/01/15	
		フィリピン	日本	東京23区	2018/01/15	
		タイ	タイ	バンコク	2018/03/10 ~ 2018/03/12	
		ベトナム	ベトナム	ホーチミン	2018/03/11 ~ 2018/03/13	
3 横浜・神戸・長崎洋館群とカイベール洋館群の保存と市民交流による新文化創造プログラム	学校法人 昭和女子大学	ベトナム	ベトナム	カイベール	2017/05/19 ~ 2017/05/26	カイベールは、日本の支援で洋館大邸宅群保存地区に国家文化財指定され、2017年からカイベール祭を大規模に毎年実施。参加経験のある佐賀・横浜・昭和同窓会のほか、開国前の西洋文化の窓口である長崎、開港地として西洋を融合させ独特の文化を築いた神戸を誘い、文化紹介・シンポジウムと、室内装飾・洋菓子・衣装・小物・保存技術等の競演を行う。また、カイベールから横浜神戸長崎を訪問。市民交流によるアジアの新文化創造を目指す事業
			日本	佐賀市	2017/09/04 ~ 2017/09/10	
			日本	神戸市	2017/09/04 ~ 2017/09/10	
			日本	長崎市	2017/09/04 ~ 2017/09/10	
			日本	横浜市	2017/09/04 ~ 2017/09/10	
			ベトナム	カイベール	2017/11/02 ~ 2017/12/14	
			ベトナム	カイベール	2017/11/29 ~ 2017/12/04	
			ベトナム	ホイアン	2017/11/29 ~ 2017/12/04	
			ベトナム	ホーチミン	2017/11/29 ~ 2017/12/04	
ベトナム	カイベール	2017/11/30 ~ 2017/12/05				
4 ミャンマーにおける人権に関する交流・教育トレーニング	特定非営利活動法人ヒューマンライツ・ナウ	ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	2017/08/25 ~ 2017/08/29	ミャンマーの法の支配の確立と人権尊重、そして、民主化促進に寄与することを目的として、ミャンマーの民主化を担う若手弁護士や人権擁護活動家を対象に、国際人権法とその応用について講義を実施
			ミャンマー	ヤンゴン	2017/12/14 ~ 2017/12/19	
			ミャンマー	ヤンゴン	2018/02/27 ~ 2018/03/02	
			ミャンマー	ヤンゴン	2018/03/13 ~ 2018/03/16	

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ミャンマー	ヤンゴン	2018/05/16 ~ 2018/05/20	
5 北村明子 アジア共同制作第2弾『Cross Transit 最終章』	一般社団法人オフィスアルプ	インドネシア カンボジア	日本	新潟県その他	2017/09/03 ~ 2017/09/07	振付家・ダンサーの北村明子が2015年から取り組んでいるアジア共同制作プロジェクト「Cross Transit」最終年の活動。アジア各国の地域・伝統文化の調査で出会ったアーティスト・文化をもとに作品を制作。2017年は芸術の宝庫といわれる佐渡島でクリエイションを実施し、作品の幅を広げ、その成果をカンボジア、東京で上演、今後世界各地での公演のための基盤作りも実施
			カンボジア	プノンペン	2017/11/10 ~ 2017/11/17	
			日本	東京都その他	2018/03/26 ~ 2018/03/30	
6 アジア、女性、舞台芸術をめぐるプラットフォームの持続化と発展	アジア女性舞台芸術会議実行委員会	台湾	シンガポール		2017/09/01 ~ 2017/09/05	アーティスト主導のもと、アジア諸国の訪問、国際共同制作、会議開催等を通じて、「アジア、女性、舞台芸術」をテーマにアジアの舞台芸術家らと一緒に考える機会やプラットフォームの形成に取り組む。2017年度は、2016年8月までに行ってきたマレーシア、ベトナム、タイ、シンガポール、インドネシアとの交流や対話を発展させ、さまざまな形式での国際共同プロジェクトや、初の海外開催となる国際会議を実施
		インドネシア	日本	京都市	2017/10/22	
		カンボジア	日本	神戸市	2017/11/03	
		シンガポール	日本		2017/11/11	
		タイ	日本	横浜市	2018/02/13 ~ 2018/02/14	
		ベトナム	日本		2018/02/24	
		マレーシア	ベトナム	フエ	2018/08/10	
			ベトナム	フエ	2018/08/11	
			ベトナム	フエ	2018/08/12	
			カンボジア	シェムリアップ	2019/09/06 ~ 2019/09/08	
			カンボジア	プノンペン	2019/09/09 ~ 2019/09/10	
			カンボジア	プノンペン	2019/09/09 ~ 2019/09/10	
			カンボジア	プノンペン	2019/09/09 ~ 2019/09/10	
			ベトナム	サイゴン	2019/09/11 ~ 2019/09/13	
			ベトナム	ダナン	2019/09/13 ~ 2019/09/14	
			ベトナム	ホイアン	2019/09/14 ~ 2019/09/15	
	ベトナム	フエ	2019/09/16 ~ 2019/09/18			
	ベトナム	ハノイ	2019/09/19 ~ 2019/09/20			
	ベトナム		2019/09/21 ~ 2019/09/24			
	ベトナム	ハノイ	2019/09/25			

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
7	日本カンボジア法律家の会創立25周年記念「法学教育・研究における支援と共生」事業	日本カンボジア法律家の会	カンボジア	カンボジア 日本 カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア カンボジア	プノンペン 名古屋市 プノンペン プノンペン プノンペン プノンペン プノンペン プノンペン	2017/08/09 ~ 2017/08/11 2017/11/06 ~ 2017/11/07 2017/12/04 ~ 2017/12/07 2018/02/22 2018/02/23 2018/02/24 2018/02/25 2018/02/26	次にあげる3つの項目を主軸とした事業を実施。(1) 記念式典及び記念講演(カンボジア内戦終結後の法規範の再構築過程を振り返り、法教育分野の役割その支援のあり方を再考)(2) クメール語教材製作の共同発行・提供(カンボジアにまだない、法律の基礎的な体系書をクメール語で作成提供)(3) 第10回カンボジア国際比較法学会の共催(設立協力してきたカンボジア国際比較法学会の10年目に際し、ASEAN特に東アジアとの共生という観点から、どのような法の再構築が必要か等を議論)
8	アジアでのアール・ブリュット作品調査及び専門家交流事業	社会福祉法人グロー	インドネシア タイ	日本 日本 インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア 日本 タイ タイ タイ	滋賀県その他 滋賀県その他 ジャカルタ ジョグジャカルタ デンパサール デンパサール ウブド ジャカルタ ジャカルタ 大津市 バンコク バンコク バンコク	2017/06/01 2017/07/08 2017/08/24 2017/08/27 2017/08/28 2017/08/29 2017/08/29 2017/12/09 2017/12/10 2018/02/10 2018/03/09 2018/03/10 2018/03/12	障がい者、高齢者、社会的に疎外・差別される傾向の強い人たちによる芸術性の高い作品(アール・ブリュット作品)の調査を、アジアの精神科病院や福祉施設、美術館等の専門機関や専門家の協力のもと実施。調査研究のプロセスを通して、アール・ブリュットに関する日本とアジア各国の固有性や共通性について専門家同士でディスカッションする機会を設け、相互理解を促進する事業
9	ON-PAM アジア会議 in シンガポール	舞台芸術制作者オープンネットワーク	インドネシア シンガポール タイ マレーシア	シンガポール マレーシア	シンガポール クアラルンプール	2017/09/04 ~ 2017/09/07 2017/09/21 ~ 2017/09/25	日本、シンガポール、及び東南アジアの舞台芸術制作者の新しいネットワーク構築のため、シンポジウム、ミーティング、ヴィジティング・プログラム、観劇等を、Singapore International Festival of Arts 2017 開催期間中に主催団体の協力を得て、Center42(舞台芸術のドキュメンテーションとアーカイブの活動)を拠点会場として実施

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
10	日本とインドネシア・アチェの被災地間協働によるコミュニティアート事業	特定非営利活動法人地球対話ラボ	インドネシア	インドネシア	バンダ・アチェ	2017/07/24 ~ 2017/08/02	日本でのこれまでの蓄積、特に東日本大震災後の取組をもとに、同じ津波の被災地であるインドネシア・アチェに、コミュニティアート（アートを通して社会課題を可視化し、共有していく手法）を紹介し、現地協力者と協働で事業を企画・実現する。あわせてアチェ側からアーティストや企画者を招へいし、日本における実践に参加。双方の社会課題を相照らしつつ人材育成やネットワーク形成をはかる協働事業
			日本	日本	福島県その他	2017/08/06 ~ 2017/08/14	
			日本	日本	宮城県その他	2017/08/06 ~ 2017/08/14	
			日本	日本	宮城県その他	2017/08/11	
			日本	日本	いわき市	2017/12/05	
			日本	日本	宮城県その他	2017/12/16	
			インドネシア	インドネシア	バンダ・アチェ	2017/12/17 ~ 2017/12/28	
			日本	日本	東京23区	2018/03/10 ~ 2018/03/21	
			日本	日本	東京23区	2018/03/19 ~ 2018/03/28	
			日本	日本	宮城県その他	2018/03/19 ~ 2018/03/28	
日本	日本	福島県その他	2018/03/19 ~ 2018/03/28				
日本	日本	東京23区	2018/03/21				
11	第3回アジア・太平洋水サミット開催準備および当日運営	特定非営利活動法人日本水フォーラム	韓国	ミャンマー	ヤンゴン	2017/05/24	アジア・太平洋水サミットは、アジア太平洋地域の首脳級を含むハイレベルが集まり、人間の安全保障の達成や持続可能な発展を目指して、水の安全保障の観点から議論を行う。課題解決に向けて協力関係を深め、国際社会の行動を促す。第3回のミャンマー開催に向けた準備並びに本番運営に対する支援を実施
			中国	ミャンマー	ネーピードー	2017/06/22	
			インドネシア	ミャンマー	ヤンゴン	2017/08/16	
			カンボジア	ミャンマー	ヤンゴン	2017/10/23	
			シンガポール	ミャンマー	ヤンゴン	2017/10/30	
			タイ	ミャンマー	ヤンゴン	2017/11/17	
			東ティモール	ミャンマー	ヤンゴン	2017/12/01	
			フィリピン	ミャンマー	ヤンゴン	2017/12/07	
			ブルネイ	ミャンマー	ヤンゴン	2017/12/11 ~ 2017/12/12	
			ベトナム	ミャンマー	ネーピードー	2018/02/22	
			マレーシア				
			ミャンマー				
			ラオス				

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
		インド スリランカ ネパール パキスタン ブータン オーストラリア サモア トンガ ナウル バヌアツ フィジー 米国 ブラジル ボリビア 英国 オランダ スウェーデン デンマーク ノルウェー ウズベキスタン カザフスタン キルギス チェコ イスラエル ケニア				

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
12	東京藝術大学シルクロード特別企画展	東京藝術大学シルクロード特別企画展実行委員会	ミャンマー	ミャンマー 日本 日本	バガン 東京23区 東京23区	2017/06/05 ~ 2017/06/10 2017/08/30 ~ 2017/09/03 2017/09/23 ~ 2017/10/26	2017年秋に「東京藝術大学シルクロード特別企画展」を開催し、現在テロリズムや環境破壊等で危機に瀕している文化財を原寸大復元して公開。三次元復元には、東京藝術大学が有する最新の技術を活用。さらに、共同キュレーションを通じて三次元復元技術を文化財保有国へ段階的に移転し、文化財保護に関わる人材を育成すると同時に、活用ノウハウを供与することで、観光等アジアにおける持続的な産業育成及び伝統文化の継続的発展に貢献することが目的
13	フィリピン、インドネシアの先住民族青少年を対象とした環境問題をテーマとした演劇ワークショップによる交流事業	コーディネエラ・グリーン・ネットワーク	インドネシア フィリピン	フィリピン フィリピン インドネシア フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン インドネシア インドネシア インドネシア	マウンテン州 バギオ アチェ州 マウンテン州 バギオ バギオ マカティ アチェ州 バンダ・アチェ アチェ州	2017/04/20 ~ 2017/06/30 2017/04/20 ~ 2017/06/30 2017/07/01 ~ 2017/07/06 2017/07/14 ~ 2017/07/19 2017/07/21 ~ 2017/07/26 2017/07/26 2017/07/28 ~ 2017/07/29 2017/07/31 ~ 2017/08/01 2017/08/02 2017/08/03 ~ 2017/08/08	フィリピン・ルソン島山岳地方で環境問題（鉱山開発）をテーマとした演劇を活用した参加型ワークショップを先住民族の青少年を対象に行い、演劇作品を制作。講師は教育演劇の分野で国内外において豊富な経験を持つ日比ファシリテーター・チーム。作品はフィリピン国内で公演ののち、同様に深刻な環境問題（森林破壊）を抱えるインドネシア・アチェを訪問。公演とともに、アチェの青少年を対象に環境問題取材し、演劇ワークショップを実施
14	The Karnabal Contemporary Cultural Laboratory	Sipat Lawin Inc.	フィリピン	フィリピン フィリピン フィリピン フィリピン	ケソン カバヤン マニラ ケソン	2017/05/10 ~ 2017/05/21 2017/05/22 ~ 2017/05/28 2017/07/31 ~ 2017/08/02 2017/10/23 ~ 2017/10/28	「パフォーマンスと社会変革」を掲げたパフォーマンスフェスティバル。アーティストやコミュニティのための文化教育、次世代アーティストたちのための継続的な開発プログラム、フィリピンや海外で社会的な作品を制作するリーダーの育成を行う。地元のアーティストやコミュニティとクリエイティブなパートナーシップの構築を目指して実施
15	Mekong Hub for Cultural Changemakers: Cultural Leadership in SE Asia	Cambodian Living Arts	カンボジア シンガポール タイ ベトナム マレーシア ラオス	カンボジア カンボジア カンボジア タイ カンボジア ラオス	カンポット シェムリアップ バタンバン チェンマイ プノンペン ルアンパバーン	2017/02/01 ~ 2017/12/03 2017/05/14 ~ 2017/05/16 2017/06/30 ~ 2017/07/02 2017/07/20 ~ 2017/07/23 2017/09/01 ~ 2017/09/03 2017/09/30 ~ 2017/10/08	「メコンデルタハブ」プログラムは、文化的リーダーシップ開発、ネットワーキング、研究、創造性を支援し、持続可能な発展における芸術の役割を促進し、地域における平和と理解を構築。また、文化人材の地域ネットワークを構築しており、今回は、これらのプログラムの影響を研究し、長期的なつながりを構築するために東京藝術大学と提携し、国際学会で成果発表を実施

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			インド 英国 フランス	ラオス カンボジア 日本 カンボジア カンボジア	ビエンチャン プノンペン 横浜市 プノンペン プノンペン	2017/09/30 ~ 2017/10/08 2017/10/16 2018/02/09 ~ 2018/02/19 2018/03/07 2018/03/15	
16	130th Anniversary of Japan - Thailand Relations Concert by FEROCI PHILHARMONIC WINDS		タイ	タイ 日本	バンコク 川崎市	2017/10/31 2017/11/14	シルパコーン大学音楽学部はタイの音楽教育の質を向上させるためタイ国内で唯一の本格的なフェローシ吹奏楽団を設立。2017年の日・タイ修好130年の交流を祝う記念コンサートをバンコクと川崎市で開催。指揮、作曲に伊藤康英を迎え、音楽芸術を通して両国の関係を強化する目的で実施
17	SEAShorts Film Festival 2017	Next New Wave Films Sdn. Bhd.	インドネシア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	マレーシア	クアラルンプール	2017/05/11 ~ 2017/05/14	クアラルンプールの4つの会場で初開催された短編映画祭。東南アジアの短編映画への関心を集め、映画の視野を広げることを目的とし、上映のほか、映画制作者やキュレーターの招待、パネルトーク、作品の一般公募も実施
18	Wathann Film Festival #7	Wathann Film Festival / Third Floor Production	シンガポール タイ ベトナム ミャンマー	ミャンマー	ヤンゴン	2017/04/01 ~ 2017/09/30	第7回目となる2017年は、清恵子が映画祭アドバイザーを務め、岩槻育子を講師に招き、ミャンマー初となるクレイアニメのワークショップを開催。これまでもイメージフォーラムの協力で日本映画を紹介しミャンマーの映画制作者たちに刺激を与えてきたが、今回は田坂博子が作品選定とコンペの審査を担当。東南アジア映画コンペティションでは、東南アジアの映画制作者を招へいし、映画制作者同士の交流やネットワーキングに寄与

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
19 DigiCon6 ASIA	株式会社 東京放送ホールディングス	インドネシア	シンガポール	シンガポール	2017/09/05 ~ 2017/09/07	アジアの若手クリエイターによる短編映像作品のコンテスト開催、及び作品上映会とセミナー・懇親会を実施することで、アジアの映像作家の発掘と育成が目的。アジア11の国と地域で予選を行い、各地のトップ作品を制作した若手クリエイターたちが表彰式へ参加、鑑賞、交流をすることで相互理解と視野を広げ、海外へ発信する意欲を持ち、日本のトップクリエイターのセミナーを通じ、日本の映像文化紹介と交流の深化に寄与
		カンボジア	日本	東京23区	2017/11/10	
		シンガポール	日本	東京23区	2017/11/10	
		タイ	日本	東京23区	2017/11/11	
		ベトナム	カンボジア	プノンペン	2018/02/24 ~ 2018/02/25	
		マレーシア	カンボジア	シェムリアップ	2018/02/27	
20 爆音映画祭2017 特集タイ イサーンVOL. 2	株式会社 boid	タイ	日本	東京23区	2018/01/27	アジアの映画と音楽を、音楽ライブ用の音響設備を用いて映画を上映する「爆音映画祭」というイベントを通じて紹介する。現地を知るコーディネーターやアーティストの協力を得て、これまで知られていなかった作品・才能の発掘、及び映画作家や音楽家同士の交流に重点を置いたプログラムを実施
			日本	東京23区	2018/02/21 ~ 2018/02/24	
21 国際共同製作『RE/PLAY DANCE Edit』	特定非営利活動法人 Offsite Dance Project	カンボジア	日本	京都市	2017/05/08 ~ 2017/05/10	革新的な演出家・多田淳之介と次代を担う振付家・きたまりが、アジア各国で日本と現地のダンスアーティストと共同創作・上演するプロジェクト。2015年度にシンガポールのシアターワークスをパートナーに国際コラボレーションとして始動。2016年度にはカンボジア・プノンペンで公演を実施。3年目の2017年度はフィリピン・マニラ及び日本・京都にて集大成となる公演を実施
		シンガポール	フィリピン	マニラ	2017/06/09 ~ 2017/06/11	
		フィリピン	日本	京都市	2017/11/17 ~ 2017/11/27	
			フィリピン	マニラ	2018/01/05	
22 カンボジア サンボー・プレイ・クック遺跡群の保全に関わる人材育成	早稲田大学 総合研究機構 ユネスコ世界遺産研究所	カンボジア	カンボジア	サンボー・プレイ・クック	2017/04/01 ~ 2018/03/31	遺跡群の保全を担う修復現場の技能員、考古学・建築学の若手専門家を育成する事業を行う。技能員の育成では地域住民より選抜された約10名に対しては、煉瓦造遺構と石材彫刻の修復保存技術についてオンジョブ形式で継続的なトレーニングを実施。考古学あるいは建築学を専攻するカンボジアの大学生及び若手専門家6~10名に対しては、遺跡群内の発掘調査を通じて毎年2週間の講義・実技を伴う研修事業を実施
23 小池博史ブリッジプロジェクト 汎アジア計画 「戦いは終わったーマハーバーラタより」タイ制作・タイ&東京公演ツアー	株式会社 サイ	インドネシア	タイ	チェンマイ	2017/07/16	2013年から東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会までの8か年で取り組む国際共同制作『マハーバーラタ』。その第四部をタイにて制作し、チェンマイ、バンコク、東京にて公演。本作は2017年で修好130年を迎えるタイをはじめとして、カンボジア、マレーシア、インドネシア、日本とアジア5か国のアーティストと協働で制作
		タイ	タイ	チェンマイ	2017/08/05	
		マレーシア	タイ	バンコク	2017/08/09	
			日本	多摩市	2017/08/13 ~ 2017/08/14	

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
24 ASEANに於ける多文化交流を観光振興により実現する為の縦断的・横断的研究	京都外国語大学	インドネシア	タイ	チェンマイ	2017/07/31 ~ 2017/08/05	ASEAN諸国の観光地に所在し、観光学部を有する大学と京都外国語大学によるプロジェクト。「文化の翻訳・翻案」というコンセプトのもと、各地の観光資源の情報を、受信する国・都市の文化的特性にあわせて提供する。各協力大学を相互に訪問し、各国観光資源に関する協議・調査を行うとともに、各都市について多言語ウェブサイト立ち上げる。最終的に京都でシンポジウムを開催し、各都市の観光振興策についての提言、及びそのウェブサイトに掲載した事例を発表
		タイ	ベトナム	ハノイ	2017/08/05 ~ 2017/08/09	
		ベトナム	ラオス	ルアンパバーン	2017/08/09 ~ 2017/08/13	
		マレーシア	マレーシア	ペナン	2017/09/14 ~ 2017/09/19	
		ラオス	日本	京都市	2017/11/02 ~ 2017/11/06	
			日本	京都市	2018/03/29 ~ 2018/03/30	
25 ヨコハマ・パラトリエンナーレ2017	特定非営利活動法人 スローレーベル	インドネシア	シンガポール	シンガポール	2017/07/15	「ヨコハマ・パラトリエンナーレ2017」開催とシンガポール、インドネシア、カンボジアでのワークショップを開催。前年に実施したリサーチの成果として、「アジア域内の障がい者及び「障がい者とアート」に関連する団体・個人と協働で作品制作に取り組み、その成果をパラトリエンナーレ内で発表。多様性や協働を包括した活動を行う日本人アーティスト（美術、パフォーマンス・アート）が現地の障がい者とワークショップ等を重ねながら作品を制作
		カンボジア	シンガポール	シンガポール	2017/07/16	
		シンガポール	シンガポール	シンガポール	2017/07/17	
		カンボジア	プノンペン	プノンペン	2017/08/04	
		インドネシア	ジョグジャカルタ	ジョグジャカルタ	2017/08/04	
		カンボジア	プノンペン	プノンペン	2017/08/05	
		インドネシア	ジョグジャカルタ	ジョグジャカルタ	2017/08/05	
		インドネシア	ジョグジャカルタ	ジョグジャカルタ	2017/08/07	
		カンボジア	シエムリアップ	シエムリアップ	2017/08/07	
		カンボジア	カンポット	カンポット	2017/09/05 ~ 2017/09/14	
		日本	横浜市	横浜市	2017/10/04 ~ 2017/10/06	
日本	横浜市	横浜市	2017/10/07 ~ 2017/10/09			
26 SCENE/ASIA アジアの観客空間をつくる	特定非営利活動法人 芸術公社	ベトナム	ベトナム	ハノイ	2017/09/15 ~ 2017/09/18	アジアで展開する複数の「シーン」=社会状況/舞台を共有し、その知をアクティブに体験、活用するためのプラットフォームを構築。SCENE/ASIAが目指すのは、「あらたな観客空間」の創造。アジア各地のパフォーマンス、パフォーマンス・アートを、それらを生み出した社会背景-政治、宗教、経済問題等とあわせて調査、紹介し、地域を超えた思索、議論を促すことを目的に実施
		マレーシア	日本	東京23区	2018/02/24 ~ 2018/02/25	
			日本	東京23区	2018/02/25 ~ 2018/02/28	
			日本	東京23区	2018/02/28	

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
27 Japan-Mekong Autism Recreation and Sports Festival	Asia-Pacific Development Center on Disability	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ブルネイ ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	タイ	バンコク	2017/10/07 ~ 2017/10/08	メコン諸国と日本の間の自閉症に関する国際文化交流の促進及び、日本の経験を参考にメコン圏における自閉症者の社会参加を高めるレクリエーションとスポーツのフェスティバル。2017年10月にはASEAN50周年、日タイ修好130周年を記念しタイでイベントを開催。東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向け、引き続き自閉症理解の深化と知識の共有を目指して実施
28 ASEAN諸国における企業メセナの促進とネットワーク構築に向けた国際会議	公益社団法人 企業メセナ協議会	インドネシア シンガポール マレーシア	シンガポール 日本 日本	シンガポール 東京23区 東京23区	2017/11/07 ~ 2017/11/10 2018/01/24 2018/01/25	ASEAN諸国における企業メセナの促進と、各国をつなぐプラットフォーム形成を目指す。3か年プロジェクト最終年となる2017年は、(1) ASEAN地域における中間支援組織設立とプラットフォーム形成 (2) 企業メセナの国外展開にむけた発信と振興の2軸で事業を実施。シンガポールにおいて海外企業が地域への貢献にむけた芸術・文化支援の実施事例を視察
29 アンコール・ワット修復人材養成プロジェクト	上智学院	カンボジア	カンボジア 日本	シェムリアップ 東京23区	2017/08/10 ~ 2018/06/29 2018/01/21 ~ 2018/01/27	カンボジア人のためのカンボジア人の手による遺跡修復をめざし、上智大学(アンコール遺跡国際調査団)とアプサラ機構が技術交流と検討を重ね、人材養成しながら共同で修復工事を実施
30 日本・フィリピン・タイ アジア共同プロジェクト	燐光群/有限会社 グッドフェローズ	タイ フィリピン	タイ タイ 日本 フィリピン タイ タイ	チェンマイ バンコク 東京23区 マニラ チェンマイ バンコク	2017/08/21 ~ 2017/08/27 2017/08/28 ~ 2017/08/29 2017/12/24 ~ 2018/01/21 2018/01/24 ~ 2018/01/28 2018/01/30 ~ 2018/02/04 2018/02/05 ~ 2018/02/10	海外移住労働とジェンダーの問題について、「ジェンダー(性)/ケア(介護)/バリア(障がい)」という視点のもとフィリピン、タイのアーティストたちと協働して演劇を創り『リタイヤメン』を日本、フィリピン、タイで上演。海外移住労働する女性、東南アジアに移住する日本の高齢者、介護に焦点を当て、共生の可能性を模索する作品を創作

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
31 ASEAN野球教室	一般社団法人日本プロ野球名球会	ブルネイ ベトナム マレーシア ラオス	マレーシア ベトナム ラオス ブルネイ	クアラルンプール ホーチミン ビエンチャン バンドルスリブガワン	2017/08/04 ~ 2017/08/08 2017/09/08 ~ 2017/09/12 2018/01/26 ~ 2018/01/30 2018/02/23 ~ 2018/02/27	現地の野球普及状況を把握した上、指導法を共有してレベルアップをはかる。礼節や思いやりを重んじる日本式野球の基本動作と基礎技術を現地カウンターパートナーと共有。チームワークや粘り強さを伝え、仲間と楽しくプレーする青少年を育成。野球の普及と指導者のネットワーク形成を行う事業
32 ひとつの机とふたつの椅子 one table two chairs meeting 2017	特定非営利活動法人劇場創造ネットワーク	インドネシア カンボジア シンガポール タイ ベトナム	カンボジア シンガポール 日本 日本	プノンペン シンガポール 熊本市 東京23区	2017/08/11 ~ 2017/08/17 2017/08/11 ~ 2017/08/17 2017/08/11 ~ 2017/08/17 2017/10/21 ~ 2017/10/30	日本と東南アジアを中心に、中国、韓国等を含めた、アジア舞台芸術の次世代を担う創造者とキュレーターを招いて、“one table two chairs” (一卓のテーブルと二脚の椅子による空間を舞台とする小作品) を創造・上演。また、アジア舞台芸術のプラットフォームづくりについて、参加者並びに招待キュレーターによる公開対話を実施
33 日本・インドネシア伝統音楽交流 コラボレーション事業	宗家竹友社	インドネシア	インドネシア インドネシア インドネシア	ジョグジャカルタ スラカルタ スマラン	2018/03/01 2018/03/02 2018/03/03	伝統音楽は、それぞれにユニークかつ魅力的な楽理を持つ。本事業は、日本・インドネシア間の古来の形を継承している新鋭者同士のコラボレーション。老若男女・国際的な広がりを考え、新規性・継続性を見据えた両国間の交流事業
34 第13回 大阪アジア映画祭	大阪映像文化振興事業 実行委員会	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	日本	大阪市	2017/12/01 ~ 2018/03/31	東南アジア映画部門、コンペティション部門、特別招待作品部門にて質の高い作品を選定、日本語字幕付きで上映。出演者等を招へいし、トークイベント等交流事業を行う。日本の新鋭監督の作品も英語字幕付きで上映し、ゲストとの交流機会を創出。映画の製作から上映・配給に至るネットワーク形成と人材育成を図る。東南アジア映画人のシンポジウム、映画祭を支える市民を育成するアジア映画連続ゼミナール等の事業を展開
35 若手老年学研究者のためのワークショップ「高齢者に優しいコミュニティをつくるアクションリサーチ」	一般社団法人高齢社会共創センター	中国 インドネシア シンガポール タイ インド	日本 日本 日本 日本	東京23区 埼玉県その他 東京23区 東京23区	2017/11/09 ~ 2017/11/11 2017/11/11 2017/11/11 2017/11/11	高齢化は世界が直面している重要な課題で多くの研究が存在するが、研究にとどまり社会に還元できていない例が多い。当機構は創設時から実際のコミュニティで実験をすることで社会を変えていくアクションリサーチを行い、秋山弘子著「高齢社会のアクションリサーチ」にまとめた。この知見をもとにアジアの研究者とワークショップを行い、各地でいかに高齢者が住みよいコミュニティを作るかについて議論しアクションにつなげる事業

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
			ネパール カナダ				
36	範宙遊泳×The Necessary Stage 滞在制作・公演 (シンガポール/東京)	範宙遊泳	シンガポール	シンガポール 日本	シンガポール 横浜市	2017/10/01 ~ 2017/11/12 2017/11/27 ~ 2017/12/02	範宙遊泳とシンガポールのThe Necessary Stageの協働事業。2016年4月にシンガポールでワークショップとリサーチを行った<phase1>、2017年5月に東京でアイデアを深めるクリエイションを行い、作品作りの土台を固めた<phase2>を経て、3年がかりの共同制作の最終段階、新作の共同制作公演。約1か月の制作とシンガポール公演、東京公演を実施
37	Tokyo Docs 2017	特定非営利活動法人 東京TVフォーラム	インドネシア シンガポール フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス	日本		2017/11/05 ~ 2018/03/31	Tokyo Docsは、日本、ASEAN、その他アジアの映像製作者に、国際共同制作のためのドキュメンタリー企画を提案する機会を提供し、その実現を支援してきた。7回目となる本事業では、初日をアジアデーとし、公開企画提案会議や各国の製作者同士の交流促進等のためのプログラムを企画。アジアや欧米から企画採択権限を持つプロデューサーら50~60名を招へい。新たな取組として、ショートドキュメンタリー作品の上映企画も実施
38	「マンガ・アニメを活用したまちづくり」を活かした東南アジアと新潟市の若手人材交流事業	公益財団法人 新潟市芸術文化振興財団 アーツカウンシル新潟	シンガポール	日本 日本 シンガポール	東京23区 新潟市 シンガポール	2017/11/13 ~ 2017/11/15 2017/11/16 ~ 2017/11/23 2018/03/13 ~ 2018/04/01	シンガポールのアニメーション制作を学ぶ学生と若手アニメーション研究者が新潟市に滞在し、アニメ制作とアニメ研究を学ぶ学生と共に新潟市におけるアニメ・マンガ文化を体験。帰国後は、滞在経験についてのアニメーション及びマンガを作成し、シンガポールのパネル展にて発表。評価者として新潟出身の監督等が加わり、論評会も開催。新潟市発のアニメ・マンガ文化も複合的に発信
39	日本ベトナム 現代演劇共同プロジェクト『チェーホフ・ルネッサンス』	一般社団法人 壁なき演劇センター	ベトナム	ベトナム ベトナム ベトナム	ハノイ ハノイ ハノイ	2017/12/03 ~ 2017/12/17 2018/07/15 ~ 2018/07/29 2018/07/29 ~ 2018/08/07	ベトナムの現代演劇を代表する2つの国立劇場と協働し共同ワークショップを開催。現地の生活文化の事前リサーチ、演劇史の相互研修を経て自主性・主体性を重視した方法で実践。ベトナム国立青年劇場ではチェーホフ作品を読み込み、台本作りに着手。その台本を元にプレ稽古を行った。ベトナム国立ドラマ劇場とは日本の現代舞踊の技術を用いた身体表現のワークショップ、能の謡曲『谷行』を素材にしたレクチャー、日本の文化・演劇についての意見交換を行った。両国間の舞台関係者の信頼を深め、将来における共同創作のモデルケースとなることを目指す事業

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
40 木質デザイン・フォーラム in Jakarta - 環西太平洋地域における都市と建築をめぐる新たな環境パラダイムの創出	一般社団法人 日本建築文化保存協会	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	2017/10/28	環西太平洋島嶼国家として多くの共通点を有する日本・インドネシア・フィリピン3か国を繋ぎ、森林資源・都市生態環境・建築の木質化をめぐる、市民・専門家・行政・企業を横断した広汎な議論を実施。森林・都市・人間を繋いだ、新たな環境パラダイムに関する意識醸成とデザインを創出
		フィリピン	インドネシア	ジャカルタ	2017/10/29 ~ 2017/10/30	
			インドネシア	ジャカルタ	2017/10/31 ~ 2017/11/01	
			インドネシア	バンドン	2017/11/03	
			インドネシア	ジャカルタ	2018/02/03 ~ 2018/02/28	
41 神戸-アジア・コンテナラリーダンス・フェスティバル #4 ジェコ・シオンポ プログラム	特定非営利活動法人 ダンスボックス	インドネシア	日本	神戸市	2017/10/08 ~ 2017/11/07	アジア及び日本で活躍するアーティストの身体表現を通し、多様な価値観が混在しながら共生するアジアの現在を紹介。「新長田におけるアジア、家族の系譜から」をコンセプトに、マルチエスニックタウン新長田を“家族”をテーマに掘り下げる、ジェコ・シオンポとの協働プログラムを実施。国内ダンス留学と神戸の参加者と地域住民60名をジェコ・シオンポが振り付け、新長田の街中でダンスで交流する事業
42 アジアにおけるエネルギーを切り口としたモノづくりやデザインの協働プラットフォームの構築	株式会社 ENERGY MEET	カンボジア	カンボジア	コンボンチャム	2017/11/05 ~ 2017/11/09	無電化エリア等に見られるグリッドの未整備や人口増に伴う食糧不足等、多様なエネルギー問題において、エネルギーを切り口としたデザインによる社会課題解決に取り組む産学プラットフォームを構築。人材育成、創造的解決、持続可能な組織作りを目指し、日本との持続的な接続の実現を目指す。無電化村の子どもたちに発電ミニキットを届けるENERGY GIFTと、食糧危機解決のための昆虫食産業確立を目指すINSECT FOOD LABを実施
		タイ	カンボジア	プノンペン	2017/11/05 ~ 2017/11/09	
		ラオス	タイ		2017/12/08 ~ 2017/12/11	
			カンボジア	コンボンチャム	2018/02/24 ~ 2018/02/28	
			タイ	バンコク	2018/03/03 ~ 2018/03/26	
			カンボジア	プノンペン	2018/03/23 ~ 2018/03/26	
			カンボジア	コンボンチャム	2018/03/23 ~ 2018/03/26	
			日本	東京23区	2018/06/27 ~ 2018/06/28	
			タイ	バンコク	2018/08/02 ~ 2018/08/22	
			タイ		2018/09/14 ~ 2018/09/21	
			ラオス		2018/09/14 ~ 2018/09/21	
			カンボジア		2018/09/14 ~ 2018/09/21	
43 アジアアイスホッケースキルアップ支援プロジェクト	公益財団法人 日本アイスホッケー連盟	インドネシア	インドネシア	ジャカルタ	2018/01/07 ~ 2018/01/14	日本アイスホッケー連盟より強化委員、コーチング委員、レフェリー委員計5名をインドネシアに派遣し、インドネシアアイスホッケー連盟の強化・コーチ・レフェリー人材の育成を指導。各委員が講義形式による知識の伝達、及び現地アイスリンクにて一週間実地デモ・トレーニングを行い、現地スタッフのスキルアップに繋げる事業

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
44	カンボジア・日本 幼児教育番組 協働 制作プロジェクト	株式会社 ポニー キャニオンエンター プライズ	カンボジア	カンボジア 日本	プノンペン 東京23区	2018/01/01 ~ 2018/12/31 2018/01/01 ~ 2018/12/31	日本の幼児教育番組のコンテンツ、経験、技術をカンボジア民放テレビ局に提供し、カンボジアのオリジナルコンテンツを加えた現地オリジナルの幼児教育番組の協働制作を実施。現地学校教育に情操教育科目が極端に少なく、子どもの就学率が低い現在のカンボジアにおいて、91%以上の普及率があるテレビを利用し、様々な環境の子どもたちに無料で情操教育、幼児教育の機会を提供。日本の番組制作者がコンテンツ、経験、技術をベースに、事業として定着させるノウハウを指南し、カンボジア発信でより良い幼児教育番組が継続放送されていくことが最終的な目標
45	【準備】 Jejak-旅 Tabi Exchange:Wandering Asian Contemporary Performance	一般社団法人 DRIFTERS INTERNATIONAL	インドネシア タイ フィリピン マレーシア インド スリランカ	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア マレーシア マレーシア	ジョグジャカルタ ジョグジャカルタ ジョグジャカルタ ジョグジャカルタ クアラルンプール クアラルンプール	2018/07/13 ~ 2018/07/14 2018/07/15 ~ 2018/07/18 2018/07/16 ~ 2018/07/17 2018/07/18 ~ 2018/07/19 2018/09/18 ~ 2018/09/24 2018/09/25 ~ 2018/09/30	初めての試みとして2018年ジョグジャカルタとクアラルンプールでパフォーマンスフェスティバルを開催。アジアの同時代の舞台芸術においてこれまで批評されてこなかった論点の提示と、十分に紹介されていない作品の文脈を埋め直すことを目的に、公演、ワークショップ、インタビューやリサーチのプレゼンテーション、作家やキュレーターのパネルディスカッション、アーカイブ展示など多角的な手法で紹介する旅するエクステンジ・プラットフォーム
46	SEASREP	SEASREP財団	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	ミャンマー フィリピン タイ	マンダレー マニラ チェンマイ	2017/05/25 ~ 2017/05/27 2017/06/01 ~ 2018/05/31 2017/07/20 ~ 2017/07/23	東南アジアの研究者による東南アジア研究振興を支援する事業
47	サクラコレクション 2017-2018	サクラコレクション 実行委員会	インドネシア タイ ベトナム マレーシア	ベトナム マレーシア インドネシア タイ 日本 日本 日本	ホーチミン クアラルンプール デンバサール バンコク 東京23区 東京23区 静岡県その他	2017/10/28 2018/01/05 2018/01/20 ~ 2018/01/21 2018/01/25 2018/02/26 ~ 2018/03/04 2018/03/01 2018/03/02 ~ 2018/03/03	東南アジアからデザイナー及び若手デザイナー（学生等）を選出し、各国文化を取り入れつつも斬新な日本の伝統織物素材を使った服飾デザイン・ドレスを創出し、ベトナム、マレーシア、シンガポール、タイでSAKURA COLLECTION ASIA STUDENTS AWARDSを開催。入賞者は「宝生会特別能楽ワークショップ公演×SAKURA COLLECTION」で、グランプリ作品とアジアのプロデューサーによるファッションショーを日本で開催。アジアと日本の若手クリエイターを支援するとともに、双方の伝統文化、デザインを知る機会を創出

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
			日本	東京23区	2018/03/04		
			日本	釧路市	2018/03/05 ~ 2018/03/07		
48	ラオスルアンパバン 世界遺産仏像修復技 術者育成プロジェク ト	学校法人身延山学園 身延山大学	ラオス	ラオス	ルアンパバーン	2018/01/14 ~ 2018/03/08	ルアンパバーン地区内の仏像を日本人、ラオス人共同 で修復し、ラオス人技術者を養成。ラオス国内各寺院 の仏像を調査し、管理状況及び被害状況を把握。パタ イペットのレシピ復元を目指し、パタイペット・パタ イフンの調査・研究を実施。仏像修復活動及び文化財 保存（盗難防止）のパネル展を開催。仏像管理状況と 被害状況の現状認知と当活動を広めるため、日本・ラ オス両国において文化財保存に関する研究成果及び総 括巡回展を実施
49	栗コーダー&フレン ズ アジア6カ国 ミュージック&ア ート 共同制作プロ ジェクト	栗コーダーカルテッ ト	インドネシア タイ ベトナム ミャンマー ラオス	インドネシア インドネシア ベトナム ベトナム ミャンマー ミャンマー ミャンマー タイ ラオス ラオス ラオス ラオス ラオス 日本 日本 日本 日本 日本	ジャカルタ ジョグジャカルタ ハノイ ホーチミン ヤンゴン ヤンゴン マンダレー バンコク ビエンチャン ビエンチャン ルアンパバーン ルアンパバーン ポーンサリ 東京23区 東京都その他 京都市 名古屋市 東京都その他	2017/10/23 2017/10/25 ~ 2017/10/26 2018/01/12 2018/01/14 2018/01/16 2018/01/17 2018/01/19 2018/02/18 2018/02/20 2018/02/21 2018/02/23 2018/02/24 2018/02/25 2018/03/23 2018/03/24 2018/03/27 2018/03/28 2018/03/29	栗コーダーカルテットを中心としたミュージシャンた ちが、東南アジアのアーティストとコラボレーショ ンし、新しい表現の創出を目指す。プロジェクト3年目 の本年は、各国での公演等の後に、これまでに構築し たネットワークを生かし「ミャンマーとベトナムと日 本」「インドネシアとラオスと日本」というコラボ レーション公演を日本で開催。幅広い層に日本と東南 アジア各国の文化を通じた相互理解を促進

	事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
				日本	東京都その他	2018/03/30	
50	アーティスト・イン・レジデンス事業 人材育成キャンプ& フォーラム アジア AIR CAMP 2017 in 陸前高田「生活と創造」	特定非営利活動法人 S-AIR	インドネシア タイ	日本	陸前高田市	2017/09/22 ~ 2017/09/24	2015年度、2016年度にわたり札幌で実施したアーティスト・イン・レジデンス (AIR) 人材育成研修「AIR キャンプ」を、2017年は初めてほかの地域の団体と共同で企画開催で発展させる。「生活と創造」というAIRの本質的な構造をテーマとすることにより、AIRの専門家のスタートアップや交流と同時に、広い概念の立場から幅広く学ぶフォーラム&合宿型ワークショップを実施
51	JIWA : Jakarta Biennale 2017	Jakarta Biennale Foundation	インドネシア シンガポール タイ フィリピン	インドネシア インドネシア インドネシア	ジャカルタ ジャカルタ ジャカルタ	2017/10/01 ~ 2017/12/09 2017/10/05 ~ 2017/12/05 2017/10/05 ~ 2017/12/05	ジャカルタ・ビエンナーレ2017を開催。個人、集団、社会、自然の原動力であるジワ (生命、活力、魂) を掲げ、多様な芸術、方法、知性、実践、教育的提案を共有し、社会の変化に取り組む展示及びパフォーマンスを開催
52	DISPLACED : The RIKUZENTAKATA-MANILA Collaborative Art Project	BLISS DESIGN STUDIO	タイ フィリピン	フィリピン フィリピン フィリピン	マニラ マニラ マニラ	2018/03/08 2018/03/17 2018/05/05 ~ 2018/05/26	自然災害と人為的事象によってもたらされた居場所の喪失 (Displacement) という逆境にさえ向き合う状況について、陸前高田とマニラを比較する。過去に陸前高田のアーティストと陸前高田の津波被災者を招へいし、都市の貧困地域を考察。陸前高田の災害状況に関連した研究成果と両都市の共通性を提示する展覧会を開催。メディアアートの学生や文化人のためのシンポジウムやワークショップを開催し、本事業の全プロセスと内容をアーカイブするマニラ、日本、タイの災害と文化芸術の関連プログラム
53	Japan Study Trip 2018		シンガポール	シンガポール 日本 日本 日本 日本	京都市 広島市 鎌倉市 東京23区	2018/02/23 ~ 2018/03/03 2018/02/24 ~ 2018/02/25 2018/02/26 ~ 2018/02/27 2018/02/28 2018/02/28 ~ 2018/03/03	将来各国のリーダーとなり得るLKYSPPの学生等に対し、日本の政策課題や文化を学ぶ機会を提供し、関連団体・キーパーソン等との交流・議論を通じて、日本文化や諸環境の理解を深める。安全保障、産業政策、文化都市政策を主要テーマに設定
54	SEAFIC Southeast Asia Fiction Film Lab 2018 Program, Sessions 1-3	SEAFIC Southeast Asia Fiction Film Lab	インドネシア カンボジア シンガポール タイ フィリピン	タイ ラオス ベトナム	チェンマイ ビエンチャン ホーチミン	2018/07/04 ~ 2018/07/10 2018/07/13 ~ 2018/07/15 2018/07/19 ~ 2018/07/22	SEAFICは、東南アジア映画の質向上のために創設された脚本ラボであり、毎年、国際的に実績のある脚本家、専門家やメンターを迎え、8か月にわたる東南アジアの映画製作者のワークインプログレスを行う。同時に、PAS (PRODUIRE AU SUD) と協働しプロデューサーのワークショップも開催。最終的には、参加者による公開ピッチングを実施

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容	
		ベトナム マレーシア ミャンマー ラオス					
55	日本棋院 ASEAN 囲碁研修	公益財団法人 日本 棋院	シンガポール タイ ブルネイ ベトナム マレーシア	日本 日本 日本 日本 日本 日本	東京23区 神奈川県その他 東京23区 東京23区 東京23区 東京23区	2017/11/14 2017/11/15 2017/11/16 2017/11/17 2017/11/18 ~ 2017/11/19 2017/11/20	ASEAN諸国の囲碁指導者、次世代の担い手となる指導者を目指す若者を対象に囲碁指導のノウハウを提供。ASEAN諸国において教育として囲碁導入を推進するため協働事業を行い各国の学校に囲碁授業の採用を選定して実践を行う。囲碁が教育に役立つことを実証し世界中に発信
56	ASIAN DRAMATURGS' NETWORK 2018 SATELLITE MEETINGS	CENTRE 42 LIMITED	中国 インドネシア シンガポール マレーシア インド スリランカ	日本 インドネシア インドネシア	横浜市 ジョグジャカルタ ジョグジャカルタ	2018/02/14 ~ 2018/02/18 2018/09/07 ~ 2018/09/08 2018/09/09 ~ 2018/09/10	2016年に始まったAsian Dramaturgs Network (ADN) は芸術教育者・芸術関係者にドラマトゥルクの思考と実践のためのプラットフォームを提供。ADN2018は国際舞台芸術ミーティング in 横浜でネットワーク会議を開催し、参加者それぞれの社会政治的文脈でドラマトゥルクギカルな実践の継続・展開を議論した。また、新たな試みとしてインドネシア・ジャカルタでADNラボラトリーを開催。ドラマトゥルクの演劇における実践ベースの研究と役割のために実験を共有。基調公演、パブリックパネル、2つのチームによる創作中の作品を基に批評的に議論を展開
57	SEASIA2017	チュラロンコン大学 アジア研究所	韓国 台湾 インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ラオス バングラデシュ	タイ	バンコク	2017/12/16 ~ 2017/12/17	東・東南アジアの10の地域研究機関が連携して2013年に立ち上げた「アジアにおける東南アジア研究コンソーシアム (SEASIA)」が隔年で開催する研究学会の第2回目。タイのチュラロンコン大学が“Unity in Diversity : Transgressive Southeast Asia”のメインテーマのもと主催し、東南アジアを中心に約400名の参加を得て開催

<アジア文化交流強化事業>/アジア文化交流強化事業費/ 1. アジア文化交流強化事業費/ (26) アジア・文化創造協働助成 [アジアセンター文化事業2]

事業名	申請者	対象国・地域	開催国・地域	都市	期間	事業内容
		オーストラリア 米国				

合計額 259,701,792 円
うち共通経費 2,209,206 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (27) JFFアジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業〔映像事業部〕

海外での日本映画普及を目的として、「日本映画を通して楽しく人が集まる場」をオフライン・オンラインの双方にて構築する。

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	JFF構想事業 (1) 全体	全世界区分困難 全体				2017/04/01 ~ 2018/03/31		日本映画祭実施の実施。全世界区分困難な支出などを当該プロジェクトから支出
2	JFF構想事業 (2) シンガポール	シンガポール	シンガポール	シンガポール	シンガポール国立博物館	2018/03/02 ~ 2018/03/18		シンガポールにて日本映画祭を実施
3	JFF構想事業 (3) フィリピン	フィリピン	フィリピン	マニラ	Shang Cineplex	2017/07/01 ~ 2017/08/19		フィリピンにて日本映画祭を実施
			フィリピン	セブ	Ayala Center Cinema	2017/07/21 ~ 2017/07/30		
			フィリピン	バギオ	SM City Bagio	2017/08/10 ~ 2017/08/16		
			フィリピン	バコロド	SM City Bacolod	2017/08/24 ~ 2017/08/27		
			フィリピン	イロイロ	FDCP Cinematheque	2017/08/25 ~ 2017/08/29		
			フィリピン	ナガ	SM City	2018/02/01 ~ 2018/02/04		
4	JFF構想事業 (4) マレーシア	マレーシア	マレーシア	クアラルンプール	GSC	2017/09/05 ~ 2018/09/13		マレーシアにて日本映画祭を実施
			マレーシア	ペナン	GSC	2017/09/14 ~ 2018/09/17		
			マレーシア	クチン	GSC	2017/09/21 ~ 2018/09/24		
			マレーシア	コタキナバル	GSC	2017/09/28 ~ 2018/10/01		
5	JFF構想事業 (5) オーストラリア	オーストラリア	オーストラリア	キャンベラ	Dendy Canberra Centre	2017/10/13 ~ 2017/10/22		オーストラリアにて日本映画祭を実施
			オーストラリア	アデレード	GU Filmhouse Adelaide	2017/10/19 ~ 2017/10/22		
			オーストラリア	ブリスベン	Event Cinemas Brisbane	2017/10/25 ~ 2017/10/29		
			オーストラリア	パース	Hoyts Carousel Cannington	2017/11/01 ~ 2017/11/05		
			オーストラリア	シドニー	AGNSW	2017/11/16 ~ 2017/11/26		
			オーストラリア	メルボルン	Australian Centre for the moving image	2017/11/23 ~ 2017/12/03		
6	JFF構想事業 (6) ベトナム	ベトナム	ベトナム	ハノイ	National Cinema Center	2017/10/27 ~ 2017/11/11		ベトナムにて日本映画祭を実施
			ベトナム	ホーチミン	Cinestar	2017/11/24 ~ 2017/12/09		
			ベトナム	ダナン	Le Do Cinema	2018/01/05 ~ 2018/01/14		

	事業名	対象国・地域	開催国・地域	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
7	JFF構想事業 (7) カンボジア	カンボジア	カンボジア カンボジア	プノンペン シェムリアップ	Major Cineplex Major Cineplex	2017/11/09 ～ 2017/11/12 2018/03/02 ～ 2018/03/04		カンボジアにて日本映画祭を実施
8	JFF構想事業 (8) インドネシア	インドネシア	インドネシア インドネシア インドネシア インドネシア	デンパサル ジャカルタ マカッサル ジョグジャカルタ	シネマックス シネマックス シネマ21 シネマ21	2017/09/30 2017/11/02 ～ 2017/11/07 2017/11/24 ～ 2017/11/26 2017/12/01 ～ 2017/12/08		インドネシアにて日本映画祭を実施
9	JFF構想事業 (9) ラオス	ラオス	ラオス	ビエンチャン	Major Platinum Cineplex	2017/12/16 ～ 2017/12/24		ラオスにて日本映画祭を実施
10	JFF構想事業 (10) ミャンマー	ミャンマー	ミャンマー ミャンマー	ヤンゴン マンダレー	Mingalar cinema Winlite cinema	2018/01/19 ～ 2018/01/28 2018/02/02 ～ 2018/02/04		ミャンマーにて日本映画祭を実施
11	JFF構想事業 (11) タイ	タイ	タイ タイ タイ タイ	バンコク チェンマイ コンケーン プーケット	SFW SFX SFX SFX	2018/02/02 ～ 2018/02/11 2018/02/23 ～ 2018/02/25 2018/03/02 ～ 2018/03/04 2018/03/09 ～ 2018/03/11		タイにて日本映画祭を実施
12	JFF構想事業 (12) ブルネイ	ブルネイ	ブルネイ	バンドルスリプガ ワン	Arena Cineplex	2018/02/19 ～ 2018/02/25		ブルネイにて日本映画祭を実施
13	JFF構想事業 (13) インド	インド	インド インド	ニューデリー ムンバイ (ボンベ イ)	PVR PVR	2017/11/10 ～ 2017/11/15 2018/01/19 ～ 2018/01/25		インドにて日本映画祭を実施

合計額 156,529,311 円
うち共通経費 81,528 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (28) 日本語専門家等派遣 (日本語専門家) [日本語事業部]

1. 主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や、学校訪問・巡回指導などを行う。2. 大学など個別の機関に派遣され、当該機関の授業担当、カリキュラム編成、教材作成、現地教師への助言などを行う。3. 国際交流基金海外事務所又は日本センターで実施されるJF講座の設計・運営現地講師への助言などを行う。

	事業名	対象国・地域	受入機関	期間	事業内容
1	三本 智哉 (インドネシア中等教育機関 (スマトラ))	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2017/04/01 ~ 2018/06/14	海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施。駐在は西スマトラ、プキティンギ (パダン近郊)
2	岡本 拓 (インドネシア中等教育機関 (中部ジャワ州・ジョグジャカルタ))	インドネシア	インドネシア中等教育機関	2017/08/20 ~ 2020/08/19	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施。駐在は：中部ジャワ、スマラン
3	古閑 紘子 (ジャカルタ日本文化センター)	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2017/08/18 ~ 2020/05/17	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
4	大田 祥江 (バンコク日本文化センター)	タイ	バンコク日本文化センター	2017/04/16 ~ 2020/04/15	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、巡回指導、教師間のネットワーキング支援等を実施
5	下村 朱有美 (タイ中等教育機関 (北部))	タイ	タイ中等教育機関	2017/04/01 ~ 2019/04/30	主として中等教育レベルの日本語教師の能力向上に資するため、担当地域内で日本語教師のための勉強会の開催や学校訪問、巡回指導等を実施。赴任地はチェンマイ
6	遠藤 かおり (タイ中等教育機関)	タイ	タイ中等教育機関	2017/04/01 ~ 2018/04/28	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施。赴任地はナコーンラーチャシーマー
7	近藤 麻衣子 (ベトナム日本文化交流センター (フエ))	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2017/04/01 ~ 2018/06/30	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施
8	芹澤 有美 (クアラルンプール日本文化センター)	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2017/04/01 ~ 2018/10/16	任国の教育省、国際交流基金海外事務所、拠点機関に派遣され、任国あるいはその地域の教師研修、教材作成・日本語教授法等に関するコンサルティング、教師間のネットワーキング支援等を実施

合計額 46,181,579 円
うち共通経費 1,100,600 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (29) ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

ジャカルタ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
1 “日本語パートナーズ” 派遣事業	日本語パートナーズ経費	2017/04/01 ～ 2018/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
2 文化事業	en塾	2017/04/01 ～ 2018/03/31	インドネシア人の大学生を主軸とした日本語演劇グループによる公演であり、その公演の質の高さは当地の文化人も認めるものとなっている。本事業を通じて幅広い対象層に日本文化及び日本語学習への興味喚起を行うことを目的として実施
	マカッサル・ライターズ・フェスティバル	2017/04/01 ～ 2018/03/31	東インドネシアにおいて唯一の国際的な文学フェスティバルであるマカッサルライターズフェスティバルにおいて、日本の作家を招へいし、講演等を実施し、インドネシアと日本の文学を通じた文化交流の深化を図るとともに、日本文学の魅力をインドネシアに広く普及させることを目的として実施
	小規模助成	2017/04/01 ～ 2018/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
	HANDs! Project	2017/04/01 ～ 2018/03/31	アジア8か国の若手防災実務家及びアーティストをHANDs!フェローとして選抜。スタディツアーを通じて防災教育につき枠組みと実践を互いの国から学びあう（1年目）。さらにスタディツアーで学んだことをアクションプランに落とし込み、実際に各地でコミュニティーを強くする活動を行う（2年目）。2020年までに200人以上のアジアの絆を強くする防災人材を育成する人材育成プロジェクト
6	EYES for Embracing Diversity	2017/04/01 ～ 2018/03/31	東南アジア及び日本にて「寛容」をテーマに社会活動や言論活動をしている若者の人材育成プログラム。各国を回りながら「共通体験」と「学び合い」を行う。インドネシアではイスラム寄宿学校滞在、日本ではお寺への滞在及び体験等を行うことを通じ、特に「宗教間」の多様性、及び「寛容」のテーマについて、理解を深め、また、今後、自分たちの周りの人たちを巻き込めるイベント作りを実施

合計額 137,525,805 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (30) バンコク日本文化センター [海外事務所アジアセンター事業]

バンコク日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容	
1	“日本語パートナーズ” 派遣事業	日本語パートナーズ経費	2017/04/01 ~ 2018/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
2	文化事業	日タイ修好130周年記念シンポジウム	2017/09/01 ~ 2017/09/30	日タイ修好130周年を記念し、これまでの両国の人物・文化交流の蓄積を再確認することを目的に、専門家を招いてのパブリックシンポジウムを実施
3		EYE's	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ダイバーシティ関連の研修プログラムである、ジャカルタ日本文化センター主導の「EYE's」プロジェクトに参加するタイ人フェロー2名を推薦、支援
4		「バンコクノート」公演	2017/04/01 ~ 2017/11/30	平田オリザ原作『東京ノート』を一部タイの事情にあわせて翻案したタイ語版『バンコクノート』を上演する。演出・平田オリザ、美術・杉山至のもと、キャスト、照明、衣装等は、すべてタイ人によるものとし、国際共同制作を通じた人材育成を実施
5		アンフォールディング・カフカ・フェスティバル (ダンス公演)	2017/11/01 ~ 2017/11/30	世界の優れた現代舞台芸術作品を紹介する「アンフォールディング・カフカ・フェスティバル」において、梅田宏明ダンス公演を実施。バンコク及びチェンマイの2会場において上演
6		小規模助成	2017/04/01 ~ 2018/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
7		HANDS! Project	2017/04/01 ~ 2018/03/31	アジア域内の若者専門家が、各種研修旅行を通じて域内各国の防災への取組を互いに学び合う。また、2016年度研修参加者による防災教育活動のアクションプラン企画・実現のフォローアップを実施
8		【ミャンマー】 AUNJによる日ミャンマー伝統楽器交流ワークショップ	2017/12/01 ~ 2017/12/31	2014年12月、日ミャンマー外交関係樹立60周年クロージングコンサートを開催した邦楽グループ「AUNJクラシックオーケストラ」のメンバー山田路子 (篠笛)、山野安珠美 (箏) の2名をミャンマーへ派遣し、ミャンマーの国立文化芸術大学の音楽家らと共に、アジアの伝統楽器による音楽ワークショップを開催。ヤンゴンとマンダレーの2都市で実施
9		【ミャンマー】 日ミャンマー漆工芸交流ワークショップ及び展覧会	2017/09/01 ~ 2017/09/30	松島さくら子 (宇都宮大学教授) ら1-2名を招へいし、バガンで10年以上続けている漆工芸交流活動を、ヤンゴンで初めて文化芸術関係者や一般市民向けに紹介するとともに、トークイベントと小規模な展覧会を開催する。開催時期は9月上旬頃を想定
10		【ミャンマー】 ヤンゴンにおける近現代建築遺産ワークショップ	2017/10/15 ~ 2017/10/17	日本及びASEANより3-4名の専門家を招へいし、ヤンゴン及びマンダレーの工科大学建築学科教授と共に、将来的にミャンマーの近現代建築に関わるであろう建築家や建築学科の学生を対象に1週間程度のワークショップを開催。最終日には成果をアウトリーチするための一般向け公開イベント (成果発表、シンポジウム) を実施

合計額 77,063,938 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (31) マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

マニラ日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容	
1	“日本語パートナーズ”派遣事業	日本語パートナーズ経費	2017/04/01 ～ 2018/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
2	文化事業	HANDS! Project	2017/04/01 ～ 2018/03/31	各国内選考を経て選ばれた、同一の社会課題に対して具体的な活動を行っている東南アジア、日本、インドにおける若手リーダーたちが、互いの国を訪問し合い、各地の防災教育活動について理解を深めると同時に、自らの活動及び自国の地元コミュニティにおける防災教育に関するニーズを発表し合い、これをもとに、各国社会において防災教育を促進するための独自事業を企画し実施
3		EYEs for Fostering Peace	2017/04/01 ～ 2018/03/31	「平和／宗教間理解」をテーマに社会活動や言論活動をするヤング・プロフェッショナルについて、次世代リーダーとしての人材育成と域内の人材ネットワークの構築、相互理解の促進をめざし、共通体験や学び合いを重視しながら、視察や講義、ワークショップや対話の機会を提供するグループ研修事業を実施。2017年度は、インドネシアでのスタディツアーを実施
4		小規模助成	2017/04/01 ～ 2018/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
5		ジャズ・ワークショップ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	フィリピンの若手ジャズ奏者を対象としたワークショップを実施。日本のジャズ専門家を招へいし、実技研修を行い、ワークショップの成果をミニ・コンサートという形で発表
6		インスタレーション・アート・プロジェクト	2017/04/01 ～ 2018/03/31	フィリピンを代表するアート・フェアやアートイベントにおいて、日本人のアーティストないしキュレーター・批評家によるインスタレーション又はメディアアートに関するトークイベント又はワークショップを実施
7		日ASEANテレビ祭り	2017/04/01 ～ 2018/03/31	本年9月に開催されるASEAN50周年記念行事と位置づけられている日ASEANテレビ祭りにて、ヒットドラマから映画に発展したコンテンツ/映画4作品を合計9回上映。テレビ局の映画製作事業担当責任者等を日本から招き、映画製作事業に対する考え方、今後の戦略、展望等を語る場を設定
8		村上春樹コンサート	2017/04/01 ～ 2018/03/31	当地でも非常に人気の高い村上春樹の小説に出てくる楽曲により構成されたコンサートの公演。村上春樹の専門家も日本から招へいしレクチャーも実施

合計額 31,279,869 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (32) クアラルンプール日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

クアラルンプール日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容	
1	“日本語パートナーズ”派遣事業	日本語パートナーズ経費	2017/04/01 ～ 2018/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
2	文化事業	マレーシア・日本伝統音楽交流事業2017	2017/05/07 ～ 2018/02/04	伝統音楽を通じた交流促進・共同制作を目的として、マレーシア科学大学 (USM) の講師3名と元永拓 (尺八演奏家)、山野安珠美 (箏奏者) との共同公演。2017年5月にペナン及びクアラルンプールで公演を行った後、2018年2月にCD化のためのレコーディングを実施
3		東南アジア人形劇交流：文楽若手ワークショップ2017	2017/07/10 ～ 2017/07/13	2013年の文楽公演後に始まった、人形浄瑠璃文楽座の若手メンバーと東南アジア人形劇との交流事業。2017年度は、マレーシアクランタン州のワヤンクリ劇団と約2日間の制作・リハーサル後、USMホール及び日本語パートナーズの赴任校にてデモンストラーションを実施
4		山田うん「季節のない街」マレーシア公演2017	2017/08/03 ～ 2018/10/23	Co. 山田うんのメンバー及びマレーシア人ダンサーの協働による『季節のない街』のマレーシア公演。2週間の集中的なリハーサルを経て、クアラルンプールにて3公演を実施
5		HANDs! Project	2017/04/01 ～ 2018/03/31	クリエイティブな手法を用いて災害・環境教育を実践する若手人材を育成するプロジェクトHANDs!に参加するマレーシアフェローに係る経費。マレーシアから2名のフェローを選出し、日本、タイ、インドネシアでのフィールドトリップに参加
6	小規模助成	2017/04/01 ～ 2018/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献	

合計額 43,307,230 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費/ (33) ニューデリー日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

ニューデリー日本文化センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
1	文化事業	EYES for Fostering Peace	2017/11/27 ~ 2017/12/01	アジアにおける宗教、文化、民族等の多様性を、アジアの人々が尊重し、支えあう「平和なアジア」、「ともに生きるアジア」を希求していくためのコアとなる人材の育成、ネットワーク形成、発信活動に関する事業。2017年度は、インドネシアでの研修に、インドから選ばれたフェローが2名参加
2		HANDs! Project 2017-2018	2017/10/14 ~ 2018/02/12	東日本大震災後の教訓として日本で培われてきたクリエイティブな防災事業をアジアの若者たちと共有し、アジアにおける新しい防災事業の在り方について共に考える事業。2017年10月14日～10月18日に日本で、2018年2月4日～2月12日はインドネシアで研修が行われ、インドから2名、ネパールから1名のフェローが参加

合計額 3,129,846 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (34) ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕

ベトナム日本文化交流センターが主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ”派遣事業	日本語パートナーズ経費	2017/04/01 ～ 2018/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
2	文化事業	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (チューバ)	2017/05/09 ～ 2017/05/13	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、フィリピンからアンドラ・ジャスパ (チューバ奏者) を招へいし、コンサート、指導を実施
3		サウンドデザインワークショップ	2017/07/21	森永泰弘による、映画や舞台芸術におけるサウンドデザインについての基礎的な講演を実施
4		ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (オーボエ)	2017/07/31 ～ 2017/08/05	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、古部賢一 (オーボエ奏者) を招へいし、コンサート、指導を実施
5		ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (ハープ)	2017/08/01 ～ 2017/08/05	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、早川りさ子 (ハープ奏者) を招へいし、コンサート、指導を実施
6		「Gang of Five」展レクチャーツアー	2017/10/22 ～ 2017/11/12	美術展「Gang of Five」展において、一般に向けた作品解説、作家アトリエ訪問等のレクチャーツアーを実施
7		ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (オーボエ)	2017/10/22 ～ 2017/10/27	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、マレーシアからネルソン・ウォン (オーボエ奏者) を招へいし、コンサート、指導を実施
8		小規模助成	2017/04/01 ～ 2018/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
9		ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (ハープ)	2018/02/27 ～ 2018/03/04	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、松本彩 (ハープ奏者) を招へいし、コンサート、指導を実施
10		ベトナム国立交響楽団 (VNSO) 支援 (オーボエ)	2018/02/25 ～ 2018/03/04	ベトナム国立交響楽団 (VNSO) の支援のため、小谷真理子 (オーボエ奏者) を招へいし、コンサート、指導を実施
11		「Without Signal! (信号がない!)」公演	2018/03/26 ～ 2018/04/01	カンパニー・デラシネラとベトナム人俳優、ダンサーによる作品『Without Signal!』 (信号がない!) の公演を実施

合計額 49,746,447 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (35) プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕

プノンペン連絡事務所が主催・助成する各種アジアセンター事業。

	事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容
1	“日本語パートナーズ” 派遣事業	日本語パートナーズ経費	2017/04/01 ～ 2018/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
2	文化事業	小規模助成	2017/04/01 ～ 2018/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献
3		KIZUNA Festival	2018/02/22 ～ 2018/02/25	大使館及びCJCCとの連携事業、カンボジアにおける最大の日本文化紹介イベント

合計額 10,398,871 円
うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (36) ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕

ビエンチャン連絡事務所が主催・助成する各種アジアセンター事業。

事業カテゴリ	事業名	期間	事業内容	
1	“日本語パートナーズ”派遣事業	日本語パートナーズ経費	2017/04/01 ～ 2018/03/31	アジアにおける日本語教師の活動支援及び日本語学習者と日本人の交流の機会の増大のため、現地日本語教師・学習者のパートナー役となる人材を日本から主として中等教育機関に受入れ。また、そのための現地調査・準備等を実施
2	文化事業	漆工芸ワークショップ	2017/10/16 ～ 2017/10/19	漆工芸分野における人材育成及び人的交流を目的としたワークショップ。2017年10月16日～17日ルアンパバーン県立美術学校、18日～19日ラオス国立美術学校（ビエンチャン）で実施。内容は前半は東南アジアと日本の漆の比較、日本の漆器の技法等に関する講義、後半は漆を塗ったうちわ（独立行政法人国際協力機構（JICA）のうちわプロジェクト提供）にデザインを施すワークショップ
3	第4回ジャパン・フェスティバル参加 田中まさよしと神楽曼茶羅公演	2018/02/02 ～ 2018/02/04	「田中まさよしと神楽曼茶羅」を招へいし、在ラオス大使館が主催する「第4回ジャパンフェスティバル with Cool & Kawaii JAPAN 2018」で単独公演、当地著名歌手、ダンスグループ、伝統音楽集団とのコラボレーション公演を実施。さらにアウトリーチとして、近郊の村の集会場でミニ公演とワークショップを実施。同フェスティバルへの参加者はのべ約3万人	
4	第4回ジャパン・フェスティバル参加 ダンス☆マン公演	2018/02/02 ～ 2018/02/04	ダンス☆マンを招へいし、在ラオス大使館が主催する「ジャパン・フェスティバル with Cool & Kawaii JAPAN 2018」において単独公演及び当地ダンスグループとのコラボレーション公演。さらにアウトリーチとして中等教育学校でJ-POPに関するレクチャー・デモンストレーションを実施	
5	アニメーションワークショップ	2017/08/28 ～ 2017/09/29	動画制作の人材育成及び人的交流を目的としたワークショップ。ラオス国立美術学校（NIFA）は8/28-30、ラオス国立大学（NUOL）は9/27-29、フォトショップを使いキャラクターデザインや二次元動画に関し指導。NUOLに2016年、NIFAに2017年、それぞれ映像関連のコースが新設。映像関連の専門教育はマーケティングやPR、マスコミ、映画制作等の人材育成に不可欠なため実施	
6	小規模助成	2017/04/01 ～ 2018/03/31	アジアセンターのコンセプトに合致する良質な文化事業に対し、助成金を交付することで、現地事業・人材育成・ネットワーク構築に貢献	

合計額 16,101,719 円

うち共通経費 0 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (37) “ふれあいパートナーズ” 設置事業 [日中交流センター]

中国「ふれあいの場」設置大学に、ふれあいの場の活動や日本語授業をサポートするアシスタントを設置する。

	事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
1	延辺	延吉	延辺大学	2017/01/27 ～ 2017/07/15	日本語パートナーズの中国展開パイロット事業として中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」設置大学に「ふれあいパートナーズ」を配置する。派遣先では、主としてふれあいの場での文化交流活動支援とともに、日本語教師として日本語授業を担うことにより日中交流の推進を図る事業
2	ハルビン	ハルビン	黒龍江大学	2017/07/16 ～ 2018/07/13	日本語パートナーズの中国展開パイロット事業として、中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」設置大学に「ふれあいパートナーズ」を配置する。派遣先では、主としてふれあいの場での文化交流活動支援とともに、日本語教師として日本語授業を担うことにより日中交流の推進を図る事業
3	西寧	西寧	青海民族大学	2016/09/01 ～ 2017/07/22	日本語パートナーズの中国展開パイロット事業として、中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」設置大学に「ふれあいパートナーズ」を配置する。派遣先では、主としてふれあいの場での文化交流活動支援とともに、日本語教師として日本語授業を担うことにより日中交流の推進を図る事業
4	済南	済南	山東師範大学	2017/08/25 ～ 2018/07/22	日本語パートナーズの中国展開パイロット事業として、中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」設置大学に「ふれあいパートナーズ」を配置する。派遣先では、主としてふれあいの場での文化交流活動支援とともに、日本語教師として日本語授業を担うことにより日中交流の推進を図る事業
5	2週間短期（杭州）	杭州	浙江工商大学	2018/03/26 ～ 2018/04/01	日本語パートナーズの中国展開パイロット事業として、中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」設置大学に「ふれあいパートナーズ」を短期で派遣する。派遣先では、主としてふれあいの場での文化交流活動支援とともに、日本語教師として日本語授業を担うことにより日中交流の推進を図る事業
6	赴任前研修			2017/07/31 ～ 2017/08/04	ふれあいパートナーズの円滑な業務遂行を目的に、国際交流基金本部にて約1週間の赴任前研修を実施。国際交流基金及び日中交流センター事業の説明、海外安全情報の提供、日本文化体験、「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」の運営学生向けの模擬授業の実施等
7	赴任後研修	西寧	青海民族大学	2017/10/12 ～ 2017/10/16	ふれあいの場の実務担当者会議にあわせ、西寧「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」（青海民族大学）にてふれあいパートナーズ向けの研修を実施。パートナーズ及び実務担当者からの活動報告、個別面談等を実施
8	大学生グループ派遣（昆明）	昆明	雲南師範大学	2017/09/12 ～ 2017/09/18	「ふれあいパートナーズ」の短期グループ派遣。日本の大学生グループを「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」に派遣し、中国の大学生と協力して日本文化紹介・交流イベントを実施する。また日本語授業に参加し日本語学習者とも交流
9	2週間短期（西寧）	西寧	青海民族大学	2017/10/11 ～ 2017/10/24	日本語パートナーズの中国展開パイロット事業として、中国「ふれあいの場（中国語表記：中日交流之窗）」設置大学に「ふれあいパートナーズ」を短期で派遣する。派遣先では、主としてふれあいの場での文化交流活動支援とともに、日本語教師として日本語授業を担うことにより日中交流の推進を図る事業

＜アジア文化交流強化事業＞／アジア文化交流強化事業費／ 1. アジア文化交流強化事業費／ (37) “ふれあいパートナーズ” 設置事業 [日中交流センター]

	事業名	都市	受入機関	期間	事業内容
10	2週間短期 (昆明)	昆明	雲南師範大学	2018/03/24 ~ 2018/04/04	日本語パートナーズの中国展開パイロット事業として、中国「ふれあいの場 (中国語表記: 中日交流之窓)」設置大学に「ふれあいパートナーズ」を短期で派遣する。派遣先では、主としてふれあいの場での文化交流活動支援とともに、日本語教師として日本語授業を担うことにより、日中交流の推進を図る事業
11	幹部招へい (ハルビン)			2018/02/26 ~ 2018/03/02	ふれあいの場事業及びふれあいパートナーズ事業の円滑な実施、日本及び日本人への親近感の醸成、日本理解の促進を目的に、ハルビン「ふれあいの場 (中国語表記: 中日交流之窓)」の幹部職員及び担当者を日本に招へい。日中交流センターとの協議、地方都市視察等を実施
12	派遣前研修 (大学生グループ派遣)			2018/02/13 ~ 2018/02/15	中国「ふれあいの場 (中国語表記: 中日交流之窓)」に「ふれあいパートナーズ (大学生グループ派遣)」として派遣するグループに対し派遣前研修を実施
13	大学生グループ派遣 (成都)	成都	四川外国語大学成都学院	2018/03/12 ~ 2018/03/20	「ふれあいパートナーズ」の短期グループ派遣。日本の大学生グループを「ふれあいの場 (中国語表記: 中日交流之窓)」に派遣し、中国の大学生と協力して日本文化紹介・交流イベントを実施する。また日本語授業に参加し日本語学習者とも交流
14	大学生グループ派遣 (ハルビン)	ハルビン	黒龍江大学	2018/03/21 ~ 2018/03/28	「ふれあいパートナーズ」の短期グループ派遣。日本の大学生グループを「ふれあいの場 (中国語表記: 中日交流之窓)」に派遣し、中国の大学生と協力して日本文化紹介・交流イベントを実施する。また日本語授業に参加し日本語学習者とも交流
15	大学生グループ派遣 (長春)	長春	吉林大学	2018/03/20 ~ 2018/03/26	「ふれあいパートナーズ」の短期グループ派遣。日本の大学生グループを「ふれあいの場 (中国語表記: 中日交流之窓)」に派遣し、中国の大学生と協力して日本文化紹介・交流イベントを実施する。また日本語授業に参加し日本語学習者とも交流
16	大学生グループ派遣 (貴陽)	貴陽	貴州大学	2018/03/21 ~ 2018/03/27	「ふれあいパートナーズ」の短期派遣。日本の大学生グループを「ふれあいの場 (中国語表記: 中日交流之窓)」に派遣し、中国の大学生と協力して日本文化紹介・交流イベントを実施する。また日本語授業に参加し日本語学習者とも交流

合計額 19,105,787 円
うち共通経費 558,240 円

1. アジア文化交流強化事業費／ (38) 評価法等開発・普及〔日本語国際センター〕

「JF日本語教育スタンダード」に基づく評価手法の開発及び普及に関する業務を実施する。

	事業名	対象国・地域	期間	事業内容
1	評価法等開発・普及	東南アジア地域区分困難	2017/04/01 ～ 2018/03/31	新たな日本語能力の評価方法についての開発を実施

合計額 523,130 円
うち共通経費 0 円

在外事業に必要な経費

支部

1. 京都支部

海外事務所

1. ローマ日本文化会館
2. ケルン日本文化会館
3. パリ日本文化会館
4. ソウル日本文化センター
5. 北京日本文化センター
6. ジャカルタ日本文化センター
7. バンコク日本文化センター
8. マニラ日本文化センター
9. クアラルンプール日本文化センター
10. ニューデリー日本文化センター
11. シドニー日本文化センター
12. トロント日本文化センター
13. ニューヨーク日本文化センター
14. ロサンゼルス日本文化センター
15. メキシコ日本文化センター
16. サンパウロ日本文化センター
17. ロンドン日本文化センター
18. マドリード日本文化センター
19. ブダペスト日本文化センター
20. モスクワ日本文化センター
21. カイロ日本文化センター
22. ベトナム日本文化交流センター

京都支部

(1) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
1	基礎から学ぶ実践日本語教育講座	2017/04/08 ～ 2018/03/10	京都市及びその近隣の外国籍住民の日本語習得を支援するために、地域で日本語教育に携わる人たちの日本語教授法の基礎力・応用力を養成することを目的。前期10回、後期10回に分け、会話能力の育成に重点を置いたさまざまな初中級レベルの教え方を学ぶ講座に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
2	花の更紗展	2017/04/15 ～ 2017/05/18	1970年代、国内での創作活動が評価され、世界各国で展覧会を開催した手描き更紗芸術家の故・青木寿恵氏の、「花」をテーマに創作された作品群を集めた展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
3	京都・美・ケルン 第1回京都展	2017/05/09 ～ 2017/05/21	京都市と姉妹都市であるケルンの作家の作品やケルン市を紹介し、今後、交流がより深くなることを目的に開催。ケルンより5名の作家の参加。作品展示と、京都からは11名の作家の作品を展示した合同展に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
4	京都日米協会平成29年度春期講演会「トランプ政権と日米関係」	2017/05/11	トランプ政権発足により、不確実性の増した日米関係についての理解を深めるため、加藤良三（元駐米大使）を講師とする講演会を開催。講演の内容をふまえ、質疑応答も実施。日米協会会員以外の非会員などにも公開の講演会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
5	日本文化体験プログラム	2017/06/07 ～ 2017/10/04	国際交流基金フェロー等、日本研究に取り組んでいる外国人に対し、日本文化を肌で感じるができる機会を提供する体験型プログラム。高比良護を講師に迎え「竹細工」、吉阪一郎を講師に迎え「小鼓の魅力にふれる」の体験を実施
6	講演会・セミナー・ワークショップ	2017/06/20 ～ 2018/02/06	京都支部が受入を担当する関西地域で研究中の国際交流基金フェローによる日本語での講演会を開催。6月20日メーガン・ジョーンズ（米国/アルフレッド大学助教授）「茶碗 京都での出会い」、7月4日ヤン・シーコラ（チェコ/カレル大学日本研究学科長、東アジア研究所副所長）「日本の今と昔ーチェコからのまなざしー」、2月6日ファビエン・ヘルフェンベルガー（スイス/ハーバード大学博士課程）「近世社寺建築：北野天満宮から東照宮まで」を実施
7	2017染織意匠・図案コンペティション	2017/06/20 ～ 2017/08/31	和装染織産地における後継者育成と需要開拓のために、和装産地の若年後継者及び、染織デザイン等に従事を希望する学生等を対象としデザイン・服飾意匠案を募集。海外については、染織デザインの交流と日本伝統的工芸品の普及啓蒙等を目的にコンペティション事業を開催。発表会は京都・パリ・ケルン・岡崎・東京で実施の本事業に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
8	トラディショナル・シアター・トレーニング2017	2017/08/08	京都芸術センターが毎年夏に行う日本の伝統芸能（能・狂言・日本舞踊）の集中講座。海外の演劇専門家、日本研究者や学生等の参加者が、3週間の集中的な指導を受けた後、公開成果発表会を能楽堂にて京都支部が共催で実施
9	能楽チャリティ公演～被災地復興、京都からの祈り～	2017/08/24	東日本大震災及び熊本地震の被災地を支援するため、京都在籍能楽師有志主催によるチャリティ公演を共催で開催。2016年度に引き続き2回目。演者は全員ボランティアによる出演。入場券代金と当日寄せられた義援金は「日本赤十字社東日本大震災義援金」及び「くまもとエンタメ支援金」に全額送金
10	日本映画上映会 大阪	2017/10/08 ～ 2017/10/22	国際交流基金フェロー、関西在住の外国人等が日本文化理解を深めることを目的として、英語字幕付き日本名作映画を計3作品（2017年10月8日『天地明察』、10月15日『細雪』、10月22日『マイマイ新子と千年の魔法』）上映

＜在外事業＞／京都支部

11	青木寿恵の更紗展	2017/10/14 ～ 2017/11/16	1970年代、国内での創作活動が評価され、世界各国で展覧会を開催した手描き更紗芸術家の故・青木寿恵氏が創作した着物や帯、タペストリー等の作品を、地域文化交流に貢献することを目的に一般公開した展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
12	第31回京都芸術祭 美術部門 国際交流総合展	2017/10/17 ～ 2017/10/22	アジア、欧米など10か国、計96名が日本画、洋画、彫刻、版画、染織、漆芸、ステンドグラス、書など幅広い分野の作品を発表。国内外の気鋭の作家が集まって1987年に始まり31回目を迎えた本展覧会に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
13	京都ヒストリカ国際映画祭	2017/10/28 ～ 2017/11/05	「京都ヒストリカ国際映画祭」は世界で唯一の“歴史”をテーマにした映画祭。9回目となる今年には加藤泰監督の特集上映が行われ、京都支部では加藤監督の『明治侠客伝 三代目襲名』『緋牡丹博徒 お竜参上』『緋牡丹博徒 花札勝負』の3作品について、国際交流基金本部フィルムライブラリーが所蔵する英語字幕プリントの提供という形で協力を実施
14	関西日仏学館創立90周年 新作能「面影」ーポール・クロード「女と影」によるー	2017/10/29	1927年、当時のフランス大使であったポール・クロードの提唱により、京都市内に創設されたフランス政府公式機関のアンスティチュ・フランセ関西（旧称・関西日仏学館）が今年創立90周年を迎えるのを祝し、クロード作の『女と影』を基にした新作能『面影』を能楽金剛流にて初上演。日仏文化の出会いを象徴するクロード作品を上演することにより、歴史を改めて振り返るとともに、二国間の友好を祝い、さらなる文化交流の促進を目的の公演に国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
15	日本名作映画上映会	2017/11/09 ～ 2017/11/17	国際交流基金フェロー等外国人の研究者や留学生を対象に、日本文化理解を深めることを目的として、日本文化紹介映画、英語字幕付き日本劇映画を精選して計5作品（2017年11月9日『絵巻』『友禅ー森口華弘のわざー』、11月10日『古都』、11月16日『たそがれ清兵衛』、11月17日『マイマイ新子と千年の魔法』）を上映
16	邦楽アンサンブル みやこ風韻第7回公演	2017/11/18	みやこ風韻は日本を代表するプロによる邦楽アンサンブル集団として活動。第7回公演は、東アジア文化都市2017京都実行委員会との共催で、中国琵琶及び韓国を代表する伝統楽器カヤグムとの協演を実施。また、小・中・高校生のキッズにより6曲を演奏。伝統音楽の普及活動にも力を注いだ本公演に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
17	国際交流のタペー能と狂言の会	2017/11/29	京都をはじめとする関西地域に滞在中の外国人（国際交流基金フェロー、関西国際センター研修生、海外からの学生・研究者、関西の各国公館員等）に、日本の伝統文化にふれる機会を提供し、日本研究と日本文化理解の深化を図ることを目的として1974年から毎年開催。2017年度で第44回目。演目は、狂言：茂山千作（大蔵流狂言師）『貰賀』（もらいむこ）、能：金剛永謹（金剛流能楽師）『葵上 無明之祈』
18	祝！日中国交正常化45周年記念「出会いと絆のコンサート」草の根交流が実を結んだ夢の歌舞団来日！	2017/12/15 ～ 2017/12/17	日本及び中華人民共和国・モンゴル国・ロシア連邦・アジア諸国ほかに向けて、芸術・教育・経済・歴史・文化の領域から交流を促進し人材を育成することで、相互理解と相互信頼を深め、地域の発展、友好関係の増進及び、平和と安定に寄与することを目的に芸術交流活動を実施。今回は、内モンゴル・フフホト市政府歌舞団の演技・演奏を開催する事業に、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援
19	第40回京都国際文化協会エッセーコンテスト《私の見た日本と世界》	2017/12/16	日本在住の日本語を母語としない人たちから「私の見た日本と世界」をテーマに日本の文化、社会、習慣、世界との交流等について、自らの文化・社会との対比あるいは経験に基づいて論考した日本語エッセーを全国から公募。予備審査によって選ばれた優秀作品5編の作者を京都に招いて公開の最終審査会を開催し、口頭発表と会場との質疑応答等を通して最優秀作品を決定、表彰。京都府民との対話を通じて国際理解と交流を深めることを目的に開催のコンテストに、国際交流基金京都支部の後援名義を付与して支援

<在外事業>/京都支部

20	フェローの集い	2018/03/02	京都をはじめ、関西、西日本地域で研究中の国際交流基金フェローに交流の場を提供することが目的。茶話会形式の懇談会で、フェローのほか、フェローの指導教官や京都在住の文化人、文化機関、自治体、関西の各国公館等の関係者の参加も得て、ネットワークを広げる
21	広報	2017/04/01 ~ 2018/03/31	国際交流基金京都支部の主要事業を紹介することを目的に、年4回『国際交流基金（ジャパンファウンデーション）京都支部ニュースレター』発行。第32号（春）、第33号（夏）、第34号（秋）、第35号（冬）の各号を刊行

合計額 10,979,916 円
うち共通経費 237,596 円

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本の食文化展（撤収等）	2017/04/01 ～ 2017/04/19	2016年度からの継続事業「WASHOKU 日本人の彩豊かな食生活」展。2015年ミラノ万博日本館の展示品を活用した新規展覧会について、展示撤収及び借用展示品の返却等の作業を実施
2	映画上映会（Japanese Entertainment）	2017/04/20 ～ 2017/06/20	当地では日本映画の新作が公開される機会は少なく、本件のようなパッケージを利用し、予算の許す範囲内でイタリア語字幕を付して上映を行うことは貴重な機会となっている。さらにテーマにあわせてローマ日本文化会館フィルムライブラリー作品も組み合わせ、独自の上映会として事業実施
3	ローマろう映画祭	2017/11/17 ～ 2017/11/19	イタリア国立ろう研究所により開催されるローマ国際ろう映画祭の実施に関し、事業協力を行う。ローマ日本文化会館は、日本人監督・牧原依里の招へい及び作品『Listen』に係るイタリア語字幕制作費の一部について協力を実施
4	無声映画祭（ウーディネ）	2017/06/24 ～ 2017/07/02	無声映画をテーマとした国際映画祭（ウーディネ）への協力。複数本数の日本映画が上映されたが、ローマ日本文化会館はイタリア語字幕制作費の一部について協力
5	クオーレ・ド・オペラ	2017/06/01 ～ 2017/06/30	井田邦明（演出家）、高田和文（静岡文化芸術大学理事／副学長）を中心にし、世界的な活躍を期待される日本の実力ある若手オペラ歌手を起用、上演するプロジェクト「クオーレ・ド・オペラ」。当プロジェクトで活躍する声楽家の内田智子、工藤和真によるコンサート、及び高田和文による「日本におけるオペラ受容とオペラ活動の現状」に関するレクチャーを開催
6	GAIAジャズ公演	2017/11/14	日本のジャズ・フュージョン界を代表する金子飛鳥（バイオリニスト）、ヤヒロトモヒロ（パーカッショニスト）、アルゼンチン出身のヘラルド・ディ・ヒュスト（ピアニスト）、カルロス・エルテロ・プスキーニ（ベーシスト）の日亜混成バンドによる、ジャズ、クラシック、フォルクローレ等多彩なサウンドを披露するコンサート
7	日本庭園公開	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ローマ日本文化会館併設の日本庭園を通年で一般公開し、30分間のガイドツアーで庭園の歴史や魅力を解説する事業
8	日本庭園関連講演会	2017/06/16	ローマ日本文化会館の日本庭園の改修計画に携わる福原成雄、辻井博行が庭園の調査、修景に来館する機会をとらえ、一般向けに日本庭園に関する講演会を実施
9	ファーイースト映画祭	2017/04/21 ～ 2017/04/28	イタリア最大の極東アジア地域の新作映画を扱う映画祭。注目度が高く、良質の日本映画の上映・監督招へいを行うことは意義深い。ローマ日本文化会館は、日本人監督招へい費の一部を協力
10	現代版画展	2017/05/04 ～ 2017/10/13	ローマ日本文化会館所蔵の現代版画（全64点）について、国立近代美術館の専門家の監修による展覧会を実施
11	オープンハウス・ローマ	2017/05/06	通常非公開の建築物などを特別公開するローマ市によるイベント、オープンハウスローマに参加し、ローマ日本文化会館の会館及び庭園のガイド付きツアーを行う。日本に既に関心のある顧客層のみならず、新たな顧客を開拓するための事業
12	津軽三味線とピアノのデュオコンサート	2017/05/16	津軽三味線奏者の大野敬正とピアニストの本岡衛によるデュオコンサートを開催。伝統を守りつつもロックなど斬新なスタイルで三味線を奏でる大野と、ジャズからポップスまでこなすオールラウンダーピアニスト・キーボーディストの本岡の共演は、日本の伝統とポップカルチャーの両者の魅力を存分に伝えられる企画である。ローマのほか、フランス、ルクセンブルクへ巡回

＜在外事業＞／ローマ日本文化会館

13	俳句賞授賞式	2017/06/06	当地における俳句愛好者を懸賞する授賞式をローマ日本文化会館を会場として実施
14	イゾラ・デル・チネマ上映会	2017/07/03	夏季の屋外映画祭として知られており、市内中心部で実施されることから、バカンスシーズンながら多数の来場者を集客するイベントである。同映画祭及び在イタリア大使館との共催事業。大使館による複数の日本文化紹介事業が展開される中、ローマ日本文化会館はローマ日本文化会館フィルムライブラリーより新海誠作品4作品をミニシアターで上映
15	映画上映会（コメディ）	2017/10/03 ～ 2017/11/30	当地では日本映画の新作が公開される機会は少なく、本件のようなパッケージを利用し、予算の許す範囲内でイタリア語字幕を付して上映を行うことは貴重な機会となっている。さらにテーマにあわせてローマ日本文化会館フィルムライブラリー作品も組み合わせ、独自の上映会として事業を実施
16	アコーディオン・カルテット公演	2017/10/05	アコーディオン奏者cobaを中心とするカルテットによるコンサートをローマ日本文化会館にて実施
17	上方舞山村流及び地唄公演	2017/10/24	大阪の伝統芸能、山村流の上方舞と地唄を紹介するための舞台公演及びレクチャーデモンストレーションをローマ日本文化会館で行う。ヴェネチア、ポローニャへも巡回
18	ルッカ・コミックス	2017/11/04 ～ 2017/11/05	欧州で最大規模のアニメ・コミックスの祭典であるルッカコミックスにおいて、在イタリア大使館との共催でブースを出展、日本文化紹介事業及び公演事業を行う。2017年度はローマ日本文化会館で公演を予定する阿波踊りグループ「寶船」の巡回公演を実施
19	阿波踊りパフォーマンス公演	2017/11/07	日本初のプロ阿波踊りグループである「寶船」による阿波踊りパフォーマンス公演。パリのJAPAN EXPOに3年連続で出演するほか、国内外各地のフェスティバルで阿波踊りを披露している。ローマ日本文化会館で公演を実施するほか、ルッカコミックス出演についてもローマ日本文化会館より協力
20	在外映画：家族のかたち	2018/01/16 ～ 2018/03/22	ローマ日本文化会館フィルムライブラリー作品より、「家族」をテーマにした作品を紹介
21	会館所蔵品展	2018/01/18 ～ 2018/03/24	ローマ日本文化会館保有資産の活用及び外部向け貸出し美術品の広報を目的とした展覧会を実施
22	巡回展「日本の現代写真—1970年代から今日まで」	2017/10/27 ～ 2018/02/10	国際交流基金巡回展「日本の現代写真—1970年代から今日まで」展をローマ日本文化会館展示スペースにて実施する。また、ジェノヴァ市サンタゴスティーノ美術館にも巡回
23	津軽三味線と民謡のデュオコンサート	2018/02/08	英国在住の津軽三味線奏者の一川響、民謡歌手の望月あかりを招へいし、日本の伝統曲披露のほか、三味線や篠笛、民謡太鼓を紹介
24	ポローニャ復元映画祭	2017/06/24 ～ 2017/07/02	映画史をテーマにした世界最大の国際映画祭の第31回目開催。複数本数の日本映画が上映され、ローマ日本文化会館は日本作品に係るイタリア語字幕制作費の一部について協力
25	地方における日本文化紹介	2017/04/01 ～ 2018/03/31	イタリア国内の日本文化紹介の機会の少ない地方都市にて、文化紹介事業を開催
26	現地事業協力	2017/04/01 ～ 2018/03/31	公募助成への申請を含め事業準備が前広に行われにくい当地において、良質な案件に対し小規模な協力を機動的に実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
27	トランプ時代の日米同盟に関するシンポジウム	2017/10/13	当地シンクタンクである地政学研究所と協力して実施する、トランプ大統領政権下における日米同盟のあり方・変化について考察するシンポジウム

＜在外事業＞／ローマ日本文化会館

28	マレガ文書に関するシンポジウム	2017/10/26	文書の目録作成や保存修復、デジタル画像作成、データベースの作成・公開を行う「マレガ・プロジェクト」について、イタリアの一般層向けに講演会及びワークショップを行う。日本バチカン外交関係樹立75周年事業
29	フェローフォローアップ事業 円地文子の作品にみる女性像—明治時代から戦後初期まで	2018/02/02	フェロー講演会シリーズ“Orientamenti”の一環として、日本研究フェローシッププログラムを利用した研究者による講演会を開催
30	日本初の外交使節団に関する講演会1 天正少年使節と「DE MISSIONE」	2018/02/13	天正少年使節を記録したヴァリニャーノ神父の著作『Dialogo sulla missione degli ambasciatori giapponesi』をめぐる講演会。同書のイタリア語訳監修者マリーサ・ディ・ルッソ（元東京外国語大学教授）が講師をつとめる。また天正少年使節伊東マンショをテーマとしたテレビ番組（テレビ宮崎制作）を上映
31	日本初の外交使節団に関する講演会2 Cosi' lontani, cosi' vicini	2018/02/16	日本近現代史を専門とするマルコ・デル・バーネ（ローマ大学サピエンツァ准教授）による講演会。歴史ドキュメンタリー『Cosi' lontani, cosi' vicini』の上映とともに、交流の黎明期以降の日伊両国があゆんできた歴史、その類似性や関係性等を論じる講演会
32	フェローフォローアップ事業 東西のはざまの日本:近代化から世界の二極化まで	2018/02/27	フェロー講演会シリーズ“Orientamenti”の一環として、日本研究フェローシッププログラムを利用した研究者による講演会を開催
33	シンポジウム 「近代日本の地域劇場が果たした役割」	2018/03/13	明治から昭和前半において、日本の諸劇場がそれぞれの地域に果たした役割について、熊本県八千代座を例にとりて音楽学、演劇学、歴史学等の観点から論じられる、日伊共同シンポジウム

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
34	広報	2017/04/01 ～ 2018/03/31	イベントプログラムを年3回作成、印刷し、館内のほか日本関連機関（教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストラン等）に配布
35	ウェブサイト運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfroma.it/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 157,022件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 399,774件
36	図書館運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間） : 15,461人 (2) レファレンス（年間） : 828件 (3) 貸出点数（年間） : 2,690点

合計額 107,852,870 円
うち共通経費 0 円

ケルン日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	文化芸術事業在外助成6 (フラウエナウ・ガラス博物館)	2017/04/01 ~ 2017/10/08	ドイツ南部のフラウエナウ・ガラス博物館で開催される日本のガラス工芸展に対する助成
2	夢無限写真展	2017/04/07 ~ 2017/06/10	ドイツ人写真作家のマルセル・ハウプトが撮影した日本の大学柔道部員などの写真の展覧会
3	スポーツ映画特集	2017/04/10 ~ 2017/06/01	劇映画及びアニメ作品による「スポーツ」をテーマとした映画特集
4	フィルムライブラリーを活用した上映会5 (トリーア大学)	2017/04/19	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、『ベアテの贈りもの』を上映
5	フィルムライブラリーを活用した上映会6 (フランクフルト大学)	2017/04/25	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、『ベアテの贈りもの』を上映
6	他国文化交流機関との連携事業	2017/05/10 ~ 2017/06/09	アンスティチュ・フランセ・デュッセルドルフ支部と共催により、グザビエ・ランブールの写真展「GAIJIN STORY」を実施
7	文化芸術事業在外助成1 (第63回オーバーハウゼン国際短編映画祭)	2017/05/11 ~ 2017/05/16	第63回オーバーハウゼン国際短編映画祭における日本関連映画の出品に対しての助成
8	ケルン日本文化会館における公演 (現代音楽1)	2017/05/12	「コンテンポラリー・デュオ」(トロンボーン及びピアノ)による現代音楽コンサート
9	フィルムライブラリーを活用した上映会8 (ザールブリュッケン)	2017/05/13	ケルン日本文化会館が独自に手配した無声映画シリーズより、『御誂治郎吉格子』を上映
10	フィルムライブラリーを活用した上映会9 (ニュルンベルク1)	2017/05/19	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、『HANA-BI』を上映
11	デュッセルドルフ日本デー・コンサート	2017/05/19 ~ 2017/05/20	約70万人の集客を誇る「デュッセルドルフ日本デー」におけるJ-Tradバンド「AKARA」のトップアクト公演。前日にはケルン日本文化会館でもコンサートを実施
12	【映画】日活映画特集	2017/05/23 ~ 2017/07/27	芸術作品として世界中で評価の高い「日活」特集
13	文化芸術事業在外助成5 (第18回ハンブルク日本映画祭)	2017/05/31 ~ 2017/06/04	第18回ハンブルク日本映画祭における日本映画上映に対する助成
14	文化芸術事業在外助成2 (DoKomi/アニメ・ジャパンエキスポ)	2017/06/03 ~ 2017/06/04	デュッセルドルフで開催されるアニメ等の日本文化を紹介するポップ・カルチャー・イベント「DoKoMi」に対する助成
15	文化芸術事業在外助成3 (第33回ハンブルク国際短編映画祭)	2017/06/10 ~ 2017/06/11	第33回ハンブルク国際短編映画祭における日本関連作品の上映経費に対する助成
16	山中貞雄監督特集	2017/06/11 ~ 2017/06/27	『丹下左膳餘話 百萬兩の壺』等計3作品による山中貞雄監督のミニ特集上映
17	文化芸術事業在外助成4 (埴日協会主催能ワークショップ)	2017/06/17 ~ 2017/06/18	埴日協会が主催する能のワークショップに対する助成
18	ケルン日本文化会館所蔵巡回展1 (日本の世界遺産展)	2017/06/19 ~ 2017/07/29	ケルン日本文化会館所蔵の巡回展「日本の世界遺産」(写真展)の展示

<在外事業>/ケルン日本文化会館

19	雅楽公演	2017/06/23	「ケルン・ロマネスクの夏音楽祭」における雅楽公演
20	第5回ケルン日本文化会館夏祭り	2017/07/22	日本語体験講座のほか、アニメ映画上映、伝統芸能公演等、ケルン日本文化会館の事業を紹介しつつ、盆踊りや日本の遊びコーナーにより日本の夏の雰囲気を提供するオープン・デー
21	フィルムライブラリーを活用した上映会11（ボーフム/日本デー）	2017/07/22	DVD配付上映事業の作品を活用し、在デュッセルドルフ総領事館及びボーフム大学州立言語研究所が主催するボーフム日本デーにおいて、『こまねこ』及び『言の葉の庭』を上映
22	ケルン日本文化会館所蔵巡回展2（京都の庭園写真展）	2017/08/03 ～ 2017/11/27	ケルン日本文化会館所蔵の巡回展「京都の庭園の四季－水野克比古写真展」の展示
23	フィルムライブラリーを活用した上映会10（デュッセルドルフ/恵光日本文化センター）	2017/07/08 ～ 2017/09/02	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、『居酒屋ゆうれい』及び『Wの悲劇』を上映
24	ケルン日本文化会館所蔵巡回展3（昔の日本）	2017/09/08 ～ 2017/12/22	ケルン日本文化会館所蔵の巡回展「昔の日本」の展示
25	【映画】フードシネマ	2017/09/11 ～ 2017/10/28	酪農、ワイン、豆腐等をテーマに日本の食の豊かさを描きだす映画作品の特集
26	担当国内巡回公演（オーストリア/ウィーンにおける津軽三味線・民謡公演）	2017/09/14 ～ 2017/09/15	ウィーン（オーストリア）における津軽三味線及び民謡の公演
27	ケルン日本文化会館における公演（日本舞踊）	2017/10/06	広島及び長崎に投下された原爆被害者を追悼する「さくら」と題した上方舞の公演
28	フィルムライブラリーを活用した上映会12（シュトゥットガルト）	2017/10/06	DVD配付上映事業の作品を活用し、『言の葉の庭』を上映
29	フランクフルト国際図書展	2017/10/11 ～ 2017/10/15	フランクフルト国際図書展における日本の図書等の広報
30	夏目漱石朗読会	2017/10/20	夏目漱石の『こころ』のドイツ語新訳を紹介する朗読会
31	フィルムライブラリーを活用した上映会13（ウィーン/Viennale映画祭）	2017/10/25	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、Viennale映画祭において『山椒大夫』を上映
32	フィルムライブラリーを活用した上映会14（ベルリン/ポルノ映画祭）	2017/10/25 ～ 2017/10/29	本部フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、ベルリン・ポルノ映画祭において「日活ロマンポルノ」作品（神代辰巳監督作品）を上映
33	ケルン美術館の長い夜	2017/11/04 ～ 2017/11/05	土曜日の19時から翌朝2時まで開館する「ケルン美術館の夜」に参加し、展示のほか日本語体験講座等を提供
34	フィルムライブラリーを活用した上映会15（ケルン美術館の夜）	2017/11/04	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、『わが愛の譜 滝廉太郎物語』を上映
35	フィルムライブラリーを活用した上映会1（日活特集2）	2017/11/06 ～ 2017/12/21	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、「日活」作品を紹介する上映会
36	ケルン日本文化会館における公演（日垂混成コンサート）	2017/11/10	日本とアルゼンチンの混成バンド「ガイア・クアトロ」のコンサート
37	ケルン日本文化会館における公演（現代音楽2）	2017/11/17	今年生誕70年を迎える近藤譲の作曲作品のほか日本の現代のピアノ曲を紹介するコンサート
38	講演会「レープレヒト・グラウの日本アルバム」	2017/12/01	「黄金の1920年代」の日本に滞在した若きドイツ人、レープレヒト・グラウが当時居住していた神戸や東京のほか日本各地で撮影した写真を紹介しながら、当時の様子を解説する講演会
39	ケルン・京都姉妹都市関連事業	2017/12/07 ～ 2017/12/16	全国染色連合会が実施する「京友禅デザインコンクール展」のドイツ巡回展

<在外事業>/ケルン日本文化会館

40	ケルン日本文化会館における公演（現代音楽3）	2017/12/08	ケルン在住の志田笙子ほかの作曲家の音楽を紹介する現代音楽コンサート
41	フィルムライブラリーを活用した上映会16（フライブルク大学）	2017/12/14	本部フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、『魚影の群れ』を上映
42	第4回ケルン京都デー	2017/12/16	ケルン市の姉妹都市である京都市の文化や学術、経済等を幅広く紹介する事業
43	フィルムライブラリーを活用した上映会20（ニュルンベルク2）	2018/01/04 ～ 2018/03/31	本部フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、日活作品『天使のはらわた 赤い眩暈』『天使のはらわた 赤い教室』『囃む女』及び『憎いあんちくしょう』を上映
44	フィルムライブラリーを活用した上映会2（新着映画特集）	2018/01/08 ～ 2018/01/20	新着のDVD配付上映事業作品による上映会
45	フィルムライブラリーを活用した上映会17（ミュンヘン/バイエルン独日協会2018）	2018/01/12 ～ 2018/03/23	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、「日本映画上映会2018」を実施（ケルンフィルムライブラリーから『二十四の瞳』『異人たちとの夏』『お吟さま』を使用）
46	フィルムライブラリーを活用した上映会18（ケルン/ギムナジウム生徒来訪）	2018/01/18	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、『ハッピー・フライト』を上映
47	【巡回展】超絶技巧の日本ー食品サンプルから現代アートまで	2018/01/13 ～ 2018/03/10	ケルン日本文化会館において本部巡回展「超絶技巧の日本ー食品サンプルから現代アートまで」展を開催
48	新年コンサート	2018/01/13	津軽三味線及び民謡により、新年の幕開けを日本の音楽で祝うコンサート
49	フィルムライブラリーを活用した上映会3（沖縄映画特集）	2018/01/22 ～ 2018/02/26	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、「沖縄」関連作品を紹介する上映会
50	フィルムライブラリーを活用した上映会19（デュッセルドルフ日本映画週間）	2018/01/19 ～ 2018/01/31	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、デュッセルドルフ日本映画週間において『ナビィの恋』『めがね』『時をかける少女』及び『大阪ハムレット』を上映
51	文化芸術事業在外助成7（ドレスデン大学オーケストラ）	2018/01/28 ～ 2018/02/04	ドレスデン工科大学オーケストラによる日本人作曲家（黛敏郎、武満徹）の作品をとりあげたコンサート
52	フィルムライブラリーを活用した上映会23（デュッセルドルフ/恵光日本文化センター）	2018/02/03 ～ 2018/03/03	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、『ハッピー・フライト』『無能の人』を上映
53	フィルムライブラリーを活用した上映会21（ミュンヘン/ピナコテーク・デア・モデルネ）	2018/02/04	本部フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、『少年』を上映
54	文化芸術事業在外助成8（第48回フォーラム部門/ベルリン国際映画祭）	2018/02/15 ～ 2018/02/25	アルセナール（映画・映像芸術研究所）が主催するベルリン国際映画祭フォーラム部門（第48回）に対する助成
55	フィルムライブラリーを活用した上映会22（ワイマール独日協会）	2018/02/24	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶ アッパレ！戦国大合戦』及び『雲のむこう、約束の場所』を上映
56	フィルムライブラリーを活用した上映会4（アニメ特集）	2018/03/01 ～ 2018/03/26	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、日本のアニメ作品を紹介する上映会
57	青山七恵朗読会	2018/03/02	青山七恵著『ひとり日和』（芥川賞受賞作）の朗読会
58	ライブツィヒ図書館におけるパフォーマンス	2018/03/17	ライブツィヒ図書館の「アニメ・コミック」部門の特設ステージにおける剣舞パフォーマンス
59	日独対話展	2018/03/23 ～ 2018/03/31	日独のアーティストがお互いの作品により「対話」し、ひとつの美の空間を作り上げる展覧会

<在外事業>/ケルン日本文化会館

60	国際交流基金翻訳賞（準備）	2018/01/01 ～ 2018/03/31	近年日本語からドイツ語に翻訳された作品のうちもっとも優れた作品の翻訳者を表彰する準備
61	フィルムライブラリーを活用した上映会（ミュンヘン/バイエルン独日協会2017）	2017/04/28 ～ 2017/12/15	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー所蔵作品を活用し、「日本映画上映会2017」を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
62	日本研究・知的交流現地助成（田中奈緒子）	2017/06/01 ～ 2017/06/30	田中奈緒子が出版するカタログ『影の三部作』の出版に対する助成
63	日本理解講演会（経済）	2017/06/20	ドイツから専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（経済）を実施
64	日本理解講演会（食文化）	2017/11/18	人間文化研究機構と協力し、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（食文化）を実施
65	シンポジウム「日本のポップカルチャー—世界への紹介とドイツにおける受容—」	2018/01/19	ドイツでも高く評価されている日本のポップカルチャーを、文化的、社会的及び経済的側面から考察するシンポジウム
66	日本理解講演会（市民社会）	2018/02/02	ドイツ国内から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（市民社会）を実施
67	日本理解講演会（精神文化1）	2018/02/23	ドイツ国内から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（精神文化）を実施
68	日本研究・知的交流現地助成（ヴェルナー・ライマーズ財団）	2018/03/05 ～ 2018/03/30	ヴェルナー・ライマーズ財団が実施する、ヴェルナー・ライマーズの日本関連コレクションの目録整理に対する助成
69	日本研究フェロー・ネットワーク形成	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ドイツ語圏における日本研究フェローのネットワーク構築のため、ドイツ各地においてインタビュー及び交流会を実施
70	日本理解講演会（精神文化2）	2018/03/09	ドイツ国内から専門家を招へいし、専門家や一般市民を対象とした日本理解講演会（精神文化2）を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
71	ウェブサイト運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jki.de (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：85,773件 (3) メールマガジン配信数（年間）：13本、宛先総数 37,433件
72	広報	2017/04/01 ～ 2018/03/31	イベントプログラムを年5回作成、印刷し、館内のほか日本関連機関（教育機関の日本関連学部、日本食レストラン等）等へ配布

<在外事業>/ケルン日本文化会館

73	図書館運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本研究者を主たるターゲットとしつつ、日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ一般市民に対して、日本研究、日本文化理解、日本語教育・学習に資する図書・視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：7,142人 (2) レファレンス数（年間）：399件 (3) 貸出点数（年間）：10,120点
----	-------	-------------------------	--

合計額 108,410,234 円
うち共通経費 0 円

パリ日本文化会館

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	Tokyo Hit	2017/04/01	日本でもっとも著名なDJの一人であるKen Ishiiを招へいし、フランスのDJのアソシエーションTake Hitの協力を得て、オールナイトで開催したイベント
2	水曜コンサート	2017/04/01 ~ 2018/03/31	小ホールを会場としたコンサート（アコースティックが中心）を計6回実施
3	展示共通事業	2017/04/01 ~ 2018/03/31	アーティストシリーズ、及び2018年に予定されている展示事業に向けた準備、及び調査費用
4	坂倉準三展オープニング講演会	2017/04/26	2017年春に開催される坂倉準三展のオープニング記念講演会。展覧会の監修者に展覧会の紹介も兼ねた坂倉準三・日本の近代建築についての講演
5	館内・外部公演関連講演会	2018/03/13	パリ日本文化会館で上演した『ヒッキー・ソトニデテミターノ』にあわせて、同作品の脚本・演出・出演者である岩井秀人の講演会を実施
6	子ども・家族向け公演	2017/04/01 ~ 2018/03/31	子ども・家族向け公演を学校休みのタイミングで人形劇、影絵、和太鼓、落語の4公演を実施
7	子ども向け・親子向けワークショップ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	子ども向け、若しくは、親子で参加できるワークショップを每期学校休み期間に開催。每期さまざまな内容の文化事業を提供
8	裏千家茶道デモンストレーション	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本文化の代表の一つである茶道・お茶席の一部を茶室にて見学した後、参加者は抹茶とお茶菓子を実際に味わう会を開催
9	裏千家茶道教室 入門及び中級コース	2017/04/01 ~ 2018/03/31	茶道の基本となる立ち居振る舞い、道具の扱いを学びつつ、茶道の精神に触れ、実際にお点前を茶室にて学ぶ。入門2コース、中級クラス1コースの2レベル制をしていたが、2016年から一律入門教室と変更し、春コース、秋コース、冬コースとして季節コースで展開（時間帯は16時半～17時15分、17時15分～18時、18時～18時45分でローテーション）
10	裏千家茶道「一碗どうぞ」	2017/04/01 ~ 2018/03/31	立礼スタイルでお点前をし、一服していただく。さまざまな方にお茶を気軽に楽しんでもらうイベント
11	表千家茶道立礼入門教室	2017/04/01 ~ 2018/03/31	表千家による茶道立礼入門教室。定員10名、仏語にて開催
12	表千家茶道茶会	2017/04/01 ~ 2018/03/31	表千家による茶会。定員12名、1日3セッション開催
13	書道教室 入門コース及び中級コース	2017/04/01 ~ 2018/03/31	書道教室。入門者・初級者対象と漢字の書き方習得者対象の中級講座の2コース開催
14	囲碁教室 入門コース及び上級コース	2017/04/01 ~ 2018/03/31	講師はフランス囲碁連盟・リーグ所属の有段者。月に一度 小林千寿（日本棋院所属棋士／五段）を上級者クラスに迎えて実施
15	いけばな教室 入門及び中級コース	2017/04/01 ~ 2018/03/31	小原・草月・池坊流から講師を迎え、生け花を通した日本文化を体験する。各流派6セッションで1コース。每期初めに館内での展示・デモンストレーションを開催
16	書道文化体験ミニ講座	2017/06/24	10セッション継続講座である書道教室入門・中級コースとは別に、書道を全く知らない方でも気軽に書道を体験してもらう文化体験ミニコースを会館主催で開設。より幅広い層への文化普及を図る事業

＜在外事業＞／パリ日本文化会館

17	いけばな3流派文化体験ミニ講座	2017/04/01 ～ 2018/03/31	6セッション継続講座であるいけばな入門・中級講座とは別に、いけばなを全く知らない方でも気軽にいけばな文化を体験してもらう文化体験ミニコースを会館主催で開設。より幅広い層への文化普及を図る事業
18	折り紙アトリエ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2006年度秋期以降開催し、好評を得ている子ども向け・大人向け折り紙教室。講師は、折り紙アーティストとしてフランスの各地で活躍していたエリック・ジョワゼル氏逝去後、ミッシェル・シャルボニエが務めている。6～9歳クラスと10歳以上クラスの2つを実施
19	環境に優しい布ぞうり体験ワークショップ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	現在では日本文化の啓蒙と、不要になった手持ちの布を再利用するという環境保護の側面から、日本の小学校や中学校などで教育プログラムとして取り入れられている布ぞうりを作ることができる体験ワークショップ
20	カタヒラヨシミ漫画集中講座	2017/07/11 ～ 2017/07/13	フランスでイラストレーター・漫画家として活躍するカタヒラヨシミの集中講座。8歳以上を対象にイラストの描き方、漫画の描き方を学ぶ講座
21	着付け体験講座	2017/04/01 ～ 2018/03/31	着物の着付け体験ワークショップ。単発制、きものはレンタル制で、女性対象の事業
22	篆刻ワークショップ	2017/06/10	篆刻ワークショップ。参加者が自分の名前又は好きな言葉を篆刻する。出来上がった作品は各自お持ち帰り
23	くみひもワークショップ	2017/04/13 ～ 2017/06/10	日本の伝統工芸である組紐を作る講座。プレスレット、帯締めを作成を体験
24	佐藤可士和講演会	2017/04/04	クリエイティブディレクターとして数々のブランディングプロジェクトを手がける、日本を代表するクリエイター・佐藤可士和の仕事を、日本文化という視点から紹介
25	20周年記念展示「坂倉準三展」	2017/04/25 ～ 2017/07/08	20周年記念展示「坂倉準三」展。ル・コルビジユエの弟子であり、戦中・戦後の日本の近代建築に多大な影響を与えた坂倉準三の生涯とその作品を、図面、模型、写真、フィルム等の資料をもとに展示。日仏交流の視点からも掘り下げた内容
26	ラモー中学校コーラス	2017/04/29	ベルサイユにあるCollege Jean Philippe Rameau中学校のコーラスグループ（40名程度）が日本への研修を行ったことにあわせて、発表会を実施
27	野村萬 狂言公演	2017/05/11 ～ 2017/05/13	人間国宝である狂言師・野村萬等を迎えての、パリ日本文化会館開館20周年祝賀行事。披露された演目は、三番叟、二人袴、金岡大納言
28	セラフ公演「細雪」	2017/06/02 ～ 2017/06/03	日本人とフランス人によって設立・運営されている女性劇団セラフによる、谷崎潤一郎原作『細雪』の公演
29	坂倉準三展関連/パリ日本文化会館20周年記念シンポジウム	2017/06/10	坂倉準三展開催期間に、パリ日本文化会館20周年を記念し、日本の近代建築に関するシンポジウムを開催。田根剛（建築家）、山名善之（建築史家）、長谷川香（建築史家）が参加
30	里アンナコンサート	2017/06/16 ～ 2017/06/17	里アンナ（歌手）と佐々木俊之（ドラマー）によるデュオ・コンサート
31	紙芝居講演会	2017/06/22	紙芝居を世界に発信している酒井京子（童心社）を講師に迎えての紙芝居の歴史や文化についての講演会を実施
32	コンテンポラリーダンス公演	2017/06/23 ～ 2017/06/24	コンテンポラリーダンスのソロ作品3本（川村美紀子、森下真紀、川口隆夫）を上演。フランス国立ダンスセンター（CND）との共催事業
33	小林賢太郎 舞台公演	2017/06/29 ～ 2017/07/01	小林賢太郎演出・出演による、映像を活用した作品『ポツネン氏の奇妙で平凡な日々』の舞台公演

<在外事業>/パリ日本文化会館

34	日本酒セミナー	2017/06/17	毎年好評実施している日本酒セミナー・試飲会。有志の蔵元が毎回数十軒集い、日本酒の解説を行い、各蔵元自慢の日本酒を披露
35	仏人ソムリエによる日本酒講演会	2017/07/11	今年設立された蔵マスターアソシエーションが手掛ける第1回日本酒コンクールを記念して、仏人ソムリエであり審査委員長長のデュイザが日本酒についての講演会も実施。受賞した日本酒の試飲会もあわせて開催
36	紙芝居フェスティバル	2017/07/12 ～ 2017/07/13	フランスで活躍する日本人2名、仏人2名の4名の紙芝居アーティストによる紙芝居フェスティバル。14時～18時の時間帯に、交代で、仏語で公演実施
37	NACビエンナーレ	2017/07/18 ～ 2017/07/29	NAC（在仏日本人会アーティストクラブ）による、2年に一度の所属会員の作品を展示する展覧会。基本的にはNACが費用負担する事業。パリ日本文化会館は、会場の無償提供、及び設営費の一部を負担して協力
38	アンリアレイジ展開連講演会	2017/09/01 ～ 2017/11/30	アンリアレイジ展の周辺事業として講演会、子ども／若者事業を実施
39	宮川順子食育講演会	2017/09/01 ～ 2018/03/31	宮川順子（料理研究者／MIIKU日本味育協会代表）が、食育に関して講演
40	鯉節講演会	2017/12/02	ブルターニュ地方のコンカルノに設立された枕崎フランス鯉節工場フランス支店長であるグリネル・ペランが鯉節についての講演会を実施
41	和裁教室・浴衣を縫う	2017/04/20 ～ 2017/06/08	ミシンを使わない和裁の教室。反物から浴衣を作り上げる授業
42	のれんワークショップ及び展示	2017/09/19 ～ 2017/09/23	染作家であり、歴史あるのれん職人でもある大坪與七郎によるワークショップ及び小展示を実施
43	いけばな草月流レクチャー・デモンストレーション・展示	2017/09/26 ～ 2017/09/30	川名哲紀（いけばな草月流本部講師）による草月流デモンストレーション及び地上階いけばな草月流インスタレーションを実施
44	きょうの料理	2017/10/27	『きょうの料理』60周年、パリ日本文化会館設立20周年を記念して、食の都パリにて「和食を伝える」ため、きょうの料理公開収録イベントを実施
45	篆刻教室	2017/11/21 ～ 2017/12/12	篆刻は篆書等のさまざまな書体も学ぶため、書を学びながらの篆刻教室を開催。定員10名、10セッション1コースを実施
46	大人計画「業音」	2017/10/05 ～ 2017/10/07	松尾スズキ（劇作家／演出家）が率いる「大人計画」による演劇公演『業音』を上演
47	文楽公演	2017/10/19 ～ 2017/10/21	開館20周年記念事業の中心として、桐竹勘十郎等をパリ日本文化会館に招き、文楽公演を実施
48	2017年秋「ジャポニズム」展開連講演会	2017/11/01 ～ 2017/11/30	2017年秋開催の「ジャポニズムの夜明け」展に関連講演会を2件実施
49	パリ日本文化会館20周年×ヴィラ九条山25周年共同記念講演会事業	2017/11/20 ～ 2017/11/30	ヴィラ九条山と共同でアーティストトーク事業を年1回、3年間パリ日本文化会館で実施。2017年が本企画第1回目
50	ジャポニズムの夜明け展	2017/11/21 ～ 2018/01/20	開館20周年記念展示。江戸末期、明治紀初期の日仏間の美術交流を振り返りながら、日仏交流の原点を探る。19世紀末に欧州に渡来し、当地の美術館に保管されている美術品を中心に展示。ジャポニズムの発端となったパリ万博日本館についても触れる展覧会
51	大駱駝艦公演	2017/11/23 ～ 2017/12/09	舞踏集団・大駱駝艦の公演。『阿修羅』『パラダイス』の2作品を、計3週間にわたって上演
52	米田知子写真展オープニング記念講演会	2018/03/27 ～ 2018/03/31	米田知子写真展のオープニングとして、本人による記念講演等を2件実施

＜在外事業＞／パリ日本文化会館

53	裏千家家元レクチャー・デモンストレーション	2017/12/05	裏千家の家元による茶道に関するレクチャー・デモンストレーションを実施
54	子ども茶会	2017/12/06	裏千家パリ事務所との共催イベント。8歳－16歳頃の子ども・青少年を対象にした茶の湯体験イベント
55	和菓子講演会	2017/12/09	子ども茶会・和菓子講習会の際にパリに來訪する老舗菓子司・末富の山口富藏が和菓子に関する講演会を実施
56	与勇輝展	2018/02/06 ～ 2018/03/03	日本を代表する人形作家・与勇輝の個展（施設提供利用）
57	坂本龍一公演	2018/03/01 ～ 2018/03/10	坂本龍一のピアノ演奏と高谷史郎（ダムタイプ）の映像を組み合わせたパフォーマンスを実施
58	東京製菓学校	2018/03/10	東京製菓学校の和菓子科卒業生約20名がフランスの人々に和菓子を披露
59	劇団ハイバイ公演：『ヒッキー・ソトニデテミターノ』	2018/03/15 ～ 2018/03/17	岩井秀人が主宰する劇団ハイバイによる、ひきこもりをテーマとした作品『ヒッキー・ソトニデテミターノ』を上演
60	新展覧会シリーズ「トランスフィア（超域）#5 米田知子 アルペール・カミュの道標—我々に今必要な勇気とは」（仮題）	2018/03/27 ～ 2018/03/31	3年目を迎える「トランスフィア」シリーズにおいて、日本国内外で評価の高い写真家・米田知子の個展を開催
61	新展覧会シリーズ「トランスフィア（超域）」#4 アンリアレイジ+ケイスケ カンダ	2017/09/05 ～ 2017/10/28	3年目を迎える「トランスフィア」シリーズでは、森英恵、イッセイ・ミヤケ、コム・デ・ギャルソン、ヨウジ・ヤマモト等、西洋のモードの歴史に衝撃を与え、デザイン史に革命を起こした日本人デザイナーが数多く活躍しているパリで、日本で今もっとも注目を浴びているファッションデザイナーの森永邦彦（アンリアレイジ）と神田恵介（ケイスケ カンダ）による展示を実施
62	日本映画史を創った大手会社シリーズVol. 6：新東宝の歴史 第二部 新しい風	2017/04/01 ～ 2017/12/16	1947年～1961年の14年間に製作され、各時代を彩った名作に焦点を当てながら新東宝の歴史を物語る特集。日本人とフランス人の日本映画専門家による講演会をあわせて開催。本部フィルムライブラリー活用によって本プログラムの一部に対応
63	日本映画の風景	2017/04/01 ～ 2018/03/31	フランスで配給されていない日本の現代映画と古典映画の上映。また年度途中で持ち込まれた高質に値にする企画に柔軟に対応できるように通年事業として、第一部は4～6月、第二部は9～12月、第三部は2018年1～3月と分けて実施
64	日本の現代劇映画、現代ドキュメンタリー映画及び現代アニメーションという総合的なイベントの特集	2017/11/15 ～ 2018/03/15	第11回キノタヨ映画祭と第38回ぴあフィルムフェスティバルの2016年度の各受賞作を上映。また第13回（2015年）山形国際ドキュメンタリー映画祭と2016年の第16回広島国際アニメーションフェスティバルのそれぞれの日本プログラムをループ上映で小ホールで紹介
65	台湾映画にみる日本の姿	2017/10/15 ～ 2018/03/15	台湾と日本との文化的な関係を反映する現代映画特集。パリ日本文化会館開館以来、映画事業の部門で特段に定番事業として定評のあるものはシリーズもの。新しいシリーズとして「アジア映画に見る日本の姿」を第1弾として歴史的に綿密な関係で結ばれている日本と台湾を扱った「台湾映画にみる日本の姿」を企画。映像媒体によって日本と台湾の文化的相互影響関係を紹介。知的交流事業と共同で、関連講演会を2件実施
66	和紙事業	2017/09/16	和紙に関する講演会及びワークショップの実施
67	小西財団漫画翻訳賞	2018/01/30	日本の漫画のフランス語訳をめぐる講演会
68	与勇輝講演会	2018/02/09	人形作家・与勇輝による講演会を、「与勇輝展」開催にあわせて実施
69	志野流香道家元事業	2018/03/07 ～ 2018/03/09	志野流香道家元による講演会の実施

＜在外事業＞／パリ日本文化会館

70	日本舞踊ワークショップ	2018/02/17	日本舞踊紹介アトリエ。着物や浴衣の着方、及び日本舞踊の初歩を紹介
71	小笠原流札法講演会	2018/03/23	小笠原流札法を紹介する講演会。特に、贈り物の包装である折形を紹介

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
72	日仏研究者テーマ別連続講演会（研究者・専門家招へい事業枠含む）	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際交流基金の助成プログラムや教育機関・研究機関・企業との連携により、研究者や専門家の情報交換、最新情報発信の場を設けるためのプログラム。日仏間理解促進のため、日本やフランス国外からの研究者や専門家招へいとあわせ、映像や展示等の表現形態も織り込み事業を展開。日本研究者の世代交代を踏まえ、各専門分野で日仏研究者ネットワークを持つ高等教育・研究機関と組織的に連携し、パリ日本文化会館と研究者のネットワーク創造に寄与
73	イノベーションセミナーシリーズ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本企業の最先端の研究の成果を発表する場を設けフランスのひとびとの日本・日本文化に関する知見を深め、理解を促進
74	若者育成事業	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日仏交流に貢献し、日仏関係を先導してゆく若者を対象に、プロジェクトコンクールそしてその入賞者が参加する訪日研修「ジャパンワークショップ」を継続して実施するほか、研修参加者のネットワークやフランス各地の若者のネットワークをもとに会館の育成人材事業や知的交流、教育事業の拡充を実施
75	地方ネットワーク強化	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本研究知的交流・イノベーションセミナー及び若者育成事業のニーズ調査などを目的に地方都市、周辺都市、日本その他重要な研究機関や企業の在る都市を訪ね日仏交流の発展に寄与する新規事業を開拓するための事業
76	【日仏テーマ別講演会】人間文化研究機構	2018/02/07	人間文化研究機構と共催する講演会。日本の書にインスピレーションを受けたイラク出身のハッサン・マスーディ（アラビア書家）と、山中由里子（国立民族学博物館教授）による対談形式の講演会
77	【日仏テーマ別講演会】文化村ドゥ・マゴ賞	2018/01/31	2017年の文化村ドゥ・マゴ賞受賞者である松浦寿輝による講演会。受賞作は、1930年代の上海を舞台にした『名誉と恍惚』。同氏にとって小説を書くことの意味は何か、現代において文学はいかなる役割を担えるか等を講演
78	【日仏テーマ別講演会】京都工芸みらい学	2018/03/16	京都伝統のものづくりを科学的に解明しようとする試み。京瓦を製造している浅田晶久が京瓦の歴史、その特徴等について講演
79	【日仏テーマ別講演会】村上春樹シンポジウム	2018/03/17	村上春樹と映画をテーマとするシンポジウム。日仏米の専門家と研究者が参加し講演を実施
80	【イノベーションセミナーシリーズ】ビデオゲーム	2017/09/19 ～ 2018/03/13	日本のビデオゲームの歴史を、4回シリーズで取り上げる講演会シリーズ
81	【イノベーションセミナーシリーズ】ユニクロ	2018/03/20	ユニクロが東レと共同で開発したヒートテック。この開発と協力と現状についてユニクロと東レの関係者が講演
82	【若者育成事業】ジャパンワークショップ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日仏交流のプロジェクト案を持つフランスの学生をコンクールにより選抜し夏に約1週間日本に派遣。日本企業等を見学する機会を提供し、プロジェクトの具体化を支援

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
83	広報	2017/04/01 ~ 2018/03/31	イベントプログラムを年3回作成、印刷し、館内及び当館会員などに配布。その他、特に規模が大きな事業を中心に、記者向け説明会、インタビュー対応、記者向け資料の作成・配付などのプレス対応を実施したほか、外部広告も出稿
84	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.mc.jp.fr/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 988,992ページビュー (ビジット数 : 350,285) (3) ニュースレター (メールマガジン) 配信数 : 96,178件 (当館会員及び配信希望者に宛てて送付)
85	図書館運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 15,049人 (2) レファレンス (年間) : 2,534件 (3) 貸出点数 (年間) : 1,323点

合計額 545,402,137 円
うち共通経費 0 円

ソウル日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	文化情報室事業	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ソウル日本文化センター図書室（文化情報室）の来場者増加を目的として、市民を対象にした「読み聞かせ」イベントや講演会等を実施
2	日韓若手音楽家交流公演	2017/04/02 ~ 2017/04/04	スイスで音楽を学んでいる日韓の若手の演奏家による音楽公演。チェンバロ、リコーダー、バロックバイオリンのトリオによる演奏を大邱、ソウルにて開催
3	展覧会「映像と物質—1970年代の日本の版画」	2017/04/07 ~ 2017/05/27	国際交流基金本部に所蔵されている版画作品のうち、主に1970年代に制作された作品の中からシルクスクリーンによる50作品を「映像と物質—版画の1970年代・日本」と題して慶北大学校美術館（大邱市）で開催
4	いわさきちひろ絵画巡回展	2017/04/26 ~ 2018/01/25	日本の画家いわさきちひろの子どもをテーマに描かれた作品を韓国国内で巡回展示
5	ソウルダンスセンター海外舞踊家交換プログラム	2017/05/20 ~ 2017/06/30	ソウルダンスセンターが実施している海外の機関との舞踊家の交流事業。2017年は京都芸術センターから京極朋彦を招へい。同氏の行うワークショップ、公演に共演する舞踊家の伊東歌織の招へい費を助成
6	韓国外国語大学校日本研究所 日本作家招請講演	2017/06/02 ~ 2017/06/04	日本の作家前川裕を招へいし純文学と大衆文学の間に関する講演会を実施
7	中平康特別展	2017/06/10 ~ 2017/06/21	韓国映像資料院より、当地観客の要望が高いとして提案のあった中平康監督の特集上映。同監督の作品14作品で構成
8	日本文化講座	2017/07/04 ~ 2018/02/27	夏季と冬季にソウル日本文化センターセミナー室において単発で行う日本文化に関する講座及びJF日本語講座の時期にあわせてシリーズで実施する日本文化講座。多様な分野のテーマを設定して実施。2017年度は単発講座全11回、シリーズ講座全3コースを実施
9	ストラグリング・シティーズ—60年代日本の都市プロジェクトから	2017/06/13 ~ 2017/09/22	60年代日本の都市プロジェクトを紹介する巡回展「ストラグリング・シティーズ」を2017年6月から9月にかけてソウル、テグ、金海で巡回展示
10	SICAF（ソウル国際漫画アニメーションフェスティバル）	2017/07/26 ~ 2017/07/30	韓国における大規模な漫画・アニメーションのイベント。2017年は日本から漫画家のいがらしみきおが招へいされたほか、『屍者の帝国』など全17作品の日本のアニメ作品が上映された。ソウル日本文化センターは作品の翻訳料などを助成
11	アジア太平洋フリースクール大会 2017in東京	2017/08/01 ~ 2017/08/05	日本のフリースクール東京シュレが開催した「APDEC（アジア太平洋フリースクール大会）2017 in 東京」に参加。日本と太平洋地域の国々がフリースクール関係者と交流。ソウル日本文化センターは旅費の一部等を助成
12	第32回日韓学生会議	2017/08/05 ~ 2017/08/19	日韓両国の学生がグループで両国の文化や社会などのテーマで会議を実施。ソウル日本文化センターは旅費の一部を助成
13	第15回OVAL 国際創業競進大会	2017/08/05 ~ 2017/08/14	日本、韓国、中国の学生90名が集まり各国から1名ずつのチームを作って経営プランを競う大会。ソウル日本文化センターは資料製作費等を助成

<在外事業>/ソウル日本文化センター

14	FICS2017	2017/08/07 ~ 2017/08/21	FICSは「Foundation of Intercultural Cooperation by Students」の略称。東京大学とソウル大学の学生20名が集まって多文化社会や少子高齢化、大衆文化等について議論。ソウル日本文化センターは会場借料の一部等を助成
15	安東浮世絵展	2017/08/08 ~ 2017/09/10	安東文化芸術の殿堂との共催でソウル日本文化センターの所蔵浮世絵作品の展覧会を開催
16	日韓クリエイター合同展示会etteda	2017/08/22 ~ 2017/08/27	2007年より開始し今回11回目を迎える日韓若手クリエイターの合同展。ソウル日本文化センターは展覧会場使用料の一部等を助成
17	創舞国際舞踊祭	2017/08/29 ~ 2017/09/03	海外より5か国6団体、韓国内より15団体が参加し開催される国際舞踊祭。ソウル日本文化センターでは日韓の共同制作作品に参加するアーティストの招へい費の一部を助成
18	今村昌平特別展	2017/09/06 ~ 2017/09/24	ソウルシネマテーク協議会から韓国での上映効果が高いと推薦のあった今村昌平監督の特集上映。開催にあわせて天願大介（映画監督）を招へいしトークイベントを開催
19	タイポチャンチ2017：第5回国際タイポグラフィビエンナーレ	2017/09/15 ~ 2017/10/29	文字を主題とした国際ビエンナーレ。2017年は「体とタイポグラフィ」をテーマに日本を含む15か国のアーティストが参加。ソウル日本文化センターは日本のアーティストの旅費等を助成
20	「日韓交流おまつり 2017 in Seoul」関連事業・助成	2017/09/24	「日韓交流おまつり2017 in Seoul」に参加。ソウル日本文化センターのブースにて日本からけん玉の専門家を招へいしてワークショップを行ったほか、運営事務局が日本から招へいした日本人アーティストのユッコ・ミラー及びコスプレコレクション2017関係者の招へい経費を負担
21	大学漫画アニメ最強展	2017/09/28 ~ 2017/09/30	韓国の大学の漫画、アニメーションに関する学科の作品制作の成果を共有し国際的な交流の場を設ける事業。ソウル日本文化センターは日本から招へいした瀬尾宙（武蔵野美術大学視覚伝達デザイン学科助手）の招へい経費の一部を助成
22	若手公演関係者韓国派遣	2017/10/14 ~ 2017/10/19	日本の若手公演関係者（演出家や制作担当者など）を韓国で行われる大型舞台芸術イベントに派遣し作品紹介の機会を提供
23	日韓共同ミュージカル公演【A COMMON BEAT】	2017/10/14 ~ 2018/02/28	日韓両国で国籍、年齢、職業などさまざまな背景を持つキャスト100名を募集してミュージカルを共同制作。ソウル日本文化センターは会場・機材借料の一部を助成
24	日韓現代美術同行展	2017/10/18 ~ 2017/10/23	2005年の日韓友情年を契機に組織された日韓現代美術作家会が毎年相互に開催する展覧会。2017年は韓国での開催となり日韓の作家が140あまりの作品を出品。ソウル日本文化センターは展示会場借料等を助成
25	日韓コンテンポラリーダンス共同制作事業	2017/10/19 ~ 2017/10/21	2015年度に韓国で活動を行った東アジア文化交流使事業「スズキ拓朗（ダンサー／演出家）」を発展させ、日韓共同制作によるコンテンポラリーダンス作品公演を実施。韓国の著名な小説『春よ、春』を脚色した公演を日韓両国の俳優により実施
26	ソウル俳句会ワークショップ	2017/10/20 ~ 2017/10/23	「高浜虚子の韓国」をテーマに俳人の本井英を招へいしてワークショップを開催。ソウル日本文化センターは旅費の一部等を助成
27	富川国際アニメーション映画祭	2017/10/20 ~ 2017/10/24	韓国有数のアニメ映画祭である富川国際アニメーション映画祭に招待された日本の映画人、小林治（監督）、山賀博之（監督）、斎藤優一朗（プロデューサー）、片岡須直（監督）、真木太郎（プロデューサー）、南雅彦（プロデューサー）、中西豪（プロデューサー）、片平美那（声優）の8名の招へい経費の一部等を助成
28	日韓若手文化人対話事業	2017/10/25	日本のお笑いコンビ「スーパーマラドーナ」と韓国のお笑い芸人ユン・ヒョンビンによる日韓の笑いの文化についての対談を実施

＜在外事業＞／ソウル日本文化センター

29	カトリック映画祭	2017/10/26 ～ 2017/10/29	普遍的なテーマを決めて世界各国の映画を上映する映画祭。2017年のテーマは「疎通と包容」。ソウル日本文化センターは会場費の一部を助成
30	移住民映画祭	2017/10/27 ～ 2017/10/29	移住民が地域の構成員として定着するための事業を行っている団体が企画する映画祭。ソウル日本文化センターは日本で活躍するオペラ歌手田月仙をテーマにした映画作品の上映に係る経費の一部を助成
31	順天ジャパンウィーク	2017/11/01 ～ 2017/11/11	在韓国大使館が主催した順天市での日本文化紹介事業に参加。「いわさきちひろ絵画展」を開催
32	ネオトピア展	2017/11/01 ～ 2018/01/31	「データとヒューマニティ」をテーマとしたメディアアートの展覧会。日本から藤幡正樹、真鍋大度などのアーティストを招へい。ソウル日本文化センターは日本人アーティストの招へい費などを助成
33	金海ジャパンウィーク	2017/11/02 ～ 2017/11/10	在釜山総領事館が主催した金海市での日本文化紹介事業にソウル日本文化センターも参加。「浮世絵展」を開催
34	文化庭園展覧会	2017/11/09 ～ 2017/11/13	ソウル市クムチョン区の文化庭園アートホールで開催される展覧会。日本からアーティストの古田笑子を招へいし展示とワークショップを開催。ソウル日本文化センターは旅費の一部等を助成
35	少女マンガ展	2017/11/15 ～ 2018/02/25	日本の少女漫画家12名の作品を紹介する巡回展覧会。キュレーター徳雅美の講演会も実施
36	日韓詩人交流会	2017/11/24	「人工知能時代の詩の創作と読解」をテーマに行う日韓の詩人の交流会。ソウル日本文化センターは日本から参加した詩人の福間健二と岡本啓の招へい費の一部を助成
37	日本アニメ映画祭	2017/11/25 ～ 2017/11/29	「21世紀ジャパニメーション企画展—押井守監督展」と題して押井守監督の作品を中心に日本のアニメ映画など11作品を上映。押井守監督と石川光久プロデューサーを招へいして韓国の映画人とのトークイベントも実施
38	孝試村短編映画祭	2017/11/25 ～ 2017/11/26	例年アジアの映画関係者を招へいしている短編映画祭。2017年は日本のショートショート・フィルムフェスティバルの林聡宏プログラマーを招へい
39	「彼らの敵」演劇公演作家招へい	2017/12/13	韓国の劇団「DIRECTURG42」が日本の戯曲『彼らの敵』を公演するにあたり作家の瀬戸山美咲を招へいしトークイベントを実施。ソウル日本文化センターは招へい費の一部を助成
40	作家講演会	2017/12/14	2017年度文化庁東アジア文化交流使である作家万城目学のトークイベントを実施
41	日韓交流に関する成果発表会	2017/12/16	韓国の高校生と日本から韓国の大学に留学している日本人学生による日韓交流活動の成果、意義についての発表会を韓国日語日文学会において実施
42	第4回日韓フォトコンテスト	2018/01/15 ～ 2018/03/31	写真を通じた日韓間の文化交流活性化を目的に在韓国大使館を中心に日本の自治体も協力して行われている一般対象の写真公募展覧会。日本人は「韓国の魅力」、韓国人は「日本の魅力」をテーマとして作品を募集、選考して展覧会を開催
43	第6回ジャパンファンデーション映画祭	2018/01/25 ～ 2018/01/31	韓国映像資料院との共催で日本映画祭を開催。全10作品を上映

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
44	日本研究フェロー関連事業	2017/04/01 ~ 2018/03/31	2017年度のフェローやフェローOBと国際交流基金とのネットワークを強化するため、新規フェローを対象にした説明会・意見交換会を実施するとともに、フェローOBにソウル日本文化センターウェブサイトへの寄稿を依頼
45	若手日本研究者訪日支援プログラム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	次世代日本研究者のテニュア取得を促進するため、優秀な若手研究者に対し、学会での発表や論文作成を目的とした訪日フィールド調査の機会を提供。2017年度は8名を支援
46	韓国日語日文学会 秋季学術大会	2017/09/05 ~ 2017/10/16	「近代日本のナショナリズムと女性」というテーマで、戦争が社会的マイノリティーとしての日本の女性の暮らしに及ぼした影響を、ナショナリズムの包摂・排除という観点から多角的に検討

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
47	図書館運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 22,390人 (2) レファレンス(年間) : 892件 (3) 貸出点数(年間) : 16,305点(雑誌除く)
48	広報	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信
49	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://jpf.or.kr/index/ (2) ウェブサイト訪問数(年間) : 52,663件 (3) メールマガジン配信先数(年間) : 319,727件 (4) SNS (FB) 実績 : 132,525件

合計額 184,717,751 円
うち共通経費 0 円

北京日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	新海誠展 成都	2017/09/30 ~ 2017/10/28	新海誠展の巡回9か所目
2	巡回展現地経費	2017/10/01 ~ 2018/03/31	巡回展「日本人形展」を北京、広州、上海、瀋陽の4都市に巡回
3	SNS強化事業	2017/04/01 ~ 2018/03/31	既存のファン層の満足度向上と地方在住者を中心とする新規ファン層の拡大を目的とした一連の対策
4	【演劇シリーズ】 チェルフィッチュ『三月の5日間』	2018/01/01 ~ 2018/03/31	日本現代演劇の歴史を変えた『三月の5日間』のリメイク公演、何が何をどう変えたのかを深く掘り下げ、当地演劇人と共有
5	【小規模助成】 三影堂賞 蜷川実花展	2017/04/16 ~ 2017/05/21	中国で最も権威のある写真専門のアートセンター三影堂が毎年実施する写真のコンペ。各国の著名な写真家を審査員として招へい。2017年は日本から蜷川実花が参加。あわせて北京で初となる同氏の個展を実施
6	【小規模助成】 金氏徹平 パフォーマンス&レクチャー	2017/05/13 ~ 2017/05/14	ジャンルを越えて活躍する現代アーティスト金氏徹平が、同氏の作品を取り扱う北京のギャラリー星空間における個展開催にあわせ、パフォーマンスとレクチャーを実施する。パフォーマンスは展示の中で、レクチャーは中央美術学院で開催
7	【映画助成】 香港国際映画祭	2017/04/11 ~ 2017/04/25	香港国際映画祭で日本映画を上映
8	【映画助成】 北京日本映画週間	2017/04/17 ~ 2017/04/23	北京国際映画祭にあわせて実施される北京日本映画週間で日本映画を上映
9	【映画助成】 上海日本映画週間	2017/06/18 ~ 2017/06/24	上海国際映画祭にあわせて実施される上海日本映画週間で日本映画を上映
10	【日本文化紹介】 和文化体験講座	2017/04/01 ~ 2018/03/31	中国在住及び日本から招へいた講師による、日本文化を紹介する講演会やワークショップを実施。着付、メイク、金継、イラスト等の体験講座
11	【日本文化紹介】 芸術公社 R:eadプロジェクト	2017/06/15 ~ 2017/06/25	日本、韓国、台湾、香港からキュレーター、アーティスト、そして通訳者が集い、フィールドワークとディスカッションを行う短期レジデンスプログラム。参加者が母国語で対話することを重視しつつ、その仲介者（通訳者）の育成も図る事業
12	【創造力シリーズ】 細尾真孝 デザイントーク	2017/04/30 ~ 2017/05/02	西陣織の老舗「細尾」の12代目細尾真孝によるトークイベント。伝統の技術と現代のデザイン、インテリア、アート、テクノロジーを融合し、挑戦を続ける「細尾」と同氏も参加する「GO ON Project」の取組を紹介
13	新海誠展 長春	2017/07/19 ~ 2017/07/31	新海誠展の巡回7か所目
14	【演劇シリーズ】 村川拓也 演劇ワークショップ	2017/07/20 ~ 2017/07/31	村川拓也の演出で参加者と共に作品を制作、最後に成果発表公演を行う。南鑼鼓巷演劇祭のプログラムとして実施
15	【小規模助成】 梅田宏明 ダンス公演	2017/07/18 ~ 2017/08/05	北京ダンスフェスティバルの演目として『Accumulated Layout』を上演。マスタークラスにも参加し、ダンサー向けに独自の手法を紹介。北京の後は、杭州でも同様の講座と公演を実施

＜在外事業＞／北京日本文化センター

16	【創造力シリーズ】辻徹 レクチャー&ワークショップ	2017/08/12 ～ 2017/08/13	京都の老舗金網つじの辻徹を招き、伝統の技術で今使われるものを作る金網つじの取組を紹介。参加者が実際にとうふすくいの金網を編むワークショップ
17	新海誠展 天津	2017/08/24 ～ 2017/09/06	新海誠展の巡回8か所目
18	【小規模助成】SCOT『シラノ・ド・ベルジュラック』北京公演	2017/09/22 ～ 2017/09/23	演出家・鈴木忠志率いる劇団SCOTの作品『シラノ・ド・ベルジュラック』を北京古北水鎮の野外劇場で上演
19	【日本文化紹介】日本人形展 開幕イベント	2017/10/13 ～ 2017/10/14	巡回展「日本人形展」の開幕にあわせ、人形師の青木勝を招き、展示のガイダンスとワークショップを実施
20	【演劇シリーズ】矢内原美邦 演劇ワークショップ	2017/11/01 ～ 2017/11/03	2016年度、烏鎮演劇祭で大好評だったミクニヤナイハラプロジェクト『桜の園』（在外主催）の演出家・矢内原美邦を招き、役者向けのワークショップを実施
21	新海誠展 厦門	2017/11/18 ～ 2017/12/03	新海誠展の巡回10か所目
22	【小規模助成】連州写真祭	2017/12/02 ～ 2018/01/02	13回目となる写真展。日本からは仲西祐介とルシール・レイボーズがキュレーションチームに参加。内藤由樹、須田一政、瀬戸正人、江成常夫、有元伸也、加賀谷雅道、吉田亮人が出展
23	【演劇シリーズ】藤原ちから レクチャー	2018/01/24	批評家で作家の藤原ちからが東アジア文化交流使として上海を訪問するのにあわせ、日本の現代演劇について紹介するレクチャーを実施
24	【小規模助成】UCCA芸術週 三味書 墨と弦	2018/02/02 ～ 2018/02/04	書道家の万美と三味線奏者の坂田淳によるパフォーマンス
25	【創造力シリーズ】日本工芸フォーラム	2018/03/10	ジャーナリストの川上典季子、おりん職人の島谷好徳、デザイナーの柳原照弘を招き、地元根付いた技術を活かして地域の活性化を実現した取組を紹介するフォーラムを実施
26	【映画助成】New Asian Scenery 中村高寛『禅と骨』	2018/03/11 ～ 2018/03/12	中村高寛（映画監督）を招き、『禅と骨』の上映と交流イベントを実施
27	【小規模助成】日本映画110年 四方田犬彦トーク	2018/03/12 ～ 2018/03/26	四方田犬彦の著書の中国語版出版を記念した一連のトークイベント
28	【小規模助成】仲條正義展	2018/03/16	昨年銀座gggで実施された仲條正義のポスター展を上海で実施
29	【日本文化紹介】美術キュレーター交流事業	2018/03/18 ～ 2018/03/25	日本から現代アートのキュレーター、吉崎和彦（YCAM）、国枝かつら（丸亀猪熊弦一郎現代美術館）、板垣美香（資生堂ギャラリー）を招き、北京と上海の主要なアート機関を視察。現地のキュレーターやアーティストとのネットワーク構築を図るとともに、日本の現代アートについて紹介するトークイベントを実施
30	【小規模助成】山政小山園抹茶イベント	2018/01/20	小山雅由による抹茶に関するレクチャーとワークショップ

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
31	知的交流強化案件発掘調査及びフォローアップ事業	2017/04/01 ～ 2018/03/31	知的交流強化事業（招へい）の案件発掘のための調査出張及び被招へい者の帰国後の講演会や座談会などのフォローアップを実施
32	日本研究に関する調査	2017/04/01 ～ 2018/03/31	本部で実施予定の中国における日本研究機関調査を補完し、中国における日本研究支援再検討の一助とすべく、主に元日研フェローの在籍する地方の教育・研究機関や「日本研究基盤整備」プログラムの支援先、今後の支援先候補機関等の実地調査を実施

<在外事業>/北京日本文化センター

33	在外小規模助成プログラム	2017/04/01 ~ 2018/03/31	中国における日本研究の促進、日中及びアジア諸国との知的交流を目的とした学術活動（シンポジウム、ワークショップ、翻訳・出版等）に対し、少額助成を実施
----	--------------	-------------------------	---

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
34	広報	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報発信
35	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	(1) URL : http://www.jpfbj.cn/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 206,250件 (3) SNSフォロワー数 : WeChat 18,463人 微博 : 33,743人（年度末現在）
36	図書館運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して実施する、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料の提供及びレファレンスサービス (1) のべ来館者数（年間） : 24,057人 (2) レファレンス（年間） : 13件 (3) 貸出点数（年間） : 5,764点

合計額 160,004,164 円
うち共通経費 0 円

ジャカルタ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	クロラ財団とのインターンシップ受入及び文化事業	2017/04/01 ~ 2018/03/31	当地を代表する文化機関であるクロラ財団とはこれまで数々のプロジェクトで協働している。また当文化施設を通じたインターンを受け入れることは優秀なインターンを通じて国際交流基金の魅力を外対的に広く知らしめるよい機会になるとともに、クロラ財団との友好的関係を築くために必要な事業である。 外交周年をクロラ財団と共に祝うことを目的として2018年に本インターンによる卒業制作を実施
2	茶道教室	2017/05/01 ~ 2017/11/30	裏千家淡交会インドネシア協会より日本人の先生を招き、インドネシア人を対象に茶道教室を実施。既存の茶道教室の修了生を対象に、受講内容維持のための月1回の月例稽古会も実施。日本の伝統文化を代表する茶道を通してインドネシア人の日本文化理解を促進
3	生け花教室及び修了展	2017/05/01 ~ 2017/11/30	当地の生け花の流派である生け花団体「松風華道会」より教諭を招き、インドネシア人を対象に生け花教室を実施。コースの終了後に、受講生による修了展を開催。 茶道教室と同様に毎年実施しているものであり、当地の文化関係の要職者たちとのネットワークを深めるためにも重要な事業となっており、生け花を通じてインドネシア人の日本文化の理解促進を目的として実施
4	日本人写真家による展示・ワークショップ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	京都造形芸術大学名誉教授でもある鈴鹿芳康（写真家）によるインドネシアでの写真展や煎茶ワークショップを実施。昨年同氏が実施したナショナルギャラリーで実施した展示はジャカルタ近郊の多くの人々の目に留まり、数多くのメディアでも取り上げられた。 2017年8月に同氏の写真展や煎茶のワークショップを通じ、より多くの人々に日本文化の理解を促進するために実施
5	日本文化週間	2018/02/19 ~ 2018/03/02	茶道、生け花、着物、カラオケコンペ等多くの対象層に日本文化を慣れ親しんでもらうことを目的に約1週間にわたり、毎日日本文化関連イベントを実施する。2018年は日本とインドネシアの周年でもあるため、実施場所を当地の大型モールに移し、より多くの対象層に触れてもらうことを目的に本事業を実施
6	海外巡回展『東北-風土・人・暮らし』	2018/01/17 ~ 2018/03/31	被災状況や復興の様子をレポートするものではなく、写真作品を通して、東北の風土、人、暮らしを浮かび上がらせようとする事業であり、2018年1月~2月にかけてジャカルタ及びスラバヤで実施される。 本事業は2018年の日本とインドネシアの外交周年の最初の月に実施されるものであり、外交周年を祝うとともに、東北の新たな側面を多くの当地の人々に認知させることを目的として実施
7	シネマ・キャラバン	2017/04/01 ~ 2018/03/31	インドネシアは、東南アジアにおいて最大規模の面積を誇る国であり、全ての都市において大型の事業や入念な準備の必要な事業を実施することは経費・体制的に困難を伴う一方、多くの都市で日本文化関連の事業を行うことは日本文化を広めるためにも重要である。当センターのDVDやブルーレイを活用した映画上映を多くの都市で実施すると同時に、各都市の文化関係者とのネットワークを構築・調査することを目的として本事業を実施
8	ネオピオン（若手アーティスト支援事業）	2017/10/25 ~ 2017/11/03	インドネシアは、2億5千万人を誇る世界でも最大規模の人口を誇る国であり、平均年齢も20代後半と非常に若い。当地における多くの若手アーティストの支援は今後20年後のインドネシアと日本の文化交流を視野に入れると非常に重要なことであるため、彼等の日本文化に係る文化事業の実施を支援

<在外事業>/ジャカルタ日本文化センター

9	文化備品購入	2017/04/01 ~ 2018/03/31	インドネシアでは、多くの大学や学校などで日本文化関連のイベントが実施されており、彼等に対して文化備品を貸し出すことは、彼らのイベントを通じてより多くの日本文化ファンを獲得することにもつながるとともに、各教育機関とのネットワークを構築するよい機会となる。以上より大学や学校の文化祭などが実施する日本文化関連事業の実施に対し、ジャカルタ日本文化センターの文化備品を貸し出すためにニーズの高い文化備品を購入
---	--------	-------------------------	--

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
10	日本関連講演会 (Japanscope)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本研究者を巻き込んで、日本に関連しインドネシア人が興味を持つテーマで講演会を実施。特に2016年度に開始した「Japanscope」シリーズを年間通じて継続実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
11	広報	2017/04/01 ~ 2018/03/31	Facebookを使って事業紹介、イベント告知、申請募集等を実施。また、定期的に新聞、テレビ等のメディアへプレスリリースを配信 Facebook: ページいいね数: 142,431 (2018年3月末時点)
12	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL: http://www.jpff.or.id/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 79,550件
13	図書館運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 10,420人 (2) レファレンス (年間) : 160件 (3) 貸出点数 (年間) : 13,237点

合計額 167,215,241 円
うち共通経費 0 円

バンコク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	【巡回展】北斎マンガ展	2017/08/01 ~ 2017/10/31	葛飾北斎から現代の漫画に連なる表現の特徴をパネル、動画、マンガのコマ等の展示を通じ紹介する展覧会をバンコク、チェンライ、ハジャイの3都市で開催
2	小規模助成	2017/04/01 ~ 2018/03/31	バンコク日本文化センター助成ガイドラインの適合する良質な文化事業に対し、助成金を交付。美術、音楽、舞台芸術等の分野において6件の事業を採用
3	文化備品貸出・JFブース出展	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本文化紹介や日タイ交流促進を目的とした、非営利の事業に対し、事業主催者からの要望に基づき、バンコク日本文化センター所蔵の文化備品（浴衣など）を貸し出すとともに、オールジャパンの催しにおいては、バンコク日本文化センターのブースを設置し、自ら文化備品の紹介を実施
4	JFシアター	2017/04/01 ~ 2018/03/31	毎月テーマを定め、毎週金曜日の18:30から定期的に開催する日本映画の上映会。原則として、タイ語字幕付きで上映
5	サイレント映画祭	2017/06/11 ~ 2017/06/15	タイ・フィルム・アーカイブ（公立機関）が主催するサイレント映画祭を共催し、『忠臣蔵』（1926年）を含む9本の無声映画を上映。日本から活弁士である片岡一郎、ピアニストの上屋安由美を招へいし、『忠臣蔵』及び『The Freshmen』（米国、1925年）の活弁士及びピアノ伴奏のパフォーマンスを実施。上映にあわせ、片岡一郎による活弁士についてのトークも実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
6	J-Talk: Diggin' Cultureシリーズ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本文化・社会に関する講義シリーズ。大学等の専門機関ではなくバンコク日本文化センターを会場として活用。アカデミックであるが楽しく、かつ他の文化イベントでは知ることができないような日本に関するトピックを提供。今回のテーマは「『物語を旅する』観光の新たなかたち：コンテンツツーリズムが広げる地域の可能性」
7	Academic Frontiers' Dialogue アジア知識人対話	2017/04/01 ~ 2018/03/31	人文社会のある分野において著名な、又は最先端の研究を行う学者を日本から招へいし、タイの有識者との対話を実施。タイの研究者や学生及び一般市民に対し、日本の文学と社会を紹介し、最新の日本の「素顔」を知ってもらう役割も担う。都市部と地方で2回実施。柴田勝二（東京外国語大学大学院/近代日本文学教授）が「漱石と近代社会」についてレクチャー
8	日本研究キャラバン	2017/04/01 ~ 2018/03/31	タイで日本語学科を有する中等教育機関や地方大学において、日本文化や社会、あるいは日本研究そのものに関する比較的わかりやすく関心を喚起しやすいテーマでのレクチャーを実施。地方における日本研究者支援及び若者層への働きかけを目的とする。ウボンラーチャターニー大学で日本と周辺国との歴史問題、領土問題、領海問題に関する講演を1件実施
9	小規模助成	2017/04/01 ~ 2018/03/31	タイにおける小規模ながら良質な日本研究・知的交流関連事業に対し、機動性・迅速性をもって現地のニーズに対応すべく助成を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
10	広報	2017/04/01 ~ 2018/03/31	広報誌『Nana Nippon』を年4回作成、印刷し、文化関係施設、学校、図書館、カフェ等へ配布
11	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfbkk.or.th/?lang=th (2) ウェブサイトアクセス数(年間) : 14,934件
12	図書館運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数(年間) : 57,049人 (2) レファレンス(年間) : 86件 (3) 貸出点数(年間) : 9,893点

合計額 80,747,496 円
うち共通経費 0 円

マニラ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	【巡回展】「北斎マンガ」展受け入れ現地経費	2017/06/17 ～ 2017/07/28	日比友好の日（7月23日）を記念する一連の日比交流関連事業（日比友好月間）の一環として、海外巡回展「マンガ北斎展」を実施。世界的な人気を博している日本のマンガと、江戸時代に葛飾北斎が描いた『北斎漫画』との接点や相違点を通して、日本のマンガ文化の魅力を紹介。展示にあわせて、レクチャーやマンガワークショップを実施
2	第11回国際サイレント映画祭	2017/08/31 ～ 2017/09/03	ゲーテ・インスティテュート、セルバンテス文化センター等の外国文化機関や、イタリア大使館等各国大使館との共催により、サイレント映画をフィリピンの音楽家による生演奏とともに上演
3	フィリピンの現代アートアーカイブ	2017/04/01 ～ 2018/03/31	フィリピンの現代アート（美術、舞台芸術）の現状に関するアーカイブを作成
4	小規模助成	2017/04/01 ～ 2018/03/31	国際文化交流の基盤整備を促進し、効果的な日本文化紹介事業を実施することを目的に、国内の公的機関や各種文化団体が主催する現地文化事業や国際共同制作事業実施経費の一部を助成
5	観光博への実施協力	2017/04/01 ～ 2018/03/31	年2回（7月、2月）に日本政府観光局等が中心となって出展する日本ブースにおいて、日本文化紹介事業の実施に協力
6	Jポップ・アニメ歌唱コンテスト	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日比友好の日（7月23日）を記念する一連の日比交流関連事業（日比友好月間）の締め括りとして、在フィリピン日本大使館と共催で日本のアニメソングやJポップ音楽の歌唱コンテストを実施。2009年度から続く事業。なお、運営及び経費負担等は主に在フィリピン日本大使館が担い、当センターは当日の運営協力（審査員派遣含む）のみを予定
7	英語落語	2017/10/05 ～ 2017/10/08	桂かい枝（及びその他の芸人）をマニラへ招へいし、全日本空輸（以下、ANA）及びJNT0との共催で英語落語を10月7日（土）に実施する。加えて、国際交流基金主催で10月6日（金）に、フィリピン大学でも公演を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
8	小規模助成	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本研究・知的交流関係のニーズに機動的に応えるための在外小規模助成
9	小規模講演会	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本研究フェローや、その他基金事業で繋がりを持った関係者に来日経験等を、講演会形式で話してもらいイベント

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
10	広報	2017/04/01 ～ 2018/03/31	イベントプログラムをイベントごとに作成、印刷し、館内のほか日本関連機関（教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストラン等）に配布

<在外事業>/マニラ日本文化センター

11	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfmo.org.ph/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 299,963件
12	図書館運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 5,385人 (2) レファレンス (年間) : 719件 (3) 貸出点数 (年間) : 2,588点

合計額 47,096,833 円
うち共通経費 0 円

クアラルンプール日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	【巡回展】「日本人形展」(F)	2017/04/17 ~ 2017/08/28	本部巡回展セット「日本人形展」(F)の展示をプタリンジャヤ、コタキナバル、ペナン(ジョージタウン)3都市にて開催
2	地方都市での日本映画上映	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本映画上映の機会の少ない地方都市において、ローカルの映画祭等と協力し、日本映画上映の機会を提供するもの。2017年10月26日にジョホールバル国際映画祭にて『幼獣 マメシバ』を上映、40名の来場者があったほか、2018年3月7日及び10日にネグリスンビラン州立博物館とパハン州立博物館でそれぞれ『幼獣マメシバ』を1回ずつ上映し、合計で167名の来場者数を記録
3	【映画】定期日本映画上映会	2017/04/01 ~ 2018/03/31	月1回のペースで開催する定期無料上映会。東アジアフィルムライブラリー及び本部フィルムライブラリー所蔵のDVD作品を中心に上映する。会場を変えながらも過去15年以上継続しており、固定客も多く、日本文化理解促進、日本文化ファンの定着に効果の高い事業である。新たな会場探しが難航したが、商業映画館ゴールデン・スクリーン・シネマズ(以下GSC)を、開業前の朝の時間に格安でレンタルすることで2018年2月にやっと再開に漕ぎつけ、『幼獣マメシバ』を上映、来場者数123名
4	カルチュラルコンピューティングワークショップ	2018/02/26 ~ 2018/03/03	2016年度文化交流使に任命されている土佐尚子(京都大学教授)及び、中津良平(株式会社ヘキサゴンジャパン代表取締役/京都大学特命教授)を当地に招へいし、主に当地のメディアアート関係者を対象としたレクチャーをコタキナバル、クアラルンプールにて開催
5	文化体験(インリーチ/アウトリーチ)およびJFKL(国際交流基金クアラルンプール日本文化センター)ビジット	2017/04/01 ~ 2018/03/31	クアラルンプール日本文化センターの事務所施設、ライブラリーや和室を活用し、一般を対象とした文化体験型ワークショップを実施したほか、地方都市での出張日本文化紹介も実施。2017年度の団体訪問受入れ(JFKL(国際交流基金クアラルンプール日本文化センター)ビジット)件数は12件で、各回20名~40名程の訪問があった。2018年3月3日にはひな祭りお茶会を和室にて実施した。また、アウトリーチ活動としては2018年3月7日にネグリスンビラン州立博物館、3月10日にパハン州立博物館にて日本文化の日を開催
6	少額助成	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本文化紹介を目的とする、マレーシア、シンガポールで行われた事業計9件に助成金を交付

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
7	MAJAS講演会(馬日外交樹立60周年記念馬日グローバルセミナー)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	マレーシアの日本研究学会(MAJAS)による日本研究関係講演会の開催。同学会を主たる共催者とし、マラヤ大学人文社会科学部東アジア研究学科日本研究プログラム等の関係機関を交えた共催事業。2017年度は、日本マレーシア外交樹立60周年を記念して「馬日外交樹立60周年記念馬日グローバルセミナー」を開催
8	在外助成(知的交流)	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本との知的交流事業を実施するうえで、経費的な支援を求める者に対しその内容等に基づき審査し、クアラルンプール日本文化センターによる小額助成を実施
9	在外助成(日本研究)	2017/04/17 ~ 2018/03/31	地域レベルで特に人文社会科学分野で日本に関する関心の拡大に資する事業(日本からの専門家を招へいしてのセミナー等)を実施するうえで、経費的な支援を求める者に対しその内容等に基づき審査し、クアラルンプール日本文化センターによる小額助成を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
10	広報	2017/04/01 ~ 2018/03/31	クアラルンプール日本文化センター広報誌“Teman Baru”を隔月で約1,500部ずつ発行し、実施する事業の告知、図書館新着資料等の紹介、実施した事業の報告（事業参加者によるレポート記事を含む）等を行った。また速報性と利便性を目的とするEメールニュースについて、送付システムの外部委託を行い確実効率的な送付を実現
11	図書館運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習者や日本の文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：11,822人（開館日数250日） (2) レファレンス（年間）：597件 (3) 貸出点数（年間）：7,863点 (4) 蔵書数（年度末時点）：13,705点 ※映像資料含
12	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究・知的交流等に関する情報を発信 (1) URL：http://www.jfkl.org.my/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：251,530件

合計額 62,585,920 円
 うち共通経費 0 円

ニューデリー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	西アジアフィルムライブラリーを活用した定期映画上映会	2017/04/01 ~ 2018/03/31	毎月テーマを決め、西アジアフィルムライブラリーのフィルムを活用し、当センターホールで定期映画上映会を実施。また時期や対象にあわせて同フィルムを活用した特別上映会を開催することで、通常触れる機会の少ない日本映画に触れてもらう機会を提供
2	いわさきちひろ展	2017/04/11 ~ 2017/12/22	いわさきちひろの代表作をピエゾグラフ（高精度の複製画）によって展示するとともに、日本の絵本の歴史を絵巻から、1945年以降の日本を代表する絵本もインド国内で巡回展示
3	センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会の実施（日印交流の歴史展）	2017/05/19 ~ 2017/06/09	当センターの所蔵する文化備品（日本の世界遺産写真パネル、グラフィックポスターパネル、日印交流の歴史写真パネル等）を活用した展覧会を実施。今回は、日印交流の歴史写真展をニューデリー日本文化センターにて展示
4	ブータン花博及びJAPAN WEEKへの公演団招へい	2017/05/29 ~ 2017/06/05	2017年6月にブータンのパロで行なわれる花博及びティンブーのJAPAN WEEKにあわせて岩手県一関市の伝統芸能・鶏舞を招へい。花博には皇室関係者来訪もあり、在インド大使館と共催で実施
5	センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会の実施（世界遺産写真展）	2017/06/16 ~ 2017/07/05	当センターの所蔵する文化備品を活用した展覧会を実施。今回は、世界遺産写真展をニューデリー日本文化センターにて展示
6	範宙遊泳×Tadpole Repertory共同制作日本公演	2017/06/22 ~ 2017/07/03	2017年1～2月に共同制作及びインド公演を行なった日本の劇団・範宙遊泳と当地劇団・Tadpole Repertoryとの共同制作公演作品『THIS WILL ONLY TAKE SEVERAL MINUTES』を日本で上演する。2017年6月30日、7月1日、7月2日の3日間、東京・森下スタジオにて上演
7	カルチャートークシリーズ（コンテンポラリーダンス）	2017/08/21 ~ 2017/08/29	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における専門家を通じて紹介する。また日本の専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。今回は、岩淵貞太を招へいし、コルカタでのパフォーマンスとワークショップを実施
8	【巡回展】「映像と物質 版画の1970年代・日本」	2017/09/01 ~ 2017/09/29	本部事業海外巡回展「映像と物質 版画の1970年代・日本」をデリーほか3都市にて実施する。デリー以外の都市では大使館・総領事館等の在外公館が主導。当センターは現地経費の負担や設営補助を担当
9	カルチャートークシリーズ（アニメーション美術）	2017/10/04 ~ 2017/11/17	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における専門家を通じて紹介する。今回は、アニメーション美術家としてスタジオジブリ作品『天空の城ラピュタ』『火垂るの墓』等を手掛けた山本二三を招へいし展覧会とデモンストレーションを実施
10	カルチャートークシリーズ（映画）	2017/10/30 ~ 2017/11/07	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における専門家を通じて紹介する。また日本の専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。今回は、佐藤慶紀（映画監督）をデリーとダラムサラへ招へいし『Her Mother』上映とトークイベントを実施
11	ONE PIECEシネマ歌舞伎上映	2017/11/11 ~ 2018/01/20	シネマ歌舞伎のONE PIECEをJapanese Film Festivalにあわせてデリー及びムンバイにて上映
12	クリエイティブ・プラットフォーム・シリーズ（現代美術）	2017/11/24 ~ 2017/12/23	今後日印交流の担い手となるであろうアーティストを対象に小規模の作品発表の場を提供し、双方向性を重視した文化紹介の機会を創出するプロジェクト。インド人アーティストAshok Ahujaによる訪日経験からインスピレーションを受けた作品を展示

＜在外事業＞／ニューデリー日本文化センター

13	舞踏家・可世木祐子招へい	2017/11/01 ～ 2017/11/28	可世木祐子（舞踏家）を招へいし、インド各地で活動する舞踏・コンテンポラリーダンサーを対象にしたワークショップやインド人アーティストとの公演実施
14	カルチャルトークシリーズ（陶芸）	2018/01/25 ～ 2018/02/07	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における専門家を通じて紹介する。また日本の専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。今回は、陶芸の専門家・加藤裕重を招へいし、3都市でレクチャー・デモンストレーションを実施
15	カルチャルトークシリーズ（現代美術）	2018/02/18 ～ 2018/02/24	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家を通じて紹介する。また日本の若手専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。今回は、ヨコハマトリエンナーレ作品制作のため来印する小沢剛を招へいしトークイベントを実施
16	カルチャルトークシリーズ（歌）	2018/02/21 ～ 2018/02/24	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家を通じて紹介する。また日本の若手専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。今回は、歌手の宮沢和史を招へいし、日本語学習者を中心に日本の歌を紹介
17	Japan Window（コルカタ）	2018/03/22 ～ 2018/03/24	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクト。今回はコルカタでの黒澤明上映
18	Japan Window（デリー）	2018/03/27 ～ 2018/03/31	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクト。今回は、デリーのIndia Habitat Centreでの映画上映を実施
19	クリエイティブ・プラットフォーム・シリーズ（ダンス）	2018/02/14	今後日印交流の担い手となるであろう若手・中堅のアーティストを対象に小規模の作品発表の場を提供し、双方向性を重視した文化紹介の機会を創出するプロジェクト。今回は、原田優子のコンテンポラリーダンス作品をインドの振付家と音楽家と共同制作・公演
20	Japan Window（ゴア）	2017/10/15 ～ 2018/01/10	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクト。ゴア及びベンガルールへ現代美術作家の関口恒男を招へい
21	コンニチワジャパンへの相撲力士招へい	2017/11/17 ～ 2017/11/19	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。デリーで行われた日本文化紹介フェスティバル、コンニチワジャパンへの相撲力士招へい
22	【映画】日本映画上映「ブルーレイパッケージ」	2017/04/01 ～ 2018/03/31	本部事業受入。日本映画上映「ブルーレイパッケージ」を、インドのコルカタとチェンナイで実施。当センターは現地経費支出
23	翻訳出版助成作品紹介事業（『さがしています』）	2017/04/24 ～ 2017/04/28	近年、国際交流基金助成にて翻訳出版が実現した作品『さがしています』（2016年度出版）の著者アーサー・ピナードを招へいし、デリー及びポーパルにてトークイベントを公立図書館や学校で実施。あわせて、同作品の画像を写真パネル化した展覧会を実施
24	写真家・岡原功祐招へい	2017/12/17 ～ 2017/12/30	デリーにある写真財団Alkazi Foundation for the Arts所蔵の明治時代に作られた着色写真の展示を行う事業の調査打合せのために写真家・岡原功祐を招へいする。また、この機会にコルカタのThe Light Houseで写真ワークショップを実施
25	センター所蔵の文化備品等を活用した展覧会の実施（コラボレーション写真展）	2018/03/31	当センターの所蔵する文化備品を活用した展覧会を実施。今回は、2013年から2017年事業の共同制作事業を取り上げ、記録写真を写真パネルとして展示

＜在外事業＞／ニューデリー日本文化センター

26	カルチャルトークシリーズ（照明）	2018/01/24 ～ 2018/01/29	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における専門家を通じて紹介する。また日本の専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。今回は、照明家の筆谷亮也を招へいし照明についてのトークイベントを実施
27	カルチャルトークシリーズ（日本舞踊）	2018/03/06 ～ 2018/03/14	当地において不足している日本の今の状況に関する情報を、日本の文化芸術分野における若手専門家を通じて紹介する。また日本の若手専門家を当国へ招へいすることで新たな日印交流のきっかけづくりにもつなげていく。今回は、日本舞踊の専門家を招へい
28	Japan Window（北東州）	2017/11/12 ～ 2017/11/16	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクト。今回はインド北東州での映画上映を実施
29	Japan Window（グワハティ）	2017/12/11 ～ 2017/12/14	日本文化情報に触れる機会が特に少ない地方都市を中心に、ニューデリー日本文化センターの所有する文化備品等を活用した小規模日本文化紹介事業を行うプロジェクト。グワハティでの映画上映を実施
30	Night of Theatre n° 10 へのダンサー中川郁英招へい	2018/01/25 ～ 2018/02/07	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。Trimukhi Platform主催Fabrique de l'art n° 2・Night of Theatre n° 10 へのダンサー中川郁英招へい
31	陶芸家・星野暁滞在制作	2018/01/26 ～ 2018/02/20	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。First Indian Ceramics Triennale Breaking Ground 2018のための陶芸家・星野暁滞在制作にあたり旅費支援
32	ジャパンハッパへの三味線奏者招へい	2018/02/02 ～ 2018/02/04	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。ジャパンハッパへの三味線奏者・葛西頼之招へい
33	India Art Fair内展示へのteamLab・眞田一貫招へい	2018/02/05 ～ 2018/02/13	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。Asia Society主催India Art Fair内展示へのteamLab・眞田一貫招へい
34	写真キュレーター中森康文招へい	2017/12/17 ～ 2017/12/22	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。The Sher-Gil Sundaram Arts Foundation (SSAF) 主催・写真キュレーター中森康文招へい
35	IAWRT Asian Women's Film Festivalへの映画監督招へい	2018/03/05 ～ 2018/03/07	インドにおいて独自に活動をしている日本文化紹介グループの支援や、その他日本文化紹介に関係する事業の支援、さらには当地文化環境基盤整備に資する活動を進めている団体に対し、小規模助成を実施。14th IAWRT Asian Women's Film Festivalへの三宅敦子（映画監督）招へい旅費支援

（２）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
36	ヤング・スカラーズ・フォーラム	2017/04/01 ～ 2018/03/31	当地のシンク・タンクと共同で、若手日本研究者のための講演会を実施。また、同講演会で発表した若手研究者は、講演会后、同研究内容を原稿にまとめ当地のWEB学術ジャーナルに寄稿。同事業については、当地のシンクタンクであるICRIERと共催で実施

＜在外事業＞／ニューデリー日本文化センター

37	小規模助成	2017/04/01 ～ 2018/03/31	当国の研究者に対する小規模助成。研究発表会やシンポジウム等の助成を行う。特に新しく日本研究機関設立に向けた取組を行っている機関に対して優先的に支援を実施
38	「日本で祀られるインドの神々」展覧会	2017/07/02 ～ 2017/07/07	2015年度実施の「日本で祀られるインドの神々展」の集大成として、インド政府直轄の博物館（Rashtrapati Bhavan Museum）にて展覧会を共催で実施。展覧会には、インドの著名人も招待し、広く日本に対する関心増大を図り開催
39	国際交流基金フェロー等による活動報告及びネットワーキング	2018/02/03	過去の国際交流基金フェローによる研究報告会及びネットワーキングをインドで初めて実施。今後、フェローとの連携事業を強化
40	日印シンポジウム《安全保障》	2017/12/08	IDSА（Institute for Defence Studies and Analyses）との共催で、日印安全保障をめぐる国際シンポジウムを実施。日本からの3名の研究者を招へい

（3）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
41	広報	2017/04/01 ～ 2018/03/31	各イベントのプログラムを作成、印刷し、館内のほか日本関連機関（教育機関の日本関連学部、学校、美術館等）に配布
42	ウェブサイト運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jfindia.org.in/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：79,681件 (3) メールマガジン配信数（年間）：131,840件
43	図書館運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：47,490人 (2) レファレンス（年間）：897件 (3) 貸出点数（年間）：7,261点

合計額 136,361,832 円
うち共通経費 0 円

シドニー日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	アーティスト・ディレクトリ「Japan Art Directory」リ ニューアル	2017/04/01 ~ 2018/03/31	オーストラリア在住の日本の文化芸術関係者のオンライン・ディレクトリ「Japan Art Directory」 をリニューアルし、レイアウトの一新、検索機能の充実、インタビュー記事の掲載等を行う。名称 を、「The Directory of Japanese Arts and Culture in Australia」に変更
2	大洋州フィルムライブラリーの運営	2017/04/03 ~ 2018/03/31	大洋州フィルムライブラリー所蔵作品（16mmフィルム、DVD、DVD配布事業）及び豪州の配給会社から 調達するDVD作品を大洋州の公館等に貸し出すほか、センター内、豪州各地で上映会を開催
3	展示1：墨絵展「花鳥風月」	2017/04/13 ~ 2017/05/05	オーストラリア在住の墨絵作家5名によるグループ展を4月13日～5月5日までシドニー日本文化セン ターギャラリーにて開催
4	展示2：「Unseen Everyday Japan」	2017/05/10 ~ 2017/06/09	Instagram社の協力を得て、Q. Sakamakiによる写真展を実施
5	ローカルグラント5：展示「Melodrama in Meiji Japan」/豪 州国立図書館	2017/05/24 ~ 2017/08/27	豪州国立図書館が主催する明治時代の口絵展「Melodrama in Meiji Japan」の一環として、折り紙・ 工作体験や日本物語の絵本が読める、教育・体験コーナーの費用の一部を助成
6	コンテンポラリーダンス（岩渕貞太、KENTARO!!）	2017/07/21 ~ 2018/03/31	振付家・ダンサーの岩渕貞太とKENTARO!!を招へいし、豪州の振付家を対象としたコンテンポラリ ーダンスのワークショップ及び一般市民向けのショーイングを実施（7月22日、29日）。2018年3月に 一般公演を開催
7	展示4：「FRUiTS — 20 YEARS OF STREET FASHION」展	2017/08/04 ~ 2017/09/16	1997年に創刊され、2016年に休刊となった原宿ファッション誌『FRUiTS』に掲載された写真を取り 上げ、約20年にわたる原宿のストリートファッションの変遷を紹介する。関連イベントとして、日 本のファッションやポップカルチャーに関する理解を深めることを目的に、日本のファッション リーダーの植野有砂によるトークイベントや、元日本研究フェローによる美男子に関する講演及び ロリータファッションの研究者による講演をあわせて実施
8	ローカルグラント4：THE ZONE 岡田哲史講演/The Comtemporary Dance Company of Western Australia	2017/09/06 ~ 2017/09/16	The Comtemporary Dance Company of Western Australiaが主催するダンス公演『THE ZONE』の舞台 美術デザイナーに任命された日本人建築家の岡田哲史を招へいし、トークイベント等を行うための 渡航経費の一部を助成
9	展示5：『Eco-Anxiety』展	2017/09/22 ~ 2017/11/04	近年の気候変動に対して人類が抱いている「不安（「Exo-Anxiety」）」をテーマに、日豪のアーティ スト及びデザイナーによる作品をキュレーションした展示をシドニー日本文化センターのギャラ リーで開催。シドニーで開催されるThe Big Anxiety Festivalの一環として実施する。オーストラ リア在住の米谷健+ジュリアによるビデオ作品、同じくオーストラリアで活躍するヒロミ・タンゴ による彫刻、日本からは津村耕佑によるサバイバル・ウェア「Final Home」を展示。関連イベント として、オーストラリア在住のうみうまれゆみ（舞踏家）によるポップアップ茶室『AnxieaTEA』の パフォーマンスを開催
10	ローカルグラント1：アンドロイドオペラ「Scary Beauty」公 演/OzAsiaフェスティバル	2017/09/30 ~ 2017/10/01	OzAsiaフェスティバル（アデレード）が2017年9月30日及び10月1日に実施するアンドロイドオペラ 公演「Scary Beauty」の経費の一部を助成

＜在外事業＞／シドニー日本文化センター

11	【映画】 日本映画祭クラシック上映（日本映画上映主催）	2017/08/01 ～ 2017/12/15	「第21回オーストラリア日本映画祭」の一環として、本部フィルムライブラリー所蔵の作品を利用したクラシック特集を実施。鈴木清順監督特集として、2017年10月6～7日にオーストラリア国立フィルム&サウンドアーカイブ（キャンベラ）、2017年10月1～25日にニューサウスウェールズ州立美術館（シドニー）、2017年11月24日～12月3日にオーストラリア国立映像博物館（メルボルン）にて実施。上映作品は、『探偵事務所23くたばれ悪党ども』『悪太郎』（以上、シドニーのみ）、『東京流れ者』『河内カルメン』『殺しの烙印』（以上、シドニー及びメルボルンのみ）、『ツイゴイネルワイゼン』『けんかえれじい』『野獣の青春』
12	ローカルグラント3：梅田哲也オーストラリアツアー／Performance Space	2017/09/05 ～ 2017/11/05	Performance Space（シドニー）、Room40（ブリスベン）、The Substation（メルボルン）が連携して開催する梅田哲也のオーストラリアツアーに関し、梅田哲也の招へい経費の一部を助成
13	「Join the Dots」オペラハウス日豪交流プロジェクト	2018/01/16 ～ 2018/01/21	オペラハウス及び群馬県太田市美術館・図書館が実施するメディアアートを通じた子ども同士の交流プロジェクトを助成。日本から、イラストレーターの高橋信雅及びパフォーマーの鈴木優理子をシドニーに招へいし、オペラハウスにてオンラインドローイングを行う。また、太田市美術館・図書館にオーストラリア人アーティストが派遣され、同様に子どもたちがドローイングを行う。2会場をインターネットでつなぎ、日豪両国の子どもたちがリアルタイムでドローイングに参加して交流
14	展示6：池坊 いけばな展	2018/01/16 ～ 2018/01/19	池坊シドニー支部による、生け花展をシドニー日本文化センターにて開催。あわせて、柴田文・支部長による生け花レクチャー・デモンストレーションを実施
15	【巡回展】 「マンガ・北斎・漫画」展受け入れ現地経費	2018/01/10 ～ 2018/03/11	巡回展『マンガ・北斎・漫画』展を、2018年1月10日～2月3日までカスーラ・パワーハウス・アーツ・センター（カスーラ）、2018年2月13日～3月11日までパース・タッカー・リージョナルギャラリー（タウンズビル）にて開催
16	ローカルグラント11：ポップアップ・ティールーム（Kath Papas Productions）	2018/02/23	オーストラリア在住のダンサー、うみうまれゆみが、2018年APAM（Australia Performing Arts Market）にて実施する、『Pop-up Tea Room（飛び出す茶室）』のパフォーマンスを経費の一部を助成
17	リージョナル日本映画祭	2017/07/01 ～ 2018/02/25	日本文化に接する機会が限られている地方都市及び大都市近郊地域において、本部調達又は現地調達の準新作を各都市3～4本程度ずつ選定し、無料上映。各都市の豪日協会等との共催で、アリス・スプリングス、ホバート、バンバリー、ニューキャッスル、ダーウィン、タウンズビル、ゴールド・コースト、ケアンズで開催。上映作品は、『モヒカン故郷に帰る』『クリーピー』『築地ワンダーランド』『家族はつらいよ』『ももへの手紙』『WOOD JOB！～神去なあなあ日常～』『バクマン。』
18	ローカルグラント7：名和晃平トークイベント／パース・フェスティバル	2018/03/02 ～ 2018/03/03	パース・フェスティバルが主催する、名和晃平（彫刻家）とダミアン・ジャレ（振付家）によるコラボレーション作品“Vessel”の公演にあわせて名和晃平を招へいし、トークイベントを行う経費の一部を助成
19	ローカルグラント10：太刀川英輔講演（パワーハウス・ミュージアム）	2018/03/05	パワーハウス・ミュージアム（Powerhouse Museum - Museum of Applied Arts and Sciences）が、シドニーデザインフェスティバルの一環として、日本在住のデザイナー、太刀川英輔（NOSIGNER代表）を招へいし、トークイベントを開催する際の経費の一部を助成
20	ローカルグラント12：琴公演（アジア・ソサイエティー）	2018/03/09	オーストラリア・アジア・ソサイエティーが、2018年3月9日にニューサウスウェールズ州立美術館にて実施する日本の琴と中国の古琴（グーチン）の演奏会の経費の一部を助成
21	ローカルグラント8：Mx. Red／Jonathan Homsey	2018/03/14 ～ 2018/03/23	メルボルンで開催されるFestival of Live Artの一環として、モーションキャプチャー技術や音楽と、コンテンポラリーダンスの融合パフォーマンスを行うにあたって、国際ワックダンスコンテスト優勝者のJunko Sasakiを招へいし、ワークショップとパフォーマンスを行う経費の一部を助成

＜在外事業＞／シドニー日本文化センター

22	コンテンポラリーダンス・演劇街中公演「Machi Adventure」	2018/03/16 ～ 2018/03/17	加藤弓奈（急な坂スタジオ ディレクター）のプロデュースにより、シドニー日本文化センター及び周辺の公園や一軒家を利用したサイトスペシフィックな作品を、3月16日～17日に上演。コンテンポラリーダンスや演劇を街の中にインストールし、日本のコンテンポラリー舞台芸術を紹介しつつ、作品鑑賞の新しいスタイルを提案する。パフォーマーは、北尾亘（ダンサー）、岩淵貞太（ダンサー）、福田毅（俳優）、吉田聡子（俳優）
23	展示7：『Shifts in Japanese Materiality』展	2018/03/17	シドニー在住のアーティストBic Tieuのキュレーションにより、日本のものづくりにみられる物質性 (materiality) を探求するコンテンポラリーデザイン展『Shifts in Japanese Materiality』をシドニー日本文化センターにて開催。日豪の若手アーティスト7名が、日本の伝統工芸の技術を活かした作品を展示する。出展作家は、Julie Bartholomew（陶芸）、Guy Keulemans（オブジェ）、菊池ルイ（ジュエリー）、Kyoko Hashimoto（ジュエリー）、Liam Mugavin（家具）、竹村雄介（ガラス彫刻）、Bic Tieu（ジュエリー、オブジェ）。関連イベントとして、2018年2月3日に菊池ルイによる、ジュエリー制作レクチャー・デモンストレーション、2018年3月3日にBic Tieuによる漆ワークショップ、2018年3月8日アーティストトークを実施
24	展示3：「Breathing Buildings」展	2017/06/16 ～ 2017/07/28	建築家兼アーティストのAinslie Murray（UNSW大学）による、隈研吾の建築物を題材としたインスタレーション。アーティストトークを行うほか、あわせてBenja Harneyによるペーパークラフトワークショップ、映画『壺中』の上映等の付随イベントを実施
25	ローカルグラント2：メルボルン国際映画祭	2017/08/03 ～ 2017/08/20	メルボルン国際映画祭における日本映画の上映に係る経費の一部を助成
26	ローカルグラント6：木村玲奈・黒田杏菜ダンス交流（Critical Path）	2018/03/01 ～ 2018/03/22	シドニー在住のダンサー兼振付師・黒田杏菜と日本のダンサー・木村玲奈がタスマニアを訪れて共同制作を行い、ロンセストン（タスマニア）及びシドニーにて成果発表を行う、オーストラリアの振付師を支援するCritical Pathの主催事業に対し、実施経費の一部を助成
27	ローカルグラント9：ポップカルチャーエキスポ（SMASH!）	2017/08/19 ～ 2017/08/20	オーストラリア最大の日本のポップカルチャーエキスポ「SMASH!」に対し、コザキユースケ（イラストレーター、キャラクターデザイナー）の招へい旅費の一部を助成
28	ワークショップ・レクチャー・デモンストレーション：展示会出展	2017/05/21 ～ 2017/08/20	シドニーで開催される大型エキスポの機会をとらえて日本文化紹介ブース出展を行い、レクチャー・デモンストレーションを実施。2017年5月21日の「Snow Expo」にて着付レクチャー・デモンストレーション及び2018年8月19～20日の「SMASH!」にてコザキユースケによるイラストレクチャー・デモンストレーションを実施
29	ワークショップ・レクチャー・デモンストレーション2：子ども向けワークショップ	2017/07/08 ～ 2018/03/28	スクールホリデーの期間に子どもを対象としたワークショップをシドニーにて実施。また、日本との交流の機会が限られている地方都市にて日本文化体験授業を実施。シドニーにて2018年7月8日に和太鼓体験及び2018年9月30日に舞踏体験、西豪州ジュリアンベイにて2019年3月15日に文化体験、2018年3月28日にニューサウスウェールズ州オレンジにて文化体験を実施

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
30	日本研究ジャーナル『New Voices in Japanese Studies』の刊行	2017/04/01 ～ 2018/03/31	2006年に創刊した若手日本研究者向けの学術ジャーナル『New Voices in Japanese Studies』の第9号の刊行及び第10号の掲載論文募集を行う。豪州及びニュージーランドの優等学士（Honours）、修士、博士課程在籍者を対象に日本に関する論文を公募し、オンラインジャーナルとして刊行。また、優秀な出稿者を「New Voices Scholar」に選出し、学会での発表の機会を付与

＜在外事業＞／シドニー日本文化センター

31	トークシリーズ（言語と文化）	2017/06/27 ～ 2017/08/03	言語と文化をテーマにした日本研究者による講演シリーズを実施。シドニー工科大学（UTS）との共催で2017年6月27日にジョン・マーハ（国際基督教大学特任教授）による言語と文化の多様性に関する講演、2017年8月3日にシドニー大学の日本研究開始100周年を記念して、同大学と共催でマルチェッラ・マリオッティ（ヴェネチア大学教授）による講演を実施
32	ローカルグラント1: Unlocking the International Possibilities of Shojo Studies /クイーンズランド大学	2018/02/06 ～ 2018/02/07	クイーンズランド大学言語文化学部が主催する、日本の雑誌、文学、イラスト、漫画等における「少女」表象に関するシンポジウム及びマスタークラスの開催経費の一部を助成
33	ローカルグラント2: Collaborative Robotics: Communication and Social Acceptance /マッコーリー大学	2018/03/14 ～ 2018/03/16	マッコーリー大学が、ロボットと人のかかわりに関するロボット科学と社会学の学際的な研究活動の一環として開催する講演及びワークショップに岡夏樹（京都工芸繊維大学教授）を招へいする際の経費の一部を助成
34	トークシリーズ（ロボティクス）	2017/09/21 ～ 2017/11/02	ロボットと人の関わりについて、ヒューマノイドと芸術、ロボットとの暮らし、ビジネスとロボット等のさまざまな観点から考察する全4回のトークシリーズを、日本から研究者・専門家を講師として招へいし、シドニー日本文化センターにて実施

（3）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
35	図書館運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：39,950人 (2) レファレンス（年間）：138件 (3) 貸出点数（年間）：8,570点
36	ウェブサイト運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL：http://www.jpff.org.au/ http://japanesefilmfestival.net/ http://newvoices.org.au/ http://artdirectory.jpff.org.au/ http://jpfsyd-classroomresources.com (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：358,134件 (3) メールマガジン配信数（年間）：144,389件
37	広報	2017/04/01 ～ 2018/03/31	シドニー日本文化センターのオンラインニューズレターの発行（合計6種類、配信数144,389）、公式ソーシャルメディア（Twitter、Facebook：ページいいね数：41,323）の運営、周辺大学の日本クラブやJETAA（JETプログラム同窓会）、豪日協会等との外部連携

合計額 202,989,293 円
うち共通経費 0 円

トロント日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	在外公館「日本週間」等支援事業	2017/04/01 ~ 2018/03/31	カナダ各地における日本文化紹介を促進するため、カナダ国内の大使館・総領事館等の在外公館が現地機関と共催等により実施する「日本週間」「日本デー」等の文化行事に、日本ないしカナダ、米国、その他の国・地域から専門家（芸術家、研究者等）を招へいし、講演や実演等を実施
2	現地助成（文化芸術交流）	2017/04/01 ~ 2018/03/31	カナダの文化芸術団体が公演、展示、上映、講演会等の文化芸術事業を自主的に実施するために必要な経費の一部を助成
3	文化芸術イベント（講演・実演等）実施、参加	2017/04/01 ~ 2018/03/31	当地文化団体等と連携して日本の芸術家や専門家を招へいし、講演や実演等を実施。また、外部の大型フェスティバルにブース出展、セミナー・ワークショップ実施により参加
4	トロント日本文化センターギャラリーでの展示事業	2017/04/01 ~ 2018/03/31	トロント日本文化センターのギャラリースペースにて、日本の美術、デザイン、工芸等の作品、あるいは交流事業の成果物等を展示する展覧会を開催。2017年度は4件を実施。また、展示をより効果的に紹介するため、展示内容についての専門家を招へいし、講演会やワークショップ等の関連事業を実施
5	トロント日本文化センター所蔵展覧会巡回	2017/04/01 ~ 2018/03/31	トロント日本文化センター所蔵の展示セット（京都庭園写真展、日本の世界遺産展、横尾忠則ポスター展等）を用い、カナダ国内各地の受入団体と協力して、展覧会を実施
6	劇映画・ドキュメンタリー映画等上映会	2017/04/01 ~ 2018/03/31	トロント日本文化センター所蔵や国際交流基金本部提供の劇映画・ドキュメンタリー等の上映会を、トロントで年5回程度、また、トロント近郊都市やオンタリオ州以外の地方都市で年2回程度実施。また一部の映像作品の上映にあわせ、監督又は作品テーマの専門家を招き、講演会等を実施
7	日本映画上映助成	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本映画上映事業を企画・実施する、カナダ各地における有力国際映画祭等に対し、経費の一部を助成
8	Kimono Culture展への助成	2017/05/20 ~ 2017/09/03	ブリティッシュ・コロンビア州バーナビー市のNikkei National Museumにて実施するキモノ展に対し、作品輸送費の一部を助成
9	日加友好庭園50周年記念イベントでの刀鍛冶実演への助成	2017/07/13 ~ 2017/07/24	アルバータ州カルガリーのナイフウェア社が山本将史（包丁鍛冶）を招へいし、レスブリッジ市の日加友好庭園50周年記念式典、及びオタワにてJETAA（JETプログラム同窓会）が主催する夏祭りにおいて刀鍛冶のデモンストレーションを行うに当たり、旅費の一部を助成
10	【映画】カナダ巡回日本映画祭	2017/08/01 ~ 2018/03/31	毎年恒例となった日本映画上映会。国際交流基金本部提供の劇映画、ドキュメンタリー映画、アニメーション映画等を、大使館・総領事館等の在外公館と基金の共催で、カナダ各地で上映
11	トロント国際映画祭ジャパン・フィルム・ナイト（JFIN）	2017/09/01 ~ 2017/09/30	トロント国際映画祭のために世界各国の映画祭関係者、映画製作・配給関係者、監督、俳優等がトロントに集まる機会を捉え、日本の監督や映画関係者を招き、カナダをはじめとする各国の映画関係者との交流及びネットワーク作りの場を提供
12	シネマ歌舞伎・ホワイトホース	2017/09/15	シネマ歌舞伎を、地方都市（ユーコン準州ホワイトホース）で1回（2演目）実施
13	【巡回展】基金巡回展「変奏と自律」（トロント）	2018/01/10 ~ 2018/03/29	トロント日本文化センターのギャラリースペースにおいて、国際交流基金本部巡回展「変奏と自律」を開催。関連イベントとして文化映画上映や講演会も実施

<在外事業>/トロント日本文化センター

14	レビューシネマ・サイレント映画「The Cheat」上映への助成	2017/05/18	トロント市のRevue Cinemaにて、早川雪洲が主演した1915年のサイレント映画『The Cheat』（邦題：チート）を上映するに当たり、上映権料を助成
15	Tomoe Arts公演「Kayoi Komachi/Komachi Visited」への助成	2017/10/08 ～ 2017/10/31	バンクーバー市の文化団体Tomoe Artsが、日本から金春流能楽師を招へいし、能とオペラのコラボレーションによる作品を制作、発表するにあたり必要となる経費の一部を助成
16	現代音楽祭「send + receive」への助成	2017/10/12 ～ 2017/10/19	サウンドアート及び実験音楽の祭典であるSend + Receive（ウィニペグ市）において、日本からアーティスト3名を招へいし、公演を行うにあたり必要となる経費の一部を助成
17	トロント・リール・アジア国際映画祭への助成	2017/11/09 ～ 2017/11/18	カナダで最も大きなアジア映画祭であるToronto Reel Asian映画祭に対し、日本映画の上映及び映画監督の招へいを行うにあたり必要となる経費の一部を助成
18	「The Kimono of Itchiku Kubota」展への助成	2018/02/07 ～ 2018/03/14	織物などの布を専門に扱うTextile Museumにおいて、染色工芸家 久保田一竹の特別展を開催するにあたり、日本からの久保田一竹作品を輸送する費用の一部を助成
19	村上隆「タコが己の足を食う」展への助成	2018/02/03 ～ 2018/03/31	バンクーバー市のVancouver Art Galleryにおいて、村上隆の特別展「The Octopus Eats Its Own Leg」を開催するにあたり、展示作品の一つである「Chakras Open and I Drown under the Waterfall of Life」をシカゴ美術館から輸送するための経費の一部を助成
20	トロント太鼓フェスティバルへの助成	2017/08/25 ～ 2017/08/27	トロントの女性太鼓団体「Raging Asian Women」が主催するトロント太鼓フェスティバルが、トロント大学の講堂を利用し太鼓ワークショップ、市民フォーラム、コンサートを行うにあたり、会場借料等の費用の一部を助成
21	「Japan Now」展への助成	2018/01/12 ～ 2018/03/31	トロントの陶芸専門美術館であるGardiner Museumが1年を通して日本展「Japan Now」を開催し、現代の日本を代表する陶芸作家の作品をロビー展示するにあたり、カタログ印刷費及び作品輸送費の一部を助成
22	ベイ・ストリート映画祭への助成	2017/09/15 ～ 2017/09/18	オンタリオ州サンダーベイ市にて開催されるベイ・ストリート映画祭において、日本の高校野球をテーマとしたドキュメンタリー作品『Kokoyakyu』を上映するにあたり、広報費用の一部を助成
23	ヴィクトリア映画祭での「和 (Wa)」プログラムへの助成	2018/02/02 ～ 2018/02/11	ブリティッシュコロンビア州ヴィクトリアで開催されるヴィクトリア映画祭において、日本映画を特集したプログラム「和」を実施するにあたり、上映権料などの費用の一部を助成
24	奈良東大寺写真展	2017/04/01 ～ 2017/06/28	伊藤みろ（写真家）提供による奈良東大寺の建築及び仏像の写真をトロント日本文化センターギャラリー及びイベントホールにて展示
25	「天平芸術」映画上映会	2017/04/07 ～ 2017/06/02	同時期に開催中の奈良東大寺写真展にあわせて、天平文化を象徴する建築、美術、芸術に関する映画の上映会をシリーズ形式でトロント日本文化センターイベントホールにて実施
26	写真家伊藤みろ氏による講演会	2017/05/26	奈良東大寺写真展の展示作品を撮影した伊藤みろを日本から招へいし、写真作品の背景にある天平文化についてのレクチャーや作品解説などを実施
27	ゴシックロリータファッション展	2017/05/08 ～ 2017/05/15	トロントのマンガとアニメの祭典であるToronto Comic Arts Festivalと共催で、トロント在住のゴシックロリータコミック作家・イラストレーターのJane MaiとAn Nguyenの作品、及びゴシックロリータファッションの衣装を当センターイベントホールにて展示
28	TCAFブックローンチ	2017/05/11	トロントのマンガとアニメの祭典であるToronto Comic Arts Festivalと共催で、トロント在住のゴシックロリータコミック作家・イラストレーターのJane MaiとAn Nguyenの新刊『So pretty / very rotten』の出版記念レセプションを実施

<在外事業>/トロント日本文化センター

29	TCAF日本人作家レセプション	2017/05/12	トロントのマンガとアニメの祭典であるToronto Comic Arts Festivalと共催で、同フェスティバルに日本から招へいされた日本人作家の歓迎レセプションを実施
30	TCAFロリータファッション・パネルディスカッション	2017/05/14	トロントのマンガとアニメの祭典であるToronto Comic Arts Festivalと共催で、トロント在住のゴシックロリータコミック作家・イラストレーターのJane MaiとAn Nguyenを含むゴシックロリータファッションの専門家4名を招き、トロント日本文化センターセミナールームにてパネルディスカッションを実施
31	「日本の世界遺産」写真展	2017/07/07 ~ 2017/09/01	三好和義（写真家）による日本の世界遺産写真パネルを利用し、トロント日本文化センターギャラリー及びイベントホールにて展覧会を実施
32	「日本の世界遺産」映画上映会	2017/07/07 ~ 2017/08/10	「日本の世界遺産」写真展にあわせて、当センターイベントホールにて、日本の世界遺産を紹介するドキュメンタリー映画をシリーズで上映
33	門司大使による「日本の世界遺産」講演会	2017/08/03	前ユネスコ日本政府代表部特命全権大使である門司健次郎（駐カナダ特命全権大使）を講師に迎え、トロント日本文化センターイベントホールにて、日本の世界遺産に関するレクチャーを実施
34	石岡瑛子ポスター展「Graphic Liberation of Gender」	2017/09/06 ~ 2017/12/20	映画の衣装デザインなどで世界的に知られている石岡瑛子が、1970年代に手がけた商業施設や映画、雑誌のポスターをトロント日本文化センターギャラリー及びイベントホールにて展示
35	石岡瑛子関連映画上映会	2017/09/19 ~ 2017/11/16	石岡瑛子ポスター展の実施にあわせて、石岡瑛子が美術を担当した『Mishima: A Life In Four Chapters』などの映画上映会を、トロント日本文化センターイベントホールにて実施
36	「Ottawa welcomes the world」への手拭い展貸出	2017/10/15	カナダ建国150周年を祝賀するオタワ市のイベント「Ottawa welcomes the world」において、在カナダ大使館が出展するブースにて、トロント日本文化センターが保有する手拭い展セットを展示
37	「美術工芸」映画上映会	2017/07/10 ~ 2017/07/27	織物などの布を専門に扱うTextile Museumにおいて開催される「Diligence and Elegance: The Nature of Japanese Textiles」展にあわせて、Textile Museumと共催の形式で、日本の美術工芸品をテーマとしたドキュメンタリー映画の上映会をシリーズで実施
38	上原ひろみ『Chick Corea & Hiromi』映画上映会	2017/06/26	トロントストリートジャズフェスティバルと共催で、当該フェスティバルに招へいされる上原ひろみのコンサート映像上映会をトロント日本文化センターイベントホールにて実施
39	高校野球映画上映会	2017/08/21 ~ 2017/08/31	オンタリオ州サンダーベイ市にて開催されるU-18世界野球大会にあわせて、日本の高校野球をテーマとした劇映画及びドキュメンタリー映画の上映会と、上映後のトークイベントをトロント日本文化センターイベントホールにて実施
40	Japan Festivalにおける映画上映会	2017/08/27	ミシサガ市にて開催されるJapan Festival Canadaにおいて、会場に隣接するミシサガ市中央図書館内の講堂を利用し、家族向けの日本映画上映会を実施
41	『武士の献立』上映会	2017/09/18	DVD配付事業で配付されている『武士の献立』の上映会を、トロントの小規模映画館であるRevue Cinemaを借りて実施
42	「コメディ」映画上映会	2017/09/18 ~ 2017/10/05	DVD配付事業で配付されている『幼獣マメシバ』及び『テルマエ・ロマエ』の上映会を、トロント日本文化センターイベントホールにて実施
43	「ドラマ」映画上映会	2017/11/13 ~ 2017/11/27	トロント日本文化センターイベントホールにて、ドラマ映画をテーマにシリーズで上映会を実施
44	「クラシック」映画上映会	2017/12/07 ~ 2017/12/11	トロント日本文化センターイベントホールにて、クラシック映画をテーマにシリーズで上映会を実施

<在外事業>/トロント日本文化センター

45	「アニメ」映画上映会	2017/12/16	トロント日本文化センターイベントホールにて、クラシックアニメ映画の上映会を実施
46	「恋愛」映画上映会	2018/02/10 ~ 2018/02/27	トロント日本文化センターイベントホールにて、バレンタインをテーマに恋愛映画の上映会をシリーズで実施
47	女性監督映画上映会	2018/03/08 ~ 2018/03/28	トロント日本文化センターイベントホールにて、国際女性デーに関連し、女性の日本人監督が制作した映画の上映会をシリーズで実施
48	春休み映画上映会	2018/03/12	トロント日本文化センターイベントホールにて、春休み中の子どもをターゲットに、アニメ映画『バケモノの子』の上映会を実施
49	「修羅雪姫」上映会	2018/03/27	トロント市のRoyal Cinemaと共催で、1973年の映画『修羅雪姫』の上映会を実施
50	トロント国際映画祭への助成	2017/09/07 ~ 2017/09/17	トロントで開催されるトロント国際映画祭に対し、上映権料等の費用の一部を助成
51	フェスティバル・ド・ヌーボーシネマへの助成	2017/10/04 ~ 2017/10/15	モントリオールで開催されるフェスティバル・ド・ヌーボーシネマに対し、上映権料等の費用の一部を助成
52	ファンタジア国際映画祭への助成	2017/07/13 ~ 2017/08/02	モントリオールで開催されるファンタジア国際映画祭に対し、上映権料等の費用の一部を助成
53	バンクーバー国際映画祭への助成	2017/09/28 ~ 2017/10/13	バンクーバーで開催されるバンクーバー国際映画祭に対し、上映権料等の費用の一部を助成
54	Hot Docs国際ドキュメンタリー映画祭への助成	2017/04/27 ~ 2017/05/07	トロントで開催されるHot Docs国際ドキュメンタリー映画祭に対し、上映権料等の費用の一部を助成
55	林家今丸師匠：紙切り公演	2017/10/18	在カナダ大使館が、オタワ市で開催される「Ottawa welcomes the world」への特別ゲストとして紙切り芸の林家今丸を招へいする機会を捉えて、在トロント総領事館にてトロントでのイベントを企画し、トロント日本文化センターと在トロント総領事館の共催によりトロント日本文化センターイベントホールにおいて同師匠による紙切り公演を実施
56	『陽光桜』高橋玄監督講演会（一般対象）	2018/01/15	カナダ巡回日本映画祭で『陽光桜』を上映することにあわせて、当該作品の監督である高橋玄を招へいし、一般のカナダ人を対象として日本における映画作りの仕組みや映画業界の構造などについての講演会をトロント日本文化センターイベントホールにて実施
57	『陽光桜』高橋玄監督講演会（映画関係者対象）	2018/01/16	カナダ巡回日本映画祭で『陽光桜』を上映することにあわせて、当該作品の監督である高橋玄を招へいし、トロントの映画関係者を対象として日本における映画作りの仕組みや映画業界の構造などについての講演会を外会場にて実施し、講演会後には関係者同士の交流会も実施
58	陶芸家：近藤高弘氏講演会	2018/03/27	トロントの陶芸専門美術館であるGardiner Museumが1年を通して開催する日本展「Japan Now」に関連し、トロント日本文化センターと共催で近藤高弘（陶芸家）を招へいし、トロント日本文化センターイベントホールにおいて日本における陶芸の歴史、及び現代の陶芸についての講演会を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
59	モミジ・ヘルスケア・センター事業への会場提供（計6回）	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日系シニア・ホームの「モミジ・ヘルスケア・センター」のメンバーに対し、日本文化に触れるアクティビティを2か月に1回程度実施。会場のみならずコンテンツも毎回提供し、シニア層が自身のルーツを確認し、現代の日本に対する理解を深める機会を創出

<在外事業>/トロント日本文化センター

60	出版記念イベント：レスリー・シモタカハラ	2017/05/18	トロント日本文化センターのイベントホールにて、トロント在住の日系人作家レスリー・シモタカハラの小説『After the Bloom』出版記念イベントを開催。彼女のブックローンをトロント日本文化センターで行うのは今回で2度目。（1度目は2012年、同作家の『The Reading List』のブックローンチ）
61	講演会「時宗の尼僧」ケイトリン・グリフィス	2017/05/31	中世日本における時宗の尼僧について、日本史を専門とするケイトリン・グリフィス（トロント大学講師/元日研フェロー）による講演会を実施
62	アネックス・ファミリー・フェスティバルへの参加	2017/06/11	毎年2万人以上が参加するトロントのストリート・フェスティバルに参加。トロント日本文化センターはブースを出展し、センターの活動内容を紹介するとともに、子どもからお年寄りまで関心を持ちそうな日本の遊びや折り紙等を体験できるコーナーを設置。約400名の家族連れや若者が参加
63	図書館七タイイベント	2017/07/08	トロント日本文化センター図書館にて七タイイベントを開催。土曜日開館中の午後1時～3時の間、利用者は、浴衣の試着をしたり、折紙ワークショップに参加したり、短冊に願い事を書くことができる。7月中は領事館から借用した祭りアイテム（ちょうちん、笹の木、お面、フードサンプル）を展示
64	オープン・ストリート・トロントへの参加	2017/08/20	トロント最大規模の歩行者天国イベントに参加。トロント日本文化センターはブースを出展するとともに、盆踊りの同好会「うらら民舞会」の協力によりプログラムを提供。トロント日本文化センター前の通りで、多くの参加者を募り、盆踊りを披露
65	【現地助成】ドナルド・トランプ、日本とカナダ	2017/09/01 ~ 2018/03/31	ブリティッシュコロンビア大学への助成。新大統領就任によって社会・経済・貿易及び安全保障に大きな変化が生じた米国が、日加に与え得る影響について、日本、カナダ及び米国の専門家を招いて議論を実施。トロント日本文化センターは、日本からの講師1名に対する旅費を助成
66	出版記念イベント：Monkey Business	2017/09/23	日本と北米の新しい小説やエッセイを中心とする文芸誌『モンキービジネス』第7号出版を記念して、日加の作家各2名による朗読会を行った。共同編集責任者である柴田元幸（元東京大学教授）とテッド・グーセン（カナダ・ヨーク大学教授）が司会を務め、カナダのヘレン・グリと松田青子、ルイ・ウメザワと絵本作家のきたむらさとしがそれぞれペアで朗読と対話を実施
67	ワード・オン・ザ・ストリート（本と雑誌の祭典へのブース出展）	2017/09/24	毎年開催される野外ブックフェアに出展。250以上の出版社、書店、図書館、文化機関がテントブースを出展するトロントの一大イベント。トロント日本文化センターブースでは、図書館の蔵書サンプル、図書ガイド、日本語講座、日本語能力試験（JLPT）、映画上映会、展覧会、講演イベント等の広報資料を展示及び配布し、活動内容を紹介
68	シンポジウム「カナダと日本の先住民文化」	2017/09/27	北海道白老町からの訪問団が、アイヌ文化をPRする目的でトロントを訪れることを契機に、独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）トロント事務所との共催で日加における先住民族文化についてのパネルディスカッションを実施。北海道側からは白老町長とアイヌ民族博物館専務理事が、カナダ側からはトロントネイティブカナディアンセンターの文化事業部長をパネリストとして登壇
69	講演会「日本のグラフィック・デザイン」イアン・ライナム	2017/10/06	日本のグラフィック・デザインの変遷について、グラフィック・デザイナーでもあるイアン・ライナム（テンプル大学講師）による講演会を実施
70	講演会「現代日本におけるサムライ文学」	2017/10/26	トロント国際作家祭（IFOA）と共催で、古川日出男（作家）を招へい。IFOAでのグループ朗読、ヨーク大学及びトロント日本文化センターにて、2016年に同氏が出版した『平家物語』の完全訳をベースに講演及び朗読パフォーマンスを実施
71	朗読と対談：古川日出男「平家物語」	2017/10/23	ハーバーフロントセンターにて開催の第38回トロント国際作家祭（IFOA）に招待の小説家、古川日出男の滞在期間中に、ヨーク大学で日本文学・映画入門を受講する学生を対象とした、担当講師Ted Goossenとの朗読と対話を実施

<在外事業>/トロント日本文化センター

72	朗読会：古川日出男@トロント国際作家祭 アラウンド・ザ・ワールド	2017/10/24	ハーバーフロントセンターにて開催の第38回トロント国際作家祭（IFOA）に古川日出男（小説家）を招待し、『Slow Boat（邦題：二〇〇二年のスロウ・ボート）』の朗読を行った。同ステージにはほか9名、世界各国からの作家が一人ずつ登壇し、それぞれ著書の朗読を披露。朗読後、販売及びサイン会も実施
73	講演会「東海道メガロポリス」アンドレ・ソレンセン	2017/11/01	アジア発の大都市圏となった東海道の世界史における位置づけや教訓について、都市開発を専門とするアンドレ・ソレンセン（トロント大学）による講演会を実施
74	【現地助成】明治維新150年：カナダにおける日本研究の150年	2017/11/01 ~ 2018/03/31	ブリティッシュ・コロンビア大学への助成。明治維新150周年を記念して、同大学日本研究センターが日本、カナダ及び米国から専門家を招へいしワークショップシリーズを7回にわたって実施。トロント日本文化センターは講師1名分の旅費を助成
75	JETAA（JETプログラム同窓会）キャリア・ラウンドテーブル	2017/11/09	JETAA（JETプログラム同窓会）トロント支部が実施するキャリア・ラウンドテーブルをトロント日本文化センターにて実施。総領事館の依頼により会場提供。カナダに帰国してキャリアを得た先輩JET同窓生7名による、帰国したてのJETへの助言を交えた講演とディスカッション、並びにネットワーク作りのための懇親会
76	年賀状ワークショップ	2017/12/16	トロント日本文化センター図書館で、年賀状作りのワークショップを開催。1時間のセッションを3回。消しゴムスタンプを使ったり、和紙の切り貼り、筆ペンでメッセージを書いたりして利用者に年賀状作りを体験してもらう事業
77	パネルディスカッション「日本の医療制度」	2018/01/31	日加の医療制度について、トロント小児病院の伊藤真也、東北大学病院の菅野武、及びジェームズ・ティーセン（ライアソン大学教授）がパネルディスカッションを実施
78	第25回 語り ストーリーテリング ひな祭り	2018/03/03	日加の市民からなる「語りジャパニーズストーリーテラーズ」による、日本の昔話、民話、創作物語等を英語で語り聞かせるイベント。Toronto Storytelling Festivalとの共催。6名の演者（日本人とカナダ人）による日本の昔話・民話等の語りや、ギター弾き語り、パントマイムを含むパフォーマンスをそれぞれが披露
79	トロント大学文化祭へのブース出展	2018/03/13	トロント大学スカボロキャンパスの文化祭にトロント日本文化センターのブースを出展し、アニメや日本文化に興味のある学生等を対象に、センターの活動内容やウェブサイト、図書館事業等を紹介。手作りしおりにひらがな/カタカナで名前を書くアクティビティ、アニメキャラクターの衣装を使用した写真撮影（プリクラごっこ）、景品（マンガ本）のくじ引き等を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
80	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jftor.org/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 102,443件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 286,571件
81	広報	2017/04/01 ~ 2018/03/31	イベントプログラムを年約40回作成、印刷し、館内のほか日本関連機関（教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストラン等）に配布

＜在外事業＞／トロント日本文化センター

82	図書館運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：21,675人 (2) レファレンス（年間）：2,010件 (3) 貸出点数（年間）：19,545点
----	-------	-------------------------	---

合計額 109,641,267 円
うち共通経費 0 円

ニューヨーク日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本の舞台芸術公演（ブルーノート）	2017/04/09 ～ 2017/04/30	名門ジャズクラブ・ブルーノートとの共催で6組の日本人ジャズアーティストの公演を実施。出演者は寺久保エレナ（アルトサクソフーン）、大野修三（トランペット）、曾根真央（トランペット）、三輪洋子（ピアノ）、大倉恵（バイオリン）及び植田典子（ウッドベース）
2	世界遺産パネル巡回展	2017/04/03 ～ 2017/07/10	ニューヨーク日本文化センターで保有する日本の世界遺産写真パネルを日本文化の露出の少ないオハイオ州フィンズレー及びテキサス州オースティンにて展示
3	日本の現代文学紹介事業	2017/05/03	ニューヨークのアジアソサエティーにて、伊藤比呂美（詩人）及び芥川賞作家の小山田浩子を招へいし、米国人作家と討論会を開催。Monkey Business編集者である柴田元幸がモデレーターを務めた。アジアソサエティー「日本特集」及び国際文学祭「PEN World Voices Festival 2017」の一環として実施
4	在米日本文化専門家中南米派遣事業（邦楽）	2017/06/19 ～ 2017/06/29	ロサンゼルスを拠点に活動する和太鼓グループTAIKOPROJECTをコスタリカ、エルサルバドル、ホンジュラスに派遣し公演・ワークショップを実施。派遣先各国で開催されるパーカッション・フェスティバル、ワールド・ミュージック・フェスティバルにおいて日本代表として出演。ホンジュラスでは現地のパーカッショングループとの共演、アメリカンスクールにてワークショップを実施
5	仲代達矢特集上映	2017/06/25	岡本喜八監督作『殺人狂時代』の劇場公開50周年を記念してニューヨークの映像博物館にて同作品を上映。主演俳優の仲代達矢を日本より招へいし、上映前イントロダクション及び上映後のQ&Aを実施
6	日本の舞台芸術公演（ジャパソサエティー）	2017/09/13 ～ 2017/09/17	夏目漱石生誕150周年を記念し、『夢十夜』を原作としたオペラ『Four Nights of Dream』公演をニューヨークのジャパソサエティーにて実施
7	ニューヨーク・コミコンにおける日本の現代文化紹介事業	2017/10/05 ～ 2017/10/17	毎年10万人以上を動員する米国最大規模のコミックコンベンションである「ニューヨーク・コミコン」において、長年にわたり人気を博している漫画『フェアリーテイル』の作者真島ヒロの講演会を実施
8	在米日本文化専門家中南米派遣事業（ジャズ）	2018/01/08 ～ 2018/01/15	ニューヨークを拠点に国際的に活躍する寺久保エレナ（アルトサクソフーン）率いるトリオをチリ及びアルゼンチンへ派遣。チリでは公演のほか、トリオのメンバー全員が在籍した名門パークリー音楽大学と提携を結んでいる音楽学校プロジェクトにて演奏及びレクチャー・デモンストレーションを実施。アルゼンチンでは、公演に加え現地の音楽家を対象としたワークショップを実施（日本アルゼンチン外交関係樹立120周年記念の一環）
9	日本の舞台芸術公演（アジアソサエティー）	2018/02/02	世界的タップダンサー熊谷和徳と邦楽演奏家の渡辺薫による初めてのコラボレーション公演をニューヨークのアジアソサエティーと共催で実施
10	中西部・北東部大学巡回日本映画上映	2017/09/20 ～ 2017/11/16	米国中西部及び北東部の地方都市に位置する大学において、映画の中の日本食をテーマにした日本映画上映会を実施
11	寺山修司特集上映	2017/04/01 ～ 2018/03/31	演劇界のみならず映画界でも人気の高い寺山修司監督作品の特集上映をアンソロジー・フィルム・アーカイブと共催で実施。寺山作品に出演した森崎偏陸を招へいしパフォーマンス上映も実施
12	2017年ボストン日本祭り	2017/04/30	ボストン中心部にあるボストンコモンにて開催された日本祭りに対し助成

＜在外事業＞／ニューヨーク日本文化センター

13	「カネジ・ドウモトとユーソニアン」展	2017/06/22 ～ 2017/08/26	ニューヨークの建築センターにて開催されたカネジ・ドウモト（日系人ランドスケープ建築家）の展覧会に対し助成
14	折原美樹 『共鳴』 公演	2017/04/28	ラガーディア・パフォーミングアーツセンターにて開催された折原美樹（振付家・ダンサー）のソロ公演に対し助成
15	井上葉子 インスタレーション作品展示	2017/05/05 ～ 2017/06/30	クリーブランドにあるアートスペースでのアーティスト・イン・レジデンスに参加した井上葉子のインスタレーション作品展示に対し助成
16	2017年 ランドールズ島桜祭り	2017/05/06	ニューヨークのランドールズ島にて開催された桜祭りに対し助成
17	サロンシリーズ第60回記念舞踊公演	2017/06/18	伊藤さちよ（日本舞踊家）が主催するサロンシリーズ第60回記念舞踊公演に対し助成
18	レオナ・瀬尾高志 タップダンス公演	2017/06/28 ～ 2017/07/02	ジェイコブズ・ピロー・ダンス・フェスティバルでのレオナ（タップダンサー）と瀬尾高志（ベーシスト）のデュオ公演に対し助成
19	七夕祭りと司太鼓	2017/07/28	イリノイ州のディスカバリーセンター博物館にて実施された七夕祭りと和太鼓演奏に対し助成
20	第16回ニューヨーク・アジア映画祭	2017/06/30 ～ 2017/07/16	リンカーンセンターにて開催された第16回ニューヨーク・アジア映画祭での日本映画16作品上映に対し助成
21	若山社中・鈴木恭介による江戸囃子マスタークラス	2017/08/21 ～ 2017/08/23	和太鼓グループのアンサンブル間が若山社中に属する鈴木恭介（囃子方・舞方）を招へいし実施した江戸囃子・寿獅子の公開レクチャー・デモンストレーション及びマスタークラスに対し助成
22	シルクスクリーン・アジア映画祭	2017/09/15 ～ 2017/09/24	ピッツバーグにて開催されたアジア映画祭での日本映画3作品上映に対し助成
23	狂言ワークショップ・レクチャー・公演	2017/09/26	ケンタッキー大学にて開催された狂言のワークショップ、レクチャー及び公演に対し助成
24	2017年アトランタ日本祭り	2017/09/16 ～ 2017/09/17	アトランタにて開催された南東部最大規模の日本祭りに対し助成
25	大山エンリコイサム「ユビキタス」展	2017/08/15 ～ 2017/12/23	カンザス州立大学美術館にて開催された大山エンリコイサムの展覧会に対し助成
26	日本舞踊公演・ワークショップ	2017/10/09 ～ 2017/10/11	ウェストバージニア州にあるベサニー大学にて実施された日本舞踊公演及びワークショップに対し助成
27	「人形の贈り物」展	2017/09/30 ～ 2017/11/14	ニューヨーク州にあるロチェスター博物館・科学館で行われた、1920年代に日米親善を目的に贈られた友情人形の展示に対し助成
28	三味線公演・ワークショップ	2018/03/10 ～ 2018/03/12	佐藤通弘（津軽三味線奏者）を西ミシガン大学に招へいし実施した公演及びワークショップに対し助成
29	92ストリートY 熊谷和徳公演	2017/10/13 ～ 2018/01/17	92ストリートYが実施した熊谷和徳（タップダンサー）の公演及びニューヨーク市公立学校生徒を対象とした教育プログラムに対し助成
30	府州太鼓公演	2018/03/01 ～ 2018/03/10	フロリダ州ブロード郡にて地元の小学生向けに実施された府州太鼓の公演に対し助成
31	姉妹都市ジャズアンサンブル	2018/02/03	サンアントニオでの国際音楽祭にて、姉妹都市である熊本市から招へいされた園田智子（ジャズピアニスト）が、他国の姉妹都市のアーティストらと共に地元ジャズミュージシャン作曲による楽曲を演奏した公演に対し助成
32	東海岸太鼓会議	2018/02/09 ～ 2018/02/11	ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校にて開催された和太鼓会議に対し助成

＜在外事業＞／ニューヨーク日本文化センター

33	ニューヨーク国際子ども映画祭	2018/02/23 ～ 2018/03/18	ニューヨーク国際子ども映画祭での日本アニメ映画長編2作・短編3作品の上映に対し助成
34	ノーアイディアフェスティバル	2018/02/22 ～ 2018/02/25	世界各国の即興音楽家を紹介するノーアイディアフェスティバルでの秋山徹次（ギターリスト）と坂田明（ジャズサクソ奏者）の公演に対し助成
35	クニコ・ヤマモト日本文化紹介パフォーマンス	2018/03/19 ～ 2018/03/20	クニコ・ヤマモトによる折り紙・邦楽等を交えた子ども向け日本文化紹介パフォーマンスに対し助成

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
36	全米アジア学会	2018/03/22 ～ 2018/03/25	全米アジア学会において、日本研究者及び日本語教育関係者の情報・意見交換とネットワーク構築を目的としたレセプションを開催。また、ブース出展による国際交流基金事業の広報を実施
37	日本研究プログラム企画開発調査及びネットワーク形成	2017/04/01 ～ 2018/03/31	昨今の助成申請件数減少への対策及び田中基金10大学をはじめとした米国主要拠点大学に対する一層の関係強化のために情報収集を実施。米国日本研究の知見を中南米に波及させる連携プログラムの開発の可能性を検討
38	学術会議「主体と構造：日本の歴史に関する空間のディープマッピング」	2017/06/09 ～ 2017/06/10	カリフォルニア大学サンタバーバラ校が主催する、日本近代を空間的な観点から議論する学際的な学術会議に対し助成
39	学術会議「リプレイング・ジャパン」	2017/08/01 ～ 2017/09/30	ロチェスター工科大学が主催する、日本のビデオゲームの背景にある日本文化をテーマとする国際学術会議に対し助成
40	講義「戦後日本の映画黄金時代」	2018/03/15 ～ 2018/03/31	ロヨラ大学メリーランド校が主催する、市川崑監督作品『ビルマの豎琴』及び『野火』の映画上映会と映画研究者による関連講義に対し助成
41	言語の視覚化及び画像の読み込みに関するワークショップ	2018/03/20 ～ 2018/03/31	ダートマス大学が主催する、『源氏物語』等の17世紀以前の物語のテキスト及びイラストを対象として言語の視覚化及び画像の読み込みを行うワークショップに対し助成

（3）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
42	ウェブサイト運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.jfny.org (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 51,304件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 105,463件
43	広報	2017/04/01 ～ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信

合計額 93,519,381 円
うち共通経費 0 円

ロサンゼルス日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	文化芸術ミニグラント	2017/04/01 ~ 2018/03/31	全米各地において広く文化交流・相互理解を促進するため、ロッキー山脈より西側13州において、他の機関・団体が実施する質の高い非営利日本文化芸術事業に対して実施経費を助成
2	映画上映会「Japanema」	2017/04/12 ~ 2018/03/28	日本の映画（他国製作の日本に関わる映画を含む）の上映会を定期的実施する。国際交流基金所有の映像作品のほか、当地で人気の高い名作から、最近日本で劇場公開された新しいものまで、ドキュメンタリー作品も含め、さまざまなジャンルを扱う。事務所催しスペースで実施。また、外部会場で実施する「出張版Japanema」も複数回実施
3	尺八公演およびワークショップ	2017/06/01 ~ 2017/06/30	尺八ミュージシャンのジョン・海山・ネプチューンを日本より招へいし、公演とワークショップを開催。公演は当地で活動しているミュージシャンとの共演
4	【巡回展】「未来への回路」展ほか受入	2017/04/01 ~ 2018/03/31	国際交流基金巡回展の受入
5	講演会「JFLAレクチャーシリーズ：アメトラ：デイヴィッド・マークス」	2017/06/08	戦後日本において米国からアイビースタイルやデニムを取り入れ独自の発展をとげた「アメトラ」と男性ファッションの変遷について、『Ametora: How Japan Saved American Style』（邦題：日本がアメリカンスタイルを救った物語）を著したDavid Marxが講演
6	生紙・紙糸レクデモワークショップ（ジャパン・ハウスLA連携事業）	2017/07/29 ~ 2017/07/30	トロント在住の軽野裕子（かるのひろこ）を招へいし、生紙から紙糸ができるまでの伝統技術と織物の素材としての紙布を通じて、和紙の実用性とその多様な魅力の一面を紹介
7	DANCE DANCE L'ASIA	2017/09/02	世界を股にかけて活躍する日本のストリートダンスユニット「Hilty & Bosch」が、在ロサンゼルスのアジア系ダンスユニットと競演するダンス公演
8	講演会「JFLAレクチャーシリーズ：日本の仏教美術全5回シリーズ」	2017/09/19 ~ 2018/01/16	日本の仏像美術を仏陀、菩薩、天等のグループにおいて解説する5回シリーズのレクチャーでロサンゼルス郡立美術館の学芸員が仏像美術の作品をスクリーンに映しながらわかりやすく紹介
9	講演会「JFLAレクチャーシリーズ：神話の国・島根」	2017/10/05	東京や大阪・京都のような大都市だけではなく訪れてほしい日本の観光地の一つとして、出雲大社に代表される神秘的な魅力溢れる島根県の名所について現地に伝わる神話と共に紹介
10	講演会「JFLAレクチャーシリーズ：日本人の死生観」	2017/10/18	「終活」を描いたドキュメンタリー映画『エンディングノート』を上映した後、監督のアフタートークと質疑応答を実施
11	講演会「JFLAレクチャーシリーズ：ヤクザ」	2017/11/01	社会集団としての「やくざ」について、歴史的な発展から組織構造、現代社会における位置づけまで、人類学的視点を交えて分析する講演
12	講演会「JFLAレクチャーシリーズ：映像翻訳という仕事」	2017/11/07	翻訳の中でも映像翻訳という特殊な技術を上級レベルの日本語学習者や映像関連に興味のある人を対象として実際の映像用翻訳ソフトを使って実践的な翻訳技術とその専門家がわかりやすく解説
13	講演会「JFLAレクチャーシリーズ：水墨画」	2017/11/09	ロサンゼルスカウンティ美術館で開催するAtmosphere in Japanese Paintings展に出展する池崎義男を講師に迎え、制作の裏側を紹介し鑑賞者の作品に対する理解を深める講演
14	展示「安在信夫展」	2018/01/11 ~ 2018/02/06	農業移民としてブラジルに渡り以降コロンビアスペイン米国ロサンゼルスに移住し寿司職人として日本食レストランを営みながら現地の人々の生活や風景を半世紀以上にわたって描き続けている安在信夫の個展

<在外事業>/ロサンゼルス日本文化センター

15	講演会「JFLAレクチャーシリーズ：能」	2018/01/22	金剛流能楽師であり文化交流使の種田道一を講師に、能について解説と実演
16	コーヒーペイントワークショップ	2018/01/30	展示「安在信夫展」の関連事業。安在氏の指導によるコーヒー液で静物画を描くワークショップ
17	講演会「JFLAレクチャーシリーズ：J-Pop」	2018/02/23	南カリフォルニア大学で音楽を教えるDr. Capitalが、J-POP音楽の音楽的な特徴についてギターの実演を交えて解説
18	日本発 おにぎり世界を変える (Table for Two共催)	2018/03/03	米国にも拠点を持つ日本発のNPO「Table For Two」と共同で、食育をテーマに日本食フードフェスティバルに出展。過去2年度の共催事業の経験を踏まえて実施
19	講演会「JFLAレクチャーシリーズ：秋田犬」	2018/03/08	秋田犬の魅力について、現地の秋田犬保存協会が解説。実際の秋田犬と触れ合う機会も提供
20	展示「ヘレンケラーとハチ公」	2018/03/09 ~ 2018/03/23	ヘレン・ケラーが来日時にハチ公と出会っていたことや、その後秋田犬を寄贈された歴史をテーマに、当時の写真やニュース雑誌を展示
21	【映画】日本映画上映受入	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本映画上映（本部主催）の実施
22	展示「魚拓展」	2018/02/08 ~ 2018/02/28	和紙と墨を使ってプリントする日本の伝統技法のひとつである魚拓を若い米国人アーティストが日本産の魚を素材としてとった作品で紹介。ロサンゼルス日本文化センター事務所催しスペースで開催

(2) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
23	広報	2017/04/01 ~ 2018/03/31	SNS、特にFacebookでの情報発信に集中し、さらに、現地で広く普及しているイベント情報のポータルサイトを活用。ウェブ広報へのさらなる移行により、低価格で広範囲に向けた情報発信を実施
24	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習に関する情報を発信 (1) URL : https://www.jflalc.org/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間Visit) : 74,779件 (3) メールマガジン配信数 : 10,546件

合計額 171,743,175 円
うち共通経費 0 円

メキシコ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	畠山直哉写真展	2017/11/01 ~ 2018/02/04	畠山直哉（写真家）による東北大震災後の陸前高田を撮影した全50作品で構成される「陸前高田2011-2016」展を、メキシコシティ国立写真美術館にて実施。関連事業として書道ワークショップ及びDVD作品上映を実施
2	助成事業 Segunda Edicion de Cuerpos en Revuelta	2017/05/15 ~ 2017/06/02	第2回国際舞踏フェスティバルに、日本を始め5か国からアーティストが集まり、19日間にわたりラテンアメリカと日本の舞踏について発表及びワークショップを行ったもので、日本から4名の舞踏家の招へいの一部を助成
3	成瀬巳喜男監督作品特集	2017/07/25 ~ 2017/08/17	メキシコ国立映画センター（シネテカナショナル）と毎年共催実施している日本映画祭で、成瀬巳喜男監督作品を特集上映。本部フィルムライブラリー所蔵のフィルム12作品の上映。モンテレイ市のシネテカ・ヌエボレオンにも巡回上映。大久保清朗（山形大学教授）による、成瀬監督作品の講演、ラウンドテーブルをあわせて実施
4	「イストリエッタ、漫画と大衆文化：現代大衆文化から見たメキシコと日本」展・シンポジウム	2018/01/27 ~ 2018/03/04	国立バスコンセロス図書館、メキシコ国立人類学歴史学大学、国際日本文化研究センター、エル・コレヒオ・デ・メヒコと共催し、日墨の漫画の紹介・比較を通して現代大衆文化を分析する、シンポジウム、国際集会、ワークショップ、展示を実施
5	助成事業 Yumiko Yoshioka	2017/06/25 ~ 2017/07/29	吉岡由美子（舞踏家）を招き、4都市でワークショップを行ったものの航空賃の一部を助成
6	地方都市日本文化紹介協力DVD作品上映事業	2017/04/01 ~ 2018/03/31	メキシコ首都圏外の大学や日系人協会等で実施される日本文化紹介事業。タパチュラ市で行われた榎本移民120周年記念行事の一環、グアナファト市グアナファト大学日本文化紹介事業、マサトラン市の演習艦隊到着記念式典にて、センター所蔵の日本映画DVD作品を上映
7	IPN国際図書展	2017/08/25 ~ 2017/09/03	国立工科大学主催の国際図書展に日本が特別招待国として参加。書籍展示、日本建築に関するシンポジウム・ラウンドテーブル、邦楽公演、センター所蔵文化備品の展示、DVD作品上映、日本語、書道、折り紙のワークショップを実施
8	中米カリブ巡回紙芝居ワークショップ	2018/02/03 ~ 2018/02/11	メキシコ在住の紙芝居・舞踏専門家を広域担当国であるエルサルバドル、キューバ、ニカラグアに派遣し、舞踏公演を実施するとともに、学校やコミュニティーレベルの文化センターにおいて紙芝居ワークショップを実施
9	秋祭り2017	2017/11/01 ~ 2017/11/05	日墨協会主催の総合日本文化紹介イベント（食文化紹介、コンサート、展示等）に協力し、関連イベントとして和太鼓グループ二鼓一による邦楽コンサートと日本映画DVD作品上映を実施
10	巡回展「未来への回路」	2018/02/08 ~ 2018/03/19	本部主催巡回展「未来への回路」をプラサ・ロレートギャラリーにて実施。開催期間中に同施設内にて琴とギターのアンプルコンサート、日本映画特集の中でDVD配信事業の作品を上映
11	UAM図書展	2017/05/22 ~ 2017/05/27	UAM（メキシコ市立自治大学）の依頼を受け同大学図書展に招待国として参加。日本関連の書籍展示、当センター所蔵文化備品（日本の玩具）展示、日本映画上映、書道、日本語のワークショップ、紙芝居上演を実施
12	助成事業 Kaori Seki / Ceprodad	2018/02/16 ~ 2018/03/08	現代ダンスプロデュースセンター（CEPRODAC）が、関かおり（舞踏家）、後藤ゆう（舞踏家）を招き、アーティスト・イン・レジデンスを行い、共同制作したものの一部を助成

<在外事業>/メキシコ日本文化センター

13	助成事業 Correo de Hiroshima / Hibiki	2017/08/03 ~ 2017/09/03	メキシコ在住の演劇プロデューサー飯田イレネによる演劇『広島の手紙 (Correo de Hiroshima)』公演費用の一部を助成
14	助成事業 Pequeñas historias de Hiroshima	2018/03/01 ~ 2018/03/28	助成事業 広島の過去と現在について、4名のインタビューを通じてテレビ用ドキュメンタリー動画を作成しTV UNAMで放映するもの。ドキュメンタリー制作者の航空券の一部を助成
15	助成事業 Queremos paz	2017/12/09 ~ 2018/02/21	ベラクルス州の小中高70校を訪問し、子どもたちに折鶴のワークショップを行い、完成した作品8000個をハラパ人類学博物館に展示したもの。参加者の名前が掲載されたパンフレット経費の一部を助成
16	助成事業 MEXTPOLI2018	2018/03/17 ~ 2018/03/20	第5回建築と都市フェスティバル (MEXTPOLI) に、長谷川豪 (建築家) を招へいし講演会を実施。渡航費の一部を助成
17	助成事業 FIC UNAM	2018/02/28 ~ 2018/03/06	第8回メキシコ国立自治大学国際映画祭 (FIC UNAM) で、諏訪敦彦監督作品特集上映が行われ、諏訪敦彦 (映画監督) を招へいし、講演、上映前挨拶を行ったもの。航空券の一部を助成
18	助成事業 能楽ワークショップ・イン・メキシコ	2018/03/18 ~ 2018/03/31	Richard Emmert (武蔵野大学教授) を招へいし、3週間にわたり能のワークショップ、講演、公演をおこなったもの。講師渡航費の一部を助成
19	助成事業 IROHA 日本祭り	2018/02/16 ~ 2018/02/25	グアナファト歴史博物館で日本祭りを実施し、鎧甲冑や着物の展示、書道・茶道デモンストレーション、琴の演奏、日本文化に関する講演会を実施。専門家旅費の一部を助成

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
20	第3回日墨次世代リーダーズセミナー	2017/06/09 ~ 2017/06/11	主に日系企業で活躍する、日墨関係の将来を担う40歳までの日本人・日系人・メキシコ人を対象に、日墨の文化の違いを乗り越えて経済界、学界、文化・芸術界等でより良好な協働ができる方策を探ることをテーマに、2泊3日の合宿形式のセミナーを実施
21	メキシコ自治工科大学 (ITAM) 客員教授の地方派遣	2017/08/27 ~ 2017/08/28	メキシコ自治工科大学 (ITAM) の日本研究講座 (吉田茂講座) 担当客員教授として招へい中の中井良文 (学習院大学教授) (東アジア関係) をコリマ大学に派遣し、日中関係を軸とする東アジア情勢に関する講演会を実施
22	キューバでの知的交流事業	2017/12/05 ~ 2017/12/09	日米間の知的交流事業の経験を中南米に波及させることを目的に、2015年度から実施しているキューバ国際政治学研究所との共催事業。2017年度は外交・国際関係・国際法研究者の岩下明裕 (北海道大学教授) を派遣して、ハバナにて米玖関係をテーマに講演会と現地の研究者との意見交換を実施
23	日米関係及び環太平洋地域における外交と安全保障に関する講演会	2017/11/06 ~ 2017/11/12	グアダラハラ大学第一回日本研究国際セミナー出席にあわせて来墨中の簗原俊洋 (神戸大学教授) による日米関係と環太平洋地域における外交と安全保障に関する講演会を、メキシコ国立自治大学 (UNAM) 及びメキシコ自治工科大学 (ITAM) にて実施
24	日墨外交関係樹立130周年記念シンポジウム	2018/02/19 ~ 2018/02/21	メキシコ国立自治大学 (UNAM) との共催で日墨の外交関係樹立130周年記念事業の一環として、神戸外語大学より柳沼孝一郎副学長を基調講演者として招へいし、日墨間の文化・経済交流をテーマにシンポジウムを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
25	広報	2017/04/01 ~ 2018/03/31	メキシコ日本文化センター紹介パンフレットを作成、印刷し、館内のほか日本関連機関（教育機関の日本関連学部、旅行会社、日本食レストラン等）に配布し、知名度強化をはかった。また、主にSNSを通じた広報を強化するために、現地エージェントによる広報研修を実施
26	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業内容、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育、学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL: http://www.fjmex.org (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：46,694件
27	図書館運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実地 (1) のべ来館者数（年間）：3,495人 (2) レファレンス（年間）：589件 (3) 貸出点数（年間）：7,123点

合計額 31,227,064 円
 うち共通経費 0 円

サンパウロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	在外公館連携経費（日本酒講演会）	2017/07/05	日本から伏見酒造組合副理事を務める木村紫晃を招へいし、連邦職業訓練センターアマゾナス支部で学ぶ学生に対して、日本酒の歴史についての講演を実施
2	ダンスグループ招へい事業	2017/07/05 ～ 2017/07/14	日本からダンスの専門家であるTRIQSTARを招へいし、サンパウロ日本祭り及びサンパウロ美術館の舞台にて公演、デモンストレーションを行い、サンパウロのダンススクールとの交流会も実施
3	日本文化紹介ワークショップ事業（百人一首デモンストレーション）	2017/08/19 ～ 2017/08/20	百人一首の団体であるめぐりあひかるた会を派遣し、フラメンゴ日本祭りにおいて、百人一首のデモンストレーションを実施
4	【巡回展】2017年度巡回展「東北-風土・人・暮らしB」	2017/05/26 ～ 2017/11/12	巡回展「東北-風土・人・暮らしB」をブラジル国内で巡回し、展示会を実施
5	在外公館連携経費（日本食講演会）	2017/09/28	料理研究家の鈴木まゆみを派遣し、在マナウス総領事館公邸において、日本料理及び日本食材の関係者に対して、日本料理の歴史についての講演を実施
6	パラナ春祭りでの和食デモンストレーション	2017/09/29 ～ 2017/09/30	日本食普及の親善大使である小池信也を派遣し、パラナ春祭りにおいて、発酵食品についての和食デモンストレーションを実施
7	在外公館連携経費（日本月間）	2017/10/20 ～ 2017/11/12	日本月間として、レシフェのトヘマラコフ文化センターにおいて、東北地方の郷土玩具の展示、折紙、日本語、剣玉のワークショップやジャパンビデオトピックスの上映会を実施
8	在外公館連携経費（ロライマ和太鼓交流）	2017/10/27 ～ 2017/10/28	ブラジル太鼓協会理事のコウキウエムラをボア・ビスタに派遣し、ロライマ日伯協会の会館落成式にあわせて和太鼓団体立ち上げのための指導を実施
9	【映画】日本映画上映	2017/10/20 ～ 2018/03/21	溝口健二監督作品を特集した上映会をサンパウロとリオデジャネイロにおいて実施し、コメディパッケージの上映会をクリチバとレシフェにおいて実施
10	舞台公演関連事業	2017/12/06 ～ 2017/12/15	日本からパントマイムの専門家であるがーまるちよばを招へいし、CCXP及びガゼッタ劇場の舞台にて公演、デモンストレーションを行い、サンパウロの公立学校との交流会も実施
11	在外公館連携経費（リオ中央駅における日本文化紹介）	2017/12/12 ～ 2017/12/14	リオデジャネイロのブラジル中央駅において、太鼓のレクチャーデモンストレーション、折り紙・マンガのワークショップ、日本の鉄道文化に関する紹介を実施
12	在外公館連携経費（日本の映画（移民110周年））	2018/01/18 ～ 2018/01/20	シネマテッククリチバにおいて、サンパウロ日本文化センター所蔵の映画4作品の上映会を実施
13	在外公館連携経費（アマパ日本週間）	2018/02/01 ～ 2018/02/03	アマパ日本週間において、折り紙、生け花、浴衣、民謡、太鼓紹介を実施
14	日本文化紹介ワークショップ事業（TPAM2018）	2018/02/08 ～ 2018/02/19	2018年度以降の事業実施の企画立案のため、TPAM2018に参加し、情報収集を実施
15	在外公館連携経費（和食デモンストレーション）	2018/02/23 ～ 2018/02/25	ミナス日本祭りにおいて、和食と日本酒のレクチャーデモンストレーション、折り紙ワークショップを実施
16	日本文化紹介ワークショップ事業（和音和技公演）	2018/02/21 ～ 2018/02/28	日本からけん玉の専門家である和音和技を招へいし、ミナス日本祭りにて公演、デモンストレーションを実施

<在外事業>/サンパウロ日本文化センター

17	映画監督招へい事業	2018/03/04 ~ 2018/03/12	日本から溝口健二監督の研究者である木下千花を招へいし、サンパウロ及びリオデジャネイロにて講演を実施
18	日本文化紹介ワークショップ事業（図書館）	2018/03/13 ~ 2018/03/31	サンパウロ日本文化センター図書館において、日本文化に関する展示やワークショップを実施
19	在外公館連携経費（生け花展）	2018/03/22 ~ 2018/03/31	コパカバーナ要塞伯軍歴史博物館において、日伯文化協会の生け花講師による生け花の展示会、ワークショップを実施
20	在外公館連携経費（カワイイ文化講演会）	2018/03/28 ~ 2018/03/29	日本語教育機関であるブラジリア大学日本語学科及び連邦直轄区言語センター日本語コースにおいて、ブラジル・カワイイ大使によるカワイイ文化についての講演を実施
21	ジャパンフェスティバル	2017/07/07 ~ 2017/07/09	サンパウロ日本祭りにおいて、ブースを出展し、日本伝統玩具や日本語に関する紹介を実施
22	各種助成事業（箏公演）	2017/04/26 ~ 2017/05/31	国際ハーブフェスティバルに参加するトリオ神楽坂に対して、出演経費の一部を助成
23	各種助成事業（日本の歌に関するワークショップ）	2017/07/26 ~ 2017/07/29	ムツミモチキによる日本の歌に関するワークショップに対し、会場経費の一部を助成
24	各種助成事業（日本文化フェスティバル）	2017/08/06	マリリア日本文化フェスティバルに対し、輸送経費の一部を助成
25	各種助成事業（演劇公演）	2017/08/11 ~ 2017/08/26	岡田利規の脚本の演劇公演に対し、会場経費の一部を助成
26	各種助成事業（カワイイ文化フェスティバル）	2017/09/02 ~ 2017/09/03	カワイイ文化フェスティバルのミミパーティに対し、会場経費の一部を助成
27	各種助成事業（和太鼓公演）	2017/09/02 ~ 2017/09/03	和太鼓生による公演に対し、会場経費の一部を助成
28	各種助成事業（琉球國まつり太鼓公演）	2017/10/14	琉球國まつり太鼓の公演に対し、会場経費の一部を助成
29	各種助成事業（ピアノ公演）	2017/10/07 ~ 2017/10/09	邦楽ピアノコンサートの公演に対し、出演経費の一部を助成
30	各種助成事業（邦楽公演）	2017/11/15	尺八、琴の公演に対し、出演経費の一部を助成
31	各種助成事業（ドキュメンタリー制作）	2017/11/18 ~ 2018/01/31	民芸に関するドキュメンタリー制作に対し、映像編集経費の一部を助成
32	各種助成事業（日本舞踊公演）	2018/01/13 ~ 2018/01/14	藤間流日本舞踊の公演に対し、会場経費の一部を助成
33	日本映画上映助成（サンパウロ国際映画祭）	2017/10/19 ~ 2017/11/01	サンパウロ国際映画祭に対し、日本映画上映経費の一部を助成
34	日本文化紹介ワークショップ事業（ポスター展）	2017/04/01 ~ 2018/03/31	文化備品として保有するポスターを活用した展示の準備を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
35	日本研究情報発信	2017/04/01 ~ 2018/03/31	フェローの成果還元と日本研究の促進、日本への関心を高めること等を目的に、日本研究フェローを中心としたブラジルの日本研究者による各分野の記事（読み物）を一般読者にもわかりやすい形で執筆してもらい、ウェブサイトで定期的に配信
36	南米日本研究者ネットワーク支援	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ブラジルのみならずラテンアメリカ地域の日本研究機関に必要なに応じて出向き、日本研究者を中心としたアジア研究者のネットワーク構築支援のための助言や支援を実施

<在外事業>/サンパウロ日本文化センター

37	「アベノミクスと日本通商政策」(ラテンアメリカアジア・アフリカ学会出講) 助成	2017/07/05 ~ 2017/07/07	アルゼンチンで開催されたラテンアメリカアジア・アフリカ学会に日本研究者Ernesche Rodriquez Asienを派遣し日本経済に関してのプレゼンテーションを行う
38	「近年における日本へのブラジル人移民の問題と展望」(第2回日本研究集会 出講) (助成)	2017/08/01 ~ 2017/08/05	Lili Kawamura (カンピーナス大学教授) をアルゼンチンの学会に派遣し「近年における日本へのブラジル人移民の問題と展望」と題した発表を行う
39	日本が直面する課題-憲法改正と人口の高齢化に関するセミナー (助成)	2017/08/14 ~ 2017/08/19	リオブランコ大学で行われるセミナー開催にあたり、発表を行う教授の交通費等を助成するもの
40	Fabulacao do corpo japones e os seus microativismos de afetos (出版助成)	2017/08/01 ~ 2017/09/30	元フェローであるクリスチーネ・グライナーが出版した日本の身体が西洋にどのように影響を及ぼしてきたか、という観点からの領域横断的な芸術研究書の出版を助成するもの
41	サンパウロ大学客員教授地方大学機関派遣事業 (助成)	2017/08/19 ~ 2017/08/22	現代日本語の成立過程を研究する山東功 (大阪府立大学教授) をアマゾナス連邦大学に派遣するもの。同教授は基金の教授派遣事業でブラジルに渡航

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
42	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信するウェブサイトの運営 (1) URL : http://fjisp.org.br/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 138,679件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 341,321件
43	広報	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信するためのメールマガジンを配信
44	図書館運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 17,639人 (2) レファレンス (年間) : 114件 (3) 貸出点数 (年間) : 17,819点

合計額 154,160,355 円
うち共通経費 0 円

ロンドン日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	東京オリンピックとパラリンピックに向けた日本文化紹介事業：ドキュメンタリー『勇者たちの戦い』上映ならびに製作者トーク	2017/04/05	仙台ベースのサッカーチームの震災後の活動とコミュニティの反応を描いたドキュメンタリー作品『勇者たちの戦い』の無料上映会。上映後に、プロデューサーと監督との質疑応答付
2	クリエイティブマインドシリーズ：塚本由晴トーク	2017/05/22	バービカンアートギャラリーで実施されている国際交流基金本部主催展覧会「日本の住宅展」にあわせ、出品作家の塚本由晴のトークを実施。塚本のレクチャー後、ロンドン芸術大学のJeremy Tillと対談
3	実演・ワークショップ事業 「弁士実演・ワークショップ」	2017/06/23	日本でも数少ない活動弁士、山城秀之とサイレント映画ピアニスト、柳下美恵による、弁士の活動や役割を紹介する実演、レクチャー。当地の無声映画の専門家、Pamela Hutchinsonによる無声映画の講義、並びに参加者による弁士体験の機会付
4	日本文化講座 高松次郎について（千葉由美子による講演会）	2017/07/13	日本の現代美術界を代表する高松次郎について、作品を管理するギャラリストの千葉由美子による、作家として、そして人間としての高松次郎を語る講演会。リーズで実施されている高松次郎展のキュレーター、Lisa Le Fauvreと美術ライターのエレン・マラ・デ・ワッチャーとの対談付
5	【映画】日本映画上映（主催）現地経費（パッケージ上映会：フードシネマ）	2017/07/15 ～ 2017/07/22	本部提供のパッケージの中からフードシネマ5作品を2週にわけて無料上映
6	シネマクラブ：夏の無料映画上映会（フードシネマ）	2017/08/23 ～ 2017/08/26	食に関する日本映画を4本集め、ロンドン2会場で無料上映を行った。上映作品は、『武士の献立』『あん』『タンポポ』『南極料理人』それぞれ1回上映
7	文化事業協力助成一般：「日本のリムジンに言語を残して」展	2017/09/01 ～ 2017/10/29	折本立身や青木野枝といった世界的に知られた美術作家から若手作家まで9名を招へいし、グループ展を実施
8	文化事業協力助成（日本映画上映事業）レインダンス国際映画祭	2017/09/20 ～ 2017/10/01	独立系映画の紹介を専門とする国際映画祭の日本映画上映特集に1000ポンド助成
9	Meet the Authors: 岩佐めぐみ+高島純	2017/09/25 ～ 2017/09/27	児童文学者岩佐めぐみ、だじゃれシリーズの挿絵で有名な高島純を招へいし、ロンドンとスタフォードで作品と活動を紹介するトークを実施。スタフォードでは小学校とその生徒対象。ロンドン是一般向け。両氏のほか、翻訳者のCathy Hiranoも登壇
10	舞台公演事業：池田亮司によるライブパフォーマンス	2017/09/28	日本を代表するデジタルコンポーザーの池田亮司が、点滅イメージをベースとするライブパフォーマンスを実施
11	シネマクラブ：コタツ日本アニメーションフェスティバル	2017/09/29 ～ 2017/10/28	ウェールズで実施される日本のアニメーションを紹介する映画上映会を共催実施
12	クリエイティブマインド：伊藤有壱トーク	2017/09/29	東京芸術大学教授でアニメーターの伊藤有壱が、これまでの作品やアニメーターとしてのキャリア、アニメーターになるための資質などを日本のアニメーション産業に照らして講義
13	日本文化講座：Transnational Cities（美術・文化会議）	2017/09/29	英国と日本の他国性をテーマとする美術会議を英国内外から研究者や専門家を招いて実施。基調講演者のひとり李禹煥

<在外事業>/ロンドン日本文化センター

14	日本文化講座：蛭川幸雄の活動と影響を検証するトーク	2017/10/07	英国で行われる蛭川マクベス公演を記念して、朝日新聞の文化記者、山口宏子が蛭川幸雄のこれまでの活動を振り返り、同氏が日本そして海外の舞台芸術に与えた影響とレガシーを検証。ディスカッションは、Conor Hanratty
15	シネマクラブ 荻上直子監督トーク	2017/10/14	ロンドン映画祭に出席する荻上直子（映画監督）来英の機会を捉え、荻上監督の作品や制作過程、キャリア形成に関するトークを実施
16	シネマクラブ：「涙と笑い」メロドラマ映画に描かれる日本の女性	2017/10/16 ～ 2017/11/21	日本のクラシック映画の中でも、女性を主人公とするメロドラマ的な作品をまとめて上映
17	日本文化講座 「日本食は健康によいか？」 モリッツェン教授による講演会	2017/10/17	日本食文化の研究者のオレ・モリッツェン教授が、日本食と触感の関係、うまみ、そして漬物といった発酵食品の健康に対する効能などについて講義を行った。後半では、Sylvil Kapoor（フードジャーナリスト）、石井善典（UMU シェフ）と共に、それぞれの立場から日本食について鼎談
18	在外専門家派遣事業 太鼓グループガーナ派遣	2017/10/17 ～ 2017/10/23	英国在住の太鼓演奏者3名（廣田丈自、林良憲、開嶋英利）を、ガーナに派遣。太鼓演奏会と地元の学校でのワークショップを実施
19	シネマクラブ：日本の女性監督特集	2017/11/22 ～ 2017/12/02	日本の女性監督の活動に焦点をあてた作品の上映会と女性監督を検証するパネルディスカッションを実施。上映作品は『レンタネコ』（荻上直子）、『蛇イチゴ』（西川美和）、『ウルトラミラクルラブストーリー』（横浜聡子）、『エンディングノート』（砂田真美）
20	Japan Pop!シリーズ 安原広和トーク（ビデオゲーム）	2018/01/18	ソニックヘッジホッグといった世界に名だたるゲームの共同開発者で、面白くゲームを作る方法の普及活動を行っている安原広和によるトーク
21	文化事業協力助成（日本映画上映事業） Lincol'n Japan Film Festival	2018/02/05 ～ 2018/02/28	地方都市リンカーンで毎年行われる日本映画祭に少額助成
22	2018ジャパナウ	2018/02/24 ～ 2018/03/01	日本の文芸活動や現代社会の紹介を目的に、作家や知識人、その他文化関係者を招へいしてロンドン大英図書館にて1日会議を行った。またマンチェスター、ノーリッチ、シェフィールド等地方都市でも招へいゲストを交えた事業を展開
23	Meet the Authors: 「作家古川日出男による講演会「村上春樹と私」	2018/02/28	村上春樹に傾倒する作家の古川日出男が、村上の重要性や影響力を自身の作品に照らし合わせて紹介。講演につづき、ロンドン大学の日本文学研究者Prof. Stephen Doddと対談
24	【映画】日本映画上映会 英国巡回上映会	2018/02/02 ～ 2018/03/28	「嘘と秘密」をテーマに、日本映画作品16本をロンドンをはじめ英国18都市で巡回上映（16本全部上映したのはロンドンのみ）
25	シネマクラブ：本部素材使用の無料上映会	2018/02/02 ～ 2018/03/03	本部提供の上映素材を使用して、エディンバラとケンブリッジにて無料上映会を開催
26	シネマクラブ：村上春樹の作品をベースする映画上映	2018/03/08	村上春樹の作品を検証する会議の一環として、『パン屋襲撃事件』ほか2本を上映。『パン屋再襲撃』のカルロス・キュアロン監督とプロデューサーのルーカス・アコスキンを招いてのトーク付
27	文化助成一般 中島吏英（りえ）展	2018/03/21 ～ 2018/03/30	ロンドン在住のサウンドアーティスト、中島吏英の個展をバーミンガムの公立ギャラリー、Ikona Galleryで実施
28	日本文化促進活動に関する情報収集並びに情報提供活動	2017/04/01 ～ 2018/03/30	英国における日本文化促進活動に資する情報収集並びに日本文化についての情報提供活動
29	「日本の世界遺産」パネル運営	2017/04/01 ～ 2017/06/20	「日本の世界遺産」パネルの保管
30	文化事業協力助成（映画上映） ロンドン国際映画祭	2017/10/04 ～ 2017/10/15	ロンドン国際映画祭の日本映画上映会並びに日本人監督招へいに対し少額助成

31	文化事業協力助成（一般）日本の灯り展 Illuminate-Magikal "Akari" lantern Instalation (ハイパージャパン)	2017/11/24 ~ 2017/11/26	日本の物産並びにカルチャー見本市で行われる日本の灯り展に助成
----	--	-------------------------	--------------------------------

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
32	【日本研究支援（主催・共催）】「スポーツと外交」シンポジウム	2017/05/15	近年、国際スポーツイベントを相次いでホストした英国において高まるラグビーワールドカップ2019日本大会、東京2020オリンピック・パラリンピック大会開催への関心の高さを踏まえつつ、日英の取組や外交との関わりを深める公開シンポジウムを実施
33	日本研究支援 (PhDワークショップ)	2018/02/16	博士課程在籍者の研究支援を目的に、BAJSとの共催により、40名程度の学生を対象にしたワークショップを開催。学生に発表の機会を提供するとともに、中堅世代の研究者からフィールドワークの仕方や資金獲得の途など実用的なアドバイスを得るセッションを実施。若手研究者に将来のキャリア形成を意識した情報提供（国際交流基金各種プログラムの周知を含む）を行う機会としても有益
34	日本研究アウトリーチ	2017/04/01 ~ 2018/03/31	[中等教育] 日本語教育を実施している中等教育の学校（生徒）に対して、大学教員による模擬授業等の機会を提供することを通じ、日本研究学部への優秀な進学希望者の確保に貢献 [高等教育] 日本語を学ぶ機会はあるものの、日本社会や文化についての専門的な講義を受ける機会の限られている大学に対して、講師の派遣を行うことを通じ、大学学部学生の幅広い対日関心喚起に貢献
35	情報交流	2017/04/01 ~ 2018/03/31	人材発掘・育成、課題や展望のヒアリングのために出張や学会に参加
36	日本研究・知的交流 在外小規模助成 (Goldsmiths, University of London)	2017/06/08 ~ 2017/06/10	オリンピック・パラリンピックのもたらす都市へのインパクト、利益そして問題について、2012年ロンドン大会、2016年リオ大会の実例から考察しつつ、2020年東京大会への示唆を示す、3日間の学術横断的な国際的シンポジウム開催に対し、経費の一部を助成
37	日本研究・知的交流 在外小規模助成 (UCL-Japan Youth Challenge 2017)	2017/07/21 ~ 2017/07/30	University College Londonが実施するJapan Young Challenge事業への助成。日英の高校生がレクチャー、ワークショップ、シンポジウムを通じ社会的企業について議論する10日間の夏季交流プログラム
38	日本研究・知的交流 在外小規模助成 (Kings College London)	2017/10/26 ~ 2017/10/27	Kings College Londonが実施する安全保障に関連した重要分野の日本の変化する意思決定及び政策結果に焦点を当てた2日間の国際的な研究ワークショップに対する助成
39	日本研究・知的交流 在外小規模助成 (Nissan Institute of Japanese Studies, University of Oxford)	2017/10/27 ~ 2017/10/28	オックスフォード大学ニッサン日本研究所で開催される学術横断的な若手研究者を集めた2日間のワークショップに対する助成。テーマは「Ecologies of Knowledge and Practice: Japanese Studies and the Environmental Humanities」
40	日本研究・知的交流 在外小規模助成 (SEAS, University of Sheffield)	2017/11/06 ~ 2017/11/07	日本の多国籍企業における外国の大学新卒者の雇用に関する2日間のシンポジウムに対する助成
41	日本研究・知的交流 在外小規模助成 (University of Cambridge)	2017/12/14 ~ 2017/12/15	ケンブリッジ大学アジア中東研究学部の実施する、近代初期の日本文学/絵画と現代の漫画コミックの研究者による2日間の国際会議に対する助成

＜在外事業＞／ロンドン日本文化センター

42	日本研究・知的交流 在外小規模助成 (University of Manchester)	2018/02/20 ～ 2018/02/21	マンチェスター大学日本研究学科とドイツチュービンゲン大学が共同で実施する現代日本宗教に関する分野横断的ワークショップに対する助成
43	日本研究・知的交流 在外小規模助成 (University of Central Lancashire)	2018/01/25 ～ 2018/01/26	セントラルランカシャー大学で開催される2日間のJapan Dayに対する助成。英国内の他大学から2名の講師を招へいし、日本研究に関する講義を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
44	広報	2017/04/01 ～ 2018/03/31	電子版ニューズレターを毎月発行し、当所の取組を紹介。雑誌（年10回発行）に日本文化・日本語記事及び国際交流基金オンライン教材情報を掲載し、イベントで配布
45	ウェブサイト運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	(1) URL : http://www.jpff.org.uk/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 229,810件 (3) メールマガジン配信数（年間） : 214,906件

合計額 110,650,822 円
うち共通経費 0 円

マドリード日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	日本週間への参加 『サラゴサ大学第16回日本週間』	2017/04/25 ～ 2017/04/28	4月25日～28日に開催されたサラゴサ大学の日本週間において、事業の援助及び国際交流基金スタッフによる、スペインでの日本文化紹介及び日本語普及に関する講演を実施
2	伝統音楽公演『雅楽』	2017/06/21	アルカラのClasicos古典舞台芸術フェスティバルにて、豊英秋（ぶんのひであき）率いる歴代宮内庁式部職楽部宮廷楽長たちを中心とした雅楽ヨーロッパ公演実行委員会による演奏会を行う。また、笙奏者で文化庁文化交流使としてドイツを中心に雅楽紹介の活動を行ってきた真鍋尚之による雅楽に関するレクチャー・デモンストレーションも開催
3	伝統音楽公演『尺八・琴・ビオラ公演』	2017/06/21	日本から田嶋直士（尺八奏者）、阪元沙有理（箏奏者）、またスロベニアより岩木保道（ヴィオラ奏者）を招へいし、邦楽と洋楽が融合したコンサートを開催
4	アートネットワーク形成『伊藤アニメーション講演』	2017/09/25 ～ 2017/09/27	東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻教授であり、日本を代表するクリエイティブアニメーション作家である伊藤有壱を招へいし、日本のアニメーション制作状況、大学における学生の活動状況等について講演を実施
5	日本映画巡回上映会	2017/04/01 ～ 2018/03/31	本部フィルムライブラリからフィルムの提供を受け、スペイン各地で巡回上映会を実施
6	ポップカルチャーにおける日本文化紹介『サロン・デル・マンガ』	2017/11/01 ～ 2017/11/06	2017年度のサロン・デル・マンガの主要テーマの一つが、「ロボット」であるため、アザラシ型ロボット「パロ」の開発者である柴田崇徳を招へいし、従来のロボットの役割のイメージを覆す、癒しのロボットに関して講演を行い、アルツハイマーなど、現代社会が抱える問題において、ロボットの可能性を明らかにする試み
7	映画祭への参加『カサ・アジアフィルムウィーク』	2017/11/02 ～ 2017/11/12	AFF（アジア・フィルム・映画祭）とコラボレーションを行い、日本のコンテンポラリー映画をできるだけ多くの市民に広め、魅力を知ってもらう目的で開催
8	日本週間への参加 『セビリア日本週間』	2017/11/09	セビリアで毎年行われる日本文化週間のイベントの一環として、阿波踊りプロ集団寶船によるワークショップ及び公演を開催
9	アートネットワーク形成『Circo de Sastre』	2017/11/10 ～ 2017/11/19	スペインマドリード市の文化機関NavesMataderoとの協力により、日本のイベント集団「仕立て屋のサーカス」を招へいし、日本舞台芸術を紹介
10	日本週間への参加『ナビデーニャ』	2017/12/15 ～ 2017/12/21	第3回目となる2017年度は、12月16日にJTBの協力による「子供俳句教室」、21日にシン・ニシムラによるDJコンサート、23日に『武士の献立』の映画上映を実施。2016年度の倍の日数の開催となり、マドリード市内での注目も高まっている本イベントに国際交流基金が参加することは、国際交流基金の事務所を無償貸与するマドリード市との関係及びマドリード市民への還元のためからも非常に重要。また、日本文化に対しては常に関心が高まっているため、さまざまな日本文化の側面を紹介することで、相互理解を深めることが可能となったイベント
11	鈴木清順監督シリーズ	2018/01/04 ～ 2018/02/28	この時期に本シリーズの上映を行う意義の一つには、鈴木清順監督の国際的知名度が上がっていることのほか、現代映画監督として知られる同監督の没後1周年を記念するという意義が挙げられる。また、この事業は日本スペイン外交関係樹立150周年を記念するオープニングイベントの一つとなっており、スペイン・フィルムセンター及び国際交流基金という2か国の機関が協力して行うという大きな意味を持つ事業

＜在外事業＞／マドリッド日本文化センター

12	ポップカルチャーにおける日本文化紹介『Fitur』	2018/01/20 ～ 2018/01/21	ヨーロッパで最大規模を誇る国際観光見本市FITURの日本ブース特設舞台にて、日本文化を紹介するイベントを実施
13	アートネットワーク形成『Publica18』	2018/01/25	毎年マドリッドで開催される「文化政策」をテーマとした講演会に、2017年度は国際交流基金からパリで活躍する美学者でありアーティストである大久保美紀を招へい
14	アートネットワーク形成『伊東深水展』	2018/02/28	ジョアン・ミロ財団による伊東深水展のオープニングセレモニーに対し、日本からの招へいアーティストへの助成を実施
15	【巡回展】「日本のデザイン100選」展受け入れ費用	2018/01/01 ～ 2018/03/31	サラマンカ及びアリカンテの2か所での展示開催を行う。受入れ予定の機関からの設営・撤収、警備員費用の援助の申込みに対応
16	映画祭への参加『第2回日本映画シリーズ』	2018/03/15 ～ 2018/03/22	日本映画作品を取り扱ったシリーズ上映やフェスティバル等が存在しなかったマドリッドで、2016年に初めて、日本映画を紹介するイベントが2つ始まり、マドリッド日本文化センターからも広報協力を行った。本イベントはそのうちの一つであり、上映作品の中にはスペインで配給会社が版權を持つ最新作品も含まれ、それらの作品の広報にも貢献
17	山田うん文化交流使公演	2017/07/06 ～ 2017/07/12	2017年度交流使に選ばれた山田うんのマドリッド、ウエルバ、オウレンセでの公演を国際交流基金からも援助する。同氏は文化庁の助成にて来西
18	日本祭りへの参加	2017/06/10 ～ 2017/06/24	2017年6月10日にバルセロナで開催された日本祭り及び2017年6月17日にバレンシアで開催された日本の夏祭りに対し、和太鼓集団どんがらを招へい
19	文芸小規模助成	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本理解の促進や知日派の育成に資する優良案件に対し小規模助成を実施することで、スペインの幅広い層との協力を望める事業
20	映画祭への参加『シッチェス・カタロニア国際映画祭2017』	2017/10/05 ～ 2017/10/15	国際的にも権威の或る映画祭の一つである同映画祭を通じて、日本アニメーション100周年を祝う。当センターより新人監督作品から著名監督作品まで、さまざまな作品を紹介し、日本映画の知名度向上に貢献
21	映画祭への参加『グラナダ映画祭 Cines del Sur「日本アニメーションの100年」』	2017/06/05 ～ 2017/06/06	グラナダで開催されるCines del Surは、アンダルシア地方で開催される映画祭で最も重要なものの一つであり、グラナダ市民にヨーロッパ以外の映画作品を紹介することを目的としている。日本のアニメーション100周年を記念し、今回のフェスティバルでは日本映画の中でもアニメーションの歴史と重要性にフォーカスを当てて紹介

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
22	日本研究連続講演/ワークショップ【室瀬和美講演】	2017/05/19	定期的に日本人専門家と日本以外の場所で日本研究を行う専門家を招へいし、講演/ワークショップによって日本研究の促進及びさまざまな視点からの日本研究を紹介する本事業の第1回目として、蒔絵の人間国宝である室瀬和美をスペインに紹介し、スペインにおける南蛮美術の漆の保存、修復についての講演を実施
23	日本研究連続講演/ワークショップ【Carlos Uscanga講演】	2017/06/06 ～ 2017/06/28	定期的に日本人専門家と日本以外の場所で日本研究を行う専門家を招へいし、講演/ワークショップによって日本研究の促進及びさまざまな視点からの日本研究を紹介する本事業の第2回目として、カルロス・ウスカンガ（メキシコ自治大学国際関係学科教授）による講演を実施。メキシコ・スペイン・日本の3つの国が抱える現代社会の問題について考察

＜在外事業＞／マドリード日本文化センター

24	大学集中講座支援【カルロス3世大学】	2017/06/19 ～ 2017/06/23	2015年から始まったカルロス3世大学のサマーコースでの日本文化講座に、2017年度も国際交流基金から協力をを行う。具体的には20日茶道講座、21日日本伝統音楽講座、23日日本食講座を開催
25	大学集中講座支援【ナバーラ大学】	2017/10/03	10月3日に、ナバーラ大学美術館のプロジェクトの一環として、真鍋大度（メディアアーティスト）及びMikiko（ダンサー）を招へいし、日本のメディアアートに関する講演を実施。これまでの作品における試みから、ドローンなどの新しいマテリアルを利用した作品、またリオ五輪の閉会式の映像などをもとに、メディアアートの現状と、今後の課題について発表
26	日本研究連続講演/ワークショップ【Luis Vallejo講演】	2017/11/14	コロンビア、チリにて日本の盆栽に関して講演を実施したルイス・バジェホがスペインに帰国した後、成果報告を兼ねて、マドリードの王立植物園で講演を実施。スペイン国内においても、国際交流基金助成にて達成した日本研究の成果を還元
27	日本研究連続講演/ワークショップ【関口涼子翻訳講演】	2018/02/06 ～ 2018/02/08	日本語とフランス語で著述・創作活動を行い、2012年にフランス政府から芸術文化勲章シュヴァリエを受賞した関口涼子を招へいし、マドリードのカサ・アジア及びグラナダ大学にて、講演を実施。講演内容は「味の翻訳」と題し、それぞれの文化背景に左右される「味覚」にまつわる言葉を多言語に翻訳する際に発生する問題、食べ物・味を翻訳する際に実際に行った工夫等についての考察
28	日本研究連続講演/ワークショップ【日本庭園講演】	2018/02/13 ～ 2018/02/14	石庭をはじめとする日本庭園はスペイン国内でも関心の高いテーマとなっている。今回は大阪芸術大学の福原成雄及び辻井造園の辻井博行の両氏を招へいし、日本庭園の歴史的・思想的側面の紹介とあわせ、日本庭園を造園するための技術及び造園方法など、多角的な側面での講演を実施
29	日本研究連続講演/ワークショップ【Eduardo de Paz相撲講演】	2018/02/28 ～ 2018/03/01	2月28日にマドリードのカサ・アジア、3月1日にパレンシアのFnacで、相撲研究者のEduardo de Pazによる相撲講演を実施した。同氏はスペインのテレビ番組『ユーロスポーツ』で長年相撲のコメンテーターを務め、『相撲：神々の戦い』の著者でもある。スペイン国内でも知名度は高いが、正確な認識がいきわたっていない相撲というスポーツの文化的・歴史的背景を踏まえながら、スペイン人の視点で解説を実施
30	日本研究連続講演/ワークショップ【Ivan Diaz俳句講演】	2018/03/01 ～ 2018/03/02	日本で博士号を取得したイヴァン・ディアスの訪西に伴い、ビーゴ大学の協力のもと、ポンテベドラ及びビーゴの2都市で、他言語に翻訳された際の芭蕉の俳句の解釈の変遷と、俳句を翻訳する際の問題点について講演を実施
31	若年層支援	2017/05/25	スペインにおいて日本語学習及び日本研究の経験を生かした職業に就く人物を招へいし、日本研究の分野を目指す学生に対し、就職・奨学金等の有益な情報交換の場を設ける。また、日本研究のフェロー受給者に対し、発表の場を設け、過去に国際交流基金が助成を行った日本研究の研究成果の社会還元を実施。次世代研究者の育成、日本研究の一般への認知度向上を企図して実施
32	中南米巡回講演【ルイス・バジェホ】	2017/05/18 ～ 2017/05/23	中南米スペイン語圏の公館からの要望に応え、中南米地域における日本研究の促進を行い、日本研究者の研究成果の社会還元、日本研究の一般への認知度向上をはかるため、中南米スペイン語圏の公館所在地においてスペイン在住日本研究者による巡回講演会を実施
33	中南米巡回講演【マルコス・サラ】	2018/03/05 ～ 2018/03/12	中南米スペイン語圏の公館からの要望に応え、中南米地域における日本研究の促進を行い、日本研究者の研究成果の社会還元、日本研究の一般への認知度向上をはかるため、中南米スペイン語圏の公館所在地においてスペイン在住日本研究者による巡回講演会を実施
34	中南米巡回講演【ラウラ・モンテロ】	2018/03/03 ～ 2018/03/14	中南米スペイン語圏の公館からの要望に応え、中南米地域における日本研究の促進を行い、日本研究者の研究成果の社会還元、日本研究の一般への認知度向上をはかるため、中南米スペイン語圏の公館所在地においてスペイン在住日本研究者による巡回講演会を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
35	広報	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業実施に際し、随時FacebookやTwitterで告知を行うとともに、Webでの広報用デザインを作成。 その他、一般向けの国際交流基金紹介パンフレットを作成
36	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : https://www.fundacionjapon.es/es/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 439,777件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 21本
37	図書館運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図書及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数 (年間) : 1,502人 (2) レファレンス (年間) : 506件 (3) 貸出点数 (年間) : 808点

合計額 48,126,850 円
うち共通経費 0 円

ブダペスト日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	文化イベントでの日本文化紹介ブース出展	2017/04/22	ブダペスト市内で実施される日本を中心としたPOPカルチャー総合イベントMONDOCONにブースを出展し、ブダペスト日本文化センター事業の紹介や、日本語Eラーニング教材を中心とした独習者をターゲットにした日本語教育に関する情報発信を実施
2	フィギュア・アート レクチャーデモンストレーション	2017/04/20 ~ 2017/04/25	フランスで活躍するフィギュア・アーティスト夏坂眞一郎をハンガリー及びポーランドに招へいし、フィギュア制作の実演を交えたレクチャーを実施。ブダペストではPOPカルチャー紹介イベントMondoCon及び市内文化施設 (Aranytíz) にて学生・一般市民向けレクチャーを実施
3	ローカルプロジェクトサポートプログラム (現地小額助成: 文化芸術交流事業) 「Naoko Kikuchi: Koto Unlimited (Performance and workshop)」	2017/04/29 ~ 2017/05/02	NEIRO Association for Expanding Artsが主催する琴・尺八公演及びワークショップに対し、アーティスト謝金、会場借料及び印刷経費の一部を助成
4	ローカルプロジェクトサポートプログラム (現地小額助成: 文化芸術交流事業) 「SZERPENTIN Dance Film Festival」	2017/05/17 ~ 2017/05/19	Parallel Art Foundationが主催するDance Film Festivalに対し、講演者謝金、会場借料、技術者謝金及び通訳謝金の一部を助成
5	【映画】日本映画祭 (ハンガリー)	2017/06/13 ~ 2017/06/17	本部「日本映画上映」事業の「フード・シネマ」パッケージを利用し、ハンガリー日本映画週間を実施。『あかね空』、『海のふた』、『ぶどうのなみだ』、『銀の匙』、『カラアゲ☆USA』計5作品を上映
6	文化交流使藤間蘭黄による日本舞踊 レクチャーデモンストレーション&ワークショップ	2017/06/07 ~ 2017/06/16	2017年度文化交流使の藤間蘭黄による日本舞踊 レクチャーデモンストレーション&ワークショップを、ブダペストで実施。ワークショップはBudapest Contemporary Dance Academyとの共催で同アカデミーの学生を対象に実施。その他、カーロリ・ガーシュバル・カルビン派大学日本学科にて日本舞踊のレクチャーを実施
7	ハンガリー国際農業・食品見本市での日本文化紹介事業	2017/09/20 ~ 2017/09/24	ハンガリー政府主催「ハンガリー農業・食品産業見本市」(2年に1回実施、9月)において2017年は日本が「主賓・パートナー国」に選ばれたことにあわせ、ハンガリー日本友好協会との共催により同見本市において日本文化紹介イベントを実施 (和太鼓公演、空手、剣道デモンストレーション、着物着付けレクチャーデモンストレーション)
8	コンテンポラリーダンス・ビエンナーレ BODY. RADICALにおける公演・ワークショップ・講演	2017/09/26 ~ 2017/10/03	コンテンポラリーダンス・ビエンナーレ BODY. RADICALに日本の舞踏家、若手コンテンポラリーダンサー及び舞踊評論家を招へいし、公演・ワークショップのほか、現代日本のダンスシーンについて講演を実施
9	ブダペスト日本文化センターセンター所蔵巡回展示セット貸出	2017/04/01 ~ 2018/03/31	ブダペスト日本文化センターが所蔵する5種類の展示セット (写真パネル3セット (「日本現代建築展」、「日本人の日常生活展」、「日本の世界遺産展」)、凧・独楽展、日本人形展) を、ハンガリー及び広域担当国の希望する外部団体に貸し出し、巡回展・日本文化紹介事業を実施
10	日本映画上映会	2017/04/01 ~ 2018/03/31	DVD配付事業作品、欧州フィルムライブラリー所蔵作品等を利用して、市民向けの定例映画上映会をブダペスト市内の映画上映施設で年間5回実施。上映作品は、『おにいちゃんのハナビ』(国本雅広監督、2010年)、『武士の献立』(朝原雄三監督、2013年)、『言の葉の庭』(新海誠監督、2013年)、『海難1890』(田中光敏監督、2015年)、『幼獣マメシバ』(亀井亨監督、2009年)

<在外事業>/ブダペスト日本文化センター

11	Eunic-Hungaryによる多言語・文化・文学紹介イベント	2017/09/26 ~ 2018/03/21	EUNIC-Hungary (EU National Institutes of Culture - Hungary) による多言語・文化紹介イベント「European Language Cocktail Bar」及び文学紹介イベント「Literature Night」に参加。「European Language Cocktail Bar」ではブダペスト日本文化センターのブースを出展し、日本語及び日本文化の紹介を実施。「Literature Night」ではブダペスト市の協力により、市内複数個所でハンガリー語に翻訳された各国文学（短編）のリーディングイベントを実施。日本は絲山秋子著の『ニート』を朗読
12	俳句ワークショップ	2017/10/22 ~ 2017/10/29	ノンフィクション作家堀武昭（国際ペン副会長、日本ペンクラブ常務理事）と読売新聞文化部藤原善晴を招へいし、ハンガリーではカーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学日本学科日本学科で学生向けの講演及びハンガリー日本友好協会設立30周年イベントにて講演を実施。在セルビア大使館の協力を得てセルビアに巡回し、ベオグラードで開催される国際図書展にあわせて俳句ワークショップ/レクチャーを実施
13	絵本原画展及び絵本作家によるワークショップ	2017/11/17 ~ 2017/12/20	イタリア在住絵本作家刀根 里衣による絵本原画展及びワークショップをブダペストの青少年向け文化機関Deak 17との共催で実施
14	陶磁器と茶道 レクチャーデモンストレーション	2018/03/19 ~ 2018/03/24	2013年度日本研究 学者・研究者（短期）フェローでもある陶芸家Néma Júliaの協力により、日本茶の産地静岡から陶芸家で藤枝市陶芸センター館長前田直紀と裏千家静岡支部所属の茶道家松井千賀子を招へいし、陶磁器と茶道との関係についてのレクチャーデモンストレーションをケチケメート市及びブダペスト市で実施
15	尺八、琴、ヴィオラ レクチャーデモンストレーション・ワークショップ	2018/01/21 ~ 2018/01/23	【本部助成案件】尺八奏者田嶋直士、スロベニア放送交響楽団副主席ヴィオラ奏者岩木保道及び若手箏曲奏者の阪元沙有理による伝統的な曲から現代音楽まで、幅広く日本の音楽を紹介するレクチャーデモンストレーション及びワークショップを実施。現地経費をブダペスト日本文化センターが支弁。スペイン及びスロベニアを巡回
16	文化交流使種田道一による能楽 レクチャーデモンストレーション&ワークショップ	2018/03/01 ~ 2018/03/31	2017年度文化庁・文化交流使の日本舞踊家・種田道一を迎え、ブダペスト・映画演劇大学において同大学生ほか舞台関係者を対象としたワークショップ及びレクチャー付き成果発表会を実施
17	ソプラノ・ギターDUO 現代音楽公演	2017/11/26 ~ 2017/11/27	ソプラノ太田真紀及びギタリスト山田岳を招へいし、細川俊夫やケルン在住日本人作曲家の曲などを中心とした現代音楽コンサートを実施
18	文化講演会「陶芸」	2017/11/28	2013年度日本研究 学者・研究者（短期）フェローでもある陶芸家Néma Júliaによる日本の陶芸に関する講演会を実施
19	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Yumiko Yoshioka: Body Resonance based on Butoh - Workshop」	2017/05/27 ~ 2017/05/29	Apososz Foundationが主催する舞踏ワークショップに対し、パフォーマー謝金及びパフォーマー滞在費の一部を助成
20	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Nanpei Akaki - workshop attendance and exhibitions in Warsaw and Tallinn, 2017」	2017/07/31 ~ 2017/10/10	Czułość Gallery (Fundacja Galerii Czułość) が主催する写真展及び同時開催される他国のアーティストと共同で本を作成するワークショップに対し、日本人写真家の国際航空賃の一部を助成
21	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Japanese Day - 9th Anniversary Event」	2017/10/07	Hungary-Japan Friendship Society - Szombathely が主催する日本文化紹介イベントJapanese Dayに広報費、講演謝金、旅費、宿泊費の一部を助成
22	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Japanese banjo virtuoso Ken Aoki's appearance at the JAZZ CAPITAL festival」	2017/08/03 ~ 2017/08/06	Kecskemét Jazz Foundationが主催する演奏会に対し、アーティスト謝金の一部を助成

＜在外事業＞／ブダペスト日本文化センター

23	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「International New Media Culutre festival Speculum Artium and International Video Art Festival Digital Big Screen」	2017/09/14 ～ 2017/09/16	Public Cultural Institution Delavski dom Trbovljeが主催するNew Media Culutre festivalに対し、アーティスト謝金の一部を助成
24	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「International Shakuhachi Festival Prague 2017: Hands on courses for beginners, lead by Seizan Osako and Kenya Satoh」	2017/09/14 ～ 2017/09/18	NEIRO Association for Expanding Artsが主催するShakuhachi Festival に対し、アーティスト謝金及び会場借料の一部を助成
25	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Staging play from Lafcadio Hearn's Kwaidan」	2017/10/26 ～ 2017/11/25	Bálint Ágnes Kulturális Központ, Vecsés が主催する小泉八雲『怪談』演劇公演に対し、会場借料、機材借料、技術スタッフ費及び技術効果費を一部助成
26	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Retrospective of Shinsuke Ogawa at the 21st Ji.hlava International Documentary Film Festival 2017」	2017/10/24 ～ 2017/10/29	DOC.DREAM - Association for the Support of Documentary Cinemaが主催するInternational Documentary Film Festival に対し、フィルム輸送費の一部を助成
27	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Justin Senryu shakuhachi master's performance and lecture in Budapest」	2017/10/08 ～ 2017/10/11	The Dharma Gate Buddhist Collegeが主催するshakuhachi master's performance and lectureに対し、アーティスト謝金、通訳謝金、国際航空賃及び日当の一部を助成
28	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Anniversary Celebration of Hungarian-Japanese Friendship Society」	2017/10/27	Hungary-Japan Frenndship Societyが主催する30周年記念事業に対し、会場借料、音楽技術スタッフ費、機材借料及び印刷費の一部を助成
29	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「Jesienny Festiwal Sztuk Japonskich Bunkasai 2017」	2017/11/25	Fundacja Chibiwaruが主催する日本文化紹介イベントに対し、技術スタッフ費及びパフォーマー謝金の一部を助成
30	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業）「TUNA, SUSHI & WINE FESTIVAL 2018」	2018/02/02 ～ 2018/02/11	Zadar Tourist Boardが主催するTuna, Sushi & Wine Fest 2018に対し、招へい講師国際航空賃の一部を助成
31	ローカルプロジェクトサポートプログラム（現地小額助成：文化芸術交流事業（出版））『Yasutane-Choumei-Bunting』	2017/08/21 ～ 2017/10/15	カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学が出版する出版物『方丈記』に対し、翻訳費、編集費及び印刷費の一部を助成

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
32	日本研究セミナー「日本の子どもと儀式」	2017/05/30	Melinda Papp（エトヴェシュ・ロラード大学日本学科教授）（2011年度、2012年度日本研究機関支援（教員拡充助成）雇用教員）による「日本の子どもと儀式」をテーマとしたレクチャーを実施

<在外事業>/ブダペスト日本文化センター

33	中東欧域内大学間短期出張講義	2017/04/01 ~ 2018/03/31	中東欧域内における短期出張講義を各地 日本研究機関と3件共催実施 (1) ワルシャワ大学 (ポーランド) と共催し、Judit HIDASI (ブダペスト商科大学 (ハンガリー) 教授) を招へい (2) ザグレブ大学 (クロアチア) と共催し、重盛千香子 (リュブリャナ大学 (スロベニア) 教授) を招へい (3) ヤギェロン大学 (ポーランド) と共催し、Attila GERGELY (カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学) を招へい
34	中東欧日本研究PhD ワークショップ	2018/02/03 ~ 2018/02/04	中東欧諸国の若手研究者育成を目的としたPhDワークショップを実施。ハンガリー及びブダペスト日本文化センター広域担当国4か国より日本研究機関博士課程に在籍する若手日本研究者15名が参加。メンターとして神戸大学 (日本)、ワルシャワ大学 (ポーランド)、ベオグラード大学 (セルビア)、ブカレスト大学 (ルーマニア)、カレル大学 (チェコ)、エトヴェシュ・ロラード大学 (ハンガリー) よりそれぞれ教授を招へい。基調講演と個別研究発表及びメンターを交えたディスカッションからなる1日半の日本研究ワークショップを実施
35	「シンポジウム・日本の児童教育について」	2017/10/13	エトヴェシュ・ロラード大学教育学部と共催で児童教育や日本の教育システム及び教育への日本文化の取り入れについてのシンポジウムを実施
36	日本研究セミナー「産学連携」	2017/11/12 ~ 2017/11/16	神戸大学との共催事業として、同学理事・副学長の工学博士小川真人による産学連携についての巡回セミナー (タイトル: 「大学と社会: 日本と世界の未来に向けた神戸大学の産学連携についての取り組みの事例」) をスロベニア (リュブリャナ市、マリボル市) とハンガリー (ブダペスト市) で実施
37	日本研究セミナー「仏眼仏母像をめぐる明恵と空海」	2018/02/05	中東欧日本研究PhDワークショップ招へい者である増記隆介 (神戸大学人文研究科准教授) による仏教美術に関する講演会 (タイトル: 「仏眼仏母像をめぐる明恵と空海」) をブダペスト市6区文化センター (Eötvös 10) にて実施
38	フェロー講演会「能楽」	2018/03/05	2017年度文化庁・文化交流使の日本舞踊家・種田道一を迎え、ブダペスト・映画演劇大学において同大学生ほか舞台関係者を対象としたワークショップを実施する際に、2017年度日本研究フェローのチェ・ダーヴィッドによるハンガリー語の導入レクチャーを実施
39	中東欧巡回日本研究セミナー「日本の世界遺産」	2018/03/12 ~ 2018/03/16	V4諸国 (ポーランド、チェコ、スロバキア、ハンガリー) 等を対象とした英国・イースト・アングリア大学のサマー・スクール“Japan Orientation”の実施を担当している同学日本学センター長/セインズベリー日本藝術研究所統括役所長のSimon Kanerによる日本の考古学についての学生向けセミナー及び一般市民向けの巡回講演 (タイトル: 「日本の考古学的遺産・世界遺産の現代における意義」) を、プラハ (チェコ) 及びブダペスト (ハンガリー) で実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
40	ウェブサイト運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL : http://www.japanalapitvany.hu/ (2) ウェブサイトアクセス数 (年間) : 39,859件 (3) メールマガジン配信数 (年間) : 156,691件
41	広報	2017/04/01 ~ 2018/03/31	イベントプログラムを四半期ごとに作成、印刷し、センター内のほか日本関連機関 (教育機関の日本学部等) に配布。『Duality』 (日本人ダンサー2名とチェリストの演奏によるパフォーマンス)、『イングリッド・フジコ・ヘミング&MAVブダペスト交響楽団コンサート』に対し、広報協力を実施

<在外事業>/ブダペスト日本文化センター

42	図書館運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：5,196人 (2) レファレンス（年間）：248件 (3) 貸出点数（年間）：3,083点
----	-------	-------------------------	---

合計額 37,516,692 円
うち共通経費 0 円

モスクワ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	折り紙講座	2017/04/01 ~ 2018/03/31	モスクワ子ども折り紙センターのゾーヤ・チャシヒナCHASHCHIKHINA Zoyaを講師に招き、毎週土曜日に折り紙講座を実施。希望者は登録なしで自由参加
2	囲碁講座：将棋・囲碁講座2	2017/04/01 ~ 2018/03/31	モスクワ囲碁連盟より、講師としてSOLOMOICHENKO, Aleksandraを招き、初心者を対象に、10回コースで囲碁講座を実施
3	日本の歌講座：日本の歌講座1	2017/04/01 ~ 2018/03/31	モスクワ在住の曾又ひとみ（オペラ歌手）に講師を依頼し、一般を対象に、日本の歌講座を実施。登録制とし、定員20名、月に3回土曜日に実施。9月から6月の10か月コースとし、6月には発表会を実施
4	茶道講座	2017/04/04 ~ 2018/03/25	茶道の裏千家、表千家より講師を招き、3か月交代で、初心者を対象に、それぞれ12回の茶道講座を実施。登録制とし、定員は20名
5	生け花講座	2017/04/05 ~ 2018/03/28	生け花の池坊、草月より講師を招き、3か月ごとに、それぞれ全12回コースの生け花講座を実施。登録制とし、定員は20名
6	日本文学朗読会	2017/04/06 ~ 2018/03/30	月に一度、折田智水（俳優）による日本文学の朗読会を実施。SOKOLOVA-DELUSINA, Tatiana（翻訳家/日本文学研究者）が解説
7	東洋美術館日本映画上映会	2017/04/11 ~ 2018/03/20	国立東洋美術館のレクチャーホールにて、ロシア語フィルムライブラリー作品の定期上映会を実施
8	書道講座：書道・墨絵講座1	2017/04/12 ~ 2018/03/28	モスクワ在住の石嶋かおり（書道師範）による書道講座を10回コースで実施
9	ジャパニーズ・サンデー	2017/04/29 ~ 2018/02/25	モスクワ映画と共催で、毎月最終日曜日にロシア語フィルムライブラリー作品の定期上映会を実施
10	露日協会エカテリンブルク支部25周年記念コンサート：地方日本文化紹介1	2017/05/12	本年25周年を迎える露日協会エカテリンブルク支部の記念イベントに、折田智水（日本舞踊山村流名取）を派遣し、日本舞踊を紹介
11	「日本の世界遺産展」（ウリヤノフスク）：文化備品巡回展2	2017/05/26 ~ 2017/06/22	ウリヤノフスク州立美術館にて、「日本の世界遺産」写真展を実施
12	こけしの世界展：文化備品巡回展1	2017/04/01 ~ 2018/03/04	日本のこけし人形や木工玩具を紹介する展示をロシアの地方都市、ウスチ・カタフ、ウファ、マグニトゴルスク、オレンブルク、エラブガの5都市に巡回
13	けん玉講座（文化デモンストレーション1）	2017/06/15 ~ 2017/08/12	夏休み特別企画として、2日間コースを2回実施
14	クリン日本の夕べ（地方日本文化紹介2）	2017/06/17	クリン市の中央図書館にて実施される日本文化の日に参加し、日本舞踊、書道ワークショップ、着物体験を実施
15	全ロシア博覧センター「学びの公園：日本文化の日」（共催小規模文化事業1）	2017/06/24 ~ 2017/06/25	全ロシア博覧センターにて、生け花、刺し子、剣玉、墨絵のワークショップを実施
16	日本の歌コンサート：日本の歌講座2	2017/07/01	日本の歌講座参加者による日本の歌コンサートを「日本の夏休み」企画の一環として実施

＜在外事業＞／モスクワ日本文化センター

17	七夕まつり：文化デモンストレーション2	2017/07/07	七夕にちなんで、来訪者に短冊を用意。浴衣の着付け、ヨーヨー釣りを実施
18	着物体験講座（伝統文化・美術・工芸講座3）	2017/07/11 ～ 2018/02/22	「日本の夏休み2017」企画の一環として、5回にわたる着物体験講座を実施
19	小物講座（伝統文化・美術・工芸講座1）	2017/07/25 ～ 2017/07/29	夏休み企画として、5回の小物講座を実施
20	刺し子講座（伝統文化・美術・工芸講座2）	2017/08/05 ～ 2017/08/12	夏休み企画の一環として、刺し子講座を実施。こぎん刺し、アイヌ刺繍のコースを2グループで実施
21	将棋講座（夏休み企画）：将棋・囲碁講座1	2017/08/15 ～ 2017/08/19	ロシア将棋連盟より講師を招き、夏休み企画として5日間将棋講座を実施
22	トムスク墨絵ワークショップ：地方日本文化紹介3	2017/08/25 ～ 2017/08/30	トムスクにて、墨絵画家のSELIVANOVA, Olgaによる墨絵ワークショップを実施
23	寄木細工ワークショップ	2017/09/07 ～ 2017/09/11	箱根寄木細工の若手職人グループ雑木囃子より石川裕貴を招へいし、寄木細工についてのレクチャー及びワークショップを実施
24	ゴーゴリの家モスクワの日ワークショップ：共催小規模文化事業4	2017/09/09	870周年を迎えたモスクワの日に、ゴーゴリの家博物館にて、生け花及び剣玉のワークショップを実施
25	第9回国際ロシア語俳句コンクール（俳人招へい）	2017/04/05 ～ 2017/09/19	俳句愛好家雑誌『ハイクメナ』と共催で、サイトで募集して俳句コンクールを実施し、表彰式で入賞作品を発表、その後作品集を出版。表彰式には、日本から望月とし江（俳人）を招へいし、表彰式への出席のほか、講演会を実施
26	ペルミ墨絵ワークショップ：地方日本文化紹介4	2017/09/27 ～ 2017/09/29	ペルミにて、墨絵画家のSELIVANOVA, Olgaによる墨絵ワークショップを実施
27	第9回日本大使杯将棋大会	2017/10/21 ～ 2017/10/22	在ロシア大使館及びロシア将棋連盟と共催で、2日間にわたって将棋大会を実施
28	草月生け花展・デモンストレーション「連歌」：共催小規模文化事業5	2017/10/28 ～ 2017/12/21	草月創流90周年を記念して、草月モスクワ支部による生け花展及びデモンストレーションを実施。また、生け花に関するレクチャーシリーズを同時に実施
29	第19回国際知的図書展「non/fiction」への作家招へい	2017/11/27 ～ 2017/12/04	本部事業として参加する第19回国際知的図書展「non/fiction」に、日本から童話作家の市川宣子を招へいし、図書展会場でイベントを実施するとともに、モスクワ市内大学及び初中等教育機関で交流会を実施
30	MosART現代日本映画特集：共催小規模文化事業7	2018/02/10 ～ 2018/02/22	モスクワ市文化センターMosARTにて現代日本映画上映会を実施
31	日本写真協会賞新人賞受賞作家作品展「Looking at Borders」：共催小規模文化事業3	2017/08/09 ～ 2018/03/12	2013年から2015年に日本写真協会賞新人賞を受賞した作家の作品50作からなる写真展「Looking at Borders」を、ロシア国内で巡回
32	日本文化出前講座	2017/04/01 ～ 2018/03/24	初中等教育機関を対象に、現地の日本文化関係者、専門家に依頼し、生け花、折り紙、墨絵のワークショップを実施
33	チェリャビンスク和食ワークショップ：地方日本文化紹介5	2018/03/20 ～ 2018/03/23	中川亜紀（料理研究家）を招へいし、チェリャビンスクで和食ワークショップを実施
34	日本舞踊と文学の夕べ：共催小規模文化事業6	2018/03/23	「日本の四季」をテーマに、日本舞踊と日本文学レクチャーを実施
35	アニメ作家招へい	2018/03/22 ～ 2018/03/27	日本よりアート系若手アニメ作家の姫田真武を招へいし、モスクワ映画と共催で、ワークショップ、プレゼンテーション、上映会、アフタートークを実施
36	墨絵講座：書道・墨絵講座2	2017/08/01 ～ 2018/03/27	墨絵講師のSELIVANOVA, Olgaによる墨絵講座を実施

＜在外事業＞／モスクワ日本文化センター

37	中央児童図書館漫画コンクール日本文化デー：共催小規模文化事業8	2018/03/27 ～ 2018/03/31	中央児童図書館で実施されている漫画コンクールの一環として、囲碁、書道、剣玉、漫画、墨絵ワークショップを実施
38	黒澤明生誕記念上映会	2018/03/30 ～ 2018/03/31	モスクワ映画と共催で、黒澤明監督の誕生日にあわせて、『天国と地獄』及び『七人の侍』を上映
39	第51回日本映画祭	2017/11/21 ～ 2017/11/28	2017年度日本映画上映プログラムにて、巡回パッケージ（ブルーレイ）作品を上映。商業ベースにのりにくい良質の日本映画を紹介
40	海外巡回展「日本人形」	2018/01/01 ～ 2018/03/31	海外巡回展「日本人形」を実施
41	勅使河原宏監督特集上映会（日本映画レトロスペクティブ）	2017/04/01 ～ 2017/06/30	2017年度日本映画上映プログラムにて、勅使河原宏監督特集上映会を実施
42	囲碁フェスティバル「桜祭り」折り紙ワークショップ（共催小規模文化事業2）	2017/04/15	囲碁フェスティバル「桜祭り」にて折り紙ワークショップを実施

（2）日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
43	地方講演会1：写真家中里和人クラスノヤルスク講演会（日本研究）	2017/04/27	クラスノヤルスクで実施された写真展「日出ずる国の夜」（4月22日—5月21日）にあわせて、写真家中里和人（京造形大学造形学部デザイン学科教授）の講演会を実施
44	日本理解講座1：「北斎漫画」一絵で見る昔の日本百科事典（日本研究）	2017/05/11	2011年度日本理解促進出版・翻訳助成で翻訳助成に採用された『北斎漫画』の出版の機会をとらえて、翻訳者のSHTEINER, Evgeniiによる講義を実施
45	日本理解講座3：茶道の秘密（日本研究）	2017/06/03	裏千家モスクワ支部長のMAZURIK, Victor（モスクワ大学アジア・アフリカ諸国大学准教授）による、一般を対象とした茶道の講義を実施
46	日本理解講座2：サイボーグ化と「おもてなし」の間。日本第3の道。（日本研究）	2017/06/06	ビジネス文化学者、パブリック・リレーションズ専門家のSTONOGINA, Yulia（明治大学特別招へい教授）による現代日本についての講義を実施
47	地方講演会2：クリン文学講義（日本研究）	2017/06/17	モスクワ州クリン市の中央図書館にて、SOKOLOVA-DELUSINA, Tatiana（日本文学研究者/翻訳者）による、日本文学についての講義を実施
48	日本理解講座4：「日本アニメーションの歴史：回り灯籠から東映スタジオまで。」（日本研究）	2017/06/25	全ロシア博覧センター「学びの公園：日本デー」の一環として、MAGERA, Yulia（アニメ・漫画研究者）による日本アニメーションの歴史についての講義を実施
49	日本理解講座5：「日本の四季：夏」	2017/07/04	夏休み企画「日本の夏休み2017」の一環として、BESSONOVA, Elena（モスクワ大学アジア・アフリカ諸国大学准教授）による、日本の夏に関する講義を実施
50	研究共催セミナー1：日本ロシア学生会議（知的交流）	2017/08/12 ～ 2017/08/16	日本ロシア学生会議を、モスクワ国立国際関係大学日本クラブの受け入れで実施し、経済問題、社会問題、政治問題、文化について、日露の学生が意見交換
51	日本庭園専門家招へい（日本研究）	2017/08/29 ～ 2017/09/01	ロシア科学アカデミー主要植物園にある日本庭園創立30周年にあわせて、日本から針原成吉（日本庭園専門家）を招へいし、講演会、ワークショップを実施。元日本研究フェローのGOLOSOVA, Elena（動植物園造園部長）が日本庭園のキュレーター
52	日本理解講座6：日本の花カレンダー（日本研究）	2017/10/03	SIMONOVA-GUDZENKO, Ekaterina（モスクワ大学アジア・アフリカ諸国大学日本歴史文化学科長）による、「日本の花カレンダー」についての講義を実施

＜在外事業＞／モスクワ日本文化センター

53	日本理解講座7：漫画アニメ連続講義（日本研究）	2017/10/10 ～ 2017/12/12	MAGERA, Yulia（アニメ・漫画研究者）による、日本のアニメ、漫画についての6回連続講義を実施
54	若手研究者研究発表会「新視点」（日本研究）	2017/11/09 ～ 2017/11/10	若手日本研究者を対象にした研究発表会を実施。サイトで参加者を募集し、研究発表会を実施後、論文集を出版
55	研究セミナー共催2：連続レクチャー「映像に刻まれたロシア革命」（知的交流）	2017/11/22 ～ 2017/12/03	ロシア革命百周年記念映画祭「映像に刻まれたロシア革命」の一環で、レクチャーシリーズを実施
56	日本理解出前講座（日本研究）	2017/10/18 ～ 2017/12/21	初中等教育機関を対象に、日本研究、日本文化専門家に講師を依頼し、日本に関する講義を実施
57	日本理解講座8：Tokyo Stories小川康博トーク（日本研究）	2018/01/27	写真展「Tokyo Stories」の実施にあわせて、小川康博（写真家）のトークを実施
58	ロシア文化人講演会：ナウム・クレイマン講演会（知的交流）	2018/02/25 ～ 2018/03/06	KLEIMAN, Naum（元国立中央映画博物館館長）を派遣し、東京及び京都で講演会を実施
59	江國香織ロシア巡回セミナー（日本研究）	2018/03/01 ～ 2018/03/13	江國香織（作家）を招へいし、モスクワ、サンクトペテルブルク、ノボシビルスクでセミナー、レクチャーを実施するとともに、江國香織原作映画『きらきらひかる』の上映会を実施

（3）広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
60	広報	2017/04/01 ～ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、その他日本文化紹介、日本語講座、日本研究に関する情報を発信
61	ウェブサイト運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信 (1) URL: https://jpfmw.ru/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：155,146件
62	図書館運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：4,395人 (2) レファレンス（年間）：1,854件 (3) 貸出点数（年間）：4,755点

合計額 77,324,064 円
うち共通経費 0 円

カイロ日本文化センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	パフォーマンス・アート・フェスティバル	2018/03/01 ~ 2018/03/31	アレキサンドリアで2018年度に開催されるバックストリート・フェスティバル（2018年4月13日～15日）に招へいされる日本人パフォーマー、「to R Mansion」の招へいを助成
2	囲碁・将棋講座	2017/04/01 ~ 2018/03/31	カイロ日本文化センターを基会所として定期的に開放し、囲碁・将棋講座を実施
3	折り紙講座：メーカーフェア	2017/04/18	ギザ郊外スマートビレッジで開催されたメーカーフェアにて折り紙講座を実施
4	講演会（文化芸術交流）：現代音楽フェスティバル	2017/04/27 ~ 2017/04/30	シェリフ・エル・ラザーズ主宰による現代音楽フェスティバル、カイロ日本文化センターは日本人現代音楽家木山光1名を招へいし、講演会と公演を実施
5	助成（文化芸術交流）：おおたか静流コンサート（トルコ）	2017/05/21 ~ 2017/05/23	おおたか静流によるコンサートをはじめ、美術家中津川浩章によるライブペインティング、障がい者アートに関するセミナー等、複合的に日本を紹介するイベントに対する助成
6	折り紙講座：インババ地区幼稚園児訪問受入れ	2017/05/25	カイロ市内（インババ地区）在住の幼稚園児20名に対する折り紙講座を開催
7	カイロジャズフェスティバル	2017/09/28 ~ 2017/09/30	9回目を迎えるカイロジャズフェスティバル2017に、日本人ジャズアーティスト、オノエ・イチロウ・トリオを招へい
8	展示セット活用：ヘルワン大学芸術学部日本人形展	2017/11/01 ~ 2018/03/31	当センターが保有する展示セット「日本人形」から一部をヘルワン大学芸術学部へ寄贈し、その人形を利用しての常設展の開催
9	生け花講座	2017/11/08 ~ 2018/03/28	エジプト人の有資格者を生け花講師として生け花教室を開講、1期4回の教室を年2期実施
10	海外巡回展「美しい東北の手仕事」展	2017/11/09 ~ 2018/02/22	国際交流基金海外巡回展「美しい東北の手仕事」展をカイロ、メニア、アレキサンドリアで実施
11	助成（文化芸術交流）：「坊ちゃん」公演	2017/11/15 ~ 2017/11/23	夏目漱石『坊ちゃん』をアラビア語で舞台化、アレキサンドリア・カイロの2都市公演
12	J-POPフェスティバル：エジコン	2018/02/03	エジコン実行委員会と共催し、第5回エジプト・アニメコンベンションを開催、日本からコスプレイヤー麗華を招へい
13	折り紙講座：サキアフェスティバル	2018/02/21	サウィー文化センター主宰による外国文化紹介フェスティバルにおいて、折り紙講座を実施
14	本部フィルムライブラリー日本映画上映	2018/02/25 ~ 2018/03/01	エジプト文化省と共催で、本部フィルムライブラリーから「エンターテイメント」をテーマとする新作ブルーレイ4本をカイロにて上映
15	助成（文化芸術交流）：日本映画「光」上映（カイロ国際女性映画祭）	2018/03/04 ~ 2018/03/06	カイロ国際女性映画祭において、日本映画『光』（監督：河瀬直美）を上映
16	専門家レクチャーデモンストレーション（陶芸・東北の工芸文化）	2018/03/04 ~ 2018/03/10	巡回展「美しい東北の手仕事」の開催にあわせ、陶芸家設楽享良、及び東北の工芸品の専門家三浦正宏によるレクチャーやデモンストレーション、ワークショップ、当地工芸家との交流を実施し、メニア・アシュートにも巡回
17	中東フィルムライブラリー映画「ハッピーフライト」上映	2018/03/18	エジプト日本科学技術大学にて中東フィルムライブラリーから日本映画を上映

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
18	講演会（日本研究・知的交流）：「広島・長崎の原爆」レクチャー及び展示	2017/05/25 ～ 2017/07/05	マーヘル・エル・シェルビーニー（カイロ大学文学部日本語日文学科教授）を招き、広島・長崎原爆投下に関する展示・レクチャーを実施
19	講演会（日本研究・知的交流）：「日本の教育」レクチャー	2017/09/07	ハナーン・ラフィーク（カイロ大学文学部教授）、カイロ日本人学校教頭、及びエジプトで日本式教育の普及に取り組む独立行政法人国際協力機構（JICA）事務所の次長による、日本の教育に関するレクチャーを実施
20	日本研究セミナー：出張講義「国家再建」（オマーン・スルタンカブース大学）	2017/11/11 ～ 2017/11/14	イサーム・ハムザ（カイロ大学文学部日本語日文学科教授）をオマーンの大学へ派遣し、日本の戦後復興に関する講演を実施
21	講演会（日本研究・知的交流）：「日本の女性」レクチャー	2017/05/11	2016年度中東・北アフリカグループ招へいプログラムにて日本に招へいしたエジプト人研究者シャドワ・エスワットによるフォローアップ事業として、「日本の女性」に関するレクチャーを実施
22	講演会（日本研究・知的交流）：「日本の戦後復興」レクチャー	2017/08/10	イサーム・ハムザ（カイロ大学文学部日本語日文学科教授）を招き、日本の戦後復興に関するレクチャーを実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
23	図書館運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	図書館運営を通じた日本文化情報発信。図書館の年間来館者数はのべ6,557名。年間レファレンス数は47件、年間貸出点数は870件
24	ウェブサイト運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	(1) URL : http://www.jfcairo.org/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間）：11,209件、年間ページビュー数は 28,276件 (3) メールマガジン配信数（年間）：年間配信回数 11本、登録者数は 1,600名
25	広報	2017/04/01 ～ 2018/03/31	ウェブサイト、メールマガジンのほか、公式フェイスブックを通じて広報、事業案内、日本文化や日本語に関する情報を発信。2017年度末時点のフェイスブック実績 34,716件（2011年11月導入～2018年3月31日までの回答総数）

合計額 35,094,193 円
うち共通経費 0 円

ベトナム日本文化交流センター

(1) 文化芸術交流事業

【文化芸術交流】

	事業名	期間	事業内容
1	ガレージコンサートVol. 14	2017/10/06	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用し、ピアノとパーカッションのデュオによる音楽コンサートを実施
2	ガレージコンサートVol. 15	2017/12/22	ベトナム日本文化交流センターのガレージ（車庫）及び中庭を利用し、管楽器を中心としたクラシック、日本歌曲のコンサートを実施
3	ディエンビエン桜祭り	2018/01/05 ～ 2018/01/06	ディエンビエンフー市の桜祭りにて日本映画の上映を実施
4	栗コーダー&フレンズ コンサート	2018/01/12 ～ 2018/01/14	栗コーダーカルテット、ビューティフルハミングバード、知久寿焼による音楽コンサートをホーチミン市、ハノイにて実施
5	[本部事業受入分] 巡回展「マンガ・北斎・漫画」展	2017/04/01 ～ 2017/05/31	巡回展「マンガ・北斎・漫画」展を実施

(2) 日本研究・知的交流事業

【日本研究・知的交流】

	事業名	期間	事業内容
6	日本文学講演会	2017/10/31	小野正嗣（立教大学文学部教授）による日本文学研究に関する講演、ディスカッションを実施
7	忍者研究講演会	2017/11/16 ～ 2017/11/17	山田雄司（三重大学人文学部教授）、吉丸雄哉（三重大学人文学部准教授）、川上仁一（三重大学社会連携特任教授）による、忍者研究の講演を実施
8	井上靖賞論文コンテスト（第三回）	2017/06/01 ～ 2018/03/31	井上靖記念文化財団との共催で、日本文学研究論文コンテストを実施
9	ベトナム日本研究学生・若手研究者日本語・日本文化訪日研修	2017/08/18 ～ 2017/10/07	一般社団法人尚友倶楽部の助成により、日本についての調査・研究を行うベトナムの学生、若手研究者のための論文コンテストを開催し、優秀者4名に対し、日本語学習、日本文化体験のための訪日研修を実施

(3) 広報・図書館運営・調査

【広報・図書館運営・調査】

	事業名	期間	事業内容
10	ウェブサイト運営	2017/04/01 ～ 2018/03/31	(1) URL : http://www.jpfc.org.vn/ (2) ウェブサイトアクセス数（年間） : 101,189件
11	広報	2017/04/01 ～ 2018/03/31	事業案内、各種プログラムの公募、催しの告知、日本語教育・学習、日本研究に関する情報を発信

<在外事業>/ベトナム日本文化交流センター

12	図書館運営	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日本語学習者や日本文化・社会に関心を持つ市民に対して、日本文化理解、日本語教育・学習、日本研究に資する図及び視聴覚資料を提供するとともに、レファレンスサービスを実施 (1) のべ来館者数（年間）：28,727人 (2) レファレンス（年間）：61件 (3) 貸出点数（年間）：2,116点
----	-------	-------------------------	---

合計額 52,578,447 円
うち共通経費 0 円

文化交流施設等協力事業に必要な経費

文化交流施設等協力事業費

1. 文化交流施設等協力事業費
 - (1) 人物交流特定寄附
 - (2) 日本研究特定寄附
 - (3) 日本語特定寄附
 - (4) 催し等特定寄附
 - (5) 文化交流施設等特定寄附

1. 文化交流施設等協力事業費／(1) 人物交流特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り当基金が寄付金を受け入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	CWAJ女性のための国際文化交流奨学金制度	一般社団法人CWAJ	日本	一般社団法人CWAJ	2014/03/01 ～ 2017/12/31	一般社団法人CWAJが実施している奨学金制度のうち、海外留学大学院女子奨学金 (SA) 及び外国人留学生大学院女子奨学金 (NJG) において、異文化交流に貢献する意志を持つ等の条件を満たす者に奨学金を支給
2	日米交流財団フェロースHIPプログラム	日米交流財団	米国	日米交流財団	2014/07/01 ～ 2017/06/30	米国の若者がより多く日本に留学することにより、両国の友好関係を増進させるため、日本への留学を希望する米国の大学生に対して1学期又は1年間分の奨学金を支給するプログラムを実施
3	アジア女子大学奨学金プログラム【2015年度受入】	アジア女子大学の設立を支援する会	アジア地域区分困難	アジア女子大学支援財団	2015/07/01 ～ 2018/06/30	アジア・中東地域のさまざまな文化・宗教的背景を持つ優秀な女性たちが、アジア女子大学における高等教育を受け、知的・文化的交流を行いながら共通の課題に取り組む機会を提供するため、同大学学生に対する奨学金を支給
4	CWAJ女性のための国際文化交流奨学金制度	一般社団法人CWAJ	全世界区分困難	一般社団法人CWAJ	2017/07/01 ～ 2020/06/30	一般社団法人CWAJが実施している奨学金制度のうち、海外留学大学院女子奨学金 (SA) 及び外国人留学生大学院女子奨学金 (NJG) において、異文化交流に貢献する意志を持つ等の条件を満たす者に奨学金を支給
5	日米交流財団フェロースHIPプログラム	日米交流財団	米国	日米交流財団	2018/01/01 ～ 2020/12/30	米国の若者がより多く日本に留学することにより、両国の友好関係を増進させるため、日本への留学を希望する米国の大学生に対して1学期又は1年間分の奨学金を支給するプログラムを実施

合計額 138,943,948 円
うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費／ (2) 日本研究特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り当基金が寄付金を受け入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	日米研究インスティテュート	日米研究インスティテュート	米国	日米研究インスティテュート	2015/04/01 ～ 2018/03/31	日本の主要大学により米国ワシントンD.C.に設立された日米研究インスティテュートにおいて、「環境・エネルギー」・「安全保障」・「地域協力・統合」を主な課題とした「研究活動」及びセミナー・シンポジウム等による「研究成果の発信」、次世代の日米関係を担う「人材育成事業」、並びに日米の政策決定等に影響を与えられるような「コミュニティーの形成」を実施
2	長島・大野・常松法律事務所：日本法・文化プログラム（デューク・ロー・スクール）	長島・大野・常松法律事務所	米国	デューク大学ロースクール	2016/07/01 ～ 2017/06/30	デューク大学ロースクールにおいて、日本法・文化の研究と理解を促進するため、JD（3年制）課程日本法紹介コースへの客員教授招へい、日本法関連図書購入、サマー講座への日本法教授招へい、サマー講座参加学生への奨学金支給、及び教授の日本派遣への補助を実施
3	長島・大野・常松法律事務所：日本法・文化プログラム（デューク・ロー・スクール）	長島・大野・常松法律事務所	米国	デューク大学ロースクール	2017/07/01 ～ 2018/06/30	デューク大学ロースクールにおいて、日本法・文化の研究と理解を促進するため、JD（3年制）課程日本法紹介コースへの客員教授招へい、日本法関連図書購入、サマー講座への日本法教授招へい、サマー講座参加学生への奨学金支給、及び教授の日本派遣への補助を実施
4	清華大学日本研究センター	清華大学日本研究センター協力委員会	中国	清華大学日本研究センター	2017/04/01 ～ 2020/03/31	清華大学日本研究センターにおいて、中国における日本理解及び日中両国の相互理解を促進するため、1. 研究事業、2. 研究者及び実務人材の育成事業、3. シンポジウム・セミナー・出版等の情報発信事業、4. 客員研究員・インターン研修等の交流事業を実施
5	ミシガン大学ロースクール日本法研究プログラムに参加する同ロースクール学生支援のための基金設立事業	（個人）	米国	ミシガン大学ロースクール	2017/07/01 ～ 2017/10/31	ミシガン大学ロースクール日本法研究プログラムに活用するための基金を設置し、その運用益にて、1. 同ロースクール教授陣・学生・卒業生の日本の大学への派遣、2. 日本の提携大学から同ロースクールへの研究者招へいを実施

合計額 153,500,000 円

うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費/(3) 日本語特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り当基金が寄付金を受け入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	エルエスエイチアジア奨学金	特定非営利活動法人 エルエスエイチアジア奨学会	アジア地域区分困難	特定非営利活動法人エルエスエイチアジア奨学会	2017/04/01 ~ 2020/03/31	2001年に新大久保駅の事故で亡くなった韓国人青年李秀賢氏の勇気ある行動を讃え、同氏の国際文化交流の理念を実現するため、国内の日本語教育機関に在籍するアジア諸国からの留学生に奨学金を支給

合計額 1,714,000 円

うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費/(4) 催し等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り当基金が寄付金を受け入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	バルカン室内管弦楽団公演2017	バルカン室内管弦楽団事務局	オーストリア	バルカン室内管弦楽団事務局	2017/04/01 ~ 2017/11/02	日本人指揮者柳澤寿男により2007年に設立されたバルカン室内管弦楽団による、日本の楽曲や世界平和祈念のための楽曲の演奏、ソリストにパスカル・ロジェを迎え、ウィーンにてコンサートを実施
2	高雄医学大学日本校友会と高雄医学大学の学術及び文化交流活動	高雄医学大学日本校友会	台湾	高雄医学大学	2014/12/01 ~ 2017/11/30	日本と台湾の学術及び文化交流促進のため、高雄医学大学が日本において、日本の大学関係者等を対象とした医学倫理教育の普及等に関する座談会等を実施するとともに、中国語、台湾語、客家語といった多言語の歌曲等を紹介する音楽会を開催
3	第23回ホノルルフェスティバル	ホノルル フェスティバル財団	米国	ホノルル フェスティバル財団	2016/04/01 ~ 2017/05/31	日本とハワイ、及び環太平洋諸国の人々の親善と相互理解のため、ホノルル市のハワイ・コンベンション・センターをメイン会場とし、長岡花火打ち上げ、大牟田の大蛇山、弘前ねぶた等を含む日本と各国の伝統芸能や現代芸能等のステージやパレード、展示や実演等を行うフェスティバルを開催
4	ミュージック・フロム・ジャパン2018年アーティスト・レジデンス	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	米国	ミュージック・フロム・ジャパン・インク	2017/05/01 ~ 2018/03/31	ミュージック・フロム・ジャパン2018年音楽祭は、2016年から新しい試みとして開始したアーティスト・レジデンスの継続企画。北米音楽評論家協会と提携し、米・日本の音楽評論家や作曲家を招へいし、約1週間のニューヨーク滞在中に、コロンビア大学やニューヨーク日本文化センターにて講演会、フォーラム、コンサートを開催
5	四天王寺ワッソ	NPO法人 大阪ワッソ文化交流協会	東アジア地域区分困難	NPO法人大阪ワッソ文化交流協会	2017/04/01 ~ 2018/03/31	日韓をはじめとする東アジア諸国との文化交流促進のため、大阪市史跡難波宮跡（雨天時は大阪国際交流センター）において、写真展示や体験型イベント、日韓国交正常化50周年を記念し日本と朝鮮半島の友好の歴史を再現した巡行等を行う祭りを開催
6	日中ジャーナリスト交流会議	「日中ジャーナリスト交流会議」実行委員会	中国	「日中ジャーナリスト交流会議」実行委員会	2017/07/01 ~ 2019/06/30	日中の最新の話題をテーマに、両国を代表する計15名のジャーナリストが率直に語り合い、相互理解を深めるための会議を日本及び中国で開催

合計額 55,900,000 円

うち共通経費 0 円

1. 文化交流施設等協力事業費/(5) 文化交流施設等特定寄附

海外の公益団体等が実施する国際文化交流事業に対して寄付を計画している場合に、国際交流基金の業務目的に合致するものに限り当基金が寄付金を受け入れ、対象となる団体に援助する。

	事業名	寄附申込者	交付対象国・地域	寄附対象事業機関	期間	事業内容
1	ポートランド日本庭園 拡張計画	オレゴン日本庭園協会	米国	オレゴン 日本庭 園協会	2017/04/01 ~ 2019/03/31	2013年に創設50周年を迎えたポートランド日本庭園において、隈 研吾の設計による庭園及び附帯施設の拡張整備、日本庭園の作 庭、維持・管理等に関する国際的な教育機関を創設

合計額 41,444,350 円

うち共通経費 0 円

その他

その他

1. その他

(1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

(2) 後援名義の付与 (日本語国際センター)

1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)。

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	第11回エコプロダクツ国際展	国際機関 アジア生産性機構 (APO)	2017/05/11 ~ 2017/05/13	日本及びアジアにおける循環型社会の形成を目指して、アジア各国企業の製品・サービスの循環配慮型への積極的な転換を求め、同時に消費者の意識改革に取り組むため、アジア域内の企業、NGO、一般市民の参加を得て、エコプロダクツ普及のための展示会や国際会議を実施
2	あーすフェスタかながわ2017	あーすフェスタかながわ2017実行委員会	2017/05/20 ~ 2017/05/21	地域社会と外国籍県民が交流を深め、相互の協力関係を作り上げていくための機会として、外国籍県民やNGO等の企画・協力により、参加者が「多文化共生」や「国際理解」について共に考え、語らい、楽しむ催しを開催
3	第11回いけばなインターナショナル世界大会	一般社団法人いけばなインターナショナル	2017/04/12 ~ 2017/04/15	いけばなインターナショナルの目的「Friendship through Flowers」を確認し、いけばなの未来の発展のために5年に一度、世界中から会員が集って行われる世界大会の第11回。開催地沖縄で、国際会議、討論会、いけばなのデモンストレーション、花展、研究会等を開催
4	第19回カナガワビエンナーレ国際児童画展	公益財団法人青年海外協力協会	2016/09/01 ~ 2018/03/31	絵画を通じて児童の夢と想像力を育み、多文化共生社会の実現に向けて、お互いの生活や文化を理解し合うため、神奈川県内及び世界各地から児童画を募集し、展覧会を開催
5	16TH VENICE BIENNALE INTERNATIONAL ARCHITECTURE EXHIBITION glastecture "airflows there." by Kohki Hir	ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 企画展実行プロジェクト委員会	2016/12/01 ~ 2018/12/31	ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展2018の企画展示において、日本のガラスの先端技術とそれが使われた建築を、映像作品を通じて紹介する。エントランスガーデンにおいて、日本の文化、建築、ガラス技法のプロモーションを行い、日本の建築、思想や文化を広く伝えることを目的として実施
6	日本、家の列島 フランス人建築家が驚くニッポンの住宅デザイン	パナソニック汐留ミュージアム	2017/04/08 ~ 2017/06/25	2014年5月より欧州各都市を巡回した、日本の近現代の住宅建築を紹介する展覧会 (2014年海外展助成) の帰国展。建築設計事務所みかんぐみの共同代表の一人で、日本在住30年のフランス人建築家、マニユアル・タルディッツを中心とした4名のフランス人が企画した。近代の名作住宅から、活躍中の若手中堅による秀作まで、約70点を紹介
7	高谷史郎 パフォーマンス 『CHROMA』ブルガリア ONE DANCE WEEK Festival公演 『ST/LL』台湾 国家两厅院・国立舞台芸術センター/国立劇場&コンサートホール公演	有限会社ダムタイプオフィス	2017/10/02 ~ 2017/10/16	ブルガリアのONE DANCE WEEK Festival及び、台湾の国家两厅院・国立舞台芸術センターより招へいを受け、高谷史朗ディレクターによる、コンピューター・グラフィックス、映像、特殊音響等のメディアを駆使したダンス・パフォーマンス作品を上演
8	大阪国際音楽振興会	大阪国際音楽振興会	2017/04/01 ~ 2017/10/09	世界平和と相互理解に貢献する希求のもとに、関西で国際規模のコンクールを開催する。予選、地区本選、ファイナルがあり、ファイナルでは、世界の音楽界に通用する逸材を発掘し、賞を与え、演奏の場を提供
9	NHK文化センター「第31回国際交流祭 in ヤンゴン」	株式会社NHK文化センター	2017/11/25 ~ 2017/11/26	相互理解と友好親善を目的に民間による草の根による国際文化交流を図る。日本文化を紹介する展示・音楽や舞踊などの舞台公演を開催し、さらに建築・美術・食など開催地の特徴を生かした企画や現地文化団体と講師・受講生との文化の交流、友好の促進を図るイベント
10	日本語作文コンクール「日本はどんな国だと思いますか」	大森 和夫 (国際交流研究所)	2016/11/01 ~ 2017/08/31	「日本はどんな国だと思いますか」を題目に、世界の日本語学習者から日本語による作文を募り、「日本と日本人」を広く理解してもらうための機会を作る試み
11	ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭 2017	株式会社 東京国際フォーラム	2017/05/04 ~ 2017/05/06	世界各地で活躍する音楽家たちの交流を通じた、諸外国と日本との文化交流の促進、また、東京、日本の魅力を世界に発信するとともに、アジアをはじめとした各国からの観光客の誘致等を目的に行う音楽祭。今回のテーマは「La Danse (ラ・ダンス) 舞曲の祭典」

＜その他＞／その他／1. その他／(1) 後援名義の付与（コミュニケーションセンター）

	事業名	申請者	期間	事業内容
12	第8回 日韓若手音楽家交流コンサート from Switzerland	日韓若手音楽家交流委員会	2017/03/24 ～ 2017/04/04	スイスで共に学んできた日韓の若手音楽家の交流を、それぞれの母国で紹介し、なお一層の日韓文化交流を図ること、また、地方でのコンサート開催により、地方の活性化とさらなる日韓交流を目指してコンサートを開催
13	第13回香港小中高生日本語スピーチコンテスト	香港日本語教育研究会	2017/05/07	香港の小中学生の日本語学習奨励のために開催されるスピーチコンテスト。自由題の「スピーチの部」に加え、初級学習者の参加を促すために課題詩の「暗誦の部」、「朗読劇の部」を設けて実施。ポスター・ウェブサイトにて、日本語コースを開講している小中学校を中心に、香港の日本語教育機関から広く参加者を募集
14	平成29年度日本語教育能力検定試験	公益財団法人 日本国際教育支援協会	2017/10/22	日本語教員となるために学習している者、日本語教員として教育に携わっている者を対象に、日本語教育の実践につながる体系的な知識が基礎的な水準に達しているか、状況に応じてそれらの知識を関連付けて多様な現場に対応する能力が基礎的な水準に達しているかを検定
15	第38回霧島国際音楽祭	公益財団法人ジェスク音楽文化振興会	2017/07/19 ～ 2017/08/06	日本及びアジアの音楽家を目指す学生たちを対象に、世界一流のアーティストを講師に招き、マスタークラスと演奏会を開催する。地元はもとより、国内並びにアジアの音楽文化の発展に資するために開催
16	全日本ジャパノボウル大会（登録商標）—日本語学習者のための日本語・日本文化大会—	京都外国語大学	2017/11/05	学内外の日本語学習者を対象に、日本に関する学習・研究・教育における向上心やモチベーション向上を目的として、日本文化・日本語・日本の歴史についてのクイズ大会を実施
17	日本学園文化祭2017	香港日本語教育研究会	2017/05/07	当地の小中高等学校における日本語及び日本文化についての理解を促進するため、日本語学習者や日本に興味を持つ子どもたちを対象に各種イベントを実施
18	第15回世界こどもハイクコンテスト	公益財団法人JAL財団	2017/04/01 ～ 2019/03/31	日本文化の紹介等国際理解を推進するために1990年の設立以来2年に一度開催している「世界こどもハイクコンテスト」は、日本のみならず、海外の小中学生にハイク創作の楽しさを広め、世界で最も短い「詩」であるハイクを生み出した日本文化や日本への理解を深めてもらうことを目的として、海外各国の教育機関、日本航空海外支店の協力のもとに実施
19	第12回全中国選抜日本語スピーチコンテスト	日本経済新聞社	2017/07/18	中国で開催される予選で選ばれた優秀者を日本へ招き、本選を開催するとともに、滞在中、企業訪問や日本人学生との交流会を通じて、日本と日本への理解を深めてもらうことを目的とし実施
20	第42回ジャパンウィーク2017年 チェコ・プラハ	公益財団法人 国際親善協会	2017/11/18 ～ 2017/11/23	市民レベル、地域レベルでの文化・スポーツをはじめとする多岐にわたる交流を通じて、日本と開催国との間の友好親善、相互理解を促進し、さらには両国の地域社会づくりに貢献することを目的に実施
21	第43回全国語学教育学会年次国際大会	特定非営利活動法人全国語学教育学会	2017/11/17 ～ 2017/11/20	第二言語・外国語における言語教育の理論と実践をさまざまな角度から大会参加者と共に考え、日本での言語教育のさらなる向上に貢献できるよう企画。世界的に著名な語学教育の専門家を招へいし、大会テーマに沿った基調講演のほか、特別招待者による講演や500もの研究発表、ワークショップ討論会やポスターセッションを開催
22	立命館孔子学院 第12回全国ジュニア中国語スピーチコンテスト	立命館孔子学院	2017/09/24	中国語教育・中国語理解の促進を目的に、高校生以下を対象として中国語スピーチコンテストを開催

<その他>/その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
23	世界ペア碁最強位戦 2017	公益財団法人日本ペア碁協会	2017/08/11 ~ 2017/08/13	1990年に日本で誕生して以来、多くのファンを獲得。海外でも「Pair Go」として親しまれ、現在では74か国・地域に普及している。本大会では、日中韓台のトッププロ棋士をはじめ、世界各国のトップクラスの棋士6ペア12名が集結する世界最高峰レベルのペア碁大会となる。頭脳スポーツであるペア碁を通して国際親善に寄与することを目的として実施
24	金子晴彦先生寄贈陶芸作品「ハッピーブルーウォール」除幕式	モンゴル日本人材開発センター	2017/06/14	金子晴彦(陶芸家)より、日・モ外交関係樹立45周年、モンゴル日本人材開発センター15周年を記念するとともに、モンゴルにおける窯業・陶芸の発展支援を目的として陶芸作品を寄贈いただくにあたり、除幕式を開催
25	ASIA MUSIC FESTIVAL 2017	株式会社はまぞう	2017/05/07	日本に住むアジア人が母国を感じ楽しむこと、日本社会・日本企業・日本人のグローバル化を推進、アジア人に浜松・遠州地方の魅力を情報発信しインバウンドを促進、遠州の食を世界に情報発信し、海外への輸出促進を行うきっかけにすることを目的としたイベントを開催。アジア各国の著名アーティストを呼んでのライブコンサート、アジア各国のグルメや食文化を楽しめるお店の出店、企業や学校ブースの出店等
26	第28回国際アマチュア・ペア碁選手権大会 (IAPG杯・JAPG杯)	公益財団法人日本ペア碁協会	2017/12/02 ~ 2017/12/03	私どもが普及を努めるペア碁は1990年に日本で誕生して以来、多くのファンを獲得。海外でも「Pair Go」として親しまれ、現在では74か国・地域に普及している。本大会には、海外21か国・地域からの21ペアに、国内8ブロックの厳しい予選を勝ち抜いた11ペアを加えた32ペアによる熱戦が繰り広げられる。同時開催のハンデ戦も年々人気とレベルが高まり、約150ペア参加。頭脳スポーツであるペア碁を通して国際親善に寄与することを目的として開催
27	世界科学館サミット2017	国立研究開発法人科学技術振興機構	2017/11/15 ~ 2017/11/17	2017年11月15日から3日間、アジア初となる世界科学館サミットを日本科学未来館にて開催。「世界をつなぐー持続可能な未来に向かって」をメインテーマに掲げ、98の国と地域から各界代表者828名の参加を得て、持続可能な社会の実現に向け、科学館が社会に果たすべき役割につき長期的な戦略を議論
28	第27回UBEビエンナーレ (現代日本彫刻展)	宇部市	2017/10/01 ~ 2017/11/26	1961年、野外空間を舞台として「第1回宇部市野外彫刻展」が開催されて以来、ビエンナーレ形式で開催を続けている、国内外で最も歴史ある彫刻展。現代彫刻家の登竜門として全国の彫刻家に認知され、新進・新鋭彫刻家の発掘に大きく寄与している。また、現在では海外作家の応募も多数を占め、芸術における国際文化交流の役割も果たしている展覧会
29	こども国際フェスタ2017	こども国際フェスタ実行委員会	2017/07/15 ~ 2017/09/02	グローバル人材の育成を目的とし、子どもたちが楽しみながら母国と世界への理解を深められる、なおかつ世界で通用する人材に欠かせない人間としての教養(リベラルアーツ)を意識した体験型プログラムを提供する。体感訪問及び各国大使館出展ブースにおけるワークショップ、こども国際スピーチコンテスト等を開催
30	第7回国際将棋フォーラム in 北九州	公益社団法人日本将棋連盟	2017/10/27 ~ 2017/10/30	日本古来の伝統文化のひとつである「将棋」の国際普及と振興、将棋を通じた文化交流と国際親善を目的として1999年に第1回を開催。その後3年に1回のペースで順調に回を重ね第7回は本年10月に北九州での開催が決定。30か国以上の代表選手からなる国際将棋トーナメントをはじめ、国際色豊かな記念前夜祭、在日外国人を対象とした記念大会、地元北九州市の独自イベント、世界の将棋を紹介するコーナー等、多彩なプログラムを開催
31	渋沢栄一賞実施事業	埼玉県	2017/06/05 ~ 2018/02/28	渋沢栄一翁は、多くの企業の設立や育成に携わる一方で福祉や教育等の社会事業にも尽力し、近代日本の礎を築いた日本が誇る偉人である。渋沢栄一翁の業績をたたえとともに、今日の企業家のあるべき姿を示すため、渋沢栄一翁の精神を今に受け継ぐ全国の企業経営者に渋沢栄一賞を贈る。優れた経営を行うとともに、国際文化交流等の社会貢献活動が顕著な全国の企業経営者が受賞対象者

<その他>/その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
32	アジア青年国際交流事業 ～ Asian Beat Fes 2017～	茨城県日中友好協会	2017/07/28 ～ 2017/07/31	国際的なダンス・音楽の祭典。日本（茨城県）、中国（北京市）、韓国（仁川広域市）を中心に、国民感情の改善と次代を担う若者たちの相互理解の進展を願い、地域間国際文化交流を推進することを目的として実施
33	日本留学フェスタ in フランス	大学新聞社	2017/10/20 ～ 2017/10/21	日本留学希望者への日本の高等教育機関及び日本語教育機関の紹介を目的に実施。日本留学に関する情報収集を目的としたフェアを開催。会場内では、日本の高等教育機関及び日本語教育機関の広報担当によるブースを設置し、来場した日本留学及び日本語学習に興味のあるパリ、リヨン在住の方々面談できる場を提供
34	第104回日本エスペラント大会	一般財団法人 日本エスペラント協会	2017/11/03 ～ 2017/11/05	一つの言語エスペラントによる対等な国際・民際交流を目指して、年に1度集まり、過去、現在、未来の活動を討議し、交流・親睦を深める。海外からの参加者もふまえ、国際文化交流、地域との交流を図るイベント
35	国際親善交流特別演奏会	日本音楽文化交流協会	2017/08/28 ～ 2018/03/28	国際親善並びに国際貢献と社会貢献を目的とし、文化の振興をはかるための演奏会。毎年、世界各国の演奏家を日本に招へいし国際親善交流を目指し、互いの文化の発展向上を目的に開催。とりわけ日頃演奏会を楽しむ機会の少ない障がいのある方々とその方々を支えているボランティア団体・母子家庭・養護施設の子どもたち・高齢の方々を招待。社会貢献の一環として今後も継続予定
36	第16回在日留学生音楽コンクール	公益財団法人国際文化交流事業財団	2018/01/28	日本に滞在している留学生及び研修生を参加対象とする、歌唱、楽器演奏、舞踊のコンクール。国内での在日留学生等に対する関心が、なお一層高まること及び留学生と日本人との相互関係が深まること、また、留学生を通じて各国における日本人及び日本文化に対する理解を深め、国際文化交流の推進に役立つことを目標として開催
37	第54回全国国際教育研究大会 岩手大会	全国国際教育研究協議会	2017/08/08 ～ 2017/08/09	<ul style="list-style-type: none"> ・大会テーマ「I wish to become a bridge across the world.」 ・第37回高校生英語弁論大会及び第17回高校生日本語弁論大会 ・第6回高校生国際協力・国際理解に関する研究発表会 ・大会記念講演、生徒交流会、パネルディスカッション等
38	日本へのクリエイティブな旅展	日本へのクリエイティブな旅展実行委員会	2017/09/04 ～ 2017/09/08	この展示会は、国内のユネスコの創造都市と、今後、ユネスコ創造都市ネットワークに加盟を希望する自治体を、それぞれの文化試算や産業、街の様子、人々の活動をユネスコパリ本部で展示・紹介することにより、世界の方々に日本の創造文化を体験してもらい、さらなる国際文化交流を目指す。展示内容は、各自治体紹介パネル、映像資料、写真パネル、文化・芸術作品、模型・オブジェ等
39	第30回記念 JAPAN TENT－世界留学生交流・いしかわ2017－	JAPAN TENT 開催委員会	2017/08/17 ～ 2017/08/23	国際社会の明日を担う外国人留学生を石川県に招き、県民との交流の中から、日本の文化や社会、生活を肌で感じてもらう真の日本と日本人を知ってもらう場を提供
40	第58回海外日系人大会	公益財団法人海外日系人協会	2017/10/22 ～ 2017/10/25	海外在住日系人が母国で一堂に会し、居住国の実情を日本に知らせ、あわせて国際文化交流、国際理解、国際親善を深め、世界の対日理解の促進と強化を図ることを目的に実施
41	第13回ルーマニア国際音楽コンクール	日本ルーマニア音楽協会	2017/08/16 ～ 2017/08/20	音楽を通じた国際文化交流と若手アーティストの演奏活動支援のため、2005年より開催している国際音楽コンクールの12回目。ルーマニアの知名度を向上させ、日本とルーマニアの音楽・文化交流を深めることを目的として開催
42	おおいたASEAN交流促進協議会	おおいたASEAN交流促進協議会	2017/07/20	国際交流基金の実施する日本語パートナーズ事業に係る研修拠点の設置を契機として、成長著しいASEANの活力を取り込むため、ASEANとの交流を促進することにより地域の活性化を図るとともに、国内におけるASEANとの一大交流拠点の構築を目指す協議会

<その他>/その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
43	ダリア・カティエバ&安保美希 デュオ・リサイタル ～ロシア から北欧へ～	安保 美希	2018/01/06	日本で演奏される機会の少ない北欧諸国（フィンランド、スウェーデン、ノルウェー）及びロシアの歌曲の紹介を目的とした、ロシア出身ノルウェー在住のソプラノ歌手と北欧にて研鑽を積んだ日本人ピアニストとのデュオによる演奏会
44	国際北陸工芸サミット	富山県	2017/04/01 ～ 2018/03/30	2017年3月31日付で、文化庁の補助採択内定を受け、文化庁と工芸の一大産地である北陸三県が協力し、北陸の工芸の魅力を世界に発信する広域的な催しとして、「国際北陸工芸サミット」を2017年度に富山県で開催することに決定。オープニング企画等をメイン会場である富山県美術館で実施するとともに、県内の主要な工芸産地である高岡市や南砺市等においても関連企画を展開
45	日韓交流おまつり2017 in Seoul	日韓交流おまつり2017 in Seoul	2017/09/24	日韓両国の市民が互いの文化に直接触れながら、相手国に対する親近感と連帯感を更に深める機会になることを願って毎年開催している。日本を代表するおまつり及び日韓の公演団体が参加する「舞台公演」をはじめ、自治体、企業、体験ブースを通じ、日韓のさまざまな文化に接する機会を提供
46	2017年度第42回香港日本語弁論大会	香港日本文化協会	2017/11/05	香港における日本語学習者の日本語力の水準を引き上げ、日本語学習に対する一般の関心を喚起することを目的として日本語スピーチコンテストを開催
47	第8回静岡国際オペラコンクール	静岡国際オペラコンクール実行委員会	2017/11/11 ～ 2017/11/19	世界各国の若手歌手がオペラ歌曲を歌い競う国際コンクール。音楽界における有能な人材の発掘・育成と、県民へのオペラに親しむ機会の提供を通じて、広く音楽文化の発展を願うとともに、国際文化交流を通して内外との連携を深め、世界に広がる“しずおか文化”を創造することを目的として開催
48	世界コスプレサミット2017	世界コスプレサミット実行委員会	2017/07/29 ～ 2017/08/06	世界における、日本の「MANGA」「アニメーション」の人気を日本国内に伝えるとともに、「MANGA」「アニメーション」を通して新しい国際文化交流の創造、また愛知県への外国人観光客の増加を図ることを目的としてイベントを行う。コスプレ衣装審査、コスプレパフォーマンス審査、撮影会、パレード等を実施
49	東京タワー文化フェスティバル2	文化発信促進委員会	2017/11/11 ～ 2017/11/12	東京から日本全国へ、さらに世界へ、日本文化の素晴らしさを発信することを目的に、日本伝統文化芸能の展示、演奏、及び講演を行う。加えて、港区各国大使館による、文化紹介、各国伝統楽器と邦楽器のコラボレーションによるワークショップやコンサートを開催
50	ダンスサミット in Japan 2018	Dance Summit in Japan 運営協議会	2018/02/25	全てのジャンル、全ての年代（小学3年生以上）が参加できるコンクール形式による総合ダンス大会。“ダンス文化全体”の普及・発展、さらに、日本がより活力あふれ元気になることを目的に開催
51	浜松ワールドミュージックフェスティバル2018 こどものための音楽会	特定非営利活動法人 浜松ミュージック・アート少年団	2018/01/28	世界の音楽を肌で体感し、世代とジャンルを越え、楽しく、感動的なライブ空間を共有できる音楽フェスティバルを開催する。国際文化交流と浜松市の地域文化の振興に寄与することを目的として開催
52	第六回 国際声優コンテスト「声優魂」	一般社団法人国際声優育成協会	2017/07/01 ～ 2017/11/30	夢を持ち、可能性に満ちている世界中の若者たちの新たな才能の発掘及び支援と育成を目的に実施。声優を目指す世界中の若者が集い競い合う「中高校生の声の祭典」。プロによる審査を行い、優れた参加者を表彰。各育成機関と連携し、夢を応援
53	「第39回ぎふアジア映画祭」に対する国際交流基金後援名義使用申請	一般財団法人岐阜市公共ホール財団	2017/10/14 ～ 2017/12/02	「第39回ぎふアジア映画祭」に対する国際交流基金後援名義

<その他>/その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
54	ワールド・コラボ・フェスタ 2017～発見！体験！世界大交流祭～	ワールド・コラボ・フェスタ実行委員会	2017/10/14 ～ 2017/10/15	持続可能な社会の実現のため、中部地域の国際文化交流・国際協力・多文化共生の活動を広げ、市民・NGO・NPO、企業、行政が協力して「学び、考え、行動する場」をつくりあげる。2017年度は、世界が不安定で落ち着かない今、文化や国籍等の違いを理解し、目に見えない壁を乗り越え、「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に向けて行動することを目標に設定
55	ベトナムフェスタ in 神奈川 2017	ベトナムフェスタ in 神奈川実行委員会	2017/09/15 ～ 2017/09/17	ベトナムとの交流イベントを通じ、文化、食、観光等幅広い分野においてベトナムに対する理解と本県からの国際協力の推進を図るため、「ベトナムフェスタ in 神奈川」を開催する。経済プログラムではベトナム投資環境フォーラム、交流会を実施。文化交流プログラムではベトナム水上人形劇、アオザイ体験、留学生によるスピーチコンテスト、ベトナム料理の販売等を実施
56	第5回日中韓児童友好絵画展東京展	社会教育団体 ベルボ会	2017/10/29 ～ 2017/11/02	絵画を通じて、日本、中国、韓国の次世代を担う子どもたちの交流を図り、日中韓及び東アジア諸国の児童の相互理解と教育・文化事業の促進を目的とする。日中韓各国内で、幼稚園、保育園、小学校等の児童による絵画作品を募集・選考し、3か国の入賞作品各100点、合計300点を3か国で展示する。日本では福岡、北九州、大牟田、東京で展覧会開催 (後援名義は東京展のみ)
57	Awaji Art Circus 2017	Awaji Art Circus 実行委員会	2017/09/30 ～ 2017/11/05	世界各国からアーティストが淡路島に集結し、約1か月間、島内の複数個所でさまざまなパフォーマンスを行う。淡路島内外から訪れる観光客はパフォーマンス会場を巡り、海外アーティストとの交流を楽しみながらパフォーマンスを鑑賞。一方、アーティストは得意なパフォーマンスを披露するだけでなく、淡路島の歴史や自然を堪能し、伝統文化を体験し、地元の団体と交流し、淡路島ひいては日本の魅力を世界へ発信していくようになることを目標に実施
58	日韓文化交流事業 「日韓交流おまつり 2017 in Tokyo」	日韓交流おまつり2017 実行委員会	2017/09/23 ～ 2017/09/24	日韓外交正常化40周年を記念した「日韓友情年2005」の主要事業として韓国で始まった「日韓交流おまつり」は、日韓両国民交流、若者交流、そして地方交流の場を作り上げ、確かなものとしていくことを目的に実施される日韓合同の交流事業。日本では2009年から毎年開催され、2017年で9回目を迎える。日韓交流を軸にした両国の公演とイベントを中心に推進。飲食コーナー、韓国伝統体験コーナー等も設置
59	海の日芸術祭ニューヨーク展	海の日芸術祭実行委員会	2017/10/05 ～ 2017/10/12	福島から、震災の復興を願い開催する「自然に感謝と鎮魂の芸術祭」。芸術を通じて、愛と希望を世界に発信し、さらに、海外の芸術家との相互理解も大切にしながら、地域の発展も目的として開催
60	第33回北方圏国際シンポジウム『オホーツク海と流氷』	北方圏国際シンポジウム実行委員会	2018/02/18 ～ 2018/02/21	北方圏国際シンポジウム「オホーツク海と流氷」は、氷海に関わる全ての分野の研究報告を通じて、オホーツク海文化圏における豊かで個性的な生活・文化の創造を目的として開催している。開会式、記念講演、学術シンポジウム、氷海の民シンポジウム、市民公開講座「森から海の連環を考えるシンポジウム」子どもと親の流氷シンポジウム、教育シンポジウム、油汚染ワークショップ等
61	Japan Content Showcase 2017 (14th TIMM, TIFFCOM2017, TIAF2017)	公益財団法人ユニジャパン	2017/10/23 ～ 2017/10/26	第30回東京国際映画祭 (2017年10月25日～11月3日) に併設された映画、テレビ等、映画マーケットであるTIFFCOM2017、アニメーション作品の国際マーケットであるTIAF2017、日本の音楽を海外に発信し、日本のアーティストの海外展開促進を目的とした14thTIMMの3つの「コ・フェスタ」オフィシャルイベントが連携し、映画、テレビ、アニメ、音楽を主体としたコンテンツ総合マーケットJapan Content Showcase 2017を実施

＜その他＞／その他／1. その他／(1) 後援名義の付与（コミュニケーションセンター）

	事業名	申請者	期間	事業内容
62	日中楊貴妃の饗演	株式会社 ムーランプロモーション	2017/12/19 ～ 2017/12/20	2017年「日中国交正常化45周年」を祝い、特別公演「日中楊貴妃の競演」を開催する。この公演には、日中の世界三大無形文化遺産である、崑劇、京劇、能楽、狂言の演技者が出演する。2時間半の公演で、演出様式の異なる世界最高峰の役者たちによる華麗な演出を目の当たりにすることができる。今までありえなかった日中の合作公演で、日中の芸術史上初めての試み
63	2017 東京/沖縄・中国映画週間後援名義の付与	特定非営利活動法人日中映画祭実行委員会	2017/10/20 ～ 2017/11/02	映画上映を通して中国の映像文化を紹介し、両国のさらなる相互理解と信頼を促進する目的で、第30回東京国際映画祭の期間中に、中国の最新映画作品・話題の作品を紹介
64	第20回京都国際学生映画祭 (KISEVE2017)	公益財団法人大学コンソーシアム京都	2017/11/25 ～ 2017/12/01	日本だけでなく世界各国の学生映画を募集し、入選した作品を上映する。また国内外から入選した学生監督や第一線で活躍するプロを招いて国際的な映画製作の交流の場を提供
65	大学生世代のための多言語コミュニケーションワークショップ	一般財団法人言語交流研究所 ヒッポファミリークラブ	2017/12/10	多言語コミュニケーションの必要性について、現役大学生が中心となってそれぞれの留学やインターンシップ等の経験をもとに、社会人として必要なコミュニケーションについてワークショップや講座でお互いに学びあう実践の場を設ける。言語交流研究所の研究員がサポートし大学生の実行委員と共に進めていく。「国際社会において主体的に行動できる人材の育成」、「国際社会への貢献等に資する人材の養成」、の一助になることを目的として実施
66	源遠流長－米谷清和と李春陽二人展	中国文化センター	2017/12/04 ～ 2017/12/08	2016年度日中知的交流強化事業の中国知識人個人招へいによって来日した李春陽（中国芸術研究院）と、研究協力者であった米谷清和（多摩美術大学）による日本画及び中国画の展覧会
67	文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業『実演芸術連携交流事業』」実演芸術国際シンポジウム2017「全国の子どもたちへ芸術体験を届けるために」	公益社団法人日本芸能実演家団体協議会	2017/12/07	東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に、各地で豊かな国際文化交流事業が継続的に展開できるよう、さまざまな事例を取り上げながら、国内外の実演芸術関係者同士の情報交流を図る。今回は、スウェーデン、アルゼンチンにおける国内広報範囲の地域への巡回公演、鑑賞機会の提供の仕組みを事例として共有しながら、日本における児童少年の芸術体験の機会拡充にむけた今後の展開を議論
68	日本語スピーチコンテスト 優秀者招へい事業	一般社団法人 日本在外企業協会	2017/10/22 ～ 2017/10/29	国際友好と相互理解促進のため、ASEANを中心に海外で行われている日本語スピーチコンテストの優秀者を招へいし、約1週間の滞在中、企業、大学などを訪問・見学。また、企業や大学など関係者を招いての日本語スピーチ発表会、及び交流会を開催。2017年は、インドネシア、カンボジア、タイ、フィリピン、マレーシア、ミャンマー、ラオスの7か国から7名を招へい
69	第25回 CHINESE TOP10 MUSIC AWARDSへの倉木麻衣出演	TOKYO SMARTCAST 株式会社	2018/03/25 ～ 2018/03/27	毎年中国全土及び中華圏で23局以上のテレビ局、ラジオ、衛星放送で生中継される中国最大のポップミュージックアワード「第25回 CHINESE TOP10 MUSIC AWARDS」に日本人アーティストに初めて出演依頼があり、これを受け、倉木麻衣を上海に派遣
70	日本経済大学主催第7回全日本留学生日本語スピーチコンテスト	学校法人 都築育英学園 日本経済大学	2017/12/20	留学生の日本語能力、プレゼンテーション能力の向上及び異文化理解と国際友好親善に資するため、全国の大学・日本語学校から参加者を公募し決勝大会を東京で開催
71	日中フェス～日中国交正常化45周年記念～	日中学生交流連盟	2017/11/12	日中学生交流連盟に所属する学生団体や関係団体が集結し、パネルを利用してそれぞれの活動報告を行う。また、複数の中国文化体験ブースやステージ企画を出展し、日中関係・日中交流に興味を持つ学生を増やすとともに、日中相互理解を促進する目的で実施
72	ドキュメンタリー映画『梅の木の俳句』上映会	イタリア文化会館	2017/11/19	イタリアの著名な人類学者の孫が、第二次世界大戦期に一家で過ごした日本を訪れて作ったドキュメンタリー『梅の木の俳句』を鑑賞し、作者の意図や背景、制作のプロセスを聞くイベント

<その他>/その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
73	平成29年度日本ふるさと名産食品展 in ロサンゼルス	一般財団法人自治体国際化協会	2018/02/22 ~ 2018/02/28	出展業者にテストマーケティングの機会を提供するとともに、自治体に対して海外における物産展開催に際してのノウハウを提供する。またあわせて、当食品展を通して、日本食を含む日本文化を海外に紹介する。マルカイマーケット・ガーデンにて、日本国内で生産された食品(農林水産物・調味料・加工食品等)を試食・販売
74	第16回全養協公開講座「魅力ある日本語教育、日本語教師! ~ 広がる教育の場と求められる日本語教師 ~」	一般社団法人 全国日本語教師養成協議会	2018/01/13	日本語教育の現場では実践力のある日本語教師が必要とされているものの、日本語教師養成講座の受講生数は減少傾向にあり、日本語教師の需要に応えきれていない。このような状況を踏まえ、日本語・日本語教師の魅力・意義をアピールし、日本語教育の裾野を広げる場を設けることを目的とし開催
75	第13回SWISS WEEK 日本・リヒテンシュタイン公国友好99周年記念コンサート	若手音楽家育成アヤマメ基金	2018/03/12 ~ 2018/03/20	バーゼル音楽院、バーゼル・スコラ・カントルムの卒業生や在学生在が競演するコンサート。広く世界から才能豊かな若い人材を発掘し、育成する支援活動を行うことにより、関係国の文化交流促進に寄与する。また、若手音楽家と公演を支えるボランティアとの親交により、国際文化交流の場を作ることに資する。ヨーロッパで数々の賞を受賞、次の時代の活躍が期待されているピアニストが出演
76	第10回日韓若手音楽家交流コンサート from Switzerland	日韓若手音楽家交流委員会	2018/03/24 ~ 2018/04/03	スイスで共に学んできた日韓の才能あふれる若き音楽家たちの交流を、それぞれの母国で紹介し、なおいっそうの日韓文化交流を図ることを目的にコンサートを行う。また、地方でのコンサート開催で、地方の活性化とさらなる日韓交流をも目指して実施
77	世界劇場会議国際フォーラム 2018 in 可児	特定非営利活動法人 世界劇場会議名古屋	2018/02/08 ~ 2018/02/09	劇場という総合体について議論する。今回のテーマは、「劇場は社会に何ができるか、社会は劇場に何を求めているか 3」~鑑賞者開発と資金調達環境の改善を両立させる劇場経営へ~
78	Piece of Philippine Shorts~ vol.2	Angat	2017/04/01 ~ 2018/03/31	フィリピンと日本の文化交流を映画を通じて行う。2015年より毎年上映を行っており、今回は女性監督3名による日本初上映の短編作品3本を『Piece of Philippine Shorts~vol.2』と題して上映
79	ゆくはし国際公募彫刻展 ゆくはしビエンナーレ2019	ゆくはし国際公募彫刻展実行委員会	2018/01/10 ~ 2019/03/31	芸術性の高い彫刻作品を国内外に募集し、公募彫刻展を行う。「教育・文化環境の向上」、「潤いのある魅力的な都市空間の創造」、「アートによるまちの活性化」の推進を目的として実施
80	東洋大学創立130周年/日タイ修好130周年記念事業シンポジウム「グローバル社会におけるビジネス日本語人材の育成とキャリア支援」	東洋大学	2017/12/22	本シンポジウムでは留学生就職促進プログラムの先端的取組を発信するとともに、国内外の産学官日本語人材育成機関から専門家を招へいし、グローバル世界における日本語人材育成と就職キャリア支援の最前線と展望について検討
81	第5回グリーンイメー国際環境映像祭に対する後援名義の付与	グリーンイメー国際環境映像祭実行委員会	2018/03/23 ~ 2018/03/25	環境をテーマに世界から公募した作品を一般上映、日本をはじめアジア・オセアニアをはじめとする世界の監督を招待し、観客との対話や交流の場を設ける。映像祭終了後は国内各地の上映会へ提供、海外へ紹介
82	日本イラン建築・都市会議	一般社団法人日本建築文化保存協会	2018/02/27 ~ 2018/05/06	日本及びイランより、都市計画の建築の専門家等が一堂に会し、国際シンポジウムを行う。同時に、「都市展」「建築展」の二つの展示会を開催し、日本とイランの歴史的背景と現状から国際関係について考える機会を創出する。また学生ワークショップを実施し、若い世代の国際文化交流を図る場とする。今日の地球環境問題・防災問題を視野に入れつつ、都市・文化・芸術の側面から両国の新たな関係を築くことを目的として実施

<その他>/その他/1. その他/ (1) 後援名義の付与 (コミュニケーションセンター)

	事業名	申請者	期間	事業内容
83	Beyond East & West ～日本の伝統工芸技術の革新と創造を世界へ～	株式会社ユミカツラインターナショナル	2018/02/20	日本の伝統工芸技術を駆使した作品を創造し続けてきたYUMI KATSURA の着物・ドレスを、各国大使館や海外からの来賓、海外メディアを招致し、迎賓館赤坂離宮で披露。日本の伝統工芸技術が、和洋装の文化発展に寄与している様子を世界に発信する目的で実施
84	石川県魅力発信プロジェクト	北陸大学	2018/02/26	北陸大学学生が、カリフォルニア大学リバーサイド校学生らに対し、石川県内の文化観光資源についてポスター等を利用して発表する事業

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

1. その他/ (2) 後援名義の付与 (日本語国際センター)

後援名義の付与 (日本語国際センター総務課)。

	事業名	申請者	期間	事業内容
1	留学生論文コンクール2017	公益財団法人大学セミナーハウス	2017/04/01 ~ 2017/11/15	留学生の日本語による論文作成能力を向上させる機会を提供するとともに、日本留学の成果を発信し、国際相互理解及び国際文化交流を促進させることを目的に実施
2	第26回英語・日本語スピーチコンテスト	埼玉県国際教育研究協議会	2017/06/09	埼玉県内の高校生による第26回英語・日本語スピーチコンテスト
3	国際フェア2017	公益財団法人埼玉県国際交流協会	2017/11/05	埼玉県内の国際文化交流・国際協力団体 (NGO) の日頃の活動を発表する場とするとともに、各団体の活動発表やステージパフォーマンス、また在住外国人との交流を通じて、草の根の国際文化交流・協力活動に対する県民の理解を促進する目的で実施
4	シンポジウム『持続可能社会と日本語教育』	筑波大学	2017/12/06	筑波大学グローバルコミュニケーション教育センターが主催するシンポジウム
5	留学生論文コンクール 2018	公益財団法人大学セミナーハウス	2018/04/01 ~ 2018/11/15	留学生の日本語による論文作成能力を向上させる機会を提供するとともに、日本留学の成果を発信し、国際相互理解及び国際文化交流を推進することを目的に実施

合計額 0 円
うち共通経費 0 円

プログラム名索引 (五十音順)

あ	アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業1〕	312	カルコン運営費	281
	アジア・市民交流事業〔アジアセンター文化事業2〕	313	企画展(アジア・大洋州・米州交流事業費)	34
	アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業1〕	314	企画展(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	60
	アジア・市民交流助成〔アジアセンター文化事業2〕	315	キャパシティ・ビルディング(現地日本語教師訪日研修)	189
	アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部(アジア大洋州)〕	327	キャパシティ・ビルディング(日本語専門家短期派遣)	166
	アジア・ネットワーク形成支援〔日本研究・知的交流部(米州)〕	326	教育アウトリーチ事業	277
	アジア・ネットワーク形成支援助成		京都支部	390
	〔日本研究・知的交流部(欧州・中東・アフリカ)〕	329	クアラルンプール日本文化センター(在外事業に必要な経費)	420
	アジア・ネットワーク形成支援助成〔日本研究・知的交流部(米州)〕	328	クアラルンプール日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	381
	アジア・フェローシップ	323	ケルン日本文化会館	396
	アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業1〕	332	現代日本理解特別プログラム(米州交流事業費)	228
	アジア・文化人招へい〔アジアセンター文化事業2〕	333	現代日本理解特別プログラム(アジア・大洋州交流事業費)	255
	アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業1〕	334	現代日本理解特別プログラム(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	273
	アジア・文化創造協働事業〔アジアセンター文化事業2〕	346	後援名義の付与(コミュニケーションセンター)	476
	アジア・文化創造協働事業〔文化事業部〕	354	後援名義の付与(日本語国際センター)	485
	アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業1〕	356	広報(コミュニケーションセンター)	290
	アジア・文化創造協働助成〔アジアセンター文化事業2〕	357	国際交流基金海外事務所/日本センター事業	111
	アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業1〕	330	国際交流基金海外事務所/日本センター事業(日本語講座(JF講座))	
	アジア・リーダー交流〔アジアセンター文化事業2〕	331	(附属機関日本語国際センター事業費)	184
	安倍フェローシップ	284	国際交流基金海外事務所/日本センター事業(日本語講座(JF講座))	
	EPA研修(研修実施)	167	(附属機関関西国際センター事業費)	212
	EPA研修(調整員派遣)	173	国際交流基金巡回展	2
	EPA研修(日本語専門家・講師派遣)	168	国際交流顕彰事業	292
か	海外展助成(アジア・大洋州・米州交流事業費)	35	国際展	59
	海外展助成(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	61	国際図書展参加	12
	海外日本語教育企画事業(日本語事業費)	110	さ	
	海外日本語教育企画事業(附属機関関西国際センター事業費)	207	さくらネットワーク研修(企画型)	211
	海外日本語教育企画事業(紀要)	190	サンパウロ日本文化センター	445
	海外日本語教育機関支援(助成)	137	JFFアジア・パシフィック ゲートウェイ構想事業〔映像事業部〕	375
	海外日本語教師研修(企画型)	183	試験問題作成・分析評価	175
	海外日本語教師研修(国別)(附属機関日本語国際センター事業費)	179	指導的日本語教師の養成(日本語教育指導者)	185
	海外日本語教師研修(国別)(附属機関関西国際センター事業費)	206	シドニー日本文化センター	426
	海外日本語教師研修(さくら基礎)	180	市民交流支援(日米草の根交流コーディネーター派遣/JOI)	283
	海外日本語教師研修(短期)	177	ジャカルタ日本文化センター(在外事業に必要な経費)	414
	海外日本語教師研修(長期)	187	ジャカルタ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	378
	海外日本語教師研修(テーマ別)	181	ジャポニスム2018映像事業	107
	海外日本語教師研修(プロジェクト型)	182	ジャポニスム2018公演事業	105
	海外日本語教師研修〔関西国際センター〕	311	ジャポニスム2018生活文化事業	108
	海外派遣助成(アジア・大洋州・米州交流事業費)	18	ジャポニスム2018展示事業	104
	海外派遣助成(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	43	主催公演(アジア・大洋州・米州交流事業費)	15
	カイロ日本文化センター	465	主催公演(欧州・中東・アフリカ交流事業費)	40
			受託研修(附属機関日本語国際センター事業費)	188

受託研修（附属機関関西国際センター事業費）	208	日本研究ネットワーク強化助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	261
情報発信（企画開発費）	9	日本研究フェロシップ（学者・研究者 短期）（米州交流事業費）	226
情報発信（映像事業費）	95	日本研究フェロシップ（学者・研究者 短期） （アジア・大洋州交流事業費）	251
人物交流一般業務	215	日本研究フェロシップ（学者・研究者 短期） （欧州・中東・アフリカ交流事業費）	269
人物交流特定寄附	470	日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期）（米州交流事業費）	222
専門家交流（企画開発費）	8	日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期） （アジア・大洋州交流事業費）	247
専門家交流（アジア・大洋州・米州交流事業費）	38	日本研究フェロシップ（学者・研究者 長期） （欧州・中東・アフリカ交流事業費）	266
専門日本語研修（外交官・公務員）	195	日本研究フェロシップ（高砂熱学工業）	252
専門日本語研修（文化・学術専門家）	199	日本研究フェロシップ（論文執筆）（米州交流事業費）	224
総合日本語eラーニングコース開設	209	日本研究フェロシップ（論文執筆）（アジア・大洋州交流事業費）	249
ソウル日本文化センター	407	日本研究フェロシップ（論文執筆）（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	267
た 大学院プログラム（日本語教育指導者養成・修士課程）	186	日本研究プロジェクト助成（米州交流事業費）	220
大学連携日本語パートナーズ派遣	302	日本研究プロジェクト助成（アジア・大洋州交流事業費）	245
地域・草の根交流事業	278	日本研究プロジェクト助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	264
地域リーダー・若者交流助成（米州交流事業費）	229	日本祭り開催支援（アジア・大洋州・米州交流事業費）	16
地域リーダー・若者交流助成（アジア・大洋州交流事業費）	256	日本祭り開催支援（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	41
地域リーダー・若者交流助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	274	日本語学習者訪日研修（各国成績優秀者）	202
知的交流会議助成（米州交流事業費）	227	日本語学習者訪日研修（高校生）	205
知的交流会議助成（アジア・大洋州交流事業費）	253	日本語学習者訪日研修（大学生）	210
知的交流会議助成（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	271	日本語教材・教授法等開発・普及	191
知的交流強化	270	日本語専門家等派遣（日本語指導助手）	162
知的交流事業	277	日本語専門家等派遣（日本語上級専門家）	149
中国「ふれあいの場」事業	98	日本語専門家等派遣（日本語専門家）	154
中国高校生の招へい事業	100	日本語専門家等派遣（日本語専門家）〔日本語事業部〕	377
調査研究（映像事業費）	87	日本語専門家派遣（米国若手日本語教員）	164
調査研究（企画・評価費）	294	日本語特定寄附	472
図書館運営（附属機関日本語国際センター事業費）	192	日本語能力試験（JLPT）実施	174
図書館運営（附属機関関西国際センター事業費）	194	“日本語パートナーズ”（大学生訪日研修）〔関西国際センター〕	307
トロント日本文化センター	430	“日本語パートナーズ”派遣事業（2017以降）	299
な 日米協会支援事業	279	“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔関西国際センター〕	309
日米交流強化	288	“日本語パートナーズ”派遣事業（派遣前研修）〔日本語国際センター〕	308
日米交流助成	285	“日本語パートナーズ”派遣事業カウンターパート日本語教師訪日研修 〔日本語国際センター〕	310
日中知的交流強化	258	ニューデリー日本文化センター（在外事業に必要な経費）	422
日本映画上映	65	ニューデリー日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	382
日本映画上映助成	85	ニューヨーク日本文化センター	437
日本研究機関基盤整備（米州交流事業費）	218	ネットワーク整備事業（ウェブサイト構築・運営）	102
日本研究機関基盤整備（アジア・大洋州交流事業費）	242	ネットワーク整備事業（派遣・招へい）	101
日本研究機関基盤整備（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	263	ネットワーク整備事業（催し・主催）	97
日本研究特定寄附	471		
日本研究ネットワーク強化（アジア・大洋州交流事業費）	239		
日本研究ネットワーク強化（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	260		
日本研究ネットワーク強化助成（米州交流事業費）	221		
日本研究ネットワーク強化助成（アジア・大洋州交流事業費）	240		

は	パフォーミング・アーツ・ジャパン（アジア・大洋州・米州交流事業費）	31	ロサンゼルス日本文化センター	440
	パフォーミング・アーツ・ジャパン（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	57	ロンドン日本文化センター	448
	パリ日本文化会館	401		
	バンコク日本文化センター（在外事業に必要な経費）	416		
	バンコク日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	379		
	ビエンチャン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	385		
	評価法等開発・普及〔日本語国際センター〕	388		
	ブダペスト日本文化センター	456		
	プノンペン連絡事務所〔海外事務所アジアセンター事業〕	384		
	“ふれあいパートナーズ”設置事業〔日中交流センター〕	386		
	文化協力主催（アジア・大洋州・米州交流事業費）	37		
	文化協力主催（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	63		
	文化交流施設等特定寄附	474		
	文化事情調査	296		
	文化資料一般業務	216		
	北京日本学研究センター運営（北京外国語大学）	235		
	北京日本学研究センター運営（北京大学）	236		
	北京日本学研究センター研究支援（北京外国語大学）	237		
	北京日本学研究センター研究支援（北京大学）	238		
	北京日本学研究センター招へい（北京外国語大学）	231		
	北京日本学研究センター招へい（北京大学）	232		
	北京日本学研究センター派遣（北京外国語大学）	233		
	北京日本学研究センター派遣（北京大学）	234		
	北京日本文化センター	411		
	ベトナム日本文化交流センター（在外事業に必要な経費）	467		
	ベトナム日本文化交流センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	383		
	放送コンテンツ紹介	88		
	放送コンテンツ紹介（TPP）	91		
	放送コンテンツ紹介（TPP等関連）	94		
	本部ライブラリー・受付関連事業	291		
	翻訳出版助成	10		
ま	マドリッド日本文化センター	452		
	マニラ日本文化センター（在外事業に必要な経費）	418		
	マニラ日本文化センター〔海外事務所アジアセンター事業〕	380		
	ミュージアム基盤整備支援（アジア・大洋州・米州交流事業費）	30		
	ミュージアム基盤整備支援（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	56		
	メキシコ日本文化センター	442		
	モスクワ日本文化センター	461		
	催し等特定寄附	473		
ら	ラオス中等教育支援	298		
	レクチャー・デモンストレーション（アジア・大洋州・米州交流事業費）	17		
	レクチャー・デモンストレーション（欧州・中東・アフリカ交流事業費）	42		
	ローマ日本文化会館	393		